令 和 4 年 度

主要施策実績報告書

兵 庫 県 三 木 市

この報告書は、地方自治法第２３３条第５項の規定に基づき、令和４年度決算の各部門における主要な施策の成果について議会に報告するものである。

凡　　例

１　この報告書は、令和４年４月１日から令和５年３月３１日までの事務事業の実績を示すものである。

２　現在期日のないものは、すべて令和５年３月３１日現在による。

目　　次

市財政の状況

1　決算の概要 …… 1
2　令和４年度一般会計歳入・歳出決算額内訳 …… 7
3　繰越額等の状況 …… 9
4　公営企業（法適）等に対する繰出し等の状況 …… 10
5　公営企業（法非適）等に対する繰出し等の状況 …… 10
6　地方債現在高の状況 …… 11
7　債務負担行為の状況 …… 12
8　財政指標（普通会計） …… 13
9　健全化判断比率及び資金不足比率 …… 13

部門別事務事業実績

1　総合政策部
⑴　企画政策課 …… 14
⑵　デジタル推進課 …… 25
⑶　縁結び課 …… 29
⑷　秘書広報課 …… 41
⑸　危機管理課 …… 45
2　総　務　部
⑴　総　務　課 …… 50
⑵　市史編さん室 …… 56
⑶　財　政　課 …… 60
⑷　経営管理課 …… 74
⑸　税　務　課 …… 76
⑹　債権管理課 …… 83
3　市民生活部
⑴　市民協働課 …… 84
⑵　人権推進課 …… 92
⑶　市　民　課 …… 110
⑷　生活環境課 …… 116
⑸　環　境　課 …… 132
4　健康福祉部
⑴　福　祉　課 …… 141
⑵　高齢者福祉センター …… 150
⑶　障害福祉課 …… 152
⑷　子育て支援課 …… 164
⑸　健康増進課 …… 176
⑹　ワクチン接種対策室 …… 189
⑺　医療保険課 …… 195
⑻　介護保険課 …… 201

5　産業振興部
⑴　商工振興課 …… 218
⑵　観光振興課 …… 230
⑶　ゴルフのまち推進課 …… 237
⑷　農業振興課 …… 241
6　都市整備部
⑴　道路河川課 …… 252
⑵　プロジェクト推進課 …… 268
⑶　都市政策課 …… 270
㈠　三木山総合公園 …… 277
㈡　吉川総合公園 …… 279
⑷　交通政策課 …… 280
⑸　建築住宅課 …… 286
7　上下水道部下水道課 …… 294
8　会　計　室 …… 295
9　消 防 本 部 …… 297
10　議会事務局 …… 310
11　選挙管理委員会 …… 321
12　監 査 委 員 …… 329
13　公平委員会 …… 330
14　固定資産評価審査委員会 …… 331
15　農業委員会 …… 332
16　教育委員会　教育総務部
⑴　教育総務課 …… 334
⑵　教育施設課 …… 339
⑶　生涯学習課 …… 345
㈠　公民館 …… 350
㈡　図書館 …… 367
⑷　文化・スポーツ課 …… 391
㈠　市民体育館等 …… 404
㈡　堀光美術館 …… 405
㈢　みき歴史資料館 …… 408
㈣　文化会館 …… 412
17　教育委員会　教育振興部
⑴　学校教育課 …… 413
㈠　教育センター …… 419
㈡　青少年センター …… 424
⑵　学校再編室 …… 428
⑶　教育・保育課 …… 431
㈠　就学前施設 …… 444

市 財 政 の 状 況

１　決算の概要

令和４年度三木市一般会計決算規模

歳入総額　362 億 5,557 万 1 千円（前年度 375 億　755 万 3 千円）
歳出総額　357 億 2,750 万 8 千円（前年度 365 億 1,427 万 5 千円）

決算規模は、前年度に比べ、歳入で 12 億 5,198 万 2 千円（△3.3%）、歳出で 7 億 8,676 万 7 千円（△2.2%）それぞれ減額した。

歳入を主な項目で前年度と比較すると、市税は、コロナ禍の影響などで法人市民税が 5,473 万 2 千円（△6.8%）減少したものの、固定資産税が家屋及び償却資産の伸びにより 2 億 364 万 8 千円（3.7%）増加し、市税全体では 2 億 1,326 万 3 千円（1.9%）増加した。

ゴルフ場利用税交付金は、前年度から 305 万 6 千円（△0.5%）の減少となった。

地方特例交付金は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金が 3 億 3,972 万 8 千円の減となり、地方特例交付金全体で 3 億 4,605 万 8 千円（△81.3%）減少した。

地方交付税は、普通交付税が 5,692 万 2 千円（△1.1%）の減少となり、特別交付税とあわせた交付税全体では 4,575 万 7 千円（△0.8%）減少した。

分担金及び負担金は、令和 3 年度は県立総合射撃場（仮称）の周辺整備に係る県負担金 1 億円を受け入れたが、皆減となったことなどで 1 億 26 万 8 千円（△74.5%）減少した。

国庫支出金は、子育て世帯や住民税非課税世帯に対する給付金の減などで国庫支出金全体では 13 億 3,611 万 6 千円（△17.4%）減少した。

寄附金は、ふるさと納税寄附金の増加などにより 3 億 2,619 万円（49.0%）増加した。

繰入金は、神戸電鉄粟生線三木駅再生事業などの事業の財源として、こころのふるさと三木応援基金など特定の目的のための基金を繰り入れ、繰入金全体で 4 億 656 万 8 千円（247.1%）増加した。なお、収支不足を補うための財政基金の取り崩しは行わなかった。

繰越金は、令和 3 年度の決算剰余金 9 億 3,746 万 9 千円を受け入れたことで、7 億 1,733 万 4 千円（260.0%）増加した。

市債は、借換債が 2 億 8,440 万円増加した一方、臨時財政対策債が 10 億 7,120 万円減少したことなどで、市債全体で 12 億 9,640 万円（△34.8%）減少した。

次に、歳出を性質別に増減の大きいもので前年度と比較すると、扶助費は、令和 3 年度に子育て世帯に対して児童 1 人当たり 10 万円を給付した未来応援給付金や住民税非課税世帯に 1 世帯当たり 10 万円を給付した臨時特別給付金が終了したことなどで 11 億 4,334 万 9 千円（△13.0%）減少した。

普通建設事業費は、道路や橋りょう、学校施設の改修等に係る事業費の減により 3 億 9,408 万 3 千円（△15.6%）減少した。

投資出資及び貸付金は、令和 3 年度に実施した国民健康保険特別会計に対する過去の累積赤字解消のための貸し付けが皆減となり 1 億 9,041 万 8 千円（△23.7%）減少した。

繰出金は、国民健康保険特別会計の財政健全化を進めたことで繰出金が減少したことなど

で、1億3,886万円（△5.9%）減少した。

一方、物件費は、電気やガス、その他の物価の高騰の影響を受けたほか、市民生活応援チケット事業の実施による委託料の増加などで、3億4,368万1千円（6.5%）増加した。

補助費は、過年度に受け入れた国庫支出金の返還が増加したことなどにより、3億9,009万6千円（7.3%）増加した。

公債費は、過去に発行した償還期間が10年を超える市債の借り換えの増加などで2億5,947万円（5.9%）増加した。

また、歳出を目的別に増減の大きいもので前年度と比較すると、民生費は16億5,914万円（△11.5%）、衛生費は3億1,381万4千円（△11.0%）それぞれ減少した。

一方、総務費は5億1,908万2千円(12.2%)、商工費は2億7万9千円(15.1%)、公債費は2億5,947万円(5.9%)増加した。

この結果、一般会計の歳入歳出差引額は5億2,806万3千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源1億3,404万3千円を差し引いた実質収支額は3億9,402万円の黒字となった。

一般会計に属する基金は、前年度繰越金の一部やふるさと納税寄附金など9億8,114万1千円を積み立てる一方、こころのふるさと三木応援基金や公共施設整備基金など合わせて5億7,074万3千円を取り崩したため、出納整理期間終了後の現在高は64億6,158万1千円となった。

一般会計の市債は、14億1,590万円の発行に対し、34億3,353万4千円の元金を償還したため、残高は20億1,763万4千円減少し、年度末の現在高は356億8,931万5千円となった。

令和4年度決算は、令和3年度からの繰越金が例年に比べて大幅に増加したため歳入が上振れした。一方で、歳出においては、コロナ禍の影響が続く中において、電気やガス、その他の物価が急激に高騰し、その影響を強く受けたものとなった。

なお、令和4年度は「三木市財政健全化計画」の取組の初年度に当たり、同年度の取組による効果を含んだ決算となっている。

特別会計では、全体で歳入総額180億2,561万5千円、歳出総額178億7,280万7千円、歳入歳出差引額は1億5,280万8千円となった。

企業会計の収益的収支については、水道事業会計において、収益面では人口減少や節水意識の向上などにより一般家庭用の給水量が減少し、給水収益が減少している。また、費用面では固定資産除却費の増加などにより費用全体で3,306万2千円増加し、当年度純損益は1億6,390万9千円の黒字となった。

また、下水道事業会計においては、収益面では、使用料収入が一般家庭用以外で増加したものの一般家庭用が減少したことで、使用料収入全体では減少となった。一般会計からの繰入金は基準内繰入対象額の減により減少し、収益全体では2,887万3千円減少となった。また、費用面では流域下水道負担金が増加したものの、支払利息や資産減耗費が減少したため費用全体では1,697万7千円減少し、当年度純損益は1億1,143万4千円の黒字となった。

一方、企業会計の資本的収支については、水道事業会計及び下水道事業会計ともに、支出

額に対し収入額が不足したため、損益勘定留保資金等で補塡した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政健全化指標については、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額が発生していないため非該当であり、また、実質公債費比率は5.7%（3か年平均）、将来負担比率は26.8%といずれも早期健全化基準を下回った。

資金不足比率については、水道事業会計、下水道事業会計のいずれの会計においても資金不足額が発生していないため非該当となった。

(1)　一般会計

（単位：千円）

区　　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度
A 歳入総額	41,555,334	37,507,553	36,255,571
B 歳出総額	41,279,391	36,514,275	35,727,508
C 歳入歳出差引額 (A-B)	275,943	993,278	528,063
D 翌年度へ繰り越すべき財源	185,353	55,809	134,043
E 実質収支 (C-D)	90,590	937,469	394,020
F 単年度収支	67,186	846,879	△543,449
G 積立金	13,753	46,002	469,128
H 繰上償還金	0	0	0
I 積立金取崩し額	250,000	0	0
J 実質単年度収支 (F+G+H-I)	△169,061	892,881	△74,321

(2)　国民健康保険特別会計

（単位：千円）

区　　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度
A 歳入総額	8,956,088	9,374,723	9,009,580
B 歳出総額	9,241,734	9,374,723	8,923,394
C 歳入歳出差引額 (A-B)	△285,646	0	86,186
D 繰越又は支払繰延等	0	0	0
E 実質収支 (C-D)	△285,646	0	86,186
F 単年度収支	△88,239	285,646	86,186
G 積立金	0	0	0
H 積立金取崩し額	0	0	0
I 実質単年度収支 (F+G-H)	△88,239	285,646	86,186
J 財源補塡的な歳入歳出差引額	264,158	453,131	76,857
K 再差引 (E-J)	△549,804	△453,131	9,329

(3)　介護保険特別会計

（単位：千円）

区　　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度
A 歳入総額	7,111,635	7,220,582	7,238,791
B 歳出総額	6,989,551	7,171,903	7,205,366
C 歳入歳出差引額 (A-B)	122,084	48,679	33,425
D 繰越又は支払繰延等	0	0	0
E 実質収支 (C-D)	122,084	48,679	33,425
F 単年度収支	△43,830	△73,405	△15,254
G 積立金	167,200	130,759	865
H 積立金取崩し額	0	0	0
I 実質単年度収支 (F+G-H)	123,370	57,354	△14,389
J 財源補填的な歳入歳出差引額	0	0	0
K 再差引 (E-J)	122,084	48,679	33,425

(4)　後期高齢者医療事業特別会計

（単位：千円）

区　　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度
A 歳入総額	1,419,184	1,454,355	1,494,679
B 歳出総額	1,387,664	1,423,265	1,461,771
C 歳入歳出差引額 (A-B)	31,520	31,090	32,908
D 繰越又は支払繰延額	0	0	0
E 実質収支 (C-D)	31,520	31,090	32,908
F 単年度収支	3,638	△430	1,818
G 実質単年度収支	3,638	△430	1,818

(5)　学校給食事業特別会計

（単位：千円）

区　　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度
Ａ 歳　入　総　額	270,525	277,848	282,565
Ｂ 歳　出　総　額	268,933	277,844	282,276
Ｃ 歳入歳出差引額 (A-B)	1,592	4	289
Ｄ 翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0
Ｅ 実　質　収　支 (C-D)	1,592	4	289
Ｆ 単　年　度　収　支	1,440	△1,588	285
Ｇ 積　立　金	165	0	639
Ｈ 積立金取崩し額	0	4,380	0
Ｉ 実質単年度収支 (F+G-H)	1,605	△5,968	924

(6)　企業会計

（単位：千円）

区　　分		収入総額	支出総額	差引収支額
水道事業会計	収益的収支	1,741,521	1,577,612	163,909
	資本的収支	109,248	654,633	△545,385
下水道事業会計	収益的収支	2,377,679	2,266,245	111,434
	資本的収支	1,298,336	2,259,064	△960,728

２　令和４年度一般会計歳入・歳出決算額内訳

(1)　歳　入

（単位：千円、％）

款	決算額	左の内訳		構成比	対前年度増減率
		特定財源	一般財源		
1　市税	11,464,407	0	11,464,407	31.6	1.9
2　地方譲与税	246,009	0	246,009	0.7	△7.5
3　利子割交付金	5,609	0	5,609	0.0	△36.3
4　配当割交付金	82,931	0	82,931	0.2	△6.8
5　株式等譲渡所得割交付金	59,085	0	59,085	0.2	△43.7
6　法人事業税交付金	171,713	0	171,713	0.5	30.2
7　地方消費税交付金	1,812,349	0	1,812,349	5.0	3.4
8　ゴルフ場利用税交付金	566,542	0	566,542	1.6	△0.5
9　環境性能割交付金	48,724	0	48,724	0.1	25.6
10　地方特例交付金	79,436	0	79,436	0.2	△81.3
11　地方交付税	6,027,641	0	6,027,641	16.6	△0.8
12　交通安全対策特別交付金	12,692	0	12,692	0.0	△13.6
13　分担金及び負担金	34,301	34,301	0	0.1	△74.5
14　使用料及び手数料	441,179	360,033	81,146	1.2	△2.6
15　国庫支出金	6,322,101	5,442,921	879,180	17.4	△17.4
16　県支出金	2,562,793	2,505,495	57,298	7.1	6.2
17　財産収入	23,091	2,187	20,904	0.1	47.9
18　寄附金	991,932	952,673	39,259	2.7	49.0
19　繰入金	571,121	570,743	378	1.6	247.1
20　繰越金	993,278	55,809	937,469	2.8	260.0
21　諸収入	1,305,678	1,200,065	105,613	3.6	2.5
22　市債	2,432,200	2,021,000	411,200	6.7	△34.8
23　自動車取得税交付金	759	0	759	0.0	皆増
歳入合計	36,255,571	13,145,227	23,110,344	100.0	△3.3

(2) 歳 出

ア 性質別内訳

（単位：千円、%）

性質別		決算額	左の内訳		構成比	対前年度増減率
			特定財源	一般財源		
1 人件費		5,902,073	452,467	5,449,606	16.5	△2.0
2 物件費		5,659,074	1,552,312	4,106,762	15.8	6.5
3 扶助費		7,620,202	5,438,736	2,181,466	21.3	△13.0
4 補助費等		5,708,672	931,900	4,776,772	16.0	7.3
5 維持補修費		99,309	35,174	64,135	0.3	4.6
6 普通建設事業費		2,133,736	1,695,926	437,810	6.0	△15.6
内訳	(1) 補助事業費	1,002,449	886,328	116,121	2.8	△13.7
	(2) 単独事業費	1,131,287	809,598	321,689	3.2	△17.2
7 災害復旧事業費		136,970	124,875	12,095	0.4	114.1
8 公債費		4,643,595	1,093,082	3,550,513	13.0	5.9
9 積立金		981,141	480,876	500,265	2.8	15.0
10 投資出資及び貸付金		612,178	612,100	78	1.7	△23.7
11 繰出金		2,230,558	727,779	1,502,779	6.2	△5.9
歳出合計		35,727,508	13,145,227	22,582,281	100.0	△2.2

イ 目的別内訳

（単位：千円、%）

款	決算額	左の内訳		構成比	対前年度増減率
		特定財源	一般財源		
1 議会費	196,859	0	196,859	0.5	△4.9
2 総務費	4,773,164	1,390,447	3,382,717	13.4	12.2
3 民生費	12,806,792	6,701,425	6,105,367	35.8	△11.5
4 衛生費	2,536,918	912,679	1,624,239	7.1	△11.0
5 労働費	121,042	91,675	29,367	0.3	△9.0
6 農林業費	712,980	361,216	351,764	2.0	11.4
7 商工費	1,523,128	624,741	898,387	4.3	15.1
8 土木費	2,322,399	1,211,960	1,110,439	6.5	△0.0
9 消防費	971,277	82,770	888,507	2.7	△1.8
10 教育費	3,221,248	550,357	2,670,891	9.0	3.8
11 災害復旧費	127,452	124,875	2,577	0.4	115.3
12 公債費	4,643,595	1,093,082	3,550,513	13.0	5.9
13 諸支出金	1,770,654	0	1,770,654	5.0	△0.7
歳出合計	35,727,508	13,145,227	22,582,281	100.0	△2.2

3　繰越額等の状況

（単位：千円）

区　　分	1 継　続　費 逓次繰越額	2 繰越明許費 繰　越　額	3 事故繰越し 繰　越　額	合　計 (1～3) a	未収入 特定財源 b	b の 内 訳			翌年度に繰り越すべき財源 a － b
						国庫支出金	地 方 債	そ の 他	
1　普通建設事業費		934,687		934,687	836,951	211,941	606,700	18,310	97,736
(1)　補助事業費		446,487		446,487	429,641	211,941	201,700	16,000	16,846
(2)　単独事業費		488,200		488,200	407,310		405,000	2,310	80,890
2　災害復旧事業費		7,500		7,500	6,700		6,700		800
(1)　補助事業費									
(2)　単独事業費		7,500		7,500	6,700		6,700		800
3　そ　の　他		72,417	17,482	89,899	54,392	17,972		36,420	35,507
合　計　(1～3)　A		1,014,604	17,482	1,032,086	898,043	229,913	613,400	54,730	134,043
未収入特定財源　B		898,043		898,043					
翌年度に繰り越すべき財源 A－B		116,561	17,482	134,043					

4　公営企業（法適）等に対する繰出し等の状況

（単位：千円）

会計別＼資金別		繰出し											繰入れ			
		1 負担金	2 補助金	3 出資金	4 貸付金	合計 (1～4) A	A の内訳 1 運転資金繰出	2 事務費繰出	3 建設費繰出	4 公債費財源繰出	5 赤字補填財源繰出	6 その他繰出	1 貸付金元利収入	繰入金 2 借入金的繰入	3 その他繰入	合計 (1～3)
公営企業会計等	(1) 水道事業	2,093				2,093			2,093							
	(2) 下水道事業	55,608	826,392			882,000		30,356		842,587	9,057					
	計	57,701	826,392			884,093		30,356	2,093	842,587	9,057					

※　農業共済事業特別会計は令和元年度で廃止

5　公営企業（法非適）等に対する繰出し等の状況

（単位：千円）

会計別＼資金別	繰出し							繰入れ		
	1 運転資金繰出	2 事務費繰出	3 建設費繰出	4 公債費財源繰出	5 赤字補填財源繰出	6 その他繰出	合計 (1～6)	1 借入金的繰入	2 その他繰入	合計 (1～2)
1 国民健康保険会計		100,782			31,835	530,114	662,731			
2 介護保険会計		202,650				916,047	1,118,697			
3 後期高齢者医療事業会計		28,877				251,898	280,775			
4 基金									570,743	570,743
5 財産区									378	378
合計		332,309			31,835	1,698,059	2,062,203		571,121	571,121

6　地方債現在高の状況

（単位：千円）

区分	令和３年度末現在高 (A)	令和４年度発行額 (B)	令和４年度元利償還額			(D)の財源内訳		差引現在高 (A＋B－C) (E)	(E)の借入先別内訳	
			元金 (C)	利子	計 (D)	特定財源	一般財源等		財政融資資金・旧郵政公社資金	その他
1 公共事業等債	1,022,458	143,900	79,345	4,693	84,038		84,038	1,087,013	215,803	871,210
2 防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債	347,600	84,200	10,437	694	11,131		11,131	421,363	421,363	
3 公営住宅建設事業債	651,789		125,282	6,090	131,372	76,782	54,590	526,507	252,705	273,802
4 災害復旧事業債	281,007	11,000	40,396	73	40,469		40,469	251,611	251,611	
5 全国防災事業債	167,014		23,513	318	23,831		23,831	143,501		143,501
6 教育・福祉施設等整備事業債	3,333,045	232,200	268,496	17,079	285,575		285,575	3,296,749	1,432,682	1,864,067
7 一般単独事業債	15,588,093	418,500	1,483,209	122,826	1,606,035		1,606,035	14,523,384		14,523,384
8 公共用地先行取得等事業債	100,800		16,800	193	16,993		16,993	84,000		84,000
9 財源対策債	620,841	114,900	70,259	3,510	73,769		73,769	665,482	192,249	473,233
10 減収補填債	134,400			81	81		81	134,400	134,400	
11 減税補填債	108,851		37,893	156	38,049		38,049	70,958	70,958	
12 臨時財政対策債	14,447,524	411,200	1,231,758	26,109	1,257,867		1,257,867	13,626,966	7,277,412	6,349,554
13 県貸付金	112,220		13,600	73	13,673		13,673	98,620		98,620
14 病院事業債（一般会計出資債）	791,307		32,546	11,866	44,412		44,412	758,761		758,761
一般会計（小計）①	37,706,949	1,415,900	3,433,534	193,761	3,627,295	76,782	3,550,513	35,689,315	10,249,183	25,440,132
下水道事業会計	19,136,069	852,100	1,841,013	260,048	2,101,061	577,300	1,523,761	18,147,156	5,726,714	12,420,442
企業会計（小計）②	19,136,069	852,100	1,841,013	260,048	2,101,061	577,300	1,523,761	18,147,156	5,726,714	12,420,442
合計（①＋②）③	56,843,018	2,268,000	5,274,547	453,809	5,728,356	654,082	5,074,274	53,836,471	15,975,897	37,860,574
旧病院事業の清算のため一般会計が水道事業会計から借り入れた額 ④	1,200,000		100,000	12,000	112,000		112,000	1,100,000		1,100,000
実質的な地方債現在高（③－④）	55,643,018	2,268,000	5,174,547	441,809	5,616,356	654,082	4,962,274	52,736,471	15,975,897	36,760,574

7　債務負担行為の状況

（単位：千円）

区　　分	債務負担行為限度額 (A)	令和５年度以降の支出予定額 (B)	左の財源内訳				(B)のうち令和４年度末までに相手方の行為の履行があったもの等
			国県支出金	地方債	その他	一般財源等	
(1)　物件の購入等に係るもの	264,732	89,814				89,814	58,700
(2)　債務保証又は損失補償に係るもの	2,000,000						
(3)　その他	8,751,250	5,193,009	52,112			5,140,897	
合　　計	11,015,982	5,282,823	52,112			5,230,711	58,700

区　　分	令和４年度支出額 (C)	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源等
(1)　物件の購入等に係るもの	29,757				29,757
(2)　債務保証又は損失補償に係るもの					
(3)　その他	964,347	70,000			894,347
合　　計	994,104	70,000			924,104

８　財政指標（普通会計）

（単位：％）

区　分	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
経常収支比率	(　98.7) 92.0	(　99.8) 94.2	(　100.7) 94.7	(　94.2) 87.6	(　95.3) 93.3

注）（　）は、減収補塡債（特例分）、猶予特例債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の経常収支比率

９　健全化判断比率及び資金不足比率

法３条関連　（単位：％）

区　分		平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
実質公債費比率	単年度	2.4	3.4	4.8	5.8	6.6
	３か年平均	3.3	3.1	3.5	4.6	5.7
実質赤字比率	単年度	－	－	－	－	－
連結実質赤字比率	単年度	－	－	－	－	－
将来負担比率	単年度	41.5	40.0	39.6	35.3	26.8

注）「－」は、数値が生じていないことを示す。

法２２条関連　（単位：％）

区　分		平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
資金不足比率	水道事業会計	－	－	－	－	－
	下水道事業会計	－	－	－	－	－
	農業共済事業会計	－	－	－	－	－

注）「－」は、数値が生じていないことを示す。

(参考)健全化判断比率に係る早期健全化基準等（単位：％）

	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	25.0	35.0
実質赤字比率	12.53	20.00
連結実質赤字比率	17.53	30.00
将来負担比率	350.0	

	経営健全化基準
資金不足比率	20.0

部門別事務事業実績

1　総 合 政 策 部

(1)　企画政策課 …… 14
(2)　デジタル推進課 …… 25
(3)　縁 結 び 課 …… 29
(4)　秘書広報課 …… 41
(5)　危機管理課 …… 45

企画政策課

1　企画関係

(1)　総合計画の進捗管理

10年間の市政の羅針盤として策定した総合計画（基本構想及び基本計画）を着実に推進するため、進捗管理を行った。

ア　第3期実施計画の策定

基本計画で定めた施策等を効果的に推進するため、今後市として取り組む事業の内容を当初予算ベースで記載した実施計画を5月に策定した。計画期間は令和4～6年度（3年間）とし、毎年度更新を行い事業の進捗状況を把握するとともに、社会情勢、財政状況などを踏まえ計画の内容を見直す。

(2)　総合教育会議

教育に関する予算の編成・執行や条例の提案などの重要な権限を有する市長と、教育行政全般を担う教育委員会とが十分な意思疎通を図り、本市教育の課題やあるべき姿を共有することにより、連携して効果的に教育行政を推進していくことを目的として、「三木市総合教育会議」を設置している。令和4年8月17日に三木市の地域資源を活用した学習や体験的な学習及び地域の子どもは地域が育てる「三木モデル」を議題として開催した。

(3)　廃校利活用

学校再編により廃校となった学校の利活用に係る全庁的な検討を行うため、廃校利活用検討委員会を設置し検討を行った。また地域との意見交換会を開催し、廃校施設の利活用について意見交換を行った。

ア　廃校利活用検討委員会（庁内）の開催

廃校利活用検討委員会を3回開催し、プロポーザル募集要項や審査結果等の協議、各地域での地域案の進捗状況等を報告した。（令和4年4月19日、9月22日、令和5年3月23日）

イ　廃校施設の利活用に係る地域との意見交換会等の開催

(ｱ)　旧中吉川小学校、旧上吉川小学校、旧東吉川小学校

旧中吉川小学校、旧上吉川小学校については、地域での利活用の意向がなかったため、賃貸借による民間公募を実施した。旧東吉川小学校については、借地の状況など地域へ説明し、地域案の有無を確認した。吉川地区については、地域との意見交換会を2回開催した。（令和4年10月22日、令和5年3月27日）

(ｲ)　旧志染中学校

地域の利活用案について、地域と意見交換を実施した。また、市街化調整区域に係る地域の利活用案の実施に向け、県と調整した。

(ｳ)　旧星陽中学校

地域の利活用案の事業内容や運営方法等について地域と協議をした。地域において利活用案のとりまとめや事業内容の精査を実施している。

ウ　廃校利活用事業者選定プロポーザルの実施

(ｱ)　旧中吉川小学校

応募事業者数	優先交渉権者
2者	株式会社ハヤブサ

(ｲ)　旧上吉川小学校

回数	応募事業者数	優先交渉権者
第1回	1者	なし
第2回	4者	株式会社 shoichi

(4)　広域行政

近隣市町等との広域連携に伴う調整等を行った。

ア　播磨広域連携協議会（13市9町）

播磨地域が各市町の個性を生かしつつ連携を図り、防災や観光など広域的課題解決に向け

た取組の推進により、播磨の存在感を全国に発信及び播磨地域の総合力を高めることを目的として設置。令和４年４月 25 日総会開催。

イ　神戸隣接市・町長懇話会（8 市 1 町）

神戸市と隣接する市町が広域的な行政課題や広域行政の在り方などについて協議するとともに、市町相互の交流を通じて地域全体の広域的な発展を図るため設置。

ウ　播磨内陸広域行政協議会(5 市 1 町)

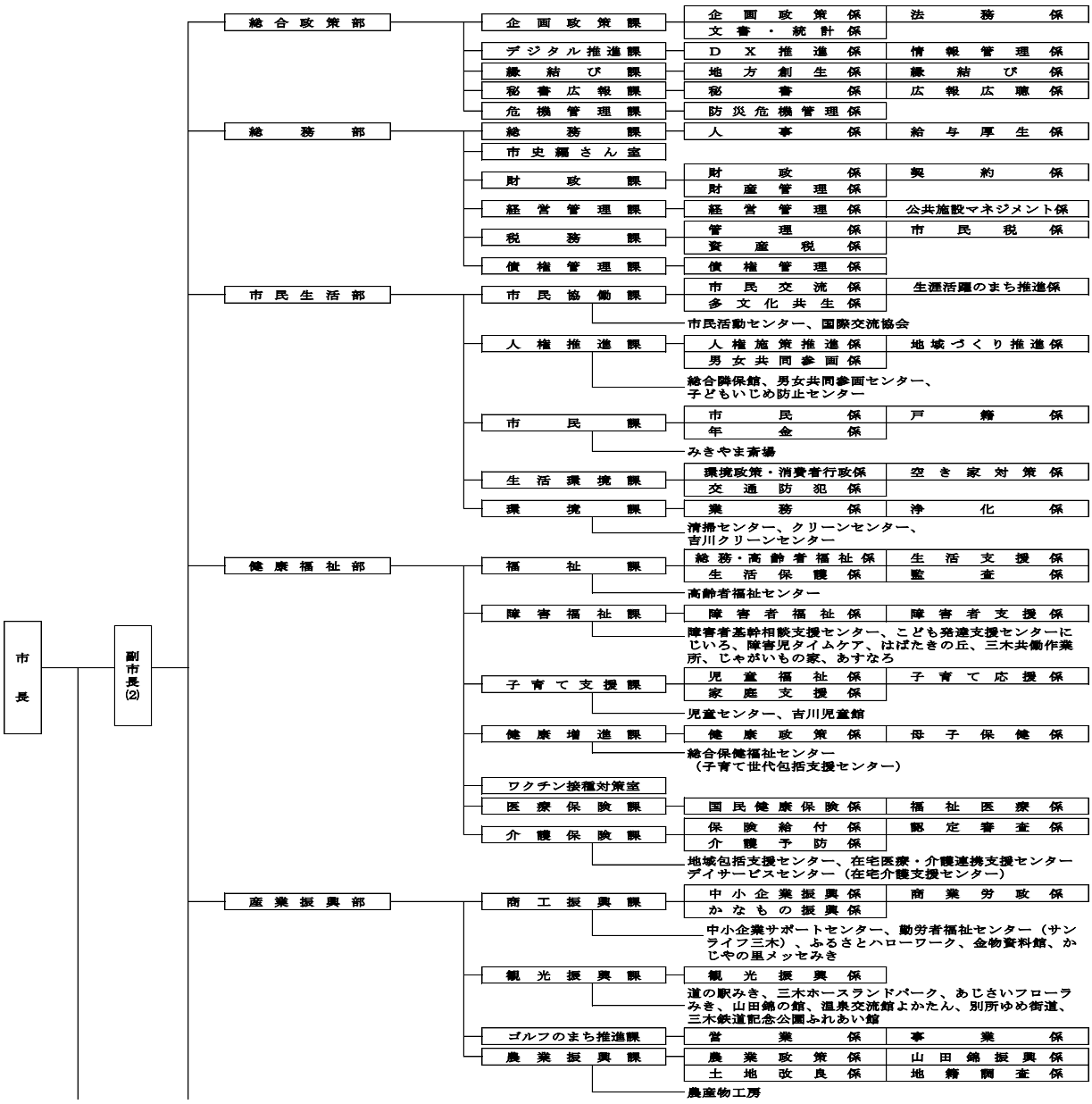
播磨内陸に位置する 5 市 1 町に共通する広域的な諸問題について協議し、市町連携を図るため設置。令和４年５月 23 日協議会開催。

(5)　市の組織及び権限の配分

令和４年度は、デジタル技術を活用した市民サービスの更なる向上と、行政手続のオンライン化を進めるため、総合政策部にデジタル推進課を新設し、ＤＸ推進係を置くとともに、企画政策課情報政策係を同課へ移管し情報管理係とした。

また、押印廃止による市民の負担軽減及び利便性の向上並びにデジタル社会に対応した適正な文書管理及び情報公開を法務係の法制事務と一体的に取り組むため、総務部総務課文書・統計係を総合政策部企画政策課へ移管した。

三木市組織図（令和４年４月１日現在）



- 都市整備部
  - 道路河川課
    - 管理係
    - 工事補修係
    - 用地係
  - プロジェクト推進課
    - プロジェクト推進係
  - 都市政策課
    - 都市計画係
    - 公園緑地係
    - 三木山総合公園、吉川総合公園
  - 交通政策課
    - 交通政策係
    - 自由が丘中公園バス待合施設
  - 建築住宅課
    - 指導係
    - 建築係
    - 住宅係
- （総務部）
  （市民生活部）
  （健康福祉部）
  （産業振興部）
  （都市整備部）
  - 吉川支所
    - 市民生活課
      - 市民生活係
    - 健康福祉課
      - 健康福祉係
      - 吉川健康福祉センター
    - 地域振興課
      - 地域振興係
- 上下水道部
  - 水道業務課
    - 経営管理係
    - 給水係
    - 営業係
  - 水道工務課
    - 工務係
    - 施設係
  - 下水道課
    - 下水道業務係
    - 下水道工務係
    - 下水道管理係
    - 吉川浄化センター
- 会計室
  - 審査係
  - 出納係
- 消防本部
  - 総務課
    - 企画係
    - 管理係
  - 予防課
    - 予防係
    - 危険物係
  - 消防署
    - 警防課
      - 1部
        - 警防第1係
        - 消防第1係
      - 2部
        - 警防第2係
        - 消防第2係
      - 指令第1係
        - 指令第2係
    - 救急救助課
      - 救急第1係
      - 救助装備第1係
      - 救急第2係
      - 救助装備第2係
    - 広野分署
      - 消防第1係
      - 消防第2係
    - 吉川分署
      - 消防第1係
      - 消防第2係
- 議会
  - 事務局
    - 庶務係
    - 議事調査係
- 選挙管理委員会
  - 事務局
- 監査委員
  - 事務局
- 公平委員会
  - 事務局
- 固定資産評価審査委員会
  - 事務局
- 農業委員会
  - 事務局
- 教育委員会
  - 教育長
  - 事務局
    - 教育総務部
      - 教育総務課
        - 政策係
        - 庶務係
      - 教育施設課
        - 施設係
        - 給食係
        - 学校給食調理場
      - 生涯学習課
        - 社会教育係
        - 公民館運営係
        - 中央公民館、三木南交流センター、別所町公民館、志染町公民館、細川町公民館、口吉川町公民館、緑が丘町公民館、自由が丘公民館、青山公民館、吉川町公民館
        - 三木コミュニティスポーツセンター、福井コミュニティセンター、まなびの郷みずほ、別所ふるさと交流館、三木ホースランドパーク（エオの森）
        - 図書館（中央、青山、吉川）
      - 文化・スポーツ課
        - 文化芸術係
        - 文化遺産係
        - スポーツ係
        - 堀光美術館、みき歴史資料館、文化会館、勤労者体育センター（市民体育館）
    - 教育振興部
      - 学校教育課
        - 学校指導係
        - 学事係
        - 教職員係
        - 教育センター
          - 青少年センター
        - 小・中・特別支援学校
      - 学校再編室
      - 教育・保育課
        - 指導係
        - アフタースクール係
        - 入所・給付係
        - 三樹幼稚園、広野幼稚園、自由が丘幼稚園、緑が丘東幼稚園
        - 別所認定こども園
        - 志染保育所
        - アフタースクール

(6)　企画書及び報告書の運用

各所属から市長協議を要する事項や市長へ報告しておくべき事項として提出のあった企画書及び報告書を取りまとめ市長へ提出した。

提出件数　　2,455 件

(7)　職員提案

市民サービスの向上、市の活性化や事務事業の改善等に関する提案を奨励することにより、職員の創造的思考と改善意識の高揚並びに効率的な行政運営を図ることを目的として、職員から提案を募集し、審査・採否の決定を行った。

ア　応募件数　19 件

イ　審査結果　採用 6 件

(8)　市民意見公募手続制度の実施

三木市市民意見公募手続条例に基づき、政策形成過程における計画等の素案を公表し、市民から意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行う市民意見公募手続制度（パブリックコメント）の適正な運用に努めた。

令和 4 年度に実施した意見募集の結果は、次のとおりである。

案 件 名	募集期間	提出された意見
三木市太陽光発電施設の設置に関する条例（案）	令和 4 年 6 月 6 日～7 月 5 日	7 件
神戸電鉄粟生線地域公共交通計画（案）	令和 4 年 10 月 3 日～11 月 2 日	9 件
第 10 次三木市交通安全計画（案）	令和 5 年 2 月 20 日～3 月 22 日	0 件

2　法制関係

(1)　例規の審査及び公布

条例、規則、訓令等の例規の制定、改廃について、その内容及び形式等に検討を加え、その適法性及び妥当性の確保に努めた。

令和 4 年度中に公布した条例、規則、訓令は、次のとおりである。

ア　条例　28 件

公布年月日	番号	条　　例　　名
R4. 5.13	17	三木市議会委員会条例の一部を改正する条例
R4. 6.27	18	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 9.29	19	三木市太陽光発電施設の設置に関する条例
R4. 9.29	20	職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 9.29	21	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 9.29	22	三木市税条例及び三木市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
R4. 9.29	23	三木市都市公園条例の一部を改正する条例
R4.12.22	24	三木市個人情報保護法施行条例
R4.12.22	25	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
R4.12.22	26	三木市議会議員及び三木市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例

R4.12.22	27	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例
R4.12.22	28	職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例
R4.12.22	29	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
R4.12.22	30	三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
R4.12.22	31	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
R4.12.22	32	三木市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
R5. 3.28	1	三木市学校給食審議会条例
R5. 3.28	2	職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	3	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	4	三木市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	5	三木市敬老祝金条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	6	三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	7	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	8	三木市企業立地促進条例の一部を改正する条例
R5. 3.28	9	三木市消防団条例の一部を改正する条例
R5. 3.31	10	三木市税条例の一部を改正する条例
R5. 3.31	11	三木市都市計画税条例の一部を改正する条例
R5. 3.31	12	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

イ　規則　39 件

公布年月日	番号	規　　則　　名
R4. 5.30	19	三木市財務規則の一部を改正する規則
R4. 5.31	20	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R4. 5.31	21	三木市児童手当事務処理規則の一部を改正する規則
R4. 5.17	22	三木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R4. 9.29	23	三木市環境保全条例施行規則の一部を改正する規則
R4. 9.29	24	三木市太陽光発電施設の設置に関する条例施行規則
R4. 9.30	25	一般職の職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R4. 9.30	26	会計年度任用職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則
R4. 9.30	27	職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則
R4. 9.22	28	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R4. 4. 1	29	三木市消防危険物規則の一部を改正する規則
R4. 4. 1	30	三木市火災予防規則の一部を改正する規則
R4.12. 1	31	災害による被災者に対する市税等の減免に関する規則の一部を改正する規則
R4.12.13	32	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R4. 4. 1	33	三木市消防吏員服制規則の一部を改正する規則
R4.12. 1	34	三木市公共施設整備基金管理規則の一部を改正する規則
R4.12.22	35	一般職の職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R4.12.22	36	三木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則
R4.12.22	37	技能労務会計年度任用職員の給与に関する規則
R5. 2. 1	1	三木市個人情報保護法等施行細則

R5. 1.18	2	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.14	3	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R5. 3.24	4	三木市子ども・子育て支援法等施行細則
R5. 3.29	5	三木市消防団規則の一部を改正する規則
R5. 3.28	6	三木市敬老祝金条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	7	三木市営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.20	8	職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則
R5. 3.20	9	一般職の職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則
R5. 3.20	10	三木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則
R5. 3.28	11	職員の勤務時間等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.28	12	三木市職員の旅費に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.28	13	三木市消防団員等公務災害補償条例第 9 条の 2 第 1 項の規則で定める金額を定める規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	14	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	15	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第 1 号被保険者に対する介護保険料の減免に関する規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	16	職員の勤務時間等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	17	職員の定年等に関する条例施行規則
R5. 3.31	18	三木市事務分掌規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	19	三木市立市民活動センター条例施行規則の一部を改正する規則
R5. 3.31	20	三木市契約規則の一部を改正する規則

ウ　訓令　0 件

(2)　例規のデータベースの管理

例規データベースについて、年 4 回の内容更新を行うとともに、年度版による単行本を発行した。

(3)　市議会の招集及び議案の調製等

市議会定例会及び臨時会の招集に関する事務並びに提出議案、説明資料の審査及び調製を行った。

(4)　市議会定例会及び臨時会の答弁調整及び委員会資料の取りまとめ

市議会定例会及び臨時会の答弁調整に関する事務、各常任委員会及び決算特別委員会へ提出する資料の取りまとめに関する事務を行った。

(5)　主要施策実績報告書の編集及び発行

令和 3 年度の主要施策実績報告書を作成し、市議会議員、各行政委員会委員及び各所属に配布するとともに、市民へ周知するため、市ホームページに掲載した。

(6)　行政不服審査会

審理員が行った審理手続の適正性や、法令解釈を含めた審査庁の審査請求についての判断の妥当性を第三者の立場から検討することにより、裁決の客観性・公正性を高めることを目的として、「三木市行政不服審査会」を設置している。

なお、令和 4 年度は、行政不服審査法に基づき、市長からの諮問を受けて、三木市行政不服審査会を 2 回開催し、諮問案件を審議した。

(7)　法務研修の実施

市の例規（条例、規則、要綱等）について市職員として最低限知っておくべき基礎知識を習得

し、業務に活用できる職員の育成を目的として研修を行った。

No.	実施日	研修目的	参加者数
1	10月7日	1　市の例規についての説明 2　例規の制定・改廃時の起案手順の説明	34人
2	2月24日	1　市の例規についての説明 2　例規の制定・改廃時の起案手順の説明	10人
計			44人

(8)　法務専門員による事務事業の支援

職員が日々の業務の中で発生した法律問題に対し、適切に対処できる能力を向上させるため、法律実務に精通した弁護士資格を有する職員を法務専門員として任用し、指導、助言を行った。

また、令和4年度においては、職員の法律に係る知識の底上げを図るために法律学習支援を実施し、法務専門員による助言・解説などのサポートを受ける機会を設けることによって、自学する職員を支援した。

ア　任用期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

イ　実施状況

原則として、週1回、相談日を設定し、1件1時間として5件まで相談対応している。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施日数	4	4	5	4	4	4	3	3	5	4	4	5	49
実施件数	10	11	16	7	10	13	13	14	19	8	9	11	141

※　令和3年度実施件数：141件

ウ　相談事案（内容による分類）

	項目	件数	割合(%)
1	契約行為に関すること	34	24
2	市の債権・債務に関すること	23	16
3	服務に関すること	8	6
4	個人情報・情報公開に関すること	17	12
5	法令等の解釈に関すること	44	31
6	市民対応に関すること	15	11
7	その他	0	0
計		141	100

エ　法務学習支援実施状況

実施期間	学習分野	実施内容	参加者数
6月1日 ～3月31日	憲法、民法、行政法	週1回の法務専門員による相談日に1時間、講義の時間を設け、事前に配布した教材に基づいて質問・相談を受付け、解説・助言を実施した。	延べ186人

オ　その他の業務

行政不服審査法に基づく審理員

区分	審理員になった事件	口頭意見陳述の実施	審理員意見書作成
件数	5	0	0

(9)　顧問弁護士

法律問題及び訴訟に関する事項について、指導、助言を受けるため顧問弁護士を委嘱した。相談は随時申込みを行っており、相談ごとに報酬（10,000円/1時間）を支払った。

ア　委嘱内容

顧問弁護士	事務所・所在地	委嘱期間
乗鞍　良彦	乗鞍法律事務所 神戸市中央区中町通2-1-18 JR神戸駅NKビル11階	令和4年4月1日 ～令和5年3月31日

大塚　明	神戸居留地法律事務所 神戸市中央区海岸通６番建隆ビルⅡ５階	令和４年４月１日 ～令和４年６月 30 日
中川　勘太	多聞法律事務所　西元町オフィス 神戸市中央区相生通１丁目２番１号 東成ビルディング７階	令和４年６月１日 ～令和５年３月 31 日

イ　相談実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施件数	0	2	1	1	0	0	2	2	3	1	2	0	14
実施時間	0	2	1	1	0	0	2	2	3	1	2	0	14

ウ　相談課室による分類

課室名	件数	課室名	件数
縁結び課	3	障害福祉課	1
財政課	1	子育て支援課	1
税務課	1	介護保険課	1
生活環境課	1	選挙管理委員会	1
環境課	1	学校教育課	2
福祉課	1	計	14

３　文書・統計関係

(1)　公印の管守

公印の制定、改廃の手続を行うとともに、その適正な使用及び管理に努めた。

(2)　告示・公告の管理

法令の規定等により、一般に広く知らせるため、公示（告示又は公告）すべき事項について審査の上、庁内ネットワークの公示令達番号簿により、その管理に努めた。

令和４年度中の公示件数は、告示 116 件、公告 51 件である。

(3)　情報公開制度及び個人情報保護制度の適正運用

市が管理する情報の公開を求める市民の意思を尊重することにより、市民の市政参加を促進するとともに、市政のより公正かつ効率的な運営を図り、市民の理解と信頼を深めるため、三木市情報公開条例の適正な運用に努めた。

また、市が管理する個人情報の適正な取扱いの確保と自己の個人情報の開示及び訂正を求める個人の意思を尊重することにより、市民の基本的人権の擁護を図り、市政の公正かつ適正な運営のため、三木市個人情報保護条例の適正な運用に努めるとともに、令和３年に「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定により「個人情報の保護に関する法律」が改正され、令和５年４月から全ての地方公共団体に直接適用されることから、関係例規等の整備を行った。

各制度の運用状況は、次のとおりである。

ア　情報公開制度　（単位：件）

請求件数	請求公文書	公開	部分公開	非公開	応答拒否	不存在	審査請求
13	26	4	18	3	0	1	0

イ　個人情報保護制度　（単位：件）

請求件数	請求公文書	開示	部分開示	非開示	応答拒否	不存在	審査請求
46	52	8	44	0	0	0	0

(4)　審議会等の委員名簿の管理

各所属で所管する審議会等の委員について、各所属から名簿の提出を求め、企画政策課において名簿の一括管理を行った。

(5)　文書の審査及び管理等

文書の収受、配布、起案、施行及び発送など、文書の取扱いについては、三木市文書取扱規程に基づき、丁寧かつ迅速な処理に努めるとともに、文書の作成に当たっては、用字用語、形式、内容、手続等についての審査を行い、その適法性及び妥当性の確保に努めた。

紙文書については、保存文書のすべてに保存年限を設定して保存箱に収納し、庁内ネットワークにより保存文書目録を作成の上、集中書庫においてその保存箱の収納書架番号を指定し、管理している。また、保存年限を過ぎた廃棄文書や古紙などについては、資源の再利用を進めるため、再資源処理業者へ買い取り処分を委託した。

また、電子文書についても、ファイルサーバ内にある不要なデータの削減とフォルダ構成の再構築に努め、データの検索等に費やしていた時間を短縮することで業務効率化を図った。

文書の収受、発送件数等は、次のとおりである。

ア　所属別文書の収受発送件数（市長部局のみ）　（単位：件）

課（室）名	件数	課（室）名	件数	課（室）名	件数
企画政策課	364	生活環境課	1,207	プロジェクト推進課	29
デジタル推進課	5	環境課	378	都市政策課	168
縁結び課	196	福祉課	827	交通政策課	98
秘書広報課	161	障害福祉課	1,597	建築住宅課	361
危機管理課	179	子育て支援課	519	吉川支所市民生活課	41
総務課	137	健康増進課	232	吉川支所健康福祉課	51
市史編さん室	76	ワクチン接種対策室	12	吉川支所地域振興課	55
財政課	341	医療保険課	854	会計室	40
経営管理課	15	介護保険課	743	水道業務課 水道工務課	407
税務課	289	商工振興課	299	下水道課	223
債権管理課	16	観光振興課	61	合　　計	14,975
市民協働課	150	ゴルフのまち推進課	28		
人権推進課	232	農業振興課	745		
市民課	2,542	道路河川課	1,297		

イ　郵便発送件数及び料金　（単位：件、円）

月別	三木局		三木吉川局		合計	
	発送件数	郵便料金	発送件数	郵便料金	発送件数	郵便料金
4	105,604	8,408,908	3,045	211,402	108,649	8,620,310
5	78,709	7,648,839	3,723	246,888	82,432	7,895,727
6	104,009	7,853,163	1,516	105,828	105,525	7,958,991
7	126,217	9,525,622	5,991	416,948	132,208	9,942,570
8	36,972	3,341,532	47	3,948	37,019	3,345,480
9	58,260	4,677,296	1,395	91,318	59,655	4,768,614
10	153,637	10,782,647	240	20,808	153,877	10,803,455
11	48,142	3,936,314	222	18,648	48,364	3,954,962
12	62,144	5,287,243	167	14,474	62,311	5,301,717
1	85,522	6,513,195	350	30,834	85,872	6,544,029
2	37,158	3,127,469	172	14,956	37,330	3,142,425
3	82,687	6,553,792	2,522	210,841	85,209	6,764,633
合計	979,061	77,656,020	19,390	1,386,893	998,451	79,042,913

(6)　事務機器の管理等

印刷機（2台）及び複写機（27台）については、賃貸借契約を締結し、その適正使用並びに

経費節減に努めた。

使用状況等は、次のとおりである。

ア　印刷機使用状況（本庁舎分）

月別	製版枚数	印刷枚数	インク・マスター代金（円）	リース料金（2台）（円）	合計料金（円）
4	366	131,962	0	25,272	25,272
5	370	116,124	0	25,272	25,272
6	420	158,185	121,550	25,272	146,822
7	480	98,961	0	25,272	25,272
8	548	124,718	121,550	25,272	146,822
9	442	164,752	0	25,272	25,272
10	483	87,604	0	25,272	25,272
11	279	111,588	121,550	25,272	146,822
12	292	77,327	0	25,272	25,272
1	398	92,050	0	28,050	28,050
2	709	220,891	29,700	28,050	57,750
3	1,026	368,080	364,650	28,050	392,700
合計	5,813	1,752,242	759,000	311,598	1,070,598

イ　複写機使用状況

月別	本庁舎分（モノクロ11台、カラー14台）				吉川支所分（カラー2台）	
	枚数（ﾓﾉｸﾛ）	料金（円）	枚数（ｶﾗｰ）	料金（円）	枚数	料金（円）
4	434,787	292,939	70,949	396,449	10,831	23,590
5	471,947	464,781	92,505	617,427	7,918	18,350
6	379,271	396,408	65,955	424,012	10,208	21,365
7	319,400	317,294	62,388	405,295	8,404	16,142
8	441,669	340,768	71,782	462,610	12,024	17,006
9	279,658	275,007	56,599	372,576	8,946	19,867
10	303,905	296,288	73,887	489,922	7,863	16,772
11	326,060	324,081	80,502	533,014	10,413	21,855
12	337,661	332,468	88,473	581,450	7,768	14,724
1	300,553	295,041	63,812	421,748	8,804	19,057
2	339,771	333,054	87,993	584,877	11,879	24,667
3	330,126	329,141	57,476	380,843	10,397	22,947
合計	4,264,808	3,997,270	872,321	5,670,223	115,455	236,342

(7)　三木市有宝蔵文書の販売

市宝蔵に保管している市有古文書の翻刻・出版事務は、平成13年度までに完結し、出版した全8巻を販売しているが、令和4年度の販売実績はなかった。

(8)　兵庫県統計協会関係

統計思想の普及を図り、統計事務の改善に寄与することを目的に、次のとおり調査研究を行った。一部、新型コロナウイルス感染症の影響によって、書面にて協議を行った。

年 月 日	事　　項	会　　場
令和4年5月10日	兵庫県統計協会理事会	兵庫県民会館
－	第1回市部統計協議会	（非開催、メール協議）
－	第2回市部統計協議会	（非開催、メール協議）

(9)　近畿都市統計協議会関係

近畿都市統計関係職員相互の連絡調整及び都市統計活動の充実を図るため、次のとおり協議を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、総会及び要望は書面で行い、統計講習会は中止となった。

年 月 日	事　　項	会　　場
令和4年 5月19日	第 71 回総会	（書面開催）
令和5年 1月23日	中央要望会	（書面にて要望） 総務省統計局 経済産業省 農林水産省
－	統計講習会	（中止）

(10)　統計調査員等の表彰

兵庫県知事表彰　1 人

(11)　令和 4 年版三木市統計書の発行

平成 29 年から令和 3 年までの三木市の人口、経済、産業、文化等各分野の基本的な資料を収録した統計書を発行し関係機関等に配布した。

仕様及び発行部数　　『三木市統計書』　製本 A4 版　50 部

(12)　人口統計

住民基本台帳に基づく地区別の人口及び世帯数を各月末日現在で集計した。また、地区別、年齢別人口を各月末日現在で集計した。

(13)　三木市ホームページへの統計関係掲載

毎月集計している人口、世帯数、年齢・地区別人口及び三木市統計書をホームページに掲載した。

(14)　労働力調査等の調査員の推薦

延べ 6 人の調査員を兵庫県に推薦した。

(15)　就業構造基本調査

ア　調査対象　　市内 13 調査区の 15 歳以上の世帯員（抽出調査）

イ　調査員数　　13 人

ウ　指導員数　　1 人

エ　調査期日　　令和 4 年 10 月 1 日

デジタル推進課

1　デジタル化の推進とシステム導入及び運用関係

(1)　「みっきぃ☆健康アプリ」の導入と運用管理

健康意識の向上とデジタル社会に慣れ親しんでいただくため、三木版健康アプリとして、プロポーザルによる業者選定を行い、令和 4 年 10 月 1 日から「みっきぃ☆健康アプリ」の運用を開始した。

導入後は、操作に不安がある方などを対象に、操作説明会を行った。また、参加者が 5 名以上集まる場合には、個別で出張説明会を行っている。

その他、マイナンバーカードを認証することができないスマートフォンをお持ちの方でも認証が行えるよう本庁と吉川支所に専用の認証端末の設置を行った。

(2)　公共施設案内予約システムの更新

令和 4 年 9 月より公民館等のインターネット予約やキャッシュレス化に対応するため、プロポーザルによる業者選定を行い、令和 5 年 4 月 1 日から新システムでの運用を開始した。

(3)　行政手続きのオンライン化

オンライン化が特に国民の利便性向上に資する手続きとして、国の自治体ＤＸ推進計画において示されている子育て・介護関係の 26 手続きのオンライン化を図るため、マイナポータルから住民情報システム等にデータを連携させるシステム改修を行った。

(4)　ネットワーク機器の更新

保守期限切れとなるネットワーク機器（基幹系スイッチ）の更新を行い、それに伴うネットワークの構成変更などを実施した。

(5)　社会保障・税番号制度の情報連携

社会保障・税番号制度について、データ標準レイアウトの改版や制度改正に伴う副本登録などの情報連携に必要な運用管理を行った。

(6)　住民情報システムの自治体クラウド運用

令和元年より、神河町、宍粟市、加西市、佐用町及び伊丹市と住民情報システムの共同利用について協定を結び自治体クラウドとしての運用を行っており、令和 5 年 1 月 23 日には小野市が加わり、5 市 2 町となった。また、国が進める住民情報システムの標準化を進めるため、伊丹市を除く、4 市 2 町で標準化に関する協定を締結した。

2　各システムの管理

(1)　住民情報システム

(株)日立システムズの ADWORLD の運用を行っている。

ア　稼働業務

住民記録、印鑑登録、外国人登録、人口統計、税共通管理、税収納管理、税滞納管理、市県民税、軽自動車税、法人市民税、固定資産・都市計画税、国民健康保険税、国民健康保険給付、国民健康保険資格、介護保険、後期高齢者医療、国民年金、児童手当、町ぐるみ健診、畜犬管理、し尿定期収集、市営住宅、下水道受益者負担金、選挙、学校・社会教育、医療費助成、生活保護、高齢者福祉、障がい者福祉、住宅資金貸付、簡易な給付措置、団体内統合宛名（32 業務）

イ　連携業務（他課所管システムとの連携）

住基ネット（CS 連携）、コンビニ交付、戸籍、税務地図情報、家屋評価計算、児童扶養手当、特定健診等管理、保険者レセプト管理、健康家族 21、選挙期日前投票、裁判員、国民投票、農家台帳、図書館、消防地図、子ども・子育て支援、要援護者管理、被災者支援、給食費管理、学童保育、児童家庭相談（21 業務）

(2)　クライアント／サーバ、ウェブシステム関連の開発・運用・保守・管理

ア　システムの概要

システム名等	内　　容
オフィスシステム	三木市電子メール・電子掲示板システム 「みっきぃひろば」 ・電子広聴システム ・掲示板 「各課からのお知らせ」 「各課からの要領・案内・様式」 「互助会・共済からのお知らせ」 「互助会・共済のしくみ」 「名簿・施設等一覧」 「統計」 「パソコン研修資料」 「議会質問速報」 「職員所属管理」 「人材育成基本方針」 「システム統計（メール、掲示板、ホームページ）」 「三木市情報セキュリティポリシー」 「文書事務管理」 「保存文書目録」 「三木市総合計画」 「公金管理」 「サンプル画像と画像ソフトの使い方」 「マイクロバス予約状況」 「マイナンバー情報連携」 「災害情報共有掲示板」 ・電子メール等 ・例規類集システム ・市議会会議録システム ・市政行事予定 ・連帳プリンター予約 ・スケジュール管理 ・会議室予約 ・委員会・審査会開催日調整ツール ・公用車予約システム ・パソコンQ&A、みっきぃひろば案内 ・貸し出し機器予約
健康アプリ (みっきぃ☆健康アプリ)	マイナンバーカードの個人認証 三木市ポイント交換 健康記録 健康コラム イベント参加 アンケート回答 けんしん記録
公共施設案内・予約システム (みっきぃネット)	施設の案内・予約 抽選
電子申請共同運営システム	職員ポータル 汎用申請 簡易申請

イ　公共施設案内・予約システム関係

平成20年2月からASP型パッケージシステムの運用を行っていたが、令和5年3月31日に新たなシステムに更新を行った。

〈メディア別申請件数及び利用可能登録者数〉

項目 / 年月	利用申請・抽選申請(件)							利用可能登録者数(人)			
	総件数	管理者端末			利用者端末		利用者端末利用率	個人	グループ		
		スポーツ施設	公民館	福祉施設	携帯電話	インターネット			スポーツ施設	公民館	福祉施設
4月	4,415	955	1,259	171	161	1,869	46.0%	5,499	1,979	2,787	535
5月	3,883	669	1,260	155	154	1,645	46.3%	5,530	1,999	2,798	535
6月	3,800	549	1,178	155	141	1,777	50.5%	5,547	2,009	2,811	538
7月	3,755	563	1,164	153	167	1,708	49.9%	5,572	2,025	2,821	539
8月	3,506	647	1,086	139	151	1,483	46.6%	5,587	2,034	2,833	541
9月	3,739	625	1,144	150	176	1,644	48.7%	5,608	2,048	2,844	541
10月	3,368	587	1,093	144	147	1,397	45.8%	5,625	2,060	2,856	542
11月	3,466	478	1,128	134	167	1,559	49.8%	5,636	2,070	2,864	542
12月	3,251	438	1,025	131	160	1,497	51.0%	5,655	2,076	2,877	543
1月	3,411	443	1,161	173	148	1,486	47.9%	5,668	2,090	2,823	546
2月	3,628	513	1,153	201	138	1,623	48.5%	5,678	2,098	2,903	548
3月	3,830	993	1,266	169	119	1,283	36.6%	5,696	2,106	2,915	550
合　計	44,052	7,460	13,917	1,875	1,829	18,971	47.2%	－	－	－	－

ウ　電子申請共同運営システム関係

兵庫県と県内市町が共同で運営している「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用し、電子申請・届出サービスを提供している。

(ｱ)　証明交付申請関係　1 件

(ｲ)　入札参加資格変更申請　2 件

(ｳ)　届出サービス　0 件

(ｴ)　簡易申請　9,879 件

エ　マイナポータルぴったりサービス関係

マイナンバー制度における国民のポータルサイト、マイナポータルにて制度説明や電子申請を案内している。

(ｱ)　児童手当関係

(ｲ)　学校給食費関係

(ｳ)　母子保健関係

オ　テレビ会議システムの管理

新型コロナウイルス感染症対策として、非接触型のオンラインによる会議や研修等を行うため、専用のネットワークの構築を行い、3 種類のテレビ会議ソフトとパソコン 4 台及びタブレット 14 台を導入し、令和 3 年 1 月より運用を行っている。

（テレビ会議の利用件数）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
68	120	132	158	171	141	151	188	137	117	154	117	1,654

カ　兵庫県在宅支援システムテレワーク兵庫の運用管理

新型コロナウイルス対策として、職員のリモートワークを推進するため、兵庫県が提供するテレワーク兵庫の利用環境を整備し、令和3年1月より運用を行っている。

(ｱ)　テレワーク兵庫利用人数　276 人　（令和 5 年 3 月 31 日現在）

3　電子計算機の管理

(1)　住民情報システム関連の主要な機器（クラウド化により、庁内設置の機器のみ）

機器の種類	台数
縮退サーバ	1
ディスク装置	1

(2)　クライアント／サーバ関連の主要な機器

機器の種類	台数
PC サーバ	12
磁気ディスク装置	3

4　端末・パソコンの管理（デジタル推進課所管分）

設置場所	設置台数	
		住民情報システム
本庁	791	255
吉川支所	54	23
消防本部・消防署	103	0
上下水道庁舎	33	1
総合保健福祉センター	71	24
教育センター	59	9
公民館	58	0
図書館	11	0
就学前教育・保育施設	12	0
その他出先機関	108	7
テレビ会議端末、タブレット	18	0
合　計	1,318	319

5　みっきぃ☆健康アプリの登録者数

3,817 人（令和 5 年 3 月 31 日時点）

縁結び課

1　三木創生の推進

人口減少に歯止めをかけ、まちの将来の展望を拓くため、令和４年度は、「第２期三木市創生計画　人口ビジョン・総合戦略」について、第１期に引き続き推進及び検証を行った。

(1)　三木市創生計画策定検証委員会の開催

産・官・学・金・労・言・士（産業団体・官公庁・大学・金融機関・労働団体・マスメディア・士業）の各界と市民が委員として参画する三木市創生計画策定検証委員会を開催し、三木創生で取り組む施策による効果を検証した。委員会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、対面式とオンラインによるハイブリッド型で開催した。また、これまでの委員会において各委員からいただいた意見を参考に、令和４年度から新たに進めている地方創生に向けた取組を共有し、意見交換を行った。

ア　第１回三木市創生計画策定検証委員会

(ｱ)　開催日　　令和４年８月 30 日

(ｲ)　内　容　　第２期三木市創生計画の検証等

イ　第２回三木市創生計画策定検証委員会

(ｱ)　開催日　　令和５年２月 21 日

(ｲ)　内　容　　第２期三木市創生計画の検証及び第４版への改定等

(2)　第２期創生計画の改定

国及び県の新たな動きや新型コロナウイルス感染症による社会の変化等を踏まえ、市として創生計画を進めるなかで生じた一部事業の方向性や目標値の変更を行い、「三木市創生計画　人口ビジョン・総合戦略」を改定した。

ア　改　定　日　　令和５年３月 31 日

イ　計画の期間　　令和２年度～令和６年度

(3)　連携による事業

地方創生の推進に向け、地域資源を活用した様々な取組を加速するため、官公庁、民間事業者、大学等と連携し、相互のノウハウ、ネットワークなどを活用することで市の活性化に取り組んだ。

ア　大和ハウス工業株式会社

令和２年２月に連携協定を締結し、三木市の郊外型戸建住宅団地が抱える高齢化や、空き家などの様々な課題を解決する先行モデルとして、先進技術などを活用し、将来にわたりまちの活力を保ち続ける仕組みを導入した「多世代の住民が快適で永続的に循環しながら住み続けられるまち」づくり（青山７丁目団地再耕プロジェクト）の実現をめざす。

(ｱ)　青山７丁目整備イメージ案の実現に向けた調整

a　基本構想策定に係るサウンディング調査を行った。

b　サウンディング調査を受け、公募に向けた基本構想を策定し、プロポーザル公募に向けた準備を開始した。

(ｲ)　造成工事

a　交流エリア内福祉系施設整備に係る先行造成工事を完了した。

b　残エリアに係る許認可調整作業を開始した。

(ｳ)　土地の引き渡し

a　交流エリア内福祉系施設整備に係る先行引き渡しを完了した。

b　残エリアに係る引き渡しに向けた調整を開始した。

イ　株式会社官民連携事業研究所

令和元年９月に連携協定を締結し、三木市の地方創生に係る公民連携事業を実施した。

(ｱ)　株式会社トラストバンク

a　期間　　令和４年４月～令和５年３月末

b　内容　　テレワークや働き方改革に対応するため、株式会社トラストバンクが提供する、LGWAN 環境で使用できるチャットシステム「LoGo チャット」を無償で試

験導入した。

(ｲ) 大塚食品株式会社

a 開催日　令和４年 11 月 22 日

b 内　容　近畿大学と連携し、市内小学校において大豆ミートを通じた「環境問題」、「食糧問題」等を考える環境・食育学習に係る授業を実施した。

(ｳ) ピジョン株式会社

a 時期　令和４年８月

b 内容　赤ちゃんのための防災に係る寄附として、コンパクトベッド及び災害用授乳カップを受納した。

(ｴ) エヴィクサー株式会社

a 期間　令和４年 12 月～令和５年２月

b 内容　送迎用バスの児童置き去り防止に向け、デジタル技術を活用することで園児の安全安心の確保に加え、リアルタイムに確認通知メールが園や保護者に届き、デジタルログを残すことで点検＋報告をワンストップで行い、保育園側の負担軽減を図る実証実験を行った。

ウ　兵庫県

県市協動のまちづくりに向けて様々な事業に取り組んだ。

(ｱ) ひょうご TECH イノベーションプロジェクト

a 期　間　令和４年８月～令和５年３月

b テーマ　聴覚障がい者のコミュニケーション支援
～誰一人取り残したくない！コロナ禍で以前よりコミュニケーションが難しくなった難聴者を支援したい！～

c 内　容　兵庫県が実施した県内事業者が有する情報通信技術や工業技術などを活用して地域課題の解決に取り組む事業の一環として、障害福祉課が抱えていたコロナ禍でのマスク着用という新たな生活様式の影響で聴覚障がいのある方とのコミュニケーションが難しくなったという課題解決に向けて障害福祉課のサポートを行った。

(ｲ) おてつたび

a 時期　令和４年 10 月 15 日～令和４年 10 月 22 日

b 内容　兵庫県が多自然地域で実施した関係人口活用モデル事業の一環として、お手伝い（アルバイト）と旅をマッチングした新しい旅のかたちを提案する「おてつたび」と連携し、参加者が市内の「ながしお農園」に７泊８日で滞在し、アルバイトやボランティア、旅などを通じて多様な地域との関わり方を発見し、新たな関係を築くきっかけづくりの実証事業を行った。

(ｳ) スマートシティモデル地区

a 時期　令和４年８月～令和５年３月

b 内容　兵庫県が地域特性に応じた課題に対して、民間事業者や大学等との共創を視野に ICT・データによって意欲的に課題解決に取り組む市町をモデル地区に選定するスマートシティモデル地区に三木市が選定された。

エ　株式会社アシックス

令和３年 10 月に連携協定を締結し、スポーツを軸とした先進のデジタル技術やデータの活用により、市民の健康増進や市民サービスの向上につながる取組を推進した。

(ｱ) LITE DX を活用した子どもたちの交通事故ゼロをめざす安全安心なまちづくり事業

a 時期　令和４年 10 月～

b 内容　国が進めるデジタル田園都市国家構想に係る取組として、子どもたちにセンサー内蔵シューズを履いてもらい、交通量が多い交差点等に子どもたちが近づくと、その交差点等に設置するスピーカーから音声が流れ、児童や自転車及び自動車等へ注意を促すことで交通事故の発生を減らす実証実験を行った。

オ　明治安田生命保険相互会社

令和３年９月に連携協定を締結し、特定健康診査の受診率向上や、市民の健康増進や市民サービスの向上につながる取組を推進した。

(ｱ)　町ぐるみ検診の啓発

ａ　期間　　令和３年 10 月～

ｂ　内容　　三木支店において、町ぐるみ検診の啓発チラシを配布し、啓発活動を行った。

(ｲ)　「私の地元応援基金」寄附

ａ　金額　　411 千円

ｂ　内容　　連携協定による取組の一環として、明治安田生命保険相互会社が実施する「私の地元応援基金」によって、介護・認知症対策の支援として 411 千円の寄附を受納した。

カ　サントリーホールディングス株式会社

令和４年３月に派遣協定を締結し、2025 大阪・関西万博を見据え、専門的知識や経験を有する民間人材を受け入れることで、外部の視点を取り入れ、地方創生の推進をより一層強化した。

(ｱ)　出向社員の受け入れ

ａ　期間　　令和４年４月～令和６年３月

ｂ　内容　　大阪での「水の都大阪」の魅力を発信するコンソーシアムプロデューサーやインバウンド旅行者をターゲットとした商品造成の経験を有する社員の派遣を受け、国及び県や民間事業者との連携事業に加えて、市職員の育成等に取り組んだ。

キ　三木市ゴルフツーリズム連携支援計画の推進

三木市を中心とした産・官・学・金の各界から６つの支援機関が連携し、地域資源であるゴルフを核としたインバウンドゴルフツーリズムを推進するとともに、ゴルフ産業の担い手育成や先端技術を活用して生産性向上に取り組む事業を支援するための計画を策定し、令和２年６月 28 日に経済産業省から認定を受け、体験コンテンツ造成及び仕組みづくりを進めた。

ク　近畿経済産業局

2025 年に開催される大阪・関西万国博覧会を見据え、市における地域特性を生かした持続的な活力あるまちづくりを実現するため、令和４年３月に近畿経済産業局と連携協定を締結した。

また、令和２年 10 月に近畿経済産業局地域ブランド展開支援室が進める地域ブランドエコシステム構想に係る 10 のモデル地域（令和３年度 12 地域に拡大）に選定されたため、前年度に引き続き、専門家によるブランド会議を行い、現状分析、課題抽出に加え、事業化に向けた検討や田植え、稲刈りに係る動画撮影に加え、稲の育成状況を定点撮影した。その他、他地域や民間事業者、金融機関が集い、意見交換を行う地域ブランドネットワークサロン会議に参画し、新たなネットワーク構築に努めた。

(ｱ)　在京都フランス総領事館と連携した特別版マルシェの参加

ａ　開催日　　令和４年９月 25 日

ｂ　内　容　　近畿経済産業局に選定されている 12 の地域ブランドが一堂に会し、在京都フランス総領事館でのマルシェに参加した。

(ｲ)　近畿経済産業局主催地域ブランドネットワークサロン会議

ａ　第５回地域ブランドネットワークサロン会議

(a)　開催日　　令和４年 11 月４日

(b)　内　容　　地域ブランド製造現場見学、事業者講演

ｂ　第６回地域ブランドネットワークサロン会議

(a)　開催日　　令和５年３月３日

(b)　内　容　　事業者講演、各市取組事例紹介

(ｳ)　近畿経済産業局×九州経済産業局広域連携ブランド企画

九州経済産業局から全国の産業局に対し、鹿児島県指宿市水産加工業協同組合から鰹節

を削る金物を探しているとの依頼を受け、地域ブランドエコシステム構築に向け連携する近畿経済産業局からの紹介により、三木金物鉋によるコラボ商品開発を行った。

a　内閣府地方創生政策アイデアコンテストにおいて近畿経済産業局長賞を受賞した。

b　内閣府沖縄総合事務所ブランド創出事業において講義を行った。

c　日本初の地域団体商標同士の広域コラボ商品ということで、様々な国の資料等で紹介された。

(ｴ)　近畿経済産業局への市職員の派遣

a　期間　　令和４年４月～令和６年３月

b　内容　　2025 大阪・関西万博を見据え、近畿経済産業局に市職員を派遣することで、国の各種制度やノウハウの吸収及び人的なネットワークを構築して、今後の持続的な施策推進に向けた環境づくりを行った。

(ｵ)　市職員を対象とした RESAS を活用した政策立案研修

a　開催日　　令和４年５月 11 日・令和４年５月 18 日

b　内　容　　協定事項である「地方創生のより一層の推進に係る啓発並びに人財育成につながる支援」を実現するため、産業構造や人口動態、人の流れなど、国のオープンデータを集約し、可視化するシステムである「RESAS（地域経済分析システム）」に係る市職員向けの研修会を開催した。

ケ　TOA 株式会社

地方創生の更なる推進に向け、音響を軸とした先進デジタル技術の活用による DX（デジタルトランスフォーメーション）により、市民の健康増進や市民サービスの向上につながる取組を推進した。

(ｱ)　LITE DX を活用した子どもたちの交通事故ゼロをめざす安全安心なまちづくり事業

a　期間　　令和４年 10 月～

b　内容　　国が進めるデジタル田園都市国家構想に係る取組として、子どもたちにセンサー内蔵シューズを履いてもらい、交通量が多い交差点等に子どもたちが近づくと、そこに設置するスピーカーから音声が流れ、児童や自転車及び自動車等へ注意を促すことで交通事故の発生を減らす実証実験を行った。

コ　一般社団法人 ALIVE

(ｱ)　ALIVE プロジェクト

a　期間　　令和４年 10 月～12 月

b　内容　　社会課題解決に向けた日本最大級の異業種混合型リーダーシップ育成プロジェクト「ALIVE プロジェクト」に三木市が答申先として参加した。異業種の次世代リーダー又はリーダー候補である参加者が、全４回（約３カ月間）のセッションを通じて、三木市への政策提案を行った。

サ　日本オラクル株式会社

(ｱ)　スマートシティの推進に係る連携協定締結

a　期　間　　令和５年２月～

b　内　容　　Society 5.0 を見据え、デジタル技術を活用して人々にとって住みよい環境を実現する都市「スマートシティ」を推進し、より一層の地域社会の発展と市民サービスの向上を図ること目的に連携協定を締結した。

シ　株式会社香味発酵

企業版ふるさと納税の寄附金額を上限として、先端技術を有する事業者の本社機能誘致及び地方創生につながる地域課題解決に係る費用を補助する事業において、世界初の『匂いをデータ化』して再現する独自の技術を持つ株式会社香味醗酵を認定し、連携して企業版ふるさと納税の募集することで企業版ふるさと納税を活用した当該誘致に係る補助事業を執行した。

(4)　三木若者ミーティングの開催

市の施策、事業などに若者の意見を取り入れ、三木市をさらに魅力のあるまちとするため、若者の意見を聴取するイベント「三木若者ミーティング」を、全２回にわたって対面形式で開催した。第１回目でテーマについて及びアイデア検討の際のポイントについての講演を経て、

第２回でグループワークを行い、市長及び担当課に対してアイデアの発表を行った。

ア　テ ー マ　　広げようクールチョイス～若い世代へのPRについて～

イ　参 加 校　　関西国際大学、三木高等学校、三木東高等学校、三木北高等学校、吉川高等学校、神戸星城高等学校

ウ　開催概要

(ｱ)　第１回

a　開 催 日　　令和４年８月４日

b　内　　容　　オリエンテーション、担当課によるテーマについての概要説明及び近畿経済産業局によるデータ活用の動機付け及びアイデア検討の際のポイントについて講演

c　参加人数　　33人

(ｲ)　第２回

a　開 催 日　　令和４年８月24日

b　内　　容　　グループワーク及びアイデア発表

c　参加人数　　27人

(5)　企業版ふるさと納税に係る取組

令和２年８月21日に認定された地域再生計画「三木市まち・ひと・しごと創生推進事業」に記載されている事業に対する、市外企業からの寄附を募った。

ア　寄附件数　　７件

イ　寄 附 額　　30,300千円

ウ　事業者名　　株式会社ウォーターエージェンシー、その他６件(非公表)

エ　寄附目的　　スマート自治体推進事業、循環型社会創造事業、ゴルフ振興事業、地域課題解決に向けた先端技術を有する事業者誘致事業

２　インバウンド戦略の推進

訪日外国人の増加に伴い、国では、訪日外国人観光客を令和２年時点で4,000万人、令和12年時点で6,000万人を目標とするなど、観光先進国を目指していた。しかし、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた戦略に方針転換を行った。三木市においても、西日本一の数を誇るゴルフ場や金物に代表されるモノづくりの文化をはじめとした、地域資源を体験するコンテンツ造成による受入体制の構築を、公民連携により実施した。

(1)　ひょうご観光本部との連携事業

ア　訪日外国人の誘客に向けた取組

アフターコロナを見据え、ひょうご観光本部、兵庫県北播磨県民局と連携し、体験コンテンツ造成事業を実施した。また、2025大阪・関西万国博覧会や2027WMG関西を見据えた、オンラインファムトリップ用の動画をひょうご観光本部と連携し、制作した。

イ　AGTC商談会出展（アジアゴルフツーリズムコンベンション）

(ｱ)　開催日　　令和５年３月14日～16日

(ｲ)　内　容　　海外旅行事業者との商談会　18か国33事業者と商談を実施

ウ　モニターツアー

(ｱ)　開催日　　令和４年10月25日

(ｲ)　内　容　　山田錦テロワールツーリズム（稲刈り体験、試飲等）

(2)　内閣官房万博国際交流プログラム調査事業

内閣官房国際博覧会推進本部事務局が進める2025年大阪・関西万国を契機に、全国の各地域と万博参加国との交流を促進するための調査事業である万博国際交流プログラムの調査対象として選定され、在京都フランス領事館と連携してフランスと交流した。

ア　吉川中学校での交流会

(ｱ)　開催日　　令和５年２月20日

(ｲ)　内　容　　吉川中学校でイルマン在京都フランス総領事によるフランスの今を知る講

演に加え、中学生との意見交換を行う交流会である『びっくりフランス』を実施した。

イ　三木高等学校国際総合科1・2年生フランス語講座

(ｱ)　開催日　　令和5年3月7日

(ｲ)　内　容　　アンスティチュ・フランセ関西からフランス人講師を招き、三木高等学校国際総合科1・2年生を対象とするフランス語講義を行った。

ウ　フランス×山田錦まつり体験及び金物工房見学体験

(ｱ)　開催日　　令和5年3月11日

(ｲ)　内　容　　在京都フランス総領事館等を通じて募集したフランス人家族などを市内の金物事業者や山田錦まつりに招待し、地域資源等に触れていただくことで、三木市のPRを行った。

エ　在京都フランス領事館でのル・マルシェで地域資源をPR

(ｱ)　開催日　　令和5年3月19日

(ｲ)　内　容　　在京都フランス総領事館内アンスティチュ・フランセ関西ガーデンでのル・マルシェで、市内事業者が参加して三木市のモノづくり文化を発信するとともに、別所ともえ太鼓の演奏などを通じた文化交流を行った。

3　みきで愛（出会い）サポートセンター事業

少子化の主な要因の一つである「晩婚化」への対策として、結婚を希望する男女に出会いの場を提供する事業を「みきで愛（出会い）サポートセンター」に委託して実施した。

当センターの出会いサポート部会では、出会いサポーターが仲人役となり見合いを実施し、成婚へと導いた。

(1)　サポートセンター実績

ア　理事会等

日時・場所	内　　容　　等	出席人数（人）
令和4年6月7日 19:00～21:00 市役所特別会議室	第1回　理事会 1　協議事項 (1)　令和3年度事業実績報告について (2)　令和3年度収支決算報告について (3)　令和4年度事業計画（案）について (4)　令和4年度収支予算（案）について	理事　7 事務局　4 合計　11

イ　サポートセンター登録者数（令和5年3月31日現在）　（単位：人）

	20代	30代	40代	50代	合計
男性	1	46	46	17	110
女性	7	46	25	9	87
合計	8	92	71	26	197

ウ　成婚カップル数　4組（通算　139組）

エ　メールマガジン登録状況（令和5年3月31日現在）　（単位：人）

出生年代	登録数	男性	女性
1990年代	60	24	36
1980年代	339	133	206
1970年代	198	105	93
1960年代	49	38	11
1950年代	6	5	1
合　計	652	305	347

オ　広報啓発

(ｱ)　事業イベント案内

広報みき、エフエムみっきぃ、県サポートセンター、神戸新聞等

(ｲ)　センター独自ホームページ、チラシ掲示（公民館等の公共施設等）

(ｳ)　マスコミ取材対応等

(2)　出会いサポート部会

ア　出会いサポーター登録状況（令和５年３月 31 日現在）

（男女別）

性別	人数（人）	率（%）
男性	8	34.8
女性	15	65.2
計	23	100.0

（年代別）

年代	人数（人）	率（%）
40 代	1	4.3
50 代	0	0.0
60 代	4	17.4
70 代	14	60.9
80 代	4	17.4
計	23	100.0

イ　出会いサポーターによる出会いの導きで結婚成立　４組（通算 126 組）

ウ　出会いサポーター活動状況（令和４年４月１日～令和５年３月 31 日）

No.	内　　容	件数（件）
1	出会いサポートセンター事業の PR を行った件数	1,052
2	現在、相談を受けている件数（R5.3 月末時点）	709
3	相談者の見合う相手を探した件数	726
4	相手を見つけ紹介した件数	479
5	両者を引き合わせた（お見合いを設定した）件数	359

※出会いサポーターからの報告に基づく件数

エ　情報交換会　※毎月第４金曜日開催

日時・場所	主な協議内容	出席人数（人）
令和４年４月 22 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第１回 1　協議事項 (1)　令和４年度イベントについて 2　情報交換	サポーター　20 事務局　4 合計　24
令和４年５月 27 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第２回 1　協議事項 (1)　縁結びひろばの開催（7/24）について (2)　新規相談者のサポーター割振ルールについて 2　情報交換	サポーター　19 事務局　3 合計　22
令和４年６月 24 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第３回 1　協議事項 (1)　縁結びひろば（7/24）の開催について 2　情報交換	サポーター　19 事務局　3 合計　22
令和４年７月 22 日 13:30～16:00 市役所中会議室	第４回 1　協議事項 (1)　縁結びひろば（7/24）の開催について 2　情報交換	サポーター　18 事務局　3 合計　21

令和４年８月 26 日 13:30～16:00 市役所中会議室	第５回 1　協議事項 (1)　人権研修の開催（9/30）について 2　情報交換	サポーター　17 事務局　3 合計　20
令和４年９月 30 日 13:30～16:00 市役所大会議室	第６回 1　協議事項 (1)　人権研修 (2)　次回縁結びひろば（12/18）の開催について 2　情報交換	サポーター　21 事務局　3 合計　24
令和４年 10 月 21 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第７回 1　協議事項 (1)　縁結びひろば（12/18）の開催について (2)　ひょうご出会いサポートセンターの今後の予定について 2　情報交換	サポーター　18 事務局　3 合計　21
令和４年 11 月 25 日 13:30～16:00 市役所中会議室	第８回 1　協議事項 (1)　縁結びひろば（12/18）の開催について 2　情報交換	サポーター　21 事務局　3 合計　24
令和４年 12 月 16 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第９回 1　協議事項 (1)　みきハートのパーティ（2/11）について (2)　新年会について 2　情報交換	サポーター　19 事務局　3 合計　22
令和５年２月 24 日 13:30～16：00 市役所特別会議室	第 10 回 1　協議事項 (1)　15 周年について (2)　イベントの方向性について 2　情報交換	サポーター　18 事務局　3 合計　21
令和５年３月 24 日 13:30～16：00 教育センター 大研修室	第 11 回 1　協議事項 (1)　サポーター15 周年について (2)　周知ポスターについて 2　情報交換	サポーター　17 事務局　3 合計　20

オ　相談者（結婚希望者）受付件数　（単位：件）

区分	男性	女性	合計
サポートセンター受付	16	6	22
出会いサポーター受付	16	16	32
合計	32	22	54

カ　サポーター企画（登録者を対象としたお見合いイベント）（合計１回）

日時・場所	内　容　等
令和４年７月 24 日 13:30～16:00 三木南交流センター 体育館	「みき縁結びひろば」 1　内　容　回転お見合いやフリータイムを実施 2　参加予定者　男性 33 人　女性 13 人 3　カップル成立　7 組

キ　赤い糸プロジェクト

相談者自らが名簿を閲覧し、気になる相手にお見合いを申し込む。

(7)　開　設　日　時　毎月第２日曜日　13：00～16：00
平日　9：00～16：00

(ｲ) 開　設　場　所　　三木市立市民活動センター2階（毎月第2日曜日）
三木市役所縁結び課内（平日）※要予約

(ｳ) 名簿閲覧受付状況　（単位：人）

区分	男性	女性	合計
第2日曜日受付	35	17	52
平日受付	7	6	13
合計	42	23	65

(3) 出会い交流（みきハート）部会　（三木商工会議所青年部等で組織する）

ア　みきハート会員数　8人

イ　みきハートによる出会いの場の創出での結婚成立　0組（通算13組）

ウ　みきハート部会　1回開催（令和5年2月11日）

エ　みきハート主催お見合いパーティー等（合計1回）

日時・場所	内　容　等
令和5年2月11日 14:00～16:30 ながしお農場	いちご一会お見合いパーティー 1　参　加　者　　男性17人　女性17人 2　カップル成立　　5組

(4) 当センターに登録した、みきで（出会い）愛婚活応援団が主催する婚活イベントをPR

ア　みきで愛婚活応援団登録数　8団体（令和5年3月31日現在）

イ　みきで愛婚活応援団主催お見合いパーティー等（合計15回）

日時・場所	内　容　等
令和4年5月15日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	30代40代限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性29人　女性29人 3　カップル成立　　11組
令和4年5月22日 13:00～15:30 三木南交流センター 体育館	30代・40代限定　三木で恋活 1　主　催　者　　fieldmeet24 2　参　加　者　　男性11人　女性5人 3　カップル成立　　2組
令和4年6月19日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	40代50代と離婚経験者＆理解者限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性30人　女性29人 3　カップル成立　　17組
令和4年7月3日 13:30～16:00 三木南交流センター 体育館	30代・40代限定　三木で恋活 1　主　催　者　　fieldmeet24 2　参　加　者　　男性10人　女性6人 3　カップル成立　　0組
令和4年8月7日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	30代40代限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性29人　女性28人 3　カップル成立　　19組
令和4年8月28日 13:30～16:00 三木南交流センター 体育館	ゆかたで恋活　in三木 1　主　催　者　　fieldmeet24 2　参　加　者　　男性10人　女性9人 3　カップル成立　　3組
令和4年9月25日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	40代50代限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性29人　女性29人 3　カップル成立　　15組

令和４年 11 月６日 13:00～16:00 市民活動センター 大会議室	28～39 歳限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性 24 人　女性 24 人 3　カップル成立　　14 組
令和４年 12 月 18 日 14:00～17:00 森林公園 デルパパ	40 代～60 代限定　恋するおとなの Xmas 恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性 42 人　女性 39 人 3　カップル成立　　20 組
令和５年１月 22 日 19:00～20:20 オンライン	25～39 歳限定　オンライン婚活 1　主　催　者　　fieldmeet24 2　参　加　者　　男性４人　女性２人 3　カップル成立　　２組
令和５年１月 29 日 14:00～17:00 森林公園 デルパパ	30 歳～45 歳限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性 24 人　女性 22 人 3　カップル成立　　12 組
令和５年２月８日 20:00～21:20 オンライン	25～39 歳限定　オンライン婚活 1　主　催　者　　fieldmeet24 2　参　加　者　　男性３人　女性２人 3　カップル成立　　０組
令和５年２月 26 日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	40 代 50 代離婚経験者限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性 17 人　女性 16 人 3　カップル成立　　７組
令和５年３月 26 日 13:00～16:00 市民活動センター 大会議室	40 代限定　恋するおとなの恋活パーティー 1　主　催　者　　D-I planning 2　参　加　者　　男性 19 人　女性 18 人 3　カップル成立　　７組
令和５年３月 26 日 20:30～22:00 オンライン	25～39 歳限定　オンライン婚活 1　主　催　者　　fieldmeet24 2　参　加　者　　男性３人　女性２人 3　カップル成立　　０組

４　定住促進事業

新たに市内に住宅を建築(取得)する際に課税される固定資産税と都市計画税の一部（土地は対象外）を助成し、若者世帯の転出を抑制するとともに、市内での定住を促進した。

地区別集計表

地区名	件数 (件)	交付決定金額（円）
三木	58	4,670,000
三木南	4	267,000
別所	8	541,000
志染	1	55,000
細川	0	0
口吉川	1	65,000
緑が丘	45	3,744,000
自由が丘	33	2,595,000
青山	13	1,091,000
吉川	1	54,000
合　計	164	13,082,000

５　結婚新生活支援事業

若者が婚姻に伴い必要となる新生活に要する費用（物件取得費、家賃、引っ越し費用等）の一部を支援することで、市内への定住及び転入を促進した。

(1)　件数　　49 件

(2)　金額　　10,460,000 円

６　移住・定住促進事業

市外からの若年世帯の転入を促進し、市内人口の減少及び、少子高齢化の抑制を図る。

(1)　移住イベントへの参加

日時・場所	内　容　等
令和４年５月 21 日 10:00～15:00 大阪ふるさと暮らし情報センター	1　主　催　兵庫県カムバックひょうごセンター 2　イベント名　移住相談会 3　来場数　2 組
令和４年８月 20 日 11：00-16：00 CIVI 研修センター新大阪東	1　主　催　兵庫県カムバックひょうごセンター及び播磨地域各県民局 2　イベント名　兵庫県播磨地域合同移住相談会 3　来場数　15 組、うち当市への個別相談４組
令和５年１月 22 日 13：30-15：30 オンライン	1　主　催　兵庫県北播磨県民局 2　イベント名　先輩移住者とのオンライン交流会 3　相談数　5 組
令和５年１月 29 日 11：00-16：00 AP 大阪淀屋橋	1　主　催　兵庫県カムバックひょうごセンター及び播磨地域各県民局 2　イベント名　兵庫県播磨地域合同移住相談会 3　来場数　12 組、うち当市への個別相談２組

７　ふるさと納税

ふるさと納税を推進し収入の確保を図るとともに、寄附者へお礼の品として特産品等を贈呈することで、三木の魅力を全国に PR した。

令和４年度は、４ポータルサイトを導入し、合計 12 サイトを活用した。第一生命と連携している「ふるさとプレミアム」、マイナビニュースに掲載される「マイナビふるさと納税」に加え、「ふるさとチョイス」による連携サイト（管理の手間が必要ない形式）として「au Pay ふるさと納税」「セゾンのふるさと納税」である。

受領した寄附金は、「こころのふるさと三木応援基金」に積み立てた。

(1)　寄附件数及び金額

ア　件数　　22,398 件

イ　金額　　938,253,580 円

(2)　返礼品（直営サイト分）

ア　協賛事業者数　　159 社

イ　返礼品数　　747 品目

(3)　三木市ふるさと納税返礼品開発支援事業

魅力ある返礼品のさらなる開発を促進し、ふるさと納税の寄附額のアップをめざすため、新たな資金調達方法である「ふるさと納税型クラウドファンディング」を活用し、事業者の返礼品開発を支援した。

ア　申請者数　　5 社

イ　寄附金募集結果

プロジェクト名	事業者名	寄附金額
アップサイクル商品「soramame」のバリエーション増やしたい！三木市の不揃いトマトを使った新商品開発	おうちごはん cafe そらまめ	330,000 円
三木市特産の山田錦を使った米粉麺で地域活性化！	和～なごみ～	112,000 円
三木市でトマト農家を始めたい！美味しいトマトで皆を笑顔に、農家を元気に	grow farm	260,000 円
山田錦を使った新ビールを作りたい！極上の酒米が穫れる認定地区「特 A 地区の三木市産山田錦」をもっと広めるために	なごみふぃーるど	735,580 円
新たにオープンするカフェで提供する地産地消の新商品を開発したい！地元農家と連携した「こだわりの食」づくり	㈱小西商店	400,000 円

８　空き家バンク事業

官民連携による市内の空き家情報をはじめ、市の制度や取組、移住者の声などを情報発信し、空き家を登録する方と探す方のマッチングを円滑・迅速化した。

(1)　登録物件数

ア　新規登録物件数　　47 件

イ　累計登録物件数　　132 件

秘書広報課

1　秘書関係

(1)　市長会及び副市長会

令和４年度に出席した市長会及び副市長会は、次のとおりであった。

区　分	名　　称	出席回数
市長会	兵庫県、東播・北播・淡路市長会、兵庫県市長会理事会等	13
副市長会	兵庫県、東播・北播・淡路副市長会等	4

(2)　広域行政等に関する会議等

令和４年度に出席した広域行政等に関する主な会議等は、次のとおりであった。

名　　称	出席回数
命と暮らしを守る道づくり全国大会、兵庫県市町懇話会、兵庫県高齢者医療広域連合議会、三木市官公庁等連絡協議会等	64

(3)　儀式等

令和４年度に出席した主な儀式等は、次のとおりであった。

名　　称	出席回数
戦没者追悼式、夏の義民祭、水難防止祈願祭、冬の義民祭、三木市成人式、別所長治公祥月命日、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会春季大会、常設型金物鷲完成式典等	83

(4)　令和５年新春賀会の開催

三木市・三木商工会議所合同により、官民関係者が一堂に会する新春賀会を開催した。

ア　と　　き　　令和５年１月５日（木）
イ　と こ ろ　　ネスタリゾート神戸
ウ　参加人数　　242 人
エ　内　　容　　式典、祝宴

2　広報関係

(1)　「広報みき」の発行

市政の動きやお知らせを内容とした「広報みき」を発行した。

「広報みき 2022 年 10 月号」が、第 34 回（令和４年度）近畿市町村広報紙コンクールにおいて優秀賞（２席）と、第 70 回（令和４年度）兵庫県広報コンクール　広報紙部門（市の部）において佳作に選ばれた。

ア　体　　裁　A4 判　32～40 ページ
イ　発 行 日　毎月１回　１日発行（１月号は３日発行）
ウ　発行部数　28,000 部（令和４年４月～11 月）、27,000 部（令和４年 12 月～令和５年３月）
エ　印刷経費　10,278,713 円（消費税額等を含む）
オ　配 布 先　市内全世帯、関係機関等
カ　配布方法　新聞折り込み（朝日、神戸、産経、日経、毎日、読売の日刊６紙）
　　新聞未購読世帯へはシルバー人材センターを通じて宅配
キ　配布経費　8,496,382 円（消費税額等を含む）

発行日	号数	ページ数	主　な　内　容
R4.4.1	930	36	・特集１　令和４年度三木市施政方針 ・特集２　みんなで選んだ新しい三木駅舎が完成！ ・みきのええトコ　三木の桜
R4.5.1	931	36	・特集１　令和４年度当初予算の概要 ・特集２　三木市ではじめるサイクリング

			・みきのええトコ　みきっこランド
R4.6.1	932	36	・特集　地域防災・減災ってどんなこと？ ・シリーズ　持続可能な財政基盤の確立に向けて ・みきのええトコ　あじさいフローラみき
R4.7.1	934	32	・特集　将来をいきいきと暮らすために そうだ！健診・検診に行こう！ ・みきのええトコ　三木ホースランドパーク
R4.8.1	935	32	・特集１　本を読むだけなんてもったいない！魅力いっぱいの図書館 ・特集２　８月は人権尊重のまちづくり推進強調月間 人権について考えてみませんか？ ・みきのええトコ　酒米、日本一の田園空間
R4.9.1	936	32	・特集１　人生100年時代をいきいきと過ごすために ・特集２　令和３年度決算見込の概要 ・みきのええトコ　旧小河家別邸
R4.10.1	937	36	・特集　こんなとこにも三木金物～時代を、地域を超えて～ ・みきのええトコ　上田桑鳩
R4.11.1	938	40	・特集１　2025年大阪・関西万博に向けた三木市の地方創生 ・特集２　地域の救急を守る ・みきのええトコ　金物鷲
R4.12.1	939	32	・特集１　若者が考える！～三木若者ミーティング～ ・特集２　小中一貫教育の推進～実践推進校の着実な歩み～ ・みきのええトコ　道の駅みき×かじやの里メッセみき
R5.1.3	940	32	・特集１　新年のごあいさつ 市民の皆様が新年への思いを語る ・特集２　2022年三木市政　10大ニュース ・みきのええトコ　Ｅーディフェンス
R5.2.1	941	32	・特集１　令和４年度三木市二十歳の祝典 ・特集２　日本一の酒米山田錦の未来のために ・特集３　20年、30年先の未来を見据えて、持続可能なまちをつくる ・みきのええトコ　旧玉置家住宅
R5.3.1	942	32	・特集１　深化進む、ゴルフのまち三木～第43回春高・春中ゴルフ開催～ ・特集２　みんなの思いがまちを変える ・みきのええトコ　黒滝

(2)　記者発表の実施

主に日刊紙（朝日、神戸、産経、毎日、読売）各記者及びエフエムみっきぃを対象に市の主な施策や行政情報、各種行事などを発表した。

(3)　市政行事予定（市政週報）の発行

ホームページのイベントカレンダー機能を活用し、各課が入力した市政行事をもとに翌週の行事を日毎に編集。木曜日に「市政行事予定表」として報道機関などに配布した。

(4)　エフエムみっきぃを活用した広報活動

ア　三木市からのお知らせ、三木市の窓

市政情報を提供し、定時に放送した。

(ｱ) 三木市からのお知らせ　（月～金）1日2回（各5分）

(ｲ) 三木市の窓　（月～金）1日3回（各30分）

(ｳ) 三木市からのお知らせ　（土・日・祝日）1日1回（各10分）

イ　仲田一彦の市政一直線

市長が出演し、市政情報などを放送した。

(ｱ) 放送日時　原則第1金曜日　午前11時25分から（約15分間）

(ｲ) 放送開始　平成29年10月から

ウ　経費　16,775,000円（消費税額等を含む）

(5)　ホームページによる市政情報の周知

ア　概要

適時の情報提供による市民サービスの向上をめざし、ホームページ活用による市政情報や緊急情報などの発信を行った。

イ　経費　1,847,043円（消費税額等を含む）

(6)　SNSを活用した情報発信

ア　ツイッター・フェイスブック

市政をより身近に感じていただける情報発信をめざし、市の取組やイベント情報などの投稿を行ったほか、市の歴史を振り返る投稿を行った。

(ｱ) ツイッター投稿数　1,451件

(ｲ) ツイッターフォロワー増減数　374人

(ｳ) フェイスブック投稿数　591件

(ｴ) フェイスブックフォロワー増減数　71人

イ　ユーチューブ

市政をより身近に、より分かりやすく伝えるため、新型コロナウイルス感染症対策やエフエムみっきぃのラジオ番組「仲田一彦の市政一直線」の動画などを配信した。

(ｱ) 投稿数　16本

(ｲ) 経費　1,320,000円(消費税等を含む)

ウ　インスタグラム

移住定住の促進や観光客の増加をめざし、令和4年4月28日に開設し豊かな自然や話題性の高いものなど、市の魅力を写真や動画で市内外に発信を行った。

(ｱ) 投稿数　98件

(ｲ) フォロワー数　1,063人

(7)　広報アドバイザーの任用による情報発信強化

ア　期間　令和4年5月～令和5年3月

イ　勤務日数　月2回

ウ　内容　非常勤の特別職として広報アドバイザーを1名任用し、広報に関する職員の意識改革に向けた研修会を開催したほか、情報の魅せ方や報道機関との関係づくりなど効果的な情報発信を推進するための助言を受けた。

エ　研修概要

(ｱ) 開催日時　令和4年7月28日、29日　午前10時30分～正午

(ｲ) 対象　各所属長および広報連絡員

(ｳ) 参加人数　計74人

オ　経費　660,000円（消費税額等を含む）

3　広聴関係

(1)　相談業務の実施

市民ニーズの高い相談窓口を設け、専門家などによる相談業務を実施した。

ア　行政相談

(ｱ) 行政相談委員　井上達夫　奥野保　森由美子
(ｲ) 実 施 日 時　①毎月第 3 水曜日　午後 1 時 30 分～3 時 30 分
②奇数月第 2 金曜日　午前 10 時～正午
(ｳ) 実 施 場 所　①市役所 2 階　入札室
②吉川支所　相談室

イ　法律・土地境界相談
(ｱ) 実 施 主 体　司法書士・土地家屋調査士三木地区協議会
(ｲ) 実 施 日 時　毎月第 2 水曜日　午後 1 時 30 分～4 時 30 分
(ｳ) 実 施 場 所　市役所 2 階　入札・入札控室

ウ　弁護士による法律相談
(ｱ) 実 施 主 体　兵庫県弁護士会
(ｲ) 実 施 日 時　毎月第 3 木曜日　午後 1 時 30 分～4 時 30 分
(ｳ) 実 施 場 所　市役所 2 階　入札室
(ｴ) 経　　費　453,120 円（消費税額等を含む）

エ　建築なんでも相談
(ｱ) 実 施 主 体　兵庫県建築士事務所協会ほか
(ｲ) 実 施 日 時　毎月第 2・4 金曜日　午後 1 時～3 時 30 分
(ｳ) 実 施 場 所　市役所 2 階　入札室

(2)　「市民の声の箱」の設置
「市民の声の箱」を設置し、市民の意見を広く聴取した。

ア　設置箇所　市役所及び吉川支所、各市立公民館
イ　投書件数　85 件

(3)　電子広聴
市民から寄せられたメールへの回答を行った。
市長メールの件数　（単位：件）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
10	9	20	10	8	15	11	9	10	12	3	15	132

危機管理課

1　防災対策

(1)　パトロール

ア　急傾斜地パトロール

(ｱ)　実施日　　令和４年６月 28 日(火)、29 日(水)、30 日(木)

(ｲ)　場　所　　市内点検箇所（70 箇所）

(ｳ)　参加機関　産業振興部農業振興課、都市整備部道路河川課、プロジェクト推進課、建築住宅課、消防署、吉川支所地域振興課、危機管理課

(ｴ)　地元立会　危険箇所の共通認識を図るため、点検箇所の対象自治会長へ周知し、一部地区において地元自治会役員とともにパトロール点検を実施する。

イ　宅地防災パトロール

(ｱ)　実施日　　令和４年５月 12 日(木)

(ｲ)　場　所　　市内点検箇所（1 箇所）

(ｳ)　参加機関　兵庫県北播磨県民局加東土木事務所、三木警察署、三木市（都市整備部建築住宅課、吉川支所地域振興課、危機管理課）

(2)　会議及び協議会

ア　三木市防災会議（構成委員 29 人　うち女性委員 9 人）

(ｱ)　開催日　　令和５年２月９日(木)

(ｲ)　出席者　　防災会議委員　　26 人

(ｳ)　内　容　　災害対策基本法等の改正内容、三木市防災計画の改正に関する審議、1 次避難所・2 次避難所の名称変更、災害時要援護者の名称変更、指定避難所収容人数検討業務の報告、避難情報発令の判断・伝達マニュアルの改訂、避難所運営マニュアルの策定の報告

(3)　大雨・台風・地震等に伴う配備等

年　月　日	気象状況、発令等	配備体制等
令和４年９月 19 日～20 日	台風第 14 号に伴う （大雨警報、暴風警報）	災害警戒本部

(4)　食料の備蓄

市備蓄計画に基づき、アルファ化米、ミルクビスケット等の備蓄食料を購入した。

ア　アルファ化米　　6,750 食

イ　ミルクビスケット　　768 缶

ウ　粉ミルク　　32 kg

エ　災害備蓄保存用 PET 飲料水（10 年保存蒸留水）　3,000 本

オ　液体ミルク　　240 缶

(5)　情報通信機器の保守管理

衛星携帯電話について、有事の際に支障がないよう定期点検を実施した。

ア　衛星携帯電話　　3 台　（外部アンテナ 2 基、付属品含む）

イ　移動系防災行政無線（デジタル）　基地局 2　陸上移動局 26

(6)　三木安全安心ネット

市民への情報伝達の手段の一つとして、災害情報や緊急情報（行方不明者情報・不審者情報）等をメール配信する「三木安全安心ネット」の運用と登録加入の啓発を行った。

・令和５年３月末現在　登録者数　　7,864 人（前年比 147 人減）
　　アプリ登録者数　8,857 人（前年比 1,153 人増）

(7)　全国瞬時警報システム（J-ALERT）

消防庁からの緊急情報を通信衛星を介して受信し、自動起動によるエフエムみっきぃへの割込放送、庁内放送、市幹部へのメール配信を行う全国瞬時警報システムの管理運用を行った。

また、システムが適正に動作していることを確認するため、全国瞬時警報システムを活用した

全国一斉情報伝達試験にも参加した。

・第1回　令和4年5月18日(水)
・第2回　令和4年8月10日(水)
・第3回　令和4年11月16日(水)
・第4回　令和5年2月15日(水)

(8)　新たな災害時応援協定の締結

ア　兵庫県石油商業組合　三木支部　三木石油協議会

(ｱ)　締結日　　令和4年9月14日(水)
(ｲ)　内　容　　災害時における支援協力に関する協定

イ　株式会社デベロップ

(ｱ)　締結日　　令和4年11月16日(水)
(ｲ)　内　容　　災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定

ウ　森永乳業株式会社・株式会社クリニコ

(ｱ)　締結日　　令和4年11月29日(火)
(ｲ)　内　容　　災害時における物資供給に関する協定

エ　兵庫トヨタ自動車(株)、神戸トヨペット(株)、トヨタカローラ神戸(株)、トヨタカローラ兵庫（株)、ネッツトヨタ神戸（株）,ネッツトヨタゾナ神戸(株)、トヨタモビリテイパーツ(株)

(ｱ)　締結日　　令和5年1月27日(金)
(ｲ)　内　容　　災害時の避難所等における外部給電可能な車両からの電力供給の協力に関する協定

オ　一般社団法人兵庫県トラック協会

(ｱ)　締結日　　令和5年3月29日(水)
(ｲ)　内　容　　災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定

(9)　防災意識の啓発

平時からの防災に関する市民意識の高揚を図るため、防災情報の提供に努めた。

ア　ホームページや、ツイッターを用いて防災に関する情報等を提供
イ　広報みき6月号において、風水害の特集記事で防災に関する情報を提供
ウ　市民が集う防災研修や訓練において、出前講座により防災に関する情報を提供

(10)　国土強靭化地域計画

大規模自然災害のリスク等を踏まえて、強くしなやかなまちづくりに総合的かつ計画的に取り組むため策定した「三木市国土強靭化地域計画」について、計画の改訂、KPI の更新、事業一覧の作成を行なった。

(11)　指定避難所収容人数検討業務事業

令和3年度に実施した地震被害想定検討業務により、建物被害・ライフライン機能被害・人的被害などの想定を行い、想定避難者数を割り出した。

この地震被害想定の結果を基に、新型コロナウイルス感染症に対応した市内指定避難所（53箇所）の収容可能人数を見直した。

2　防災訓練・研修

(1)　三木市総合防災訓練

台風の接近に伴う大雨により、市内河川が避難判断水位を超え、風水害発生を想定した住民参加による自主防災活動に主眼を置いた訓練を実施することにより、自主防災組織を中心とする地域防災活動の活性化及び各防災関係機関との連携強化に努めた。

また、子どもから高齢者まで参加・体験できる「防災フェスティバル」を3年ぶりに同時開催し、市民の防災意識の高揚を図った。

ア　開催日　　令和4年9月25日(日)
イ　場　所　　三木山総合公園
ウ　訓練参加者　　約650人（フェスティバルのみの参加者及び見学者等を除く）

(2)　地域防災訓練

自主防災組織や地区単位で実施する地域防災訓練等に危機管理課も参加し、地震や風水害などに対する意識啓発、注意喚起を呼びかける講話、防災訓練の準備、訓練進行の支援等を行った。

ア　地域や校区単位で行った地域防災訓練等

(ｱ)　令和４年４月 24 日(日)　志染地区防災研修

(ｲ)　令和４年７月 20 日(水)　細川町自主防災訓練

(ｳ)　令和４年 11 月 13 日(日)　口吉川町防災研修

(ｴ)　令和４年 11 月 27 日(日)　青山地区自主防災訓練

(ｵ)　令和５年１月 15 日(日)　自由が丘連合自主防災訓練

イ　各自治会単位の自主防災組織で行った防災訓練

(ｱ)　実施組織数　　169 地区／194 地区（87.0%）

(ｲ)　内　容　　情報伝達・安否確認・避難誘導・消火・救出救助・心肺蘇生　他

(3)　Ｌアラート県域全体訓練

自治体等が発する地域の災害情報を集約し、テレビ等で一括配信しているＬアラートの情報発信訓練を行い、兵庫県フェニックス防災システムとの連携方法を確認する。

・令和４年５月 26 日(木)

(4)　移動系防災行政無線通信訓練

災害時及び緊急時において、情報連絡を迅速かつ的確に行うため、イベント（三木金物まつり）を通じて職員への無線の通信訓練を実施する。

また、危機管理課執務室の無線より、指定避難所となる市立公民館に設置している無線において、通信訓練を実施する。

(5)　兵庫県情報伝達訓練（災害時情報伝達体制配信テスト）

県機関、市町、市町消防本部及び防災関係機関を衛星通信で結ぶ兵庫衛星通信ネットワーク上の衛星 FAX を活用した報道関係機関への情報伝達体制の確認と通信連絡訓練を行った。

ア　令和４年５月９日(月)　第１回訓練

イ　令和４年９月 12 日(月)　第２回訓練

ウ　令和５年１月 10 日(火)　第３回訓練

(6)　国民保護安否情報システム一斉訓練

消防庁で運用している武力攻撃事態等における安否情報収集・提供システムの操作方法の確認と習熟を目的として、全国一斉の訓練を実施した。

ア　令和４年６月３日(金)　第１回訓練

イ　令和４年 12 月１日(木)　第２回訓練

(7)　学校防災との連携

避難施設である各小中学校等の防災担当者と緊急時の体制や連絡先などの確認を行い、災害時における連携強化を図った。

ア　小中学校・特別支援学校の防災訓練

火災や地震等を想定した避難訓練など全 20 校で実施

イ　学校訪問（学校との避難所情報共有）

(ｱ)　訪問期間　令和４年８月 16 日(火)、24 日(水)、25 日(木)、26 日(金)、29 日(月)

(ｲ)　確認事項　連絡先、鍵開錠者、開放区域（高齢者、障がい者、乳幼児のスペース）及び備蓄物資等を確認事項シートを活用しながら確認した。また、特設公衆電話設置用の差込口の位置を確認した。新型コロナウイルス感染者用スペース、動線を確認した。

ウ　第１回学校防災連絡会議

(ｱ)　開催日　令和４年６月７日(火)

(ｲ)　内　容　小中学校の防災担当者が出席し、学校防災マニュアル、防災訓練、防災教育及び市防災担当部局との避難所連携についての協議

エ　第２回学校防災連絡会議

(ｱ)　開催日　令和５年２月 20 日(月)

(ｲ)　内　容　小中学校の防災担当者が出席し、各校の防災訓練取組内容についての報告

(8)　職員研修

ア　第１回新任職員研修

(ｱ)　実施日　　令和４年４月４日(月)

(ｲ)　内　容　　新任職員研修の一環として、三木市の防災について講話し、市職員としての防災意識の向上とスムーズな防災活動の実践を図った。

(ｳ)　参加者　　25 人

イ　避難所指定要員の防災研修会

(ｱ)　実施日　　令和４年６月 16 日(木)

(ｲ)　内　容　　新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルの研修を実施した。

(ｳ)　参加者　　110 人

ウ　避難所指定要員の現地確認会

(ｱ)　実施日　　令和４年７月 12 日(火)、13 日(水)、14 日(木)

(ｲ)　内　容　　避難所指定要員が、連絡先、鍵開錠者、開放区域（高齢者、障がい者、乳幼児のスペース）及び備蓄物資等を確認事項シートを活用しながら確認した。また、特設公衆電話設置用の差込口の位置を確認した。新型コロナウイルス感染者用スペース、動線を確認した。

(ｳ)　参加者　　26 人

エ　避難所指定要員のタブレット操作説明会

(ｱ)　実施日　　令和４年８月２日(火)、３日(水)

(ｲ)　内　容　　避難所指定要員に防災タブレット端末の操作を説明した。

(ｳ)　参加者　　34 人

３　自主防災組織育成事業

(1)　自主防災組織補助金（防災資機材等購入に対する助成）

自主防災組織の育成強化及び防災活動の円滑な推進を図るため、自主防災組織補助金を交付した。

ア　補助実績　　28 自治会　　2,409 千円

イ　補助内容　　保管庫、防災用資機材（テント・発電機等)、備蓄食料（飲料水・アルファ化米等）購入助成

(2)　地域防災リーダーの育成・支援

兵庫県が実施するひょうご防災リーダー講座を修了した方や、防災士の資格保有者が会員となり構成されている、三木防災リーダーの会の事務局として、リーダーの育成や各グループの活動支援を行った。

ア　三木防災リーダーの会への活動支援

ひょうご防災リーダー講座受講修了者及び防災士の資格を取得されている方で構成される「三木防災リーダーの会」の活動を事務局として支援した。

(3)　三木市自主防災組織育成研修会

地域住民による自主的な防災活動が極めて重要であることに着目し、防災に関するより幅広い知識の習得や自主防災組織の指導者を育成するため、毎年、自主防災組織育成研修会を開催している。ここ２年間は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としていた。

令和４年度は､被災地でのボランティア活動の経験を交えながら防災･減災について深く学び、人権や生き方、社会貢献活動について「つなぐいのち」をテーマに講話を実施した。

ア　開催日　　令和５年１月 29 日(日)

イ　場　所　　三木市文化会館小ホール

ウ　内　容

(ｱ)　講　話

a　題名　　「つなぐいのち」～過去の災害から学ぶ～

b　講師　　流通科学大学　参与　又 吉 健　二　氏

エ　対象者　　自主防災組織、民生委員児童委員、民生協力委員、消防団、防災リーダー

オ　参加者　　383 人

4　災害時要配慮者の支援

(1)　避難行動要支援者支援体制の確立

災害発生時に自力での避難が困難で支援を要する市民のため、市の福祉課及び民生委員児童委員等との連携のもと、地域での支援体制づくりを推進した。

(2)　命のカプセル

避難行動要支援者や希望者に対し、救急時及び災害時に本人などが持病や既往症などで必要な説明ができない場合に備えて、救急処置及び医療支援を迅速かつ適切に行い、救命活動に活用するため「命のカプセル」を配付した。また、チラシ配布等により命のカプセル事業の推進活動を行った。

・命のカプセル配付数　　3,722 人（令和 5 年 3 月 31 日現在）

(3)　外国人に対する防災対策

市内在住の外国人への防災対策・支援として、三木市国際交流協会と連携を図りながら、次のような活動を行った。

ア　外国人のための防災チラシ（5 か国語対応）配布
イ　ひょうごＥネット（外国語版ひょうご防災ネット）への登録促進
ウ　コミュニケーション支援ボードの作成と、指定避難所への設置
エ　災害時における、指定避難所の受付簿やトイレ表示の変更
オ　やさしい日本語教室への参加

2　総　　務　　部

(1) 総　務　課 …… 50
(2) 市史編さん室 …… 56
(3) 財　政　課 …… 60
(4) 経営管理課 …… 74
(5) 税　務　課 …… 76
(6) 債権管理課 …… 83

総務課

1　人事関係

(1)　職員配置（令和５年３月末現在）（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）

職　員　配　置　　（単位：人）

区分 / 所属名	行政職	技能労務職	教育職	合計	性別 男	性別 女
総合政策部	33			33	24	9
部長	1			1	1	
企画政策課	10			10	6	4
デジタル推進課	4			4	4	
縁結び課	7			7	5	2
秘書広報課	7			7	4	3
危機管理課	4			4	4	
総務部	62			62	47	15
部長、参事	3			3	3	
総務課	15			15	8	7
市史編さん室	3			3	2	1
財政課	11			11	10	1
経営管理課	4			4	4	
税務課	18			18	13	5
債権管理課	8			8	7	1
市民生活部	42	25		67	51	16
部長	1			1	1	
市民協働課	8			8	4	4
人権推進課	8			8	4	4
市民課	12			12	4	8
生活環境課	9			9	9	
環境課	4	25		29	29	
健康福祉部	83			83	32	51
部長、参事	2			2	1	1
福祉課	16			16	11	5
障害福祉課	12			12	4	8
子育て支援課	7			7	2	5
健康増進課	14			14		14
ワクチン接種対策室	4			4	4	
医療保険課	11			11	5	6
介護保険課	17			17	5	12
産業振興部	31			31	28	3
部長、参事	2			2	2	
商工振興課	7			7	6	1
観光振興課	5			5	4	1
ゴルフのまち推進課	3			3	2	1
農業振興課	14			14	14	
都市整備部	42	1		43	32	11
部長	1			1	1	
道路河川課	13	1		14	10	4
プロジェクト推進課	4			4	4	
都市政策課	10			10	6	4
交通政策課	4			4	4	
建築住宅課	10			10	7	3
上下水道部	26			26	26	
部長	1			1	1	
水道業務課	8			8	8	
水道工務課	9			9	9	
下水道課	8			8	8	
吉川支所	8			8	5	3
市民生活課	2			2		2
健康福祉課	2			2	1	1
地域振興課	4			4	4	
会計室	4			4	2	2
消防本部・消防署	102			102	99	3
議会事務局	5			5	3	2
選挙管理委員会事務局	2			2	2	
監査委員事務局	2			2	1	1
公平委員会事務局	(2)			(2)	(1)	(1)
固定資産評価審査委員会事務局	(2)			(2)	(1)	(1)
農業委員会事務局	2			2	1	1
教育委員会事務局	67	8	32	107	52	55
合　計	511	34	32	577	405	172

（注）　（　）は兼務

(2)　特別職・行政委員会委員の選任発令

区　分	氏　名	発令年月日
監　　査　　委　　員	中尾　司郎	令和４年 ５月 13 日
監　　査　　委　　員	石本　成史	令和４年 ５月 16 日
公　平　委　員　会　委　員	中嶋　展也	令和 ４年 10 月１日
教　育　委　員　会　委　員	稲見　秀行	令和 ４年 10 月１日
固定資産評価審査委員会委員	永尾　朋寛	令和 ４年 10 月１日

(3)　職員採用状況（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）　（単位：人）

区　分 採用年月日	行政職	技　能 労務職	教育職	消防職	合　計	性　別	
						男	女
令和 ４年　４月　１日	24	2	0	3	29	21	8
合　計	24	2	0	3	29	21	8

(4)　職員退職等状況（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）　（単位：人）

区　分 退職等年月日	行政職	技　能 労務職	教育職	消防職	合　計	性　別	
						男	女
令和 ４年 12 月 31 日	1	0	0	0	1	1	0
令和 ５年 ３月 31 日	29	9	4	5	47	37	10
合　計	30	9	4	5	48	38	10

（退職等事由別内訳：定年 23 人、再任用終了 13 人、勧奨６人、自己都合３人、その他３人）

(5)　給与・勤務時間制度

人事院勧告に伴う制度改正

ア　育児休業の取得回数制限の緩和等、育児休業制度改正

イ　育児参加休暇の対象期間の拡大等、育児参加休暇改正

ウ　給料表の改定（改定率平均 0.3％引き上げ）

エ　勤勉手当の支給月数の見直し（年間で 0.1 月引き上げ）

(6)　服務規律の確保

綱紀粛正及び服務規律の確保のため、職員に次の通知をした。

・参議院議員通常選挙における職員の服務規律の確保について（令和４年６月３日付）

・職員の綱紀の粛正及び服務規律の確保等について（令和４年６月 13 日付）

・職員の綱紀の粛正及び服務規律の確保等について（令和４年 12 月 21 日付）

・職員の綱紀の粛正及び服務規律の確保等について（令和５年２月 17 日付）

・兵庫県議会議員選挙及び三木市議会議員選挙における職員の服務規律の確保について（令和５年３月１日付）

(7)　職員研修

ア　基本研修

研修名	対　　象	参加人員	内　　容	実施時期
新任職員研修（前期）	令和4年4月1日付採用職員（対象：行政職・消防職） ※消防職員は消防学校入校の為、4/6不参加	16人	オリエンテーション、給与のしくみ、福利厚生制度のしくみ、市の組織と仕事、人事評価について、人権研修、令和4年度主要施策と三大産業事業紹介、防災について、公務員倫理、情報セキュリティ、選挙事務、接遇研修、三木市の歴史と文化、市内施設見学	R4.4.1 R4.4.4 R4.4.5 R4.4.6

新任職員研修（後期）	令和4年4月1日付採用職員（対象：行政職・消防職）	17人	人権研修、三木市の財政状況・財政健全化計画、文書実務、公務員倫理、労働安全衛生	R4.10.13
	令和4年4月1日付採用職員（対象：行政職・消防職） 在籍年数2、3年目職員（希望者）	22人	職場内コミュニケーション研修	R4.10.14
採用予定者通信研修	令和5年4月1日付採用予定者	25人	行政の概要や地方公務員としての心構え等に関する資料を月１回送付	R5.2 R5.3
人権研修	新任職員（前期）	16人	自分をたいせつに ひとをたいせつに	R4.4.4
	新任職員（後期）	17人	三木市の人権教育・啓発と同和問題	R4.10.13
	人権研修推進員	61人	部落差別（同和問題）について	R4.5.31
	全職員	689人	ジェンダー平等を実現するために	（講義） R5.1.19 R5.1.20 （動画視聴） R5.1.30 ～R5.2.17
	職場内人権研修	延べ 1377人	各所属で職場研修を実施	R4.4 ～R5.3

イ　特別研修

研修名	対　　象	参加人員	内　　容	実施時期
副市長研修	管理・監督職員	53人	管理職・監督職としての心構えや求められるマネジメント能力、問題解決力などの役割について	R4.6.30 R4.7.1
カスタマーハラスメント対応研修	各所属1～2人	62人	カスタマーハラスメントについて、カスタマーハラスメントを想定した事前準備等について	R4.9.27 R4.9.28
手話研修	在年職数2、3年目職員	49人	聴覚障がい者への理解や対応について、「こんにちは」程度の基本的な挨拶の実践	R4.11.10 R4.11.16

ウ　派遣研修（総務課予算のみ計上）

(ｱ)　兵庫県自治研修所（17 コース　計 78 人）
(ｲ)　播磨内陸広域行政協議会（9 コース　計 67 人）
(ｳ)　兵庫県市町振興課（4 コース　計 4 人）
(ｴ)　兵庫県市町村振興協会（5 コース　計 27 人）
(ｵ)　日本経営協会（14 コース　計 14 人）
(ｶ)　全国市町村国際文化研修所（4 コース　計 4 人）
(ｷ)　市町村アカデミー（1 コース　計 1 人）
(ｸ)　兵庫県消防学校（9 コース　計 9 人）
(ｹ)　その他研修（14 コース　計 18 人）

(8)　職員表彰

三木市職員表彰規則（昭和 30 年三木市規則第 2 号）に基づき、次のとおり職員表彰を実施した。

永年勤続表彰
・日　時　　令和 4 年 11 月 24 日
・会　場　　市役所 5 階　大会議室
・表彰者　　40 年勤続表彰者　　3 人
　　30 年勤続表彰者　　14 人
　　20 年勤続表彰者　　2 人　　合計　19 人

(9)　職員健康管理

区　分	実施日及び委託先	検診項目別受診者数						
		検尿	胃部	心電図	血液	眼底	胸部	大腸がん
定期健康診断	R4.5.11～12 兵庫県厚生農業協同組合連合会	78	0	78	78	0	0	0
	R4.10.20～26 兵庫県厚生農業協同組合連合会	860	171	880	883	883	863	747

区　分	実施日	委託先	受診者数
VDT 健康診断	R5.1.31～2.1	兵庫県厚生農業協同組合連合会	92
ストレスチェック	R4.10.20～26	兵庫県厚生農業協同組合連合会	906
こころの健康相談	R4.4～R5.3	(有)大阪彩都心理センター	111

(10)　職員福利厚生（共済組合関係）

区　分	内　容	件　数
資格関係	組合員資格取得届	403
	組合員資格喪失届	49
	組合員異動届（氏名・住所・口座等）	58
	保険証再交付申請	5
	被扶養者関係届（認定・取消等）	201
短期給付	限度額適用認定証	31
	産前産後休業掛金免除申出書	9
	育児休業等掛金免除申出書	12
	療養費・家族療養費	25
	出産費・家族出産費	8
	埋葬料・家族埋葬料	1
	傷病手当金	9
	育児休業手当金	7
福祉事業	短期人間ドック等申込み	253
	子宮頸がん関連検査申込み	37
	特定保健指導申込み	9
	健康セミナー（前期・後期）申込み	3
	普通貸付・特別貸付申込み	4
合　計		1124

(11)　公務災害等発生状況
　　公務災害　　5 件
　　通勤災害　　2 件

(12)　主な職員採用試験実施状況

実施日	募　集　職　種
R4.7.10	正規職員

	・大卒（事務職、技術職（土木）） ・短大卒等（事務職、技術職（土木）） ・社会人経験者（技術職（土木））
R4.9.18	正規職員 ・高卒（事務職、技術職（土木）） ・社会人経験者（事務職、技術職（土木）） ・社会福祉士 ・障がい者（事務職）
R5.2.5	正規職員 ・大卒（技術職（土木）） ・短大卒等（技術職（土木）） ・高卒（技術職（土木）） ・社会人経験者（技術職（土木））
R4.12.4	会計年度任用職員（事務専門員）
R5.1.14	会計年度任用職員（事務補助員・技術専門員・技術補助員）

(13)　委員会・審議会等開催状況

ア　賞罰審査委員会　　3回

イ　職員任用試験委員会　　7回

ウ　安全衛生委員会　　2回

(14)　一般職給与費決算額の状況（水道・下水道の各事業を除く。）

（単位：円）

会計区分	一　般　職			職員手当の内訳	
	給料	職員手当	計		
一般会計 522人	1,928,110,212	1,239,692,103	3,167,802,315	地域手当	62,827,849
				扶養手当	64,182,304
				管理職手当	72,540,000
				管理職員特別勤務手当	1,085,000
				時間外勤務手当	237,095,565
				特殊勤務手当	12,882,040
				住居手当	24,141,124
				通勤手当	42,589,530
				期末勤勉手当	722,348,691
国民健康保険特別会計 9人	25,697,100	19,154,092	44,851,192	地域手当	784,053
				扶養手当	438,000
				時間外勤務手当	7,095,493
				住居手当	1,082,400
				通勤手当	739,240
				期末勤勉手当	9,014,906
後期高齢者医療特別会計 2人	6,903,358	5,095,591	11,998,949	地域手当	212,004
				時間外勤務手当	1,696,674
				住居手当	576,000
				通勤手当	63,180
				期末勤勉手当	2,547,733
介護保険特別会計	63,747,936	35,618,151	99,366,087	地域手当	1,992,631
				扶養手当	1,296,000

17人				管理職手当	1,380,000
				時間外勤務手当	3,894,275
				住居手当	1,608,000
				通勤手当	1,312,900
				期末勤勉手当	24,134,345
合　　計 550人	2,024,458,606	1,299,559,937	3,324,018,543	地域手当	65,816,537
				扶養手当	65,916,304
				管理職手当	73,920,000
				管理職員特別勤務手当	1,085,000
				時間外勤務手当	249,782,007
				特殊勤務手当	12,882,040
				住居手当	27,407,524
				通勤手当	44,704,850
				期末勤勉手当	758,045,675

（職員数は、令和 5 年 3 月 31 日現在）

市史編さん室

1　協定書の締結

業務名	内　　容	委託料	期間	実施場所
市史編さん	市史編さん事業 連携先：国立大学法人神戸大学	8,700,000 円	4 月 1 日 ～3 月 31 日	市内外

2　編さん委員会関係

事業名	内　　容	実施日	実施場所
市史編さん委員会	第 12 回 ・史料調査の進捗状況について ・地域編「緑が丘の歴史」「吉川の歴史」の章立てについて ・「資料編　古代・中世」のレイアウトについて ・通史編（全巻共通）のインデックスについて ・通史編（全巻共通）の表紙について	8月12日	みき歴史資料館
	第 13 回 ・史料調査の進捗状況について ・「資料編古代・中世」の編さん内容について ・地域編「緑が丘の歴史」「吉川の歴史」の内容について ・通史編（資料編・本文編）のカバーについて	2月24日	みき歴史資料館
通史編専門委員会	第 12 回 ・通史編の表紙及び見出し・インデックスについて ・「資料編古代・中世」の体裁について ・史料調査の進捗及び情報共有について ・各部会の活動状況について ・令和 4 年度の活動計画について	7月20日	みき歴史資料館他（オンライン会議システムによる）
	第 13 回 ・史料調査の進捗について ・各部会からの報告事項について ・資料編、本文編の表紙について ・通史編における金物産業について ・執筆者紹介欄について	12月27日	みき歴史資料館他（オンライン会議システムによる）
通史編専門委員会各部会	古代、中世、近世、近代、現代、自然環境、考古、文化遺産の 8 部会	4月～3月	みき歴史資料館他（オンライン会議システムによる）
地域編専門委員会	第 7 回 ・古文書の調査・整理状況について ・各地域部会の活動状況について ・三木編・青山編の内容について	8月12日	みき歴史資料館
	第 8 回 ・古文書の調査・整理状況について ・各地域部会の活動状況について ・三木編・青山編の内容について	2月18日	みき歴史資料館

事業名	内　　容	実施日	実施場所
三木部会	・編集内容について ・現地調査 ・原稿執筆、校正作業	4月～3月	市史編さん室他
青山部会	・編集内容について ・現地調査 ・原稿執筆、校正作業	4月～3月	青山公民館他
細川部会	・編集内容について ・現地調査	4月～3月	細川町公民館他
別所部会	・編集内容について ・現地調査	4月～3月	別所町公民館他

3　史料等調査

進捗別整理状況（令和4年度）

(1)　整理が完了したもの

志染御坂・吉田氏所蔵文書、三木本町・渡邊氏所蔵文書、口吉川東中・長谷川氏所蔵文書、吉川豊岡・冨依氏所蔵文書、口吉川裙原・区有文書、口吉川西中・区有文書、三木末広・三樹小学校文書、吉川稲田・区有文書、吉川長谷・区有文書、吉川有安・区有文書、細川桃津・桃柄氏所蔵文書、吉川上荒川・松本氏所蔵文書、三木・六ヶ井堰水利組合文書、吉川古川・香下氏所蔵文書、三木上の丸・雲龍寺文書、別所西這田・別所小学校文書、吉川冨岡・岸本氏所蔵文書、三木大塚・三木小学校文書、三木本町・横山氏所蔵文書、口吉川裙原・藤井氏所蔵文書、吉川大畑・区有文書、三木本町・月輪寺文書、三木宿原・中島氏所蔵（東最寄）山上講文書

(2)　一部整理完了したもの

三木久留美・岩崎氏所蔵文書、志染井上・林鐘寺文書、別所小林・西村氏文書、三木平田・区有文書、吉川上松・区有文書、三木本町・大宮八幡宮所蔵文書、細川上南・常深氏所蔵文書、三木大塚・筒井氏所蔵文書、三木宿原・宿原村文書、三木本町・進藤氏所蔵文書、三木本町・旧小河邸ふすま、志染御坂・区有文書、志染戸田・区有文書、口吉川里脇・区有文書、志染細目・区有文書、口吉川久次・区有文書、吉川稲田・区有文書、口吉川笹原・区有文書、志染高男寺・区有文書、三木久留美・慈眼寺文書（岩崎氏所蔵文書）、三木滑原・大林氏所蔵文書、三木上の丸・市史編さん室所蔵行政文書、細川上南・安福氏所蔵文書、三木本町・黒田清右衛門家文書、別所石野・田中氏所蔵文書、志染井上・区有文書、吉川吉安下・区有文書（黒田氏保存分）、志染志染中・井上氏所蔵文書、吉川楠原・田中氏所蔵史料、神戸市北区・玉置家関連森本氏所蔵文書、三木宿原・区有文書、三木久留美・区有文書、細川下南・友松寺文書

(3)　整理途中のもの

志染安福田・区有文書、口吉川蓮花寺・蓮花寺文書、三木大塚・筒井氏所蔵文書、細川西・区有文書、口吉川裙原・土居氏所蔵文書、吉川毘沙門・岩崎氏所蔵文書、吉川福吉・東光寺文書、志染御坂・御坂神社文書、志染志染中・区有文書、三木福井・神澤氏所蔵文書、吉川渡瀬・石田氏所蔵文書、志染大谷・伽耶院文書、口吉川東中・区有文書、三木大村・区有文書、吉川東田・福井氏所蔵文書、吉川福吉・上脇氏所蔵文書、緑が丘・嶋田氏所蔵文書資料、緑が丘・松田氏所蔵文書資料、緑が丘・自治会館資料、緑が丘・岸田氏所蔵文書資料、志染戸田・上井堰文書、三木本町・小山氏所蔵文書（下張り）、口吉川久次・松本氏所蔵文書（下張り）、志染三津田・区有文書、三木福井・吉永氏所蔵文書、緑が丘・阪口氏所蔵文書、緑が丘・前川氏所蔵文書、口吉川公民館所蔵資料、志染志染中・薬師寺文書、三木府内・澤井氏所蔵文書、志染窟屋・告野氏所蔵文書資料、志染戸田・伊勢講文書、志染戸田・吉田氏所蔵文書、志染東吉田・区有文書、吉川楠原・区有文書、志染大谷・区有文書、吉川湯谷・区有文書、吉川上荒川・松本氏所蔵文書、別所花尻・区有文書、吉川畑枝・区有文書、三木府内・宮崎氏所蔵文書、三木本町・玉岡氏所蔵文

書史料、 志染東吉田・田中家所蔵史料、三木中町・田中氏所蔵文書、別所高木・神澤氏所蔵文書、三木本町・武田氏所蔵文書、細川荻谷・常深氏所蔵文書、三木大村・池内氏所蔵文書、三木福井・仲嶋氏所蔵文書、細川荻谷・西岡氏所蔵文書、三木大塚・北村氏所蔵文書、三木上の丸・旧三木図書館史料群、緑が丘・公民館文化祭展示資料等、三木本町・木梨氏所蔵文書、三木福井・岡野氏所蔵文書、細川大柿・区有文書、別所花尻・区有文書、別所花尻・高芝氏所蔵資料、細川細川中上・区有文書、加古川宗佐・永恵氏所蔵文書、細川荻谷・常深氏所蔵文書

(4)　史料の所在確認のみ実施
三木加佐・区有文書、細川荻谷・区有文書、別所石野・区有文書

4　現地調査

調査区分		調査内容	調査区域
文化遺産現地調査	市内石造物確認調査	写真撮影、刻銘の翻刻	口吉川、志染、三木、別所、細川、吉川
	寺社建築分布調査	写真撮影、実測	口吉川、志染、三木
	寺社以外の建築物分布調査	写真撮影、実測	三木、吉川
	彫刻調査	写真撮影、実測	別所、吉川、志染、口吉川
	美術関係調査	絵画・書などの現地調査	吉川、三木、志染、口吉川
	民俗調査	祭礼等の視察、生活に関する聞取り	市内
	記念物現地調査	城跡、古墳等の実地踏査、天然記念物等の分布	市内

5　市史編さん事業啓発

事業の名称	内　　容	実施日	実施場所	人数
レディースセミナー	「クイズで学ぶ三木の歴史」（講話）	5月26日	緑が丘町公民館	41人
企画展 地域の史料たち6 ～吉川の歴史～	「吉川の歴史」刊行に向けた取組や調査・研究等の成果を展示	10月22日～ 12月18日	みき歴史資料館 （みき歴史資料館と共催）	1927人
第21回歴史文化をめぐる地域連携協議会	「三木市史編さん事業における地域編の取組みについて」（発表）	1月21日	神戸大学	62人
ぐんま史料ネット 地域文化遺産フォーラム2022	「新三木市史地域編の試み」（発表）	2月26日	オンライン	100人
志染町民文化祭	市史編さん事業について（パネル展示）	3月5日	志染町公民館	220人

事業の名称	内　　容	実施日	実施場所	人数
樹交倶楽部主催講座	「三木合戦と三木城のその後」（講演）	3月10日	兵庫県信用組合 三木支店	40人

6　印刷製本

印刷物の名称	発行部数	発行月日
新三木市史　地域編７　緑が丘の歴史	700 部	令和4年3月31日付（繰越）
新三木市史　地域編 10 吉川の歴史	700 部	令和4年3月31日付（繰越）
市史編さんだより（第 12 号）	5,000 部	4 月 30 日
市史編さんだより（第 13 号）	5,000 部	12 月 27 日
市史研究みき（第 7 号）	500 部	12 月 20 日
新三木市史　地域編１　三木の歴史	800 部	繰越
新三木市史　地域編９　青山の歴史	500 部	繰越

7　委託契約の状況

業務名	内　　容	委託料	期間	実施場所
三木市内出土大甕調査業務委託	遺物実測図の作成、補正実測、デジタルトレース図の作成 委託先：(株)文化財サービス	207,900 円	6 月 1 日 ～6 月 17 日	市史編さん室
三坂神社調査委託	現地調査、平面図の作成 委託先：アトリエＣＩＮＱｐｌｕｓ清水克俊	132,000 円	2 月 22 日 ～3 月 7 日	三木市細川町
山本鉋製作所調査委託	現地調査、平面図の作成 委託先：アトリエＣＩＮＱｐｌｕｓ清水克俊	148,500 円	3 月 14 日 ～3 月 28 日	三木市芝町

財政課

1　予算関係

令和４年度の一般会計及び特別会計に係る予算額は、次のとおりである。

(1)　当初予算　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計	34,380,000	34,380,000
特別会計	18,127,000	18,127,000
国民健康保険	9,020,000	9,020,000
介護保険	7,303,000	7,303,000
後期高齢者医療事業	1,526,000	1,526,000
学校給食事業	278,000	278,000
合計	52,507,000	52,507,000

(2)　補正予算

ア　３月　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計（第１号）	△69,485	△69,485
特別会計	△3,605	△3,605
国民健康保険（第１号）	△783	△783
介護保険（第１号）	△2,655	△2,655
後期高齢者医療事業（第１号）	△167	△167
合計	△73,090	△73,090

イ　５月（臨時）　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計（第２号）	72,970	72,970
合計	72,970	72,970

ウ　６月（初日議決）　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計（第３号）	182,320	182,320
合計	182,320	182,320

エ　６月（通常）　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計（第４号）	131,611	131,611
合計	131,611	131,611

オ　６月（追加）　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計（第５号）	492,520	492,520
特別会計	（財源組替）	（財源組替）
学校給食事業（第１号）	（財源組替）	（財源組替）
合計	492,520	492,520

カ　９月　（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
一般会計（第６号）	855,224	855,224
特別会計	87,116	87,116
介護保険（第２号）	55,392	55,392
後期高齢者医療事業（第２号）	31,090	31,090
学校給食事業（第２号）	634	634
合計	942,340	942,340

キ　9月（追加）　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第7号）	465,000	465,000
合　計	465,000	465,000

ク　12月（初日議決）　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第8号）	191,620	191,620
特別会計	（財源組替）	（財源組替）
学校給食事業（第3号）	（財源組替）	（財源組替）
合　計	191,620	191,620

ケ　12月（通常）　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第9号）	271,621	271,621
特別会計	△9,288	△9,288
国民健康保険（第2号）	△649	△649
介護保険（第3号）	△11,972	△11,972
後期高齢者医療事業（第3号）	3,333	3,333
合　計	262,333	262,333

コ　12月（追加）　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第10号）	33,450	33,450
合　計	33,450	33,450

サ　3月　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第11号）	82,649	82,649
特別会計	131,321	131,321
国民健康保険（第3号）	150,709	150,709
介護保険（第4号）	△29,584	△29,584
学校給食事業（第4号）	10,196	10,196
合　計	213,970	213,970

(3)　繰越明許費　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計	1,262,645	1,262,645
合　計	1,262,645	1,262,645

(4)　事故繰越し　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計	8,917	8,917
合　計	8,917	8,917

2　契約関係

地方自治法第234条の規定に基づき、契約事務を進めた。

今年度末の指名競争入札参加資格業者の登録数は、建設工事・コンサルタント関係が1,344業者、物品製造販売・役務提供関係が1,292業者であった。

一般競争入札参加者の資格及び契約予定金額300万円以上の契約については、入札参加者審査会に諮り決定した。また、物品の購入契約のうち重要物品の購入に当たっては、物品特別調達委員会の審査を経て決定した。

今年度の契約状況は、次のとおりである。

(1)　工事請負・測量設計業務委託

ア　入札参加者審査会

番号	開催年月日	審　　査　　事　　項	件数
1	R4.4.12	三木市公共下水道改築工事　第１工区　他	15
2	R4.4.19	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その９　他	12
3	R4.4.26	令和４年度　市立吉川体育館解体撤去工事　他	3
4	R4.5.10	西部浄水場改修工事（２期）　他	6
5	R4.5.24	市立三木東中学校　エレベーター設置等工事　他	4
6	R4.6.7	大二谷配水池改修工事　他	16
7	R4.6.21	大二谷配水池改修工事　施工監理業務委託　他	18
8	R4.7.5	令和４年度　三木市公園施設長寿命化計画改定調査業務委託　他	9
9	R4.7.19	三木市下水道事業BCP（地震・水害編）策定業務委託　他	13
10	R4.8.2	三木市公共下水道舗装復旧工事　第１工区	1
11	R4.8.12	設計変更に関する事前協議	1
12	R4.8.23	水道緊急修理跡舗装復旧工事（点々補修）　他	10
13	R4.9.6	水道工事跡舗装復旧工事（緑が丘西１丁目第１工区）　他	14
14	R4.9.27	市道新宿線路側整備工事その１　他	18
15	R4.9.29	設計変更に関する事前協議	1
16	R4.10.11	市営朝日ケ丘中団地高層２号棟ガス給湯器取替工事　他	6
17	R4.10.12	市営えびす団地３，４号棟屋根外壁改修工事	1
18	R4.10.25	市道岩宮大村線道路改良工事加佐西工区その３　他	13
19	R4.11.8	三木市本庁舎４階照明ＬＥＤ交換工事　他	8
20	R4.11.29	三木スケートボードパーク拡充工事その３　他	6
21	R4.12.6	市道中自由が丘南３９号線路側整備工事（側溝修繕計画）　他	5
22	R4.12.20	別所大橋（市道和田西這田線）補修設計業務委託　他	6
23	R5.1.10	市道加佐草加野線（北工区）用地測量業務委託　他	4
24	R5.1.11	三木市清掃センターじん芥処理施設管理運営業務長期包括委託(債務負担)	1
25	R5.1.24	吉川総合公園文化体育館（１階便所）改修工事　他	3
26	R5.2.7	大塚ほうとう広場整備工事　他	2
27	R5.2.13	三木市公共下水道汚水管再編他工事　第１工区　他	6
28	R5.2.21	市道自由が丘２号線カラー舗装工事　他	37
29	R5.2.16	三木市清掃センターじん芥処理施設管理運営業務長期包括委託(入札参加資格審査)	1
30	R5.2.24	令和５年度　不法投棄対策事業業務委託	1
31	R5.3.8	黒滝橋迂回道路整備工事　第３工区　他	30
32	R5.3.20	市道旧三木駅前線路側整備工事（側溝修繕計画）他	6
33	R5.3.24	令和５年度　国民健康保険税納税通知書印刷製本および封入封緘等業務（単価契約）	1
合　　計		（注）緊急の持ち回り審議を含む	278

イ　契約状況表

(ｱ)　競争入札による契約　　（単位：円）

区　分	課　　名	工　事　担　当　課	件数	契約金額
単価契約	道　路　河　川　課	道路河川課　1	1	－
	水　道　工　務　課	水道工務課　1	1	－
	小　　計		2	－
100万円未満の契約	財　　政　　課	財政課　1　建築住宅課　2	3	1,859,000
	観　光　振　興　課	観光振興課　1　農業振興課　2	3	1,859,000
	農　業　振　興　課	農業振興課　1	1	660,000
	道　路　河　川　課	道路河川課　2	2	1,749,000
	水　道　工　務　課	水道工務課　2	2	1,782,000
	下　水　道　課	下水道課　1	1	473,000
	生　涯　学　習　課	生涯学習課　1	1	488,400

	文化・スポーツ課	文化・スポーツ課　1	1	440,000
	図　書　館	図書館　1	1	738,100
	小　計		15	10,048,500
100万円以上1,000万円未満の契約	財　政　課	道路河川課　1　建築住宅課　5	6	25,223,000
	環　境　課	道路河川課　1	1	3,465,000
	介護保険課	建築住宅課　1	1	5,720,000
	観光振興課	建築住宅課　1	1	8,055,300
	農業振興課	農業振興課　8　地域振興課　3	11	42,295,000
	道路河川課	道路河川課　42　地域振興課　12	54	180,191,000
	プロジェクト推進課	プロジェクト推進課　3	3	10,274,000
	都市政策課	都市政策課　8	8	36,839,000
	建築住宅課	建築住宅課　3	3	12,617,000
	水道工務課	水道工務課　9	9	39,930,000
	下　水　道　課	下水道課　13	13	59,570,500
	消防署　警防課	道路河川課　1	1	1,078,000
	教育施設課	教育施設課　3　道路河川課　1　地域振興課　1　建築住宅課　6	11	38,550,160
	生涯学習課	生涯学習課　1　建築住宅課　1	2	3,938,000
	教育・保育課	建築住宅課　2	2	2,266,000
	教育センター	建築住宅課　1	1	5,885,000
	小　計		127	475,896,960
1,000万円以上の契約	生活環境課	生活環境課　1	1	32,890,000
	観光振興課	道路河川課　1	1	16,346,000
	農業振興課	農業振興課　4	4	119,020,000
	道路河川課	道路河川課　14	14	364,039,500
	プロジェクト推進課	プロジェクト推進課　1　道路河川課　1	2	34,133,000
	都市政策課	都市政策課　3	3	33,605,000
	水道工務課	水道工務課　24	24	549,736,000
	下　水　道　課	下水道課　13	13	329,967,000
	教育施設課	プロジェクト推進課　1　建築住宅課　1	2	85,954,000
	生涯学習課	道路河川課　1　建築住宅課　3	4	188,397,000
	小　計		68	1,754,087,500
合　計			212	2,240,032,960

(ｲ)　随意財政契約　　（単位：円）

区　分	課　名	工事担当課	件数	契約金額
単価契約	生活環境課	生活環境課　1	1	－
	道路河川課	道路河川課　2	2	－
	小　計		3	－
100万円未満の契約	健康増進課	健康増進課　1	1	297,000
	農業振興課	地域振興課　1	1	440,000
	市民協働課	市民協働課　1	1	198,000
	道路河川課	道路河川課　1	1	352,000
	小　計		4	1,287,000
100万円以上の契約	財　政　課	建築住宅課　1　道路河川課　1	2	17,083,000
	建築住宅課	建築住宅課　2	2	68,970,000
	都市政策課	都市政策課　1	1	23,705,000
	小　計		5	109,758,000
合　計			12	111,045,000

(ｳ) 随意専決契約

工　　種	契約件数	摘　　要
土　　木	26	下水道課　9　水道工務課　1　道路河川課　16
建　　築	3	教育施設課　3
とび・土工	3	観光振興課　1　道路河川課　2
電　　気	4	教育施設課　1　文化・スポーツ課　1　財政課　1　都市政策課　1
管	3	教育施設課　1　生涯学習課　1　水道工務課　1
舗　　装	6	道路河川課　6
浚　　渫	1	道路河川課　1
塗　　装	1	道路河川課　1
機械器具設置	6	下水道課　2　都市政策課　4
造　　園	5	都市政策課　5
水道施設工事	1	水道工務課　1
測　　量	7	文化・スポーツ課　1　農業振興課　1　環境課　1　道路河川課　4
設　　計	5	道路河川課　3　下水道課　1　都市政策課　1
調　査　等	11	道路河川課　5　生活環境課　1　教育センター　2　観光振興課　2 建築住宅課　1
合　　計	82	

(2) 物品購入、役務提供に係る契約

ア 物品特別調達委員会

番号	開催年月日	審　査　事　項	件数
1	R4.4.12	キャッシュレスレジ決済対応レジ導入	1
2	R4.4.19	令和４年度　三木市立小・中・特別支援学校　学校図書館図書購入（単価契約）　他	2
3	R4.5.10	高規格救急自動車購入　他	5
4	R4.5.24	プラグインハイブリッド車（PHEV）購入　他	3
5	R4.6.7	学校給食費徴収システムサーバー購入　他	2
6	R4.6.21	ショベルローダ購入　他	2
7	R4.7.5	『新三木市史地域編（第１巻）三木の歴史』印刷製本　他	2
8	R4.7.19	交流電圧電位治療器購入（リース）　他	2
9	R4.8.2	特殊浴槽（昇降式介護浴槽）の購入　他	2
10	R4.8.23	ネットワーク機器（基幹系スイッチ）更新	1
11	R4.9.6	交流電圧電位治療器（リース）　他	2
12	R4.9.27	学校給食費徴収システムサーバー更新【リース】　他	4
13	R4.10.11	三木市立学校情報教育システム機器更新【価格決定】　他	2
14	R4.10.25	学校給食費徴収システムサーバー更新【リース】長期継続契約	1
16	R5.1.10	無試薬形遊離塩素計　購入　他	2
17	R5.2.21	令和５年度 水道メーター(バータ)購入（単価契約）	1
18	R5.3.8	令和５年度　図書館図書購入　他	3
合　　計		（注）緊急の持ち回り審議を含む	37

イ　契約状況　　（単位：円）

種　　別		件　数	金　額	摘　　要	
1　備品	一般	55 （うち単価契約8）	76,069,875	高規格救急自動車用資器材購入 特殊浴槽（昇降式介護浴槽）購入 水質監視モニタ購入 三木市立小・中学校　電子黒板・テレビ台購入 その他	11,550,000 7,403,000 7,172,000 7,036,040 42,908,835
	車両	2	26,106,430	高規格救急自動車購入 プラグインハイブリッド車購入	22,220,000 3,886,430
2　印　刷		17 （うち単価契約10）	20,675,303	『新三木市史通史編（第４巻）古代・中世資料編』印刷製本 令和５年版ごみカレンダー印刷等業務 人権啓発資料「ふるさとに生きるVol.32」印刷 その他	9,493,000 1,848,000 547,800 8,786,503
3　リース		8 （うち単価契約2）	177,078,000	三木市立学校情報教育システム機器更新【リース】（長期） 市立学校園複写機賃貸借使用契約（長期） 郵便料金計器賃貸借（長期） 複写機賃貸借使用契約 その他	94,050,000 74,052,000 3,267,000 単価契約 5,709,000
4　業務委託		321 （うち単価契約20）	621,278,195	し尿処理施設運転保守管理業務委託（長期） 本庁舎等設備運転管理業務委託（長期） 令和４年度　学校給食配送（配膳）業務委託 兵庫県議会議員選挙及び三木市議会議員選挙ポスター掲示場設置、保守管理、撤去業務 本庁舎等警備業務委託（長期） 本庁舎等清掃管理業務委託（長期） 広野・小林配水系　漏水調査業務委託 特定健康診査データ分析及び受診勧奨業務委託 よかわ認定こども園スクールバス運行業務委託(長期) 焼却灰運搬業務委託 ポスター掲示場設置、保守管理、撤去業務 レセプト点検業務委託 その他	59,400,000 82,566,000 20,691,000 17,325,000 38,530,800 35,521,200 5,940,000 5,610,000 15,790,500 単価契約 単価契約 単価契約 339,903,695
5　その他		33 （うち単価契約12）	86,400,941	セキュリティ対策ソフト購入 猪鹿用獣害防止柵資材購入 花いっぱい運動花苗等購入 行政事務労働者派遣 その他	4,826,250 3,630,000 1,444,509 単価契約 76,500,182

6　単価契約	13	単価契約	し尿処理用薬品等購入 トナーカートリッジ及びドラムユニット購入 職員用作業服他購入 消防職員用被服等購入　他
合　　計	449	1,007,608,744	

(注 1)　契約金額は、財政契約によった当初の金額であり、単価契約による契約額は含まない。
(注 2)「長期」とは、長期継続契約であることを表している。金額は、契約総額を記載している。

3　財産管理関係

(1)　庁舎管理

本庁舎と吉川支所の維持管理業務の大部分は外部委託し、その主なものは設備運転管理業務、警備業務及び清掃管理業務である。当年度の庁舎管理の委託業務は、昨年度に比べ 51,932,551 円（△33.0%）の減額となった。

ア　本庁舎管理業務委託　　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	警備業務（本庁舎及び市民ホール機械警備）	セコム㈱	R4.4.1～R5.3.31	571,560
2	本庁舎等単独空調保守点検業務	不二熱学サービス㈱神戸支店	R4.4.1～R5.3.31	352,000
3	本庁舎等冷温水機設備保守点検業務	川重冷熱工業㈱西日本支社	R4.4.1～R5.3.31	1,870,000
4	本庁舎等空調設備保守点検業務	㈱三機サービス姫路センター	R4.4.1～R5.3.31	1,452,396
5	市役所庁舎昇降機（エレベータ）保守点検業務	日本オーチス・エレベータ㈱神戸支店	R4.4.1～R5.3.31	4,012,800
6	本庁舎電話設備保守点検業務	㈱ニチワ	R4.4.1～R5.3.31	1,122,000
7	本庁舎･市民ホール清掃管理業務	㈱アマックス	R4.4.1～R5.3.31	11,840,400
8	本庁舎・市民ホール警備業務	㈱清光社	R4.4.1～R5.3.31	12,843,600
9	本庁舎･市民ホール設備運転管理業務	㈱日経サービス	R4.4.1～R5.3.31	27,522,000
10	本庁舎空調用自動制御機器及び中央監視装置保守点検業務	パナソニック EW エンジニアリング㈱	R4.4.1～R5.3.31	2,640,000
11	本庁舎電話交換業務	㈱清光社	R4.4.1～R5.3.31	6,943,200
12	本庁舎等非常用発電機設備保守点検業務	ヤンマーエネルギーシステム㈱大阪支社	R4.4.1～R5.3.31	775,500
13	本庁舎案内業務	ポートスタッフ㈱	R4.4.1～R5.3.31	3,679,174
14	本庁舎無停電電源装置･直流電源装置保守点検業務	司電機産業㈱	R4.11.17～R5.3.31	484,000
15	三木市庁舎特定建築物及び建築設備等の定期点検の実施及び定期報告書作成業務	㈱ケイ設計	R4.9.2～R4.10.29	2,750,000
16	廃蛍光灯および廃乾電池リサイクル収集・運搬業務	興隆産業㈱	R4.11.16～R5.3.31	76,109
17	廃蛍光灯および廃乾電池リサイクル処理業務	野村興産㈱関西営業所	R4.11.16～R5.3.31	164,670

18	三木市庁舎・みっきぃホール外壁・防水改修工事実施設計業務	㈱ケイ設計	R4.8.5～R4.11.30	8,745,000
19	三木市役所 3 階マイナポイント臨時窓口日除けシート張り業務	㈱日経サービス	R4.5.30～R4.6.30	37,400
20	本庁舎テレビ受信設備更新業務	㈱城山	R4.6.16～R4.11.30	528,000
21	本庁舎テレビブースター等更新業務	㈱Acty カナイ	R4.7.28～R4.10.31	576,400
22	市役所 3 階 POS レジ設置カウンター改修業務	㈱和田商店	R4.12.5～R4.12.28	203,500
23	三木市役所防犯カメラ更新及び増設並びにカメラレコーダー更新業務	アイリスオーヤマ㈱	R5.1.26～R5.3.31	1,540,000
24	市役所 3 階 POS レジ設置に係る窓口カウンター新設業務	㈱和田商店	R5.2.10～R5.3.31	343,200
25	草刈作業	㈳三木市シルバー人材センター	R4.7.12～R4.7.29	71,856
	合計			91,144,765

イ　ハートフルプラザみき管理上の委託業務　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	ハートフルプラザみき運営管理業務	㈱清光社	R4.4.1～R5.3.31	5,016,000
2	ハートフルプラザみきエレベーター保守点検業務	㈱日立ビルシステム関西支社	R4.4.1～R5.3.31	782,760
3	ハートフルプラザみき電気設備保守点検業務	竹中電気設備管理事務所	R4.4.1～R5.3.31	242,880
4	ハートフルプラザみき消防設備保守点検業務	㈱吉防	R4.4.1～R5.3.31	176,000
5	ハートフルプラザみき高架水槽・受水槽清掃業務	エース消毒㈱	R4.6.1～R5.3.31	23,000
6	ハートフルプラザみき機械警備業務	セコム㈱	R4.4.1～R5.3.31	303,600
7	ハートフルプラザみき外壁・防水改修工事実施設計業務	㈱魚崎設計	R4.7.29～R4.11.30	3,696,000
	合計			10,240,240

ウ　吉川支所管理上の委託業務　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	機械警備業務	セコム㈱	R4.4.1～R5.3.31	290,400
2	電気設備保安管理業務	藤森電気設備管理事務所	R4.4.1～R5.3.31	277,200
3	中央監視盤保守点検業務	不二熱学サービス㈱神戸支店	R4.4.1～R5.3.31	198,000
4	消防設備保守点検業務	㈱防災センター	R4.4.1～R5.3.31	162,000
5	汚水処理槽維持管理業務	横山興業㈱	R5.2.1～R5.3.31	5,500
6	空調設備保守点検業務	不二熱学サービス㈱神戸支店	R4.4.1～R5.3.31	660,000
7	昇降機保守点検業務	日本オーチス・エレベータ㈱神戸支店	R4.4.1～R5.3.31	838,200

8	自動ドア定期保守点検業務	姫路ナブコ㈱	R4.4.1～R5.3.31	99,000
9	電話設備保守点検業務	㈱ニチワ	R4.4.1～R5.3.31	316,800
10	床・窓ガラス等清掃業務	㈱ウエルフェアー	R4.6.1～R5.3.31	230,000
11	吉川支所清掃業務	㈳三木市シルバー人材センター	R4.4.1～R5.3.31	742,050
12	吉川支所清掃業務	（特非）三木市手をつなぐ育成会	R4.4.1～R5.3.31	76,260
13	害虫駆除業務	三共防疫社	R4.6.1～R5.3.31	19,800
14	草刈作業	㈳三木市シルバー人材センター	R4.8.24～R4.9.29	45,422
15	植木剪定作業	㈳三木市シルバー人材センター	R4.8.24～R4.8.24	13,276
	合計			3,973,908

エ　本庁舎に係る改修工事　（単位：円）

番号	契 約 の 名 称	契約の相手方	契 約 期 間	契約金額
1	市役所３階医療保険課・介護保険課火災報知機・非常押釦設置工事	パナソニック防災システムズ㈱大阪支社	R4.4.23～R4.5.20	693,000
2	三木市本庁舎 4 階照明 LED 交換工事	㈱アイ企画	R4.11.18～R5.3.31	6,490,000
3	三木市本庁舎地下駐車場及び 1 階照明 LED 交換工事	㈲三木電気商会	R5.2.10～R5.3.31	2,547,600
	合計			9,730,600

オ　ハートフルプラザみきに係る改修工事　（単位：円）

番号	契 約 の 名 称	契約の相手方	契 約 期 間	契約金額
1	ハートフルプラザみき昇降機更新工事	㈱日立ビルシステム関西支社	R4.6.27～R5.3.31	15,950,000
	合計			15,950,000

カ　本庁舎の光熱水費等

用　　途	決 算 額（円）	増 減 率（%）
電　　気	24,179,570	27.9
ガ　　ス	11,229,087	50.4
上下水道	4,209,527	△2.0
電　　話	6,907,271	△11.0
合　　計	46,525,455	21.1

キ　ハートフルプラザみきの光熱水費等

用　　途	決 算 額（円）	増 減 率（%）
電　　気	3,401,501	24.0
ガ　　ス	16,187	19.3
上下水道	241,272	△19.5
電　　話	31,719	0.0
合　　計	3,690,679	19.5

ク　吉川支所の光熱水費等

用　　途	決 算 額（円）	増 減 率（%）
電　　気	5,409,624	432.4

上下水道	452,954	1,442.7
電　　話	552,460	3.6
合　　計	6,415,038	306.3

(2)　普通財産管理上の委託業務等　　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	旧よかわ幼稚園消防設備保守点検業務	㈱防災センター	R4.4.1～R5.3.31	30,000
2	旧勤労青少年ホーム消防設備保守点検業務	㈱防災センター	R4.4.1～R5.3.31	36,000
3	旧吉川保育所機械警備業務	セコム㈱	R4.7.1～R5.3.31	67,320
4	旧よかわ幼稚園解体撤去に係るアスベスト調査業務	㈱ケイ設計	R4.9.30～R4.10.31	649,000
5	旧上の丸庁舎周辺建物解体撤去に係るアスベスト調査業務	㈱ケイ設計	R5.2.10～R5.3.31	836,000
6	旧よかわアフタースクール用地測量業務	㈱相互設計事務所	R4.12.23～R5.3.31	1,100,000
7	三木市岩宮 375-1 用地測量業務	シミズ事務所	R5.2.8～R5.3.31	1,133,000
8	自由が丘本町２丁目 163-3 分筆図作成業務	風土舎	R5.1.25～R5.2.28	71,500
9	植木剪定作業	㈳三木市シルバー人材センター	R4.11.7～R4.11.7	6,676
10	草刈作業	㈳三木市シルバー人材センター	R4.7.5～R5.3.6	858,186
	合計			4,787,682

(3)　公有財産の取得及び処分状況

ア　行政財産　　（単位：㎡）

区分		土地		建物	
		取得面積	処分面積	取得面積	処分面積
庁舎		0	0	0	0
消防施設		0	0	0	0
公共用財産	小学校	0	115.00	0	0
	中学校	0	0	0	0
	公営住宅	0	0	0	0
	公園	1,163.00	0	0	0
	その他の施設	4,015.97	6,725.14	0	2,194.00
その他		4,145.26	158.00	0	0
合計		9,324.23	6,998.14	0	2,194.00

イ　普通財産（所管替含む）　　（単位：㎡）

区分	土地		建物	
	取得面積	処分面積	取得面積	処分面積
宅地	5,210.36	54.24	697.60	0
山林	0	0	0	0
その他	1,560.32	3,565.32	0	0
合計	6,770.68	3,619.56	697.60	0

(4)　登記関係（市全体）

不動産表示の登記		不動産権利の登記	
目的	筆数	目的	筆数
分筆登記	17	所有権移転登記	85

合筆登記	0	所有権保存登記	6
地目変更登記	10	相続登記	6
地積更正登記	1	所有権抹消登記	0
土地建物表示登記	0	抵当権抹消登記	0
その他	2	名義人表示変更更正登記	7
合　　計	30	合　　計	104

(5)　普通財産処分状況（売買のみ計上）

所　　在　　地	地目等	地積(㎡)	価格（円）	備考
末広 1 丁目 215 番 9	宅地	54.24	2,854,000	
吉川町湯谷字大洞 549 番 691　他 6 筆	公衆用道路	282.07	510,546	
吉川町湯谷字大洞 549 番 752　他 2 筆	公衆用道路	406.96	736,597	
吉川町畑枝字一本松 395 番 141　他 3 筆	公衆用道路	502.58	886,100	
吉川町福井字家長谷 262 番　他 2 筆	溜池	1,446.00	245,820	
合　　計		2,691.85	5,233,063	

(6)　財産区財産処分状況

財産区名	財産の所在	地番	地目	地積(㎡)	価格(円)	目的
桃坂村･西中村	桃坂字山ノ谷	493	溜池	5,451	389,916	賃貸
桾原村･殿畑村	桾原字位屋ノ谷	456	溜池	6,476	392,580	賃貸
久留美村	久留美字毛谷	1848-255 外	溜池	12,852	816,480	賃貸
西中村	口吉川町西中字中曽根	667	雑種地	332	140,000	賃貸
与呂木村	与呂木	681-9 一部	原野	1,416	250,000	賃貸
三津田村	志染町三津田	2389 番の内	雑種地	112	207,000	賃貸
鳥町村	別所町近藤字中川原	184-2 外	雑種地	293	105,688	賃貸
高木村	別所町高木字才ケ谷	933 番 22	山林	2,098.25	1,460,382	売却
合　　計				29,030.25	3,762,046	

(7)　公用車及び安全運転管理

公用車両の管理及び運行は、車両が所属する課の車両管理者（各所属長）が行い、安全運転管理者（財政課長）が全体の総括を行った。

また、車両の任意保険は、公益社団法人全国市有物件災害共済会の車両共済保険に加入し、その加入事務及び保険金請求事務を行った。

ア　車両保有状況　　（単位：台）

車種／管理		乗用車		貨物車					特殊車両				バス	二輪車	計
		普通小型	軽自動車	小型ﾗｲﾄﾊﾞﾝ	ﾄﾗｯｸ	ダンプ	軽自動車	1 BOX	塵芥車	消防車	救急車	その他			
市		14	9	7	6	6	19	1	11	92	6	21	4	0	196
企業会計	水道事業	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
企業会計	下水道事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		14	9	7	6	7	20	1	11	92	6	22	4	0	199

（注）　リースにより使用している車両を除く。

イ　任意保険加入状況（3 月末現在使用車両）

車両共済責任額		10 万円未満	10 万円以上 20 万円未満	20 万円以上 50 万円未満	50 万円以上 100 万円未満	100 万円以上 200 万円未満	200 万円以上
損害賠償	対物共済責任額	無　制　限					
損害賠償	対人共済責任額	無　制　限					

該当公用車台数	7 台	84 台	88 台	52 台	14 台	26 台

（注） リースにより使用している車両を含む。

ウ　車両事故件数及び自動車損害共済請求状況

(ｱ)　車両事故件数　27 件

(ｲ)　自動車損害共済請求件数　17 件

a　車両共済　15 件

b　損害賠償共済（対人対物）　6 件

(8)　市有物件建物共済

市有財産は、公益社団法人全国市有物件災害共済会の建物総合損害共済保険に加入し、その加入事務及び保険金請求事務を行った。

建物総合損害共済加入状況（公益社団法人全国市有物件災害共済会）

施　設　名	件数	共済責任額（万円）	共済基金分担金（円）
市役所	1	806,313	225,762
吉川支所・吉川図書館、吉川支所（別館）、旧吉川保健センター	3	58,379	53,926
加佐倉庫、旧豊地浄化研究所、旧吉川給食共同調理所、旧よかわ幼稚園、旧勤労青少年ホーム、エフエムみっきぃ吉川中継局	6	37,009	18,499
ハートフルプラザみき	1	115,999	32,479
末広水防倉庫、備蓄倉庫	2	1,299	878
保育所（志染、旧吉川）	2	35,809	20,506
本要寺内宝蔵	1	62	171
総合隣保館	1	20,139	5,637
公民館（中央、三木南、別所、志染、細川、口吉川、緑が丘、自由が丘、青山、吉川）、貸潮分館、三木コミュニティスポーツセンター、福井コミュニティセンター	13	562,200	252,356
市民活動センター	1	68,462	19,168
別所ふるさと交流館、まなびの郷みずほ	2	61,629	25,090
みきやま斎場	1	57,825	72,280
総合保健福祉センター、吉川健康福祉センター	2	306,012	85,682
三木共同作業所①②、星陽やすらぎセンター、口吉川共同作業所、やすらぎ工房	5	12,688	20,199
障害者総合支援センターはばたきの丘	1	51,237	64,046
高齢者福祉センター、シルバーワークプラザ	2	34,560	9,676
デイサービス（口吉川、ひまわり、三木南、三木東、三木北、自由が丘、志染）	7	195,281	111,293
清掃センター、埋立処分場浸出液処理施設、第 2 埋立処分場、三木市クリーンセンター、小林中央公園	5	1,054,155	326,398
吉川クリーンセンター、吉川クリーンセンター最終処分場、吉川し尿処理場	3	244,909	202,193
トイレ（三木鉄道記念公園、緑が丘駅前、えびす駅、上の丸駅前、本町、三木駅、市野瀬、永代池、志染駅）	9	23,783	25,341
共同作業所（細川中、鳥町、西這田、下石野、吉田、広野、笹原、戸田、加佐西）、三木市立農作物工房	10	16,348	20,432
旧玉置家住宅、旧小河家別邸、みのがわ会館	3	27,509	36,733
なめら工房、MIKI 夢ステーション	2	3,263	5,552
ふれあいの館（ホースランドパーク内）	1	27,027	74,864
道の駅みき、かじやの里メッセみき	2	91,695	114,617
エオの森研修センター	1	129,466	356,544

吉川町温泉交流館、山田錦の館	2	173,314	52,459
金物資料館、サンライフ三木	2	56,026	25,066
市営住宅（加佐、朝日ヶ丘⑧、新田山、大塚⑤、えびす③、跡部③）	21	695,086	654,380
三木山総合公園（陸上競技場、屋内プール、野球場、テニスコート、総合体育館）	5	342,240	386,689
吉川総合公園、公園トイレ、テニスコート	3	168,759	65,634
三木北部土地区画整理事務所	1	202	252
屋内ゲートボール場	1	24,885	6,967
公園管理棟（高木公園テニスコートクラブハウス、緑が丘スポーツ公園）	2	4,376	12,121
公園トイレ（緑が丘南、自由が丘中央、朝日ヶ丘中央、三木山総合公園、三木山総合公園辻サイン広場、美嚢川リバーサイド、自由が丘中、三木山多目的、自由が丘北）	9	32,164	14,626
弓道場	1	760	950
三木鉄道ふれあい館	1	4,025	11,149
自由が丘中公園バス待合	1	5,194	6,491
文化会館、堀光美術館、みき歴史資料館	3	470,656	141,219
中央図書館	1	85,009	106,261
上の丸庁舎、釜城館	2	2,918	7,914
市民体育館、勤労者体育センター	2	37,312	47,124
小学校（三樹、平田、三木、別所、志染、豊地、口吉川、緑が丘、自由が丘、緑が丘東、広野、自由が丘東、吉川、旧東吉川、旧中吉川、旧上吉川）、吉川学校給食共同調理場	17	1,611,774	710,315
中学校（三木、別所、旧志染、旧星陽、緑が丘、自由が丘、三木東、吉川）	8	790,188	373,270
幼稚園（三樹、旧三木、旧志染、自由が丘、緑が丘東、広野、旧東吉川）、こども園（別所、清心緑が丘、よかわ）	10	162,962	101,161
アフタースクール（平田、口吉川、自由が丘東、旧よかわ、豊地、緑が丘東、緑が丘）	7	42,991	52,774
三木特別支援学校	1	56,871	29,610
教育センター・児童センター	1	93,053	26,054
消防本部、広野分署、吉川分署、消防救急デジタル無線吉川中継局	5	186,086	73,759
消防器具庫（笹原、細川中、志染機動隊、三木第6、三木第8、口吉川機動隊、三木第2、細川機動隊）	8	6,789	5,881
消防センター（本町、別所）	2	3,751	4,688
選挙管理委員会プレハブ倉庫	1	726	907
公民館（加佐西、吉田、広野、西這田、笹原、細川中、鳥町、下石野）、戸田教育集会所	9	62,295	19,114
上下水道庁舎、浄水場事務所、朝日が丘倉庫、三木山倉庫	4	56,846	23,279
処理施設（細川、興治、口吉川）、吉川浄化センター、農業集落排水処理施設（毘沙門、前田冨岡④）	9	283,211	90,575
レストラン（別所地内）、休憩所（旧別所駅、旧石野駅）	3	14,922	41,333
子午線塔時計台	1	5,150	14,265
神戸電鉄粟生線三木駅舎	1	19,836	24,795
合　　計	231	9,543,435	5,311,404

(9)　マイクロバス運行管理

市の主催する行事又は公共団体が主催する事業に参加の必要がある事業の送迎等を行うために、市の所有するマイクロバスの運行管理を行った。

月別の運行日数は、次のとおりである。

ア　本庁バス運行日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運行日数	1	10	15	10	11	8	19	21	13	7	17	12	144

イ　吉川支所バス運行日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運行日数	5	14	15	13	4	12	11	17	8	6	10	5	120

経営管理課

1　財政健全化関係

本市においては、平成 17 年度の旧三木市及び旧吉川町の合併直後からの財政運営の結果が、ここ数年で、収支の赤字補塡のための財政基金の取崩しが必要という形で表面化してきており、このままでは数年のうちに同基金が枯渇してしまうおそれがあるなど、財政健全化が必要な状況となっている。

本市が将来にわたりまちの活力を保ち続け、今後においても着実にまちづくりを進めるためには、何よりも持続可能な財政運営が不可欠であることに鑑み、本市が財政的にまだ体力のある今のうちから、財政健全化に向けた取組に着手することとした。

令和 4 年度においては、次に掲げる取組を行った。

(1)　市財政の現状の市民への周知

市財政の健全化に向けた市民の理解・機運を醸成するため、広報みきで市の財政状況の特集記事（全 2 回）を掲載した（令和 4 年 6 月号及び令和 5 年 2 月号）。

(2)　財政健全化に向けた取組

将来にわたる持続可能な財政基盤の確立に向け、事業の総点検を実施しながら、「三木市財政健全化計画」を策定した。

時　期	内　容	備　考
令和 4 年 4 月 13 日 15 日	「三木市財政健全化計画」(案) の職員説明会を開催（4 回）	
令和 4 年 5 月 14 日 21 日	「三木市財政健全化計画」(案) の住民説明会を開催（2 回）	14 日：山田錦の館 21 日：市民活動センター
令和 4 年 8 月 29 日	「財政健全化推進本部会議」を開催	「三木市財政健全化計画」（案）の一部修正について協議
令和 4 年 9 月 9 日	「財政健全化推進本部会議」を開催	「三木市財政健全化計画」（案）の一部修正について協議
令和 4 年 11 月 8 日	「三木市財政健全化計画」を策定	上記の手続を経て、最終的な計画を策定

2　事務改善関係

10 年、20 年、30 年先の行政運営を見据え、業務の効率化に向けた全庁的な事務改善のマネジメントに継続して取り組んだ。

時　期	内　容	備　考
令和 4 年 4 月～	令和 3 年度に実施した全庁業務量調査を基に対象所管課を選定し、業務改善の取組を実施	

3　公共施設マネジメント関係

人口減少や少子・高齢化が進み、厳しい財政状況が見込まれる中、老朽化が進む公共施設が今後一斉に更新時期を迎え、維持・更新等にかかる財政負担の増大が懸念される。

こうした状況を踏まえ、限られた財源の中で将来にわたり質の高い市民サービスを提供するため、平成 28 年度に公共施設等（公共建築物及びインフラ施設）の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方や取組の方向性を示した「三木市公共施設等総合管理計画」を策定した。

令和 2 年度には個別施設の再配置に係る今後の方向性及び対策の実施方針を示した「三木市公共施設再配置方針」及び同方針に基づく個別施設ごとの長寿命化や複合化などの再配置対策、実施時期及び想定事業費を示した実行計画となる「三木市公共施設再配置計画」を策定し、人口規模や市

民ニーズに適合した公共施設等の適正規模・適正配置を推進している。

また、令和3年度には、「三木市公共施設等総合管理計画」について、「三木市公共施設再配置計画」などの個別施設計画等の内容も反映させた上で改訂した。

令和 4 年度においては、関係課と連携を図りながら、「三木市公共施設再配置計画」の進捗管理を行うとともに、公共施設の整備等における PPP/PFI などの官民連携手法の検討を行った。

(1)　「三木市公共施設再配置計画」の進捗管理

主に次に掲げる施設について、関係課と連携を図りながら、進捗管理を行った。

ア　中央公民館等複合施設

(ｱ)　基本構想の策定（令和4年8月）

(ｲ)　中央公民館等施設複合化検討委員会の開催（令和4年4月、8月及び11月）

(ｳ)　サウンディング型市場調査（参加事業者数9者）の実施（令和5年2月）

イ　消防署吉川分署

「三木市公共施設再配置計画」における再配置対策の内容について、「長寿命化」から旧よかわ幼稚園跡への「移転による建替え」に変更した。

(2)　PPP/PFI の推進

行財政運営の合理化及び健全化並びに市民サービスの一層の向上に向け、PPP/PFI 手法の導入を検討していくために必要となる基本的な知識を整理するとともに、本市が PPP/PFI 手法の導入を、自ら公共施設等の整備等を行う従来型手法に優先して検討していくに当たり、検討の対象となる事業分野や検討プロセス等の基本的な考え方を示した「三木市 PPP/PFI 優先的検討方針」を令和5年3月に策定した。

なお、「三木市 PPP/PFI 優先的検討方針」の策定に当たっては、内閣府の「優先的検討規程運用支援」を受けた。

4　使用料・手数料の見直し関係

公共施設の運営管理や諸証明の発行などの行政サービスのコストを把握し、そのサービスを利用する人と利用しない人の負担の公平性を確保すること及び利用者負担の適正化を図ることを目的とし、使用料・手数料の見直しの統一的な考え方となる「三木市使用料・手数料の見直し方針」を令和4年9月に策定した。

時　期	内　容	備　考
令和4年 8 月 5 日	「財政健全化推進本部会議」を開催	見直し方針を協議
令和4年11月11日	「財政健全化推進本部会議」を開催	見直し対象とする使用料・手数料を協議

税務課

1　税制改正

地方税法の一部改正等により、税条例に係る次の事項を施行した。

(1)　個人住民税関係

ア　住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長

住宅借入金等特別税額控除の適用対象となる居住年を令和 3 年末から令和 7 年末までに延長し、適用対象の個人住民税については令和 15 年度分までを令和 20 年度分までに改めた。

(2)　固定資産税関係

ア　土地に係る負担調整措置

土地に係る固定資産税の負担調整措置について、激変緩和の観点から、令和 4 年度に限り、商業地に係る課税標準額の上昇幅を、評価額の 2.5%とした。

(3)　軽自動車税関係

ア　グリーン化特例（軽課）の見直し

電気自動車等に重点化した上で 2 年間延長した。

2　課税状況

(1)　個人市民税

ア　市民税納税義務者等状況　　（「市町村課税状況等の調」による。令和 4 年 7 月 1 日現在）

所得者区分	均等割を納める者		所得割を納める者		納税義務者数
	納税義務者数（人）	均等割額（千円）	納税義務者数（人）	所得割額（千円）	（人）
給与所得者	28,633	100,216	26,563	2,827,501	28,633
営業等所得者	1,609	5,632	1,343	185,648	1,609
農業所得者	100	351	79	8,771	100
その他の所得者	8,279	28,977	6,380	395,525	8,279
家屋敷等のみ	38	133			38
合　計	38,659	135,309	34,365	3,417,445	38,659

イ　市民税課税標準段階別所得割額等状況

（「市町村課税状況等の調」による。令和 4 年 7 月 1 日現在）

課税標準額の段階	納税義務者数（人）	構成割合（%）	所得割額（千円）	構成割合（%）
10万円 以下の金額	1,588	4.6	12,185	0.4
10万円 を超え　100万円 以下	12,492	36.4	370,328	10.8
100万円 を超え　200万円 以下	10,211	29.7	828,313	24.2
200万円 〃　300万円 〃	5,092	14.8	687,647	20.1
300万円 〃　400万円 〃	2,418	7.0	477,465	14.0
400万円 〃　550万円 〃	1,426	4.2	369,952	10.8
550万円 〃　700万円 〃	456	1.3	159,738	4.7
700万円 〃　1,000万円 〃	344	1.0	158,963	4.7
1,000万円 を超える金額	338	1.0	352,854	10.3
合　計	34,365	100.0	3,417,445	100.0

(2)　法人市民税

ア　課税対象法人数　　（「市町村課税状況等の調」による。令和４年７月１日現在）

資本金等による区分	従業者数	納税義務者数（団体）	構成割合（%）
50億円を超えるもの	50人超	12	0.6
10億円を超え50億円以下のもの	50人超	6	0.3
10億円を超えるもの	50人以下	94	4.7
1億円を超え10億円以下のもの	50人超	15	0.7
	50人以下	70	3.5
1千万円を超え1億円以下のもの	50人超	43	2.2
	50人以下	364	18.2
1千万円以下のもの	50人超	10	0.5
	50人以下	1,385	69.3
法人でない社団等		0	0.0
合計		1,999	100.0

イ　調定額（現年課税分）　　（令和５年３月末日現在）

均等割額（円）	法人税割額（円）	計（円）
230,813,700	515,158,500	745,972,200

(3)　固定資産税

ア　土地（法定免税点以上のもの）

（「土地に関する概要調書」による。令和４年１月１日現在）

区　分	納税義務者（人）	地積（㎡）	決定価格（千円）	課税標準額（千円）
田		29,771,736	7,828,484	6,071,677
畑		2,590,305	479,597	285,130
宅　地		14,342,005	244,687,778	92,325,468
鉱泉地		4	7	7
山　林		30,264,992	400,473	400,473
牧　場		15,622	897	897
原　野		3,709,987	39,694	39,677
雑種地		25,013,151	36,257,035	24,895,353
計	28,239	105,707,802	289,693,965	124,018,682

イ　家屋（法定免税点以上のもの）

（「家屋に関する概要調書」による。令和４年１月１日現在）

区　分	納税義務者数（人）	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
木　造		37,039	3,224,469	61,991,094
非木造		17,382	3,360,997	109,416,920
計	27,748	54,421	6,585,466	171,408,014

うち新増築分　　（「家屋に関する概要調書」による。令和４年１月１日現在）

区　分	納税義務者数（人）	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
木　造		209	23,263	1,911,610
非木造		66	14,285	1,112,164

ウ　償却資産（法定免税点以上のもの）

（「償却資産に関する概要調書」による。令和４年１月１日現在）

区　　分	納税義務者数（人）	決定価格（千円）	課税標準額（千円）
市長が価格等の決定を行うもの	1,394	78,030,938	75,056,941
法第389条関係	7	20,189,846	19,544,513
計	1,401	98,220,784	94,601,454

エ　国有資産等所在市町村交付金

（「国有資産等所在市町村交付金に関する概要調書」による。令和４年１月１日現在）

区　分	交付者数	台帳価格（円）	算定標準額（円）	交付金額（円）
土　地		1,741,146,000	1,244,952,000	17,429,100
家　屋		1,755,965,551	886,267,000	12,407,700
償却資産		11,291,947,231	11,289,207,000	158,048,900
計	5 団体	14,789,058,782	13,420,426,000	187,885,700

(4)　軽自動車税

（「市町村課税状況等の調」による。令和４年４月１日現在）

区　　分				台数（台）	税率（円）	調定額（千円）
原動機付自転車	50cc以下			3,736	2,000	7,472
	51cc～90cc			287	2,000	574
	91cc～125cc			1,145	2,400	2,748
	ミニカー			55	3,700	204
	小　計			5,223		10,998
軽自動車	二輪車(含側車)			1,105	3,600	3,978
	三輪車（新税率）			0	3,900	0
	四輪車	旧税率	乗用（営業用）	1	5,500	6
			乗用（自家用）	6,882	7,200	49,550
			貨物用（営業用）	63	3,000	189
			貨物用（自家用）	1,815	4,000	7,260
		新税率	乗用（営業用）	1	6,900	7
			乗用（自家用）	8,497	10,800	91,768
			貨物用（営業用）	62	3,800	236
			貨物用（自家用）	2,230	5,000	11,150
		重課	乗用（営業用）	0	8,200	0
			乗用（自家用）	4,383	12,900	56,541
			貨物用（営業用）	38	4,500	171
			貨物用（自家用）	2,579	6,000	15,474
		75%軽課	乗用（営業用）	0	1,800	0
			乗用（自家用）	3	2,700	8
			貨物用（営業用）	0	1,000	0
			貨物用（自家用）	0	1,300	0
		50%軽課	乗用（営業用）	0	3,500	0
			乗用（自家用）			
			貨物用（営業用）			
			貨物用（自家用）			
		25%軽課	乗用（営業用）	0	5,200	0
			乗用（自家用）			
			貨物用（営業用）			
			貨物用（自家用）			
	小　計			27,659		236,338
小特型殊	農耕作業用			2,192	2,400	5,261
	その他作業用			163	5,900	962
	小　計			2,355		6,223

二輪の小型自動車	1,142	6,000	6,852
合　　計	36,379		260,411

(5)　市たばこ税（令和４年４月～令和５年３月調定）

期　　間	税　　率	売渡し本数（本）	税　　額（円）
令和４年４月～令和５年３月	6,552 円／1,000 本	84,716,200	555,060,540
手持品課税　申告漏れ	税　　率	手持本数（本）	税　　額（円）
令和２年度・令和３年度分	430 円／1,000 本	66,081	28,414
市たばこ税　合計			555,088,954

(6)　都市計画税（法定免税点以上のもの）

（「都市計画税に関する調」による。令和４年１月１日現在）

区　　分	納税義務者数（人）	課税標準額（千円）
土　　地	19,145	92,062,448
家　　屋	19,116	108,208,690
計	（実数）　22,435	200,271,138

(7)　入湯税（令和４年４月～令和５年３月調定）

ア　入湯者数

入湯者数	課　税　人　数（人）			課 税 免 除 人 数（人）		
合計（人）	計	宿　泊	日帰り	計	小学生以下	学校行事等
499,005	432,849	72,033	360,816	66,156	60,326	5,830

イ　入湯税額

	税率（円）	税額（円）
宿　泊	150	10,804,950
日帰り	50	18,040,800
計		28,845,750

３　収入の状況

（単位：円，％）

	区　　分	調定額（A）	収入済額（B）	不納欠損額	収入未済額	徴収率 B/A
1	市民税	4,472,975,237	4,337,531,374	11,148,390	124,295,473	97.0
	個人　現年課税分	3,603,119,700	3,557,861,978	537,678	44,720,044	98.7
	〃　滞納繰越分	111,287,780	34,515,618	10,120,963	66,651,199	31.0
	法人　現年課税分	745,972,200	743,931,732	0	2,040,468	99.7
	〃　滞納繰越分	12,595,557	1,222,046	489,749	10,883,762	9.7
2	固定資産税	5,815,642,352	5,665,192,076	19,976,872	130,473,404	97.4
	純固定資産税	5,627,756,652	5,477,306,376	19,976,872	130,473,404	97.3
	現年課税分	5,462,193,800	5,412,394,713	1,538,334	48,260,753	99.1
	滞納繰越分	165,562,852	64,911,663	18,438,538	82,212,651	39.2
	国有資産等所在市町村交付金	187,885,700	187,885,700	0	0	100.0
3	軽自動車税	290,464,306	275,524,458	2,078,390	12,861,458	94.9
	種別割	272,748,506	257,808,658	2,078,390	12,861,458	94.5
	現年課税分	259,320,300	254,969,883	349,800	4,000,617	98.3
	滞納繰越分	13,428,206	2,838,775	1,728,590	8,860,841	21.1
	環境性能割	17,715,800	17,715,800	0	0	100.0
4	市たばこ税	555,088,954	555,088,954	0	0	100.0
5	都市計画税	622,952,548	602,224,176	2,967,490	17,760,882	96.7
	現年課税分	597,819,000	592,370,044	168,366	5,280,590	99.1
	滞納繰越分	25,133,548	9,854,132	2,799,124	12,480,292	39.2
6	入湯税	28,845,750	28,845,750	0	0	100.0
	一般会計　　市税　計	11,785,969,147	11,464,406,788	36,171,142	285,391,217	97.3

	現年課税分	11,457,961,204	11,351,064,554	2,594,178	104,302,472	99.1
	滞納繰越分	328,007,943	113,342,234	33,576,964	181,088,745	34.6
7	利子割交付金	5,609,000	5,609,000			100.0
8	配当割交付金	82,931,000	82,931,000			100.0
9	株式等譲渡割交付金	59,085,000	59,085,000			100.0
10	地方消費税交付金	1,812,349,000	1,812,349,000			100.0
11	ゴルフ場利用税交付金	566,541,951	566,541,951			100.0
12	環境性能割交付金	48,724,000	48,724,000			100.0
交付金　計		2,575,239,951	2,575,239,951			100.0

（令和５年５月 31 日現在）

４　窓口事務

(1)　諸証明発行、閲覧内訳　（単位：件）

区　分	納税証明		所得証明	評価証明	公課証明	住宅用家屋証明	
	軽自	一般				72条の2	73・74条
上半期	1,786	963	5,457	1,654	417	57	63
下半期	1,587	1,023	2,506	1,279	305	51	74
年間計	3,373	1,986	7,963	2,933	722	108	137

区　分	軽自動車減免受けない証明	国保税額	営業証明	その他証　明	課税台帳閲　覧	合　計
上半期	16	6	4	40	393	10,856
下半期	4	222	4	31	427	7,513
年間計	20	228	8	71	820	18,369

(2)　原動機付自転車登録等状況　（単位：件）

区　分	登　録	廃　車	その他	合　計
上半期	510	341	59	910
下半期	479	572	54	1,105
年間計	989	913	113	2,015

５　手数料等の徴収事務

月別	諸　証　明　等		督　　促	
	件数（件）	金額（円）	件数（件）	金額（円）
4	1,501	73,100	119	9,520
5	1,367	370,350	122	9,760
6	2,671	571,550	1,388	110,970
7	2,046	550,400	1,593	127,440
8	1,554	432,400	1,038	83,040
9	1,537	327,000	1,628	130,240
10	1,307	356,050	1,398	111,840
11	1,506	320,000	866	69,280
12	1,228	286,550	976	78,080
1	1,122	218,100	427	34,160
2	1,062	219,850	1,563	125,060
3	1,198	533,900	2,839	227,150
計	18,099	4,259,250	13,957	1,116,540

6　県民税の賦課徴収事務

(1)　県民税の課税及び徴収の状況　　（単位：円，％）

区　　分	調定額（A）	収入済額（B）	不納欠損額	未収入額	徴収率 B/A
計	2,474,002,568	2,392,723,854	7,099,245	74,179,469	96.7
現年課税分	2,399,878,700	2,369,734,529	358,122	29,786,049	98.7
滞納繰越分	74,123,868	22,989,325	6,741,123	44,393,420	31.0

(2)　県民税徴収事務取扱及び委託金

区　　分	算定基礎	乗　数	委託金の額（円）
納税義務者数	38,729 人	3,000 円	116,187,000
過誤納還付金	7,806,889 円		3,121,105
還付加算金	6,300 円		2,517
配割株割還付分	2,589,400 円		2,589,400
納税通知書等の数（平成 18 年度以前分）	0 枚	60 円	0
払込税額（平成 18 年度以前分）	342,982 円	0.07	24,008
計			121,924,030

7　還付金事務

一般市税及び国民健康保険税の更正決定等に基づく還付

区　　分	歳出還付		歳入戻出	
	件数（件）	還付金・加算金（円）	件数（件）	還付金（円）
一般市税等　計	1,347	34,302,835	3,350	55,135,196
個人市・県民税	1,142	14,575,295	2,918	21,667,966
法人市民税	140	17,094,300	126	27,349,700
固定資産・都市計画税	49	2,513,440	262	5,824,710
軽自動車税	16	119,800	44	292,820
国民健康保険税	471	7,658,773	2,596	28,357,463

8　その他の事務

(1)　税申告受付の合同開催

令和５年２月の税申告から、市が行う市・県民税の申告受付と税務署が行う確定申告の受付をみっきぃホールにおいて合同で開催した。

(2)　キャッシュレス対応レジの導入

令和５年１月から、窓口で発行する各種証明書の交付手数料の支払い方法として、キャッシュレス決済を導入し、市民の利便性向上を図った。また、現金での支払い（納税含む）にはセミセルフレジを使用することにより、金銭の授受による市民と職員の接触をなくし、感染症予防に努めた。

(3)　広報活動

納税等に関する意識の高揚を図るため、次の活動を実施した。

ア　申告に関する指導とPR活動

イ　「広報みき」によるPR活動

ウ　税理士による税務相談の実施（原則、4月～1月の第2水曜日）

(4)　土曜開庁

毎月第2土曜日に開庁し、所得証明等の発行や収納事務を行った。

債権管理課

1　市税徴収事務

(1)　市税徴収率の状況　（単位：%）

区　分		令和４年度	令和３年度	対前年度差
一　般　市　税	現年課税分	99.1	99.1	0 ポイント
	滞納繰越分	34.6	45.7	−11.1 ポイント
	合　計	97.3	96.8	+0.5 ポイント
国民健康保険税	現年課税分	94.3	95.1	−0.8 ポイント
	滞納繰越分	19.6	19.9	−0.3 ポイント
	合　計	82.6	79.9	+2.7 ポイント

(2)　一般市税及び国民健康保険税の滞納処分を次のとおり実施した。

区　分		件数（件）	原因額等（千円）	説　明
ア	差押をしたもの	1,074	196,716	差押財産 預貯金　873 件 不動産　32 件 給与／賞与　49 件 保険　106 件 その他　14 件
イ	交付要求をしたもの	18	9,253	競売事件　9 件 破産事件　9 件
ウ	執行停止をしたもの	613 ※実件数	75,582	財産なし　700 件 生活保護等　91 件 居所不明　64 件
エ	不納欠損をしたもの	624 ※実件数	76,077	時効　395 件 執行停止３年継続　51 件 即時欠損　180 件

※原因額等は県民税を含む。
※「ウ　執行停止をしたもの」及び「エ　不納欠損をしたもの」の説明欄件数は、一般市税及び国民健康保険税の対象者をそれぞれ計上しているため、実件数と一致はしない。

2　税外債権回収事務

(1)　各種債権の徴収及び放棄等について相談、指導を行った。
(2)　所管課から移管を受けた債権に対して、差押処分をした。

債権の種類		受入件数(件)	滞納額(千円)	差押件数(件)	説　明
ア	介護保険料	30	1,813	15	預貯金 14 件 出資金 1 件
イ	後期高齢者医療保険料	10	2,758	6	預貯金 4 件 保険 2 件
ウ	保育所等保護者負担金（保育料）	7	860	2	預貯金 1 件 保険 1 件
合　　計		47	5,431	23	

3　市民生活部

(1) 市民協働課 …… 84
(2) 人権推進課 …… 92
(3) 市　民　課 …… 110
(4) 生活環境課 …… 116
(5) 環　境　課 …… 132

市民協働課

1　市民活動の推進

(1)　みきボランタリーフェスタ 2022 の開催

多種多様なボランティア・市民活動団体が日頃の活動を広く市民に周知し、活動者同士が連携し協働によるまちづくりに取り組んでいくための機会づくりとして、三木市社会福祉協議会（ボランタリー活動プラザみき）と共催実施した。リモート参加や動画配信を取り入れるなど、新型コロナウイルス感染防止対策を実施した上で行った。

開 催 日　令和 4 年 11 月 20 日（日）
開催場所　市民活動センター
内　　容　ボランティア団体紹介展示、情報ひろば、体験ひろば他

(2)　まちづくりの集いの開催

少子高齢化や核家族化を背景にした自治会活動の直面する課題と今後の魅力ある自治会活動の促進を目的に、「みきボランタリーフェスタ 2022」の一環として次のとおり開催した。新型コロナウイルス感染防止対策として、動画による生配信も行った。

開 催 日　令和 4 年 11 月 20 日（日）
開催場所　市民活動センター　大会議室
テ ー マ　「地域のええとこ再発見！」～人・モノ・アイデアで地域間交流を考えよう～
内　　容　講演
講　　師　NPO 法人神戸まちづくり研究所　野崎　隆一氏

2　市民活動支援事業の推進

協働と参画のまちづくりの推進を図り、地域力を高めるとともに市民の福祉の増進に資することを目的に、公益的な活動を行う市民活動団体の募集を行い、その活動を支援する補助金を交付した。

(1)　申請件数　　3 件（立上げ支援）
(2)　採択件数　　2 件（立上げ支援）
(3)　交付件数　　2 件（立上げ支援）
(4)　交付金額　　139,340 円

3　花火大会開催事業

「みっきぃ夏まつり 2022」は人々が集いふれあう機会を提供し、また、元気で活力あるまち三木市を市内外にアピールすることを目的として開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

4　市民活動センター

よりよい地域づくりのための市民の自主的・自立的な公益活動を支援するとともに、市民との協働のまちづくり及び市民相互の交流を促進するため、市民活動に関する相談や情報の提供など市民活動センターの効果的な運営に努めた。

(1)　利用状況（市民活動センター本館）

利用数 ＼ 部屋	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	13	1,841	14	792	21	919	18	521	20	603	19	784	22	1,114

中会議室	21	354	21	356	22	288	23	429	24	381	23	361	27	383
研修室 1	29	219	32	229	27	189	27	223	23	173	27	197	30	211
研修室 2	18	93	11	64	16	115	14	97	10	51	15	108	19	100
視聴覚室	19	151	19	189	22	177	27	264	16	117	25	171	32	249
2F 会議室	18	152	14	165	19	210	18	244	12	157	24	269	28	290
市民交流室	－	665	－	803	－	727	－	720	－	526	－	517	－	590
2F 和室	9	22	8	21	9	22	6	56	7	42	8	70	9	21
託児室	3	6	4	8	4	7	0	0	1	5	2	8	3	0
多目的室	22	153	29	266	29	205	28	225	26	180	32	314	32	279
研修室 3	9	52	10	48	13	79	10	73	3	11	11	46	11	61
囲碁将棋	29	552	30	559	29	515	30	545	30	530	29	498	30	485
事務所来場者	－	666	－	802	－	726	－	720	－	527	－	518	－	590
計	190	4,926	192	4,302	211	4,179	201	4,117	172	3,303	215	3,861	243	4,373

利用数 / 部屋	11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	29	1,372	28	1,961	12	326	25	896	20	989	241	12,118
中会議室	29	517	17	288	19	336	17	357	24	451	267	4,501
研修室 1	32	279	24	185	26	187	29	201	32	220	338	2,513
研修室 2	20	152	13	112	15	101	17	126	19	172	187	1,291
視聴覚室	28	253	18	228	18	135	27	273	22	193	273	2,400
2F 会議室	30	269	23	162	28	197	25	152	27	190	266	2,457
市民交流室	－	619	－	475	－	475	－	464	－	623	－	7,204
2F 和室	18	119	10	82	12	68	17	84	2	2	115	609
託児室	10	30	4	4	6	25	8	23	3	5	48	121
多目的室	31	351	19	169	24	206	31	295	23	226	326	2,869
研修室 3	21	240	12	74	11	59	18	95	12	45	141	883
囲碁将棋	28	431	26	389	26	377	27	464	30	476	344	5,821
事務所来場者	－	619	－	475	－	474	－	464	－	624	－	7,205
計	276	5,251	194	4,604	197	2,966	241	3,894	214	4,216	2,546	49,992

(2)　利用状況（市民活動センター分館）

利用数 / 部屋	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	14	232	16	247	16	334	15	276	13	217	13	238	14	304
中講座室	7	85	7	50	11	92	10	83	9	96	8	81	10	122
特別会議室	11	114	13	82	7	56	11	94	6	66	6	35	12	69
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ①	1	4	2	0	1	3	1	3	3	10	0	0	1	3
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ②	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ⑤	4	18	7	14	2	6	2	6	4	13	3	8	2	8
ｸｯｷﾝｸﾞﾙｰﾑ	2	14	6	34	5	30	4	50	4	33	2	14	4	34
交流ﾌﾟﾗｻﾞ	30	432	29	331	30	433	30	451	25	310	26	380	29	382
計	69	899	82	758	72	954	73	963	64	745	58	756	72	922

利用数 部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	15	258	11	202	13	291	13	263	13	233	166	3,095
中講座室	12	202	12	129	8	130	13	163	11	133	118	1,366
特別会議室	11	122	7	88	8	58	9	57	8	48	109	889
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ①	2	7	1	0	1	2	0	0	2	3	15	35
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ②	1	2	1	0	0	0	1	7	2	6	7	15
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ⑤	7	42	4	9	4	16	2	6	6	15	47	161
ｸｯｷﾝｸﾞﾙｰﾑ	5	44	7	53	3	21	2	14	7	48	51	389
交流ﾌﾟﾗｻﾞ	31	366	26	402	24	363	27	409	31	274	338	4,533
計	84	1,043	69	883	61	881	67	919	80	760	851	10,483

※ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ③④は資料室として使用。貸室としていない。

5　国際交流・多文化共生

(1)　市民の国際交流についての理解と関心を高め、外国人との相互理解と国際協力を促進することにより、世界にひらかれた心豊かな地域社会の育成を図る三木市国際交流協会を支援した。

補助金額　6,875,000 円

国際交流協会において実施した主な事業

・ことばの教室（外国語 7 クラス、日本語 2 クラス）
・国際理解講座（3 回）
・COOL MIKI～日本語 de スピーチ＆ソング～
・子ども英語暗唱大会
・ぐるっとワールド in Miki
・外国人の子ども支援（日本語教室みきっズ、にほんご de まなぼう）
・通訳、翻訳協力（8 回）
・出前講座（公民館 2 回、小学校 2 回、高校 6 回、他 4 回）

(2)　委託事業

技能実習生等の外国人住民の増加により、地域の多文化共生の体制づくりが急がれる。日本語教育等の推進を通じて共生のまちづくりを推進するため、三木市国際交流協会に委託した。

ア　多文化共生社会のための基盤づくり事業

・外国人のための日本語教室の開催　3 会場（教育センター、自由が丘公民館、国際交流プラザ)、オンライン日本語教室
・日本語ボランティアの育成　養成講座（3 回）
・外国人のための生活情報誌「三木市生活ガイドブック（中国語版)」の翻訳

イ　姉妹都市交流事業

三木市とアメリカ合衆国のバイセリア市とは姉妹都市提携をして令和 3 年度で 55 周年、オーストラリアのフェデレーション市とは令和 4 年度に 25 周年を迎えたことから、姉妹都市提携周年記念事業として「姉妹都市提携周年記念　写真展及び座談会」を開催した。

フェデレーション市との姉妹都市交流の訪問団派遣は、コロナ禍の状況を鑑み訪問団の派遣は行わず、これまでの両市の友好関係を未来へ繋げるため「姉妹都市提携 25 周年オンライン交流会」を実施した。

(3)　多文化共生事業

外国人住民の増加に伴い、お互いの言語や習慣の違いから地域住民との摩擦や様々な生活上

の問題が生じている。すべての住民が多文化共生社会の理念を十分に理解し、それぞれが地域の一員として共に認め合い、お互いに力を合わせながら暮らせるまちづくりを推進した。

ア　多文化共生に向けた意識啓発

外国人住民とのコミュニケーションツールとなる「やさしい日本語」の習得など、行政サービスを向上するため職員研修を実施した。

・やさしい日本語研修（2 回）
・多文化共生理解講座（1 回）

イ　多文化共生社会のための基盤づくり事業

多言語による情報提供など、行政サービスが受けやすい環境整備を推進した。

・外国人国籍別人数調査（12 回）
・外国人在留資格別人数調査（2 回）
・各種行政情報の翻訳業務
・地域調整会議の開催（市町日本語教育体制づくり事業）（2 回）
・外国人のための生活オリエンテーション（事業所向け）（2 回）
・外国人のための生活情報誌「三木市生活ガイドブック（中国語版）」の発行

ウ　外国人住民のための相談窓口

外国人住民の相談ニーズに応えるため、国際交流プラザに一元的相談窓口を開設し、各種行政手続や日常生活、在留資格等に関する相談に対応した。

・相談件数　418 件
・多文化共生サロンの開催（4 回）

エ　多文化共生推進プラン策定

国籍や民族などの異なる市民が、お互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら誰もが住みやすいまちづくりを進めるため「三木市多文化共生推進プラン」を策定する。

・三木市多文化共生推進プラン策定検証委員会の開催（2 回）
・庁内幹事会の開催（2 回）
・日本人住民アンケート調査　　令和 4 年 6 月 20 日から令和 4 年 7 月 20 日まで
・外国人住民アンケート調査　　令和 4 年 7 月 1 日から令和 4 年 7 月 29 日まで
・自治会、活動団体ヒアリング調査　　令和 4 年 8 月 22 日から令和 4 年 9 月 30 日まで
・三木市多文化共生のまちづくりに関する調査報告書（概要版含む）作成
・三木市多文化共生推進プラン骨子作成

6　集会所等整備補助事業

地域住民のコミュニティ活動の拠点や指定緊急避難場所等の防災拠点として集会所等を整備した自治会に対して、三木市集会所等整備補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数　　11 件
補助金額　　9,451,000 円

区　分	地　区	自 治 会 名	補助金額（円）
改　築	三　木	前　田	602,000
改　築	三　木	鳥　町	1,016,000
改　築	三木南	小　林	773,000
改　築	志　染	御　坂	341,000
改　築	緑が丘	緑が丘町本町	2,500,000
改　築	自由が丘	東自由が丘 1 丁目	1,250,000
改　築	自由が丘	ピアン	1,028,000
改　築	自由が丘	自由が丘本町 2 丁目	940,000
改　築	青　山	青山 5 丁目	233,000
改　築	吉　川	実　楽	662,000

公園整備	口吉川	保　木	106,000

7　掲示板設置費補助事業

市及び住民相互の広報活動のために、掲示板を設置及び改修した自治会に対して、三木市掲示板設置費補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数　　7件
補助金額　　392,000円

区　分	地　区	自 治 会 名	補助金額（円）
新　設	吉　川	稲　田	100,000
新　設	吉　川	福　井	100,000
改　修	三　木	与呂木青葉台	30,000
建　替	自由が丘	東自由が丘1丁目	50,000
改　修	自由が丘	自由が丘西	22,000
改　修	吉　川	みなぎ台中	40,000
改　修	吉　川	みなぎ台第5	50,000

8　市政懇談会

市民の意見や提言を市政に反映させ、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進めるための意見交換の場として市政懇談会を実施した。

日　　程	時　　間	地　　区	場　　所
9月14日(水)	午後7時30分～	口吉川地区	口吉川町公民館
9月21日(水)	午後7時30分～	三木南地区	三木南交流センター
10月16日(日)	午後4時～	青山地区	青山公民館
10月23日(日)	午後6時～	別所地区	別所町公民館
10月28日(金)	午後7時～	三木地区	中央公民館
10月29日(土)	午後7時～	吉川地区	山田錦の館
11月18日(金)	午後7時～	志染地区	志染町公民館
11月23日(水)	午後3時～	緑が丘地区	緑が丘町公民館
11月26日(土)	午後7時～	自由が丘地区	自由が丘公民館

※11月28日(月）に開催を予定していた細川地区市政懇談会は令和4年度は開催しないこととなった。

9　区長協議会

(1)　三木市区長協議会連合会

各地区区長協議会相互の連絡調整を保持し、各関係機関との連携を図り、連合会の円滑な運営と豊かな地域づくりに資するため、区長協議会連合会活動の支援を行った。

(2)　各地区区長協議会

各単位自治会相互の連絡協調と親睦を図り、地域社会の繁栄と地域住民の福祉増進に資するため、必要に応じて各地区区長協議会活動の支援を行った。

１０　顕彰事業

市の礎を築いた偉業をたたえ、広く市民に周知するため、偉人の遺徳を顕彰するイベントを開

催する団体を支援した。

(1)　別所公奉賛会の取組

ア　別所公春まつり

開 催 日　令和４年５月５日（木）

開催場所　上の丸公園

内　　容　歌碑祭

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、武者行列や各種共催事業は中止したが、伝統行事である歌碑祭は実施した。

イ　祥月命日法要

開 催 日　令和５年１月 17 日（火）

開催場所　雲龍寺

内　　容　法要のみ開催

(2)　三木義民顕彰会の取組

ア　義民顕彰会常任委員会

内　　容　事業報告、決算、事業計画、予算

イ　夏の義民祭

開 催 日　令和４年７月 18 日（月）

開催場所　本要寺

内　　容　法要、虫干しのみ開催

ウ　冬の義民祭

開 催 日　令和４年 12 月８日（木）

開催場所　本長寺

内　　容　法要のみ開催

１１　地縁による団体の認可

地縁による団体が地域的な共同活動を円滑に行うために、法人格を得る認可について地方自治法に基づき事務処理を行った。

(1)　認可地縁団体数　36 団体（令和５年３月 31 日現在）

(2)　認可申請等の事務処理件数

種　類	件　数
認可（うち生産森林組合からの組織変更）	3(2)
規約変更認可申請	2
告示事項変更届出	19
印鑑登録申請	4
印鑑登録証明書交付申請	6
地縁団体の証明書交付請求	12
地縁団体が所有する不動産に係る登記の特例	1

１２　市民協議会・地域まちづくり交付金

地域のさまざまな課題の解決や住み良いまちづくりに向けて、地域のことは地域で考え、住民自ら行動していく組織づくりに向けて市民協議会の設立を支援し、平成 23 年度末には市内 10 地区すべてにおいて市民協議会が設立されている。

活き活きとした地域づくりを実践している市民協議会に対して地域まちづくり交付金を交付した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各地区の活動については規模縮小や中止を余儀なくされた。

市民協議会設立状況及び地域まちづくり交付金交付状況

地区名	名　　称	設立日	交付金額（円）
三　　木	三木地区ふれあい交流事業推進委員会	平成 23 年 3 月 16 日	1,500,000
三 木 南	三木南ふれあいプロジェクト	平成 22 年 10 月 1 日	339,312
別　　所	別所まちづくり協議会	平成 21 年 4 月 1 日	782,858
志　　染	志染ふれあい委員会	平成 21 年 3 月 26 日	362,300
細　　川	細川町豊かな町づくり推進協議会	平成 21 年 2 月 19 日	256,867
口 吉 川	口吉川ふれあいまちづくり協議会	平成 21 年 11 月 2 日	485,218
緑 が 丘	三木市緑が丘町まちづくり協議会	平成 21 年 4 月 18 日	940,000
自由が丘	自由が丘市民協議会	平成 23 年 4 月 1 日	294,514
青　　山	青山まちづくり協議会	平成 24 年 3 月 31 日	780,000
吉　　川	吉川町まちづくり協議会	平成 22 年 3 月 25 日	830,000
計	10 団体		6,571,069

１３　まちづくりに関するその他助成

(1)　三木城下町まちづくり協議会

三木市街づくり助成要綱に基づき、住民による「まちづくり活動」を支援した。

ア　団 体 名　三木城下町まちづくり協議会

イ　支援内容　活動助成金額　589,000 円

ウ　活動内容　・まちづくり協議会かわら版「釜山城」の発行

・自然・都市環境部会

養蜂事業　まちかど緑化事業

・イベント・交流部会

三木地区各寺院を会場としたスタンプラリー

１４　さんさんギャラリー オアシス

市民の作品展示等の発表の場である市民ギャラリーの管理及び運営の支援を行っている。今年度は、全市的な公平性や市内の公共施設と比較及び見直しを行った結果、機能を公民館へ移行し閉鎖する方針とした。

(1)　来館者数　（単位：人）

月	令和 4 年度	令和 3 年度	前年比	月	令和 4 年度	令和 3 年度	前年比
4 月	511	569	△58	10 月	951	611	340
5 月	816	0	816	11 月	396	495	△99
6 月	559	241	318	12 月	207	261	△54
7 月	501	564	△63	1 月	326	279	47
8 月	356	201	155	2 月	466	602	△136
9 月	529	457	72	3 月	634	632	2
				計	6,252	4,912	1,340

(2)　地区別使用状況　（単位：人（団体））

地区名	令和 4 年度	令和 3 年度	前年比	地区名	令和 4 年度	令和 3 年度	前年比
三　木	3	1	2	緑が丘	9	7	2
三木南	0	0	0	自 由 が 丘	4	4	0

別　所	0	0	0	青　山	2	2	0
志　染	1	0	1	吉　川	0	0	0
細　川	1	0	1	その他	7	5	2
口吉川	1	0	1	市　外	1	3	△2
				計	29	22	7

（注）　「その他」欄には、市、公民館、学校等による使用分を計上

人権推進課

1　人権尊重のまちづくり推進事業

平成13年1月に施行した「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき平成15年度から策定している「三木市人権尊重のまちづくり基本計画」（以下「基本計画」という。）を実行に移すため、全ての行政分野における人権行政の確立に向けた全庁的な取組として「三木市人権尊重のまちづくり実施計画」（以下「実施計画」という。）を平成16年度から毎年策定し、関係各課が計画した事業の推進に取り組んでいる。

平成28年度に実施した「人権に関する市民意識調査」「同和問題解決に向けた実態調査」「外国人市民実態調査」及び「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果から、これまでの施策の成果として人権意識が日常生活に根付いてきていることがうかがえた。一方で、若い世代を中心に無関心層が増加していることや、社会全体に依然として差別意識が残っていることも明らかになった。

平成29年度には、これらの調査結果に基づいて平成30年度から7年間の「三木市人権尊重のまちづくり基本計画（第3次）」を作成し、それに基づき平成30年度以降毎年実施計画を策定し、人権施策の推進を図っている。

(1)　人権尊重のまちづくり実施計画の推進

「実施計画」に関して、令和4年度の各課題に対する取組・推進状況を上期（令和4年4月～令和4年9月）と全期（令和4年4月～令和5年3月）に分けて各部に提出を求め、三木市人権尊重のまちづくり推進審議会に報告の上、意見等を聴取した。

また、審議会での意見、各施策の取組状況を次の場所において公表した。

公表場所　市ホームページ、市役所情報公開コーナー、総合隣保館

(2)　三木市人権尊重のまちづくり推進審議会の開催

「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、平成13年6月に三木市人権尊重のまちづくり推進審議会を設置した。

審議会の構成メンバーは、広く市民の意見を反映させるため、各種関係団体代表者と一般公募者、学識経験者の計20人で構成している。

・委員任期　令和3年6月1日～令和5年5月31日
・開 催 日　令和4年10月13日、令和5年3月29日
・議　　題　「令和4年度三木市人権尊重のまちづくり実施計画」取組状況（上半期）について
「三木市人権尊重のまちづくり実施計画（第4次）」策定に向けたスケジュールについて
「令和4年度三木市人権尊重のまちづくり実施計画」取組状況（年間）について

2　同和生業資金償還事業

昭和50年度から56年度まで実施した同和生業資金の貸付にかかる償還について、残る滞納者は4人、滞納額は、2,962,995円（令和5年3月末）となっている。

滞納者に対しては、電話や文書、訪問などの方法を通じて個々の事案を十分に調査、把握し、それぞれの状況に応じた適切な償還方法で滞納解消に努めている。

3　男女共同参画事業

平成11年6月に施行された「男女共同参画社会基本法」及び平成13年1月に施行された「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、「三木市男女共同参画プラン（第3次）」及び「三木市男女共同参画プラン実施計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進している。

男女共同参画センターでは、「男は仕事、女は家庭」などの固定的な性別役割分担意識や、社会の制度や慣行の中にある偏った意識を変えていくため、講座の実施、女性のための相談事業、活動や交流の支援、情報誌の発行、情報の収集と提供を行っている。

また、女性たちがネットワークを広げることや女性の人材育成などの支援を行っている。

(1)　三木市男女共同参画セミナー

ア　出前講座

回	開催日時・場所	講　　師	内　　容	参加人数
1	R4.8.26 自由が丘公民館	黒崎輝美 （健康生きがいづくりアドバイザー）	女のものさし・男の定規	62
2	R4.9.13 中央公民館	斉藤容子 （関西学院大学災害復興制度研究所　主任研究員・准教授）	男女（とも）に学ぼう防災	98
3	R4.11.17 志染町公民館	家島明彦 （大阪大学キャリアセンター副センター長、准教授、公認心理師、キャリアカウンセラー）	男らしさ・女らしさはつくられる～メディアが及ぼす影響～	24
4	R4.12.11 細川町公民館			55
5	R5.1.18 緑が丘町公民館	藤原直 （LGBT 活動家）	自分らしく生きる～LGBT ってなんだろう？～	65
6	R5.2.5 青山公民館	中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー）	私が気づく、私が変わる、社会が変わる～次世代にどんな社会を用意しますか～	29

イ　弁護士による法律セミナー

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R4.11.16	教育センター 山本優子 （弁護士）	意外と知らない親権の話～知らなかったと後悔しないために～	会場：18 オンライン：14

ウ　出張！女性のための働き方セミナー（兵庫県と共催）

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R4.10.8	教育センター 喜田菜穂子 （有限会社 OFFICE　HARMO 代表取締役）	職場で、家庭で、地域で、あらゆる場面で役立つ！セルフコーチング	10

エ　男女共同参画セミナー（子育て支援課と共催）

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R5.1.28	教育センター 島田妙子 （(一財) 児童虐待防止機構オレンジ CAPO 理事長）	幸せってなんだっけ？～人にも自分にもあたらない社会をめざして～	会場：33 オンライン：8

オ　女性リーダー育成講座「みきウィメンズすてっぷあっぷ塾」

回	開催日時・場所	講師	内容	参加人数
1	R4.5.14 教育センター	中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー）	なぜ男女共同参画なの？自分について考える　リーダーとして何が必要か	10
2	R4.5.21 多可町文化会館	－	＜＋学ぶ講座＞ ひょうご女性未来会議 in たかに参加	3
3	R4.6.25 教育センター	川邊暁美 （言の葉 OFFICE かのん代表）	想いが伝わる話し方	5

4	R4.7.2 教育センター	竹安栄子 （京都女子大学学長）	地域づくりにおける男女共同参画（男女共同参画週間記念講演会に参加）	6
5		中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー） 竹安栄子 （京都女子大学学長）	第1回北播磨管内女性リーダー交流会	27
6	R4.7.16 教育センター	中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー）	三木市ってどう思う？課題を見つけましょう	5
7	R4.8.11 加西市議会議場	－	＜＋学ぶ講座＞ 加西市女性議会傍聴	5
8	R4.9.10 教育センター	松尾やよい （夢こらぼ主宰）	フォーラムでやりたいことは何？グループ運営と企画のコツ	4
9	R4.10.1 西脇市 茜が丘複合施設	白井文 （前尼崎市長）	第2回北播磨管内女性リーダー交流会「元気です！北播磨の女性たち」	5
10	R4.10.29 教育センター	中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー） 松尾やよい （夢こらぼ主宰）	フォーラムに向けて	6
11	R4.11.12 教育センター			5
12	R4.12.10 教育センター			4
13	R5.1.12 教育センター			7
14	R5.2.25 教育センター	中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー） 松尾やよい （夢こらぼ主宰）	フォーラム開催	7
15	R5.3.11 教育センター	中村和子 （オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー）	フォーラムをやってみて	6

カ　みきウィメンズすてっぷあっぷ塾フォーラム

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R5.2.25	教育センター 榎本英樹 （あそびとお話のデリバリードコデモ代表）	パパ・ママ応援講座 えのちゃんと考える自分らしさ～ランドセルの色＆制服～	34

(2)　男女共同参画週間記念講演会

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R4.7.2	教育センター 竹安栄子 （京都女子大学学長）	地域づくりにおける男女共同参画	会場：96 オンライン：2

(3)　市職員対象の男女共同参画研修

回	開 催 日	時　間	場所・講師	内　　容	参加人数
1	R4.10.5	10:00～11:30	教育センター 中村和子 （オフィス EEE　男女共同参画アドバイザー）	ガラスの天井をやぶるのは私！～力に気づこう女性たち～	35
2		13:30～15:00			25

(4)　市民企画講座

男女共同参画社会を実現するために、男女共同参画センターが実施する事業の他に、地域で活動している市民や団体と協働して取り組む事業として、市民や団体が企画する男女共同参画に関する講座を公募し、講座を実施するための支援を行った。

ア　募集期間　　6月1日～8月1日

イ　募集件数　　1件

ウ　実施団体　　クマノミ

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R5.2.4	教育センター 寺尾直美 （助産師）	いのちのお話会「みんな知りたい 自分のからだ 自分のいのち」	56

(5)　啓発

ア　男女共同参画週間啓発展示

6月23日から29日の「男女共同参画週間」中、市役所に啓発用のぼり旗を設置するとともに、市役所プロムナードでパネル展を実施した。

イ　11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、市役所入口の風除室でパネル展を実施した。

ウ　その他の啓発

	実　施　日	場　　所	行事名	内　　容
1	R4.6.10～R4.6.30	口吉川町公民館	文化祭等	パネル展示により性的マイノリティに関する理解を深めるための啓発を行った。
2	R4.7.1～R4.7.29	別所町公民館		
3	R4.7.1～R4.7.29	自由が丘公民館		
4	R4.7.2	教育センター		
5	R4.8.18～R4.8.23	細川町公民館		
6	R4.10.7～R4.10.14	緑が丘町公民館		
7	R4.11.14～R4.11.24	志染町公民館		
8	R4.11.11～R4.11.14	青山公民館		
9	R4.11.11～R4.11.14	吉川町公民館		
10	R4.11.25～R4.12.12	中央公民館		
11	R4.11.30～R4.12.3	総合隣保館		
12	R4.12.4	市民活動センター		
13	R5.1.20～R5.1.31	三木南交流センター		
14	R5.1.27～R5.2.10	さんさんギャラリーオアシス		
15	R5.3.1～R5.3.31	中央図書館		
16	常設	マックスバリュ恵比須店	－	
17	常設	マックスバリュ三木北店	－	
18	常設	マックスバリュ別所店	－	

(6)　情報誌の発行

情報誌編集グループの協力を得て企画、編集を行い、A4判4Pの情報誌「こらぼーよ」を発行した。

ア　発行回数：4回

イ　発行部数：約5,000部／回

ウ　配布方法

(ｱ)　市内公共施設全般、大型店舗、公共交通機関の駅、近隣市町などへの配付

(ｲ)　各自治会での回覧

(ｳ)　男女共同参画センター主催事業の参加者への配布

エ　発刊号名称、掲載内容等

発刊号名称	主な掲載情報
60 号 2022・春	・主婦の底力！ ・「辞書を編む」受講レポート ・僕の主夫日記 ・私の願い～ある夫婦の働き方から考える～
61 号 2022・夏	・男女共同参画は進んでいますか～民生委員・児童委員から考える～ ・主夫日記「料理篇」 ・お仕事リタイア後も輝いている男性って？
62 号 2022・秋	・主夫日記「時間とお金の使い方篇」 ・講演会レポート「地域づくりにおける男女共同参画」 ・130 万円は壁じゃなくなる？～社会保険の適用拡大は女性活躍の追い風となるか～
63 号 2023・冬	・主夫日記　番外篇「考えなくてもいい」特権　当たり前に享受している特権に気付く ・男子はつらいよ！女子もつらいよ！ ・イマドキの性教育、さらに前進！男子にも月経教育♪ ・みきウィメンズすてっぷあっぷ塾フォーラムのお知らせ

(7)　三木市男女共同参画センター運営委員会

ア　任　　期：2 年（令和 3 年 5 月 1 日～令和 5 年 4 月 30 日）

イ　委 員 数：14 人（女性 11 人、男性 3 人）

ウ　活動内容：男女共同参画センターの運営、事業及び取組に協力するとともに協議を行う。

エ　開催回数：5 回（内 1 回は書面開催）

(8)　女性のための相談室

女性問題相談員（2 人、1 日 1 人対応）が、男女共同参画センターで電話相談及び面談に応じている。

ア　相談日時

(ｱ)　電話相談：毎週火曜日　午前 10 時～正午、毎週木曜日　午後 1 時～4 時

(ｲ)　面談：毎週火曜日　午後 1 時～4 時、毎週木曜日　午前 10 時～正午（要予約）

イ　相談件数

216 人（電話 182 人、面談 34 人）から相談があった。内容別相談件数は 339 件（電話 277 件、面談 62 件）となっており、主な相談内容は次のとおりである。

ウ　内容別相談件数の順位

順位	相談内容	件　　数	割　合（%）
1	家族関係	137	40.4
2	こころ	57	16.8
3	夫婦関係	52	15.3

(9)　女性のための弁護士相談

配偶者や交際相手とのトラブル（DV、ストーカー被害、借金）、離婚（親権、養育費、財産分与）などの女性の悩みに理解のある女性弁護士が行う面接相談（無料）を実施した。

ア　相談弁護士：兵庫県弁護士会から選任された弁護士

イ　相 談 日 時：毎月第 4 水曜日　午後 1 時 50 分～午後 4 時 30 分（1 人 40 分）

ウ　相 談 人 数：38 人

(10)　婦人相談

婦人相談員が、配偶者や交際相手とのトラブルについて電話及び面談で相談に応じている。

ア　相談日時：毎週月曜日～金曜日　午前9時から午後5時まで
イ　相談件数　　：617件（電話447件、面談170件）
ウ　相談者実人数　：131人
エ　関係機関への連絡：35件
オ　証明書発行　　：37件

(11)　女性のためのチャレンジ相談（三木市・兵庫県共催）

再就職、起業、資格取得などをめざす女性のためのチャレンジ相談を実施した。

ア　相談日時：11月1日　午前9時～正午（1人50分）
イ　相 談 員：飯鉢仁弥（キャリアコンサルタント、産業カウンセラー）
ウ　相談人数：3人

(12)　男女共同参画センター登録グループの活動

女性の地位向上、男女共同参画社会の実現をめざした学習活動を行うグループや、女性の社会参加を促進し実践するグループに対し、活動支援を行った。

	グループ名	会員数	活動内容
1	情報誌編集グループ	6	男女共同参画センター情報誌の企画・編集、市民への情報の周知など

(13)　DV被害者の新たな生活応援事業「こらぼーよステーション」

お金や身の回りの物を持ち出せずシェルターなどに緊急避難したDV被害者が、シェルター退所後に自宅以外で新たな生活を始められるように、自宅で不要になった生活物資の寄贈を市民に呼びかけ、寄贈を受けた物資をDV被害者に提供することにより、新たな生活を始める手助けを行った。

ア　寄　贈　者：4人
イ　寄贈物品数：28点（台所用品：7点、日用雑貨：21点）

(14)　図書・情報の提供

ア　男女共同参画センターの一画を男女共同参画社会の実現を目的とした個人やグループでの活動に自由に利用できる場所として提供している。また、女性・男性問題や男女共同参画に関する図書を整備し、貸出も行っている。（貸出は1人5冊、2週間）
図書蔵書数2,562冊、ビデオ・DVD46種類
利用者9人、貸出冊数26冊

イ　各地の男女共同参画センターが発行している情報誌や講座案内のチラシなどを配架し、自由に閲覧・配布できるようにしている。

4　人権相談事業

人権擁護委員（11人）による相談事業を実施した。

(1)　定例相談

日時・会場	毎月第1金曜日	午後1時～4時	緑が丘町公民館
	毎月第3木曜日	午後1時～4時	市役所2階入札控室
	5、10、3月の第2木曜日	午後1時～4時	吉川支所相談室

(2)　特設相談

人権擁護委員の日	6月3日	午後1時～4時	緑が丘町公民館
人権週間	12月2日	午後1時～4時	緑が丘町公民館
	12月8日	午後1時～4時	吉川支所相談室

5　人権教育事業

(1)　人権教育指導員研修会

社会教育における人権教育・啓発の推進リーダーとしての資質の向上を図るため実施した。

回	開　催　日　・　会　場	研　修　内　容	参加人数
1	R4.4.21　総合隣保館	委嘱、令和４年度の活動及び研修計画等の資料配布 前年度の成果と課題について	16
2	R4.5.21　市民活動センター	三同教総会　各専門部会	10
3	R4.5.26　総合隣保館	人権啓発 DVD「夕焼け」を視聴して 指導員の発表「高齢者」	16
4	R4.6.9　総合隣保館	人権作文・標語の審査会	12
5	R4.6.10　教育センター R4.6.17　吉川町公民館 R4.6.24　教育センター	同和教育セミナー	14
6	R4.7.14　堺市	視察研修：舳松人権歴史館 百舌鳥古墳群ビジターセンター	14
7	R4.7.23　高砂市	東人教研究大会	2
8	R4.8.20　文化会館	市民じんけんの集い	9
9	R4.9.24　尼崎市	兵人教中央大会	1
10	R4.9.29　総合隣保館	水平社創立宣言に学ぶ 講師：赤松　篤	16
11	R4.10.19　総合隣保館 R4.10.22　吉川町公民館 R4.10.26　総合隣保館	人権フォーラム	14
12	R4.10.28　総合隣保館	「町の石ひ」フィールドワーク 頌徳碑隧道見学	14
13	R4.11.19　市民活動センター	三同教研究大会	5
14	R4.11.26～R4.11.27　奈良県	全人教研究大会	0
15	R4.12.3～R4.12.4 市民活動センター	隣保館文化祭 展示１日～5 日 講演「母から娘へそして孫へ」 講師：坂田かおり	8
16	R4.12.17　養父市	館外研修 中瀬金山関所 明延鉱山探検坑道見学	14
17	R5.2.1　総合隣保館	人権啓発 DVD の視聴	9
18	R5.2.16　総合隣保館	人権啓発 DVD の視聴	11
19	R5.3.9　総合隣保館	人権啓発 DVD の視聴 今年度の反省とまとめ	11
合　　計			196

(2)　人権教育に関する講座

市民の人権意識の高揚を図るため開催した。

回	開催日・会場	研　修　内　容	参加人数
1	R4.8.20 三木市文化会館	市民じんけんの集い 「差別をなくする輪をひろげよう」 市民運動作品表彰式 ・人権作文・標語・ポスター優秀作品の表彰 ・人権作文朗読 ・パネルディスカッション 『性の多様性について考えてみませんか～誰もが生きやすい社会の実現にむけて～』 パネリスト　仲岡 しゅん・南 和行 コーディネーター　甲斐 千代子 ・バリアフリー映画会 『リメンバー・ミー』上映	480
2	R4.12.4 三木市総合隣保館 三木市立市民活動センター	総合隣保館文化祭 ・市民団体等作品展示 ・記念講演 『母から娘へそして孫へ～部落差別から人権を考える～』 講師　部落解放同盟鳥取県連合会女性部副部長　人権テイク・ルート代表・オーガナイザー 坂田かおり	363

(3)　社会教育指導者養成

住民学習の学習内容・実施方法等を学ぶため、住民学習の指導者に対し実施した。

事業名	内　　容	実施日	実施場所
住民学習指導者研修 住民学習リーダー研修	実施回数　23回 参加者人数　1,004人 行政職員、教職員、人権教育指導員他 各地区地推協等で実施	年　間	各公民館 市役所

(4)　住民学習

人権尊重のまちづくりを進めるため各自治会・各地区人権・同和教育推進協議会で実施した。

事業名	内　　容	実施日	実施場所
住民学習会	三木地区　40回　972人 三木南地区　23回　225人 別所地区　15回　346人 志染地区　13回　203人 細川地区　22回　491人 口吉川地区　12回　362人 緑が丘地区　9回　166人 自由が丘地区　14回　226人 青山地区　6回　120人 吉川地区　41回　559人 合計　195回　3,670人	R4. 7月～3月	各地区
地区別人権・同和教育研究大会	三木地区　参加者　300人 内容　＜人権ミニフェスティバル＞ 人権ポスター展示・人権クイズ展示・人権作文発表会	R4.11.26 ～27	中央公民館
	三木南地区　参加者　34人 内容　学びと理解を大切にする三木南地区にむかって『いま、私たちにできること』～認知症の人やその家族が安心して暮らせるまちづくりを～ 講師　関西国際大学　保健医療学部准教授 谷口　由佳	R5.1.21	三木南交流センター
	別所地区　参加者　68人 内容　「沖縄・三線でつながろう」 講師　戎　剛	R5.2.5	別所町公民館
	志染地区　参加者　63人 内容　「農福連携と障がい者福祉」 講師　特定非営利法人「百生一輝」 湯淺　典哉	R4.10.30	志染町公民館
	細川地区　参加者　55人 内容　「男らしさ・女さしさは作られる」～メディアが及ぼす影響～ 講師　大阪大学キャリアセンター副センター長、准教授 家島　明彦	R4.12.11	細川町公民館
	口吉川地区　参加者　56人 内容　「へこたれへん ～人はきっとつながれる～」 講師　みえ人権教育・啓発研究会 代表 松村　智広	R4.12.3	口吉川町公民館

	緑が丘地区　　参加者　101人 内容　「多様な性と生き方の尊重」 ～LGBTについて理解を深めよう～ 講師　弁護士 仲岡　しゅん	R5.2.12	緑が丘町 公民館
	自由が丘地区　　参加者　85人 内容　「つらい気持ちに寄り添うために」 講師　NPO法人ゲートキーパー支援センター 理事長 竹内　志津香さん	R5.2.19	自由が丘 公民館
	青山地区　　参加者　29人 内容　「ひと・まち・であいセミナー」 講師　オフィスEEE男女共同参画 アドバイザー 中村　和子さん	R5.2.5	青山公民館
	吉川地区　　参加者　150人 内容　コンサート 講師　人権 a cappella　宝船	R4.12.10	吉川町 公民館

(5)　団体別学習

婦人会、PTA、老人クラブ、民生委員児童委員等の団体別学習を実施した。

事業名	内容	実施日	実施場所
団体別研修会	婦人会・老人クラブ・登録団体 34回 930人	年間	各地区
保・認・幼・小・中・特別支援学校 PTA 人権・同和研修会	保・認・幼園(所) 13園　参加者　394人 小・特学校　9校　参加者　1,384人 中学校　5校　参加者　1,145人	年間	各学校

(6)　人権教育総合推進事業

ア　教育事業

人権尊重の仲間づくりや地域づくりをするために実施した。

事業名		回数	参加人数	場所
A地区教育事業	成人	0	0	各地区公民館・集会所等
	青少年	37	262	
B地区教育事業	成人	1	23	〃
	青少年	0	0	
C地区教育事業	成人	0	0	〃
	青少年	67	210	
D地区教育事業	成人	0	0	〃
	青少年	0	0	
E地区教育事業	成人	6	165	〃
	青少年	50	287	
F地区教育事業	成人	0	0	〃
	青少年	0	0	
G地区教育事業	成人	1	20	〃
	青少年	38	38	

H地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	0	0	
I地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	19	84	
J地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	31	2,150	
教育事業 学習交流会	R4.11.12　参加人数　58人			三木山総合公園 総合体育館

イ　人権リーダー育成講座

人権学習会等で、リーダーとして活躍できる人材の育成をめざして実施した。

回	開催日・会場等	研　修　内　容	参加人数
1	R5.3.8・総合隣保館	人権リーダー育成講座：ファシリテーション研修	8
2	R5.3.20・総合隣保館	人権リーダー育成講座：性の多様性について	4

ウ　人権教育団体活動助成事業

市民団体等の人権に関わる教育活動を支援した。

登録団体名	活　動　内　容
テアトロ三木	人権問題について演劇を通じて広く啓発
鳥町推進協議会	学習会やイベントを通じて人権意識高揚を図る
いのちを考える みき市民の会	いのちの尊厳を学ぶ人権学習会等の開催
人権書道きらきら	「書」を通じて自由に交流を楽しむ
まなびや・いちご塾	子どもの人権等、さまざまな人権学習の開催
NPO法人自立生活 支援センター歩	さまざまな人権問題に関する講演会等の開催

6　人権啓発に関すること

(1)　啓発資料の作成

以下の資料を作成・編集し、配布した。

ア　人権問題啓発資料「ふるさとに生きる　Vol.32」　・・・【市内全戸配布】
イ　人権作文集第52集　・・・【学校園他配布】
ウ　第38回三木市人権・同和教育研究大会研究集録　・・・【三同教関係団体配布】
エ　人権・同和教育実践記録集第48集　・・・【三同教関係団体配布】
オ　視聴覚資料一覧　・・・【学校、企業、各団体】

(2)　人権尊重のまちづくり推進強調月間

人権尊重のまちづくりの機運を醸成するため、以下の取組を実施した。

ア　ポスター・標語・作文の募集

作品区分	ポスター（点）	標　語（点）	作　文（点）
小学校	3,088	3,270	2,245
中学校・特別支援学校	1,662	1,656	1,612
PTA・一般	募集せず	60	30
合　計	4,750	4,986	3,887

イ　広報活動

(ｱ)　スローガン入りウェットティッシュの配布
(ｲ)　公用車の啓発マグネットシートの貼付
(ｳ)　啓発ポスター・標語ポスターの作成配布

(ｴ) 「広報みき(8月号)」等による啓発
(ｵ) 人権尊重のまちづくり推進強調月間街頭啓発（啓発カー市内巡回）
(ｶ) みっきぃ広場において啓発ポスター等の展示
ウ 「差別をなくする輪をひろげよう」市民運動作品表彰式
(ｱ) 人権作文・標語・ポスター優秀作品の表彰
(ｲ) 人権作文朗読

7 三木市人権・同和教育協議会

三同教と連携することにより、部落差別をはじめ、あらゆる差別を解消するための人権・同和教育の推進を図った。

(1) 総会、研究大会、専門部会研修会
人権・同和教育や啓発を進め、人権尊重のまちづくりを進める研修会や実践交流等を行った。

(2) じんけんサポート事業（26件）
PTAや老人クラブなどの団体や企業が人権研修会や視察・交流研修などを行う際の費用の一部を補助した。

(3) じんけんスタディ事業（中学校2件、高等学校2件）
若者層への人権意識の高揚、啓発のため中・高・大学生を対象として、デートDV・情報モラル・LGBTなど、幅広い内容の人権研修を実施する中学校、高等学校に対し経費の一部を助成した。

(4) じんけん・こころの小窓事業（毎週2回）
人権についての身近な話題をラジオ番組で提供した。

(5) じんけんフィールドワーク事業（1回）
人権にかかわりのある地域などを訪れ、差別の歴史や人々の想いなどを学ぶことにより、差別や偏見を解消していく機運を高めるための研修を開催する事業である。2月25日、徳島県（阿波木偶文化資料館・阿波踊り会館）にてフィールドワークを行った。

(6) じんけんカレンダー作成事業（1,000部）
「じんけんフォト＆メッセージコンテスト」の募集を行い、その入賞作品（特選・優秀賞・入選の12作品）を掲載したカレンダーを作成した。市民への人権啓発を進めるため学校や公民館等の場で一年間見てもらえるようカレンダーに掲載・作成し、配布した。

(7) 学習活動支援事業
東人教研究大会資料の配布や書籍購入等、人権教育・啓発活動の活性化を図った。

(8) 人権ふれあい交流事業
5月にふれあいスポーツデー事業を文化・スポーツ課と共催でホースランドパークにて実施し、スタッフとして18人の参加があった。8月にはバリアフリー映画会としてリメンバー・ミーを上映し、親子で93人の参加があった。

(9) 青少年教育補助事業（4件）
子どもたちのたくましい心を育てていくため、地域に根差す人権団体に対し、教育事業に係る経費を助成した。

(10) スリーサポーターズ登録制度（61人）
三同教の活動に興味を有する地域住民の方をスリーサポーターズとして登録し、活動に参画していただくことで、三同教の活動の活性化を図った。

(11) インターネット差別書き込みモニタリング事業
市からの受託事業。インターネットのモニタリングにより差別的な書き込みを早期発見し、サイト管理者等に削除依頼し拡散防止並びに抑制を図った。また、このような現状を周知し、市民からの情報を受け付け、差別解消に向けた取組の必要性を啓発した。

ア　監 視 回 数：99回
イ　発 見 件 数：10件
ウ　削除依頼件数：10件
エ　削 除 済 件 数：0件

8　総合隣保館事業に関すること

(1)　隣保館運営委員会

隣保館の運営方針及び主要な事業の企画等、館の適正かつ円滑な運営を図るため開催した。

回	開催日	審　議　内　容	参加人数
1	R4.4.15	(1) 令和3年度総合隣保館事業実施状況について (2) 令和3年度総合隣保館利用状況について (3) 令和3年度総合隣保館事業における成果と課題 (4) 令和4年度総合隣保館運営方針（案）について (5) 令和4年度総合隣保館事業計画（案）について (6) その他	11
2	R4.7.22	(1) 第39回総合隣保館文化祭について (2) 人権フォーラムの開催について (3) その他	12
3	R5.3.20	(1) 令和4年度総合隣保館事業実施状況について (2) 令和4年度総合隣保館利用状況について (3) 令和4年度総合隣保館事業における成果と課題 (4) 令和5年度総合隣保館運営方針（案）について (5) 令和5年度総合隣保館事業計画（案）について (6) その他	11

(2)　相談事業

地域住民の健康の増進と生活上の相談に応じるとともに、適切な指導・助言を行うことにより生活の社会的、経済的向上を図ることを目的として実施した。

相談事業の開催状況

区　分	内　容				相談件数
相談事業	・経営相談	43件	・人権相談	17件	計132
	・税務相談	57件	・福祉相談	0件	
	・金融相談	4件	・教育相談	0件	
	・労働相談	0件	・職業相談	0件	
	・経理相談	11件	・生活相談	0件	
			・その他	0件	

(3)　地域福祉事業

あらゆる人権問題の速やかな解決を図るため、各地区（集会所）等において福祉の増進、生活の向上をめざした事業を実施し住民の自立を支援した。

事　業　名	事　業　内　容	実施回数	参加人数
革細工教室	革のスマホ入れづくり	1	11

(4)　啓発広報活動事業

あらゆる人権問題に対する理解と認識を深め、その解決に資するため、自主的に研修する市民の集いとして、人権フォーラム等各種講演会を開催するとともに、啓発広報活動として広報誌を発行した。

ア　啓発活動事業

(ｱ)　同和教育セミナー

市民が同和問題を正しく理解し、解決するために必要な知識を得るための研修の場として6月に3回実施した。

開　催　日	内　　容	参加人数
R4.6.10	テーマ「差別意識」とは何か、について考える 講師　　元関西学院大学講師　日野謙一	84
R4.6.17	テーマ「パパは女子高生だった」～自分らしく生きること～ 講師　　Like　Myself 代表　前田良	69
R4.6.24	テーマ「全国水平社創立100周年の歴史的意義」 講師　　リバティおおさか大阪人権博物館長　朝治武	87
合　　計		240

(ｲ)　人権フォーラム

あらゆる人権問題について、市民の方が経験や思いを発表することにより、お互いにふれあいを図るとともに、認識を深めることで、市民の人権意識が高揚することを目的として実施した。

開　催　日	内　　容	参加人数
R4.10.18	作文朗読「素直な心」 三木特別支援学校PTA　井上絵梨子 「ＲＡＳＨとともに歩んだ10年」 ～免許のない私でも～ 総合隣保館運営委員　畑中麻実 「子どもの不登校から学んだもの」 ～親（自分自身）の成長～ 三木いきいき親の会　藤田隆子 「人権教育担当になって」 三木小学校長　小紫達矢	109
R4.10.21	作文朗読「思いやりの心を大切に」 口吉川小学校6年　岸本愛望 「可能性を信じ挑戦！」 ～1年延期になったパラリンピックで学んだこと～ 日本パラスポーツ協会公認障がい者スポーツ指導員　小山貴子 「脳梗塞を発症して11年」～今、思うこと～ 兵庫県脳卒中者友の会「あけぼの会」会長　今枝睦宏	69
R4.10.25	作文朗読「私のおじいちゃん」 三樹小学校6年　錦　茉穂 「みんなちがって、みんなおんなじ」 ～アフリカ・マラウイのくらしから～ 元青年海外協力隊　横田美空 「『ふつう』って何？」 人権擁護委員　中井靖子 「かかわり合って　つながり合って」 総合隣保館運営委員長　小林伶子	99
合　　計		277

(ｳ)　総合隣保館文化祭記念講演会

12 月の人権週間に実施する意義と人権について学ぶことの大切さを伝える場として、また、あらゆる人権問題について感性に訴え、人権意識の普及、高揚を図ることを目的として実施した。

開　催　日	内　　容	参加人数
R4.12.4	テーマ「母から娘へそして孫へ ～部落差別から考える～」 （講師）部落解放同盟鳥取県連合会女性部副部長 人権テイクルート代表　坂田　かおり	193

(ｴ)　総合隣保館視察研修会（フィールドワーク）

同和問題をはじめとする人権問題について、知識と見識を深め人権感覚を磨く場として実施した。

開　催　日	内　　容	参加人数
R4.10.2	たつの市立総合隣保館 講話　テーマ「部落差別解消推進条例制定後の たつの市について」 フィールドワーク 革細工体験	9
R5.2.25	徳島フィールドワーク （阿波木偶文化資料館、阿波踊り会館） ・部落の伝承文化である「三番叟」を復活するに至った人々の思いに触れる。 ・四国 3 大祭りのひとつである阿波踊りを体験し、400 年以上受け継がれてきた庶民の心意気を体感する。	38

(ｵ)　図書の充実と利用

・貸出冊数　　66 冊
・貸出人数　　34 人
・購入冊数　　18 冊

イ　広報活動事業

(ｱ)　隣保館だよりの発行

・発行部数　　毎月発行 4,600 部
・配 布 先　　市内全自治会（回覧または配布）、公共施設等

(ｲ)　啓発冊子「しあわせに生きる」の発行

・発行部数　　1,000 部（年 1 回）
・配 布 先　　各種団体代表、教育機関、公共施設等

(5)　教養文化及びその他に関する事業

地区住民の教養文化の向上と生活改善を図るとともに、周辺地域住民の参加により交流を促進することによって、人権・同和問題の解決を図った。今年度新たにエアロビクス体験講座を開催した。

ア　教養文化講座

NO	教　室　名	実施回数	延べ参加人数	指　導　者	備　考
1	手芸サークル	18	81	嶋田　千津子	月 2 回
2	茶道教室	28	72	杉本　さわゑ	月 3 回
3	書を楽しむきらきら書道教室	10	116	藤原　常貴	月 1 回
合　　計		56	269		

イ　生活講座及び教養文化講座関連事業

事　業　名	実 施 日	内　　容	参加人数
フラワーアレンジメント教室	R4.12.28	テーマ「新春を生ける」 講師　　田中　真紀	11
	R5.2.24	テーマ「おひなさま」 講師　　田中　真紀	9
合　　計			20

ウ　エアロビクス体験講座の実施

事　業　名	実 施 日	内　　容	参加人数
エアロビクス体験	R5.2.27	エアロビクス体験 講師　　寺坂　恵美子	16

エ　子ども教室

幼稚園児、小学校低学年を対象にさまざまな体験をとおして、明るく、たくましく、やさしい心を育むことを目的に実施した。

(ｱ) 夏休み子ども教室

8 月 1 日～5 日（5 日間）新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。8 月 22 日～26 日は実施した。

(ｲ) 子ども教室

物づくりに興味をもたせるとともに、体力づくり、知的好奇心の高揚、交流による仲間づくりをとおして人権感覚を養うために実施した。

教　室　名	実施回数	延べ参加人数	指導者	備　考
土曜子ども教室	18	161	館職員	
交流ハイキング	1	10	館職員	
計	19	171		

(ｳ)　総合隣保館文化祭

豊かな人間関係と人権を大切にする共生の社会を築き、共に人権文化を創造していくことを目的とし、多くの市民が人権と差別について学び、交流する文化の祭典として、本年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小した形で、総合隣保館及び市民活動センターで開催した。

開 催 日	内　容	出席人数
R4.12.4	開会行事 オープニング　RASH（ダンス）発表 杉の子学級　人権ペープサート(紙人形劇) テアトロ三木（人権朗読劇）発表 記念講演 「母から娘へそして孫へ～部落差別から考える～」 部落解放同盟鳥取県連合会女性部副部長 坂田　かおり	193
R4.11.30～R4.12.4	・隣保館関係団体による作品展示 ・人権クイズラリー	170

(6)　社会調査研究について

地域の実情を的確に把握し、福祉の向上につなげるため、高齢者世帯への訪問・面談を実施している。今年度は、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら2月から3月に実施した。

9　子どもいじめ防止センターに関すること

(1)　いじめ相談等の受付及び対応状況

ア　相談日及び時間　　月曜日～金曜日（祝日、年末年始除く）　午前9時～午後5時

イ　相談受付の件数内訳（月別）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
方法	面接相談						1						1	2
	メール相談													0
	電話相談						1		8	2	1	1	2	15
内容	いじめ						1		7	2	1	1	3	15
	その他（※）						1		1					2
相談者	本人						1		1				1	3
	家族						1		8	2	1	1	2	15
	友人･知人･地域						1		1					2
	学校・関係機関													0

※ その他・・・児童虐待、対人関係の悩み、要望など

ウ　対応状況

相談者に寄り添い､傾聴するとともに､相談者と共に解決方法を考える姿勢で相談を受けた。相談者の了解を得た上で学校等への情報提供を行った事案については、情報提供後も学校に様子を聞くなど、教育委員会や学校と連携し解決に努めた。

なお、子どもいじめ防止センターへの相談のうち、子どもの生命、心身又は財産に関わる重大ないじめ事案はなかった。

(2)　広報・啓発活動

ア　啓発カードの配布

学校や公共施設等に設置した。

イ　啓発クリアフォルダーの配布

7,000枚を作成し、全小中学生に配布した。

ウ　啓発ポスターの掲示

ポスターカレンダー700 枚を作成し、学校、自治会、公共施設、病院、大型店舗などに掲示した。

エ　子どもいじめ防止センターだよりの発行

親子でいじめについて話し合うきっかけづくりとして、A4判4Pのセンターだより「ハートフル」を各学期に1回発行し、全小中学生の家庭に配付するとともに、市内各自治会へ回覧した。

発行番号	発行月	内　　容	発行部数
27号	令和4年7月	子どもたちの心に平和の砦を	各10,000
28号	令和4年12月	“SNSはハートをつなげるもの！”	
29号	令和5年3月	知ってください！子どもの権利	

オ　弁護士によるいじめ防止出前授業の実施

弁護士が、人権の視点からいじめについての出前授業を行うことにより、いじめを防止する意識を育成するため、兵庫県弁護士会の協力を得て、中学校6校22クラスで実施した。

カ　講演の実施

市民、保護者及び教職員のいじめ問題に対する理解と認識を深めるため、講演を関係機関の大会において共催した。

三木市連合PTA研究発表会記念講演会（三木市連合PTA共催）

キ　講演の実施

市民、保護者及び教職員のいじめ問題に対する理解と認識を深めるため、関係機関の大会において講演会を共催した。

三木市連合 PTA 研究発表会記念講演会（三木市連合 PTA 共催）

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
R5.2.11	三木市文化会館　小ホール 講師：教育サポーター 仲島　正教	講演「あーよかったな あなたがいて」	176

(3)　教育委員会及び学校との連携

教育委員会といじめ防止対策推進法に関する市の対応やいじめ防止に関する取組に関して情報交換などを行った。

また、市内小中特別支援学校全 20 校を訪問し（1 学期：20 校・2 学期：14 校）、学校いじめ防止基本方針の策定状況や学校の状況を聞くとともに、対応や連携について話し合った。

市民課

1　戸籍事務

出生、死亡、婚姻、離婚等届出の受付から戸籍簿への記載までの事務を行い、住民の身分関係の登録公証を行った。

(1)　本籍数及び本籍人口　　(令和5年3月31日現在)

本 籍 数	本籍人口
31,187	76,427

(2)　戸籍事件の届出　　(単位:件)

事件の種類				本籍人届出数			非本籍人届出数(D)	計(E)(C+D)
				受理(A)	送付(B)	計(C)(A+B)		
1	出生			211	242	453	151	604
2	国籍留保			0	2	2	0	2
3	認知			7	2	9	3	12
4	養子縁組			23	18	41	5	46
5	養子離縁			9	5	14	1	15
6	戸籍法73条の2･69条の2			0	0	0	1	1
7	婚姻			164	523	687	52	739
8	離婚			101	68	169	17	186
9	戸籍法77条の2･75条の2			44	25	69	5	74
10	親権･未成年者後見･後見監督	届出		1	4	5	0	5
		嘱託	別表第一審判の確定	2		2		2
			保全処分	0		0		0
		計		3	4	7	0	7
11	死亡			689	243	932	375	1,307
12	失踪			0	0	0	0	0
13	復氏			3	0	3	1	4
14	姻族関係終了			1	0	1	1	2
15	相続人廃除			0	0	0	0	0
16	入籍			87	50	137	7	144
17	分籍			6	6	12	0	12
18	国籍取得			0	0	0	0	0
19	帰化			0	0	0	0	0
20	国籍喪失			0	0	0	0	0
21	国籍選択			2	4	6	0	6
22	外国国籍喪失			0	0	0	0	0
23	氏の変更	① 戸籍法107条1項		5	1	6	1	7
		② 戸籍法107条2項		0	2	2	1	3
		③ 戸籍法107条3項		0	0	0	2	2
		④ 戸籍法107条4項		0	0	0	0	0
	計			5	3	8	4	12
24	名の変更			3	1	4	0	4
25	転籍			164	97	261	1	262
26	就籍			0	0	0	0	0
27	訂正･更	① 市町村長職権		21	4	25	0	25
		② 戸籍法24条2項		2	0	2	0	2
		③ 戸籍法113条等		0	0	0	0	0
		④ 戸籍法116条		0	0	0	1	1

		⑤ 続柄の記載更正(嘱託)	0		0		0
		⑥ 続柄の記載更正(申出)	2	1	3	0	3
	計		25	5	30	1	31
28	追完		0	0	0	3	3
29	その他		0	3	3	0	3
30	不受理申出		7	7	14	9	23
合　計			1,554	1,308	2,862	637	3,499

(3)　戸籍の編製及び削除

種　別	件　数	種　別	件　数
新戸籍編製	459	戸籍の再製・補完	1
戸籍全部削除	550	そ　の　他	19
違反通知	10	計	1,039

(4)　戸籍謄・抄本等の交付

種　類		有料（件）	無料（件）	手数料（円）
全部事項証明	戸　籍	8,280	2,438	3,522,300
	除　籍	1,059	606	794,250
個人事項証明	戸　籍	2,290	150	926,550
	除　籍	50	9	37,500
謄　本	戸　籍	3	2	1,350
	除　籍	6,164	4,668	4,623,000
抄　本	戸　籍	0	0	0
	除　籍	42	15	31,500
その他証明	戸籍・届書	70	0	24,500
	受　理　他	186	0	65,100
	法務省令で定める様式受理	1	0	1,400
閲　覧		0	0	0
計		18,145	7,888	10,027,450

(5)　戸籍届書に関する人口動態調査票の作成

種　別	件　数	種　別	件　数
出　生	365	離　婚	119
死　亡	1,064	死　産	3
婚　姻	219	計	1,770

(6)　相続税法第 58 条による報告

報告件数	1,063

2　住民基本台帳事務

転入、転出、転居、世帯変更等の届出の受付、記載、消除および通知等、住民の基本となる情報の住民基本台帳への登録・保管・管理を行った。また、住民票の写し等の証明書の交付、住民基本台帳ネットワークシステムによる国への情報提供を行った。

(1)　人口及び世帯（外国人を含む）　（令和 5 年 3 月 31 日現在）

住民基本台帳人口（人）			世帯数
男	女	計	
35,946	38,465	74,411	34,459

(2)　外国人住民（内訳）　（令和 5 年 3 月 31 日現在）

国籍別人口（人）										世帯数
	ベトナム	韓国 朝鮮	中国	ﾌﾞﾗｼﾞﾙ	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	ｼﾘｱ	その他	計	
男	430	127	66	75	66	60	69	296	1,189	1,763
女	423	111	107	68	67	37	27	226	1,066	
計	853	238	173	143	133	97	96	522	2,255	

(3)　人口移動

区分 / 月	自然増減			社会増減			増減
	出　生	死　亡	差　引	転入等	転出等	差　引	
4月	27	87	△60	239	240	△1	△61
5月	31	78	△47	310	220	90	43
6月	27	56	△29	242	228	14	△15
7月	28	84	△56	242	198	44	△12
8月	34	66	△32	216	236	△20	△52
9月	35	107	△72	167	222	△55	△127
10月	32	83	△51	191	190	1	△50
11月	30	102	△72	195	198	△3	△75
12月	24	90	△66	231	177	54	△12
1月	26	118	△92	191	214	△23	△115
2月	29	86	△57	177	228	△51	△108
3月	30	85	△55	345	528	△183	△238
計	353	1,042	△689	2,746	2,879	△133	△822

(4)　戸籍附票の処理

種　　別	件　　数
記　載　・　消　除	10,683

(5)　住民票及び附票処理件数（通知分）

発　送　分	送　付　分	計
2,542	2,835	5,377

(6)　窓口取扱い及び住民基本台帳の処理

種　　別	件　　数	種　　別	件　　数
転　入　届	2,206	職権消除	23
転　出　届	2,402	職権修正	1,571
転　居　届	812	違反通知	0
世帯変更届	355		
住所設定	3	計	7,372

(7)　住民票の写し等の交付及び閲覧

各種証明書の交付手数料の支払い方法としてキャッシュレス決済を導入し、市民の利便性の向上を図った。また、セミセルフレジを使用することにより、金銭の授受による市民と職員の接触をなくし感染症予防に努めた。

種　　類		有　　料（件）	無　　料（件）	手数料（円）
写し	住民票	29,154	3,090	7,295,250
	戸籍の附票	2,006	3,474	578,250
閲覧	住民票	182	1,891	54,600
	戸籍の附票	0	0	0
計		31,342	8,455	7,928,100

(8)　行政証明の交付

種　　類	有　　料（件）	無　　料（件）	手数料（円）
諸　証　明	214	19	64,200
身分証明	612	0	183,600
計	826	19	247,800

(9)　証明書のコンビニ交付

種　　類	交付件数
住民票の写し	9,673
印鑑登録証明書	8,231
戸籍謄抄本等	2,051
戸籍の附票	157

計	20,112

(10)　マイナンバーカードの交付

マイナンバーカードの申請機会の拡大を図るため企業等への出張申請受付や商業施設等での出張申請受付を実施した。また、庁舎外での常設の申請窓口として、公民館全 10 館と市内の郵便局全 15 局に申請窓口を設置した。さらに、平日に来庁できない方に対応するため、日曜臨時窓口を実施した。

区　　分	件　　数
交　　付	16,387

(11)　本人通知制度運用状況

事前登録者の増加を目指すとともに、本人への通知や開示請求に応対し、住民票の写し等の不正取得防止に努めた。

事前登録者数（※）	登録率（総人口に対する）	通知件数	開示請求件数
828 人	11.4%	474	54

※事前登録者数の累計は、8,456 人

3　印鑑証明事務

登　録（件）	証　　明			廃　止（件）
	有料（件）	無料（件）	手数料（円）	
2,251	20,943	198	5,048,250	706

4　埋火葬許可事務

区　　分	埋　　葬（件）	火　　葬（件）	計（件）
死　　体	0	1,063	1,063
死　　胎	0	3	3
計	0	1,066	1,066

5　改葬許可事務

許　可　件　数	111

6　自動車臨時運行許可事務

許　可　件　数	824

7　自衛官募集事務

国からの委託を受けて、広報誌への記事掲載や、ポスター、パンフレット等の配架など自衛官の募集に関する事務を行った。

入　隊　者	1

8　民事刑事処分に関する事務

照会及び回答件数	1,373

9　住居表示事務

付 番 件 数	41

１０　中長期在留者住居地届出等事務

中長期在留者の居住地届出の情報や在留資格・在留期間等の情報に関する法務省との連携や特別永住者証明書の交付事務を行った。

（令和４年１月～令和４年12月）

区分	種別		件数	区分	種別	件数
住居地の届出等	中長期在留者	新規上陸	291	特別永住者証の交付等	特別永住許可	0
		資格変更	15		記載事項の変更	0
		転入	595		有効期間の更新	40
		転居	217		再交付	1
	特別永住者	転入	5		返納	36
		転居	2	合計		1,202

１１　土曜開庁受付状況　（毎月第２土曜日）

毎月第２土曜日の午前中は、各種証明書の交付とマイナンバー関係の手続き等の市民課の一部業務を行い、市民サービスの向上に努めた。

業務名	件数
住民票の写しの交付	133
戸籍謄本・抄本等の交付	65
印鑑登録証明書の交付	81
印鑑登録・廃止	42
マイナンバー関係	1,530
その他の申請	32
問合せ等	88
合計	1,971

１２　国民年金事業

国の法定受託事務として、被保険者の裁定請求受付、資格取得、喪失、免除手続き及び年金に関する相談業務を行った。

(1)　加入状況　（令和５年３月31日現在）

種別	第１号（A）	第３号	任意加入	計	付加年金
被保険者数(人)	7,715	3,933	155	11,803	508

(2)　保険料の免除等適用状況　（単位：人）

免除の区分					納付猶予	学生納付特例	計（B）	免除率(B/A)
法定	全額	3/4	半額	1/4				
702	1,348	136	62	40	435	1,019	3,742	48.5%

(3)　受給状況　（令和４年３月31日現在）

種別	老齢基礎年金	老齢年金	障害基礎年金	障害年金	遺族基礎年金
人数	24,854	315	1,306	18	113

種別	母子年金	遺児年金	寡婦年金	計	死亡一時金	特別一時金
人数	0	0	5	26,611	12	0

(4)　特別障害給付金受給状況（令和４年12月31日現在）

受給者数(人)	9

(5)　事務費交付金等　（単位：円）

事務費交付金	特別障害給付金	協力・連携経費	計
17,893,180	23,697	6,349,599	24,266,476

１３　無年金外国籍等高齢者・障害者特別給付金事業

(1)　無年金外国籍等高齢者特別給付金事業

ア　給付要件（所得制限有）

国民年金制度上国籍要件があったため、老齢を事由として給付される老齢基礎年金等を受けることのできない高齢者（大正15年４月１日以前に生まれた外国人等）

イ　受給状況　（単位：人、円）

給付月額	受給者数	支給金額	県補助金（※）
33,208	1	33,208	16,604

（※）市支給金額の 1/2 に相当する金額を県が市に補助するもの

(2)　無年金外国籍等障害者特別給付金事業

ア　給付要件（所得制限有）

国民年金制度上国籍要件があったため、障害を事由として給付される障害基礎年金等を受けることのできない中重度障害者（昭和 57 年 1 月 1 日前に 20 歳に達していた外国人等）

イ　受給状況　（単位：人、円）

給付月額	受給者数	支給金額	県補助金（※）
81,020	1	878,256	401,498

（※）交付要綱の基準額により算出された金額を県が市に補助するもの

１４　みきやま斎場管理事業

(1)　管理運営事業

みきやま斎場において、指定管理者による管理運営により、故人及び遺族にとって厳粛な火葬の業務を滞りなく行うとともに、施設の機能を維持するための保守管理業務等を実施した。

ア　指定管理者　　イージス・グループ有限責任事業組合

イ　指 定 期 間　　令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 年間）

ウ　指定管理料　　令和 4 年度　27,122,000 円

(2)　火葬業務状況

項目 ＼ 月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人	大　人	84	71	61	81	71	92	76	95	88	101	87	73	980
	小　人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳　児	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	死　胎	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	計	85	71	61	82	73	92	76	95	88	101	87	73	984
その他	胞衣産褥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療汚物	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
動物	犬	23	43	26	43	32	26	24	31	45	47	37	36	413
	猫その他	256	317	378	311	343	307	305	255	214	188	199	252	3,325
	計	279	360	404	354	375	333	329	286	259	235	236	288	3,738
合　計		364	431	465	436	449	425	405	381	347	336	323	361	4,723

(3)　設備維持管理状況

ア　誘引排風機ベルマウス取替

契約額：968,000 円　　契約先：富士建設工業株式会社

イ　炉内圧制御ダンパー取替

契約額：7,920,000 円　　契約先：富士建設工業株式会社

ウ　誘引排風機取替

契約額：13,200,000 円　契約先：富士建設工業株式会社

エ　主・再燃焼炉用バーナー部品取替

契約額：1,320,000 円　　契約先：富士建設工業株式会社

生活環境課

1　廃棄物指導

(1)　一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可について

一般廃棄物を適正に処理するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 7 条第 1 項及び第 6 項並びに浄化槽法第 35 条第 1 項の規定に基づき、許可をした業者は次のとおりである。

ア　ごみ（収集運搬業）

番号	事　業　者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	木村工業（株）	木村鐘一	明石市大久保町ゆりのき通 1 丁目 5-17 〒674-0068　TEL 078-936-3425
2	長田環境開発（有）	長田良彦	三木市志染町広野 2 丁目 20-22 〒673-0541　TEL 0794-85-0555
3	（株）巴山環境	朝本秀生	小野市日吉町 570-65 〒675-1315　TEL 0794-63-2910
4	三木美化センター（株）	村岡裕子	三木市別所町高木 622-1 〒673-0435　TEL 0794-83-2611
5	ミズホ商会	藤川英之	三木市細川町中里 282 〒673-0702　TEL 0794-88-2158
6	（株）カンキョウ	柳真成美	加西市北条町黒駒 6-3 〒675-2313　TEL 0790-42-4131
7	（株）かんぜおん	土本直未	西脇市鹿野町 1050-2 〒677-0033　TEL 0795-23-3599

イ　浄化槽汚泥（収集運搬業）及び浄化槽清掃業

番号	事　業　者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	（株）あさひ企画	中元忍	小野市三和町 879-2 〒675-1357　TEL 0794-66-2202
2	大貫衛生舎	大貫薫	三木市緑が丘町東 2 丁目 12-1 〒673-0533　TEL 0794-85-3110
3	菊水工業（株）	福井雅也	神戸市中央区中山手通 7 丁目 3-4 〒650-0004　TEL 078-341-1788
4	中井清掃（有）	中井慶一	三木市志染町青山 6 丁目 16-10 〒673-0521　TEL 0794-84-1902
5	西播環境整備（株）	藤井美佳	姫路市広畑区蒲田 1 丁目 1516-7 〒671-1102　TEL 079-237-0331
6	（株）大洋	尾崎誠治	姫路市山吹 2 丁目 11-12 〒670-0085　TEL 079-297-5411
7	㈱ ｱｸｱ・ﾄｩｴﾝﾃｨｰﾜﾝ	中末敏和	姫路市刀出 809 〒671-2241　TEL 079-267-5521
8	（株）阪神水道衛生社	森嶋一夫	神戸市中央区大日通 4 丁目 2-6 〒651-0064　TEL 078-221-0265
9	兵神浄化（有）	森本武司	神戸市中央区脇浜町 2 丁目 10-14 〒651-0072　TEL 078-242-5345
10	（株）ホカリ	渡部一二	西宮市室川町 8-27 〒662-0863　TEL 0798-71-5011

11	横山興業（株）	山口　進	三木市細川町瑞穂字才ノ前 1652 〒673-0701　TEL 0794-88-2061
12	（有）播磨清掃	押部　徹	高砂市荒井町小松原 3 丁目 1-33 〒676-0011　TEL 079-443-3141

ウ　食品循環資源の堆肥化(処分業)

番号	事業者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	大栄環境（株）	金子文雄	大阪府和泉市テクノステージ 2 丁目 3-28 〒594-1144　TEL 0725-54-3061

(2)　ごみの減量化・資源化の取組について

ア　ごみ資源化奨励事業

ごみの資源化を促進するため「資源ごみ集団回収運動奨励金交付要綱」に基づき、紙類・布類は 1 kg当たり 4 円、缶類・空きびんは 1 kg当たり 5 円の奨励金を交付した。

また、集団回収システムの安定化を図るため「資源ごみリサイクル活動奨励金交付要綱」に基づき、集団回収運動奨励金交付団体に対して、年間の回収運動の回数と回収量に応じて奨励金を交付した。

(ｱ)　資源ごみ集団回収運動奨励金交付状況

種　類（交付単価）	資源化量（kg）	交付額（円）
紙　類（４円）	749,194	2,996,776
布　類（４円）	25,897	103,588
空き缶（５円）	29,805	149,025
合　計	804,896	3,249,389

※申請毎に端数処理した関係で、交付額の合計が合わないことがある。

(ｲ)　資源ごみリサイクル活動奨励金交付状況

奨励金交付件数	89 件
奨励金交付金額	4,425,000 円

(ｳ)　空きびん回収

地区名	回収量（kg）	交付額（円）
三　木	59,201	296,006
三木南	23,204	116,020
別　所	23,288	116,440
志　染	12,019	60,095
細　川	10,329	51,645
口吉川	7,753	38,765
緑が丘	33,263	166,315
自由が丘	50,478	252,390
青　山	21,405	107,025
吉　川	33,868	169,340
その他	1,431	0
合　計	276,239	1,374,041

※「その他」は自治会未加入地区分につき、交付なし。

イ　古紙自主回収活動奨励制度

資源ごみの集団回収をさらに促進するとともに、資源ごみのリサイクル意識の向上を図るため、「古紙自主回収活動奨励補助金交付要綱」に基づき、古紙の回収を自主的に継続して実施する自治会に対し、三木市古紙自主回収活動奨励補助金を交付した。

奨励補助金交付自治会	79 自治会
奨励補助金交付金額	5,861,100 円

ウ　レジ袋削減の取組

小売業に属する事業を行う者の容器包装の使用の合理化による容器包装廃棄物の排出の抑制の促進に関する判断の基準となるべき事項を定める省令の改正により、令和 2 年 7 月にレジ袋が有料化された。市は、改正以前からレジ袋削減運動を実施し、市内店舗でのマイバッグ持参率は 90 パーセントを超えており、環境意識は着実な広がりを見せている。

また、一部の店舗から、レジ袋を販売することで得られた収益金の一部である 95,328 円の寄附を受け、環境保全基金に積み立てた。

なお、平成 25 年度からは環境保全基金を活用してマイバッグやマイボトルを作成し、市内に転入する世帯を対象に、ごみの分別方法を説明する際に配布している。

(3)　三木市クリーン・ボランティアの活動支援について

市内の道路や公園など公共ゾーンの清掃・美化活動を進めているグループや団体（事前に登録が必要）に対し、その活動を支援するため清掃に必要なごみ袋などの消耗品を支給している。令和 4 年度末では 45 団体が登録を受け、美化活動に取り組んでいる。

(4)　市民トイレの管理について

市民の利便施設として、神戸電鉄の三木駅前、三木上の丸駅前、恵比須駅前、志染駅前、緑が丘駅前、三木鉄道記念公園前、三木本町バス停留所前及び市野瀬バス停留所付近の 8 か所に市民トイレを設置している。清掃等の維持管理については、シルバー人材センター及び民間事業者に委託している。

また、過去に悪質ないたずらが度々発生した、三木本町バス停留所前と三木鉄道記念公園前の市民トイレにおいては防犯カメラを設置している。

(5)　不法投棄・野焼きの指導について

不法投棄に対しては、不法投棄禁止看板の設置や定期パトロール等の実施により未然防止に努めているが、不法投棄や野焼き行為が確認された場合は、行為者を特定し指導するとともに、悪質な事案については、県北播磨県民局環境課、警察等の関係機関と連携しながら行政指導を行っている。

また、不法投棄対策事業として、委託事業者による、不法投棄防止パトロール及び不法投棄物の撤去及び処分を実施している。

ア　発生件数

区　　分		発生(指導)件数
不法投棄	一般廃棄物	26
	産業廃棄物	2
野　　焼　　き		8
合　　計		36

イ　不法投棄対策事業における撤去件数

区　　分		件　　数
不法投棄	一般廃棄物	16
	産業廃棄物	6
合　　計		22

(6)　保健衛生推進協議会について

保健衛生推進協議会は、地域の保健衛生事業を推進することにより、住民の健康づくり及び地域環境の保全に寄与することを目的として設立されており、その事務全般を担っている。

令和４年度は組織対策事業、清掃対策事業を推進するために、次の委託金を交付した。

・保健衛生業務委託料　　2,400,000 円

２　環境保全

よりよい環境づくりを目標に、生活環境を阻害する恐れのある事業に対しては環境保全条例に定める事前協議により指導を行い、環境基本法に定める公害については、事業所の調査、各種環境調査を実施し、公害の未然防止に努めた。

(1)　環境審議会の開催

環境の保全及び創造に関する基本的事項その他の重要事項について調査、審議するために環境審議会を設置している。令和４年度は、審議会を開催していない。

・審議会構成　　20 人以内（各種団体の推薦する者、関係行政機関の職員、学識経験者、市長が適当と認める者、公募による委員）

(2)　予防対策

ア　三木市環境保全条例等に基づく事前協議（生活環境課所管分）

事前協議の対象	申請件数
駐車場の設置	9
土砂等の継続大量運搬	69
土砂の埋立	0
土砂の採取	0
ヤード	0
廃棄物処理業	1
遊技場（パチンコ店）	0
合　　計	79

イ　環境保全思想の普及啓発及び公害防止対策

(ｱ)　環境月間の設定

６月の環境月間は、市内の工場等への立ち入り調査や指導、水質の調査等を実施した。

(ｲ)　公害防止協定による指導

法律及び条例に基づく規制を補完し、地域の実態に即した公害防止対策を進めるため、三木工場公園入居企業（32 企業）と公害防止協定を締結している。この協定に基づき事業所の立ち入り調査及び遵守指導を実施した。

ウ　環境調査の実施状況

(ｱ)　公共用水域水質調査

a　調査目的　　三木市内河川の水質汚濁状況の把握

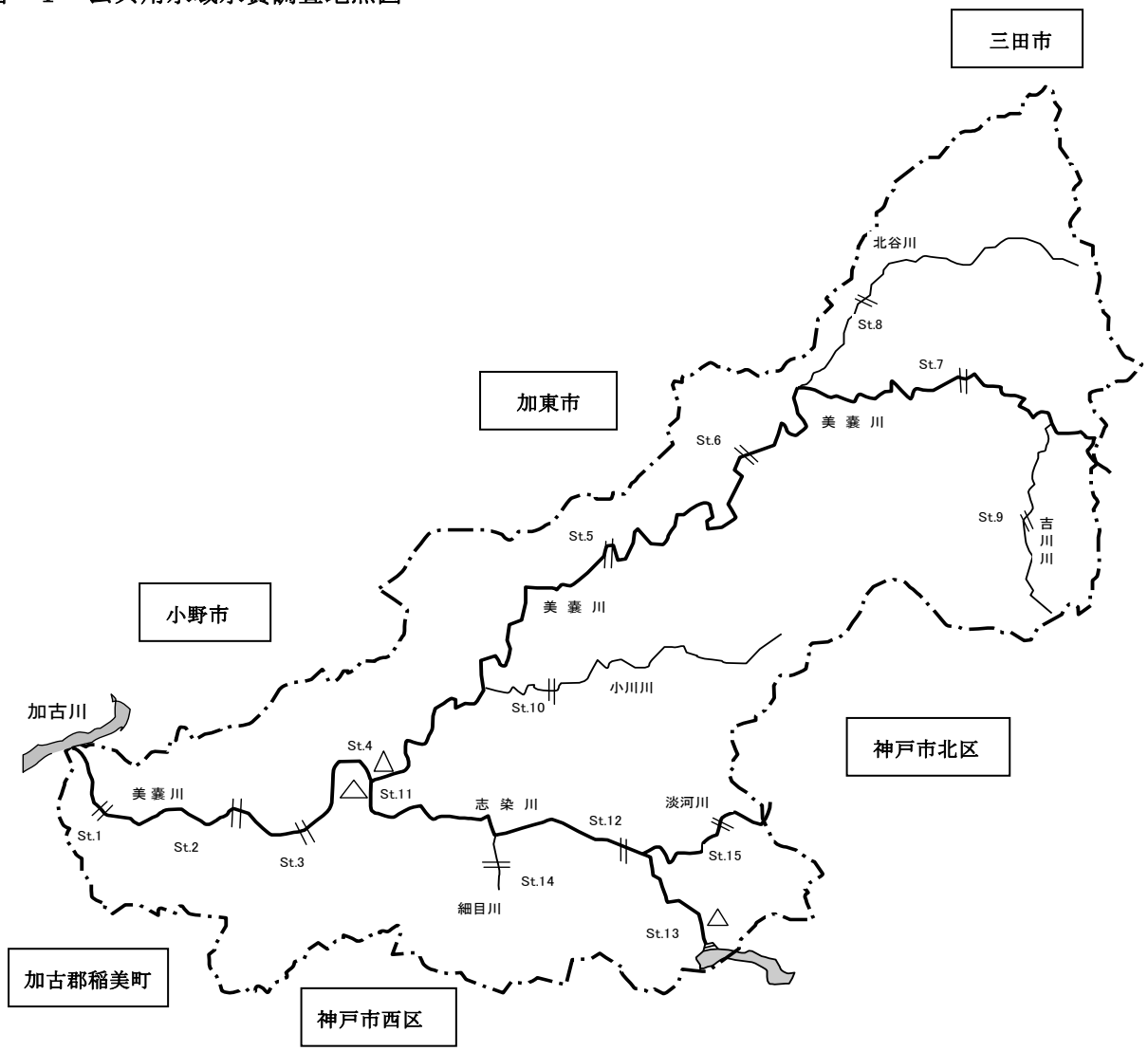
b　調査場所　　美嚢川ほか6河川15地点（図－1のとおり）

c　調査期間　　令和4年度4月から令和5年3月まで（3か月に1回）

d　調査結果　　測定結果は、表－1のとおりである。

なお、美嚢川には生活環境の保全に関する環境基準の水域類型が指定されていないため、参考としてB類型の基準（表－2）を適用し、生活環境項目の測定地点ごとの達成状況を表－3に示している。環境基準項目のうち、有機汚濁の代表的指標である生物化学的酸素要求量(BOD)については、概ね良好な結果となっている。

図－１　公共用水域水質調査地点図



測定点	測定地点名	測定点	測定地点名
Ｓｔ．　1	別所橋	Ｓｔ．　9	昭和橋
Ｓｔ．　2	末広橋	Ｓｔ．10	小川橋
Ｓｔ．　3	上津橋	Ｓｔ．11	岩　宮
Ｓｔ．　4	久留美	Ｓｔ．12	御　坂
Ｓｔ．　5	東栄橋	Ｓｔ．13	呑吐ダム下流
Ｓｔ．　6	里脇橋	Ｓｔ．14	細目橋
Ｓｔ．　7	八幡橋	Ｓｔ．15	丹生橋
Ｓｔ．　8	小中橋		

表－１　　令和４年度公共用水域水質調査結果

（単位：mg／L、大腸菌数はCFU／100mL、流量はm^3／S、汚濁負荷量はkg／日）

河川名		美嚢川							北谷川	吉川川	小川川	志染川			細目川	淡河川
項目	測定地点	別所橋	末広橋	上津橋	久留美	東栄橋	里脇橋	八幡橋	小中橋	昭和橋	小川橋	岩宮	御坂	呑吐ダム下流	細目橋	丹生橋
生活環境の保全	ＰＨ	8.2	8.1	8.5	8.0	8.3	8.8	8.5	8.9	8.6	8.6	8.4	8.7	8.4	9.3	8.9
	BOD	1.5	1.5	1.7	1.9	3.8	1.5	1.2	1.0	0.9	1.2	1.1	0.8	0.8	1.2	0.9
	ＤＯ	10.1	11.3	11.3	10.9	12.0	13.3	11.8	12.8	12.7	11.4	11.7	11.5	11.5	11.5	12.2
	ＳＳ	8.8	9.0	9.0	8.3	9.8	16.8	19.3	15.0	33.0	9.5	14.5	8.5	6.3	2.3	15.8
	大腸菌数	62.0	86.3	118.5	109.3	178.3	261.3	79.5	85.0	275.8	462.0	83.3	54.0	20.3	42.0	105.0
人の健康の保護	カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	全シアン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	六価クロム	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	ヒ素	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	1-1-1トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
その他項目	塩素イオン	56	64	68	140	210	110	35	39	40	270	28	38	18	21	37
	アンモニア性窒素	0.02	0.01	0.01	0.07	0.53	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	<0.01	0.02	0.02	0.02
	硝酸性窒素	0.3	0.3	0.3	0.9	0.9	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.1	<0.1	0.2	0.2	<0.1
	全窒素	1.0	1.1	1.1	1.6	2.5	1.3	1.5	1.3	2.5	1.1	0.9	0.7	0.7	0.6	0.9
	リン酸性リン	0.05	0.02	0.03	0.08	0.09	0.12	0.14	0.09	0.19	0.03	0.02	0.05	0.01	0.01	0.04
	全リン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
	MBAS	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02
	流量	1.5	1.5	0.5	1.4	0.5	0.4	0.2	0.1	0.0	0.1	1.0	0.2	0.4	0.0	0.8
	油分	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	BOD汚濁負荷量	172.37	173.66	56.46	199.04	128.46	46.57	22.46	7.30	2.46	4.41	91.13	10.91	25.88	1.10	58.08

※　１　＜は、定量下限値未満を示す。

２　表中の数値は次のとおり。一般項目・特殊は平均値を示す。健康項目は最大値を示す。その他項目については全窒素、全リン、流量は平均値、前記以外は最大値を示す。

表－２

☆　生活環境の保全に関する環境基準（河川）

類型	利用目的の適用性	ＰＨ	BOD	ＤＯ	ＳＳ	大腸菌数
B	水道３級 水産２級	6.5以上 8.5以下	3mg／ℓ 以下	5mg／ℓ 以上	25mg／ℓ 以下	1,000CFU /100mℓ以下

※　公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定（昭和45年9月1日閣議決定）

◎水域　加古川下流（篠山川合流点より下流山陽線鉄橋まで）B類型

※　公共用水域が該当する水域類型の指定（昭和60年3月22日兵庫県告示第451号）

◎水域　志染川（呑吐ダム上流端より上流）B類型

☆　人の健康に関する環境基準（測定分）

項目	ｶﾄﾞﾐｳﾑ	全シアン	鉛	六価クロム	ヒ素	総水銀
基準値	0.003mg/ℓ 以下	検出されないこと	0.01mg/ℓ 以下	0.02mg/ℓ 以下	0.01mg/ℓ 以下	0.0005 mg/ℓ以下

項目	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	1-1-1ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ
基準値	0.01mg/ℓ 以下	0.01mg/ℓ 以下	1mg/ℓ 以下

※　基準値は最高値とする。

表－３　　令和４年度生活環境項目の各測定地点の達成状況（％）

河川名／項目	美嚢川							北谷川	吉川川	小川川
	別所橋	末広橋	上津橋	久留美	東栄橋	里脇橋	八幡橋	小中橋	昭和橋	小川橋
ＰＨ	100	100	75	100	100	0	50	25	50	50
BOD	100	100	100	100	50	100	100	100	100	100
ＤＯ	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
ＳＳ	100	100	100	100	100	75	75	75	75	100
大腸菌群数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	75

河川名／項目	志染川			細目川	淡河川
	岩宮	御坂	呑吐下流	細目橋	丹生橋
ＰＨ	75	50	75	0	25
BOD	100	100	100	100	100
ＤＯ	100	100	100	100	100
ＳＳ	100	100	100	100	75
大腸菌群数	100	100	100	100	100

※　各項目における達成率は、各測定地点における項目ごとの総検体数の内の環境基準を満足している検体数の割合を示している。

(ｲ) 瀬戸内海環境保全特別措置法に係る特定事業場の水質測定

・調査目的　　排水量の特に多い事業所などからの排出水の把握

・調査場所　　3 事業場他 1 か所

・調査期間　　7 月と 12 月の年 2 回

・調査結果　　下記のとおり

＜排水量の多い事業場＞

特に排水量の多い事業場 1 社について、水質検査を実施した。測定結果を表 - 4 に示している。測定の結果、排水基準以下であり良好であった。

＜メッキ事業場＞

有害物質を使用する事業場 2 社について、水質検査を実施した。測定結果を表 - 5 に示している。測定の結果は、排水基準以下であり良好であった。

表 - 4　排水量の多い事業場水質調査結果

項目＼事業場名	A	
	測　定　月	
	7 月	12 月
P H	7.7	6.7
BOD	<0.5	0.7
COD	0.7	2.3
S S	<1.0	8.0
T-N	0.92	0.18
T-P	0.02	<0.01

(排水基準)

PH：5.8～8.6　BOD：160(120)

COD：130(100)　SS：200(150)

※（　）は、日平均値を示す。

表 - 5　メッキ事業場水質調査結果

項目＼事業場名	B-1		B-2	
	測　定　月		測　定　月	
	7 月	12 月	7 月	12 月
P H	7.4	8.0	7.5	6.9
COD	1.5	5.5	5.3	9.7
S S	4	67	<1.0	<1.0
P b	<0.01	0.09	<0.01	<0.01
T－CN	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
$Cr6^{+}$	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
T-Cr	0.02	0.09	<0.02	0.03

(排水基準)

PH：5.8～8.6　Pb：0.1　T-CN：1.0

$Cr6^{+}$：0.5　T-Cr：2.0

エ　法令等に基づく特定建設作業の届出状況

公害関係法令等		届出数
特定建設作業	騒音規制法	251
	振動規制法	72
	兵庫県環境の保全と創造に関する条例	158
	三木市環境保全条例	13

オ　法令等に基づく特定施設の設置状況

公害関係法令等			届出数	累計
法律	大気汚染防止法		15(4)	213
	水質汚濁防止法		23(3)	559
	騒音規制法		11(0)	1857
	振動規制法		6(0)	1583
	ダイオキシン対策特別措置法		1(1)	34
兵庫県環境の保全と創造に関する条例	騒音		1(0)	1701
	大気関係	ばい煙	1(0)	58
		粉じん	2(0)	127
		有害物質	0(0)	213
	汚水		0(0)	60
	悪臭		0(0)	15

※（　）は、廃止数を示す。

(3)　ヤード対策

「三木市におけるヤード内保管等の適正化に関する条例」（平成 28 年 7 月 1 日施行）に基づき立入検査を行った。

指導状況

立入検査件数	6 件	指導件数	3 件

(4)　公害防止対策

公害発生源の現地調査を次のとおり実施し、公害の未然防止及び拡大防止に努めた。

調査の目的	件数	備考
特定工場等の点検	35	6 月 1 日から 6 月 3 日までの 3 日間、立入調査を実施した。
苦情発生に伴う調査	26	随時

(5)　公害苦情の処理

市民の快適な生活環境を守るという見地から、騒音、振動、悪臭などの公害苦情に対し、関係機関と連携し、指導及び処理に当たった。

ア　公害苦情発生状況

苦情の内容	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	悪臭	その他	合　計
件　　数	1	3	0	15	0	7	2	28
比率(%)	3.6	10.7	0	53.6	0	25.0	7.1	100.0

イ　公害苦情処理状況

処　理　状　況	件　　数	比　率　(%)
処　理　済	28	100.0
翌年度へ繰越	0	0
合　　計	28	100.0

(6)　規制対象施設建築等審査会の運営

市内における遊技場等及びラブホテルの建築等に対して、必要な規制を行い、市民の快適で良好な生活環境及び教育環境の実現と沿道修景の保全を図るため、三木市規制対象施設建築等審査会（以下「審査会」という。）を設置し、「三木市遊技場等及びラブホテルの建築等の規制に関する条例」で定める重要事項について審査する。令和4年度は、審査会を開催していない。

審査会構成　　11人以内（各種団体の推薦する者、学識経験者、市長が適当と認める者、公募による委員）

(7)　環境保全啓発事業

ア　第5期地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の実施

平成11年4月8日に施行された「地球温暖化対策の推進に関する法律」第8条に基づき、市の事務及び公共施設に関し、温室効果ガス排出量の削減等の措置により、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とした第5期地球温暖化対策実行計画に掲げる取組を実施した。

(ｱ)　計画対象　　庁舎及び各施設における電気・ガス・ガソリン・軽油燃料等の使用量

(ｲ)　計画期間　　令和3年度から令和7年度までの5年間

(ｳ)　削減目標　　令和元年度を基準に令和3年度から令和7年度までに温室効果ガスの総排出量を8%削減することを目標とする。

イ　地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の検討

2050年カーボンニュートラル達成に向けて、地球温暖化問題に対する意識調査や、温暖化問題に関する現状把握をするために市民・事業者アンケートを実施した。

(ｱ)　調査期間　　10月1日～10月31日（事業者アンケートは11月30日）

(ｲ)　調査方法　　郵送、インターネット

(ｳ)　回答件数　　市民アンケート 827件

事業者アンケート 79件

ウ　クールチョイスの推進

令和3年4月28日に三木市クールチョイス宣言を行い、マイバッグの配布や庁内放送等により来庁者に向けて啓発を行った。また、三木市独自テキストを作成しセミナーや出前講座を開催した。取組促進として、環境にやさしい料理レシピコンテストの開催等を行った。

令和4年度末クールチョイス賛同者数659名

(8)　自然共生型地域づくり事業

ア　増田ふるさと公園の運営管理

人と自然とのふれあいと交流の場として細川町増田地内の溜池周辺に残されている多様な生物種の成育地を保全し、ビオトープ公園として管理している。公園の管理については、増田地区及びNPO法人三木自然愛好研究会へ毎年清掃管理を委託している。

(ｱ)　位　置　　三木市細川町増田819番地他

(ｲ)　面　積　　7,003㎡

イ　自然環境保全活動事業

自然環境保全や地球温暖化防止のために自主的な事業を行う団体に助成した。

令和4年度　2団体

(9)　狂犬病予防対策等

狂犬病予防法に基づき、畜犬の登録及び狂犬病予防注射を行うとともに、犬の正しい飼い方については、兵庫県動物愛護センター三木支所と連携を図り、広報等を通じて啓発に努めている。

なお、吉川支所で取り扱ってきた市によるねこの引き取りについては、兵庫県動物愛護センターからの要請で平成27年3月末に終了している。市民が直接、兵庫県動物愛護センターに持込み、兵庫県動物愛護センターが引き取った数は下欄のとおりである。

令和4年度狂犬病予防注射実施状況等　　（単位：匹）

畜犬登録数	狂犬病予防注射数	集合注射数	個別注射数
5,306	3,999	551	3,448
ねこ引き取り数	55		

(10)　スズメバチ駆除に対する補助

「三木市スズメバチ駆除費補助金交付要綱」に基づき、市民に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除する者に対して、駆除に係る費用の一部を次のとおり補助した。

ア　補助件数　99件

イ　補助金額　1,488,700円

3　空地・空家等の適正管理

空地は「三木市環境保全条例」（昭和51年4月1日施行）、空き家等は「三木市空家等の適正管理に関する条例」（平成24年7月1日施行）及び「空家等対策の推進に関する特別措置法」（平成27年2月26日施行）に基づき、管理不全な状態となった空地・空き家等の現地調査を行うとともに、その所有者等に適正管理するよう指導等を行うことにより、生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりに努めた。

(1)　令和4年度　空地の指導状況

相談件数	計画調査件数	指導件数
64	0	49

※指導件数は相談及び計画調査により指導に至った件数

(2)　令和４年度　条例に基づく空家等の指導状況

調査件数	指導件数	
相談	草木	建築物
63	37	11

(3)　令和４年度　法に基づく特定空家等の認定及び措置状況　（単位：件）

認定	指導・助言	勧告	命令	代執行
0	0	0	0	0
112	90	7	0	0

※上段：当該年度　下段：累計

(4)　令和４年度　空家相談窓口の対応状況

相談件数			
管理・権利関係	解体・改修	補助対象調査	売買・利活用
22	7	7	9

４　消費生活

(1)　消費生活苦情相談の実施

消費者被害の発生に伴う苦情の受付と処理について、相談員を置き、消費者からの相談業務を行っている。

令和４年度の相談件数は 309 件で、前年度より 48 件減少している。

相談を内容別（重複含む）にみると、契約・解約に関するものが 255 件と最も多く、価格・料金に関するものが 130 件、販売方法に関するものが 77 件、品質・機能が 35 件と続いている。

処理状況別	件数	比率(%)
他機関紹介	0	0.0
助言（自主交渉）	226	73.1
その他情報提供	41	13.3
斡旋解決	35	11.3
斡旋不調	2	0.7
処理不能	4	1.3
処理不要	1	0.3
計	309	100.0

内容分類別	延件数
安全・衛生	9
品質・機能	35
法規・基準	5
価格・料金	130
計量・量目	0
表示・広告	3
販売方法	77
契約・解約	255
接客対応	30
包装・容器	2
施設・設備	0
買物相談	0
生活知識	0
その他	2

(2)　消費者への啓発

消費者問題に係る相談事例情報を「広報みき」に毎月掲載し、被害にあわないよう広く市民に啓発している。

また、市内各関係機関に対してセミナーを実施した。

５　交通安全対策

(1)　交通安全意識の普及啓発

ア　交通安全教室の開催

家庭、学校、地域、職場等における交通安全教育の推進を図り、交通安全意識と交通マナーの向上に資するため、警察等の協力のもとに「交通安全教室」を行っている。

令和４年度の実施状況は次のとおりである。

〈交通安全教室開催実績〉

区　　分	回　　数	参加人数
保育所・認定こども園	12	994
幼 稚 園	4	136
小学校等	15	1,438
中 学 校	5	509
高等学校	0	0
高 齢 者	0	0
その他	5	65
計	41	3,142

イ　交通立番の実施

幼児、児童生徒の登校（園）時の安全確保を図るため、学校周辺の交差点等においてシルバー人材センター委託交通指導員 11 人が交通立番活動を行い、交通マナーの向上と事故防止に努めている。

ウ　交通安全市民運動の展開

「交通ルール　わたしが守る　三木のまち」のスローガンのもと、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけるための交通安全市民運動として、市、警察署、交通安全協会等の関係機関・団体が協力し、全国交通安全運動及び交通事故防止運動を中心に市民運動を展開している。

また、市民の交通安全に対する関心と意識を高めるため、「広報みき」など広報媒体を活用した啓発活動を行っている。

期間を定めて実施する市民運動

運　動　名	期　　間	実施要領
春の全国交通安全運動	4 月 6 日～4 月 15 日	それぞれの運動ごとに要領を定めて実施した。
夏の交通事故防止運動	7 月 15 日～7 月 24 日	
秋の全国交通安全運動	9 月 21 日～9 月 30 日	
年末の交通事故防止運動	12 月 1 日～12 月 10 日	

交通安全市民運動の主な実施事業の概要

事　　業　　名	実施日	場　所	備　考
三木市交通対策委員会	3 月 30 日	三木市教育センター	
三木の安全なくらしを守る市民大会	10 月 27 日	三木山森林公園	
街頭監視大作戦	4 月 15 日 9 月 29 日	信号機設置交差点	

エ　「三木の安全なくらしを守る市民大会」の開催

三木市において犯罪や交通事故のない明るく住みよいまちづくりを進めるため、第 32 回「三木の安全なくらしを守る市民大会」を開催した。

開 催 日　　令和 4 年 10 月 27 日（木）

開催場所　　三木山森林公園　音楽ホール

実施機関　　三木市・三木防犯協会・三木交通安全協会・三木自家用自動車協会・
　　三木警察署激励の会
参 加 者　　三木市民　165 人

(2)　交通事故発生状況

令和 3 年及び令和 4 年中における三木市内での交通事故発生状況は、次のとおりである。

年	人身事故 (件)	物損事故 (件)	合　計 (件)	死者 (人)	傷者 (人)
令和 3 年	281	2,146	2,427	0	337
令和 4 年	288	2,221	2,509	2	356
増　減	7	75	82	2	19

※1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間を示す。

(3)　ロードミラーの設置

交通安全上必要と認められる箇所にロードミラーを設置し、交通事故の防止に努めている。

令和 4 年度中に新設及び補修した数は、次のとおりである。

	新設基数	補修基数
ロードミラー	10 基	22 基

6　生活安全対策

(1)　生活安全講習会

市民一人ひとりの生活安全意識の高揚を図るため、老人クラブなどを対象に生活安全講習会を実施している。

令和 4 年度の開催回数及び参加人数については 20 回、延べ 375 人である。

(2)　地域防犯グループ

市民の防犯意識の高揚と生活安全活動を推進するため、市内で活動する地域防犯グループをメンバーとする「三木市地域防犯グループ連絡協議会」を組織し、相互の情報交換や警察など関係機関との連絡調整を行うとともに、研修会等を実施している。現在 25 の防犯グループが活動している。

(3)　防犯意識の普及

犯罪の発生状況や手口、対策などを警察と連携しながら、「広報みき」等を活用して市民に情報提供している。

(4)　青色回転灯装備車によるパトロール

警察、陸運局の認可を受け、平成 17 年 9 月から青色回転灯を交通パトロール車に装備し、市内パトロールを実施している。令和 4 年度は、延べ 72 回、144 時間のパトロールを行った。

(5)　防犯灯の設置

夜間の防犯対策として、各自治会からの要望をもとに地域の実情に即して防犯灯を設置している。平成 23 年度からは LED 防犯灯を設置している。

なお、令和 4 年度の防犯灯設置数及び電気料金は、次のとおりである。

防犯灯設置数及び電気料金　　(単位:灯、円)

	設置数（新設数）	年度末現在設置数	うち LED 灯数	電気料金
令和 4 年度	58	10,085	8,800	21,162,758

(6)　防犯カメラの設置補助

防犯カメラの設置補助　　（単位：件、円）

	補助件数	補助金額
防犯カメラ	5	400,000

(7)　犯罪被害者支援

市民の誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現を図るため、本市における犯罪被害者等の支援に関し、「三木市犯罪被害者等の支援に関する条例」（平成25年4月1日施行）を制定している。支援を円滑に実施できるよう、「広報みき」等において「ひょうご被害者支援センター」等の相談窓口等の紹介をするとともに、三木被害者支援連絡協議会等において関係機関との情報共有に努めている。

7　ごみ循環型社会構築

(1)　次期ごみ処理施設整備基本設計の策定

次期ごみ処理施設の主要設備の詳細な検討及び工事条件等をとりまとめ、発在仕様書の基礎資料となる「次期ごみ処理施設整備基本設計」を策定した。

(2)　各種調査等の実施

次期ごみ処理施設整備において必要となる生活環境影響調査（第一期）を実施した。

環境課

1　一般廃棄物の処理計画

三木市内で排出される一般廃棄物を適正に処理し、良好な生活環境を保つため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項及び三木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第3条の規定に基づき、令和4年度の一般廃棄物処理実施計画を策定した。

2　ごみ搬入量及び処理、処分の状況

(1)　搬入量の状況

（単位 ： kg）

区分 / 月別	可　燃　ご　み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (A)
4月	374,060	606,330	608,240	113,790	1,702,420
5月	432,940	689,270	624,420	150,880	1,897,510
6月	362,810	595,050	601,220	120,850	1,679,930
7月	376,920	617,840	626,620	113,570	1,734,950
8月	406,500	673,550	661,480	96,670	1,838,200
9月	375,400	622,620	619,720	101,320	1,719,060
10月	371,930	625,180	626,220	102,420	1,725,750
11月	355,980	590,890	619,610	100,470	1,666,950
12月	376,700	638,470	639,200	119,370	1,773,740
1月	348,090	602,780	581,710	88,340	1,620,920
2月	277,890	489,890	513,130	82,240	1,363,150
3月	343,410	590,280	633,900	129,770	1,697,360
合計	4,402,630	7,342,150	7,355,470	1,319,690	20,419,940

（単位 ： kg）

区分 / 月別	あ　ら　ご　み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (B)
4月	1,850	28,730	6,680	151,850	189,110
5月	2,090	31,920	6,860	234,210	275,080
6月	1,430	29,130	1,990	245,350	277,900
7月	450	26,860	5,140	280,000	312,450
8月	290	27,990	2,280	354,250	384,810
9月	1,120	30,050	1,710	251,260	284,140
10月	880	32,680	2,710	319,100	355,370
11月	1,270	30,830	8,160	300,630	340,890
12月	760	34,120	3,730	234,080	272,690
1月	730	25,290	1,210	188,650	215,880
2月	480	20,680	2,570	178,940	202,670
3月	1,120	22,280	3,860	199,420	226,680
合計	12,470	340,560	46,900	2,937,740	3,337,670

（単位 ： kg）

区分 / 月別	埋　立　ご　み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計（C）
4 月	16,680	29,980	1,830	59,170	107,660
5 月	19,550	31,580	1,000	105,140	157,270
6 月	15,250	27,410	2,190	56,100	100,950
7 月	15,140	26,090	1,220	183,640	226,090
8 月	16,120	26,130	1,460	71,190	114,900
9 月	13,910	24,690	990	48,790	88,380
10 月	20,200	32,060	990	64,660	117,910
11 月	16,100	27,790	2,160	61,260	107,310
12 月	16,030	28,820	1,260	66,560	112,670
1 月	13,630	25,320	770	41,690	81,410
2 月	9,890	21,250	810	41,760	73,710
3 月	12,000	23,420	2,060	76,060	113,540
合計	184,500	324,540	16,740	876,020	1,401,800

（単位 ： kg）

区分 / 月別	資源ごみ（ペットボトル・紙パック）			古　紙		
	委託業者	直接搬入	計（D）	委託業者	直接搬入	計（E）
4 月	6,460	30	6,490	13,750	0	13,750
5 月	6,330	20	6,350	10,750	0	10,750
6 月	7,000	0	7,000	10,510	0	10,510
7 月	8,360	140	8,500	10,290	0	10,290
8 月	9,240	50	9,290	9,820	0	9,820
9 月	8,780	50	8,830	9,550	0	9,550
10 月	7,390	40	7,430	10,030	0	10,030
11 月	5,700	10	5,710	9,770	0	9,770
12 月	5,870	10	5,880	10,590	0	10,590
1 月	4,840	40	4,880	9,630	0	9,630
2 月	5,060	0	5,060	8,740	0	8,740
3 月	4,890	10	4,900	10,370	0	10,370
合計	79,920	400	80,320	123,800	0	123,800

（単位：kg）

区分 / 月別	資源ごみ（廃プラスチック）					排出量合計 (A+B+C+D+E+F)
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計（F）	
4月	19,610	55,970	0	9,880	85,460	2,104,890
5月	20,350	62,030	0	12,430	94,810	2,441,770
6月	23,190	63,160	0	11,100	97,450	2,173,740
7月	18,280	53,940	0	8,100	80,320	2,372,600
8月	24,490	69,460	0	13,090	107,040	2,464,060
9月	17,900	55,290	0	7,320	80,510	2,190,470
10月	16,810	54,440	0	15,800	87,050	2,303,540
11月	21,050	66,620	0	10,570	98,240	2,228,870
12月	17,600	59,490	0	25,550	102,640	2,278,210
1月	15,830	55,280	0	11,790	82,900	2,015,620
2月	15,750	50,770	0	11,530	78,050	1,731,380
3月	20,610	62,100	0	10,590	93,300	2,146,150
合計	231,470	708,550	0	147,750	1,087,770	26,451,300

(2)　処理、処分の状況

可燃ごみは、焼却処理し、その焼却灰は大栄環境㈱及び大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬出した。

あらごみは、粗大ごみ処理施設で切断又は破砕し、可燃物と不燃物に選別処理した。

埋立ごみは、埋立処分場へ搬入し、重機で転圧処理した。

資源ごみ及び粗大ごみ処理施設で処理した金属類は、資源化を図った。

（単位：kg）

区分 / 月別	焼　却　処　理			
	可燃ごみ	粗大ごみ処理施設	吉川より搬入	計(A)
4月	1,702,420	144,320	3,270	1,850,010
5月	1,897,510	227,470	5,830	2,130,810
6月	1,679,930	232,100	2,930	1,914,960
7月	1,734,950	271,630	6,080	2,012,660
8月	1,838,200	324,710	4,790	2,167,700
9月	1,719,060	236,090	4,700	1,959,850
10月	1,725,750	313,410	5,060	2,044,220
11月	1,666,950	290,740	3,030	1,960,720
12月	1,773,740	216,940	5,370	1,996,050
1月	1,620,920	176,920	4,070	1,801,910
2月	1,363,150	171,880	3,530	1,538,560
3月	1,697,360	184,170	6,070	1,887,600
合計	20,419,940	2,790,380	54,730	23,265,050

（単位：kg）

区分 / 月別	埋　立　処　理					焼却灰搬出
	粗大ごみ処理施設	埋立ごみ	吉川より搬入	吉川埋立	計（B）	計（C）
4月	2,640	81,300	1,710	0	85,650	205,240
5月	2,230	141,620	5,140	2,340	151,330	229,180
6月	1,930	76,410	3,150	4,310	85,800	176,150
7月	1,970	119,640	3,970	0	125,580	183,080
8月	2,150	100,920	4,400	6,030	113,500	213,570
9月	1,640	70,810	4,550	0	77,000	212,140
10月	2,190	101,630	3,580	2,680	110,080	183,140
11月	2,290	79,010	3,250	7,400	91,950	212,470
12月	1,870	99,680	4,880	1,700	108,130	222,590
1月	2,330	67,150	2,580	2,740	74,800	178,230
2月	1,630	59,120	1,910	3,010	65,670	156,460
3月	2,300	69,540	3,220	13,690	88,750	165,880
合計	25,170	1,066,830	42,340	43,900	1,178,240	2,338,130

（単位：kg）

区分 / 月別	資　源　化						
	鉄	金属くず	アルミ	埋立ごみ不適金属	焼却残さ鉄類	資源プラスチック	ペットボトル
4月	4,780	24,210	1,600	1,290	6,040	93,450	4,870
5月	7,660	21,620	0	1,200	3,830	90,400	4,900
6月	8,180	18,070	1,210	1,250	4,600	95,010	9,840
7月	4,610	21,620	1,520	1,420	2,830	83,890	5,030
8月	8,980	23,500	1,820	2,770	5,110	95,990	10,030
9月	8,220	23,860	1,740	1,380	5,120	89,350	5,020
10月	5,370	17,040	1,400	1,710	5,200	81,270	9,800
11月	11,310	24,370	1,590	1,230	4,310	93,410	9,800
12月	7,600	25,910	1,840	3,100	5,890	92,060	4,800
1月	6,760	14,940	1,310	1,170	4,310	79,030	4,840
2月	4,330	13,190	1,360	1,600	3,970	75,400	4,590
3月	6,800	27,090	940	2,500	5,580	96,390	4,520
合計	84,600	255,420	16,330	20,620	56,790	1,065,650	78,040

（単位：kg）

区分 / 月別	資源化								合計 (A+B+C+D)
	古紙	飲料用紙パック	ガラスびん	小型家電特定家電	タイヤ	剪定枝	電池蛍光灯	計 (D)	
4月	23,330	550	3,940	12,290	0	0	0	176,350	2,317,250
5月	16,740	0	3,790	12,200	0	0	40	162,380	2,673,700
6月	21,440	470	3,710	9,430	0	0	4,370	177,580	2,354,490
7月	17,000	720	2,680	6,470	0	92,190	0	239,980	2,561,300
8月	21,390	420	3,590	11,580	0	0	0	185,180	2,679,950
9月	16,390	0	3,770	7,180	0	0	0	162,030	2,411,020
10月	16,660	590	2,590	9,520	0	0	0	151,150	2,488,590
11月	16,380	520	3,150	10,270	0	0	4,170	180,510	2,445,650
12月	21,420	390	5,660	11,250	0	0	0	179,920	2,506,690
1月	16,140	290	2,710	11,720	0	0	0	143,220	2,198,160
2月	12,840	370	2,640	7,110	0	0	3,720	131,120	1,891,810
3月	17,350	0	2,710	10,920	580	0	0	175,380	2,317,610
合計	217,080	4,320	40,940	119,940	580	92,190	12,300	2,064,800	28,846,220

3　委託業務

委託業務名	契約金額（円）	委託業者名
廃棄物収集及び運搬業務	21,758,880 88,710,600 19,924,300 13,750,000 13,750,000	長田環境開発㈲ 三木美化センター㈱ ミズホ商会 中井清掃㈲ 大貫衛生舎
古紙収集及び運搬業務	15,400,000	三木美化センター㈱
廃プラスチック類処理	28,515,008	大栄環境㈱
焼却灰運搬業務	4,687,100	三木美化センター㈱ 大栄環境㈱
廃棄物埋立処分	26,462,767	大阪湾広域臨海環境整備センター 大栄環境㈱
ごみ処理施設運転保守管理	432,900,000	㈱三木環境サービス
じん芥処理施設改修	215,050,000	(株)神鋼環境ソリューション
埋立処分場浸出水処理施設改修	13,244,000	日立造船(株)
浸出水処理施設運転保守管理（吉川）	2,970,000	㈱ファノバ　神戸営業所
し尿収集運搬	46,923,520	中井清掃㈲ 大貫衛生舎
し尿処理施設運転保守管理	29,700,000	クボタ環境エンジニアリング㈱ 大阪支社
し尿処理施設整備業務	6,919,000	クボタ環境エンジニアリング㈱ 大阪支社
クリーンセンター施設整備・運営事業に係る発注支援業務	6,050,000	(株)日産技術コンサルタント 神戸事務所

4　手数料、施設使用料及び資源化売却

区　　分	搬入及び搬出量（kg）	収入金額（円）
一般廃棄物処理手数料	8,261,450	106,960,430
産業廃棄物処理施設使用料	396,140	5,149,820
資源化ごみ売却収入	733,200	19,174,976
合　　計	9,390,790	131,285,226

5　環境美化運動の取組について

環境美化意識の高揚を図るため、市内の各種団体からなる「クリーン三木促進会議」を組織し、市内一斉清掃やクリーンキャンペーンを市民とともに行う啓発活動等を実施することで、良好な生活環境の保全に取り組んでいる。

事　業　名	実　施　日	内　　容
春・秋季大掃除	5月1日(日)～7日(土) 10月1日(土)～7日(金)	啓発を行い、各家庭で清掃を実施
街頭キャンペーン	6月16日(木) 午後5時30分～	クリーン三木促進会議の構成メンバーによる市民の環境美化活動への意欲の高揚、ごみ分別やポイ捨て禁止など街頭での啓発を実施
市内一斉清掃	7月10日(日)	溝掃除や草刈り等地域で清掃を実施 ・参加自治会数　95自治会 ・搬入車両数　　延べ287台
市内一斉クリーンアップ作戦	10月23日(日) （基準日に実施できない自治会は別の日に実施）	市内全域で、市民参加によるコミュニティゾーンのポイ捨てごみの清掃活動を実施 ・参加自治会数　127自治会 10月23日に実施：58自治会 基準日以外に実施：69自治会 ・クリーンボランティア　7団体 10月23日に実施：4団体 基準日以外に実施：3団体

6　環境学習及び啓発

(1)　施設見学・出前講座

小学校など各種団体の施設見学や出前講座を受入れ、環境に対する意識の高揚を図っている。実施状況は次のとおりである。

団　　体	回　　数	人　数
市内小学校など	0	0
出前講座（市内小学校、企業・外国人）	7	237
合　　計	7	237

(2)　ごみ出しマナー等の啓発

ごみの分別やごみ出しマナーを徹底するため「ごみカレンダー」を毎年配布するとともに、市広報誌にも分別方法を掲載し、正しいごみの分別の啓発に取り組んだ。

(3)　ごみ分別アプリ

スマートフォンの普及に合わせごみの出し方等の検索に関する利便性を高め、ごみと資源物の分別促進によるごみ出しマナーの向上を図るため、「ごみ分別アプリ」を無償で市民に提供している。

（令和 5 年 3 月末現在、延べダウンロード数 13,118 件）

7　市民サービス

(1)　ふれあい収集

ごみを自らごみステーションまで持って行けない高齢者や障がいのある方のみの世帯を対象に、戸別収集を行っている。また、希望者には、声掛けも行っている。

（年間延べ収集回数 6,447 件、利用者 122 人）

(2)　粗大ごみ　かけつけ隊

粗大ごみを処分することが困難な高齢者や障がいのある方のみの世帯を訪問し、粗大ごみの運搬及び処分を行っている。

（年間延べ収集回数 146 件、利用者 135 人）

(3)　祝日及び日曜日のごみの受入れ

平日にごみ排出ができない市民も多いことから、毎月（12 月を除く）第 3 日曜日（8：30～11：30）と元旦を除く月曜日～金曜日の祝日、さらに年末特別受入れで 12 月の第 2、第 3、第 4 日曜日（8：30～11：30 と 13：00～15：30）にも家庭ごみや自治会等の清掃活動によるごみの受入れを実施している。

（毎月第 3 日曜日、祝日及び 12 月第 2・第 4 日曜日の年間延べ件数 7,837 件、合計日数 28 日間の平均 280 件）

(4)　犬猫など小動物の死体処理

市民からの通報により、公園や道路などの公共用地で死んでいる犬猫などの処理をミズホ商会に業務委託し、処理している。

（年間処理件数 429 件、月平均 36 件）

8　環境測定調査

下記の項目について調査し、ホームページで公表している。

(1)　ダイオキシン類測定等調査

焼却施設における排ガス及びばいじん処理物並びに三木市埋立処分場、吉川最終処分場における放流水及び地下水について、年 1 回の測定を実施している。

(2)　ばい煙測定調査

焼却施設における排ガス中のばいじん濃度、硫黄酸化物、塩化水素及び窒素酸化物等について、年 2 回の測定を実施している。

(3)　水質検査

三木市埋立処分場、吉川最終処分場における放流水、周縁地下水及び周縁水域等の水質検査を実施している。

9　三木市クリーンセンター管理事業

昭和 61 年 11 月に供用開始し、平成 18 年 2 月より処理方式を前処理脱水希釈放流方式に変更し、処理水を公共下水道に放流している。また、平成 22 年 3 月の吉川し尿処理施設の休止に伴い、市内全域のし尿及び浄化槽汚泥を処理しており、施設の運転管理は、安全で効率的な運転を実施するため、クボタ環境エンジニアリング(株)に委託している。

(1)　し尿処理状況

項目 月別	搬　入　量　(t)			処理量	脱水汚泥	分離液量	放流水量
	し 尿	浄化槽汚	計	(㎥)	排出量(t)	(㎥)	(㎥)
4月	258.01	590.83	848.84	1,018.4	30.56	1,219.4	3,153.5
5月	262.71	609.08	871.79	1,035.5	31.98	1,222.2	3,010.2
6月	273.00	638.27	911.27	1,073.2	39.27	1,326.8	3,400.3
7月	220.72	557.94	778.66	1,001.8	33.15	1,219.9	3,048.3
8月	263.88	474.29	738.17	887.0	16.96	1,056.2	2,815.0
9月	253.63	553.48	807.11	943.0	28.74	1,232.2	3,282.8
10月	286.18	557.86	844.04	958.1	25.36	1,137.4	3,036.5
11月	252.48	529.10	781.58	888.2	18.74	1,064.5	2,875.6
12月	317.10	532.45	849.55	961.4	32.57	1,222.3	3,347.5
1月	227.94	528.55	756.49	861.7	26.44	1,100.8	3,538.6
2月	245.82	524.82	770.64	904.8	31.03	1,108.3	3,306.7
3月	275.48	657.25	932.73	1,041.6	37.66	1,372.0	4,342.9
合計	3,136.95	6,753.92	9,890.87	11,574.7	352.46	14,282.0	39,157.9
月平均	261.41	562.83	824.24	964.56	29.37	1,190.17	3,263.16
日平均	12.80	27.57	40.37	52.85	1.61	65.21	142.91

(注) 日平均値は、搬入量／245日(稼働日数)、処理量～分離液量／219日 (脱水機運転日数)、放流水量／274日(稼働日数)

(2)　水質検査結果　　(単位：mg/ℓ)

項目 月別	pH	BOD	SS	T-N	T-P	n-ﾍｷｻﾝ 動植物油	ヨウ素 消費量	温　度 (℃)
4月	7.59	164.23	30.1	159.5	13.81	21.8	36.4	17.7
5月	7.52	162.65	46.3	156.4	13.93	18.0	29.1	19.5
6月	7.45	165.98	28.3	164.3	13.92	18.5	15.0	21.1
7月	7.20	118.57	31.3	113.8	12.96	19.3	27.8	22.9
8月	7.54	212.90	10.9	121.0	13.25	16.7	29.1	24.1
9月	7.47	114.99	15.0	129.0	11.84	16.7	25.7	22.9
10月	7.62	200.15	26.8	146.5	12.82	15.1	34.2	20.3
11月	7.67	177.07	29.1	139.1	12.11	17.5	23.5	17.9
12月	7.63	157.74	32.7	181.2	11.97	15.8	29.7	15.4
1月	7.46	80.33	20.8	116.6	9.85	15.5	27.4	13.8
2月	7.54	76.91	19.5	105.2	9.53	12.3	19.8	14.2
3月	7.43	91.92	23.3	140.0	10.26	15.8	32.0	16.0
平均	7.51	143.62	26.2	139.4	12.19	16.9	27.5	18.8
下水道排水基準値	5を超え9未満	600未満	600未満	240未満	32未満	30以下	220未満	45未満

(3)　浄化槽清掃汚泥処理手数料

(単位：円)

区　分	調定額	収入済額	差引未納額	汚泥搬入
現 年 度 分	6,743,160	6,743,160	0	6,753.92 t
滞納繰越分	0	0	0	
計	6,743,160	6,743,160	0	

(4)　し尿処理手数料

（単位：円）

区　分	調定額	収入済額	内還付未済額	収入未済額
現 年 度 分	25,598,940	25,575,720	8,720	23,220
滞納繰越分	143,310	143,310	0	0
計	25,742,250	25,719,030	8,720	23,220

4　健康福祉部

(1) 福　祉　課 …… 141
(2) 高齢者福祉センター …… 150
(3) 障害福祉課 …… 152
(4) 子育て支援課 …… 164
(5) 健康増進課 …… 176
(6) ワクチン接種対策室 …… 189
(7) 医療保険課 …… 195
(8) 介護保険課 …… 201

福祉課

1　福祉のまちづくり

(1)　福祉のまちづくり条例

障がい者や高齢者等にやさしいまちづくりを進めるため、多くの人々が日常的に利用する購買施設、共同住宅、事務所、工場等の施設建設において事業者から「福祉のまちづくり条例（平成4年兵庫県条例第37号）」に基づいて届出や通知があった場合、適切な指導・助言を行った。

届出件数　　4件　　通知件数　　0件

(2)　第4期三木市地域福祉計画の進捗管理

社会情勢の変化による新たな課題の対応や地域福祉の一層の推進を図るため、令和4年度から令和8年度までを対象として策定した第4期三木市地域福祉計画の進捗管理を行った。

2　民生委員・児童委員に関する事務

(1)　民生委員・児童委員活動

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神をもって保護指導に当たるとともに、社会福祉行政の協力者として日常活動を通じて地域社会の福祉増進に努めている。また、三木市連合民生委員児童委員協議会を組織し、9地区に分かれて毎月定例会を開き、研究討議を重ねる等広範囲にわたって活動した。

令和4年度は3年に1回の改選の年であり、令和4年12月1日から新たな委員で活動が始まった。

民生委員・児童委員数（R4.12.1現在）：166人　　内訳：再任83人　新任83人

令和4年度の全民生委員・児童委員の活動状況は、次のとおりである。

ア　内容別相談・支援件数

区　分	件　数
在宅福祉	160
介護保険	91
健康・保健医療	423
子育て・母子保健	97
子どもの地域生活	321
子どもの教育・学校生活	330
生活費	17
年金・保険	10
仕事	21
家族関係	52
住居	52
生活環境	129
日常的な支援	652
その他	1,570
計	3,925

イ　その他の活動件数

区　分	件数等
調査・実態把握	1,280
行事・事業・会議への参加・協力	2,383
地域福祉活動・自主活動	5,426
民児協運営・研修	1,819
証明事務	153
要保護児童の発見の通告・仲介	30
活動日数	14,479日
訪問回数	10,726回

(2)　民生委員・児童委員数　　（単位：人）

地　　区	委員数	内　訳	
		男	女
三　　木	42	30	12
三　木　南	9	2	7
別　　所	15	10	5
志　　染	10	10	0
細　　川	9	8	1
口　吉　川	9	8	1
緑が丘・青山	17	6	11
自 由 が 丘	21	10	11
吉　　川	21	15	6
主任児童委員	11	1	10
計	164	100	64

3　遺徳顕彰会関係

市内の戦没者の御霊及び消防その他、あらゆる分野で地域社会に貢献のあった人々の御霊に対して追悼の誠を捧げ、永遠の平和と郷土の繁栄を祈念して、その実現に寄与すべく追悼式等を開催した。

(1)　追悼式等の開催状況

開催年月日	区　　分	会　　場	柱数(柱)	参加者数(人)
令和4年4月24日	別所地区戦没者追悼式	東這田忠魂碑前	192	中止
令和4年4月26日	吉川地区戦没者追悼式	殉國慰霊碑前	358	中止
令和4年4月29日	細川地区戦没者追悼式	豊地忠魂碑前	155	中止
令和4年8月1日	水難防止祈願祭	中央公民館西側駐車場	―	15
令和4年8月15日	三木市合同戦没者追悼式	上の丸忠魂碑前	1,688	3
令和4年9月20日	志染地区戦没者追悼式	志染忠魂碑前	217	中止
令和4年9月25日	三木地区戦没者追悼式	平田忠魂碑前	481	中止
令和4年11月3日	緑が丘・青山・自由が丘地区戦没者追悼式	緑が丘鎮魂の碑前	111	43
令和5年3月10日	口吉川地区戦没者追悼式	口吉川町公民館	174	32

(2)　終戦記念日に関する行事

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け「三木市合同戦没者追悼式」は中止としたが、三木市遺徳顕彰会会長、三木市遺族会会長、三木市福祉事務所長により「代表献花」を行い、三木市出身戦没者を追悼し、恒久平和を祈念した。

4　災害見舞金等の支給状況

火災による見舞金支給　　全焼　2件（1世帯につき　　50,000円）

5　赤十字に関する事務

(1)　活動資金募集状況

日本赤十字社兵庫県支部三木市地区（地区長：三木市長）の奉仕団・自治会を通じて活動資金募集を行った。

実績額　　3,250,368円

(2)　「赤十字の講習」の開催

万一の災害や事故、病気などに備え、救急法等の知識や技術を習得し、健康で安全な生活を送れるよう、日本赤十字社兵庫県支部より指導員の派遣を受け、「赤十字の短期講習（開催時間は各1～2時間）」を開催した。

【講習開催状況】

開催年月日	講　習　内　容	会　　場	参加人数
令和4年7月9日	幼児安全法	市民活動センター	12
令和4年9月9日	幼児安全法	市民活動センター	9
令和5年1月12日	健康生活支援講習	市民活動センター	14
令和5年1月14日	幼児安全法	市民活動センター	10
令和5年3月8日	健康生活支援講習	緑が丘町ふれあいセンター	12

6　高齢者福祉

高齢者が健康で、できる限り自立し、生きがいを持って暮らせるよう各種福祉事業を実施した。

(1)　生きがい対策

ア　老人クラブに対する助成

老人クラブは、高齢者の生活を健全で豊かなものにするため、地域の高齢者が自主的に集まり組織された団体である。その活動は、会員が自主的に決定し、その実践を通して自らの生きがいを高め、健康の保持、増進を図り、新しい時代感覚を身につけ、新しい人間関係、交流を開拓した。長年培ってきた知識と経験を生かして地域社会のために貢献することとしている。そこで社会奉仕活動、生きがいを高めるための各種教養活動、健康づくりに係る各種活動を年間通じて恒常的、計画的に行う老人クラブに助成金（1クラブ当たり206,000円）を交付し、活動強化を促進した。

【地区別老人クラブ数及び会員数】

地　　区	クラブ数	会員数(人)
三　木　地　区	20	1,052
三 木 南 地 区	2	145
別　所　地　区	10	863
志　染　地　区	10	594
細　川　地　区	6	296
口 吉 川 地 区	7	317
緑 が 丘 地 区	4	194
自由が丘地区	9	427
青　山　地　区	3	151
吉　川　地　区	16	660
計	87	4,699

イ　敬老祝金支給事業

高齢者の長寿を祝し、敬老の意を表すとともにその福祉の増進に資することを目的に敬老祝金を支給した。

【対象者数及び支給額】

対象者	対象者数(人)	支給単価（円）	支給金額（円）
77歳	858	7,000	6,006,000
88歳	460	10,000	4,600,000
99歳	60	20,000	1,200,000
100歳以上	91	50,000	4,550,000
計	1,469		16,356,000

ウ　敬老会の開催

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者を敬愛し、長寿を祝福し、末永い健康の保持と生きる意欲の助長を図るとともに、市民の老後への関心を深めるため敬老会の開催その他高齢者の長寿を祝うための事業を実施した自治会等へ補助金を交付した。

【敬老会対象者数（75歳以上）及び補助金額】

地　　区	対象者数(人)	補助件数(件)	補助金額(円)
三　木　地　区	3,582	42	5,355,831

三木南地区	893	7	1,339,500
別所地区	1,282	15	1,923,000
志染地区	527	1	790,500
細川地区	437	21	655,500
口吉川地区	367	1	550,500
緑が丘地区	2,457	12	3,685,500
自由が丘地区	3,133	1	4,694,277
青山地区	665	1	997,500
吉川地区	1,328	44	1,992,000
その他(施設等)	274	12	411,000
計	14,945	157	22,395,108

エ　高齢者福祉活動推進事業

高齢者の社会参加を促進するための事業や市老人クラブ連合会及び老人クラブの指導育成を行うとともに、高齢者の生きがいあるこころ豊かな福祉コミュニティの実現に努めた。

花いっぱい運動　春（令和4年7月13日）、秋（令和4年11月9日）

オ　金婚夫婦祝賀事業

結婚50周年を迎えた夫婦の長寿と豊かな人生を祝福し、さらに末永い健康保持を励まして記念写真、祝状の贈呈を行った。

贈呈組数　　84組

カ　ゲートボール場整備助成事業

地域の老人クラブ活動での仲間づくりと健康増進を促し、豊かな老後の生活に資するためにゲートボール場の整備助成を行った。

整備助成数　　4か所

キ　バス等の運賃助成事業

高齢者の社会参加と交流を通じて、生きがいと自立を高めるためにバス等の運賃の一部を助成した。

(ｱ)　対象者　　70歳以上の者

(ｲ)　助成の種類　　神姫バス（2,200円分の乗車券）、神姫バスニコパカード引換券（2,000円分のICカード作成券）、神姫バスニコパカードチャージ券（2,000円分のニコパカードチャージ券）、神姫ゾーンバス（2,240円分の乗車券）、神戸電鉄（2,160円分の乗車券）及びタクシー（500円の利用助成券4枚）の6種類とし、それぞれを1枚（冊）単位として交付した。

(ｳ)　助成内容　　《住民税課税者》　　500円の自己負担で1枚（冊）交付
《住民税非課税者》　自己負担なしで1枚（冊）交付

(ｴ)　交付者数　　13,867人

ク　運転免許証自主返納者（高齢者）に対する移動を支援し、社会参加の促進を図った。

(ｱ)　対象者　　65歳以上の者

(ｲ)　助成の種類　　神姫バス（2,200円分の乗車券）、神姫バスニコパカード引換券（2,000円分のICカード作成券）、神姫バスニコパカードチャージ券（2,000円分のニコパカードチャージ券）、神姫ゾーンバス（2,240円分の乗車券）、神戸電鉄（2,160円分の乗車券）及びタクシー（500円の利用助成券4枚）の6種類とし、それぞれを1枚（冊）単位として交付した。

(ｳ)　助成内容　　1年度に1回、(ｲ)のうちから5枚（冊）を対象者に交付

(ｴ)　交付者数　　2,083人

ケ　シルバー人材センター運営助成事業

高齢者の経験と能力を生かせる仕事を会員に提供して、高齢者の就業機会の増大と高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センター事業の充実・強化を支援した。

コ　高齢者グラウンドゴルフ場利用助成事業

高齢者の交流の促進及び健康の増進を図るため、利用料金の一部を助成した。

(ｱ)　対象者　　60歳以上の者

(ｲ)　助成内容　　個人及び団体に対して利用料金の一部を助成
(ｳ)　利用者数　　延べ5,679人

サ　地域文化伝承事業

高齢者の生きがい対策として、高齢者の経験や知恵を活用し、市内の幼稚園、認定こども園、小・中学校等の園児・児童・生徒を対象に地域文化の伝承を行い、併せて世代間交流が活発になるように支援をした。

実施回数　　4回　　講師数　　延べ5人

シ　高齢者温泉施設等利用助成事業

高齢者の外出及び交流を促進するとともに、健康増進を図るため利用料金の一部を助成した。

(ｱ)　対 象 者　70歳以上の者
(ｲ)　助成内容　対象施設で利用できる助成券を1冊（入浴1回につき300円×10枚）交付した。

【対象施設及び利用者数】

対象施設	利用者数（人）
吉川温泉よかたん	5,893
天然温泉湯庵	12,114
竹乃湯温泉	10,111
ネスタリゾート神戸延羽の湯	4,122
計	32,240

(2)　施設福祉対策

ア　養護老人ホーム

65歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、健全な日常生活の確保を図った。

入所状況（令和5年3月31日現在）　　47人

イ　入所判定委員会の開催

老人ホームへの入所措置及び継続の要否を判定するために委員会を開催した。

開催回数　　2回　　判定件数　　2件

7　三木市ふれあいサロン活動促進事業

地域で自主的に運営し、ふれあいを通じた仲間づくりや見守りを目的としてサロン活動を行っている団体に対し、運営に要する費用の一部の補助を行い、活動の促進を図った。

申請件数	交付確定件数	取り下げ件数	金額(円)
34	32	2	1,518,500

8　生活困窮者自立支援

(1)　自立相談支援事業

生活保護に至る前の早い時期から支援を始め、本人の状況や意思を確認し、包括的な相談支援を行った。

区　　分	件　数
新規相談受付	131
自立のためのプラン作成	13
自立相談支援事業による就労支援	7
就労支援	3

(2)　住居確保給付金

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内である場合、個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が離職・廃業と同程度まで減少している場合、休業等により収入が減少した場合において、一定の要件を満たした場合、賃貸住宅の家賃補助をすることにより、これらの者の住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

支給実人数　　9人　　支給額　　996,100円

(3)　一時生活支援事業

住居のない生活困窮者に対して一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行った。

利用者数　　3人

(4)　生活困窮世帯の子どもに対する学習・生活支援事業

貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対する学習・生活支援を令和4年9月から実施。単に勉強を教えるだけではなく、挨拶や言葉使いなどに関する助言等による社会性の育成、理科実験等の体験、保護者への子どもとの接し方に関する助言等で、子どもの将来の自立に向けた包括的な支援を行った。

	小学校						中学校			合計
学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	
人数	2	2	0	5	2	1	1	1	3	17

９　福祉コンシェルジュ

市民サービスの向上を図るため、市役所内総合案内横に福祉制度に関する案内及び相談の窓口として福祉コンシェルジュを配置し、高齢者や障がい者、生活に不安のある方などの困りごとを伺い、福祉制度の説明や関係窓口の案内などを行った。

(1)　対応件数　　（単位：件）

相　談	窓口案内等	初期記載案内等	その他	合　計
741	8,194	651	668	10,254

(2)　相談の内訳　　（単位：件）

福祉関係	障害福祉関係	医療保険関係	介護保険関係	子育て支援関係	その他
602	17	8	54	9	51

１０　三木市福祉資金

生活困窮者が福祉六法に基づく諸施策の適用のない事象に係る費用の支出を困難とする場合において、当該生活困窮者に対し、その自立助長を図るため、福祉資金を貸与した。

区　　分	件 数	金 額（円）
要保護者生活援助費	43	788,000

１１　ひきこもり相談支援事業

ひきこもりの状態にある本人の自立を促進するため、電話又は来所等による相談に応じ、適切な助言を行うとともに、必要に応じて家庭訪問を中心とする訪問型の支援を行うことにより、本人及び家族等の福祉の増進を図った。

【窓口別ひきこもり相談件数】　　（単位：件）

障害福祉	子育て支援	あんしん相談	青少年悩み相談	健康相談	生活支援	計
13	0	0	0	0	3	16

１２　新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、社協の特例貸付を既に借り終わった世帯のうち、世帯収入と資産が基準額以下であるなど、一定の要件を満たす世帯に、月最大10万円を3か月支給した（引き続き要件を満たせば更に3か月の再支給可）。

【支給状況】

区　　分	新 規 件 数	金 額（円）	再 支 給 件 数	金 額 （ 円 ）

単身世帯	2	360,000	4	720,000
2人世帯	6	1,440,000	4	880,000
3人以上世帯	4	1,300,000	5	1,600,000
計	12	3,100,000	13	3,200,000

１３　子育て世帯等臨時特別支援事業（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々の生活・暮らしを速やかに支援するため、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の現金を確認書の提出をもって給付した（家計急変世帯については、申請型）。

(1)　令和3年度非課税世帯対象分（繰越事業分）

区　　分	件 数	金 額（円）
住民税非課税世帯分	262	26,200,000
家計急変世帯分	11	1,100,000
計	273	27,300,000

※令和3年度事業だが、提出締切が令和4年9月30日であったため、令和4年4月1日以降の支給分については令和4年度に給付した。

(2)　令和4年度非課税世帯対象分

区　　分	件 数	金 額（円）
住民税非課税世帯分	801	80,100,000
家計急変世帯分	6	600,000
計	807	80,700,000

１４　電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対し、1世帯あたり5万円の現金を確認書の提出をもって給付した（家計急変世帯については、申請型）。

区　　分	件 数	金 額（円）
住民税非課税世帯分	7,473	373,650,000
家計急変世帯分	35	1,750,000
計	7,508	375,400,000

１５　生活保護

生活保護法に基づき、生活に困窮する人々に対し必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに自立助長を図った。

(1)　保護費支給状況　　（単位：円）

生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	出産扶助費	生業扶助費	葬祭扶助費
213,934,356	84,585,809	1,019,634	93,188	636,784	2,626,068
施設事務費	医療扶助費	介護扶助費	就労自立給付金	進学準備給付金	計
24,001,793	618,683,759	18,475,557	172,017	100,000	964,328,965

(2)　被保護世帯数等の状況（令和5年3月）

ア　被保護世帯数　　408世帯

イ　被 保 護 者 数　　484人

１６　指導監査

社会福祉法人、障害福祉サービス及び介護保険サービス事業所等に対して、適正な法人運営管理やサービスの提供体制が確保できるように指導監査を実施した。

(1)　社会福祉法人の指導監査

社会福祉法人本部に対し、関連法令やガイドライン等に従って適正に法人運営及び会計処理がされているかどうかを確認するため書面監査及び実地指導監査を実施した。

ア　社会福祉法人指導監査種別ごと実施状況

指導監査種別	実施法人数
書面監査（現況報告書及びチェックリスト）	16
実地指導監査（特別養護老人ホーム等を運営する法人）	4
実地指導監査（認定こども園を運営する法人）	8
特別指導（特別養護老人ホーム等を運営する法人）	1

※コロナ禍における県の対処方針に基づき、実地指導監査を延期した3法人を含む。

イ　社会福祉法人指導監査実績

対象法人数	実施法人数	文書指摘法人数	文書指摘件数	口頭指摘件数
16	12	11	104	23

ウ　主な指摘事項

指摘事項内容（関連事項一括掲載）	件数
役員または評議員の選任手続きに関すること	24
会計省令等に定める会計処理の取扱いに関すること	46
法令及び関係通知等に基づく法人諸規程の整備に関すること	17
法人諸規程と法人運営との整合性に関すること	17

(2)　障害福祉サービス及び介護保険サービス事業所等の指導監査

障害福祉サービス事業所等に対して、事業所等が運営する事業所・施設の運営が、関連法令等に従い適正に運営されているかどうかを確認するため実地指導監査を実施した。

ア　サービス事業所等指導監査実績

指導監査種別	サービス種別	実施主体	実施数
障害福祉サービス事業所等実地指導	就労継続支援（B型）	県・市	2
	生活介護		1
	放課後等デイサービス		1
	児童発達支援		2
	保育所等訪問支援		1
	居宅介護		2
介護保険サービス事業所等運営指導	訪問介護	県・市	2
	訪問看護		1
	通所介護		4
	指定介護老人福祉施設		3
	福祉用具貸与・販売		1
	居宅介護支援	市	9
	認知症対応型共同生活介護		4
	認知症対応型通所介護		2
	小規模多機能型居宅介護		2
	地域密着型通所介護		5
	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護		1
監査	小規模多機能型居宅介護	市	1

イ　主な指摘事項

指摘事項内容	件数
居宅サービス等の計画作成及び手続きに関すること	15
利用契約書や報酬に関する記録に関すること	8
人員基準違反等算定要件に関すること	8
職員の勤務及び雇用契約に関すること	12
ハラスメント防止対策における体制整備に関すること	6

(3)　社会福祉法人及び介護保険事業所等の集団指導監査

社会福祉法人や事業所等に対して、実地指導監査の結果や報酬改正等の説明、税理士及び社労士等の専門家を活用した研修を実施した。

ア　社会福祉法人等集団監査（市主催）

(ｱ)　実 施 日 時　　令和4年9月13日

(ｲ)　実 施 方 法　　対面

(ｳ)　参加法人数　　18法人中14法人

イ　社会福祉法人集団監査（県市共催）

(ｱ)　実 施 日 時　　令和5年3月1日

(ｲ)　実 施 方 法　　対面

(ｳ)　参加法人数　　16法人中13法人

ウ　介護保険サービス事業者集団指導

(ｱ)　配 信 期 間　　令和5年3月27日～4月7日

(ｲ)　実 施 方 法　　YouTubeによる配信（限定公開）

(ｳ)　対 象 者 数　　居宅介護支援事業者等　47事業所

エ　障害福祉サービス事業者集団指導

(ｱ)　実 施 日 時　　令和4年10月24日

(ｲ)　実 施 方 法　　対面

(ｳ)　対 象 者 数　　特定相談支援事業者等　6事業者

高齢者福祉センター

1　センター利用状況

高齢者福祉センターは、老人福祉法の規定に基づき、高齢者の教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与し、もって長寿社会における生きがいの創造に資することを目的としている。

件　数（件）	利用人数（人）
1,130	9,130

2　教養と趣味の学習講座状況

(1)　講座種目とその内容

講座名	講座生数(人)	講座回数(回)	延受講者数(人)	講師氏名
いけ花	14	40	257	井上みゆき甫
書道（かな）	20	40	369	森　田　啓　子
書道（漢字）	28	59	533	塩　山　重　夫
木彫	12	40	259	太　田　清　美
水墨画	40	60	743	宮　田　芳　数
茶道	18	80	361	砂　川　宗　柚
合計	132	319	2,522	

(2)　高齢者生きがいセミナーの実施回数及び参加人数

回 数(回)	参加人数(人)
16	411

【企画及び実施内容】

実施月	回数	延参加人数	セミナー内容
4	1	18	・高齢者をターゲットにした消費生活相談から学ぶ
5	2	40	・スマートフォン体験教室（初心者向け） ・「クールチョイス」未来の地球を守ろう
6	2	74	・チョット知っていたら役立つ講座①「介護保険」 ・館外研修（播州織の西脇と丹波市を訪ねる）
7	1	21	・チョット知っていたら役立つ講座②「認知症と認知症サポーター」
8	3	47	・スマートフォン体験教室（初心者向け） ・チョット知っていたら役立つ講座③「成年後見制度とあんしんサポートセンター」 ・人権について考える「心豊かなふれあいを求めて」
9	2	73	・チョット知っていたら役立つ講座④「高齢者ファミリーサポートセンターと高齢者ボランティアポイント事業」 ・館外研修（芸術の秋「大塚国際美術館」を訪ねて）
10	1	13	・チョット知っていたら役立つ講座⑤「わたしにもできる防災対策」
11	1	13	・チョット知っていたら役立つ講座⑥「我が家の防火対策」
12	1	42	・チョット知っていたら役立つ講座⑦「加齢にともなう眼の病気と予防について」
3	2	70	・「三木をもっと知ろう！」三木市創生計画 ・館外研修（劇場型アクアリウム「アトア」訪問）
合 計	16	411	

(3)　同好会活動の種目とその内容

同好会名	会員数(人)	年間実施回数(回)	延 人 員(人)
川　　柳	15	14	194
舞　　踊	15	87	418
体　　操	69	218	2,136

水墨画	26	6	107
コーラス	23	18	243
気功	27	69	717
絵手紙	6	11	57
手品	10	12	89
カラオケ	18	22	284
ピアノ	30	54	401
その他	－	287	1,650
合計	239	798	6,296

(4)　事業用活動車両（中型バス）の運行

中型バスは、三木市老人クラブ連合会並びに単位老人クラブの事業活動、市内の施設見学、県内研修及び学習活動に使用している。

【年度別利用状況】

回　数(回)	利用人数(人)
91	1,720

【月別利用状況】

項目＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数(回)	7	8	15	7	－	11	10	13	4	5	1	10	91
人数(人)	163	141	333	138	－	194	221	227	46	69	23	165	1,720

(5)　各種教室の開催

高齢者福祉センターでは、60歳以上の方を対象に楽しく学べる各種教室を開催している。

60歳からのヨガ教室	毎月2回
60歳からの楽しい英会話	毎月3回

【月別利用状況】

項目＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数(回)	5	4	5	3	5	5	5	4	5	5	5	5	56
人数(人)	38	36	48	24	38	41	41	36	39	41	41	45	468

障害福祉課

1　障害者手帳所持者数

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の取得に関する相談や申請受付、手帳交付に係る事務を行った。

(1)　身体障害者手帳所持者数

（単位:人）

区　　分	前年度末現在	新規交付	転　入	転出・死亡 返還	年度末現在
視覚障害	180	9	0	△21	168
聴覚障害	208	18	3	△22	207
音声・言語障害	35	6	0	△1	40
肢体不自由	1,652	59	21	△122	1,610
内部障害	1,041	113	10	△115	1,049
計	3,116	205	34	△281	3,074

(2)　療育手帳所持者数

（単位:人）

区　　分		前年度末 現在	新規交付	転入	転出･死亡 返還	変　更		年度末現在
						18 歳に達 した場合	障害程度 B→A	
A (重度)	18 歳未満	52	4	0	△2	△7	4	51
	18 歳以上	264	0	0	△5	7	0	266
B1 (中度)	18 歳未満	32	7	1	△1	△2	△4	33
	18 歳以上	171	6	2	△2	2	0	179
B2 (軽度)	18 歳未満	97	21	3	△4	△12	－	105
	18 歳以上	124	5	6	△6	12	－	141
計		740	43	12	△20			775

※R4 年度報告より、B（中軽度）を B1（中度）と B2（軽度）に細分化

(3)　精神障害者保健福祉手帳所持者数

（単位:人）

区 分	前年度末 現在	新規及び 再交付	転入	転出	返還	喪失	障害程度 変更	年度末 現在
1 級	67	8	5	0	△8	△2	2	72
2 級	324	36	24	△16	△10	△12	13	359
3 級	194	20	9	△14	△4	0	△15	190
計	585	64	38	△30	△22	△14	0	621

2　障がい者に対する助成

(1)　障がい者バス等運賃助成事業

重度障がい者（70 歳未満で 1 種身体、療育 A(重度)、精神 1 級）の社会参加を促進するため、神姫バス、神姫ゾーンバス、神戸電鉄、タクシーの運賃を助成した（1 人 1 冊のみ交付可）。

交付人数:220 人

交 付 数:神姫バス回数券　19 冊
神姫ゾーンバス回数券　7 冊
神戸電鉄回数券　17 組
神姫バスニコパカード引換券　10 枚

神姫バスニコパチャージ券　　107 枚
タクシー利用助成券　　60 冊

(2)　福祉タクシー等初乗り運賃助成事業

重度障がい者（身体 1 級 2 級、療育 A（重度）、精神 1 級）の社会参加を促進するため、タクシーの初乗り料金を助成した。

普通タクシー　　交付人数:538 人
リフト付タクシー　交付人数:125 人

(3)　はり、きゅう、マッサージ等施術費助成事業

身体障がい者の健康維持増進のため、はり、きゅう、マッサージ等の施術費を助成した。
交付人数:151 人　助成額:226,500 円

(4)　住宅改造助成事業

障がい者が住み慣れた住宅で生活が送れるよう、居住している住宅改造費用を助成する事業を周知したが、申請はなかった。

(5)　重度障がい者温泉交流館利用助成

市民の健康の維持向上と福祉の増進のために、「吉川温泉よかたん」の家族風呂を利用する重度障がい者（身体 1 級 2 級、療育 A(重度)、精神 1 級）に対して、利用料金を助成した。

対象者:3 人　利用延べ時間:4.5 時間　助成額:9,000 円

(6)　NHK 放送受信料免除申請件数

全額免除:71 件
対 象 者:障害者手帳所持者（世帯員が全て市民税非課税に限る。）
半額免除:55 件
対 象 者:契約者が世帯主で次のア～エのいずれかに該当する者

ア　視覚又は聴覚障害の身体障害者手帳所持者
イ　身体障害者手帳 1 級又は 2 級所持者
ウ　療育手帳 A（重度）所持者
エ　精神障害者保健福祉手帳 1 級所持者

(7)　兵庫県心身障害者扶養共済制度加入者数　56 人

障がい者を扶養しており、要件に該当する保護者が、毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一（死亡、重度障害）のことがあったとき、残された障がい者に終身一定額の年金を支給する制度の受付や現況調査等を行った。

(8)　障害者有料道路通行料金割引登録処理件数　645 件

身体障害者手帳 1 級～6 級又は療育手帳 A（重度）所持者で条件に該当する場合は、対象となる有料道路の通行料金が最大で半額になる制度の登録受付をした。

(9)　食の自立支援事業

調理が困難で同居する者が 65 歳以上の高齢者のみの身体障がい者に定期的な配食サービスを行い、あわせて安否確認を行った。

利用者数　　：　1 人
年間延べ利用数:103 食

3　障がい者に対する手当

(1)　特別障害者手当支給事業

重複する重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする在宅障がい者等に手当を支給した。

対 象 者	94 人（延べ 1,052 人）
支給期間	2 月～翌年 1 月
支給月額	27,350 円（2 月～3 月）、27,300 円（4 月～翌年 1 月）
支給総額	28,722,200 円
支 給 月	年 4 回（5 月、8 月、11 月、2 月）

(2)　障害児福祉手当支給事業

重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする障がい児（20 歳未満）等に手当を支給した。

対 象 者	36 人（延べ 364 人）
支給期間	2 月～翌年 1 月
支給月額	14,880 円（2 月～3 月）、14,850 円（4 月～翌年 1 月）
支給総額	5,407,260 円
支 給 月	年 4 回（5 月、8 月、11 月、2 月）

(3)　重度心身障害者（児）介護手当支給事業

居宅で 6 か月以上常時臥床の状態であり、日常生活において常時介護を必要とする者又はこれと同様の状態にあると認められる者で、身体障害者手帳 1 級又は 2 級所持者及び療育手帳 A（重度）を持ち一定の介護が必要な者の介護者に手当を支給し、負担の軽減を図るための事業であるが、申請はなかった。

(4)　市民福祉年金支給事業

障害者手帳の所持者で下表等級に該当、かつ市内に 1 年以上在住の者に支給した。

年金種別	等　級	月額（円）	支給人数（人）	支給金額（円）
身体障害者年金	1 級	2,500	991	37,944,000
	2 級	2,000	398	
知的障害者年金	A、B1	2,500	538	16,050,000
精神障害者年金	1 級	2,500	65	1,930,000
計			1,992	55,924,000

4　障がい者支援事業

(1)　障害者グループホーム新規開設運営補助金

障害者総合支援法に基づくグループホームを新規に運営する事業者に対し、初期運営の安定化を図るため、運営経費の一部を補助した。

事業所数:2 事業所　補助金額:520,000 円

(2)　グループホーム新規開設サポート事業補助金

障害者総合支援法に基づくグループホームの新規開設を促進し、障がい者の地域移行の推進を図るため、開設時に必要な備品購入及び住居の借り上げ等に要する初期経費の一部を補助した。

事業所数:3 事業所　補助金額:666,000 円

(3)　地域活動支援センター基礎的事業及び機能強化事業

障害者総合支援法の規定に基づき障がい者に創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センター基礎的事業及び援護対策をより強化する機能強化事業を実施する事業者に対し、その費用の一部を補助した。

障がい種別	所在地	年度末通所者(人)	補助金額(円)	
身体障害	神戸市	1	基礎的事業	1,273,000
知的障害	加古川市	1	基礎的事業	690,000
			機能強化事業	333,000
精神障害	神戸市	2	基礎的事業	1,650,000
			機能強化事業	250,000
	神戸市	1	基礎的事業	589,000
			機能強化事業	184,000
	三木市	22	基礎的事業	5,827,000
			機能強化事業	1,221,000

計	27	基礎的事業	10,029,000
		機能強化事業	1,988,000
		計	12,017,000

(4)　小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業

身体障害者福祉法などの対象とならない小児慢性特定疾患児童の日常生活を支援するため、日常生活用具を給付した。

件数:1 件　給付金額:57,150 円

(5)　三木市障害者差別解消支援地域協議会

障がい者団体、学識経験者、商工会議所、社会福祉協議会、公募委員等により、地域における障がい者差別に関する事案・情報の共有、解決に向けた後押し及び障がい者差別を解消するための取組・周知・啓発を効果的かつ円滑に行うネットワークとして協議会を設置及び開催した。

定例会議:年 2 回（9 月・2 月）

(6)　障がい福祉セミナー

「障害者虐待防止の基本」をテーマに、市内障害福祉サービス事業所、医療機関、教育機関及び行政を対象に「障害者虐待防止法」について兵庫県弁護士会の弁護士を講師として迎え研修会を実施した。

開催日時:令和 4 年 12 月 9 日（金）13:30～15:00

会　　場:オンライン（Zoom）

参加者数:50 人

(7)　障害者差別解消普及啓発事業

障害者差別解消法の施行により、全ての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげるよう、普及啓発セミナーを開催した。

開催日時:令和 5 年 1 月 21 日（土）13:30～15:00

場　　所:教育センター　中会議室

参加人数:25 人

(8)　障害者相談支援事業

障がい者や家族などからの困りごとや福祉サービスについての相談支援を行った。

実施場所:三木市役所 3 階　三木市障害者基幹相談支援センター

実施日時:毎週月～金曜日 8:30～17:00

巡回相談:吉川健康福祉センター　毎月第 1 水曜日、第 3 金曜日 14:00～16:00

相談件数:5,815 件

(9)　三木市地域自立支援協議会

障がい者を支援する事業所や関係機関との連携、地域全体で支える仕組みの構築、地域課題に対して新たな取組の検討等を行った。

定例会:2 回　部会:10 回　分科会:5 回　全体会:2 回

(10)　身体障がい者相談

更生援護や補装具に関する相談、助言を行った。　年 12 回開催　相談件数:2 件

相談員:8 名　実施場所:市民活動センター　実施日時:毎月第 1 土曜日

5　障害者総合支援法に基づく給付

(1)　障害支援区分認定審査会

合議体	委員数（人）	審査回数（回）	審査件数（件）
身体障害者部会	5	11	35
知的・精神障害者部会	5	12	128

(2)　障害福祉サービス支給決定者数

サービス名	年度末 支給決定者（人）	給付額（円）

介護給付	居宅介護	143	90,538,884
	重度訪問介護	1	0
	行動援護	1	0
	同行援護	20	5,246,824
	施設入所支援	93	152,303,850
	療養介護	19	64,155,620
	生活介護	197	513,128,474
	短期入所	183	43,283,594
訓練等給付	共同生活援助	88	180,796,786
	宿泊型自立訓練	0	0
	自立訓練（機能訓練）	5	8,366,178
	自立訓練（生活訓練）	7	10,548,807
	就労移行支援	8	14,644,401
	就労移行支援（養成施設）	0	6,126
	就労継続支援Ａ型	71	107,808,070
	就労継続支援Ｂ型	228	321,603,454
	就労定着支援	14	3,504,672
	自立生活援助	0	0
計画相談支援給付費		625	28,006,249
地域相談支援給付費（地域移行支援）		0	0
高額障害福祉サービス等給付費		2	5,852
計		1,705	1,543,947,841

(3)　療養介護医療費給付状況

サービス名	年度末 支給決定者（人）	給付額（円）
療養介護医療	19	17,207,352

(4)　肢体不自由児通所医療費給付状況

サービス名	年度末 支給決定者（人）	給付額（円）
肢体不自由児通所医療	0	0

(5)　障害児通所給付費給付決定者数

サービス名	年度末 支給決定者（人）	給付額（円）
障害児相談支援	299	10,784,451
児童発達支援	87	65,399,439
医療型児童発達支援	0	0
放課後等デイサービス	200	190,959,842
保育所等訪問支援	106	9,450,899
高額障害児通所給付費	13	295,067
計	705	276,889,698

(6)　補装具費支給（購入・修理）状況（身体障がい児）

種　　目	購　　入				修　　理			
	申請件数	決定件数	支給額（円）		申請件数	決定件数	支給額（円）	
			公費負担額	自己負担額			公費負担額	自己負担額
装 具	3	3	330,074	21,952	3	3	79,294	5,537
座位保持装置	8	8	4,897,542	74,400	3	3	99,690	7,719
補聴器	1	1	149,181	16,575	1	1	8,586	954

車椅子	2	2	886,885	37,200	1	1	38,605	0
電動車椅子	0	0	0	0	0	0	0	0
座位保持椅子	3	3	399,190	0	0	0	0	0
起立保持具	1	1	359,626	0	0	0	0	0
歩行器	2	2	586,673	47,863	0	0	0	0
人口内耳	0	0	0	0	2	2	43,902	4,878
計	20	20	7,609,171	197,990	10	10	270,077	19,088

(7)　補装具費支給（購入・修理）状況（身体障がい者）

種　　目		購　　入				修　　理			
		申請件数	決定件数	支給額（円）		申請件数	決定件数	支給額（円）	
				公費負担額	自己負担額			公費負担額	自己負担額
義肢	義手	1	1	181,785	20,198	2	2	76,029	2,294
	義足	4	4	1,416,166	37,200	3	3	243,081	27,007
装具		17	17	1,610,900	48,180	7	7	180,336	731
座位保持装置		0	0	0	0	3	3	161,162	0
眼鏡		2	2	76,980	60,020	0	0	0	0
補聴器		20	20	1,453,080	131,253	10	10	141,442	9,378
車椅子		4	4	806,477	0	26	26	835,169	17,530
電動車椅子		3	3	1,730,607	0	9	9	526,013	15,884
座位保持椅子		0	0	0	0	1	1	22,684	0
歩行補助杖		3	3	34,266	3,600	0	0	0	0
座位保持装置		0	0	0	0	2	2	12,667	0
計		54	54	7,310,261	300,451	63	63	2,198,583	72,824

(8)　障害者自立支援医療（育成医療）給付状況

区　　分		給　付		給付額（円）			実人員（人）
		申請件数	決定件数	公費負担額	国保・社保負担額	自己負担額	
入院	視覚障害	1	1	70,547	231,183	10,000	1
	聴覚･平衡機能障害	2	2	77,189	888,661	10,000	1
	肢体不自由	1	1	85,343	1,695,917	10,000	1
	計	4	4	233,079	2,815,761	30,000	3
入院外	視覚障害	1	1	942	2,198	0	1
	聴覚･平衡機能障害	2	2	5,668	19,208	2,564	1
	音声･言語･そしゃく機能障害	3	3	31,961	108,724	14,635	2
	肢体不自由	1	1	1,412	4,942	706	1
	計	7	7	39,983	135,072	17,905	5
合計		11	11	273,062	2,950,833	47,905	8

(9)　障害者自立支援医療（更生医療）給付状況

区　　分		給　付		給付額（円）			実人員（人）
		申請件数	決定件数	公費負担額	国保・社保・後期負担額	自己負担額	
入院	肢体不自由	23	23	943,445	20,750,645	172,770	15
	腎臓機能障害	31	31	4,544,544	20,749,142	140,692	31
	免疫機能障害	1	1	0	0	0	0
	計	55	55	5,487,989	41,499,787	313,462	46
入	肢体不自由	22	22	78,670	472,459	52,211	16
	腎臓機能障害	73	73	50,687,144	125,491,231	2,525,015	73

院外	肝臓機能障害	1	1	105,127	291,984	20,009	1
	免疫機能障害	11	11	4,328,927	10,507,180	292,053	7
	計	107	107	55,199,868	136,762,854	2,889,288	97
合計		162	162	60,687,857	178,262,641	3,202,750	143

(10)　障害者自立支援医療（精神通院）

受給者数:1,068 人

6　地域生活支援事業

(1)　日常生活用具給付状況（身体障がい者等）

日常生活の便宜を図るための日常生活用具を給付した。障害の内容に応じて給付できる品目が決められている。

種　　目		申請件数（件）	決定件数（件）	公費負担額（円）	自己負担額（円）
介護･訓練支援用具	特殊寝台	1	1	154,000	9,000
	特殊マット	1	1	17,640	169,360
	入浴担架	1	1	82,400	105,150
	体位変換器	1	1	13,500	1,900
	移動用リフト	2	2	318,000	322,050
	訓練用ベット（児のみ）	1	1	138,600	15,400
自立生活支援用具	入浴補助用具	6	6	269,629	176,611
	Ｔ字状・棒状つえ	2	2	5,700	2,610
	移動・移乗支援用具	4	4	194,552	9,538
	頭部保護帽	3	3	70,600	2,800
	聴覚障害者用屋内信号装置	1	1	48,000	0
在宅療養等支援用具	透析加温器	1	1	46,350	5,150
	ネブライザー（吸入器）	2	2	53,730	5,970
	電気式たん吸引器	4	4	201,678	16,142
	人工呼吸器・ネブライザー（吸入器）・電気式たん吸引器などの専用バッテリー（蓄電池）等	2	2	95,000	48,000
	紫外線カットクリーム	48	48	118,320	4,080
情報・意思疎通支援用具	視覚障害者用ポータブルレコーダー	2	2	170,000	0
	視覚障害者用拡大読書器	2	2	396,000	6,000
	聴覚障害者用通信装置（ファックス）	1	1	34,980	0
	人工喉頭（電動式）	4	4	266,380	18,820
排泄管理支援用具	ストーマ用装具	2,489	2,489	16,887,406	749,704
	紙おむつ等	625	625	5,246,969	143,601
居宅生活動作補助用具	住宅改修	1	1	180,000	20,000
合計		3,204	3,204	25,009,434	1,831,886

(2)　移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者等が、円滑に外出できるよう、移動支援を行った。

実利用者数（人）	延利用時間（時間）	支給金額（円）
74	4,022	14,005,780

(3)　日中一時支援事業

介護者の疾病や一時的な休息のため、施設において障がい者等の一時預かりサービスを利用する者に対し、助成を行った。

実利用者数（人）	延利用回数（回）	支給金額（円）
53	2,677	15,487,287

(4)　訪問入浴サービス

身体障害者手帳1級又は2級所持者かつ肢体不自由者で、自宅での入浴が困難な場合や障害福祉サービスの利用ができない場合に、浴槽車両（浴槽を運搬し又は入浴設備を備えたもの）によるサービスを提供した。

利用実人員:2人　利用回数:210回

(5)　手話通訳者設置及び派遣事業

手話通訳者の設置及び派遣を行い、聴覚障がい者等の福祉の向上を図った。

手話通訳者設置:2人　　手話通訳者派遣:392回

派遣先	派遣回数（回）
病院	120
就労先	61
講演会場	13
会議	3
官公庁	14
学校等	3
社会福祉サービス施設等	139
その他（イベント等）	39
合計	392

(6)　手話啓発事業

市民が聴覚障害や手話についての理解を深めるための啓発講座を開催した。

開催回数:17回（小学校 11回、中学校 4回、一般 1回、事業所 1回）

参加人数:776人

(7)　要約筆記者設置及び派遣事業

要約筆記者の設置及び派遣を行い、聴覚障がい者等の福祉の向上を図った。

要約筆記者設置:1人　　要約筆記者派遣:147回

派遣先	派遣回数（回）
病院	3
就労先	19
講演会場	51
会議	26
官公庁	1
その他（イベント等）	47
合計	147

(8)　福祉車両購入・改造費助成事業

身体障がい者が就労等に伴い、自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する経費又は乗降装置等を設けられた自動車の購入費の一部を助成することにより、身体障がい者の社会参加の促進を図った。

対 象 者:5人　　助 成 額:450,000円

(9)　自動車運転免許取得助成事業

身体障がい者が自動車運転免許を取得するのに要する費用の一部を助成することにより、身体障がい者の就労と行動範囲の拡大を図ったが、申請はなかった。

(10)　三木市障がい者ニュースポーツ体験会の実施

障がい者が、新しいスポーツの楽しさを体験するとともに、スポーツを通して体力の維持と機能の回復の向上を図り、かつ社会参加を促進することによって自立生活に寄与することを目的とし実施した。

開催日時:令和4年10月22日（土）9：30～15：30

開催場所:三木山総合公園総合体育館

参加人数: 179 人
体験競技: ボッチャ、フライングディスク、つり競技、輪投げ、クロリティー、キックターゲット

(11) 障害者週間における作品展示会の開催

障がい者の自立と社会参加への意欲を高めるために作品展示会を開催するとともに手話・要約筆記の体験ブースを併設した。

開催日時:令和 4 年 12 月 2 日～9 日

ア 作品展示会

会　　場:三木市役所　みっきぃホール・プロムナード・中央図書館エントランス
参加団体:2 団体、20 事業所、1 サークル、一般参加 3 人
来 場 者:1,083 人
内　　容:障がい者作品展示、授産製品の展示、施設の紹介等

イ 手話・要約筆記体験会

会　　場:三木市役所　みっきぃホール
体 験 者:66 人

(12) 自発的活動支援事業補助金

障がい者が自立した日常生活を営むことができるよう、障がい者及びその家族への支援を自発的な活動として行う団体に対して補助金を交付した。

団 体 数:2 団体　補助金額:100,000 円

7 障がい者就労支援事業

(1) 市役所内作業所の開設

庁内作業所「ワークルーム虹」
委託先:NPO 法人そよかぜねっと、NPO 法人 TODAY
従事者:障害者 4 人、支援員 2 人（一日につき）
日　時:週 3 日（月曜日、火曜日、水曜日）10:00～15:00
内　容:印刷、製本、封入及び資料の編集作業等

(2) インターンシップ事業

対象:のじぎく特別支援学校高等部 1 年生の生徒　12 人
時期:令和 4 年 10 月実施　12 日間（1 組 4 日、3 週間）
内容:事務作業（封入作業、「宛名シール」等の貼付、課名印の押印作業、封筒等仕分け作業、図書館業務、児童館手伝い、シュレッダー作業等）

(3) 障害者雇用促進助成金

障がい者を雇用している事業所に対して、障がい者 1 人につき 10 万円（一事業所あたり上限 50 万円）の助成金を交付した。ただし、社員数 43.5 人以上の事業所は、法定雇用率（2.3%）を超えて市内の障がい者を雇用している場合に助成金を交付した。

交付企業:9 社　交付額:1,550,000 円
対象者数:17.5 人　※重度換算（2 倍）、短時間労働換算（1/2）適用

(4) 障がい者就労施設等からの物品等優先調達方針の公表

障害者優先調達推進法に基づき、障がい者就労施設等から市の業務に関わる物品購入や役務の発注を優先して行うため、目標数値を定め市ホームページに公表した。

目標数値: 2,247,500 円　実績:1,680,761 円

(5) 農福連携推進事業

農業分野で障がい者の就労を支援するため、農業者と就労継続支援を行う事業所とのマッチングを行い、農福連携を促進した。

マッチング件数:4 件

８　三木市立障害者総合支援センターはばたきの丘

身体・知的・精神障がい者の就労支援の場、訓練の場、生きがいの場、また居場所として、自立した日常生活や社会生活への支援を指定管理により実施した。

【施設の概要】

住　　所:三木市志染町青山１丁目 25

指定管理者:社会福祉法人三木市社会福祉協議会

事 業 内 容:障害者総合支援法に規定する障害福祉サービス事業等

事業実施状況　（単位:人）

事　業　名	定　員	１日平均	延べ利用者数
生活介護	20	15.9	3,861
自立訓練（機能訓練）	6	0.7	158
自立訓練（生活訓練）	8	1.1	271
就労継続支援Ｂ型	26	21.2	5,145
小　計	60	38.9	9,435
日中一時支援事業			180
入浴サービス事業			104
地域交流室			255
笑室（喫茶室・一般）			31
合　計			10,005

※1 日平均利用者数は年度末３月期の平均

※契約者数　令和５年３月現在　身体 34 人・知的 50 人・精神４人　計 88 人

９　自殺防止対策事業

(1)　こころの相談窓口

実施日時:毎週月～金曜日　9:00～17:00

相談者実人数:104 人　男 27 人・女 77 人

相談件数:577 件

相談者内訳　（単位:人）

	当事者	遺族	家族	友人・知人	職場関係者	他機関・支援者	その他	計
実人数	55	0	18	3	14	14	0	104
件　数	477	0	51	4	38	7	0	577

相談内容　（単位:人）

	健康	経済生活	家庭	勤務	男女	学校	その他	計
実人数	49	4	24	10	3	3	11	104
件　数	287	9	104	19	33	3	122	577

(2)　啓発活動

街頭キャンペーンの実施

ア　自殺予防と『こころの相談窓口』の周知啓発として、9 月の自殺予防週間に市内大型店舗、神戸電鉄駅及び山田錦の郷の合計 10 か所で啓発用ポケットティッシュ 2,100 個を配布した。

イ　3 月の自殺対策強化月間に市内大型店舗及び山田錦の郷の合計４か所で啓発用ポケットティッシュ及びボールペンを各 1,200 個配布した。

ウ　市内高校４校に啓発用ポケットティッシュを配布した。計 2,090 個

エ　啓発用ポスターを掲示した（9 月・3 月）。　公共施設 22 か所　市内小・中・特別支援学校 20 校

(3)　講演会・研修会等の開催

ゲートキーパー養成のための研修会を開催した。

ア　日　時:令和４年９月 15 日（木）15：30～17：00

場　所:三木市立教育センター4階　大研修室
対　象:教職員
内　容:教員のためのゲートキーパー入門講座
講　師:NPO法人ゲートキーパー支援センター　理事長　竹内　志津香
参加者:35人

イ　日　時:令和4年9月28日(水)　(1部)10:30～12:00　(2部)13:30～15:00
場　所:三木市立教育センター4階　大研修室
対　象:民生委員・児童委員
内　容:講話　～あなたは地域のこころの門番～「つらい気持ちに寄り添うために」
講　師:NPO法人ゲートキーパー支援センター　理事長　竹内　志津香
参加者:56人

ウ　日　時:令和5年2月19日(日)　10:00～12:00
場　所:三木市立自由が丘公民館2階　中会議室
対　象:自由が丘地区地域住民
内　容:講話　「つらい気持ちに寄り添うために」
講　師:NPO法人ゲートキーパー支援センター　理事長　竹内　志津香
参加者:85人

１０　こども発達支援センターにじいろ

三木市在住で発達に支援が必要な児童に対して、専門的な療育や指導等必要な支援を行った(平成30年度から市直営により事業を実施)。

【施設の概要】
住　　所:三木市加佐62-1　ハートフルプラザみき1階
業務内容:児童福祉法に規定する児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援

事業実施状況　(単位:人)

事　業　名	定　員	1日平均	延べ利用者数
児童発達支援	12	3.8	908
放課後等デイサービス	18	8.5	2,037
保育所等訪問支援			148
計	30	12.3	3,093

１１　障害児タイムケア

保護者が就労等で日中家庭にいない障がい児を対象に、学校の授業終了後及び長期休業日において活動の場を提供した（平成30年度から市直営で事業を実施)。

【施設の概要】
住　　所:三木市加佐62-1　ハートフルプラザみき1階
業務内容:障がい児の監護及び活動の場を提供し、生活支援及び訓練を行う
対 象 児:三木市在住で、小・中学校に在籍する重症心身障がい児、又は特別支援学校に在籍する障がい児

事業実施状況　(単位:人)

事　業　名	定　員	1日平均	延べ利用者数
障害児タイムケア	10	3.8	1,086

１２　親子発達支援事業

発達支援が必要な就学前児童とその保護者に対し、家庭療育の支援充実を図るため、意識づけや通所による療育の必要性等を評価した。

委託業者：特定非営利活動法人こども発達サポートセンター

業務内容	回数（回）	実人数（人）	延べ人数（人）
親子発達支援教室業務	48	35	239
療育相談業務（個別面接相談）	56	44	61
利用児童検討会議	12		
市内の療育関係機関へ向けた講演会の実施	2		
訪問発達相談業務	57	42	100

１３　障害福祉サービス等感染症対策支援事業

障がい者を受け入れする事業者に対し、新型コロナウイルス感染症の早期発見に必要な抗原検査キットを提供し、利用者の不安を払拭するとともに事業者の受け入れ体制の強化を図った。

配付事業所数:125 事業所

配　　付　　数:1,530 本

子育て支援課

1　手当等給付事業

(1)　児童手当

ア　給付要件（所得制限あり）

中学校修了前の児童を養育している者

イ　給付状況

給　付　額（月額・円）	受給者数（人）	支給金額（円）
3歳未満：　一律15,000 3歳以上小学校修了前：10,000 （第3子以降：15,000） 中学生：　一律10,000 所得制限額以上：一律 5,000	4,276	971,599,500

(2)　児童扶養手当

ア　給付要件（所得制限あり）

(ｱ)　父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童又は20歳未満で中度以上の障がいがある児童）を養育している者

(ｲ)　両親のどちらかが極めて重度の障がいがある場合

イ　給付状況

給　付　額（月額・円）	受給権者数（人）	支給金額（円）
月額　43,070　～　10,160 加算　2人目　10,170　～　5,090 3人目　6,100　～　3,050	467	192,877,290

(3)　特別児童扶養手当

ア　給付要件（所得制限あり）

20歳未満で身体又は精神に障がいのある児童を養育する者

給　付　額（月額・円）		受給権者数（人）
中度　34,900	重度　52,400	146

イ　事務委託金

特別児童扶養手当事務委託金（国庫）　270,511円

(4)　子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯）（国）

ア　支給対象者

令和4年4月分の児童扶養手当受給世帯等

イ　支給状況

給　付　額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　50,000	406	31,300,000

(5)　子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯）（国）

ア　支給対象者

令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当受給世帯等

イ　支給状況

給　付　額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　50,000	326	29,800,000

(6)　高校生等世帯応援給付金（市単）

ア　支給対象者

平成16年4月2日から平成19年4月1日に生まれた児童で、三木市の住民基本台帳に

登録されている者がいる世帯

イ　支給状況

給　付　額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　15,000	1,754	29,070,000

2　ファミリーサポートセンター事業

子育て中の家庭を地域で支援するため、子育ての援助を行う者（協力会員）と、援助を受ける者（依頼会員）を会員とする三木市育児ファミリーサポートセンターを主体として、子どもを預けたり預かったりといった相互援助活動を実施し、安心して子育てができる環境の整備を図った。（三木市社会福祉協議会へ委託）

(1)　設立年月日　平成17年4月1日

(2)　会員数　531人　（うち協力会員158人、依頼会員318人、両方会員55人）

(3)　活動件数　837件

3　病児・病後児保育事業

就労等により児童の保育看護が難しい保護者を支援するため、「病気中」又は「病気の回復期」の児童を預かって保育する「病児・病後児保育」を実施し、就労と育児を両立しやすい環境づくりを進めた。（小児科神沢クリニック　神澤光江医師へ委託）

(1)　開設年月日　平成19年12月1日

(2)　病児・病後児保育開始日　平成20年5月1日

(3)　年間登録者数　92人

(4)　延べ利用者数　385人

4　赤ちゃんの駅事業

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取組の一環として、授乳やおむつ交換等ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、その所在について周知を図るとともに設置を促すことにより、安心して外出できる環境づくりを進めた。

登録数　　民間商業施設　　45か所

　　公共施設　　31か所

5　一時預かり保育事業

育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、一時預かりを実施し、安心して子育てができる環境を整備した。

(1)　児童センター

ア　実施要件

(ｱ)　実施日　毎週　火曜日13:00～、木曜日9:00～、金曜日9:00～　3時間

(ｲ)　実施場所　児童センター　プレイルーム

(ｳ)　対象　市内在住の生後6ヶ月から就学前の子ども

(ｴ)　料金　子ども一人あたり1,000円/回

イ　実施状況

(ｱ)　実施日数　146日

(ｲ)　実利用日数　140日

(ｳ)　利用延児童数　　527人

(2)　吉川児童館

ア　実施要件

(ｱ)　実施日　毎週　水曜日13:00～　3時間

(ｲ)　実施場所　健康福祉センター　プレイルーム

(ｳ)　対象　市内在住の生後6ヶ月から就学前の子ども

(ｴ)　料金　子ども一人あたり1,000円/回

イ　実施状況

(ｱ)　実施日数　42日

(ｲ)　実利用日数　19日

(ｳ)　利用延児童数　49人

6　子育て支援団体活動促進事業補助金

子育て支援の活動を行う団体に対して、経費の一部を補助し、地域における多様な子育て支援活動の推進及び子育て支援団体を育成した。

補助金支給団体数　8団体　支給合計額　476,000円

7　子ども食堂運営助成事業補助金

子ども食堂を運営している団体に対し、運営経費の一部を補助し、運営を支援することで「子どもの居場所」の確保につなげる。

補助金支給団体数　5団体　支給合計額　512,000円

8　児童福祉

(1)　養護児童就学奨励金

特別支援学校に在学する児童、生徒に対し、就学奨励金を支給することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、就学の普及向上を図った。

区　分	対象児童数（人）	支給額（円）	学校数（校）
上半期	66	978,000	11
下半期	65	1,047,000	11
計（実数）	67	2,025,000	11

(2)　児童福祉施設（保育所、母子生活支援施設、助産施設を除く）

ア　入所状況　（入所期間R4年2月～R5年1月）

施設種別	入所施設（箇所）	入所児童（人）
乳児院	1	2
児童養護施設	10	16
児童心理治療施設	1	1
医療型障がい児入所施設	1	1
福祉型障がい児入所施設	3	3
自立援助ホーム	1	1
合　　計	17	24

イ　施設入所児負担金助成金の支給

施設入所児の福祉の向上を図るため、保護者の自己負担金の3分の1を助成することにより、その経済的負担を軽減した。

支給人員（人）	3
年間支給額（円）	77,593

9　家庭児童相談事業

家庭児童相談は、18歳未満の児童の心身発達や家庭養育に関する問題等を対象とし、特に生活習慣、人格の基礎が形成される乳児期の養育や、児童にとって身近な問題を中心に専門的な見地から、相談指導や措置を行うことにより家庭児童福祉の向上に努めた。

(1)　経路別相談受理件数

都道府県			市町村			児童福祉施設等			認定こども園	警察等	保健所	医療機関	学校等			里親	児童委員	家族・親戚	近隣・知人	児童本人	その他	合計
児童相談所	福祉事務所	その他	福祉事務所	保健センター	その他	保育所	児童福祉施設	指定医療機関					幼稚園	学校	教育委員会等							
9	2	10	4	29	47	0	0	0	12	2	0	1	0	29	5	0	0	188	4	0	12	354

(2)　相談種別受理件数

養護相談		保健相談	障がい相談						非行相談		育成相談				その他の相談	合計
児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障がい相談	言語発達障がい等相談	重症心身障がい相談	知的障がい相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談		
31	113	1	0						0		209				0	354

(3)　処理件数

面接指導			児童相談所送致	知的障がい者福祉司・社会福祉主事指導	その他	合計
助言指導	継続指導	他機関あっせん				
207	144	3	0	0	0	354

１０　要保護児童の現状

(1)　児童虐待相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実件数	7	1	3	1	0	0	2	2	4	2	4	5	31
延件数	427	332	664	417	340	567	580	594	762	598	562	658	6,501

(2)　虐待ケースの経路別受付

経　路	身体的	心理的	ネグレクト	性的	計
加東こども家庭センター	3	1	0	0	4
他市福祉事務所・保健センター　他	0	0	2	0	2
福祉事務所	0	0	0	0	0
総合保健福祉センター	0	0	0	0	0
市関係機関	1	2	5	0	8
児童福祉施設	0	0	0	0	0
警察	0	0	1	0	1
健康福祉事務所（保健所）	0	0	0	0	0
医療機関	0	0	0	0	0
学校、教育・保育施設	4	3	1	0	8
その他 （児童委員、家族、本人、近隣など）	1	7	0	0	8
計	9	13	9	0	31

(3)　虐待者

虐待者	件数
両親	0
実父	14
養父	0
実母	17
養母	0
その他（父の交際相手、母の交際相手、祖父母、おじ・おば、兄弟）	0
計	31

(4)　送致人数（児童相談所の権限による一時保護などの緊急対応又はより専門的な判定が必要であった人数）

令和4年度　0人

１１　三木市要保護児童対策地域協議会（みきっ子未来応援協議会　要保護児童部会）

児童虐待防止ネットワーク会議を発展させ、三木市要保護児童対策地域協議会（みきっ子未来応援協議会「要保護児童部会」）を設立した（平成19年3月設立）。

関係機関の連携を強化することにより、要保護児童対策のために必要な支援を行った。

会　議　名　称	回数	内　　容	参加者（人）
代表者会議	1	・令和3年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取り組み状況について ・情報交換会 『関係機関との連絡調整について』	20
実務者会議	6	・要保護児童のケース進行管理について	118
個別ケース検討会議	27	・個別事例の指導方針及び役割分担について	265

１２　子ども家庭総合支援拠点

子ども及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他必要な支援を行う三木市子ども家庭総合支援拠点を設置し、継続的なソーシャルワーク業務の機能充実を図った（令和元年7月設置）。

(1)　子ども家庭支援全般に係る業務

実情の把握、情報提供、相談等の対応及び支援内容の調整

相談件数　354件（再掲：9家庭児童相談事業）

(2)　要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援業務

相談・通告の受付、調査、アセスメント、支援計画の作成と指導

相談件数　354件（再掲：9家庭児童相談事業）

(3)　関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会等の関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会　34回（再掲：11三木市要保護児童対策地域協議会）

１３　母子・父子福祉

母子・父子家庭に対し、その生活の安定と福祉の向上のため必要に応じ相談・指導に当たるとともに、自ら進んで自立を望む者に対し、高等職業訓練促進給付金を支給することにより、保護者の職業能力開発を支援した。

(1)　母子・父子家庭相談受付件数

月／項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相　談 件　数	2	12	9	8	15	8	14	17	22	8	20	20	155

(2)　自立支援教育訓練給付金

人数・金額		内　　訳
支給人員（人）	1	介護職員初任者研修
支給額　（円）	47,124	

(3)　高等職業訓練促進給付金等事業

人数・金額		内　　訳
支給人員（人）	5	看護師4人 精神保健福祉士1人
支給額　（円）	4,840,000	

１４　養育支援訪問事業

核家族化などにより、子育てに孤立感や負担感を感じながら子育てをしている家庭が増えている。このため、子育ての支援が必要な状況にある家庭に、訪問支援員（保健師・保育士・ホームヘルパー等）を派遣し、育児、家事等の援助や育児相談などを行い、家庭での安定した子どもの養育等を支援した。

項目＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者	新規利用件数	3	0	3	0	1	1	1	3	1	3	0	0	16
	利用世帯数	2	4	6	4	4	5	3	7	6	7	8	8	64
派遣回数	保健師	3	5	10	1	0	3	0	6	2	5	2	4	41
	ホームヘルパー	0	4	15	15	14	7	8	11	9	16	36	36	171
	保育士	3	0	2	4	2	5	4	7	8	8	6	8	57
	臨床心理士	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	子ども家庭支援員(保健師以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	合計	6	9	27	20	16	15	12	25	19	30	44	48	271

１５　子育て家庭ショートステイ事業

保護者が疾病等により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童福祉施設等において一定期間養育を行った。

区　分	実人員（人）	延べ日数（日）
2歳未満児	2	13
2歳以上児	1	2
合　計	3	15

１６　地域子育て支援拠点事業

地域で安心して子育てができる環境をつくるため、保育士、保健師、栄養士等の専門職とボランティアからなるスタッフ3～5人を「子育てキャラバン」として地域の公民館などに派遣し、親子で体操やふれあい遊びなどを行いながら、子育て親子の交流を深め、子育てに関する情報を提供するとともに、子育てに悩む保護者からの相談を受け、子育ての不安や孤立感の解消を図った。

子育てキャラバンの実施状況

開催場所	回数	参加者（人）									
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	他	計	保護者	合計
児童センター	49	387	122	97	52	2	6	3	669	587	1,256
別所町公民館	11	30	50	38	16	0	0	0	134	127	261
志染町公民館	12	34	95	23	10	0	4	6	172	147	319
細川町公民館	10	16	3	49	39	10	2	2	121	89	210

自由が丘公民館	12	54	80	41	12	0	2	2	191	160	351
緑が丘町公民館	11	13	16	44	67	11	2	0	153	115	268
青山公民館	11	60	82	52	26	1	1	1	223	189	412
吉川児童館	59	115	127	126	109	4	2	18	501	445	946
総合隣保館	9	36	42	28	10	1	1	1	119	103	222
合　　計	184	745	617	498	341	29	20	33	2,283	1,962	4,245

１７　親育ちサポート事業

子育てに関する学習会や講演会を実施することにより子育て家庭を支援するとともに、自主的に活動する子育てサークルへの支援を行った。

(1)　子育てセミナー

託児付きの子育てに関する講演会を開催することにより、親学習の機会を提供し、子育て家庭を支援した。

実施日	内　　容	参加者（人）
1月28日	「幸せってなんだっけ？人にも自分にもあたらない社会をめざして」 講師　一般財団法人児童虐待防止機構オレンジＣＡＰＯ 理事長　島田　妙子	41
2月2日	「親子で楽しむ身体あそび（乳児編）」 講師　作業療法士　山本　美穂子	33
2月13日	「親子で楽しむ身体あそび（幼児編）」 講師　作業療法士　山本　美穂子	28
3月11日	「かけがえのない子どもたちの命」 講師　公益社団法人　小さないのちのドア・いのち語り隊 代表　永原　郁子	32
合　　計		134

(2)　子育てサークルの支援事業

サークル交流会の実施やサークル活動の紹介を行いサークル活動が活発になるよう支援を行った。

ア　子育てサークル一覧表

番号	サ　ー　ク　ル　名	活　動　場　所
1	えんげKIDS	児童センター
2	絵本サークル ぶくちゃんクラブ	三木コミュニティスポーツセンター 三木南交流センター
3	にこにこリトミック	青山公民館
4	みきっず	公民館等
5	みきファミリーサポーター ぶらんこ	別所町公民館
6	パンダ	公民館等
7	女子十七楽坊	吉川健康福祉センター 口吉川町公民館等
8	キリン	児童センター 吉川児童館 公民館等

イ　サークル支援

実施日	内　　容	参加者（人）
6月29日	子育て自主サークル支援（キリン）	24
7月12日	子育てサークルリーダー連絡会	7
10月11日	子育て自主サークル研修会	60
3月11日	子育て自主サークル研修会	2
合　　計		93

(3)　出前講座

市内の公民館での乳幼児教育学級に出向いて、親子遊びの指導を行った。

実施回数（回）	11
参加人数（人）	234

(4)　親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”

0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の知識の学習を目的にしたプログラムで、生後2～5か月の乳児（第1子に限る）とその母親を対象に、週1回を基本に連続4回講座を開催するとともに、母親同士の交流を図った。

実施回数（回）	5
参加人数（人）	39

１８　利用者支援事業

子育て支援コーディネータが、利用者の個別ニーズを把握し、相談等を行い、保育所、幼稚園、認定こども園及び子育て支援事業を円滑に利用できるよう支援した。

（単位：人）

項目＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規	8	10	10	15	7	4	5	7	7	3	6	3	85
継続	8	16	24	9	13	26	11	22	20	19	10	12	190

１９　児童センター事業

児童に健全な遊びの場を与え、その健康を増進し情操を豊かにするとともに、児童の健全育成に関する総合的な取組を実施した。また、遊び（運動）を通して体力増進を図ることを目的とした事業を行った。

(1)　事業の内容

ア　小学生対象事業

小学生を対象に工作教室・季節行事・ゲーム等を通して異年齢や校区間の交流を図った。

実施日	内　　容	参加者（人）
7月30日	夏休み自由工作	24
8月6日	パステル和アート	15
8月8日	羊毛フェルト	18
8月27日	エコ工作	15
10月22日	英語でハロウィンパーティー	8
1月29日	バウンドテニス	10
2月25日	ひなまつりを楽しもう	8
3月27日	手形アート	10
合計		108

イ　母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴うストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内　　容	参加者（人）
5月31日	リラックスヨガ	16
6月2日	バッグチャーム作り	8
7月1日	ピラティス	15
9月30日	UVレジンクラフト	9
11月21日	美・ダンス	8
12月1日	お家で楽しむクリスマス	7
1月27日	ヨガ（雪のため中止）	－
2月14日	バレンタインプレゼント作り	9
合　　計		72

ウ　ファミリーDay事業

休日等に親子ふれあい事業を実施し、子育て中の親子や地域との交流を深めるとともに、父親の育児参加を促した。

実施日	内　　容	参加者（人）
5月1日	巨大こいのぼりを作ろう！	65
6月19日	パパとあそぼう！	46
10月30日	ハロウィンパーティー	84
11月20日	くるまだいすき！	72
12月18日	クリスマス会	77
3月18日	かば☆うま　あそびうたライブ♪	123
合　　計		467

(2) 施設の利用状況　（市内各公民館での子育てキャラバン実施分含む）　（単位：人）

月	開館日数	一般利用			行事等利用				サークル利用		合計
		大人	小中学生	乳幼児	大人	小中学生	乳幼児	その他	大人	乳幼児	
4	29	292	53	314	110	1	117	0	3	0	890
5	30	321	42	382	177	7	187	0	32	32	1,180
6	29	462	47	536	194	1	206	0	0	0	1,446
7	30	556	58	650	177	24	198	2	22	24	1,711
8	30	527	45	623	102	54	127	2	0	0	1,480
9	29	572	32	682	189	0	207	3	15	16	1,716
10	30	592	32	714	173	13	194	0	27	33	1,778
11	29	568	76	671	179	11	183	14	4	4	1,710

12	26	505	53	622	206	2	222	10	0	0	1,620
1	26	567	26	690	101	10	110	5	15	16	1,540
2	27	688	31	857	174	8	203	0	6	6	1,973
3	30	596	41	762	233	16	254	4	0	0	1,906
合計	345	6,246	536	7,503	2,015	147	2,208	40	124	131	18,950

２０　吉川児童館

児童に健全な遊びを与え、健康の増進や情操を豊かにする活動を実施した。また、地域の協力も得て乳幼児親子が安心して集える居場所を提供するほか、子育てサークルを育成することにより、保護者の孤立感の解消を図るとともに、子育て親子の交流を促進した。

(1)　事業の内容

ア　小学生事業「あつまれKids」

小学生を対象に工作教室・季節行事・ゲーム等を通して異年齢や校区間の交流を図った。

実施日	事　業　内　容	参加者（人）
6月25日	レッツ　トランポ・ロビックス ～リズムにのってボクシングを楽しもう～	13
7月27日	スライムとアイロンビーズ作りを楽しもう	8
8月2日	宇宙の瓶詰め～手の平サイズの宇宙を作ろう～	13
8月9日	楽しい科学～葉脈標本を作ろう～	16
8月24日	スライムとアイロンビーズ作りを楽しもう（追加）	7
10月1日	ハロウィンリース作り	6
11月19日	パステル和アート	7
2月25日	肉まん作り	7
合　計		77

イ　母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴うストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内　容	参加者（人）
6月24日	シェイプボクシング ～さあ夏に向けてシェイプアップしませんか？～	6
10月28日	ベリーダンス	10
11月25日	クリスマス　リース作り	2
12月20日	フラワーアレンジメント	7
3月10日	フォトスクラップ作り	3
合　計		28

ウ　多世代交流事業

地域の団体や児童・生徒・学生などのボランティアとの連携を大切にしながら事業を行った。

実施日	事業名	事業内容	参加者（人）
5月14日	令和４年度にこにこまつり	あそびの広場、展示	364

(2)　施設の利用状況　　（単位：人）

月	開館日数	一般利用			行事等利用				サークル利用			合計
		大人	小中学生	乳幼児	大人	小中学生	乳幼児	その他	大人	小中学生	乳幼児	
4	21	44	5	53	39	5	40	2	3	0	1	192
5	17	23	0	29	175	26	152	61	4	0	3	473
6	22	63	16	60	62	13	62	2	16	0	15	309
7	22	100	28	101	45	8	47	3	5	0	4	341
8	21	96	42	113	33	38	38	2	14	0	26	402
9	21	78	21	96	53	0	56	2	11	0	7	324
10	21	87	4	105	49	6	47	6	0	0	0	304
11	20	67	6	79	43	7	49	13	3	0	3	270
12	19	53	19	65	40	0	45	3	5	0	2	232
1	20	67	16	73	18	0	21	3	12	3	7	220
2	18	92	6	103	34	7	37	2	1	0	1	283
3	22	94	29	104	40	0	42	15	3	0	0	327
合計	244	864	192	981	631	110	636	114	77	3	69	3,677

２１　みきっ子未来応援協議会の開催

(1)　みきっ子未来応援協議会の開催

市をあげて子育て支援を推進し、次の時代を担う子どもたちを健やかに育むまちづくりを進めるため、市内の関係団体の代表や市民などで構成する「みきっ子未来応援協議会（委員 16 人）」を開催し、子育て支援に関することについて協議した。

協　議　会	開　催　日	協　議　事　項　等
第 1 回協議会	8 月 22 日	・第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について ・令和４年度新規拡充事業について
第 2 回協議会	1 月 30 日	・第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて
第 3 回協議会	3 月 23 日	・第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の実積見込について ・令和５年度新規拡充事業について

(2)　部会の開催

協議会の所掌事項について、より専門的な議論を行うため、下記のとおり部会を開催した。

部　会	開　催　日	協　議　事　項　等
就学前教育・保育部会	12 月 22 日	・幼保一体化計画の見直し後の実績について ・幼稚園預かり保育の実績について
子育て環境部会	11 月 22 日	・三木市の子育て施策の情報発信について ・多子世帯支援・多胎児支援について
家庭・地域・学校教育部会	2 月 20 日	・家庭、地域、学校が一体となった人づくりに関することについて
要保護児童部会	11 月 2 日	・令和 3 年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取組状況について

健康増進課

1　三木市総合保健福祉センターの概要

三木市総合保健福祉センターでは、これからの本格的な高齢社会を展望し、健康と生活の質の向上をめざして、健康的な生活習慣の確立による健康づくりのための機会を提供するとともに、健康管理・増進に寄与するための総合拠点施設として、また、誰もが安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉サービス及び感染症対策の情報発信拠点施設として、乳幼児から高齢者まで一人ひとりが健康で生きがいのある生活を送ることができるよう取り組んでいる。

(1)　施設の概要

所 在 地　三木市大塚1丁目6番40号
敷地面積　13,454.90 ㎡
構　　造　鉄筋コンクリート造　地上2階
延床面積　2,918.58 ㎡
1階　休日歯科診療所、会議室、保健指導室、集団健診室、健康増進課事務室、機能回復訓練室、健康教育室、談話室
2階　体力測定室、栄養指導室、会議室、研修室、社会福祉協議会事務室、訪問看護・ヘルパーステーション、視聴覚室、医師会事務室、歯科医師会事務室

(2)　事業の概要

区分	事　業　名　等
妊産婦・乳幼児・小中学生	・母子健康手帳の交付　・出産・子育て応援事業 ・妊婦健康診査費の助成、多胎妊婦への健康診査費追加助成、妊婦歯科健診費の助成 ・一般不妊治療費（ペア検査費含む）・特定不妊治療費の助成、不育症治療費の助成 ・新生児聴覚検査費の助成、産婦健康診査費の助成 ・産後ケア費の助成 ・乳房管理指導等における費用の助成 ・未熟児養育医療費の給付 ・産前・産後サポート事業 ・乳幼児健康診査（4か月児、1歳6か月児、3歳児、聴覚健診）、5歳児発達健診 ・健康教室、乳幼児発達専門相談 ・訪問指導（妊産婦・新生児・乳幼児訪問） ・予防接種（ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、不活化ポリオ、子宮頸がん予防）
成人・高齢者	・町ぐるみ健診：基本健診、肝炎ウイルス検診、胃がん検診、ABC検診、肺がん検診（アスベスト関連疾患検診を含む。）、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、口腔がん検診 ・訪問健康診査　・特定保健指導 ・糖尿病性腎症重症化予防事業 ・健康相談（成人保健相談、歯と口の健康相談等） ・健康教室（ヘルシーウォーク講師派遣、地区健康教室等） ・在宅歯科訪問指導 ・訪問指導（健診早期受診勧奨者、肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業等） ・予防接種（高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん第5期） ・若年者在宅ターミナルケア支援事業　・がん患者アピアランスサポート事業 ・体力測定室（トレーニングルーム）運営（※令和4年度は休止）
その他	・新型コロナウイルス感染症に対する自宅療養者支援事業　・その他感染症予防対策 ・令和4年度歯と口の健康展・いい歯の日イベント ・救急対策（在宅当番医制、小児救急、休日歯科診療） ・24時間健康医療相談ダイヤル ・任意予防接種費助成（おたふくかぜ・風しん等） ・特別な理由による任意予防接種の助成 ・地区組織（食生活改善推進員）育成

(3)　令和４年度三木市総合保健福祉センター使用状況

	4月		5月		6月		7月		8月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	4	220	6	237	8	238	10	1,266	7	885
集団健診室 1	4	220	4	270	7	255	14	1,354	12	974
集団健診室 2	4	220	4	270	7	255	14	1,354	12	974
機能回復訓練室	1	9	1	9	1	9	4	1,077	4	648
健康教育室	2	51	3	47	3	86	4	301	5	289
休日歯科診療所	5	39	8	58	4	52	8	172	10	369
会議室 1	4	8	4	8	4	8	4	8	5	10
談話室	1	25	1	23	1	60	2	40	2	40
体力測定室（ﾌｧｰｽﾄ講習会等）										
体力測定室（日々利用）										
栄養指導室	1	11	2	16	1	11	2	16	0	0
会議室 2	20	20	19	19	22	22	20	20	22	22
研修室	20	318	19	299	22	241	20	216	22	125
視聴覚室	20	60	19	57	15	30	20	40	22	44
合計	86	1,201	90	1,313	95	1,267	122	5,864	123	4,380

	9月		10月		11月		12月		1月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	5	163	9	1,212	11	1,605	9	1,019	7	701
集団健診室 1	6	206	13	1,299	19	1,767	12	1,083	11	792
集団健診室 2	6	206	13	1,299	19	1,767	12	1,083	11	792
機能回復訓練室	1	9	4	980	7	1,351	4	763	3	463
健康教育室	3	39	5	481	5	295	5	504	4	98
休日歯科診療所	8	255	8	197	11	228	10	394	8	80
会議室 1	4	8	4	8	5	10	4	8	4	8
談話室	1	25	2	36	2	43	1	21	1	36
体力測定室（ﾌｧｰｽﾄ講習会等）										
体力測定室（日々利用）										
栄養指導室	3	29	1	11	2	14	0	0	2	24
会議室 2	20	20	20	20	20	20	20	20	19	19
研修室	20	116	20	203	20	190	20	120	19	113
視聴覚室	20	40	20	40	20	40	20	40	19	38
合計	97	1,116	119	5,786	141	7,330	117	5,055	108	3,164

	2月		3月		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	6	275	7	277	89	8,098
集団健診室 1	7	318	8	300	117	8,838
集団健診室 2	7	318	8	300	117	8,838
機能回復訓練室	3	14	1	9	34	5,341
健康教育室	3	76	3	61	45	2,328
休日歯科診療所	6	31	5	28	91	1,903
会議室 1	4	8	3	6	49	98
談話室	1	38	1	33	16	420
体力測定室（ファースト講習会等）						
体力測定室（日々利用）						
栄養指導室	1	10	2	16	17	158
会議室 2	19	19	20	100	241	321
研修室	19	76	22	88	243	2,105
視聴覚室	19	38	22	44	236	511
合計	95	1,221	102	1,262	1,295	38,959

2　吉川健康福祉センターの概要

吉川健康福祉センターでは、健康と福祉、介護予防等に関する関係機関と連携しながら、乳幼児から高齢者まで、多世代の健康福祉の向上と地域福祉活動の促進を図るとともに、健康プールやトレーニングルームの利用促進など、健康づくりの推進に取り組んでいる。

(1)　施設の概要

所在地　三木市吉川町大沢 412 番地
敷地面積　3,892.09 ㎡
構　造　鉄筋コンクリート造　地下 1 階・地上 3 階
延床面積　3,742.79 ㎡
地下 1 階　健康プール
1 階　吉川支所市民生活課、健康福祉課、地域振興課、中央地域包括支援センター吉川サブセンター、トレーニングルーム、社会福祉協議会、シルバー人材センター、ボランティアプラザ、あい愛プラザ、小規模作業所、情報ステーション、相談室
2 階　健康医療相談所、検診室、会議室 1,2（コミュニティホール）、会議室 3（ミーティングルーム）、和室（セミナールーム）、栄養指導室（調理実習室）、プレイルーム
3 階　児童館

(2)　令和 4 年度吉川健康福祉センター使用状況

	4月		5月		6月		7月		8月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
児童館		192		473		309		341		402
会議室 1，2（コミュニティホール）	14	488	8	84	29	1,185	32	4,460	10	348
会議室 3（ミーティングルーム）	2	14	3	17	5	26	4	29	10	104

和　室 (セミナールーム)	5	36	1	6	2	18	6	44	7	99
栄養指導室 (調理実習室)	0	0	0	0	1	7	1	10	2	36
健康医療相談所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検　診　室	8	178	0	0	1	53	1	142	9	163
プレイルーム	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3
ボランティアプラザ	12	58	13	66	14	64	16	75	11	56
あい愛プラザ	2	7	3	9	2	5	2	11	6	20
相　談　室	6	14	7	16	5	13	7	15	7	22
小規模作業所	20	146	19	142	22	158	20	151	22	160
トレーニングルーム		293		322		455		392		279
健康プール		365		368		491		541		430
合　計	69	1,791	54	1,503	81	2,784	90	6,214	85	2,122

	9月		10月		11月		12月		1月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
児　童　館		324		304		270		232		220
会議室 1，2 (コミュニティホール)	17	277	20	208	18	484	12	384	8	120
会議室 3 (ミーティングルーム)	6	42	2	14	2	15	2	10	7	37
和　室 (セミナールーム)	5	76	7	64	1	10	3	22	4	52
栄養指導室 (調理実習室)	2	32	2	22	0	0	2	13	0	0
健康医療相談所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検　診　室	8	40	1	2	1	122	2	122	1	8
プレイルーム	0	0	2	10	3	11	3	16	2	9
ボランティアプラザ	11	57	10	47	13	62	14	73	15	72
あい愛プラザ	5	18	3	9	3	10	5	18	8	35
相　談　室	4	9	9	22	9	21	7	15	5	9
小規模作業所	20	151	20	155	20	149	20	140	19	116
トレーニングルーム		381		379		277		307		312
健康プール		410		402		339		352		397
合　計	78	1,817	76	1,638	70	1,770	70	1,704	69	1,387

	2月		3月		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
児　童　館		283		327		3,677
会議室 1，2 (コミュニティホール)	38	1,456	24	938	230	10,432
会議室 3 (ミーティングルーム)	3	23	5	27	51	358
和　室 (セミナールーム)	2	32	4	23	47	482

栄養指導室（調理実習室）	2	13	1	8	13	141
健康医療相談所	0	0	0	0	0	0
検診室	3	56	1	1	36	887
プレイルーム	5	24	5	25	22	101
ボランティアプラザ	9	39	16	76	154	745
あい愛プラザ	8	36	9	32	56	210
相談室	6	14	7	15	79	185
小規模作業所	19	126	22	157	243	1,751
トレーニングルーム		359		464		4,220
健康プール		372		353		4,820
合計	95	2,833	94	2,446	931	28,009

3　保健衛生関係

(1)　基本健診及び各種がん検診等の実施状況

高齢者の医療の確保に関する法律及び健康増進法に基づき、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した基本健診（特定健診を含む。）を実施することにより、生活習慣病の有病者・予備群の早期発見、早期治療を促進するとともに、がん対策基本法に基づく各種がん検診を実施した。

また、５がん検診の節目年齢無料対象を 40 歳、50 歳、60 歳に加えて、45 歳、55 歳に拡充し、受診しやすい環境を整備した。

健診・検診科目＼区分		実施時期	受診者数	対象者	備考
基本健診	特定健診	R4.7月～R5.2月	4,071	40～74 歳の三木市国民健康保険加入者	集団健診（30 会場） 個別健診（医療機関）
	一般健診	R4.7月～R5.2月	2,454	16～39 歳・75 歳以上の者	集団健診（30 会場） 個別健診（医療機関）
	特定健診	R4.7月～R5.2月	862	40～74 歳の社会保険被扶養者・自費受診者等	集団健診（30 会場）
胃がん検診		R4.7月～R5.2月	1,713	35 歳以上の者	集団健診（30 会場） 個別健診（医療機関）
ABC検診		R4.7月～R5.1月	418	16 歳以上の者	集団健診（30 会場）
肺がん検診		R4.7月～R5.1月	4,746	16 歳以上の者（結核検診を兼ねる）	集団健診（30 会場）
大腸がん検診		R4.7月～R5.1月	4,706	40 歳以上の者	集団健診（30 会場）
子宮頸がん検診		R4.7月～R5.2月	3,148	20 歳以上の女性	集団健診（ 8 会場） 個別健診（医療機関）
	HPV 検査	R4.7月～R5.2月	1,516	20～65 歳の女性	個別健診（医療機関）
乳がん検診（マンモグラフィ検査）		R4.7月～R5.2月	1,527	40 歳以上の女性で偶数年齢の者	集団健診（13 会場） 個別健診（医療機関）
乳がん検診（エコー検査）		R4.8月～R5.2月	387	20 歳以上の女性	個別健診（医療機関）
骨粗しょう症検診		R4.7月～R5.1月	555	30・35・40・45・50・55・60・65・70 歳の者	集団健診（30 会場）
			936	上記以外の希望受診者	
歯周病検診		R4.7月～R4.12月	657	16 歳以上の者	集団健診（19 会場）
口腔がん検診		R4.8月～R4.12月	629	40 歳以上の者	集団健診（ 6 会場）

前立腺がん検診	R4.7月～R5.1月	1,626	50歳以上の男性	集団健診（30会場）
肝炎ウイルス検診	R4.7月～R5.2月	523	40歳以上の未受診者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
アスベスト関連疾患検診	R4.7月～R5.1月	272	16歳以上の者	集団健診（30会場）

(2)　風しん抗体検査実施状況

予防接種法第5条第1項の規定に基づき風しん第5期の定期接種の対象者であるかを特定するため、十分な量の風しんの抗体があるかを検査した。

対　　象　　者	抗体検査数
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性	523

(3)　乳児結核予防実施状況

対象者	対象者数	BCG接種数	接種率（%）
生後1歳未満	377	373	98.9

(4)　予防接種

ア　定期予防接種（A類疾病）の実施状況

種　　別		実施時期	接種延人員	対　象　者
ロタウイルス		R4.4月～R5.3月	773	生後6週以上32週未満
B型肝炎		R4.4月～R5.3月	1,079	生後1歳未満
ヒブ		R4.4月～R5.3月	1,447	生後2か月以上60か月未満
小児用肺炎球菌		R4.4月～R5.3月	1,449	生後2か月以上60か月未満
四種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）		R4.4月～R5.3月	1,513	生後3か月以上90か月未満
麻しん風しん混合	第1期	R4.4月～R5.3月	385	生後12か月以上24か月未満
	第2期	R4.4月～R5.3月	502	小学校入学前の1年間
水痘		R4.4月～R5.3月	735	生後12か月以上36か月未満
日本脳炎	第1期	R4.4月～R5.3月	1,472	6か月以上90か月未満（特例接種含む）
	第2期	R4.4月～R5.3月	598	小学4年生（特例接種含む）
二種混合（破傷風・ジフテリア）		R4.4月～R5.3月	452	小学6年生
子宮頸がん予防	定期	R4.4月～R5.3月	517	小学6年生～高校1年生相当の女子
	ｷｬｯﾁｱｯﾌﾟ	R4.4月～R5.3月	591	17～25歳女子で接種未完了者
風しん第5期		R4.4月～R5.3月	121	昭和37.4.2～昭和54年4月1日生まれの男性で十分な抗体がない者

イ　定期予防接種（B類疾病）の実施状況

種　　別	実施時期	接種延人員	対　象　者
季節性インフルエンザ	R4.10月～R5.1月	17,761	65歳以上他
高齢者肺炎球菌ワクチン	R4.4月～R5.3月	190	65・70・75・80・85・90・95・100歳

ウ　任意予防接種の助成実施状況

種　　別	実施時期	接種延人員	対象者等
おたふくかぜワクチン予防接種費助成	R4.4月～R5.3月	362	生後12か月以上24か月未満

子宮頸がん予防ワクチン接種費助成	R4.4月～R5.3月	25	キャッチアップ接種対象年齢のうち、令和3年度末までに自費で接種済の方
季節性インフルエンザ予防接種費助成	R4.10月～R5.1月	31	心臓・腎臓・呼吸器障害身体障害者手帳2級以上65歳未満
肺炎球菌ワクチン予防接種費助成	R4.4月～R5.3月	0	腎機能障害他（定期接種は除く）
		74	65歳以上（定期接種は除く）
風しんワクチン予防接種費助成	R4.4月～R5.3月	11	平成2年4月1日以前生まれ、接種時50歳未満（風しん第5期対象者は除く）

エ　特別な理由による任意予防接種費の助成

令和元年度から小児がん等の治療として、骨髄移植手術その他特別な理由により定期予防接種で受けたワクチンの予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で予防接種を再接種する方に対して、経済的な負担の軽減及び感染症予防を目的として、再接種の費用の助成を実施した。

※令和4年度は、対象者なし。

オ　予防接種健康被害調査委員会の開催

予防接種の副反応による健康被害は、極めてまれではあるが不可避的に生ずるものであることを踏まえると、接種に係る過失の有無にかかわらず、迅速に救済する必要があることから、予防接種法においても予防接種健康被害救済制度が設けられている。

健康被害の申請を受けた場合は、専門医師等で構成する予防接種健康被害調査委員会において調査や必要な情報を収集し、調査結果を国へ進達した。

予防接種種別	開催回数	審査件数
新型コロナウイルスワクチン	1	1

(5)　休日歯科診療所（午前9時～正午）の受診状況

時間帯				年齢別				
9時台	10時台	11時台	時間外	0～9歳	10～19歳	20～39歳	40～59歳	60歳～
160	69	36	7	29	25	45	77	96

救急車		二次	地区別										受診者
搬入	搬出	転送	三木	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	総数
0	0	0	68	18	44	5	2	12	32	11	3	77	272

(6)　在宅当番医制救急診療の受診状況

区分		受診者数
受診者総数		1,655
時間帯	午前	1,047
	午後	597
	時間外(不明含む)	11
年齢別	0歳～9歳	401
	10歳～19歳	274
	20歳～39歳	280
	40歳～59歳	297
	60歳以上	400
	不明	3
科目別	内科	778

（延べ人員）	小　児　科	350
	外　　科	114
	脳　外　科	5
	整　形　外　科	143
	皮　膚　科	38
	耳　鼻　科	124
	婦　人　科	0
	泌　尿　器　科	8
	精　神　科	1
	神　経　科	1
	眼　　科	80
	歯　　科	0
	不　　明	14
救　急　車	搬　　入	5
	搬　　出	0
二　次　転　送		1
地　区　別	三　　木	450
	別　　所	152
	志　　染	188
	細　　川	23
	口　吉　川	24
	緑　が　丘	169
	自　由　が　丘	178
	青　　山	86
	吉　　川	41
	市　　外	155
	不　　明	148

(7)　小児救急実施状況

診療日数	患者数(全体)
97	424

(8)　24 時間健康医療相談ダイヤル

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	385	467	548	612	617	509	434	410	496	637	414	431	5,960

(9)　歯と口の健康展（オンラインと会場でのハイブリット型開催）

テ ー マ　　「お元気ですか？あなたの歯！」
と　　き　　令和 4 年 6 月 11 日(土)　10：00～正午
主　　催　　三木市歯科医師会
共　　催　　三木市
内　　容　　オンラインセミナー「糖尿病と歯周病の重要な関係」
　　講師　にしだわたる糖尿病内科　西田　亙
　　個別歯科相談、お口の健康に関するパネル展示
同時開催　　高齢者よい歯のコンクール
参加人数　　117 人（オンライン 64 人、会場 53 人）

(10) いい歯の日イベント（オンラインと会場でのハイブリット型開催）

※みっきぃ健康ポイント対象事業
と　　き　　令和 4 年 11 月 20 日(日)　9：00～13：00

主　　催　　三木市歯科医師会
共　　催　　三木市
内　　容　　オンラインセミナー①「～口の中はふしぎがいっぱい～あるカバのひみつ⁉」
講師　国立モンゴル医学科学大学　客員教授　岡崎　好秀
オンラインセミナー②　食育セミナー　日歯 TV
昭和大学歯学部口腔衛生学教室教授　向井　美惠
オーラルフレイルについて、三木市の食育について、高齢者よい歯のコンクール受賞者発表、小学生絵画展ポスター紹介
同時開催　　小学生絵画展
参加人数　　136 人（オンライン 98 人、会場 38 人）

(11)　自宅療養者支援事業（R3.10.1 から開始）

新型コロナウイルス陽性者及び同居家族等が、安心して自宅での療養生活が送れるよう、専用の相談窓口を開設した。

必要に応じて生活支援物資の配布やパルスオキシメーターの貸し出しを実施した。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
相談対応件数	62	58	22	244	462	114	81
市支援物資配布数	9	8	0	72	157	75	22
パルスオキシメーター貸出件数	29	27	9	78	140	25	29
県支援物資配布数	3	7	1	30	116	15	8

	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
相談対応件数	134	261	152	55	9	1,654
市支援物資配布数	26	66	38	8	2	483
パルスオキシメーター貸出件数	53	91	66	18	2	567
県支援物資配布数	13	18	17	4	2	234

4　保健指導関係

(1)　家庭訪問

訪問により相談・指導を実施し、健康に対する不安の解消を図った。

対　　象		延件数	内　　容
母子	乳幼児	395	こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診後のフォローとして育児の相談や助言
	妊産婦	394	健康な子どもを産み育てるための指導及び家族計画
	その他	12	
成人・高齢者	生活習慣･健診の要指導者等	41	健康管理に関すること
	寝たきり者・認知症高齢者	5	
	在宅歯科訪問指導	7	40 歳以上の在宅者でかつ自力で通院困難な者への歯科訪問
	その他	24	その他の疾患についての指導
精神保健福祉		3	地域での生活支援等
難病・心身障がい者		21	地域での生活支援等
合　　計		902	

(2)　健康相談

種　　別	回数	来所者数	対　象	実 施 場 所
一般保健相談 （※健診結果相談会含む）	15	65	成人･高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター

歯と口の健康相談	2	9	全市民	三木市総合保健福祉センター
健診結果相談会 （※一般保健相談に含む）	—	—	健診受診者等	三木市総合保健福祉センター
健康アドバイス	8	13	成人･高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター 公民館等
ふれあいいきいきサロン	7	103	成人･高齢者等	各地区集会所等
乳幼児発達専門相談	63	283	経過観察児	三木市総合保健福祉センター
電話・面接・文書指導	—	1,692	全市民	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
合　　計	95	2,165		

(3)　母子健康手帳の交付

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	27	31	24	39	30	40	30	33	32	37	44	36	403

(4)　母子関連の助成

種　　別	助成人数等	対　象　者
妊婦健康診査費の助成 （再掲：多胎妊婦への追加助成）	637 （再掲：1）	市内に住所を有する妊婦
妊婦歯科健診費の助成	142	市内に住所を有する妊婦
新生児聴覚検査費の助成	315	市内に住所を有する新生児
乳房管理指導等における費用の助成	44	出産の日から起算して12か月以内の母親
特定不妊治療費の助成	12組	市内に住所を有する夫婦 兵庫県の規定による助成の決定を受けていること（初回申請に限る）
不育症治療費の助成	2組	市内に住所を有し、専門医による治療を受けていること
一般不妊治療費の助成 （再掲：ペア検査の助成）	10組（延べ回数） （再掲：0）	市内に住所を有する夫婦 一般不妊治療を受けていること
未熟児養育医療費の助成	11	出生体重 2,000ｇ以下または医師が入院を必要と認めたもの

(5)　健康診査（母子）

健診内容：問診、身体測定、診察、栄養保健指導、相談、歯科健診（1歳6か月児・3歳児）心理相談（1歳6か月児・3歳児）、検尿（3歳児）、眼の検査（3歳児）等

種　　別	回　数	受診者数	対　　象
乳児健診	12	369	生後3～5か月児
1歳6か月児健診	12	462	満1歳6か月児～満2歳に達しない幼児
3歳児健診	12	461	3歳児
3歳児聴覚健診	4	17	3歳児で耳鼻の健診が必要な幼児
合　　計	40	1,309	

5歳児発達健診として保護者に子育て相談票を配布するとともに、必要に応じて相談を勧奨し、就学に向けた支援を行った。

種　　別	相談票の配布数	相談者数	対　　象
5歳児発達健診	483	99	当該年度内に満5歳になる幼児

(6)　健康教育

区分	項目		回数	人数
母子	離乳食クッキング		6	52
	思春期保健福祉体験学習（乳幼児とのふれあい体験）		3	73
	その他健康教室（育児支援関係）		3	48
	小計		12	173
成人・高齢者	健康づくり	ヘルシーウォーク教室	－	－
		ヘルシーウォーク講師派遣事業	2	45
		その他健康教室（巡回・サロン・老人会等）	23	553
		体力増進教室（運動指導等）	8	86
	介護予防	認知症予防教室 OB 会	12	120
		フレイル予防教室	2	14
	健診結果相談会（※一般保健相談に含む）		－	－
	特定保健指導		31	376
	小計		78	1,194
歯と口の健康展・いい歯の日イベント　（オンラインと会場）			2	253
地区組織活動の育成（いずみ会等）			16	236
合計			108	1,856

(7)　子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたるまで総合的に相談支援ができる拠点として、平成 27 年 7 月から子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠中から切れ目ない支援を実施している。希望者には子育て応援プランを作成し、個々に応じた子育てをサポートした。

平成 30 年 7 月からは産後ケア費、令和元年 7 月からは産婦健康診査費の助成を行い、産婦への支援を充実させた。

また、令和 2 年 4 月からは産前・産後サポート事業として、みっきぃたまぴよサロンを開催している。妊産婦同士の交流や保健師や助産師による相談支援を行い、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図り、更なる子育て支援の充実をはかった。

種別	人数
子育て世代包括支援センターにおける相談	1,118
子育て応援プランの作成	232
産後ケア費の助成	192（延べ人数）
産婦健康診査費の助成	587（延べ人数）
産前・産後サポート事業 みっきぃたまぴよサロン	産前サポート 11 回 100（延べ人数） 産後サポート 12 回 405（延べ人数）

(8)　出産・子育て応援事業（R5.2.1 から開始）

出産・子育て応援事業として、全ての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠時から出産・子育てまで寄り添う伴走型の相談支援を充実するとともに経済的支援（計 10 万円）を併せて実施した。

種別	助成人数	対象者
出産応援給付金（5 万円）	559	妊娠の届出をした妊婦
子育て応援給付金(5 万円)	281	令和 4 年 4 月以降に生まれた子どもの養育者

(9)　地区組織育成事業

いずみ会活動（食生活改善推進員）

食生活改善推進員として、よりよい食生活の推進を図り、生活習慣の改善に結びつけることを目的とする。

活動項目	内容	回数	対象人数
親子の料理教室等	親子の食育教室等	2	32

食生活改善普及啓発活動	母子や高齢者の健康づくり、生活習慣病予防の食生活改善普及啓発	190	1,477

(10)　健康増進事業

ア　体力測定室における運動指導及びトレーニング機器の利用（三木市総合保健福祉センター）

※令和４年度は、新型コロナワクチン接種体制整備に伴う事業継続のため休止。

イ　運動指導（レッスン）の利用状況（吉川健康福祉センター）

健康プール及びトレーニングルームにおいて、トレーナーによる運動指導を実施した。運動を継続することで、体力の保持・増進や介護予防に努めた。

	月	4	5	6	7	8	9
健康プール	実施回数	38	33	41	39	36	34
	受講者数	209	194	269	250	235	222
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	実施回数	8	6	10	8	6	10
	受講者数	68	58	88	55	39	78

	月	10	11	12	1	2	3	合　計
健康プール	実施回数	38	36	35	37	33	29	429
	受講者数	230	198	217	243	238	232	2,737
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	実施回数	8	6	8	8	6	10	94
	受講者数	64	45	58	58	50	73	734

ウ　トレーニングルーム（運動機器等）の利用状況（吉川健康福祉センター）

運動機器等を活用し、自主的に運動を継続して体力の保持・増進に努めた。

月	4	5	6	7	8	9
稼動日数	29	28	30	30	30	28
利用者数	119	122	134	140	105	128

月	10	11	12	1	2	3	合計
稼動日数	30	28	26	27	26	30	342
利用者数	147	107	123	122	124	143	1,514

(11)　成人・高齢者の助成

種　　別	助成人数	対　象　者
若年者在宅ターミナルケア支援事業費の助成	1	市内に住所を有する 20 歳以上 40 歳未満の方で、医師から末期がんと診断され、在宅生活への支援が必要な者
がん患者アピアランスサポート事業	19 （延件数 20）	市内に住所を有し、がんと診断され、治療を受けた又は現在治療を受けている方で、医療用ウィッグ、乳房補正具を購入している者

５　三木市健康づくり推進協議会の開催

三木市健康づくり推進協議会条例に基づき、市民が積極的に健康の維持増進を図り、さらに健康づくりを推進するための方策等について審議した。

開 催 日	内　　容	出席委員
R4. 6.23	・令和 3 年度保健事業報告 ・令和 4 年度保健事業について ・食育の推進について	16 人
R5. 3.23	・令和 4 年度保健事業について ・令和 5 年度保健事業について ・健康プランみき 21 の改定について	13 人

６　三木市食生活改善推進事業補助

三木市食生活改善推進事業補助金交付要綱に基づき、住民による食育及び食生活改善のための普及啓発活動を支援した。

ア　団 体 名　三木市いずみ会

イ　支援内容　事業補助金額　132,000 円

ウ　活動内容　・1 歳 6 か月児健康診査での簡単レシピ配布
　　・3 歳児健康診査での簡単レシピ配布
　　・生活習慣病予防レシピ配布

ワクチン接種対策室

1　業務内容

(1)　新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症の発症または重症化予防のため、接種券・予診票等の印刷及び発送、接種の管理・予約・受付システムの導入、ワクチンの管理・配送、三木市医師会との連携などのワクチン接種実施体制を構築し、接種希望者に対して接種を行った。

2　接種体制

(1)　集団接種

国から示された以下のスケジュールに合わせて、旧志染中学校・吉川健康福祉センターにて、1日当たり約600人が接種可能な会場として整備した。

開始日	内容
令和4年5月25日	60歳以上の者及び18歳以上で、基礎疾患がある者や重症化リスクが高いと医師が認める者に対する4回目接種の開始
令和4年7月22日	18歳以上の医療従事者等及び高齢者施設等の従事者に対する4回目接種の開始
令和4年9月20日	2回目までの初回接種を完了した12歳以上のすべての人に対するオミクロン株対応ワクチン接種の開始

ア　接種会場

接種区分	接　種　会　場
初回接種（1・2回目）	・旧志染中学校
3～5回目接種	・旧志染中学校 ・吉川健康福祉センター

イ　シャトルバスの運行

移動手段が限られる者に対して、集団接種会場（旧志染中学校）への交通手段として送迎シャトルバスを運行した。

(2)　個別接種

接種希望者が、身近な病院やかかりつけ医で接種を行えるよう、三木市医師会の協力のもと、市内40医療機関で接種を行った。個別接種を可能とするために、毎週火曜日に医療機関へワクチンの配送を行った。（医療機関へのワクチン配送回数　年45回）

3　接種券の発送

(1)　初回接種

発送対象者	発送件数	発送開始時期
小児(5歳以上11歳以下)	515件	令和4年4月1日(金)
乳幼児(生後6か月以上4歳以下)	2,067件	令和4年11月4日(金)

(2)　第1期追加接種(初回接種が完了した者)　※令和5年3月31日終了

発送対象者	発送件数	発送開始時期
18歳以上	6,074件	令和4年4月14日(木)
12歳以上17歳以下	2,674件	令和4年4月20日(水)
小児(5歳以上11歳以下)	465件	令和4年9月16日(金)

(3)　第 2 期追加接種(第 1 期追加接種が完了した者)　※令和 5 年 3 月 31 日終了

発送対象者	発送件数	発送開始時期
60 歳以上の者	27,272 件	令和 4 年 5 月 30 日(月)
基礎疾患を有する者(18 歳～59 歳)	607 件	申請の都度
医療従事者等(18 歳～59 歳)	2,024 件	申請の都度

(4)　令和 4 年秋開始接種(初回接種が完了した者)　※令和 5 年 5 月 7 日まで

発送対象者	発送件数	発送開始時期
12 歳以上	59,302 件	令和 4 年 10 月 17 日(月)

4　ワクチンの確保と管理等

(1)　使用ワクチンの種類

		ファイザー	モデルナ	ノババックス	小児用ファイザー	乳幼児用ファイザー
初回接種（1・2 回目）						
	対象年齢	12 歳以上	12 歳以上	12 歳以上	5 歳～11 歳	6 か月～4 歳
	接種間隔（1・2 回目）	21 日	28 日	21 日	21 日	21 日
3～5 回目接種					※3・4 回目のみ	※3 回目のみ
	対象年齢	12 歳以上	12 歳以上	12 歳以上	5 歳～11 歳	6 か月～4 歳
	接種間隔	3 か月	3 か月	6 か月	3 か月	8 週間

(2)　ワクチンの確保

国から納入されたワクチンの種類は、ファイザー、モデルナ及びノババックスの各メーカーのものがあり、集団接種では全種類を使用し、個別接種ではノババックス以外の全種類のワクチンを使用した。

ワクチン種類	納入開始時期	箱数
ファイザー	令和 4 年 4 月～	16 箱
ファイザーBA.1	令和 4 年 9 月～	14 箱
ファイザーBA.4.5	令和 4 年 10 月～	33 箱
モデルナ	令和 4 年 4 月～	77 箱
モデルナ BA.1	令和 4 年 9 月～	68 箱
モデルナ BA.4.5	令和 4 年 11 月～	38 箱
ノババックス	令和 4 年 8 月～	15 箱
小児用ファイザー	令和 4 年 4 月～	48 箱
小児用ファイザーBA.4.5	令和 5 年 3 月～	1 箱
乳幼児用ファイザー	令和 4 年 10 月～	6 箱

※ファイザー：1 箱 195 バイアル（1 バイアル 6 回分）、モデルナ：1 箱 10 バイアル（1 バイアル 10～20 回分）、小児用ファイザー：1 箱 10 バイアル（1 バイアル 10 回分）、乳幼児用ファイザー：1 箱 10 バイアル（1 バイアル 10 回分）、ノババックス：1 箱 1 バイアル（1 バイアル 10 回分）

(3)　ワクチンの保管

国から納入されたもののうち、ファイザー及びモデルナのワクチンは、超低温冷凍庫で適切な温度、安全な方法で保管・管理し、接種に使用した。

ワクチンの種類	保管温度	冷凍庫の数	冷凍庫の設置場所
ファイザー 小児用ファイザー	－60℃～－90℃	3 台	・消防本部 ・総合保健福祉センター
モデルナ	－15℃～－25℃	3 台	・旧志染中学校 ・総合保健福祉センター

５　ワクチン接種実績（国ワクチン接種記録システム（ＶＲＳ）より　令和５年３月31日時点）

(1)　年齢別の接種人数

ア　１回目接種

接種対象	6か月-4歳	5-9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65歳以上	合計
接種人数	18	152	267	83	50	40	34	9	47	700

イ　２回目接種

接種対象	6か月-4歳	5-9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65歳以上	合計
接種人数	16	190	373	129	76	58	47	15	61	965

ウ　３回目接種

接種対象	6か月-4歳	5-9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65歳以上	合計
接種人数	7	82	1,772	2,057	2,005	2,995	3,218	800	1,257	14,193

エ　４回目接種

接種対象	5-9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65歳以上	合計
接種人数	－	540	1,233	1,547	2,879	4,566	3,096	22,858	36,719

オ　５回目接種

接種対象	5-9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65歳以上	合計
接種人数	－	1	181	265	446	655	1,636	18,046	21,230

(2)　ワクチン種類別の接種人数

ワクチン種類	１回目	２回目	３回目	４回目	５回目	合　計
ファイザー	225	314	6,818	14,084	-	21,441
小児ファイザー	336	428	160	0	-	924
乳幼児ファイザー	21	19	9	-	-	49
モデルナ	104	186	5,086	10,950	-	16,326
アストラゼネカ	0	0	0	0	0	0
ノババックス	14	16	37	1	0	68
ファイザー　BA.1	-	2	626	2,616	1,908	5,152
ファイザー　BA.4.5	-	-	1,055	5,770	16,024	22,849
モデルナ　BA.1	-	-	323	2,567	2,296	5,186
モデルナ　BA.4.5	-	-	79	731	1,002	1,812
合計	700	965	14,193	36,719	21,230	73,807

(3)　会場別の接種人数

会　　場	１回目	２回目	３回目	４回目	５回目	合　計
旧志染中学校	85	166	3,909	7,905	3,864	15,929
吉川健康福祉センター	0	0	172	281	83	536
市内医療機関	524	696	8,756	24,483	15,565	50,024
市外	91	103	1,356	4,050	1,718	7,318
合計	700	965	14,193	36,719	21,230	73,807

６　接種勧奨の取り組み

希望者が接種できるように多様な接種機会の提供や啓発を行った。

(1)　多様な接種機会の提供

ア　具体的な内容及び日程

内　　容	日　　程
医療従事者の集団接種	8月18日（木）、8月21日（日）
障がい者及び施設職員の接種	9月4日（日）、12月17日（土）
夜間時間帯の接種	4月14日（木）、4月21日（木）、4月28日（木） 5月12日（木）、5月26日（木）、7月14日（木） 8月18日（木）、9月16日（金） 令和5年1月26日（木）、2月2日（木） 3月2日（木）
予約不要の接種	令和5年2月16日（木）、2月18日（土）、2月25日（土） 2月26日（日）3月2日（木）、3月4日（土） 3月11日（土）、3月16日（木）、3月18日（土） 3月19日（日）

イ　余りワクチンの活用

市内の高齢者等施設の従事者や会場に従事する医療従事者や市役所の職員など、未接種で接種を希望する者に対して、予約者が接種当日に体調不良等を理由にキャンセルし、空きが生じた場合に接種することで、ワクチンを無駄にしない取り組みを行った。

(2)　広報等啓発

ワクチン接種の最新情報や度重なる制度の変更を市民に周知するため、ホームページ及び市広報誌、記者発表、SNSで随時発信し、最新情報等の提供、周知を促進した。

ア　広報みき掲載

発行月	主な掲載内容
令和4年4月	接種券発送日程、集団接種日程
5月	接種券発送日程、集団接種日程
6月	4回目接種券発送、集団接種日程
7月	4回目接種券発送日程、集団接種日程
8月	集団接種日程、接種証明書
9月	4回目接種、集団接種日程、オミクロン株対応ワクチン接種
10月	オミクロン株対応ワクチン接種券発送、小児（5～11歳）の3回目接種開始
11月	オミクロン株対応ワクチン接種券発送、集団接種日程、乳幼児接種開始
12月	ワクチン接種の実施期間、集団接種日程
令和5年1月	集団接種日程、オミクロン株対応ワクチンの追加接種の注意点
2月	集団接種日程
3月	集団接種日程

イ　その他情報発信

記者発表　12回、Twitter　6回　デジタルサイネージ　162日間

７　シャトルバス運行実績

集団接種会場（旧志染中学校）へシャトルバスを運行し、移動手段の確保を図った。

ルート①　神戸電鉄緑が丘駅 ⇒ 緑が丘町公民館 ⇒ 青山公民館 ⇒ 旧志染中学校

運行月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)	2	2	3	3	2	2	3	3	2	2	2	1	27

乗車人数	往路	2	3	1	40	29	19	2	50	22	14	4	2	188
	復路	2	3	3	39	26	20	3	50	23	12	4	2	187
	合計	4	6	4	79	55	39	5	100	45	26	8	4	375

ルート②　別所町公民館 ⇒中央公民館 ⇒神戸電鉄恵比須駅 ⇒旧志染中学校

運行月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)		2	1	3	4	1	2	2	3	2	2	1	1	24
乗車人数	往路	2	4	2	6	15	10	4	11	7	4	1	0	66
	復路	3	4	3	10	15	10	4	11	7	5	1	0	73
	合計	5	8	5	16	30	20	8	22	14	9	2	0	139

ルート③　三木南交流センター ⇒神戸電鉄志染駅 ⇒自由が丘中公園 ⇒旧志染中学校

運行月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)		2	2	3	3	2	1	2	3	2	2	2	1	25
乗車人数	往路	9	2	2	2	16	2	3	11	10	9	1	0	67
	復路	7	2	2	2	17	2	4	13	10	10	2	0	71
	合計	16	4	4	4	33	4	7	24	20	19	3	0	138

ルート④　吉川健康福祉センター ⇒口吉川町公民館 ⇒細川町公民館 ⇒旧志染中学校

運行月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)		0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
乗車人数	往路	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	5
	復路	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	4
	合計	0	0	0	2	4	0	0	0	0	2	0	1	9

※ルート④については、10月から恵比須駅も経由した。

8　接種の予約

ワクチン接種の予約方法は、コールセンター、インターネット予約、公民館予約代行、ファックス(聴覚障がい者のため)による予約など様々な媒体を用いて行った。

(1)　予約コールセンター

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回線数	15	15	10	10	5	5	10	10	5	5	3	3	141
応答数	683	330	309	2,931	1,546	450	2,416	2,751	932	543	196	114	13,201

(2)　公民館予約代行

	中央	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	合計
令和４年４月	8	1			1	1	6	7	1		25
5 月	1			1			2	3		1	8
6 月		3					2	5			10
7 月	45	60	37	15	30	5	111	76	67	3	449
8 月	8	13	1	1	5	3	26	13	10	1	81
9 月	4						2	6	1		13
10 月	22	32	17	5	8	3	72	22	40	2	223
11 月	32	26	14	1	24	4	56	37	21		215
12 月	4	8	9	1	2		14	15	3	1	57
令和５年１月	1	1	1	1	3		3	5	6		21
2 月		1			1		1				3
3 月						1		1			2
合　計	125	145	79	25	74	17	295	190	149	8	1,107

９　ワクチン接種に係る委託業務

(1)　集団接種にかかるもの

委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
接種会場電気設備保守	伊藤電気設備管理事務所	R4.4.1～R5.3.31	145,200 円
接種会場消防設備保守	(株)防災センター	R4.4.1～R5.3.31	80,000 円
高架水槽･受水槽清掃	エース消毒(株)	R4.6.1～R5.3.31	57,500 円
接種会場清掃	(公)三木市シルバー人材センター	R4.4.1～R5.3.31	641,775 円
接種システム改修	アトラス情報サービス(株)	R4.5.16～R4.5.31	660,000 円
接種システム改修	アトラス情報サービス(株)	R4.10.6～R4.10.14	550,000 円
接種会場設営	(株)高階	R4.4.1～R5.3.31	16,302,000 円
接種会場送迎	(株)近畿中央交通	R4.4.1～R5.3.31	3,896,200 円
接種会場警備	(株)神姫総合警備	R4.4.1～R4.9.30	2,482,400 円
接種会場警備	(株)章陽セキュリティ	R4.10.1～R5.3.31	2,148,960 円
産業廃棄物等処分	大栄環境(株)	R4.4.1～R5.3.31	50,050 円
産業廃棄物等処分	(株)姫路環境開発	R5.2.27～R5.3.31	92,400 円
コールセンター業務	(株)JTB 姫路支店	R4.4.1～R5.3.31	33,154,743 円
行政事務	マンパワーグループ(株)	R4.4.1～R5.3.31	13,716,648 円
予防接種支援	三木市薬剤師会	R4.4.1～R5.3.31	1,401,000 円
接種会場運営	(株)JTB 姫路支店	R4.4.1～R5.3.31	21,800,695 円
接種券等発送	東洋印刷(株)神戸営業所	R4.4.1～R5.3.31	11,639,651 円

(2)　個別接種にかかるもの

委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
予防接種	三木市医師会	R4.4.1～R5.3.31	158,877,884 円
予防接種	兵庫県国民健康保険団体連合会	R4.4.1～R5.3.31	21,207,043 円
ワクチン配送	(株)博運社	R4.4.1～R5.3.31	2,488,200 円

医療保険課

1　国民健康保険事業

法改正に伴い、平成 30 年度から都道府県が国保保険者となった。都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営の中心的な役割を担うことで、制度の安定化を図ることとなった。

しかしながら、本市では、平成 30 年度から赤字決算が続き、財政的に極めて厳しい状況であるため、令和 3 年 11 月に国民健康保険財政健全化計画を策定した。将来にわたり安定的な運営が可能となるよう、計画に基づき、財政の健全化を進める。

(1)　国民健康保険被保険者

ア　加入の状況　　（令和 5 年 3 月末現在）

市世帯数・市人口		国保加入数		国保加入率（%）	
世帯	人口(人)	世帯	被保険者(人)	世帯	被保険者
34,459	74,411	10,132	15,526	29.40	20.87

イ　資格の異動

取得		喪失	
区分	被保険者（人）	区分	被保険者（人）
出生	38	死亡	139
転入	551	転出	474
他保離脱	1,986	他保加入	1,639
生活保護廃止	13	生活保護開始	43
後期離脱	0	後期加入	1,199
その他	267	その他	319
合計	2,855	合計	3,813

(2)　国民健康保険税

ア　税率及び賦課割合

税率・金額				賦課割合（%）			
区分	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	所得割	均等割	平等割	合計
医療分	7.6	31,000	23,000	49.0	34.8	16.2	100
後期分	2.6	10,000	7,500				
介護分	2.3	11,000	6,500				

イ　国民健康保険税調定額及び収入額

区分		調定額（円）	収入済額（円）	収入未済額（円）	不納欠損額（円）	徴収率（%）
国民健康保険税 合計		1,971,227,361	1,627,463,794	310,956,532	32,807,035	82.6
現年課税分	計	1,662,245,900	1,566,985,798	94,996,602	263,500	94.3
	一般 医療分	1,155,769,451	1,090,083,599	65,502,659	183,193	94.3
	一般 介護分	123,235,332	115,416,218	7,799,552	19,562	93.7
	一般 後期分	383,241,117	361,485,981	21,694,391	60,745	94.3
滞納繰越分	計	308,981,461	60,477,996	215,959,930	32,543,535	19.6
	一般 医療分	212,988,147	41,688,692	148,866,545	22,432,910	19.6
	一般 介護分	22,018,343	4,309,662	15,389,629	2,319,052	19.6
	一般 後期分	67,077,288	13,129,168	46,883,243	7,064,877	19.6
	退職 医療分	4,176,992	817,663	2,919,341	439,988	19.6
	退職 介護分	1,248,086	244,331	872,279	131,476	19.6
	退職 後期分	1,472,605	288,480	1,028,893	155,232	19.6

(3)　保険給付

ア　療養の給付

件数	日数	費用額（円）	保険者負担金（円）	一部負担金（円）	他法負担金(円)

291,604	373,332	7,427,912,923	5,501,201,757	1,691,789,614	234,921,552

※保険者負担金は、決算額から第三者納付金及び返納金等を控除している。

イ　その他の給付

(ｱ)　療養費

件数	費用額（円）	保険者負担金（円）	一部負担金（円）	他法負担金（円）
7,640	58,080,739	42,737,371	14,118,643	1,224,725

※保険者負担金は、決算額から第三者納付金及び返納金等を控除している。

(ｲ)　出産育児一時金・葬祭費

区分	件数	一件当たり助成額（円）	支給額（円）
出産育児一時金	36	420,000（産科医療補償制度の適用がない場合は408,000）	15,108,000
葬祭費	140	50,000	7,000,000
合計	176		22,108,000

(ｳ)　高額療養費

件数	支給額（円）
16,419	820,477,442

※支給額は、決算額から第三者納付金等を控除している。

(ｴ)　高額介護合算療養費

件数	支給額（円）
17	339,539

(ｵ)　傷病手当金

被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる場合において、その療養のため労務に服することができなかった期間、傷病手当金を支給した。

件数	支給額（円）
42	1,232,946

(4)　保健事業

疾病の早期発見と早期治療を目的として実施している町ぐるみ健診を、より受診しやすくするため、令和４年度から国民健康保険被保険者の特定健診受診料を無料とした。無料化にともない、特定健診受診券は廃止した。

また、特定健診未受診者に対しては、勧奨ハガキの送付や架電により受診勧奨を行った。

ア　特定健康診査

対象者（人）	受診者（人）					受診率（%）
	町ぐるみ健診	人間ドック	みなし健診	事業所健診	計	
13,825	4,071（集団3,004 個別1,067）	212	328	138	4,749	34.4

※年度内の国保資格異動者を含むため、法定報告の受診率とは異なる。

イ　人間ドック・脳ドック利用助成（国保）

施設名	コース	助成金（円）	件数	支給額（円）
北播磨総合医療センター	日帰り	24,000	120	2,880,000
	1泊2日	40,000	34	1,360,000
	脳ドック	12,000	6	72,000
北播磨総合医療センター以外の医療機関	日帰り	費用の1/2以内 限度額12,000	67	804,000
	1泊2日	費用の1/2以内 限度額20,000	0	0

	脳ドック	12,000	3	36,000
合計			230	5,152,000

ウ　健康ポイント事業

18歳以上の国民健康保険加入者を対象に、日々の健康づくりの活動（ウォーキング、健康に関するイベント・健康教室などに参加）の取組をポイント制にし、集めたポイントの合計点数で地元産品などと交換できる健康ポイント事業を実施した。健康ポイントカードを広く配布するため、窓口配布に加えて、5月時点の全ての国保加入世帯に送付した。

健康アプリ事業の実施により、令和5年3月31日をもって事業を終了した。

エ　「みっきぃ☆健康アプリ」事業

18歳以上の市民を対象に、日々の健康づくり活動の取組をポイント制にし、スマートフォンで記録することでポイントを獲得し、集めたポイントを電子マネーに交換する三木版健康アプリ「みっきぃ☆健康アプリ」を令和4年10月から開始した。

令和4年度　みっきい☆健康アプリ　新規登録者数　3,762人（令和5年3月末時点）

オ　三木市町ぐるみ健診推進パートナーシップ協定

低迷する町ぐるみ健診の受診率の向上を目的として、民間企業等の協力を得るために「三木市町ぐるみ健診推進パートナーシップ協定」を新たに1事業者と締結し、8事業者(団体)と受診啓発や情報連携に取り組んだ。

（三木市町ぐるみ健診推進パートナーシップ協定締結企業等）

第一生命保険株式会社明石支社、生活協同組合コープこうべ第4地区本部、兵庫ヤクルト販売株式会社、兵庫県厚生農業協同組合連合会、吉川町商工会、三木市薬剤師会、マックスバリュ西日本株式会社、株式会社ケーエスケー

(5)　収納率向上対策

国民健康保険税の収納率向上を目指してペイジー口座振替、コンビニ収納、スマホ決済、クレジット決済など、納税しやすい環境を整えている。その中で、納め忘れのない口座振替を推進するため、口座振替となっていない世帯に対し、口座振替申込の勧奨を行った。また「エフエムみっきぃ」でスポットCM放送を行い、納税勧奨を行った。

(6)　三木市国民健康保険運営協議会

国民健康保険事業の運営に関する事項を審議するため、国民健康保険法に基づき、三木市国民健康保険運営協議会を設置している。本年度は本協議会を2回開催した。委員は、三木市国民健康保険条例に基づき、17名（被保険者を代表する委員5人、保険医又は保険薬剤師を代表する委員5人、公益を代表する委員5人、被用者保険等保険者を代表する委員2人）で構成している。

開　催　日	内　　容	出席委員
R4.8.18	令和3年度国民健康保険事業報告及び決算見込について 令和4年度国民健康保険事業及び予算について	15人
R5.1.26	令和4年度国民健康保険事業の運営状況について 令和4年度国民健康保険事業特別会計の決算見込について 令和5年度国民健康保険税率について 令和5年度国民健康保険事業(案)について 令和5年度国民健康保険事特別会計予算(案)について	14人

(7)　三木市国民健康保険財政健全化計画の一部改訂

三木市国民健康保険財政健全化計画の策定段階では想定していなかった県の施策（県基金や剰余金の一部を納付金財源に投入するなど）により、県に納める納付金額が当初の見込よりも大きく減額となった。そのため、計画の税率まで引き上げる必要がなくなったため、令和5年度の税率を引き下げることについて三木市国民健康保険運営協議会に諮問し、答申を得た。それに基づき、計画の一部改訂を行った。

2　後期高齢者医療保険事業

(1)　後期高齢者医療保険制度

老人保健制度に代わり、平成20年4月から開始された制度で、兵庫県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）と市が分担して事業を実施している。

広域連合は、被保険者の認定や保険料の決定、医療の給付などを行い、市は、被保険者への保険証の引き渡し、被保険者からの各種届出や申請などの受付、保険料の徴収などを行った。

また、被保険者の疾病の早期発見、健康保持の増進を図るため、人間ドック等の利用者に費用の一部を助成した。

窓口負担割合について、一定以上の所得を有する方は令和4年10月から2割負担となった。

ア　被保険者の資格

対象者は、75歳以上の者又は広域連合から認定を受けた65歳以上75歳未満で一定の障がいがある者。

イ　被保険者の状況　（令和5年3月末現在）

市人口　（人）	後期高齢者医療被保険者数（内、障害認定）（人）	窓口負担割合（人）	加入率（%）
74,411	14,443（120）	1割　10,413 2割　3,215 3割　815	19.41

ウ　資格の異動

取得		喪失	
区分	被保険者（人）	区分	被保険者（人）
年齢到達	1,382	死亡	791
転入(県外)	26	転出(県外)	23
転入(県内)	57	転出(県内)	64
生活保護廃止	5	生活保護開始	11
障害認定	10	障害認定の撤回	0
合計	1,480	合計	889

エ　申請の受付

区分	件数
再交付申請	568
基準収入額適用申請	2
限度額適用標準負担額減額認定申請	446
限度額適用認定申請	77
特定疾病申請	24
送付先変更登録	103
資格変更（氏名変更・転居）	87
葬祭費申請	805
高額療養費支給申請	896
高額療養費（外来年間合算）支給申請	7
高額介護合算療養費支給申請	870
療養費支給申請	1,569
保険料減免申請書（通常分）	2
保険料減免申請書（新型コロナウイルス感染症分）	2
新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金	2
合計	5,460

(2)　後期高齢者医療保険料

ア　保険料の算出

年額保険料（上限66万円）＝ 均等割額（被保険者一人あたり50,147円）
＋ 所得割額(総所得金額等－基礎控除額43万円)× 所得割率10.28%

イ　後期高齢者医療保険料調定額及び収入額

区分		調定額（円）	収入済額（円）	収入未済額（円）	不納欠損額（円）	徴収率（%）
特別徴収	現年分	756,277,532	756,277,532	0	0	100.0

普通徴収	現年分	425,007,835	421,571,323	3,407,260	29,252	99.2
	滞納繰越分	8,564,240	2,228,550	3,734,043	2,601,647	26.0
合計		1,189,849,607	1,180,077,405	7,141,303	2,630,899	99.2

(3)人間ドック・脳ドック利用助成（後期高齢）

施設名	コース	助成金（円）	件数	支給額（円）
北播磨総合医療センター	日帰り	18,000	57	1,026,000
	1泊2日	30,000	19	570,000
	脳ドック	12,000	6	72,000
北播磨総合医療センター以外の医療機関	日帰り	費用の1/2以内 限度額12,000	8	96,000
	1泊2日	費用の1/2以内 限度額15,000	1	15,000
	脳ドック	12,000	2	24,000
合計			93	1,803,000

3　福祉医療事業

(1)　福祉医療

高齢期移行者、重度障害者、子ども、母子家庭等にかかる医療費について、一定の要件のもとに医療費の一部又は全部を助成した。令和4年7月から、子育て世代をさらに支援するため、高校生世代の子どもの入院医療費を無償化した。

ア　福祉医療費助成対象者

制度の種類	対象者	所得制限
高齢期移行	65歳から69歳	① 住民税非課税世帯で世帯全員に所得のない者 ② 住民税非課税世帯で年金収入と他の所得の合計額が80万円以下。ただし、要介護2以上であること。
重度障害者	身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A判定、精神保健福祉手帳1級の所持者	本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得割税額の合計が23万5千円未満
子ども	0歳児から中学3年生	なし
	高校生（18歳に達した年度末まで。ただし、保険診療分の入院医療費のみ。）	
母子家庭等	母子家庭・父子家庭の母父、その児童並びに遺児（18歳に達した年度末まで。高等学校など在学中の場合は、20歳到達月まで。）	児童扶養手当法に基づく所得制限あり
高齢重度障害者	後期高齢者医療制度に加入し、重度障害者医療と同要件の者	本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得割税額の合計が23万5千円未満

イ　福祉医療費助成内訳

区分	対象者数（人）	医療費支給額（円）
高齢期移行者医療	132	6,294,301
重度障害者医療	793	119,693,931
子ども医療	8,354	287,608,045

母子家庭等医療	285	11,494,587
高齢重度障害者医療	722	74,228,703
合計	10,286	499,319,567

介護保険課

1　保険給付事業

(1)　被保険者の資格管理

被保険者台帳は、介護保険システムで管理しており、65 歳に到達した「第 1 号被保険者」、40 歳以上 65 歳未満のうち要介護（支援）認定者である「第 2 号被保険者」、障害者支援施設入所者等の「適用除外者」及び他市町村所在施設に入所（入居）する「住所地特例者」を登録した。

また、日次処理として、死亡・転入・転出等による資格の取得・喪失や異動を行い、月次処理として 65 歳到達者の第 1 号資格取得事務を行い、被保険者証を交付した。

ア　第 1 号被保険者数　（単位：人）

年齢区分	前年度末現在	本年度中増	本年度中減	本年度末現在
65 歳以上 75 歳未満	12,383			11,716
75 歳以上 85 歳未満	9,523			9,959
85 歳以上	4,370			4,538
(再掲)外国人被保険者	159			167
(再掲)住所地特例被保険者	97			104
計	26,276	1,065	1,128	26,213

イ　要介護（要支援）認定者数（令和 5 年 3 月末現在）　（単位：人）

区　分		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第 1 号被保険者		595	958	682	810	655	623	379	4,702
	65 歳以上 70 歳未満	14	36	9	27	18	12	7	123
	70 歳以上 75 歳未満	51	76	39	47	41	48	25	327
	75 歳以上 80 歳未満	84	144	86	101	76	54	48	593
	80 歳以上 85 歳未満	158	221	174	172	112	111	66	1,014
	85 歳以上 90 歳未満	185	252	215	212	161	142	89	1,256
	90 歳以上	103	229	159	251	247	256	144	1,389
第 2 号被保険者		4	18	6	9	7	8	6	58
総　数		599	976	688	819	662	631	385	4,760

(2)　介護保険料の賦課徴収

第 1 号被保険者の介護保険料を賦課決定し、年次分は 7 月に通知書を送付した。以後の新規資格取得者や、資格喪失、所得更正等により保険料が変更となった者に対しては、原則として 8 月以降の月初めに賦課決定し、通知書を送付した。

特別徴収対象者は、偶数月に支給される公的年金からの天引きにより保険料を徴収した。

普通徴収対象者は、7 月（普徴 1 期）から翌年 2 月（普徴 8 期）までに分けて保険料を徴収し、必要により随期を設定した。

なお、納期限までに納付がなかったものに対しては、督促状や催告書を送付するとともに、必要に応じて財産の差押えを行い、収納率の向上に努めた。

ア　所得段階別介護保険料

所得段階	対　象　者	基準額に対する割合	介護保険料		被保険者数
			年　額	月額換算	
第 1 段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、世帯全員が住民税非課税で年金収入等が 80 万円以下	基準額×0.3	18,000 円	1,500 円	3,746 人
第 2 段階	世帯全員が住民税非課税で年金収入等が 80 万円超 120 万円以下	基準額×0.5	30,000 円	2,500 円	2,236 人
第 3 段階	世帯全員が住民税非課税で年金収入等が 120 万円超	基準額×0.7	42,000 円	3,500 円	1,861 人

第 4 段階	市民税課税世帯であるが本人が住民税非課税で、年金収入等が 80 万円以下	基準額×0.9	54,000 円	4,500 円	3,113 人
第 5 段階	市民税課税世帯であるが本人が住民税非課税で、年金収入等が 80 万円超	基準額	60,000 円	5,000 円	3,944 人
第 6 段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が 120 万円未満	基準額×1.2	72,000 円	6,000 円	4,325 人
第 7 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 120 万円以上 210 万円未満	基準額×1.3	78,000 円	6,500 円	4,099 人
第 8 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 210 万円以上 320 万円未満	基準額×1.5	90,000 円	7,500 円	1,622 人
第 9 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 320 万円以上 400 万円未満	基準額×1.7	102,000 円	8,500 円	451 人
第 10 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 400 万円以上 600 万円未満	基準額×1.75	105,000 円	8,750 円	444 人
第 11 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 600 万円以上	基準額×2.0	120,000 円	10,000 円	429 人

※「年金収入等」は、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計をいう。
※合計所得金額については、税と異なる数値を使用して計算している場合がある。

イ　介護保険料の収納状況　（単位：円）

区　　分		調定額	収入済額	うち還付未済額	収入率	不納欠損額	未収額
特別徴収	現年	1,436,572,850	1,436,572,850	0	100.0%	0	0
普通徴収	現年	112,878,120	104,321,926	28,260	92.4%	0	8,556,194
	滞納	23,612,981	4,093,039	6,000	17.3%	6,637,739	12,882,203
合　計		1,573,063,951	1,544,987,815	34,260	98.2%	6,637,739	21,438,397

(3)　公費による低所得者に対する介護保険料の軽減

消費税増税に伴う保険料の負担を軽減するため、所得段階の第 1 段階から第 3 段階の者を対象として、基準額に対する割合を減じて保険料を減額した。

保険料の減収分は、一般会計から介護保険特別会計への低所得者保険料軽減事業繰入金により補填した。

所得段階	軽減前	軽減後	公費による軽減額
第 1 段階	30,000 円(基準額×0.5)	18,000 円(基準額×0.3)	12,000 円
第 2 段階	42,000 円(基準額×0.7)	30,000 円(基準額×0.5)	12,000 円
第 3 段階	45,000 円(基準額×0.75)	42,000 円(基準額×0.7)	3,000 円

(4)　介護保険料の減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者や、事業収入等が減少した者に対して、保険料の減免を行った。

区　分	決定者数	減免額
新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者	0 人	0 円
新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者の事業収入等が前年よりも３割以上減少した者	8 人	366,410 円
計	8 人	366,410 円

(5)　保険給付の制限

要介護（支援）認定を受けた第１号被保険者が保険料を１年以上滞納した場合に、介護サービスに係る保険給付の制限措置を行った。

保険料滞納期間	給付制限内容	対象者数			
		前年度末現在	本年度中		本年度末現在
			開始	終了	
１年以上	保険給付の支払方法変更	０人	１人	０人	１人
１年６か月以上	保険給付の支払一時差止	０人	０人	０人	０人
２年以上（納付相談等のある場合を除く。）	保険給付の減額	３人	８人	８人	３人

(6)　介護保険サービス受給者数（令和５年３月）

ア　居宅介護（介護予防）サービス　（単位：人）

	予防給付			介護給付						合計
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
第１号被保険者	238	554	792	488	633	378	245	98	1,842	2,634
第２号被保険者	0	16	16	4	5	8	4	3	24	40
総　数	238	570	808	492	638	386	249	101	1,866	2,674

イ　地域密着型（介護予防）サービス　（単位：人）

	予防給付			介護給付						合計
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
第１号被保険者	1	5	6	76	86	84	29	22	297	303
第２号被保険者	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
総　数	1	5	6	76	87	84	29	22	298	304

ウ　施設介護サービス　（単位：人）

	予防給付			介護給付						合計
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
介護老人福祉施設	0	0	0	0	4	114	224	181	523	523
介護老人保健施設	0	0	0	21	53	74	87	36	271	271
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
介護医療院	0	0	0	0	0	0	5	3	8	8
総　数	0	0	0	21	57	188	316	221	803	803

(7)　「介護保険負担限度額認定証」の交付

介護保険施設に入所（院）又は短期入所する場合の食費・居住費等について、住民税非課税世帯のうち預貯金等が一定以下の者に対して、利用者負担限度額を決定して認定証を交付するとともに、特定入所者介護（予防）サービス費を支給した。

１日当たりの負担限度額

利用者負担段階区分		食費	居住費等		年度末現在認定者数	
					旧措置分	一般分
第１段階	・生活保護受給者 ・本人、世帯全員が住民税非課税で老齢福祉年金の受給者	300円	ユニット型個室	820円	０人	25人
			ユニット型個室的多床室及び従来型個室	490円 (320円)		
			多床室	０円		
第２段階	本人、世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋年金収	390円 [短期入所は600円]	ユニット型個室	820円	１人	206人
			ユニット型個室的多床室及び従来型個室	490円 (420円)		

	入額が 80 万円以下		多床室	370 円		
第 3 段階①	本人、世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋年金収入額が 80～120 万円	650 円［短期入所は 1,000 円］	ユニット型個室	1,310 円	0 人	129 人
			ユニット型個室的多床室及び従来型個室	1,310 円（820 円）		
			多床室	370 円		
第 3 段階②	本人、世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋年金収入額が 120 万円超	1,360 円［短期入所は 1,300 円］	第 3 段階①と同じ		0 人	286 人
合計					1 人	646 人

（　）内は、介護老人福祉施設と短期入所生活介護を利用した場合

(8)　高額介護（予防）サービス費の支給

同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担を合算（同一世帯内に複数の利用者がいる場合は世帯合算）して上限額を超えた時に、申請により超えた額を支給した。

利用者負担段階区分	上限月額
生活保護の受給者	世帯・個人 15,000 円
住民税世帯非課税等	世帯 24,600 円
合計所得金額及び課税年金収入額の合計が 80 万円以下の者	個人 15,000 円
一般（住民税課税世帯）	世帯 44,400 円
課税所得 145 万円以上 380 万円未満	世帯 44,400 円
課税所得 380 万円以上 690 万円未満	世帯 93,000 円
課税所得 690 万円以上	世帯 140,100 円

(9)　高額医療合算介護（予防）サービス費の支給

介護保険と医療保険の両方の負担額が高額になった場合、介護保険と医療保険のそれぞれの限度額を適用後、年間（8 月から翌年 7 月まで）の自己負担額を合算して限度額を超えた時に、申請により超えた額を支給した。

(10)　利用者負担額の減免

ア　「訪問介護利用者負担額減額認定証」の交付

障害者総合支援法によるホームヘルプサービスの利用において、減額の条件に該当する者に対して認定証を交付した（交付者数 3 人）。

イ　「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」の交付

生計困難者が、社会福祉法人等が提供する減免対象となる介護保険サービスを利用する場合において、その介護サービス利用に伴う利用者負担の一部を法人の負担で減免する制度を利用する者に対して、確認証を交付した（交付者数 7 人）。

(11)　介護給付費適正化事業

適切なサービス提供と費用の効率化を図るため、介護給付費の適正化事業を行った。

ア　要介護認定の適正化

認定調査の内容について、認定事務員による点検及び確認を行った（3,290 件）。

イ　ケアプラン点検

介護支援専門員が作成したケアプランの記載内容を点検した（66 件）。

ウ　住宅改修等の点検

住宅改修は、書面点検を行うとともに、必要に応じて工事内容や施工状況について現地点検を行った。また、福祉用具貸与は、用具の必要性や利用状況等を点検した（41 件）。

エ　医療情報との突合・縦覧点検（兵庫県国民健康保険団体連合会への委託により実施）

医療保険の入院情報と介護保険の給付情報を突合し、医療と介護の重複請求を点検した。また、利用者ごとに複数月にまたがる介護報酬の支払状況を確認した。

オ　介護給付費の通知

介護保険サービスの利用者に対して、事業所からの介護報酬の請求及び費用の給付状況等を年2回送付することで、自ら受けているサービスを改めて確認し、適正な請求に向けた抑制効果を図った。

(12)　介護保険運営協議会

介護保険に関する施策の企画立案及びその実施が、介護保険法の目的に基づき円滑かつ適切に行われることに資することを目的に、市長の附属機関として三木市介護保険運営協議会を設置した。

ア　委員の委嘱

委 員 数　　16人

委嘱期間　　令和3年6月1日から令和5年5月31日まで

イ　協議会の開催

(ｱ)　第1回

開 催 日　　令和4年10月31日

場　　所　　市役所4階特別会議室

協議事項　　(1)第8期介護保険事業計画の進捗について

(2)第9期介護保険事業計画策定に向けたアンケート調査について

(ｲ)　第2回

開 催 日　　令和5年3月22日

場　　所　　市役所4階特別会議室

協議事項　　(1)第8期介護保険事業計画の進捗について

(2)第9期介護保険事業計画の策定に向けた取組について

(13)　在宅介護調査

ア　対象者

在宅で生活している要支援・要介護認定を受けている者のうち、調査期間中に更新に伴う訪問調査を受ける者（600人）

イ　調査内容

・介護者について（性別・年齢、介護の頻度、内容、不安に感じる介護など）

・本人について（サービス利用、傷病）

ウ　実施期間

令和4年10月～令和5年3月（認定調査員が対象者への訪問により実施）

エ　回答状況

配布数	有効回答数	回答率
600人	549人	91.5%

2　認定審査事業

(1)　要介護認定事業

要介護認定申請により、訪問調査や主治医意見書を基に介護認定審査会を開催し、審査判定を行った。

ア　介護認定審査会

・委 員 数　　24人

・合議体数　　4合議体

・開催回数　　86回（毎週火曜日、木曜日）

・審査件数　　1回当たり30～48件

・委員構成　　医療関係12人、保健関係6人、福祉関係6人

イ　要介護認定判定状況　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新　規	142	126	143	113	110	113	105	163	131	88	144	148	1,526
更　新	152	172	148	204	198	174	158	162	122	182	180	231	2,083
特例延長	58	87	82	85	113	98	63	57	8	10	4	0	665
変　更	30	27	28	25	30	37	24	27	28	26	26	38	346
計	324	325	319	342	338	324	287	352	281	296	350	417	3,955

特例延長とは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申し出により、認定調査等を実施せず、従来の認定期間を12か月延長し、更新とみなしたもの。

ウ　介護認定調査件数　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市調査	137	126	166	115	133	119	136	157	174	150	196	207	1,816
委託調査	101	86	121	117	106	117	99	101	200	149	220	250	1,667
計	238	212	287	232	239	236	235	258	374	299	416	457	3,483

エ　主治医意見書作成件数　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新　規	137	154	154	131	173	140	157	143	204	175	215	198	1,981
継　続	70	99	113	85	91	102	93	105	148	161	199	213	1,479
計	207	253	267	216	264	242	250	248	352	336	414	411	3,460

(2)　居宅介護（介護予防）住宅改修費給付状況

区分	工事内訳					合計			保険給付額（円）
	手摺取付	段差解消	床材変更	扉取替	便器取替	件数（件）	工事費用（円）	左のうち対象額（円）	
4月	26	7	2	8	0	30	3,184,810	3,000,906	2,653,468
5月	29	11	2	6	0	33	3,819,983	3,276,675	2,814,966
6月	24	6	1	0	0	27	2,726,463	2,414,760	2,053,607
7月	31	5	4	3	0	33	4,384,061	3,955,770	3,481,629
8月	44	16	0	5	0	45	5,429,272	4,714,382	4,099,616
9月	29	8	2	2	1	32	3,138,610	2,969,728	2,561,142
10月	23	11	2	4	1	24	4,082,030	3,112,582	2,734,492
11月	29	6	1	2	0	31	3,883,162	3,156,509	2,789,215
12月	29	6	4	2	0	31	3,411,931	3,321,931	2,908,399
1月	31	9	5	5	0	36	5,030,471	4,435,932	3,701,336
2月	29	11	3	5	0	32	4,880,957	3,748,086	3,328,333
3月	31	10	1	10	0	33	4,934,550	3,620,584	3,181,093
計	355	106	27	52	2	387	48,906,300	41,727,845	36,307,296

(3)　居宅介護（介護予防）福祉用具購入費給付状況

区分	福祉用具内訳					合計			保険給付額（円）
	腰掛便座	自動排泄処理装置の交換可能部品	入浴補助用具	簡易浴槽	移動用リフトつり具	件数（件）	購入費用（円）	左のうち対象額（円）	
4月	13	0	12	0	0	24	583,940	583,940	516,035
5月	3	0	10	0	0	12	265,820	265,820	231,142
6月	4	0	11	0	0	15	344,004	344,004	303,200

7月	16	0	33	0	0	46	1,239,080	1,239,080	1,088,192
8月	4	0	18	0	0	21	592,085	592,085	530,940
9月	9	0	16	0	0	24	644,020	644,020	579,617
10月	6	0	26	0	0	31	877,119	877,119	784,944
11月	10	0	25	0	0	34	955,215	955,215	840,821
12月	7	0	12	0	1	19	498,670	498,670	442,155
1月	10	0	30	0	0	39	1,104,640	1,104,640	976,510
2月	11	0	17	0	0	28	903,309	895,509	797,228
3月	5	0	15	0	0	20	568,100	568,100	500,540
計	98	0	225	0	1	313	8,576,002	8,568,202	7,591,324

(4)　住宅改造助成事業

高齢者が住み慣れた家で自立した生活を送れるよう、手すりの取り付けや屋内の段差解消などの改造を行った場合に、工事費用の一部を助成した。

・住宅改造型　12件　助成額　977,000円

住宅改造型支給状況

区分	工事箇所内訳						合　計			支給額（円）
	浴室・洗面所	便所	玄関	廊下・階段	居室	台所	件数（件）	工事費用（円）	左のうち対象額（円）	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	1	1	1	1	0	1	484,379	72,240	24,000
7月	1	1	1	1	0	0	1	500,698	168,453	56,000
8月	1	1	1	1	0	0	1	611,700	300,000	150,000
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	1	0	0	0	0	0	1	1,243,000	200,000	100,000
11月	1	1	0	0	0	0	1	1,314,400	234,400	117,000
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	4	2	2	0	0	0	4	4,174,007	720,600	250,000
3月	3	1	1	1	1	1	3	5,728,107	726,394	280,000
計	11	7	6	4	2	1	12	14,056,291	2,422,087	977,000

(5)　介護福祉士資格取得支援事業

介護職員の資質向上及び人材育成を図るため、介護福祉士資格の取得に要する費用の一部を助成した。

・助成対象者　9人　　助成額　482,000円

(6)　介護保険事業所の指定業務

ア　新規指定

無

イ　指定更新

介護保険法に基づき、介護保険事業所の指定更新を行った。

サービス種別	事業所名	指定年月日	有効期限
居宅介護支援	あぷい居宅介護支援事業所	R4. 9. 1	R10. 8.31
居宅介護支援	株式会社あいむ介護サービス	R5. 2. 1	R11. 1.31

(7)　介護保険事業所の運営指導業務

介護給付費等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ることを目的として、介護保険法の規定に基づき、介護保険事業所に対して運営指導を行った。

ア　地域密着型サービス事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名
1	R4. 5.24	地域密着型通所介護	デイホームとんとん
2	R4. 5.26	地域密着型通所介護	トライ
3	R4. 6.14	認知症対応型通所介護	デイサービスセンターみき
4	R4. 9. 2	認知症対応型共同生活介護	グループホームみずき
5	R4. 9.15	認知症対応型通所介護	早川デイサービスげんき倶楽部
6	R4.10.25	認知症対応型共同生活介護	グループホームあけぼの
7	R4.11. 8	認知症対応型共同生活介護	グループホーム松風
8	R4.11.17	小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護施設 みずき
9	R4.12. 8	地域密着型通所介護	デイサービスあいむ
10	R4.12.15	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	地域密着型特別養護老人ホーム さざんかの郷
11	R4.12.15	小規模多機能型居宅介護	コミュニティウインドウ さざんか
12	R5. 1.16	地域密着型通所介護	デイサービスあおやま
13	R5. 2.17	認知症対応型共同生活介護	グループホームりんどうの里
14	R5. 2.20	地域密着型通所介護	デイサービスまごころ

イ　居宅介護支援事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名
1	R4. 5.12	居宅介護支援	黒田東自由が丘診療所
2	R4. 5.20	居宅介護支援	三木調剤薬局
3	R4. 6.22	居宅介護支援	ポリーライフケアサービス 有限会社緑が丘営業所
4	R4. 6.30	居宅介護支援	みき在宅介護応援事業所 太鼓判
5	R4. 7.12	居宅介護支援	株式会社あいむ介護サービス
6	R4. 7.19	居宅介護支援	在宅介護支援センター ひまわり
7	R4. 7.28	居宅介護支援	在宅介護支援センター細川
8	R4. 9.29	居宅介護支援	在宅介護支援センター三木北

9	R4.11. 4	居宅介護支援	在宅介護支援センター志染

ウ　県管轄介護保険サービス事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名
1	R4. 9. 7	介護老人福祉施設	介護老人福祉施設カトレア三木
2	R4. 9.12	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームえびすの郷
3	R4.12. 1	訪問介護	けあさぽーとスピナッチ
4	R4.12. 6	通所介護	しゅうらく苑 デイサービスセンター
5	R4.12.15	通所介護	さざんかの郷 デイサービスセンター
6	R4.12.16	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム しゅうらく苑
7	R4.12.23	訪問看護	みき訪問看護ステーション 太鼓判
8	R4.12.23	福祉用具販売及び貸与	かいご shop たいこばん
9	R5. 2. 3	通所介護	デイサービスセンター ひまわり
10	R5. 2.13	通所介護	デイサービスセンター三木東
11	R5. 2.16	訪問介護	介護サービスさんふらわぁ

(8)　介護保険事業所の監査業務

介護給付費等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ることを目的として、介護保険法の規定に基づき、介護保険事業所に対して監査を行った。

番号	実施日	サービス種別	事業所名
1	R4. 7. 8 R4. 7.22 R4.11. 4	居宅介護支援	みき在宅介護応援事業所 太鼓判
2	R5. 3. 2 R5. 3. 9	小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護施設 みずき

(9)　介護保険事業者集団指導事業

適正な介護保険事業運営の確保を目的として、介護保険事業者における法令遵守、主な届出、実地指導での留意事項についての集団指導（説明会）を実施した。

実施日時：令和 5 年 3 月 27 日～4 月 8 日

実施方法：動画配信形式

対 象 者：三木市指定地域密着型サービス事業者及び居宅介護支援事業者（46 事業者）

(10)　認定調査員研修

認定調査に従事する者が、要介護認定及び要支援認定における公平・公正かつ適切な認定調査を実施するために必要な知識、技術を習得することを目的として次のとおり実施した。

実施日時：令和 4 年 7 月 15 日、令和 5 年 1 月 25 日

対 象 者：市内居宅介護支援事業者等に従事する介護支援専門員

(11)　地域密着型サービス事業所の整備

要介護認定を受けた高齢者や認知症の者が住み慣れた地域で生活ができる仕組みを構築するため、未整備であった「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」と「小規模多機能型居宅介護」を整備運営する民間事業者を公募した。

公 募 期 間：令和４年７月８日～8月５日

決定事業者：アイビーメディカル株式会社

(12)　介護保険事業者に対する新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援

ア　簡易陰圧装置の補助

事業者名：介護老人保健施設セントクリストファーズホーム

補助金額：5,331,000 円（2 台）

イ　抗原検査キットの配付

配付事業所数：115 事業所

配　　付　　数：3,250 本（従業員１人につき２回分相当）

３　介護予防事業

(1)　介護予防・日常生活支援総合事業

要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目的に、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進した。

ア　介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定を受けた者、基本チェックリスト該当者（事業対象者）を対象に、自立支援を目指したサービスを提供した。

(ｱ)　訪問型サービス（従前相当・緩和）

訪問サービス事業者が、要支援者等に対し、掃除等の家事を中心に生活支援を行った。

訪問型サービス利用件数　（単位：件）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
245	240	247	246	232	242	253	258	243	247	249	248	2,950

また、訪問型サービスを行う家事ヘルパーを養成するための「みっきぃ☆家事ヘルパー（兵庫県介護予防・生活支援員）養成研修」を、生活協同組合コープこうべへの委託により開催した。

実施時期　11 月 29 日～12 月９日のうち３日

参加人数　16 人

(ｲ)　通所型サービス（従前相当）

通所サービス事業者が要支援者に対し、交流・運動・入浴等の支援を行った。

通所型サービス利用件数　（単位：件）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
232	241	237	240	245	232	243	249	248	244	239	243	2,893

(ｳ)　その他生活支援サービス

栄養改善や見守りを目的とした配食サービスを委託により行った。

利 用 実 人 数　　98 人

年間延べ利用数　　15,576 食

(ｴ)　介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターが介護予防・生活支援サービスのみを利用する利用者に対し、ケアプランを作成した。

実　施　件　数　　2,623 件

イ　一般介護予防事業

(ｱ)　介護予防普及啓発事業

事　業　名	回数（回）	参加延人数（人）
転倒骨折予防教室	28	294
地域介護予防教室	24	354
介護予防講座	30	567
健康プール運動指導	370	1,363
トレーニングルーム運動指導	93	363
高齢者屋内プール利用助成		11,671

※介護予防講演会兼サポーター研修会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(ｲ)　地域介護予防活動支援事業

事　業　名	回数（回）	参加延人数（人）
みっきぃ☆いきいき体操自主教室育成事業	42	451
みっきぃ☆いきいき体操自主教室支援事業	447	4,521
自主教室における運動機能測定	115	1,112
高齢者ボランティアポイント事業	414	414

(ｳ)　介護予防把握事業

みっきぃ☆いきいき体操自主教室や、ふれあいサロン、高齢者教室などにおいて、フレイル予防に特化したチェックリストを活用し、生活機能の低下がみられる高齢者を把握した。

（単位：人）

年　齢	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳以上	計
人　数	101	327	386	395	171	40	1,420

ウ　生活支援体制整備事業

誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めるため、日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターを配置し、情報共有や連帯強化の場として「暮らし・生活部会（第 2 層協議体)」の設置を推進した。また、市全域を対象として、広域的な取組を行う「三木市生活支援体制整備推進協議会（第 1 層協議体)」を開催し、地域の支え合い体制づくりを推進した。

(2)　任意事業

ア　家族介護教室

高齢者を介護している者に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識、技術習得のための教室を実施した。

実　施　回　数　　5 回

参加延べ人数　　59 人

イ　住宅改修理由書作成等助成事業

住宅改修費の給付適正化のため、介護支援専門員等が支給申請に係る理由書を作成した場合、作成手数料を交付した。

理由書作成件数　　49 件

ウ　配食サービス

調理が困難なひとり暮らしの高齢者又は高齢者のみの世帯に、定期的な配食サービスを委託により行うとともに安否確認を行った。

利 用 実 人 数　　175 人

年間延べ利用数　　16,005 食

エ　介護用品支給事業

介護者又は在宅高齢者の精神的、経済的負担の軽減を図るために、紙おむつや尿とりパッドの介護用品を支給した。

利 用 実 人 数　　（支給）　11 人　　（購入支援）　3 人

オ　家族介護者交流事業

高齢者を介護している家族介護者相互の交流の機会を提供し、心身の元気回復を図った。

実　施　回　数　　12 回
参加延べ人数　　92 人

カ　認知症高齢者等の見守り・SOS ネットワーク事業

認知症高齢者等の見守りと行方不明時の早期発見を目的に、協力機関による見守り体制の構築と、認知症高齢者等の家族への支援を図った。

登　録　者　数　　45 人（うち新規登録者　17 人）
協 力 機 関 数　　117 事業所

キ　認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者となる認知症サポーターを養成するための講座を開催した。

実　施　回　数　　6 回
参　加　人　数　　305 人

ク　認知症キャラバン・メイト養成研修

地域で暮らす認知症の人やその家族を応援する認知症サポーター養成講座の講師（キャラバン・メイト）を養成する研修を県と合同で開催した。

実　施　回　数　　1 回（11 月 23 日）
参　加　人　数　　30 人

(3)　在宅福祉サービス

ア　軽度生活支援事業

家の周りの手入れなどのサービスを行うことで、ひとり暮らしや高齢者世帯の生活を支援した。

利用実人数　　173 人
委　　託　　先　　三木市シルバー人材センター

イ　訪問理容サービス

寝たきりや車椅子等利用により外出が困難な高齢者に対して、居宅で理容サービスを受ける場合に利用券を交付した。

利用回数限度　　年間 4 回まで（自己負担 2,000 円）
利 用 実 人 数　　75 人
年間利用回数　　142 回

ウ　外出支援サービス

寝たきりや車椅子等の利用者に対し、医療機関や必要施設等への外出を支援するため、リフト付タクシーの利用券（初乗り料金相当額）を交付した。

利用回数限度　　月 4 回まで
利 用 実 人 数　　54 人
年間利用回数　　410 回

エ　緊急通報サービス等

ひとり暮らしの高齢者等の安全確保のため、緊急通報システム又は福祉電話の貸与を行った。

（単位：件）

貸　与　品	年度末設置件数
緊急通報システム	140
福　祉　電　話	7

(4)　成年後見支援センター

成年後見支援センターにおいて、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分になり、自分自身では契約や財産管理が難しい人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、三木市社会福祉協議会への委託により成年後見制度に関する相談を受け付けた。

ア　相談件数　（単位：件）

三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	その他	合計
22	2	57	3	4	3	15	14	2	4	9	27	162

イ　相談内容（複数回答含む）　（単位：件）

権利侵害	金銭管理等	財産管理	申立て手続き	医療事項	後見人候補者	今後の生活設計	事業について	制度について	その他	合計
1	10	38	46	9	14	17	4	81	53	273

ウ　普及啓発

映像で学ぶはじめての成年後見制度　12 回
成年後見制度を知る市民講座　3 回
成年後見制度を知る講座プラス　1 回
出前説明会　2 回
成年後見人情報交換会　1 回
成年後見・権利擁護セミナー　1 回
広報誌、ホームページ掲載　随時

(5)　高齢者ファミリーサポートセンター

高齢者が、住み慣れた地域で安全安心な生活を送れるように、生活の援助を必要とする高齢者と、できる範囲で手助けしたい者がお互いに会員登録する高齢者ファミリーサポートセンターを三木市社会福祉協議会への委託により実施し、高齢者の自立生活を支援した。

ア　会員登録者数

協力会員登録者数　63 人
依頼会員登録者数　286 人
両方会員登録者数　7 人

イ　活動実績

活　動　回　数　1,580 回
活　動　時　間　2,280 時間
活　動　内　容　（単位：回）

食事の準備	買い物	掃除	洗濯	外出時の付添	話し相手	庭の手入れ	その他
47	223	549	15	18	5	634	89

(6)　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

ア　対象者

要介護認定を受けていない 65 歳以上の者 1,800 人

イ　調査内容

からだを動かすこと、食べること、毎日の生活、地域活動、たすけあい、健康状態、認知症への不安、成年後見制度、将来について

ウ　実施期間

令和４年 12 月９日～12 月 28 日（郵送により実施）

エ　回答状況

配布数	有効回答数	回答率
1,800 人	1,544 人	85.8%

４　地域包括支援センター

(1)　予防給付に関するマネジメント業務と介護予防ケアマネジメント業務

指定介護予防支援事業者として、要支援者の介護予防ケアプランと、介護予防・日常生活支援総合事業における要支援者及び事業対象者の介護予防ケアマネジメント(第 1 号介護予防支援事業)の介護予防ケアプランを作成した。

令和４年度　介護予防支援計画作成件数　（単位:件）

実施月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
地域包括支援センター	213	219	227	233	244	243	255	258	268	276	292	305
新　規	(7)	(10)	(13)	(9)	(9)	(11)	(10)	(13)	(15)	(15)	(21)	(19)
事　業　者委託件数	508	507	514	519	516	506	498	502	503	499	496	492
新　規	(19)	(14)	(17)	(16)	(15)	(11)	(10)	(20)	(13)	(12)	(13)	(10)
連　携	(16)	(13)	(15)	(13)	(12)	(9)	(11)	(18)	(9)	(9)	(13)	(11)
合　計	721	726	741	752	760	749	753	760	771	775	788	797
新　規	(26)	(24)	(30)	(25)	(24)	(22)	(20)	(33)	(28)	(27)	(34)	(29)
連　携	(16)	(13)	(15)	(13)	(12)	(9)	(11)	(18)	(9)	(9)	(13)	(11)

令和４年度　介護予防ケアマネジメント計画作成件数　（単位:件）

実施月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
地域包括支援センター	69	68	64	69	67	77	80	77	80	77	82	86
新　規	(1)	(3)	(1)	(6)	(0)	(8)	(5)	(6)	(5)	(5)	(4)	(2)
事　業　者委託件数	158	155	157	155	146	151	142	143	141	132	127	137
新　規	(5)	(7)	(6)	(6)	(2)	(7)	(4)	(6)	(4)	(2)	(3)	(4)
連　携	(4)	(7)	(6)	(6)	(2)	(7)	(4)	(6)	(3)	(2)	(3)	(5)
合　計	227	223	221	224	213	228	222	220	221	209	209	223
新　規	(6)	(10)	(7)	(12)	(2)	(15)	(9)	(12)	(9)	(7)	(7)	(6)
連　携	(4)	(7)	(6)	(6)	(2)	(7)	(4)	(6)	(3)	(2)	(3)	(5)

(2)　総合相談・支援業務

高齢者の相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス等の関係機関、又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

区　分	人　数
直営	延 5,795 人
ブランチ	延 4,545 人

(3)　権利擁護業務

専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のために成年後見制度の利用等の支援を行った。

内　容	人　数
権利擁護相談・成年後見相談	延 127 人
虐待相談	延 237 人

(4)　包括的･継続的ケアマネジメント支援業務

地域における連携・協働の体制作りや個々の介護支援専門員に対する支援を行った。

ア　地域ケア会議

地域の多様な関係者と協働し、介護支援専門員のケアマネジメントを通じて、高齢者の生活を地域全体で支援することを目的とした「個別ケース（軽度者、困難・認知症）の会議」を行い、必要に応じて個別ケースのリハビリ面の課題について「訪問回数検証」を行った。また、地域住民と専門職が集まり、課題解決に向けて話し合う「ご近所会議」を開催した。

（単位:件）

開催内容	軽度者会議	困難・認知症会議	訪問回数検証	ご近所会議
南部圏域	7	3	1	0
西部圏域	5	5	2	0
東部圏域	4	3	1	1

イ　支援ケアマネ連絡会（ケアマネジャーへの情報提供など）

開 催 日	内　　容	参加者数
R4. 5.10	①介護保険課及び在宅医療・介護連携支援センターからの連絡事項、地域ケア会議・主任ケアマネ連絡会、認知症施策についての報告 ②在宅介護支援センター連絡会で各センターからの報告	43 人
R4. 8.19	①介護保険課及び在宅医療・介護連携支援センターからの連絡事項、地域ケア会議・主任ケアマネ連絡会、認知症施策についての報告 ②研修「オンライン会議にチャレンジしよう　ホワイトボードを使ったオンライン会議」	66 人
R5. 3.20	①介護保険課及び在宅医療・介護連携支援センターからの連絡事項、地域ケア会議・主任ケアマネ連絡会、認知症施策についての報告 ②研修「周辺症状がある利用者を医療に繋ぐには～必要性や方法について考える～」	68 人

ウ　各地区支援ケアマネ連絡会(研修会､情報交換会など)

【南部地区】(志染、青山、緑が丘、自由が丘)

開 催 日	内　　容	人数
R4. 5. 9	事例検討､北播磨総合医療センターからの案内(面談､連携について)､ボラプラによる情報提供（「お花し友の会」について）	20 人
R5. 1.19	事例検討、次年度の活動予定について	13 人

【西部地区】(三木、三木南、別所)

開 催 日	内　　容	人数
R4. 6.17	高齢者施設紹介	36 人
R4. 9.28	研修「防災知識を学ぼう」	30 人

【東部地区】(吉川、口吉川、細川)

開 催 日	内　　容	人数
R4. 9. 9	北播磨総合医療センターからの案内（面談、連携について)、ボランタリー活動プラみきによる情報提供	7 人
R5. 2.13	後期高齢者を対象とした令和 5 年度新規事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」について、「みっきぃ☆健康アプリ」の紹介、情報交換	12 人

エ　主任介護支援専門員連絡会

介護支援専門員同士の連携、個々の介護支援専門員に対する支援、主任介護支援専門員の専門性の向上を図るため連絡会を行った。

開 催 日	内　　容	人数
R4. 5.20	新人介護支援専門員との意見交換会	25 人
R4.11.18	介護保険課及び在宅医療・介護連携支援センターからの連絡事項、各居宅介護支援事業所の担当受入れ状況報告	13 人
R5. 2.17	今年度の連絡会振り返り、今後の活動	19 人

(5)　認知症施策の推進

ア　認知症の早期発見

認知症の疑いのある者の早期受診につなげることを目的に、65 歳以上の町ぐるみ健診申込者を対象に認知症予防健診受診票を送付した。また、健診受診者で認知症の疑いのある者には医療機関への受診勧奨を行った。

実施人数	健診結果			
	異常なし	経過観察	判定不能	疑いあり (受診勧奨)
3,350 人	3,186 人	36 人	23 人	105 人

イ　タッチパネルを活用した「頭の健康チェック」

簡易もの忘れテスト（物忘れ相談プログラム）と専門職による聞き取りにより、認知症の早期発見、相談を行った。

相談形式	場所・時間	内容	相談者数
個別相談	市役所本庁 予約制（第 3 木曜日、随時対応）	20 分程度の記憶力チェック 結果説明、健康相談	78 人
	西部サブセンター 予約制（第 3 水曜日、随時対応）		51 人
	吉川サブセンター 予約制（木曜日、随時対応）		24 人
出前相談	地域のサロン 個別訪問	個別対応 5 分程度の記憶力チェック 結果説明等	30 人

ウ　認知症予防などを行うグループ（みっきぃ☆頭すっきりクラブ）への活動支援

会名(発足時期)	参加実人数	活動場所	活動日
わかば会　(H29.11)	24 人	ハートフルプラザみき	毎月 3 回(水曜)
すみれ会　(H30.4)	10 人	ハートフルプラザみき	毎月 3 回(木曜)
すいよう会(H31.4)	7 人	ハートフルプラザみき	毎月 2 回(水曜)
れいわ会　(R2.1)	9 人	ハートフルプラザみき	毎月 2 回(水曜)
弥生会　(R3.3)	7 人	ハートフルプラザみき	毎月 3 回(火曜)
葉月会　(R4.8)	9 人	吉川健康福祉センター	毎月 2 回(水曜)

エ　認知症カフェ運営補助金の交付

市内に活動拠点を有し、住民が自主的に運営する認知症カフェに対し、費用の一部を補助することにより、認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりの支援を行った。

交 付 件 数　　2 件

交 付 団 体 名　　みどりほっとクラブ、レインボーガーデン

オ　認知症初期集中支援チーム

本人や家族、ケアマネジャーなどからの相談を受け、チーム員が家庭訪問を行い、適切な医療サービスや介護サービスを紹介した。またチーム員会議で専門職が今後の支援方針等について協議を行った。

チーム構成　市の社会福祉士、保健師等の職員と大村病院の認知症の専門医及び精神保健福祉士、作業療法士等の専門職、認知症サポート医

検討委員会　1回

チーム員会議　11回

新規対応数　12人

(6)　在宅医療・介護連携推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、医療機関と介護事業所の関係者の連携を推進した。

ア　三木市在宅医療・介護連携推進会議

開催日	会議	内容
R4. 8.16	第1回　三木市在宅医療・介護連携推進会議及び幹事会	令和3年度報告及び令和4年度計画
R5. 3.13	第2回　三木市在宅医療・介護連携推進会議及び幹事会	令和4年度報告及び令和5年度計画

(参加者)　三木市医師会、三木市歯科医師会、三木市薬剤師会、兵庫県歯科衛生士会北播磨支部三木地区、兵庫県理学療法士協会北播磨・丹波ブロック、高齢者ケア研究会、三木市在宅ケアチーム、病院地域医療連携室、三木市社会福祉協議会、在宅介護支援センター、兵庫県加東健康福祉事務所

イ　医療・介護連携のためのワーキング部会

開催日	内容	参加者数
R4.10.18	ACP(アドバンスケアプランニング)普及啓発ワーキング部会	10人
R5. 2.28	歯科用連携シートワーキング部会	7人

(参加者)　三木市医師会、三木市歯科医師会、兵庫県歯科衛生士会北播支部三木地区、病院地域医療連携室、介護保険事業所

ウ　多職種連携研修会

開催日	内容	参加者数
R5. 2. 9	「ACPを考える～スピリチュアルケアを視野に入れて～」 講師　玉置妙憂氏	35人

(参加者)　三木市医師会、三木市歯科医師会、三木市薬剤師会、病院地域連携室、介護保険事業所、兵庫県加東健康福祉事務所

5　産業振興部

(1)　商工振興課 …… 218
(2)　観光振興課 …… 230
(3)　ゴルフのまち推進課 …… 237
(4)　農業振興課 …… 241

商工振興課

1　見本市・展示会等の開催と参加助成

三木金物製品を広く国内外に紹介し、販路の拡張を図るため、下記の見本市への参加助成を行った。

(1)　見本市・展示会等

名　　称	三木金物まつり 2022 ～ハーフスタイル～	三木金物フェア
主　　催	三木金物まつり実行委員会	金物フェア委員会
会　　場	三木山総合公園等	金物まつり会場 （三木山総合公園総合体育館）
会　　期	令和 4 年 11 月 5 日・6 日	令和 4 年 11 月 5 日・6 日
参加事業所	農業祭・商連・各種産業他 52 団体	展示直売 45 社・びっくり市 3 社
事　業　費	28,151,058 円	5,874,875 円
市補助金	22,000,000 円	4,000,000 円

(2)　見本市への参加補助

名　　称	会　　場	会　　期	参加事業所	補助金額
JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2022	千葉 幕張メッセ	令和 4 年 8 月 25 日 ～27 日	12	1,990,000 円
第 12 回 ツールジャパン	千葉 幕張メッセ	令和 4 年 10 月 12 日 ～14 日	10	2,710,000 円
第 95 回東京 インターナショナルギフトショー	東京 ビッグサイト	令和 5 年 2 月 15 日 ～17 日	3	1,000,000 円

(3)　三木金物展示会への開催支援

名　　称	会　　場	会　　期	参加事業所	補助金額
三木金物博覧会 「鍛冶でっせ！」	かじやの里 メッセみき	令和 4 年 6 月初旬 （新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	0	0 円

2　金物大学の開設

全国の金物小売店から参加者を募り、三木金物製品について講義や工場見学を行い、三木金物の PR と販売力の向上を図ることが目的であるが、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し開設を中止とした。

(1)　開設期間　　令和 4 年 11 月 3 日～11 月 5 日
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

3　三木金物ニューハードウェア賞の認定

三木金物新製品の研究意識を高揚し、三木金物産業の振興を図るため、三木金物ニューハードウェア賞を認定した。認定製品には助成金を交付するとともに、全国の三木金物取扱店にパンフレットを送付し、製品の PR を行うことにより三木金物の信頼向上に努めた。

(1)　令和 4 年度三木金物ニューハードウェア賞認定製品　12 点

区　分	製　品　名・用　途	事　業　所　名
グランプリ	アンカー後施工用ドリル （アンカーボルトの通り穴修正に使用する商品）	㈱スターエム 三木市別所町東這田 722-47
金賞	拡張ドリル （長手木材の貫通穴修正に使用する商品）	㈱スターエム 三木市別所町東這田 722-47
デザイン特別賞	玉掛け用安全棒 （玉掛け作業での安全対策商品）	土牛産業㈱ 三木市別所町巴 38 番地
	極軽ペンドラフック　A 型、B 型 （ペンドライバーをベルトに装着する商品）	㈱清水製作所 三木市大村 590 番地
	モデレッジ 5 本組 （プラモデル作業専用刃物）	道刃物工業㈱ 三木市別所町石野 945-32
三木金物ニューハードウェア賞	ドリルスタンド RULO （精度の高い穴を開けるための商品）	㈱スターエム 三木市別所町東這田 722-47
	角丸刀 （革素材の角をカットするための商品）	道刃物工業㈱ 三木市別所町石野 945-32
	マッキーチェーン （シャッター巻上作業に特化した商品）	土牛産業㈱ 三木市別所町巴 38 番地
	プロテクトカッター （電気柵周辺の除草に特化した商品）	三陽金属㈱ 三木市鳥町 301 番地-1
	常三郎 鰹節削り鉋 （本枯節を楽に削る商品）	㈱常三郎 三木市福井字八幡谷 2151
	播州三木一刀流 ミニ鉈 90 黒打/磨き　革ケース付 （小枝剪定や薪作りを行うための商品）	㈱イトー 三木市大村 177-1
	播州三木一刀流 剣鉈 170 ミリ/210 ミリ鎚目　革ケース付 （小枝剪定や薪作りを行うための商品）	㈱イトー 三木市大村 177-1

(2)　応　募　総　数　　8 社　14 点
(3)　助 成 金 交 付 額　　1,180,000 円
(4)　パンフレット送付数　　2,603 事業所

4　起業家支援事業

新しい産業を育成し、市内の産業振興を図るため、新規性、独創性のあるビジネスプランを有する企業や人材を発掘するとともに、市内で創業し、又は新たな事業を展開しようとする者を支援した。

(1)　起業家支援事業補助金

市内で起業又は第二創業をめざす起業家に対し、補助金を交付した。

ア　件　　数　　6 件
イ　補助金額　　3,000,000 円

(2)　起業家支援利息補給制度

日本政策金融公庫より起業に関する融資を受けた方に対し、支払った利息の一部を補給した。

ア　利息補給の支払対象期間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日
イ　令和 4 年度の申込件数　　1 件
ウ　全体の補給対象者　　13 件
エ　補給金額　　298,519 円

5　中小企業人材育成事業補助

市内の中小企業者が実施する人材育成事業に対し補助金を交付し、企業の育成と発展を図った。

(1)　中小企業人材育成事業補助金

ア　補助対象　　中小企業大学校関西校及び職業能力開発促進センター(ポリテクセンター)における研修、関西国際大学における中小企業関連講座

イ　補助件数　　9 件（4 社）

ウ　補助金額　　115,750 円

6　中小企業特許権等取得助成

市内の中小企業者の特許権、実用新案権、意匠権出願に対し助成金を交付し、企業の新製品や新技術の開発の促進を図るとともに、知的財産権の保護を図った。

(1)　中小企業特許権等取得助成金

ア　助成件数　　4 件（4 社）

イ　助成金額　　597,800 円

権利区分	件　数	企業数	助成金額
特許権	2	2	297,800 円
実用新案権	2	2	300,000 円
意匠権	0	0	0 円

7　金物振興審議会の開催

第 1 回　令和 4 年 5 月 20 日　三木金物ニューハードウェア賞の審査

(新型コロナウイルス感染症の影響により第 2 回の審議会は開催中止)

8　三木金物ふれあい体験事業の開催

市内の小学校において、三木金物を使用する工作教室を開催した。

（13 校中 9 校の実施）

実施日	学校名	学　年	児童数	保護者等	実施内容
令和 4 年 6 月 28 日	緑が丘小学校	4 年生	54	0	竹とんぼ
7 月 19 日	豊地小学校	4 年生	6	0	竹とんぼ
9 月 9 日	志染小学校	5 年生	9	9	竹とんぼ
9 月 29 日	三木小学校	4 年生	37	0	竹とんぼ
9 月 30 日	吉川小学校	4 年生	22	22	竹とんぼ
令和 5 年 1 月 10 日	自由が丘小学校	3 年生	74	0	竹とんぼ
1 月 13 日	広野小学校	5 年生	61	61	竹とんぼ
1 月 20 日	三樹小学校	3 年生	58	0	竹とんぼ
1 月 24 日	別所小学校	6 年生	44	33	竹とんぼ
合　計	9 回		365 人	125 人	

9　技能者表彰

(1)　兵庫県技能顕功賞表彰

ア　表 彰 式　　令和 4 年 11 月 30 日

イ　表彰会場　　兵庫県公館

ウ　被表彰者　　2 人

職　　種	氏　　名
手　か　じ　工	高　橋　　資
手　か　じ　工	宮　本　博　文

(2)　三木市技能顕功賞表彰

ア　表 彰 式　　令和４年 12 月８日

イ　表彰会場　　教育センター

ウ　被表彰者　　12 人

職　　種	氏　　名	職　　種	氏　　名
左　　官	今　井　孝　次	左　　官	西　臺　弘　治
理　容　師	門　賀　代　子	天かす製造職	藤　本　善　信
機械メンテナンス職	川　本　裕　一	鏝　製　造　職	藤　原　守　人
金 属 加 工 職	腰　前　丈　雄	美　容　師	穂　積　千　波
鑿　製　造　職	小　山　　寿	内　装　工	宮　脇　一　頼
植 木 造 園 職	戸　田　圭　司	配　管　工	米　村　真　嗣

１０　中小企業融資対策事業

(1)　三木市中小企業振興資金融資斡旋

ア　目　　的　　市内中小企業者に対し、事業に必要な運転及び設備資金の融資斡旋を行い企業の振興を図る。

イ　融資件数・額　　11 件　30,000,000 円

ウ　資 金 預 託 額　　520,000,000 円

エ　預託先及び融資機関　尼崎信用金庫　三木支店
但馬銀行　三木支店・緑が丘支店
日新信用金庫　三木支店・緑が丘支店
播州信用金庫　三木支店
姫路信用金庫　三木支店
兵庫県信用組合　三木支店
三井住友銀行　明石法人営業部
みなと銀行　三木支店・志染支店
中兵庫信用金庫　三木支店・吉川支店
山陰合同銀行　北播磨支店
JA 兵庫みらい　三木市久留美支店・志染支店・広野支店・豊地支店・緑が丘支店
JA みのり　三木支店・別所支店・吉川支店

(2)　融資斡旋制度に基づく信用保証料の補給

ア　件　　数　　11 件

イ　補給金額　　945,916 円

(3)　融資斡旋制度に基づく利息の補給（小規模事業者無担保無保証人資金分）

ア　件　　数　　256 件（上期 139 件　下期 117 件）

イ　補給金額　　2,412,406 円（上期 1,433,054 円　下期 979,352 円）

(4)　中小企業信用保険法の規定等に基づく各種認定業務

ア　セーフティネット２号
認定件数　　１件
相談件数　　１件

イ　セーフティネット４号（新型コロナウイルス感染症）
認定件数　　88 件
相談件数　　88 件

ウ　セーフティネット５号
認定件数　　27 件

相談件数　　27 件

１１　商工業団体活動の促進

(1)　経営指導団体への運営補助

ア　三木商工会議所事業運営補助金　10,800,000 円

イ　吉川町商工会事業運営補助金　9,800,000 円

(2)　業種組合の育成及び事業運営補助

三木金物商工協同組合連合会事業運営補助金　4,130,000 円

(3)　地場産業振興に係る助成

ア　伝統的工芸品産業振興事業補助金　900,000 円

伝統的工芸品「播州三木打刃物」の技術伝承、需要開拓等、三木工業協同組合が行う振興事業を支援

イ　三木金物古式鍛錬技術保存会事業補助金　900,000 円

三木金物古式鍛錬保存会が実施する古式鍛錬技術保存活動を支援

ウ　金物鷲活用事業補助金　1,800,000 円

エ　三木金物技術継承事業補助金　2,964,000 円

三木金物の伝統的技術の継承を図るため、三木工業協同組合が実施する技能継承セミナーや後継者を育成する伝統工芸士等及び研修従事者を支援

オ　三木金物ブランド戦略事業補助金　3,300,000 円

アフターコロナの商談へと繋がるよう、三木金物商工協同組合連合会が実施する海外展示会への出展を支援し、三木金物のブランド化を継続して推進

カ　常設金物鷲事業補助金　5,000,000 円

三木金物商工協同組合連合会が実施する、長期間展示が可能な構造の金物鷲の製作に係る費用を支援

キ　吉川地域産業活性化事業補助金　1,500,000 円

吉川地域の食をメインとした地域活性化を支援

ク　中小企業支援連携強化事業補助金　2,150,702 円

市内中小企業に対する支援機関の連携機能を強化する取組を支援

ケ　異業種交流・連携促進事業補助金　1,000,000 円

市内の中小企業・小規模事業者等がアイデアを持ち寄り、異業種間で交流・連携する機会を提供し、グループによる新商品開発および販路開拓・拡大を支援

１２　商業振興

(1)　話題店・こだわり店見学会

ア　日　　時　　令和 4 年 11 月 30 日

イ　見 学 先　　京菓匠 長生堂、竜馬通り商店街、三条商店街

参加者　18 人

(2)　先進地商店街等視察研修会

ア　日　　時　　令和 5 年 2 月 7 日・8 日

イ　視 察 先　　東京（下町人情キラキラ橘商店街、都内商店街など）

参加者　20 人

(3)　団体等への補助金

補 助 事 業 名	内　　訳	補 助 金 額
商店街販売促進補助金	歳末感謝セール事業補助金	450,000 円
商業振興補助金	商店街街路灯維持管理補助金	177,205 円
	明盛商店街共同施設整備事業補助金	20,166 円
	三木市商店街連合会運営事業補助金	500,000 円

	吉川町商工会プレミアム付き商品券発行事業補助金	4,374,000 円
商店街空き店舗対策・創業者支援事業補助金	商店街パワーアップ事業補助金	800,000 円
イベント開催補助金（新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止）	小さなレトロヂ 2022 開催補助金	249,000 円
	三木ナメラン開催補助金	0 円
	緑が丘ハロウィンストリート開催補助金	0 円

１３　道の駅出店事業所支援事業

道の駅出店事業所支援事業補助
全三木金物卸商協同組合（金物展示館）　　2,500,000 円

１４　勤労者対策

(1)　令和４年度三木市勤労者住宅資金融資あっせん制度

ア　目　　的　　勤労者福祉の充実、生活の安定を図る。
イ　資金預託額　　90,000,000 円
ウ　預 託 倍 率　　固定：2.2 倍
　　変動：2.2 倍
エ　預託先及び融資機関　近畿労働金庫　北播支店
オ　融資対象者　　市内に 1 年以上居住している勤労者で同一事業所に 1 年以上勤務している者、又は同一事業所に 3 年以上引き続き勤務している者
カ　融 資 内 容

	融資限度額	返済期間	利	率
新築・購入 増　改　築	20,000 千円	40 年以内	固定	1.93%

キ　貸 付 状 況（令和 5 年 3 月 31 日現在の貸付残高）
　　10 件　　80,647,438 円

(2)　三木市立勤労者福祉センター（サンライフ三木）管理運営事業

ア　運営委員会の開催
　(ｱ)　開 催 日　　令和 4 年 7 月 1 日
　(ｲ)　内　　容　　令和 3 年度利用状況及び事業実績について
　　令和 4 年度予算及び事業計画について
　　長寿命化の実施について
イ　利用者団体連絡会議
　(ｱ)　開 催 日　　令和 4 年 5 月 24 日
　(ｲ)　内　　容　　令和 4 年度事業計画について
　　第 36 回サンライフ三木フェスティバルについて
ウ　主催事業

開　催　日	内　　容	参 加 人 数
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	サンライフ三木フェスティバル	－

エ　利用者数　　17,233 人

(3)　ワーク・ライフ・バランス推進事業

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するため、ひょうご仕事と生活センターの情報誌等の啓発資料を市内事業所に配布し、普及啓発を図った。

ア　配布事業所数　　244 社
イ　回　　数　　年 4 回

(4)　三木市ふるさとハローワーク（三木市・西神公共職業安定所）

インターネットによる各種情報、求人自己検索装置を活用した求人情報の提供、求人の受理及び職業紹介を行った。

新規求職	職業相談	一般相談	紹介	採用	自己検索利用者	来所者数
746 人	5,075 件	2,223 件	1,431 件	377 人	3,181 人	6,477 人

(5)　バーチャル合同就職説明会

ア　開 催 日　　令和 4 年 5 月 26 日
イ　事業所数　　14 社
ウ　参加人数　　40 人
エ　主　　催　　三木商工会議所、三木地域雇用開発協会、㈱ダイネンヒューマン Plus
オ　共　　催　　三木市、吉川町商工会

(6)　合同就職面接会

ア　開 催 日　　令和 4 年 9 月 21 日
イ　事業所数　　26 社
ウ　参加人数　　33 人
エ　主　　催　　三木商工会議所、ハローワーク西神、三木市、吉川町商工会、
　　三木地域雇用開発協会
オ　共　　催　　北播磨県民局

(7)　合同就職面接会

ア　開 催 日　　令和 5 年 2 月 21 日
イ　事業所数　　26 社
ウ　参加人数　　26 人
エ　主　　催　　三木商工会議所、ハローワーク西神、三木市、吉川町商工会、
　　三木地域雇用開発協会
オ　共　　催　　北播磨県民局

(8)　若年者雇用促進助成金

若年者の正規雇用に積極的に取り組む市内事業所を支援するとともに、若年者の雇用の促進及び生活の安定を図り、市内における定住と産業の振興を促すために助成金を支給した。

ア　件　　数　　11 事業所（17 人）
イ　助成金額　　1,700,000 円

(9)　さんだ若者サポートステーション出張窓口

さんだ若者サポートステーションと連携し、働くことに悩む若者とその保護者を対象に出張キャリア相談を実施し、就職に向けた継続的支援を行った。

ア　対　　象　　15 歳～49 歳までの方
イ　相 談 日　　毎月第 3 火曜日（13 時～16 時）
ウ　相談実績　　20 件

１５　金物資料館の運営

(1)　令和 4 年度入館者数　　3,549 人　（うち市外 2,406 人）
　　開館（昭和 51 年）からの累計　　262,176 人

(2)　特別企画展の開催

ア　名　　称　　大工道具の歴史　第 5 章　～鏝（こて）～
　　-日本家屋に潤いを与えてきた鏝-
イ　会　　期　　令和 4 年 10 月 25 日～12 月 4 日

１６　計量事務

商品量目立入検査の実施

実施日	実検査戸数	実不適正戸数	検査個数	過量件数	不足件数	文書指導件数
令和 4 年 7 月 15 日	3	0	160	0	0	0
令和 4 年 11 月 22 日	2	0	90	0	0	0

１７　人権対策事業

企業の社会的責任を認識し、同和問題、女性、障がい者、外国人その他全ての人権に関する問題を解消することを目的とし、企業人権研修を実施した。

(1)　企業人権研修担当者研修会・企業人権研修会

開催日	学習テーマ	講　　師	参加人数
令和 4 年 7 月 27 日	職場の多様性について	株式会社いけうち　飛田　平　氏	23 人
令和 5 年 3 月 23 日	同和問題について	三木市人権・同和教育協議会 人権教育・啓発指導員 大東　太郎　氏	18 人

(2)　三木市人権・同和教育研究大会

ア　開 催 日　　令和 4 年 11 月 19 日
イ　テ ー マ　　「その人に寄り添うということ」
　　～価値観や合理的配慮を通して～
ウ　発 表 者　　社会福祉法人まほろば　中川　敬悟　氏
エ　参加人数　　18 人

１８　企業誘致促進事業

地域産業の活性化、若者世代の定住促進、雇用の拡大を目的に、ひょうご情報公園都市を中心に優遇制度を活用して企業立地の促進を図った。

(1)　助成金の支給

ア　工場等新設助成金　　1 件
イ　雇用助成金　　0 件
ウ　水道料金助成金　　1 件
エ　電気料金助成金　　1 件
オ　助成金総額　　3 社　39,291,200 円

１９　かじやの里メッセみき管理事業

三木市立かじやの里メッセみきは、指定管理者である「みきやま株式会社」が管理運営を行っている。利用実績は以下のとおり。

利用区分		利用日数	イベント数
民間利用		96	41
	市内	29	11
	市外	67	30
市関係利用		23	5
計		119	46

２０　中小企業振興事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業サポートセンターの運営、中小企業設備投資支援などの施策を展開し、中小企業の振興を図った。

(1)　中小企業サポートセンター事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業を総合的に支援する「中小企業サポートセンター」を設置し、中小企業の創業、経営革新、経営基盤の強化などのため、身近な経営相談窓口の開設、企業訪問、セミナー・交流会の開催、専門機関へのコーディネート、情報発信等の支援を行った。

ア　相談実績

(ｱ)　相談日数　　246 日（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）

(ｲ)　相談件数　　1,849 件（男：1,328 件　女：521 件）

(ｳ)　業種別相談件数

農業	建設業	製造業	卸売業	小売業	飲食業	サービス業	運輸業	情報通信業	不動産
34	92	530	69	208	334	377	3	2	4

その他
196

(ｴ)　相談形態別相談件数

窓口	電話	メール	訪問	相談会
491	593	229	514	22

(ｵ)　内容別相談件数（複数相談）

経営	経営全般	事業計画	経営革新	事業承継	IT	企業法務
	565	343	10	54	8	13
	農業	許認可届出	店舗施設	企業診断		
	32	19	31	6		
ものづくり	技術	生産現場改善	生産設備	新製品開発	知的財産	
	5	2	20	22	11	
販路開拓	市場商圏調査	販売促進 PR	販路取引	ビジネスマッチング		
	16	38	34	7		
資金	公的融資	補助金	税務	資金計画	経営改善計画	
	83	744	12	60	69	
労務	労務管理	人材育成	人事組織	雇用助成金		
	3	16	2	1		
起業・創業	創業	第二創業	ビジネスプラン		会社設立	創業手続
	425	79	20		7	12
中小企業施策活用	経営革新計画	6 次産業化	地域資源活用	国県市施策		
	8	5	2	374		
その他	その他					
	156					

(ｶ) 主な支援実績件数

補助金

名　称	件数
ものづくり補助金(国)	2
事業再構築補助金(国)	3
小規模事業者持続化補助金(国)	5
IT 導入補助金(国)	2
事業復活支援金(国)	12
起業家支援事業補助金(県)	2
新規就農青年給付金(県)	1
合　計	27

融資

名　称	件数
創業融資(日本政策金融公庫)	5
創業融資(民間金融機関)	1
運転資金(日本政策金融公庫)	2
運転資金(民間金融機関)	2
運転資金(コロナ)(日本政策金融公庫)	1
農業融資(民間金融機関)	1
合　計	12

創業実現者　11 人（男 8 人　女 3 人）
商圏・立地調査　5 件
経営革新計画(県)の認定　1 件
経営力向上計画(国)の認定　4 件
先端設備等導入計画(市)の認定　25 件
事業継続力強化計画(BCP)の認定　3 件
ビジネスマッチング　1 件
契約法務支援　4 件
社内研修　4 回（1 社）
プレスリリース(新聞・雑誌掲載)　1 件
事業承継支援　2 件

イ　三木市創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業

「産業競争力強化法」に基づき、地域の創業を促進するため、三木市が創業支援等事業者（地域経済団体、地域金融機関）と連携して実施する「三木市創業支援等事業計画」が、令和元年 6 月 12 日に国の改正第 3 回認定を受け、特定創業支援等事業として、市と創業支援等事業者が連携して創業者に対して経営、財務、人材育成、販路開拓の 4 つの知識が身につくセミナー及び継続的な個別相談を実施した。

(ｱ) セミナー

名称	主催機関	開催日	参加者数 (延べ人数)
みき CCI 創業ビジネススクール	三木商工会議所	令和 4 年 6 月 4 日・11 日・18 日・25 日、7 月 2 日	23 人(96 人)
起業ビジネスプラン塾	三木市中小企業サポートセンター	令和 5 年 1 月 14 日・21 日・1 月 28 日、2 月 4 日・25 日	15 人(64 人)

セミナー受講者の創業実現者数　7 人

(ｲ) 創業相談

相談件数　425 件
創業相談者の創業実現者数　11 人
相談窓口　三木市中小企業サポートセンター

(ｳ) 特定創業支援等事業の証明書

発行数　12 枚（11 人）

(2)　中小企業経営革新設備投資促進事業

市内で事業を営む中小企業者が、経営の革新を目的とした設備等を整備する場合に資金の一部を支援した。

ア　前年度繰越補助対象件数　　1 件
イ　前年度繰越補助金交付額　　954,000 円
ウ　補助対象件数　　13 件
エ　補助金交付額　　22,711,000 円

２１　中小企業振興審議会の開催

第 1 回　令和 5 年 3 月 14 日
中小企業振興施策（アクションプラン）の実施状況について
令和 5 年度の審議会スケジュールについて

２２　生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

市内に先端設備等を導入する中小企業者が、計画期間内に労働生産性を一定程度向上させるため、「先端設備等導入計画」を策定し、申請したものを、市が認定した。認定を受けた中小企業者が償却資産に係る固定資産税の課税標準を 3 年間ゼロとする特例等を活用することができるように支援した。

(1)　認定件数　　25 件（新規 13 件　変更 12 件）
(2)　導入計画総額　　1,077,128 千円

２３　新型コロナウイルス感染症及び原油高・物価高騰に対する中小企業対策事業

新型コロナウイルス感染症及び原油高・物価高騰の影響を受ける、市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を設置するとともに、各種支援策を実施することで事業の継続支援と消費の活性化を図った。

(1)　金融・経営相談窓口

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者を対象とする相談窓口を三木市中小企業サポートセンターに設置した。

ア　相談件数　　112 件

(2)　三木市中小企業等条件変更信用保証料補給金

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、コロナ対策融資の条件変更を行った市内の中小企業者・小規模企業者に対して、条件変更に要した信用保証料相当額を補給した。

ア　受付期間　　令和 4 年 4 月 28 日（木）～令和 5 年 2 月 28 日（火）
イ　支給件数　　3 件
ウ　支 給 額　　730,921 円

(3)　商店街お買い物券事業

新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みからの回復及び社会情勢の変化により物価高が急激に進む中での市民生活支援のため、商店街等が実施するお買い物券事業を県市協調により支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図った。

発行者	三木市商店街連合会
商品券の名称	三木市商店街連合会プレミアムお買い物券
発行総額	260,000,000 円 （内プレミアム分は 60,000,000 円）
販売価格	1 セット 10,000 円（1,000 円券×13 枚）
プレミアム率	30%
発行内容	1 セット（13 枚綴り）のうち、7 枚（共通券）はすべての取扱店で使用可、6 枚（専用券）は大型店を除く取扱店で使用可

利用期間	令和 4 年 9 月 1 日～令和 4 年 10 月 31 日
参加店数	259 店舗 （うち、大型店舗 28 店舗）
換金率	99.77％
市補助金	69,863,000 円

(4)　吉川町商工会プレミアム付き商品券発行事業

例年、実施している吉川町商工会プレミアム付き商品券ではプレミアム率を 10％上乗せして 20％とした。

(5)　三木市市民生活応援チケット事業（商工振興課・観光振興課共同事業）

新型コロナウイルス感染症の影響下において、原油価格や食料価格の高騰に直面する全市民に対し、市内の幅広い店舗で使用可能なチケットを配付し、支援した。また、三木市の経済活動の活発化を図るため、市内の店舗限定で使用できるチケットと定め、事業者への支援も行った。

発行者	三木市
商品券の名称	三木市市民生活応援チケット
引渡し総額	376,260,000 円
発行内容	市民 1 人当たりチケット 5,000 円（500 円券×10 枚）
利用期間	令和 4 年 12 月 1 日～令和 5 年 1 月 31 日
参加店数	405 店舗
換金率	98.02％
換金受領額	368,811,000 円（737,622 枚分）

観光振興課

1　観光事務事業

観光振興の推進を図るため、各市内観光施設と定期的に情報交換を行うとともに、次の広域的な各種協議会等に参画し、情報収集及び連携事業を実施した。

(1)　公益社団法人ひょうご観光本部

兵庫県への観光客誘客のために国内外へ向けて様々な活動を行っている組織である。令和４年度は令和５年７月から９月に JR 全国６社と実施する「兵庫デスティネーションキャンペーン」に向けて PR を行った。

年会費　189,000 円

(2)　北播磨広域観光協議会

北播磨５市１町、商工会議所、商工会計 20 団体で組織された協議会で、県の内外で開催される各種イベント等への出展等により北播磨の魅力情報を発信する目的で結成されている。

令和４年度は、サイクリングイベント「北はりま funfan ライド 2022」を開催した。

年会費　100,000 円

(3)　一般財団法人神戸観光局

神戸市及び周辺地域で形成する「神戸観光圏」における多様な観光資源の魅力を最大限に活かし、公民連携により、観光事業を国内外に置いて戦略的に推進している。

年会費　50,000 円

2　観光振興事業

三木市の観光情報を効果的に発信し、観光客を誘致するため、様々なイベントを開催した。

令和４年度は、「三木にあるストーリー等の観光資源化」を図るため、「子午線を通るまち」を PR する「みっきぃ子午線フェスタ 2022」、「馬術の全国大会が開催されるまち」を PR する「ホースセラピー」、「ポニー乗馬会」を初めて開催した。

さらに、ゴルフや馬術をはじめとする全国規模の大会関係者に PR するため「三木市宿泊施設 MAP」を作成するとともに、各種パンフレットの増刷、活用により観光の振興を図った。

(1)　観光パンフレット等の作成

ア　三木市宿泊施設 MAP データ作成業務委託

(ｱ)　契約の相手方　　菊澤デザイン事務所

(ｲ)　契 約 金 額　　16,500 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和４年 10 月 28 日～令和４年 12 月 31 日

イ　みきマルまるマップ増刷（10,000 部）

(ｱ)　契約の相手方　　(株)前田精版印刷所

(ｲ)　契 約 金 額　　396,000 円

ウ　旧玉置家住宅パンフレット増刷（5,000 部）

(ｱ)　契約の相手方　　(株)前田精版印刷所

(ｲ)　契 約 金 額　　96,800 円

エ　旧小河家別邸パンフレット増刷（10,000 部）

(ｱ)　契約の相手方　　(株)あど印刷工房

(ｲ)　契 約 金 額　　85,800 円

(2)　古民家利活用推進事業業務委託

旧玉置家住宅及び旧小河家別邸の管理業務並びに市民ボランティア等の支援を行うとともに、旧玉置家住宅に眠る襖の下張り文書の剥離等の作業を支援し、古民家の利活用による地域の活性化を図った。

ア　契約の相手方　　三木市古民家活用推進協議会

イ　契 約 金 額　　5,800,000 円

ウ　履 行 期 間　　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

(3)　三木市観光 PR 事業業務委託

市街地周辺を街歩きする観光客等を中心に、市の観光情報の発信及び PR を行った。また、城跡

や観光スポットを巡る「御城印デジタルスタンプラリー」を加古川市、三木市、小野市、加西市の観光協会が合同で開催した。

ア　契約の相手方　　(一社)三木市観光協会
イ　契 約 金 額　　300,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(4)　別所ゆめ街道サイクリングツアー業務委託

別所ゆめ街道がサイクリングロードとして整備が完成したことを記念したイベント「別所ゆめ街道サイクリングロード開通記念イベント自転車で集まれ in 別所ゆめ街道」を実施した。

ア　契約の相手方　　(株)BICYCLE PROJECT
イ　契 約 金 額　　100,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 4 月 15 日

(5)　観光活動事業補助金

地域資源を生かし、観光振興事業に取り組む者に対し経費の一部を補助することにより、観光の振興及び地域の活性化を図った。

ア　補 助 件 数　　2 件
イ　補助対象者　　ギャラリー湯の山みち、三木市商店街連合会
ウ　補 助 金 額　　100,000 円（50,000 円×2 件）

(6)　広告掲出業務

神戸電鉄主要駅（新開地、湊川、鈴蘭台）、神姫バス三宮待合所、イオンモール神戸北に観光パンフレットを設置し、多様な三木の魅力や観光情報・イベント等の情報を広域に発信した。

ア　神戸電鉄（新開地・湊川・鈴蘭台）
　(ｱ)　契約の相手方　　神鉄観光(株)
　(ｲ)　契 約 金 額　　171,600 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

イ　神姫バス三宮待合所
　(ｱ)　契約の相手方　　神姫 Biz プロデュース(株)
　(ｲ)　契 約 金 額　　148,500 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

ウ　イオンモール神戸北 3 階
　(ｱ)　契約の相手方　　(株)富士企画
　(ｲ)　契 約 金 額　　264,000 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(7)　みっきぃハイキング事業

神鉄観光㈱と連携した市内観光資源等を巡るハイキングを実施し、神戸電鉄粟生線の乗車を促しつつ、三木の自然、歴史、文化などの魅力を発信した。

第 6 回及び第 7 回では、定点ガイドを配置し、参加者にスポットの魅力を解説した。

	実施日	コース名	参加人数
第 1 回	4 月 21 日	春を感じる三木山森林公園コース	170 人
第 2 回	5 月 21 日	新三木駅舎完成記念！スマート IC 予定地散策コース	217 人
第 3 回	6 月 10 日	時の記念日限定！子午線モニュメント巡りコース	204 人
第 4 回	6 月 26 日	あじさいフローラみき散策コース	193 人
第 5 回	10 月 29 日	玉丘古墳と玉野石仏散策コース	160 人
第 6 回	11 月 27 日	志染の石室と伽耶院散策コース	172 人
第 7 回	1 月 26 日	三木湯の山街道探訪コース	119 人
第 8 回	3 月 26 日	別所ゆめ街道、愛宕山古墳、美嚢川桜堤散策コース	雨天中止
計			1,235 人

(8)　観光ボランティアと巡る「三木のまち歩き 2022」事業

神戸電鉄三木駅の新駅舎完成を記念して、「ガイドボランティアみき」会員による解説を聴きながら、旧市街地の普段は観られない場所や物を巡る「ミニレアツアー」を 4 回開催した。

	実施日	コース名	参加人数
第 1 回	9 月 11 日	三木合戦寺院 散策コース	28 人
第 2 回	10 月 2 日	金物・歴史 散策コース	16 人
第 3 回	10 月 2 日	三木城跡麓 散策コース	35 人
第 4 回	10 月 6 日	歴史薫る街道 散策コース	21 人
計			100 人

(9)　エキバル事業

神戸電鉄三木駅の新駅舎完成を記念し、駅舎へ移転する観光協会及び駅周辺の飲食店の PR、神戸電鉄利用推進によるまちの活性化を目的として、神戸電鉄三木駅周辺で「食べ飲み歩き」を楽しめるイベント「みきエキバル」を開催した。

ア　契約の相手方　　(一社)三木市観光協会
イ　契 約 金 額　　1,600,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 11 月 30 日
エ　内　　容　　対象店舗で合計 2,500 円以上飲食につき一律 500 円割引（各店舗 1 回限り）されるパスポートを 1 冊 1,000 円で販売した。

3　観光施設管理事業

(1)　国登録有形文化財の旧玉置家住宅及び旧小河家別邸の管理を行った。
(2)　歴史の森公園、千体地蔵、藤原惺窩生誕地、湯の山街道駐車場及びなめら工房の管理を行った。
(3)　観光客用トイレ（12 箇所）、志染の石室、近畿自然歩道、駐車場などの清掃を実施した。
(4)　三木 SA（下り線）サイン看板が老朽化していたため、デザインを刷新しリニューアルした。

ア　契約の相手方　　(株)三和ライン
イ　契 約 金 額　　902,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 11 月 28 日～令和 5 年 2 月 28 日

(5)　旧小河家別邸庭園の修繕工事及び池泉修理調査を行った。

ア　旧小河家別邸庭園ソテツ石積み修復工事
　(ｱ)　契約の相手方　　イマヅ庭芸(株)
　(ｲ)　契 約 金 額　　323,746 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 5 年 1 月 2 日～令和 5 年 1 月 31 日
イ　旧小河家別邸庭園袖垣修繕工事（前庭、側庭）
　(ｱ)　契約の相手方　　イマヅ庭芸(株)
　(ｲ)　契 約 金 額　　671,632 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 5 年 2 月 16 日～令和 5 年 3 月 17 日
ウ　旧小河家別邸庭園池泉修理調査
　(ｱ)　契約の相手方　　イマヅ庭芸(株)
　(ｲ)　契 約 金 額　　300,622 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 5 年 2 月 13 日～令和 5 年 2 月 24 日

(6)　三木鉄道記念公園外灯 LED 化及びスロープの設置工事を行った。

ア　三木鉄道記念公園外灯 LED 化工事
　(ｱ)　契約の相手方　　(株)サンコウ電機
　(ｲ)　契 約 金 額　　379,500 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 5 年 2 月 27 日～令和 5 年 3 月 31 日
イ　三木鉄道記念公園スロープ設置工事
　(ｱ)　契約の相手方　　(株)神和商事
　(ｲ)　契 約 金 額　　326,700 円
　(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 10 月 11 日～令和 4 年 10 月 31 日

(7)　来園者等への危険が及ばないように、市内観光施設で発生したナラ枯れ危険木の伐採を行った。また、台風の影響で倒木したため通行できない状況である倒木の撤去作業を行った。

ア　平井地区近畿自然歩道倒木撤去作業

(ｱ)　契約の相手方　　(株)西畑土建

(ｲ)　契 約 金 額　　143,000 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 10 月 12 日～令和 4 年 10 月 31 日

イ　歴史の森公園支障木伐採工事

(ｱ)　契約の相手方　　村上園芸

(ｲ)　契 約 金 額　　1,507,000 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 10 月 8 日～令和 4 年 10 月 31 日

ウ　歴史の森公園危険木伐採工事

(ｱ)　契約の相手方　　森田造園土木(株)

(ｲ)　契 約 金 額　　770,000 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 11 月 28 日～令和 4 年 12 月 31 日

エ　あじさいフローラみき危険木伐採工事

(ｱ)　契約の相手方　　(株)前田造園土木

(ｲ)　契 約 金 額　　660,000 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和 5 年 2 月 27 日～令和 5 年 3 月 24 日

4　三木ホースランドパーク活用事業

緑豊かな国有林を利用して、林野庁の森林空間総合利用整備事業により整備した三木ホースランドパークの利用促進を図るため、次の事業を実施した。

(1)　(公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会運営費負担

三木山国有林の緑豊かな自然の中に、人と馬と森とがふれあえる場を提供し、野外体験活動等の実施・指導及び支援などの各種交流事業を主体に推進していく当該団体に対して、JRA との協定に基づき、運営経費の一部を負担した。

ア　法 人 の 名 称　　(公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会

イ　法 人 の 住 所　　三木市別所町高木　三木ホースランドパーク

ウ　負 担 金 額　　44,092,000 円

5　あじさいフローラみき活用事業

開園 3 年目を迎えた「あじさいフローラみき」は、15,000 株のアジサイが一面に広がり、三木市の新たな観光地として存在を確立しつつある。また、開花時期の「あじさい祭り」では誘客を図るとともに、西脇市、多可町と「初夏の花めぐり」といった交流事業を行うなど、市民や他市との交流の輪を広げている。また、昨年度に引き続き園内の安全管理を目的とした危険木の伐採にも取り組んだ。

(1)　国有林野の借上面積及び許可使用料（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）

ア　西エリア　　204,784 ㎡

イ　西エリア（ふれあいの館）　　7,151 ㎡

合計　11,725,400 円（生涯学習課、観光振興課　各 5,862,700 円）

(2)　あじさいフローラみき指定管理

指定管理制度を活用し、あじさいフローラみきの維持管理を委託した。

ア　指 定 管 理 者　　グリーンシステム(株)

イ　指 定 管 理 料　　12,000,000 円

(3)　特定建築物定期報告に係る調査及び定期報告書作成業務委託

3 年に 1 度実施の特定建築物定期報告に係る調査及び定期報告書の作成を委託した。

ア　契約の相手方　　(株)ケイ設計

イ　契 約 金 額　　194,879 円

ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 8 月 26 日～令和 4 年 10 月 31 日

6　道の駅みき活用事業

(1)　三木市の観光情報の発信と地場産業の振興を図るとともに、ドライバーのオアシスとしての役割を担う道の駅みきの管理及び維持管理を指定管理者制度により行った。

ア　特定建築物定期報告に係る調査及び定期報告書作成業務委託

3 年に 1 度実施の特定建築物定期報告に係る調査及び定期報告書の作成を委託した。

(ｱ)　契約の相手方　　(株)ケイ設計

(ｲ)　契 約 金 額　　234,121 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和 4 年 8 月 26 日～令和 4 年 10 月 31 日

(2)　令和 4 年度は兵庫県道の駅連絡会の幹事市であるため、県内 35 駅の魅力向上及び連携強化による県内の道の駅活性化を図った。

ア　兵庫県道の駅連絡会駅長会及び研修会を開催し、プレゼンテーションや意見交換会を行った。

【第 1 回駅長会】

令和 4 年 6 月 17 日　出席数：15 駅 30 名

【第 2 回駅長会】

令和 4 年 10 月 19 日　出席数：20 駅 30 名

【研修会・第 3 回駅長会】

令和 4 年 12 月 14 日　出席数：18 駅 30 名

【第 4 回駅長会】

令和 5 年 3 月 15 日　出席数：14 駅 31 名

イ　兵庫県道の駅スタンプラリー開催

(ｱ)　第 8 回（4 月～9 月）、第 9 回（10 月～2 月）

(ｲ)　応募総数　第 8 回 981 名、第 9 回 2,412 名

ウ　兵庫「隠れた逸品」のパンフレット作成　30,000 部

7　山田錦の館・温泉交流館活用事業

三木は酒造好適米「山田錦」の産地で、その生産量・品質ともに日本一を誇っている。農業の振興と農畜産物等を通じて地域の活性化を推進する山田錦の館と温泉交流館吉川温泉よかたんが一体となった山田錦の郷において、観光振興及び交流によるまちづくりの推進を図った。

また、吉川地域の活性化をめざし、吉川町まちづくり協議会や吉川町商工会などの意見を反映した山田錦の郷活性化構想の概略設計を基に、関係者、関係機関との調整を進めた。来年度以降「山田錦の館」リニューアル着工に向けて、財源の確保のため、「農山漁村振興交付金」の申請を行った。

吉川温泉よかたんでは、幸の湯の竹壁修繕工事を行った。同時に、プライバシーの配慮を目的とし、吉川支所 3 階ガラスフィルム貼付工事を行った。

(1)　山田錦の館指定管理

ア　指 定 管 理 者　　(株)吉川まちづくり公社

イ　指 定 管 理 料　　19,400,000 円

ウ　指 定 期 間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2)　よかたん幸の湯竹壁修繕工事

ア　契約の相手方　　(株)田中工務店

イ　契 約 金 額　　8,734,000 円

ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 8 月 5 日～令和 4 年 10 月 31 日

(3)　吉川支所 3 階ガラスフィルム貼付工事

ア　契約の相手方　　(株)大西装備

イ　契 約 金 額　　169,950 円

ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 8 月 31 日～令和 4 年 10 月 31 日

(4)　新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響を踏まえた管理運営支援

新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響により、収支が悪化したため、指定管理者へ支援金を支給した。

ア　指定管理者　　(株)吉川まちづくり公社

イ　支援金額　　29,200,000 円

8　観光協会事業

一般社団法人三木市観光協会の運営を支援し、市と連携した観光施策を展開することにより、市内観光の振興を図った。

また、観光協会の新三木駅舎への移転を支援するとともに、市と観光協会の役割分担を明確にし、三木のまちづくりにおける観光協会のあるべき姿を模索することで、効率的、効果的な運営体制を構築した。

令和 4 年度は、新三木駅舎完成記念「みきエキバル」に加え、観光協会での日本酒の販売開始、レンタサイクル実施に向けた整備を行った。

(1)　観光協会運営助成金

ア　対象団体　　(一社)三木市観光協会

イ　助成金額　　11,700,000 円

9　別所ゆめ街道活用事業

旧三木鉄道跡地を遊歩道兼サイクリングロードとして整備した別所ゆめ街道を活用しながら、地域活性化に寄与している。

(1)　別所ゆめ街道の管理運営

㈱みきヴェルデに委託し、遊歩道の除草作業、花壇管理や、石野・別所休憩所の維持管理を行った。加えて、飲食物産館の運営業者の撤退に伴い、新規事業者の参入及び新店舗開店を進めた。

ア　別所ゆめ街道休憩所指定管理

(ｱ)　指定管理者　　(株)みきヴェルデ

(ｲ)　指定管理料　　5,500,000 円

(ｳ)　指定期間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

イ　別所ゆめ街道遊歩道等維持管理業務委託

(ｱ)　契約の相手方　　(株)みきヴェルデ

(ｲ)　契約金額　　6,204,000 円

(ｳ)　履行期間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

１０　サイクルツーリズム推進事業

「三木市自転車活用推進計画」に基づき、近隣市との連携事業の実施やレンタサイクルの導入に取り組んだ。

(1)　神戸市北区と連携したサイクルツーリズム事業を行った。

ア　令和 4 年 12 月 11 日『三木市＆神戸市山田錦の郷「よかわ楽市」サイクリング』開催

イ　令和 5 年 3 月 12 日『三木市＆神戸市「山田錦まつり」＆いちご狩りサイクリング』開催

ウ　「吉川町＆大沢町サイクリングマップ」作製

(ｱ)　契約の相手方　　(一社)神戸活性化支援機構

(ｲ)　契約金額　　500,000 円

(ｳ)　履行期間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2)　三木駅周辺サイクルツーリズム推進事業業務委託（レンタサイクル導入準備）

ア　契約の相手方　　(一社)三木市観光協会

イ　契約金額　　97,000 円

ウ　履行期間　　令和 4 年 11 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

１１　三木鉄道記念公園活用事業

「旧三木鉄道三木駅周辺を元気にする会」との協働により、施設の運営、管理を行うとともに、旧三木駅周辺のにぎわいづくりを進めた。

(1)　三木鉄道記念公園の管理業務に関する委託

ア　三木鉄道ふれあい館等管理・運営業務（火・水・日）

(ｱ)　契約の相手方　　三木鉄道三木駅周辺を元気にする会

(ｲ)　契 約 金 額　　929,040 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

イ　三木鉄道ふれあい館等管理・運営業務（金・土・日）

(ｱ)　契約の相手方　　（公社）三木市シルバー人材センター

(ｲ)　契 約 金 額　　1,253,083 円

(ｳ)　履 行 期 間　　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

１２　主な施設における利用者数等

（単位：人）

	三木ホースランドパーク	あじさいフローラみき	道の駅みき	山田錦の郷	別所ゆめ街道	旧玉置家住宅	旧小河家別邸
4 月	8,404	4,612	26,765	44,889	4,449	612	458
5 月	17,157	4,406	28,552	48,586	4,357	1,020	467
6 月	10,467	12,765	24,474	40,659	3,702	300	281
7 月	20,810	5,019	24,686	44,677	3,343	234	323
8 月	7,073	3,035	26,679	58,479	2,958	177	202
9 月	16,318	3,162	26,005	58,495	3,890	355	269
10 月	16,171	4,022	29,076	40,890	4,043	333	553
11 月	21,397	3,333	28,706	42,668	3,800	367	480
12 月	10,906	2,347	26,068	49,198	3,434	210	262
1 月	6,307	2,278	23,679	42,850	2,862	281	342
2 月	12,710	2,828	24,369	40,933	3,187	469	397
3 月	12,270	3,280	29,896	46,822	4,288	593	562
計	159,990	51,087	318,955	559,146	44,313	4,951	4,596

※山田錦の郷＝山田錦の館と吉川温泉よかたん利用者数の計

別所ゆめ街道＝三木鉄道記念公園ふれあい館と MIKI ステーション、飲食物産館の利用者数の計

ゴルフのまち推進課

1　ゴルフ振興事業

西日本一ゴルフ場が多い本市の特徴を活かした事業を展開し、「ゴルフのまち三木」を広く PR するとともに、産業の活性化につなげるため、ゴルフの振興を図った。

また、ジュニア育成事業として、ゴルフに親しみを持ち、ゴルフが身近に感じられる環境づくりを進めた。

(1)　三木市 PR 事業

ア　三木市レディースゴルフトーナメント

(ｱ) 主催

三木市、三木市ゴルフ協会

(ｲ) 参加者数

予選会　　77 人

本選　　119 人

(ｳ) 日程・会場

a　予選・本選

(a) 日時　　令和 4 年 5 月 11 日（水）～5 月 14 日（土）

(b) 場所　　三木ゴルフ倶楽部

b　表彰式

(a) 日時　　令和 4 年 5 月 14 日（土）

(b) 場所　　三木ゴルフ倶楽部

c　プロアマ大会

(a) 日時　　令和 4 年 5 月 12 日（木）、15 日（日）

(b) 場所　　三木ゴルフ倶楽部

イ　全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会

(ｱ) 主催

一般社団法人　日本高等学校・中学校ゴルフ連盟　共催：三木市

(ｲ) 参加者数（会場別）

高校男子　　140 人

高校女子　　138 人

中学男・女子　　男子 68 人、女子 68 人

(ｳ) 日程・会場

a　開会式

(a) 日時　　令和 5 年 3 月 27 日（月）

(b) 場所　　三木市文化会館

b　予選・本選

(a) 日時　　令和 5 年 3 月 29 日（水）～31 日（金）

(b) 場所　　高校男子　オリムピックゴルフ倶楽部

高校女子　三木よかわカントリークラブ

中学男・女子　三木ゴルフ倶楽部

c　閉会・表彰式

(a) 日時　　令和 5 年 3 月 31 日（金）

(b) 場所　　高校男・女子　三木よかわカントリークラブ

中学男・女子　三木ゴルフ倶楽部

ウ　その他 PR 事業

(ｱ) 日本オープンゴルフ選手権協賛

a　開催日　　令和 4 年 10 月 20 日（木）～23 日（日）

b　会場　　三甲ゴルフ倶楽部ジャパンコース

(ｲ) NOBUTA GROUP マスターズ GC レディース協賛

a　開催日　　令和４年10月20日（木）～23日（日）
b　会場　　マスターズゴルフ倶楽部
(ｳ) のじぎくオープンゴルフ選手権協賛
a　開催日　　令和４年12月７日（水）～８日（木）
b　会場　　芦屋カンツリー倶楽部
(ｴ) BUZZGOLF三木市特集
a　発行日　　令和５年３月10日（金）
b　内容　　市内ゴルフ場PR掲載
c　発行部数　　22万部
(ｵ) ゴルフのまちPRポスター募集
a　期間　　令和４年８月29日（月）～９月９日（金）
b　内容　　小・中学生を対象に募集　最優秀賞をPRに活用
(ｶ) スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会
a　主催　　一般社団法人日本ゴルフツアー機構日本スナッグゴルフ協会
　　後援：三木市、三木市教育委員会
b　参加者数　　24校124名
c　日程・会場
(a) 日時　　令和４年10月29日（土）
(b) 場所　　三木ゴルフ倶楽部
(ｷ) 全国中学生教育合宿
a　主催　　日本高等学校・中学校ゴルフ連盟
b　期間
(a) 日時　　令和４年５月20日（金）～22日（日）
　　令和４年９月17日（土）～19日（月）
(b) 場所　　三木ゴルフ倶楽部 他
c　内容　　全国の中学生トップゴルファーを対象にエチケット・マナー教育、
　　ゴルフの知識の習得するための合宿
(ｸ) JGTOゴルフ伝導
a　期間
(a) 日時　　令和４年７月５日（火）、１月26日（木）、３月23日（木）
(b) 場所　　豊地小、自由が丘小、別所中
b　参加者数　　豊地小　16人、自由が丘小　34人、別所中　90人
(ｹ) 成人式プレゼンテーション
a　期日　　令和５年１月８日（日）
b　内容　　新成人を対象にしたゴルフの魅力発信
(ｺ) 関西国際大学との連携事業
a　期日　　令和４年８月３日（水）～９月８日（木）
b　内容　　インターンシップ
c　期日　　令和５年２月６日（月）～８日（水）
d　内容　　ゴルフ講義
(ｻ) ＰＲ出展
a　期間
(a) 日時　　令和４年９月21日（水）～10月18日（火）
(b) 場所　　神戸空港
b　内容　　「ゴルフのまち三木」をさらにＰＲ
(ｼ) ＰＲポスター展
a　期間
(a) 日時　　令和４年10月３日（月）～10月18日（火）
(b) 場所　　市役所プロムナード
(c) 対象者　　市内小・中学生

b　内容　　「ゴルフのまち三木」をさらにＰＲするポスターを作成、展示

(ｽ)　よかわ楽市出展

a　期日　　令和４年 12 月 11 日（日）

b　主催　　吉川町商工会、商業活性化対策委員会

c　内容　　地域の活性化と豊かな町づくりに貢献

(ｾ)　ひょうご 1day ゴルフパーク出展

a　期日　　令和５年２月 12 日（日）

b　主催　　兵庫ゴルフツーリズム協議会、(一社)神戸観光局、三木市ゴルフ協会
市川町

c　内容　　地域の活性化と豊かな町づくりに貢献

(ｿ)　ジャパンゴルフフェア　(一社)神戸観光局との共同出展

a　期日　　令和５年３月 10 日（金）～12 日（日）

b　会場　　神奈川県横浜市横浜みなとみらいパシフィコ横浜

(2)　ゴルフ場利用による地域活性化事業

ア　市ゴルフ大会

(ｱ)　大会数　　年間５大会

(ｲ)　参加者数　　575 人

イ　市ゴルフチャンピオン大会

(ｱ)　開催日　　令和４年 12 月 20 日（火）

(ｲ)　会　場　　美奈木ゴルフ倶楽部

(ｳ)　参加者数　　68 人（プロ 17 人、アマ 51 人）

ウ　地区対抗ゴルフ大会

(ｱ)　開催日　　令和４年４月８日（金）

(ｲ)　会　場　　関西ゴルフ倶楽部

(ｳ)　参加者数　　８地区 75 人

エ　企業対抗ゴルフ大会

(ｱ)　開催日　　令和４年 12 月 17 日（土）

(ｲ)　会　場　　三木ゴルフ倶楽部

(ｳ)　参加者数　　22 事業所 86 人

オ　スタンプラリー

(ｱ)　開催期間　　令和４年４月１日（金）～９月 30 日（金）

(ｲ)　達成者数　　3,169 人

(ｳ)　延べ来場者数　　28,103 人

カ　みっきいドリームチャレンジ

(ｱ)　開催期間　　令和４年４月１日（金）～９月 30 日（金）

(ｲ)　参加者数　　4,212 人

(ｳ)　決勝大会

a　開催日　　令和４年 12 月 15 日（木）

b　会　場　　廣野ゴルフ倶楽部

c　参加者数　　30 人

キ　ルーキーゴルファー支援プロジェクト

(ｱ)　イベント数　　年間５回

(ｲ)　会　場　　花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース/ゴルフアカデミー中島

(ｳ)　参加者数　　22 人

ク　RE：ゴルファー支援プロジェクト

(ｱ)　イベント数　　年間５回

(ｲ)　会　場　　花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース/ゴルフアカデミー中島

(ｳ)　参加者数　　31 人

ケ　PGA ゴルフ場体験

(ｱ)　開催日　　令和４年 11 月 12 日（土）

(ｲ)　会　場　　ライオンズカントリー倶楽部
(ｳ)　参加者数　　18 人

(3)　ジュニア育成事業

ア　ゴルフ場体験事業

期　日	参加校	会　場	参加者数
4 月 28 日(木)	広野小	センチュリー吉川ゴルフ倶楽部	54 人
10 月 4 日(火)	口吉川小	美奈木ゴルフ倶楽部	16 人
10 月 19 日(水)	三樹小	センチュリー吉川ゴルフ倶楽部	57 人
10 月 25 日(火)	三木小	ライオンズカントリー倶楽部	50 人
11 月 2 日(水)	吉川小	廣野ゴルフ倶楽部	22 人
11 月 11 日(金)	吉川小	花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース	30 人
11 月 24 日(土)	緑が丘東小	関西クラシックゴルフ倶楽部	72 人
11 月 30 日(水)	自由が丘小	チェリーヒルズゴルフクラブ	74 人

イ　ゴルフ教室

指導者	期　間	会　場	参加者数
仲田一雄講師	4 月～令和 5 年 3 月	チェリーヒルズゴルフクラブ	10 人
北添恵理講師	4 月～令和 5 年 3 月	ガーネットゴルフクラブ	10 人
北添恵理講師	4 月～令和 5 年 3 月	ガーネットゴルフクラブ	10 人
松本佳子講師	4 月～令和 5 年 3 月	センチュリー吉川ゴルフ倶楽部	10 人
鈴木慶太講師 林周平講師	4 月～令和 5 年 3 月	センチュリー吉川ゴルフ倶楽部	10 人
服部猛講師	4 月～令和 5 年 3 月	オリムピックゴルフ倶楽部	10 人

ウ　U-15 クラブ活動

(ｱ)　開催日　　令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月まで　日曜日：31 回/年
(ｲ)　会　場　　三木ゴルフ倶楽部
(ｳ)　参加者　　14 人

エ　ジュニアゴルフ大会

(ｱ)　開催日　　令和 4 年 7 月 26 日（火）、12 月 28 日（水）
(ｲ)　会　場　　美奈木ゴルフ倶楽部
(ｳ)　参加者　　44 人

オ　スナッグゴルフ体験事業

期　日	参加校	会　場	参加者数
6 月 14 日(火)	吉川小	ホースランドパーク/自然学校/オリムピックゴルフ倶楽部	41 人
9 月 5 日(月)	広野小	ホースランドパーク/自然学校	61 人
10 月 4 日(火)	吉川小	吉川小運動場	40 人
10 月 11 日(火)	志染小	ホースランドパーク/自然学校	10 人

カ　スナッグゴルフ

事業名	期　日	会　場	参加者数
小学生大会	3 月 29 日（水）	三木ゴルフ倶楽部 主催：三木商工会議所青年部	72 人
ペア大会	12 月 4 日（日）	ホースランドパーク緑の広場 主催：三木市教育委員会	38 人

キ　JLPGA キッズゴルフデーin 三木

期　日	会　場	参加者数
令和 4 年 8 月 29 日（月）	オリムピックゴルフ倶楽部	40 人

農業振興課

1　農政関係

本市農業は、都市化の影響を受けて通勤兼業地帯となっている。また、そのほとんどが水稲単作地域で米、特に酒造好適米「山田錦」が基幹作物となり、一部農家において野菜・花き・果樹・酪農との複合経営が行われている。このような状況の下で、効率的かつ安定的な経営体の育成や、兼業農家主体の集落営農による低コスト農業の支援に取り組んでいる。

令和４年度における各種事業実施状況は、次のとおりである。

(1)　地域農政の推進

各集落の農会長に対し農業経営の改善、営農計画等について協力を得るために、農政活動事業を委託した。

委託料：2,700,000 円

地　区	集落数（地区）	農会長数（人）
三　木	5	5
久留美	11	11
別　所	13	13
志　染	14	14
口吉川	15	15
細　川	22	22
吉　川	38	38
計	118	118

(2)　水田農業対策

ア　水田活用推進補助事業の実施

水田を活用し重点振興作物や黒大豆等を生産したものに対し水田活用推進補助金14,304,000 円を交付し水田のフル活用の促進を図った。

イ　経営所得安定対策

地域協議会推進活動経費として、4,300,000 円を交付した。

ウ　水田農業推進事業

水田農業を円滑に推進するため、三木市農業活性化協議会が実施する事業に対し助成を行った。

事業主体：三木市農業活性化協議会

事 業 費：550,000 円

事業内容：ジャンボタニシ発生対策事業、大豆栽培技術確立立証事業　他

(3)　農福連携事業

農業の新たな担い手を確保するとともに、障がいのある方の働く場を確保するため、農業者が市内の障害福祉サービス事業所などへ農作業を委託する場合の費用の一部を補助した。

件　　数：4 件

事 業 費：28,500 円

(4)　農業経営スマート化促進事業

持続可能な力強い農業の実現を図るため、農業経営の多角化・高度化に必要なスマート農業機械等の整備に要する経費の一部を補助した。

件　　数：2 件

導入機械：トラクター、コンバイン、田植機、籾摺機　等

事 業 費：6,280,000 円

(5)　農業生産コスト低減緊急対策事業

肥料価格高騰等により影響を受けている地域の担い手である農業経営体に対し、生産コスト低減に資する機械の導入支援を速やかに実施することで、農業経営への影響を緩和するとともに、持続可能な営農体系の確立を図った。

件　　数：1件
導入機械：農業用ドローン
補 助 金：1,820,000円

(6)　農産物の消費拡大

ア　農業祭

本市農業のＰＲと地元農産物の消費の拡大を図り、地域農業の実態を広く市民等に理解してもらうとともに生産者と消費者との交流を進めるため、農業祭を開催した。

併せて山田錦振興プロジェクトとして、かじやの里メッセみきにおいて、酒米「山田錦」に関する公開セミナー、展示等を行なった。

開 催 日：令和4年11月5・6日
会　　場：三木山総合公園、かじやの里メッセみき
行事内容：野菜市、日本酒販売、農産物市場、公開セミナー、展示　等
事 業 費：1,460,000円

イ　山田錦まつり

酒造好適米「山田錦」の声価をよりいっそう高めるため、山田錦まつりを開催した。

開 催 日：令和5年3月11・12日
会　　場：山田錦の館駐車場
行事内容：酒造メーカーPR、餅まき、特産品販売、品評会米展示、和太鼓等イベント
補 助 金：2,700,000円

ウ　別所農業まつり

農業を中心として別所地区の活性化を目指すとともに町民の交流を図り、元気な地域づくりを進めるため別所農業まつりの開催を計画した。

（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

エ　玉置さん家のお酒まつり

三木市の観光地である旧玉置家住宅を利用し、山田錦を使用した日本酒を広く PR するためのイベントとして、玉置さん家のお酒まつりを計画した。

（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

補 助 金：0円

オ　二十歳の山田錦物語

山田錦の生産者と新成人を迎える大学生が交流や情報交換を行い、日本酒の消費拡大や生産者の意欲向上を図る取り組みの計画をした。（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

負 担 金：0円

カ　酒米山田錦ブランド化事業

国内の日本酒消費低迷による山田錦の需要減少に対し、海外での知名度向上とブランド力強化を図るため、三木市産山田錦を使用した日本酒を海外の日本酒品評会に出品する際の出品料の一部を助成した。

・酒セレクション出品補助　補助金：0円（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
・海外日本酒品評会出品補助　補助金：260,000円　出品7社　13銘柄　（入賞5銘柄）

(7)　産米改善事業

米の需給事情と三木市の立地条件から、酒造好適米「山田錦」の栽培技術改善による安定生産と品質改善並びに生産振興に取り組んだ。

ア　栽培技術の改善

栽培技術の向上と栽培法の単一化を図るため、山田錦のモデルほ場を市内20か所に設置して生育調査や肥料試験を実施した。

委 託 料：320,000円

イ　山田錦の生産振興

栽培技術の改善による品質向上と酒造好適米「山田錦」の声価をよりいっそう高めるため、美嚢地区酒米協会・三木酒米振興会とともに安定確保を目標に掲げて酒米生産団地の振興に取り組んだ。

ウ　水稲生産継続支援

新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策による社会経済活動の自粛及び消費低迷の影響により、主食用米においては買い取り価格が下落し、酒造好適米においては生産調整により減産となり、米生産環境が著しく悪化したことから、農業者の生産意欲の低下を防止し、米の生産継続を支援するため、農業生産者経営継続支援金を交付した。

農業生産者経営継続支援金：26,087,000 円

エ　農業生産の合理化

水稲良苗の大量供給を行い、農業生産の合理化に資するため、市内の農協が設置した育苗センターの運営指導に努めた。

オ　地力増進事業

市内の農協が実施する堆きゅう肥の供給及び散布を利用した農家に対し、助成金を交付し、環境保全型農業の振興と地力増進を図った。

助 成 金：2,861,740 円

(8)　農業団体の育成

農業経営の改善、主要作物等の品質と生産性の向上を図るため、各種農業関係団体に対して補助金等を交付し、その育成指導に努めた。

団　　体　　名	補助金・分担金・負担金
加西農業改良普及事業協議会	100,000 円
美嚢地区酒米協会	270,000 円
三木酒米振興会	230,000 円
三木市農地開発連絡協議会	4,630 円
兵庫県地域振興対策協議会	5,000 円
兵庫酒米特別地域振興会	50,000 円
三木・吉川地区農作物改良協会	10,000 円
三木市園芸組合	90,000 円
兵庫県丹波黒振興協議会	20,000 円
三木吉川つたの会	90,000 円
三木市酪農振興部会	400,000 円
JA 部会（吉川ぶどう研究会、山田錦村米部会、大豆部会、いちご部会、三木花卉部会）	772,114 円
三木みらい営農組織協議会	0 円

(9)　園芸作物・果樹の品質と生産性の向上

園芸作物・果樹の品質と生産性の向上及び産地の形成を図るとともに、関係団体と連絡調整を図り、消費拡大に努めた。

ア　野菜の生産振興

野菜の生産振興を図るため、県認証食品（ひょうご安心ブランド、ひょうご推奨ブランド）、県指定産地の指定等を受けて生産団地の育成に努めた。

(ｱ)　ひょうご安心ブランド農産物：黒大豆枝豆（実楽営農組合）

(ｲ)　ひょうご推奨ブランド：山田錦みそ、黄金みそ（㈱吉川まちづくり公社）、いちご（三木市いちご研究会）、ぶどう（南畑農業生産組合、個人）、うるち米（個人）

(ｳ)　県指定産地：トマト、ナス、たまねぎ、キャベツ（JA 兵庫みらい）、なす、たまねぎ（JA みのり）

(ｴ)　市振興作物：黒大豆、いちご

イ　果樹の生産振興

(ｱ)　ぶどうの産地形成と品質の向上を図るため、「第 56 回三木市ぶどう品評会」を計画した。

開催日：令和 4 年 9 月 5 日

会　場：三木市役所みっきいホール

(ｲ)　ぶどうの販売力強化と生産性向上のため、果樹経営支援対策事業を活用して優良品種への改植や園地整備を支援した。

実施園数：1 件

(10)　農業振興地域整備計画の管理

「三木農業振興地域整備計画」の変更状況（令和５年３月末現在）　（単位：ha）

	田	畑	樹園地	採草放牧地	その他	合計
農業振興地域	3,344.2	281.1	171.4	0.8	2,470.1	6,267.6
農用地区域(R03)	2,875.1	233.8	156.6	0.8	107.7	3,374.0
農用地区域(R04)	2,864.6	233.7	156.6	0.8	107.2	3,362.9
区域の増減	△10.4	△0.2	0	0	△0.5	△11.1

(11)　農業制度資金

農業者が資本装備の高度化と農業経営の近代化を図るため、農舎や農機具を購入しようと農業協同組合等の金融機関で融資を受けた場合に、利子補給を行った。

融　資　機　関	件数	利子補給額（円）
日本政策金融公庫	13	1,611,428
兵庫みらい農業協同組合	1	10,800
みのり農業協同組合	1	20,280
計	15	1,642,508

(12)　構造政策の推進

農業者の創意と自主性の高揚と地域農業の振興を図るとともに、農用地等の確保及び有効利用と、農業経営基盤強化促進法による集積計画に基づく利用権設定による農地の集積を行い、認定農業者及び集落を単位とした就農組織を育成し、農業の活性化に努めた。

地域集積協力金：15,991,600 円（2 地区）

経営転換協力金：0 円（0 人）

(13)　集落営農の推進

地域の実情に即した営農組織経営体の育成を目的とし、各集落が自主的に策定したプランに基づく経営活動を行うための条件整備等に対する支援の利用を促進した。

(14)　認定農業者への支援

施設整備、機械導入等を行う認定農業者に対し、取得費用の一部(20%)の補助を行った。

認定農業者：23 人

補　助　金：13,509,000 円

(15)　新規就農者への支援

就農後 5 年未満で地域の「人・農地プラン」に位置づけられた新規就農者又は農地中間管理事業を活用した新規就農者に対して農業次世代人材投資資金の給付による支援を行った。

給付対象者：8 世帯 9 人（8 人と 1 夫婦）

給 付 金 額：経営開始型　9,750,000 円

経営開始資金　1,500,000 円

経営発展事業　6,505,500 円

(16)　生産コスト低減補助金

認定農業者、営農組合による水稲の生産コストを低減するための機械の購入に対し、取得費用の 1/3 以内（100 万円上限）の補助を行った。

給付対象者：1 件

給 付 金 額：1,000,000 円

(17)　農業者団体等への支援

共同施設、共同機械等の導入を行う農業者団体等に対して、取得費用の一部(20%)の補助を行った。

給付対象者：13 団体

給 付 金 額：9,360,000 円

(18)　観光農業振興事業

ア　みっきぃ援農隊

(ｱ)　オーナー制農園開設

黒大豆枝豆オーナー　92 名　169 区画（農園：口吉川町桂原地内）　委託料 101,400 円

さつまいもオーナー　37 名　56 区画（農園：口吉川町桂原地内）　委託料 33,600 円

(ｲ)　栽培講習　389 組参加　（農園：細川町瑞穂地内）　委託料 130,000 円

イ　三木市民農園運営協議会

志染町細目地内に市民農園を開園している三木市民農園運営協議会の事務局を担い、市民農園の運営・管理を実施した。

(19)　地産地消推進事業

安全で安心な農作物を地元で消費する地産地消の取組として、直売施設やハウス施設の整備補助及び直売所出荷団体等への支援を行い、各直売所の充実を支援するとともに、学校給食への食材供給に係る事務の委託を進め食材の安定供給に努めた。

補 助 金：　437,000 円

委 託 料：　900,000 円

繰 出 金：3,406,458 円

(20)　農業物価高騰等対策事業

物価高騰の影響を受けた経営者に対し、事業の継続を目的に支援金を交付した。

飼料価格高騰対策支援金　13 名　18,350,000 円

施設園芸物価高騰対策支援金　18 名　2,138,000 円

水稲・露地野菜等物価高騰対策支援金　2,032 名　21,539,000 円

土地改良施設電力高騰対策支援金　41 組織　2,424,000 円

(21)　中山間地域等直接支払制度

川の上流に位置し、水源の涵養や洪水の防止等の機能を有する中山間地域のうち、特に農業生産条件が不利な地域において、引き続き農業生産活動を行い、大切な農地を守るために農業生産活動を続ける集落に対し支援を行い、活力ある農村づくりを目指した。

また、その他にも 13 集落の協定を認定することで、対象農地約 84.8 ヘクタールにおいて集落ぐるみで行われている農地を守る活動を促進した。

交 付 金：17,798,886 円

(22)　耕作放棄地解消事業

農業従事者の高齢化等により近年増加している耕作放棄地の実態把握について、農業委員会と連携して取り組んだ。

(23)　三木市農業振興審議会

ア　第 1 回　令和 4 年 12 月 19 日

(ｱ)　三木市の農業支援施策について

(ｲ)　地域計画（人・農地プラン）の策定について

イ　第 2 回　令和 5 年 3 月 20 日

(ｱ)　地域計画（人・農地プラン）の策定手順について

(ｲ)　来年度の地域計画（人・農地プラン）の進め方について

2　林業・緑化関係

森林法及び地域森林計画に基づいた森林資源の保護、活用と緑化活動を推進した。

(1)　緑の少年団の育成

平成 5 年 2 月に結成した三木市緑の少年団（現在、特別支援学校を含む市内 14 小学校で組織）に対し、関係者等の協力を得て育成指導を行った。

補 助 金：462,000 円

事　　業：校内緑化活動、花いっぱい運動の推進

(2)　伐採届出書等の処理

地域森林計画の対象森林となっている民有林において、1 ヘクタール以下の面積で立木竹の伐採を行うための伐採届出書、小規模開発計画書を受け付け、県加東農林振興事務所とともに指導監督した。

件　　数：34 件

面　　積：23.32 ヘクタール

(3)　林地台帳精緻化業務委託事業

森林法に定められた森林の土地の所有者や林地の境界に関する情報などを整備、公表する林地台帳制度の環境整備のため、森林管理の高度化と効率化の推進及び住民サービス向上を実現することを目的として、林地台帳の精緻化を行った。

事業費：2,200,000 円

3　鳥獣保護・狩猟関係

鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、狩猟制限区域を設定して狩猟活動に伴う危険性の排除と鳥獣の保護を図っている。一方、農作物に被害を与える有害鳥獣については、猟友会に委託して駆除活動を実施した。

(1)　有害鳥獣駆除

農作物に被害を与える有害鳥獣に対し、兵庫県猟友会三木支部及び吉川支部に駆除活動を委託し、被害の防止に努めた。また、イノシシ・シカの捕獲頭数に応じた補助金を交付した。

捕獲実績：イノシシ　502 頭　、シカ　3 頭
委 託 料：1,400,000 円
補 助 金：3,862,000 円

(2)　移入種対策事業

アライグマ及びヌートリアによる農業被害等の軽減のため、捕獲及び処分費用を補助金として交付した。

捕獲実績：アライグマ、ヌートリア　　計 2,136 頭
補 助 金：6,408,000 円

(3)　鳥獣被害防止総合対策事業

急速に増加したアライグマ及びイノシシ等による農作物に対する被害の軽減を目指し、捕獲機材を導入して関係機関及び各地区の協力者と連携を密にし、国庫補助事業（箱わな及び金網柵の設置等）を活用した捕獲体制の強化を図り、アライグマ及びイノシシの計画的な捕獲を実施した。

新たに緊急捕獲活動支援事業も活用し、捕獲実績に対する支援を充実させた。

推進事業　　事業内容：アライグマ用箱わな　45 基、イノシシ用箱罠　8 基 他
　　事 業 費：1,034,000 円
緊急捕獲活動支援事業　事業内容：イノシシ及びシカの成獣捕獲　105 頭
　　事 業 費：1,050,000 円
整備事業　　事業内容：金網柵　2,200m
　　事 業 費：4,070,000 円

(4)　侵入防止柵設置事業

農作物に被害を与える有害鳥獣の進入を防止するため、進入防止柵（電気柵及びワイヤーメッシュ柵）を設置した集落に対して補助を行った。

件　　数：48 集落（47.4km）
補 助 金：9,198,000 円

(5)　狩猟免許等取得支援補助事業

狩猟免許取得及び更新に対して補助することにより、猟友会の会員を確保し有害鳥獣による農作物等への被害防止を行った。

件　　数：25 人
補 助 金：912,000 円

4　畜産関係

兵庫県姫路家畜保健衛生所と協力して、家畜伝染病予防法の規定による検査等を実施したほか、地力増進事業により耕地に堆きゅう肥を散布して耕畜連携を推進している。また、飼料価格の高騰などの影響で厳しい経営環境が続いていることを鑑み、農業物価高騰等対策事業（飼料価格高騰対策支援金）で経営継続の支援を実施した。

(1)　畜産関係指導事業

市街化が進む中での畜産業は、家畜排せつ物処理等の諸問題が多い。

また、環境汚染防止のための規制、供給過剰基調、市場開放、飼料価格の高騰等もあって経営環境は厳しさを増しており、乳用牛、肉用牛については飼養戸数は減少傾向にある。

主要家畜飼養状況

区　分	乳用牛	肉用牛	採卵鶏
飼養戸数(戸)	7	4	10
飼養頭羽数(頭･羽)	454	230	1,300,280

ア　酪農家と耕種農家との相互連携により、家畜排せつ物の土壌還元を円滑に進め、経営環境の保全に努めるよう指導した。

(2)　家畜防疫対策事業

家畜伝染病予防法の規定により、兵庫県姫路家畜保健衛生所と協力し、検査等を実施した。

飼養衛生管理基準の遵守状況確認のための立入検査　　1回

乳用牛炭そ予防注射　　2回

乳用牛ヨーネ病検査　　1回

5　市単独土地改良事業

地区名	工　種	対象額（円）	交付金（円）	備　　考
東田	換地業務	4,620,000	2,954,000	
東田	ため池改修	5,500,000	97,000	令和3，4年度で分割交付
谷口	水路改修	1,705,000	522,000	
宿原	ため池浚渫	3,610,750	1,605,000	
別所	揚水機場ﾌｪﾝｽ設置	2,118,696	687,000	
大村	用水路補修	3,701,918	1,320,000	
稲田	農水管修繕	951,500	220,000	
上南	農水管修繕	1,001,000	240,000	
計	8件	23,208,864	7,645,000	

6　東播用水事業

水資源開発として、農業用水（4市1町に及ぶ約7,300ヘクタールのかんがい用水）と上水道（10市2町1企業団への供給）の共同確保を目的に、大規模総合開発として進められた国営東播用水事業も各方面の関係機関の理解と協力を得て、平成4年度に完成した。完成を契機に事業の意義と効用をこれまで以上に広く認識してもらうために受益者はもちろんのこと、関係市町の地域住民や周辺地域に、水と緑を活かした地域づくりの推進、上下流の交流の輪を広げ魅力ある農業農村をPRする東播用水記念行事を行った。

施設の老朽化が進んでいたため、平成25年度から総事業費186.9億円をかけて二期事業が始まり、令和3年度末に完成した。

また、兵庫県、関係市町、各土地改良区及び給水受益集落との調整に努め、支線水路の細部計画や地元要望事項等の検討、調整を行った。

東播用水土地改良事業負担金収入状況　　（単位:件、円）

区分	予算現額	総件数	調定額	収納件数	収入済額	不納欠損額	未収件数	収入未済額	収入率（%）		
									令和4年度	令和3年度	令和2年度
計	11,000	11	10,896	2	8,242	2,654	9	0	75.6	74.5	74.3
現年度分	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
滞納繰越分	11,000	11	10,896	2	8,242	2,654	9	0	75.6	74.5	74.3

7　農地保全事業

優良農地の確保と民生の安定に寄与するため、37 地区の地すべり防止指定区域について、国営及び県営事業において地すべり防止対策工事の施工推進と早期完成のために国及び兵庫県と調整、協議し、直轄地すべり対策事業「北神戸地区」は、平成 15 年度の事業完了を受け国から県に引き渡された。

これに伴い、平成 16 年度に「三木吉川地区地すべり対策協議会」を設置し、対象地域の防災体制の確立を図ることとした。

また、県営事業として、地すべり対策事業が実施されている。

参考（県営地すべり対策事業）　（単位:千円）

区分	全体	令和元年度まで	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
三木吉川 3 期地区	2,377,200	109,349	116,621	117,500	97,034

8　多面的機能支払交付金事業

(1)　農地維持支払交付金

以下の活動に対して支援を行った。

ア　地域資源の基礎的な保全活動　（水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持など）

イ　地域資源の適切な保全管理のための推進活動（体制の拡充・強化、保全管理構想の作成など）

支援を行った協議会数　89

交付基準【田】3,000 円／10 アール（標準）

（国 50% 1,500 円・県 25% 750 円・市 25% 750 円）

交付基準【畑】2,000 円／10 アール（標準）

（国 50% 1,000 円・県 25% 500 円・市 25% 500 円）

交付対象面積【田】226,648 アール　【畑】12,309 アール

交付金額：70,442,700 円

(2)　資源向上支払交付金

ア　地域資源の質的向上を図る共同活動

以下の活動に対して支援を行った。

(ｱ)　施設の軽微な補修活動（水路、農道、ため池の軽微な補修など）

(ｲ)　農村環境保全活動（植栽による景観形成、ビオトープづくりなど）

(ｳ)　多面的機能の増進を図る活動（防災・減災力の強化、遊休農地の有効活用など）

支援を行った協議会数　89

交付基準【田】1,800 円／10 アール（標準）

（国 50% 900 円・県 25% 450 円・市 25% 450 円）

交付基準【畑】1,080 円／10 アール（標準）

（国 50% 540 円・県 25% 270 円・市 25% 270 円）

交付対象面積【田】226,648 アール　【畑】12,309 アール

交付金額：42,792,018 円

イ　施設の長寿命化のための活動

以下の活動に対して支援を行った。

(ｱ)　老朽化が進む水路等の補修・更新活動など

支援を行った協議会数　72

交付基準【田】4,400 円／10 アール（標準）

（国 50% 2,200 円・県 25% 1,100 円・市 25% 1,100 円）

交付基準【畑】2,000 円／10 アール（標準）

（国 50% 1,000 円・県 25% 500 円・市 25% 500 円）

交付対象面積【田】196,575 アール　【畑】11,787 アール

交付金額：49,312,451 円

９　土地改良施設維持管理適正化事業

土地改良施設維持管理のため、維持費の一部を補助金として交付した。

対象者	補助金額（円）
東播用水土地改良区	691,441
六ケ井土地改良区	160,000
別所土地改良区	2,468,000
計	3,319,441

１０　農林業施設災害復旧事業

令和４年災害（農地・施設）（令和４年現年）　（単位：円）

地区名	工種	地区番号	事業費			国庫補助金	請負業者
			補助工事額	非補助額	計		
田谷	田	1-413	2,444,200	62,700	2,506,900	2,072,681	谷畑建設㈱
里脇	田	2-413	2,688,400		2,688,400	2,548,603	㈱山本創建
金会	田	3-413	2,017,400		2,017,400	1,912,495	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
畑枝	田	4-413	172,700		172,700	163,719	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
畑枝	ため池	1001-413	1,136,300		1,136,300	1,118,119	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
殿畑	水路	1002-413	1,089,000		1,089,000	1,071,576	㈱山本創建
水上	道路	1003-413	2,233,000		2,233,000	2,197,272	㈱ヨシ井
計		７件	11,781,000	62,700	11,843,700	11,084,465	

令和４年災害に係る測量業務　（単位：円）

地区名	工　種	事業費	負担金区分			請負業者
			国庫補助金	地元負担金	市費	
里脇他５箇所	令和４年８月豪雨災害測量業務委託	委託費 633,600	0	0	633,600	戸田測量設計 戸田　浩一
里脇他５箇所	令和４年増高申請システム保守管理委託業務	委託費 546,700	0	0	546,700	㈱コンピュターサポート
計	２件	1,180,300	0	0	1,180,300	

１１　ため池等整備事業

(1)　ため池管理委託

（単位：円）

地　区	工　種	内　容	事業費	国庫補助金	市	請負業者
情報公園都市	ため池兼調整池管理作	草刈	8,043,200	0	8,043,200	㈱志染造園土木

(2)　ため池廃止事業

利用実態が無いなどの不用となったため池の決壊による下流域への災害を未然に防止するため、ため池廃止工事の基礎となる測量、設計業務を実施した。

（単位:円）

地　区	工　種	内　容	事業費	国庫補助金	市及び地元負担金	請負業者
細川町瑞穂	ため池廃止事業	ため池廃止実施計画作成業務	7,370,000	7,370,000	0	㈱内山測量設計
吉川町大沢	ため池廃止事業	ため池廃止実施計画作成業務	6,473,500	6,473,500	0	㈱バンス
計	2件		13,843,500	13,843,500	0	

参考（県営ため池等整備事業）

久次宍粟谷水利（兵庫三木4）　（単位：円）

	全　体	平成30年度	令和 元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	589,000,000	31,327,560	35,117,500	53,999,000	64,077,200	53,210,200

渡瀬皿池（兵庫三木6）

	全　体	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	176,300,000	10,942,560	22,499,400	61,891,500	44,577,500	34,340,500

有安寺谷池（兵庫三木6）

	全　体	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	195,700,000	12,773,160	17,610,000	97,091,500	12,097,800	29,611,800

毘沙門三山池（兵庫三木6）

	全　体	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	315,000,000	44,411,760	49,846,494	124,765,300	25,762,000	49,998,200

大村大姥池（兵庫三木7）

	全　体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	271,200,000	13,657,600	57,426,600	21,298,200	24,998,500

イルスミ池（兵庫三木6）

	全　体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	188,200,000	9,653,600	76,501,700	43,499,500	46,663,000

大村中池（兵庫三木7）

	全　体	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事 業 費	254,400,000	15,450,600	39,948,700	61,078,500

１２　ほ場整備事業

令和4年度より、吉川町吉安下地区と吉川町米田地区の2地区において、ほ場整備事業採択に向け、地形図の作成業務と基本計画作成業務を実施した。

(1)　地形図の作成

（単位：円）

地　区	事　業	内　容	事業費	国庫補助金	市及び地元負担金	請負業者
吉川町吉安下	水利施設等保全高度化事業	地形平面図作成業務	3,245,000	3,245,000	0	㈱ウエスコ
吉川町米田	水利施設等保全高度化事業	地形平面図作成業務	6,006,000	6,006,000	0	㈱パスコ
計	2件		9,251,000	9,251,000	0	

(2)　ほ場整備基本計画の作成

（単位：円）

地　区	事　業	内　容	事業費	国庫補助金	市及び地元負担金	請負業者
吉川町吉安下	水利施設等保全高度化事業	ほ場整備基本設計作成業務	11,847,000	11,847,000	0	サンスイコンサルタント㈱
吉川町米田	水利施設等保全高度化事業	ほ場整備基本設計作成業務	11,617,100	11,617,100	0	㈱ウエスコ
計	2件		23,464,100	23,464,100	0	

１３　地籍調査事業

土地境界トラブルの防止、土地取引の円滑化、災害復旧の迅速化、公共工事やまちづくりの円滑化を図るため、地籍未確定地域の地籍調査事業を推進した。

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の所有者や筆界の位置、面積などを調査する地籍調査事業を実施した。

令和5年度以降の調査地区の準備作業、土地所有者及び相続人の調査を行った。

また、基準点測量、現地調査、一筆地測量等の地籍調査業務を次のとおり委託した。

(1)　地 区 名　　吉川町上松
(2)　調査面積　　0.20㎢
(3)　委 託 料　　11,550,000円
(4)　委託業者　　株式会社ウジョウ

6　都市整備部

(1)　道路河川課 …… 252
(2)　プロジェクト推進課 …… 268
(3)　都市政策課 …… 270
(ｱ) 三木山総合公園 …… 277
(ｲ) 吉川総合公園 …… 279
(4)　交通政策課 …… 280
(5)　建築住宅課 …… 286

道路河川課

1　事業の概要

本市は、市域内を中国縦貫自動車道、山陽自動車道が東西に、また、舞鶴若狭自動車道、一般国道 175 号及び 428 号が南北に貫いており、全国的にも交通の要衝として注目されている。市内外からも広域的に利用されている「三木山総合公園」及び「吉川総合公園」、「山田錦の郷」、「道の駅みき」、「三木山森林公園」、「三木ホースランドパーク」などの観光地のほか、「三木工場公園」及び「ひょうご情報公園都市」、「三木総合防災公園」などを連絡する広域的な道路網整備に取り組んでいる。

一方、市街地では慢性的な交通渋滞の解消を図るため、令和元年度に完成した市道高木平田線をはじめ、主要地方道三木宍粟線（高木末広バイパス）を市街地の内環状道路として位置付けて道路網の整備を推進し、令和４年４月にかじや橋南詰め交差点から主要地方道加古川三田線交差点までの区間が完成した。

また、北播磨総合医療センターや整備計画中の山陽自動車道三木スマートＩＣへのアクセス道路として市道加佐草加野線の整備を推進し、同市道と主要地方道三木宍粟線（高木末広バイパス）を経て主要地方道加古川三田線に結ぶ市道岩宮大村線の整備も並行して進めている。

さらに、みきインフラ・メンテナンス計画に基づき、幹線道路や生活に密着した舗装工事や老朽化した橋梁及び標識等の道路附属物の補修を計画的に進めるとともに、河川の整備工事を実施し、「安全と安心のまちづくり」に取り組んでいる。

このほか、自転車の安全確保に関する取り組みとして、令和元年度に策定した三木市自転車ネットワーク整備計画を基に、令和２年度に三木市自転車活用推進計画を策定し、同計画に基づいた歩道リニューアル事業として市道花尻城山線で自転車空間を整備し、令和５年５月に完成した。

本市の北部に位置する山田錦の郷については、地域の活性化の核エリアとなることを目指し、道の駅としての情報発信施設や駐車場などの機能強化を図るため、詳細設計に着手した。

(1)　道路改良・舗装事業

ア　社会資本整備総合交付金事業

幹線の道路改良としては、市道加佐草加野線及び市道岩宮大村線の２路線の整備を引き続き進めており、市道加佐草加野線は道路改良工事を実施した。

また、市道岩宮大村線においても、物件調査を行い、用地を取得し、過年度からの用地所得区間を中心に道路改良工事を実施した。

さらに、市民生活における道路利用者の走行性や安全性を高めるため、市内の幹線道路及び市内各路線で舗装工事を実施した。

イ　単独事業

道路の部分拡幅や道路排水機能の改善等により快適な生活環境を整備するため、市内各路線において路側整備や改良工事等を実施した。また、生活環境の向上を図るため、生活に密着した道路の舗装工事も実施した。

(2)　橋梁維持補修事業

ア　道路メンテナンス補助事業

みきインフラ・メンテナンス計画に基づき、奥日原橋、別所橋および星ヶ谷橋の修繕工事を実施したほか、老朽化が著しい橋梁の修繕設計を実施した。また、省令に基づく道路橋定期点検を実施した。

イ　単独事業

安全で快適な道路を維持するため、高欄等の修繕を実施した。

(3)　山田錦の郷活性化事業

ア　社会資本整備総合交付金事業

令和元年度に策定した山田錦の郷活性化構想に基づき、当エリアを吉川地域の活性化への起爆剤となる核エリアとするため、道の駅としての情報発信施設や駐車場等の機能強化を目的に詳細設計に着手した。

(4)　交通安全施設整備事業

ア　社会資本整備総合交付金事業

三木市子どもの移動経路安全プログラムに基づき、通学路の安全を図る整備を行った。市道新宿線における路側改良工事や市内小学校通学路の区画線修繕工事を実施し、その他危険箇所についてはカラー舗装等を実施した。

イ　単独事業

自由が丘及び緑が丘地区にて歩道の根浮き対策による補修工事を実施した。また、交通事故の防止を目的として、市内各路線で区画線や転落防止柵等安全施設の整備を実施した。

(5)　歩道リニューアル事業

ア　社会資本整備総合交付金事業

市道花尻城山線において、歩道の街路樹対策や自転車通行空間整備を含めた歩道リニューアル工事を実施し、安全・安心な道路環境の創出の促進を図った。

イ　単独事業

過年度から引き続き、歩道の段差解消整備として市道緑が丘青山西幹線において歩道改良工事を実施した。

(6)　河川維持補修事業

ア　緊急自然災害防止対策事業

別所地区雨水対策として、普通河川中石野川の流下能力向上を図るため、詳細設計を実施した。

(7)　公共土木施設災害復旧事業

ア　単独災害事業

令和4年7月豪雨及び8月豪雨により被災したその他の市内公共土木施設の復旧工事を実施した。

(8)　道路橋梁維持管理事業

安全で快適な道路を維持するため、各地区の市道及び生活道路で路面の清掃、道路敷の除草、街路樹の剪定を実施し、道路環境の保全を図った。

(9)　排水路維持補修事業

生活環境の向上や排水機能の向上を図るため、市内各地域で排水路の整備、浚渫を行った。

(10)　河川環境美化事業

河川の環境美化事業として金剛寺谷川等の除草清掃作業を行った。

(11)　私道公道化事業（道路内民地処理）

自由が丘地区等において、事業を継続して実施し、本年度は23件の公道化が完了した。

(12)　用地買収等

本年度中に行った用地買収は、3事業、2449.23㎡（5筆）で、用地買収に伴い2件の物件移転補償を行った。

(13)　道路管理事務処理件数

ア　道路占用許可事務　　232件

イ　道路一時掘削許可事務　　137 件
ウ　工事施行承認許可事務　　33 件
エ　法定外公共物占用許可事務　37 件
オ　官民有地境界協定事務　　62 件

２ 工事概要

(1) 道路維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道維1	令和4年度上半期道路点々舗装工事（単価契約）	《三木市内全域》 補修工　1式（78件） 緊急時道路維持補修工　1式（5件）	12,950,300	
道維2	令和4年度下半期道路点々舗装工事（単価契約）	《三木市内全域》 補修工　1式（62件） 緊急時道路維持補修工　1式（1件）	12,223,200	
道維3	市道西這田1号線側溝蓋設置工事	《三木市別所町西這田地内》 現場打側溝蓋　L=10m 舗装工　A=59㎡	1,050,500	
道維4	市道自由が丘中公園線擁壁修繕工事	《三木市志染町中自由が丘1丁目地内》 ひび割れ充填工　L=5.5m	242,000	
道維5	市道自由が丘緑が丘線照明設置工事（E126）	《三木市緑が丘町東2丁目地内》 道路照明灯設置　N=1式	440,000	
道維11	市道中自由が丘南39号線路側整備工事（側溝修繕計画）	《三木市志染町中自由が丘2丁目地内》 自由勾配側溝工　L=90m	2,150,300	
道維7	市道西這田1号線路側整備工事（側溝修繕計画）	《三木市別所町西這田地内》 自由勾配側溝工　L=129m 現場打集水桝　N=5箇所	15,524,300 （全体請負額 15,524,300）	3 繰越
道維10	市道平田東線路側整備工事（側溝修繕計画）	《三木市平田地内》 自由勾配側溝工　L=24.2m	2,099,900 （全体請負額 2,099,900）	3 繰越
道維11	市道中自由が丘南39号線路側整備工事（側溝修繕計画）	《三木市緑が丘町中1丁目地内》 自由勾配側溝工　L=90m	2,000,000 （全体請負額 4,150,300）	3 繰越
計			48,680,500	

(2) 橋梁維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
橋維1	別所橋（市道米田毘沙門線）橋梁補修工事	《三木市吉川町毘沙門地内》 橋面舗装工　A=48㎡ 断面修復工　N=1式	7,752,800 （全体請負額 7,752,800）	3 繰越
橋維2	奥日原橋（市道米田大畑線）橋梁補修工事	《三木市吉川町米田地内他》 橋面舗装工　A=21㎡ 断面修復工　N=1式	11,432,200 （全体請負額 17,932,200）	3 繰越
橋維4	星ヶ谷橋（市道下南線）橋梁補修工事	《三木市細川町中里地内》 断面修復工　N=1式	14,518,900 （全体請負額 14,518,900）	3 繰越

橋維7	杉下橋（市道広野窟屋線）高欄補修工事	《三木市志染町窟屋地内他》 高欄補修 N=1式	735,900 （全体請負額 735,900）	3 繰越
橋維8	無名1220号橋（市道岩宮大村線）高欄改良工事	《三木市大村地内》 高欄改良 N=1式	352,000 （全体請負額 352,000）	3 繰越
橋維9	上中橋（市道古川上中1号線）高欄塗替工事	《三木市吉川町上中地内》 塗装塗替工 A=58㎡	660,000 （全体請負額 660,000）	3 繰越
計			35,451,800	

(3) 法定外公共物維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
法外維1	有安地区里道復旧工事	《三木市吉川町有安地内》 伐採・倒木処理 L=250m	1,269,400	
法外維2	上荒川地区里道復旧工事	《三木市吉川町上荒川地内》 除草・倒木処理 L=600m	715,000	
計			1,984,400	

(4) 道路舗装事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
舗1	市道松が丘1号線舗装修繕工事	《三木市宿原地内》 舗装工 A=315㎡	1,815,000	
舗2	市道青山中央幹線他舗装修繕工事	《三木市志染町青山6丁目地内他》 舗装工 A=1,331㎡	8,162,000	
舗3	市道石野相野中線舗装修繕工事	《三木市別所町石野地内》 舗装工 A=34㎡	300,300	
舗4	市道窟屋環状線舗装修繕工事	《三木市志染町窟屋地内》 舗装工 A=645㎡	4,022,700	
舗5	市道米田毘沙門線舗装修繕工事	《三木市吉川町毘沙門地内》 舗装工 A=136㎡	726,000	
舗6	市道豊岡奈良井線舗装修繕工事	《三木市吉川町豊岡地内》 舗装工 A=1,680㎡	9,076,100	
舗7	市道芝町岩宮大塚線ほか舗装修繕工事	《三木市岩宮地内》 舗装工 A=197㎡	1,681,900	
舗8	市道豊地北線舗装修繕工事	《三木市細川町豊地地内》 舗装工 A=366㎡	2,038,300	

舗9	市道西自由が丘北1号線他カラー舗装修繕工事	《三木市志染町中自由が丘3丁目地内》 カラー舗装工　A=104㎡	1,103,300	
舗10	市道上荒川吉安線舗装修繕工事	《三木市吉川町吉安地内》 舗装工　A=1,680㎡	9,053,000	
舗11	市道府内大村線舗装修繕工事	《三木市加佐地内》 排水性舗装工　A=104㎡	825,000	
舗12	市道花尻城山線舗装修繕工事	《三木市別所町高木地内》 舗装工　A=112㎡	1,182,500	
舗17	市道福井線舗装修繕工事その1	《三木市福井地内》 舗装工　A=3,300㎡	24,642,200	
舗11	市道毘沙門上荒川線舗装修繕工事	《三木市吉川町福吉地内》 舗装工　A=1,030㎡	10,039,700 （全体請負額 10,039,700）	3 繰越
舗12	市道大虎線舗装修繕工事	《三木市別所町高木地内》 舗装工　A=1,920㎡	28,440,500 （全体請負額 28,440,500）	3 繰越
舗13	市道花尻城山線舗装修繕工事	《三木市別所町巴地内》 舗装工　A=50㎡	330,000 （全体請負額 330,000）	3 繰越
舗14	市道中自由が丘北1号線カラー舗装修繕工事	《三木市志染町中自由が丘3丁目地内》 カラー舗装工　A=87㎡	948,200 （全体請負額 948,200）	3 繰越
舗15	市道佐野中線ほか舗装修繕工事	《三木市細川町豊地地内》 舗装工　A=55㎡	353,100 （全体請負額 353,100）	3 繰越
舗16	市道別所線他舗装修繕工事	《三木市別所町西這田地内》 舗装工　A=218㎡	1,083,500 （全体請負額 1,083,500）	3 繰越
舗17	市道福井線舗装修繕工事その1	《三木市福井地内》 舗装工　A=3,300㎡	21,340,000 （全体請負額 45,982,200）	3 繰越
舗18	市道花尻城山線舗装修繕工事その2	《三木市別所町高木地内》 舗装工　A=283㎡	2,702,700 （全体請負額 2,702,700）	3 繰越
計			129,866,000	

(5)　生活道路整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
生道1	近藤生活道路舗装修繕工事	《三木市別所町近藤地内》 舗装工　A=138㎡	1,243,000	
生道2	市道豊岡9号線路側整備工事	《三木市吉川町豊岡地内》 側溝工　L=4m	594,000	
生道3	南豊岡地区生活道路舗装工事	《三木市吉川町豊岡地内》 舗装工　A=507㎡	1,755,600	
生道4	市道奥谷1号線路側整備工事	《三木市吉川町奥谷地内》 管渠工　L=44m 側溝工　L=35m	2,249,500	
生道7	市道鳥町和田線舗装修繕工事	《三木市別所町和田地内》 排水性舗装工　A=53㎡	231,000	
生道9	市道城山小林線路側整備工事	《三木市福井地内》 側溝修繕　L=34m 現場打側溝蓋　L=28m	807,400	
生道5	大村地区内水対策工事	《三木市大村地内》 自由勾配側溝工　L=8m 側溝工　L=8m	1,905,200 （全体請負額 1,905,200）	3繰越
生道6	平田生活道路路側整備工事その2	《三木市平田地内》 自由勾配側溝工　L=30m 低水路工　L=44m	3,592,600 （全体請負額 3,592,600）	3繰越
生道8	黒滝橋迂回道路整備工事第2工区	《三木市吉川町稲田地内》 側溝工　L=144m 舗装工　A=637㎡ 重力式擁壁工　N=1式	10,024,300 （全体請負額 10,024,300）	3繰越
生道9	東這田地区路側修繕工事	《三木市別所町東這田地内》 側溝修繕　L=39m	275,000 （全体請負額 275,000）	3繰越
生道10	市道福吉3号線側溝整備工事	《三木市吉川町福吉地内》 側溝工　L=6.2m	783,200 （全体請負額 783,200）	3繰越
生道11	下石野地区ほか生活道路修繕工事	《三木市別所町下石野地内》 法面修繕　N=1式	440,000 （全体請負額 440,000）	3繰越
生道12	相野地区生活道路舗装修繕工事	《三木市別所町下石野地内》 舗装工　A=419㎡	2,288,000 （全体請負額 2,288,000）	3繰越
生道13	市道水上豊岡線道路整備工事	《三木市吉川町水上地内》 側溝工　L=8m 舗装工　A=67㎡	1,224,300 （全体請負額 1,224,300）	3繰越
計			27,413,100	

(6)　岩宮大村線整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道2	市道岩宮大村線道路改良工事加佐西工区その2	《三木市加佐地内他》 縁石工　L=107m 舗装工　A=333㎡	12,599,400 （全体請負額 12,599,400）	3 繰越
道3	市道岩宮大村線道路改良工事加佐西工区その3	《三木市加佐地内》 Ｌ型擁壁工　L=35m 縁石工　L=114m 舗装工　A=610㎡	15,114,000 （全体請負額 15,114,000）	3 繰越
道4	市道岩宮大村線道路改良工事加佐東工区その3	《三木市加佐地内》 擁壁工　L=59m 舗装工　A=415㎡	4,195,400 （全体請負額 14,185,600）	3 繰越
計			31,908,800	

(7)　歩道リニューアル事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
歩1	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その11	《三木市別所町巴地内》 舗装工　A=4,733㎡ 区画線工　L=2,148m	24,027,300	
歩3	市道緑が丘青山西幹線歩道整備工事（その4）	《三木市緑が丘町西1丁目地内》 舗装工　A=89㎡ 歩車道境界ブロック　L=59m	3,991,900	
歩4	市道高木平田線歩道整備工事	《三木市末広3丁目地内》 舗装工　A=43㎡ ガードパイプ　L=20m	1,756,700	
歩5	市道自由が丘3号線ほか歩道整備工事	《三木市志染町西自由が丘1丁目地内他》 根上がり対策工　N=4箇所	2,050,400	
歩6	市道緑が丘志染線歩道整備工事（その2）	《三木市志染町青山6丁目地内》 除根工　N=3本	870,100	
歩7	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その10	《三木市別所町巴地内他》 縁石一体型側溝工　L=333m 舗装工　A=2,176㎡	8,952,900	
歩2	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その7	《三木市別所町巴地内他》 舗装工　A=5,513㎡	35,016,300 （全体請負額 35,016,300）	3 繰越
歩3	市道緑が丘青山西幹線歩道整備工事（その3）	《三木市緑が丘町西1丁目地内》 歩車道境界ブロック　L=111m 舗装工　A=175㎡ 側溝蓋　L=111m	6,749,600 （全体請負額 6,749,600）	3 繰越
歩4	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その8	《三木市別所町巴地内》 排水舗装工　A=555㎡ 舗装工　A=4,988㎡	27,111,700 （全体請負額 27,111,700）	3 繰越

歩5	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その9	《三木市別所町巴地内他》 薄層カラー舗装工 A=2,450㎡ 舗装工 A=2,708㎡	45,832,600 （全体請負額 45,832,600）	3 繰越
歩6	市道花尻城山線他自転車安全施設整備工事	《三木市別所町東這田地内他》 看板 N=12枚 区画線工 L=427m	999,900 （全体請負額 999,900）	3 繰越
歩7	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その10	《三木市別所町巴地内他》 縁石一体型側溝工 L=333m 舗装工 A=2,176㎡	41,484,300 （全体請負額 50,437,200）	3 繰越
歩8	市道福井下石野線安全施設整備工事	《三木市別所町高木地内他》 標識 N=18枚 看板 N=2枚	1,182,500 （全体請負額 1,182,500）	3 繰越
歩10	緑が丘地区遊歩道リニューアル整備工事その1	《三木市緑が丘町東1丁目地内他》 舗装工 A=518㎡ 車止め N=18本	6,407,500 （全体請負額 6,407,500）	3 繰越
計			206,433,700	

(8)　交通安全施設整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
交1	令和4年度交通安全施設事業区画線工事（単価契約）	《三木市内全域》 安全施設工 1式（34件）	8,374,300	
交2	市道本町三木山線他区画線修繕工事	《三木市福井地内》 区画線工 L=1,143m	948,200	
交3	通学路区画線修繕工事（別所小学校工区）その1	《三木市別所町西這田地内他》 区画線工 L=2,310m	2,066,900	
交4	市道下滑原芝町大塚線カラー舗装工事	《三木市大塚1丁目地内》 カラー舗装工 A=56㎡	1,360,700	
交5	市道情報公園都市中央幹線他標識設置工事	《三木市志染町戸田地内他》 標識 N=1式	385,000	
交21	通学路区画線修繕工事（別所小学校区）その2	《三木市別所町下石野地内他》 区画線工 L=2,850m	1,744,000	
交15	市道大島2号線カラー舗装整備工事	《三木市口吉川町大島地内》 カラー舗装工 A=61㎡	1,105,500 （全体請負額 1,105,500）	3 繰越
交17	通学路区画線修繕工事（志染小学校区）	《三木市志染町御坂地内》 区画線工 L=2,374m	1,795,200 （全体請負額 1,795,200）	3 繰越

交18	通学路区画線修繕工事（吉川小学校区、口吉川小学校区）	《三木市吉川町みなぎ台1丁目地内他》 区画線工 L=5,690m	5,134,800 （全体請負額 5,134,800）	3 繰越
交19	市道新宿線路側整備工事その1	《三木市末広1丁目地内》 自由勾配側溝工 L=201m カラー舗装工 A=89㎡ 舗装工 A=724㎡	16,454,900 （全体請負額 16,454,900）	3 繰越
交20	市道広野環状線カラー舗装工事	《三木市志染町広野1丁目地内他》 カラー舗装工 A=120㎡	1,953,600 （全体請負額 1,953,600）	3 繰越
交21	通学路区画線修繕工事（別所小学校区）その2	《三木市別所町下石野地内他》 区画線工 L=2,850m	969,700 （全体請負額 2,713,700）	3 繰越
計			42,292,800	

(9) 排水路維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
排1	西這田地区排水路土砂撤去工事	《三木市別所町西這田1丁目地内》 土砂撤去 N=1式	1,195,700	
排2	東自由が丘3丁目排水路修繕工事	《三木市志染町東自由が丘3丁目地内》 管渠工 L=26m	1,766,600	
計			2,962,300	

(10) 河川維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
河維1	普通河川石野川土砂浚渫工事	《三木市別所町石野地内》 土砂浚渫 N=1式	607,200	
河維2	普通河川二位谷川河川修繕工事	《三木市本町1丁目地内》 護岸修繕工 N=1式	297,000	
河維3	普通河川西谷川河川改良工事	《三木市口吉川町大島地内》 張コンクリート工 N=1式	715,000	
計			1,619,200	

(11) 公共土木施設災害復旧事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
災害1	和田地区生活道路災害復旧工事	《三木市別所町和田地内》 暗渠工 L=16m 止杭一本土台 L=16m	1,108,800	
災害2	市道前川原線災害復旧工事	《三木市口吉川町大島地内》 大型土のう工 N=6袋 暗渠工 L=6m	381,700	

災害 3	三津田地区生活道路災害復旧工事	《三木市志染町三津田地内》 大型土のう工 N=13袋 暗渠工 L=13m	616,000	
災害 4	市道長谷湯谷線災害復旧工事	《三木市吉川町田谷地内》 水路工 L=6m	181,500	
災害 5	市道前田相野駅線災害復旧工事	《三木市吉川町新田地内》 側溝清掃 L=20m	209,000	
災害 8	普通河川笹原谷川災害復旧工事	《三木市口吉川町笹原地内》 重力式擁壁工 N=1式	1,251,800 （全体請負額 1,251,800）	3 繰越
災害 9	市道北水上2号線災害復旧工事	《三木市吉川町水上地内》 縦排水工 L=4m 止杭一本土台 L=4m	550,000 （全体請負額 550,000）	3 繰越
災害 10	大沢生活道路災害復旧工事	《三木市吉川町大沢地内》 法面工 A=50㎡ 止杭一本土台 L=8m	704,000 （全体請負額 704,000）	3 繰越
災害 11	市道南水上2号線災害復旧工事	《三木市吉川町水上地内》 縦排水工 L=4m	341,000 （全体請負額 341,000）	3 繰越
災害 12	市道毘沙門学校線災害復旧工事	《三木市吉川町毘沙門地内》 ふとんかご工 L=7m	418,000 （全体請負額 418,000）	3 繰越
災害 17	普通河川湯谷川災害復旧工事	《三木市吉川町湯谷地内》 崩落岩撤去 N=1式	495,000 （全体請負額 495,000）	3 繰越
災害 18	市道楠原4号線災害復旧工事	《三木市吉川町楠原地内》 法面工 A=50㎡	561,000 （全体請負額 561,000）	3 繰越
災害 19	市道前田上中線災害復旧工事	《三木市吉川町上中地内》 法面工 A=10㎡ 止杭一本土台 L=8m	385,000 （全体請負額 385,000）	3 繰越
計			7,202,800	

３　委託業務概要

(1)　道路橋梁管理事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
総委3	三木市道路台帳補正業務委託	《三木市全域》 道路台帳補正業務　N=1式	1,632,400	
計			1,632,400	

(2)　私道公道化事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
総委1	東自由が丘3丁目606番・610番1地先用地測量業務委託	《三木市志染町東自由が丘3丁目地内》 用地平面図作成　A=12940㎡ 地籍測量図作成　N=2筆	1,760,000	
総委2	志染町東自由が丘3丁目171番他地積測量図作成業務委託	《三木市志染町東自由が丘3丁目地内》 地積測量図作成　N=3筆	533,500	
計			2,293,500	

(3)　道路維持補修事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道維委1	市道三木山幹線剪定業務委託	《三木市福井地内》 低木剪定　A=1,100㎡ 高木剪定　N=9本	1,794,100	
道維委2	市道三津田笠松線他道路除草業務委託	《三木市志染町三津田地内他》 除草工　A=3,600㎡	2,159,300	
道維委3	市道末広鳥町線街路樹伐採業務委託	《三木市鳥町地内》 伐採工　N=2本	376,200	
道維委4	市道情報公園都市中央幹線他道路除草業務委託	《三木市志染町戸田地内他》 除草工　A=28,400㎡	8,192,800	
道維委5	市道緑が丘志染線街路樹剪定業務委託	《三木市志染町青山地内他》 低木剪定　A=5,200㎡ 除草工　A=1,300㎡	5,410,900	
道維委6	市道加佐草加野線高木伐採業務委託	《三木市加佐地内》 伐採工　N=9本	1,870,000	
道維委7	市道花尻城山線街路樹剪定業務委託	《三木市福井地内》 低木剪定　A=6,180㎡ 除草工　A=2,960㎡	7,052,100	
道維委8	市道毘沙門上荒川線他道路除草業務委託	《三木市吉川町毘沙門地内他》 除草工　A=8,300㎡	3,971,000	
道維委9	市道大畑湯谷線他道路除草業務委託	《三木市吉川町大畑地内他》 除草工　A=7,700㎡	3,863,200	

道維委 10	市道大塚御坂線他道路除草業務委託	《三木市志染町井上地内他》 除草工　A=1,400㎡	937,200	
道維委 11	市道ふれあいの森線他道路除草業務委託	《三木市福井地内他》 除草工　A=3,460㎡	2,583,900	
道維委 12	市道緑が丘志染線高木剪定業務委託	《三木市緑が丘町中1丁目地内他》 高木剪定　N=228本 除草工　A=147㎡	7,299,600	
道維委 14	市道毘沙門上荒川線樹木伐採業務委託	《三木市吉川町福吉地内》 伐採工　A=520㎡	638,000	
道維委 15	市道大畑湯谷線街路樹剪定業務委託	《三木市吉川町みなぎ台地内》 高木剪定　N=35本	1,001,000	
道維委 16	市道高木平田線他高木剪定業務委託	《三木市末広3丁目地内他》 高木剪定　N=73本	2,910,600	
道維委 17	市道末広鳥町線高木剪定業務委託	《三木市大村地内他》 高木剪定　N=26本	1,050,500	
道維委 11	市道花尻城山線他道路法面点検業務委託	《三木市別所町高木地内他》 法面点検　N=1式 法面工予備設計　N=1式	9,972,600 （全体請負額 9,972,600）	3 繰越
計			61,083,000	

(4)　橋梁維持補修事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
橋維委 1	令和4年度三木市道路橋定期点検（地域一括発注）業務委託	《三木市内全域》 橋梁定期点検　N=44橋	12,287,000	
橋維委 2	金会1号橋（市道吉安福吉線）他1橋補修設計業務委託	《三木市吉川町吉安地内》 補修設計　N=2橋	6,426,200	
橋維委 4	藪呂橋ほか1橋塵芥撤去業務委託	《三木市細川町豊地地内他》 塵芥撤去　N=2橋	330,000	
橋維委 5	高篠橋ほか2橋塵芥撤去業務委託	《三木市細川町高篠地内他》 塵芥撤去　N=3橋	440,000	
計			19,483,200	

(5)　生活道路整備事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
生道委 1	志染町吉田地内用地測量業務委託	《三木市志染町吉田地内》 用地平面図作成　A=270㎡ 地籍測量図作成　N=3筆	985,600	
計			985,600	

(6)　岩宮大村線整備事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道委5	市道岩宮大村線物件調査再算定業務委託	《三木市加佐地内》 物件調査　N=1式	979,000	
道委10	市道岩宮大村線物件調査業務委託	《三木市跡部地内》 物件調査　N=1式	2,858,900 （全体請負額 2,858,900）	3繰越
道委11	市道岩宮大村線用地測量業務委託	《三木市跡部地内》 用地平面図作成　A=698㎡ 地籍測量図作成　N=2筆	498,300 （全体請負額 498,300）	3繰越
道委12	市道岩宮大村線交差点予備設計業務委託	《三木市加佐地内》 平面交差点予備設計　N=1式	493,900 （全体請負額 493,900）	3繰越
道委13	市道岩宮大村線道路修正設計業務委託	《三木市加佐地内》 修正設計　N=1式	488,400 （全体請負額 488,400）	3繰越
計			5,318,500	

(7)　上荒川吉安線整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道委7	市道上荒川吉安線CBR調査業務委託	《三木市吉川町吉安地内》 路床CBR試験　N=7件	1,443,200	
計			1,443,200	

(8)　交通安全施設整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
交委1	市道高木平田線ほか交通量調査業務委託	《三木市平田地内》 交通量調査　N=1式	1,375,000	
計			1,375,000	

(9)　排水路維持補修事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
排委1	令和4年度浚渫業務委託（単価契約）	《三木市内全域》 浚渫業務　N=1式	3,017,469	
計			3,017,469	

（10）　河川維持補修事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
河委7	普通河川中石野川用地測量業務委託	《三木市別所町石野地内》 用地平面図作成　A=207㎡ 地籍測量図作成　N=1筆	484,000	
河委4	普通河川中石野川河川改良詳細設計業務委託	《三木市別所町石野地内》 箱型函渠予備設計　N=1式 護岸詳細設計　N=1式	9,837,300 （全体請負額 9,837,300）	3 繰越
計			10,321,300	

（11）　河川環境美化事業

委託番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
河委1	河川環境整備業務委託（三木地区）	《三木市別所町近藤地内他》 除草工　A=29,900㎡	4,915,900	
河委2	河川環境整備業務委託（吉川地区）	《三木市吉川町山上地内他》 除草工　A=8,900㎡ 伐竹工　A=900㎡	2,960,100	
河委3	令和4年度河川環境整備業務委託	《三木市内全域》 河川清掃作業　N=1式	1,123,870	
河委5	河川環境整備業務委託（吉川地区）その2	《三木市吉川町渡瀬地内他》 伐竹工　A=1,300㎡ 伐木工　N=5本	2,708,200	
河委6	河川環境整備業務委託（吉川地区）その3	《三木市吉川町大畑地内他》 伐竹工　A=1,400㎡ 伐木工　N=10本	2,872,100	
計			14,580,170	

４　用地買収及び物件補償

路線名		用地		物件補償
		買収面積（㎡）	筆数	（件）
1	岩宮大村線	240.58	2	1
2	加佐草加野線	77.26	1	1
3	総合福祉センター線	2,131.39	2	0
計		2,449.23	5	2

５　訟務関係

(1)　訴訟経過及び市の対応等

ア　前年度から継続　2件

【終結】令和3年（ワ）第1875号　金銭等請求事件

提訴日：令和3年11月3日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
原告が所有する土地の境界標が、平成13年頃に被告により抜去され、本来の筆界点とは異なる位置に新たな境界標が設置されたとして、被告に対し各境界標を元の位置に復元するよう求める訴訟	【原告】 当該土地の所有者である市外在住者1人 【被告】 三木市	令和4年 4月22日　第1回口頭弁論 令和4年 6月10日　第2回口頭弁論 令和4年 7月26日　第3回口頭弁論 【訴訟の結果】 原告の請求をいずれも棄却 令和4年9月30日判決（令和4年10月19日確定） 【訴訟費用（令和4年度）】 裁判委託料（着手金）　330,000円 裁判委託料（報酬金）　550,000円 合計　880,000円

【継続】令和3年（ワ）第2163号　損害賠償請求事件

提訴日：令和3年12月28日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
平成30年の台風によって、原告の親族が所有する土地に隣接する里道等に生えた樹木が倒れる等したことにより、当該土地上の建物の一部が損壊等したとして市に損害の賠償を求める訴訟	【原告】 損害賠償を求める市外在住者1人 【被告】 ・三木市 ・市内在住者1人	令和4年 4月19日　第1回口頭弁論 令和4年 6月 2日　第2回口頭弁論 令和4年 8月 4日　第3回口頭弁論 令和4年 9月20日　第1回弁論準備 令和4年10月24日　第2回弁論準備 令和5年 1月23日　第3回弁論準備 令和5年 3月27日　第4回弁論準備 【訴訟費用（令和4年度）】 裁判委託料（着手金）　330,000円

プロジェクト推進課

1　（仮称）三木スマートインターチェンジ整備事業（市道加佐草加野線）

令和2年10月に国土交通大臣から新規事業化が認められ、早期供用開始を目指し、事業の推進を図った。

(1)　山陽自動車道における（仮称）三木スマートインターチェンジの建設事業に伴う協定締結

協　定　名　称	適用業務	内　容	締　結　先	締結日
基本協定（変更）	事業全体	詳細設計完了に伴う協定範囲の変更	西日本高速道路㈱関西支社	令和5年3月6日
調査設計等に関する細目協定（その2）（変更）	設計業務	詳細設計完了に伴う協定範囲及び負担額の変更	西日本高速道路㈱関西支社	令和5年3月6日
測量調査等に関する細目協定（変更）	用地測量業務	詳細設計完了に伴う協定範囲及び負担額の変更	西日本高速道路㈱関西支社	令和5年3月13日
事業費の負担に係る協定書（変更）	事業全体	詳細設計完了に伴う協定範囲の変更	小野市	令和5年3月10日

(2)　整備工事

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
道第5号	市道加佐草加野線道路改良工事その５	≪三木市加佐地内≫ 施工延長　L=153m 側溝工　L=146m 舗装工　A=249m2	15,826,800	R3繰南工区

(3)　調査設計委託

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
	山陽自動車道三木スマートIC詳細設計業務	≪三木市加佐、平田、大村地内≫ 道路詳細設計　N=1式 排水工設計　N=1式	20,063,561	R3繰SIC工区
道委第8号	三木スマートIC・市道加佐草加野線用地測量業務委託	≪三木市加佐、平田、大村地内≫ 用地幅杭設置　L=1.96km 用地測量　A=14.88万m2	41,050,900	R3繰SIC工区
道委第9号	市道加佐草加野線（北工区）　道路詳細設計業務委託	≪三木市跡部、加佐地内≫ 道路詳細設計　L=0.64km	5,247,000	R3繰北工区
道委第14号	三木SIC・市道加佐草加野線　物件調査業務委託	≪三木市加佐地内≫ 物件調査　N=1件	2,011,900	R3繰SIC工区

(4)　用地買収及び物件補償

用地買収面積（㎡）	用地買収筆数（筆）	物件（件）	備考
678	2	1	R3繰R4

2　ひょうご情報公園都市整備促進事業

(1)　兵庫県企業庁発注の造成工事基本設計に関する協議を行った。

(2)　ひょうご情報公園都市第２期へのアクセス道路の検討を行った。

(3)　地区計画の策定に向け、都市計画審議会へ事業概要の説明を行った。

３　県営急傾斜地崩壊対策事業

(1)　別所町小林地区において、事業費の精算に向けて兵庫県や地元との調整を行った。
（急傾斜地崩壊危険区域：平成29年10月17日指定）

(2)　吉川町渡瀬地区において、新規事業化に向けて兵庫県と調整し、地元へ事業の理解を求めた。

４　東播磨南北道路整備促進事業

(1)　正法寺地区において、東播磨道建設工事やそれに伴う市道の付け替え工事に関して、兵庫県との協議や、地元への進捗状況等の説明を実施し工事への理解を求めた。

(2)　下石野地区において、東播磨道建設工事やそれに伴う三木鉄道跡地の道路新設に関して、兵庫県との協議や、地元への進捗状況等の説明を実施し工事への理解を求めた。

(3)　八幡稲美ランプから八幡三木ランプの部分開通と併せて実施した開通式・開通記念イベントに参加し、関係機関との調整を図った。

５　各同盟会等の活動

次に示す各同盟会等の行事に出席し、事業の整備促進を図った。

令和４年度　同盟会等行事

同盟会等名称	行事名（場所）	開催日
加古川改修促進期成同盟会	第１回幹事会（小野市）	令和４年５月 31 日
	総会（小野市）	令和４年７月 15 日
	要望活動（姫路）	令和４年 10 月３日
	第２回幹事会（小野市）	令和４年 10 月７日
	要望活動（大阪府）	令和４年 10 月 19 日
	要望活動（東京都）	令和４年 11 月７日
東播磨南北道路建設促進期成同盟会	第１回幹事会（小野市）	令和４年５月 31 日
	要望活動（大阪府）	令和４年７月７日
	総会（小野市）	令和４年７月 15 日
	要望活動（東京都）	令和４年７月 21 日
	第２回幹事会（小野市）	令和４年 10 月７日
	研修会	令和４年 12 月８日
兵庫南東部国道連絡会	総会（書面決議）	－
	要望活動（東京都）	令和４年８月 31 日

都市政策課

1　都市計画審議会

	開催年月日	主　な　内　容
第 58 回	令和 4 年 10 月 17 日	説明事項 (1)　東播都市計画用途地域の見直しについて (2)　東播都市計画地区計画の決定について (三木駅西地区地区計画) (3)　市街化調整区域における土地利用計画の変更について (4)　今後のスケジュールについて
第 59 回	令和 5 年 2 月 15 日	説明事項 (1)　東播都市計画用途地域の変更について (2)　東播都市計画地区計画の決定について (三木中央線周辺地区地区計画) (3)　東播都市計画ごみ焼却場の変更について (4)　ひょうご情報公園都市第 2 期工区について (5)　今後のスケジュールについて

※「三木駅西地区地区計画」及び「三木中央線周辺地区地区計画」は地区計画の策定過程で名称を変更したもので、対象地区は同一地区です。

2　地区計画届出事務処理

都市計画法第 58 条の 2 の規定に基づき、地区計画区域内における行為の指導及び届出の受付並びに通知書の発行を行い、良好な居住環境の創出に努めた。

(1)　三木山地区地区計画
　　届出処理件数　　6 件（新規 6 件、変更 0 件）
(2)　ひょうご情報公園都市第 1 工区地区計画
　　届出処理件数　　2 件（新規 1 件、変更 1 件）
(3)　青山地区地区計画
　　届出処理件数　　16 件（新規 15 件、変更 1 件）
(4)　青山 7 丁目地区地区計画
　　届出処理件数　　1 件（新規 1、変更 0 件）

3　都市計画関係

(1)　委託業務

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
都市計画道路広野自由が丘線道路概略設計業務委託	道路概略設計業務　N=1 式	4,371,400	R3 繰越
三木市将来交通量推計業務委託	交通量推計業務　N=1 式	4,578,200	R3 繰越

4　密集市街地整備事業

(1)　委託業務

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
密集市街地改善支援業務委託	改善支援業務　N=1 式	992,211	

(2)　改修工事

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
宮前地区（旧小河家別邸付近）生活道路改修工事	道路改良工事　N=1 式	4,452,800	

5　都市計画図管理事業

(1)　都市計画図（地形図）の販売等を行った。

（単位：枚）

	総括図（全図）	総括図（東播）	カラー図（A0 版）	カラー図（A2 版）	カラー図（A3 版）	街路図
	1/25,000	1/10,000	1/25,000	1/50,000	1/75,000	1/10,000
販　　売	3	10	5	3	0	0
公用使用	2	4	2	0	0	0
合　　計	5	14	7	3	0	0
	白　図（全図）	白　図（5 図郭）	白　図（82 図郭）	窓口（A4）	窓口（A3）	合　計
	1/25,000	1/10,000	1/2,500	1/2,500	1/2,500、1 /10,000	
販　　売	0	6	24	952	272	1,275
公用使用	12	26	1	550	16	613
合　　計	12	32	25	1,502	288	1,888

(2)　委託業務

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
都市計画情報システム更新業務	委託業務　N=1 式	8,015,480	

6　屋外広告物条例施行事務事業

兵庫県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の規制に関する事務を実施した。

		新規許可			許可期間の更新			変更許可			計		
		件数	数量	手数料金額（円）	件数	数量	手数料金額（円）	件数	数量	手数料金額（円）	件数	数量	手数料金額（円）
広告板	建物を利用するもの	12	40	105,000	111	337	725,000	29	102	288,000	152	479	1,118,000
	自己の敷地に建植えするもの	4	11	45,000	101	145	385,000	28	42	132,000	133	198	562,000
	自己の敷地外に建植えするもの	5	9	25,000	68	72	125,000	17	17	30,000	90	98	180,000
	その他(工作物を利用するもの等)	1	4	7,000	22	44	49,000	7	11	12,000	30	59	68,000
広告塔	建物を利用するもの	2	2	15,000	2	2	14,000	0	0	0	4	4	29,000
	自己の敷地に建植えするもの	0	0	0	3	3	8,000	0	0	0	3	3	8,000
	自己の敷地外に建植えするもの	0	0	0	2	3	1,600	1	1	1,000	3	4	2,600
	その他(工作物を利用するもの等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アーチによるもの		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宣伝車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アドバルーン		1	1	1,600	0	0	0	0	0	0	1	1	1,600
電柱・街灯利用広告物		0	0	0	2	153	45,900	0	0	0	2	153	45,900
標識利用広告物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立看板		0	0	0	1	2	2,000	0	0	0	1	2	2,000
車体利用広告		0	0	0	3	3	6,000	0	0	0	3	3	6,000
広告旗		0	0	0	5	1,545	0	0	0	0	5	1,545	0
計		25	67	198,600	320	2,309	1,361,500	82	173	463,000	427	2,549	2,023,100

7　駐輪場管理事業

不法駐輪等による駅周辺環境の改善を目的に、駐輪場の整理業務をシルバー人材センターへ委託し、駅利用者の利便性向上を図った。

(1)　改修工事

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
緑が丘・広野ゴルフ場前駅前駐輪場照明灯 LED 化工事	LED 化　N=2 箇所	356,400	

８　公園事業

（1）　工事施工状況（公園維持補修事業）

工事番号	名　称	内　容		契約金額（円）	備考
公園 1	鳥町井堰補修工事	ゴム堰補修	N=1 式	1,298,000	
公園 2	三木山総合公園屋内プール高圧電気設備更新工事	ｷｭｰﾋﾞｸﾙ高圧機器更新	N=1 式	13,200,000	明許繰越
公園 3	緑が丘スポーツ公園テニスコート人工芝改修工事	人工芝改修	A=311m2	3,883,000	
公園 4	青山第１公園車止め、自由が丘第 12 公園フェンス他改修工事	車止め更新 フェンス更新 側溝底嵩上げ	N=2 箇所 L=14m L=57m	521,400	
公園 5	三木スケートボードパーク拡充工事	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装 ｽﾄﾘｰﾄ系ｾｸｼｮﾝ 法面工	A=277m2 N=1 式 A=160m2	26,431,900	
公園 6	三木山総合公園屋内プール照明更新工事	投光器照明 LED ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ照明 LED ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ照明 LED ｼｰﾘﾝｸﾞ照明 LED	N=27 箇所 N=69 箇所 N=226 箇所 N=20 箇所	11,908,600	明許繰越
公園 7	三木スケートボードパーク拡充工事その 2	排水構造物 舗装版破砕	N=1 式 N=1 式	1,898,600	
公園 8	みなぎ台ゴリラ公園照明灯 LED 化工事	照明灯具 LED	N=3 箇所	337,700	
公園 9	美嚢川ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞﾊﾟｰｸ,上の丸公園他照明 LED 化工事	照明灯具 LED	N=11 箇所	1,318,900	
公園 10	吉川総合公園文化体育館照明更新工事	ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ照明 LED ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ照明 LED ｼｰﾘﾝｸﾞ照明 LED	N=137 箇所 N=214 箇所 N=14 箇所	9,722,900	明許繰越
公園 11	みきっこランド照明柱塗装工事	照明柱再塗装	N=2 本	151,800	
公園 12	あみだ公園照明灯 LED 化工事	照明灯具 LED	N=1 箇所	177,870	
公園 13	三木スケートボードパーク拡充工事その 3	転落防止柵 排水構造物 電気配管	L=89m N=1 式 L=49m	6,774,900	
公園 14	三木山総合公園井戸ポンプ更新工事	井戸ポンプ 井戸配管	N=1 基 L=20m	2,530,000	
公園 15	高木公園看板設置工事	看板設置	N=1 枚	79,200	
公園 17	自由が丘中央公園遊具改修工事	複合遊具改修	N=1 基	990,000	
公園 18	永代池公園ブランコ改修工事	ブランコ改修	N=1 基	990,000	
公園 19	青山第 3 公園すべり台改修工事	すべり台改修	N=1 基	990,000	

工事番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
公園 20	吉川総合公園文化体育館（１階便所）改修工事	1 階便所改修　N=1 式	15,210,800	
公園 21	こんどう公園すべり台設置工事	すべり台設置　N=1 基	984,500	
公園 22	三木山中央公園照明 LED 化工事	照明灯具 LED　N=4 箇所	464,200	
公園 23	緑が丘南公園 公園灯用ポール改修工事	照明灯用ポール取替　N=1 基	315,920	
公園 24	三木スケートボードパーク電気設備工事	引込ポール　N=1 基 分電盤　N=1 基	457,160	
公園 25	喜春公園、緑が丘南公園遊具撤去工事	ブランコ撤去　N=1 基 すべり台撤去　N=1 基	198,000	
公園 26	三木山総合公園屋内ﾌﾟｰﾙﾊﾞｺﾃｨﾝﾋｰﾀｰ改修工事	ﾊﾞｺﾃｨﾝﾋｰﾀｰ改修　N=1 式	1,206,601	
公園 27	三木山総合公園屋内プール温水ヒーター改修工事	温水ﾋｰﾀｰ本体改修　N=1 式	1,082,576	
公園 28	三木山総合公園屋内プール温水ﾋｰﾀｰﾏｲｺﾝ改修工事	温水ﾋｰﾀｰﾏｲｺﾝ改修　N=1 式	924,000	
計		27 件	104,048,527	

(2)　委託事業等

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
公園委 1	三木市有料ｽﾎﾟｰﾂ施設の指定管理者選定に関する公募支援業務委託	公募支援業務　N=1 式	2,175,800	
公園委 2	三木市公園施設長寿命化計画改定調査業務委託	近隣公園　N=7 箇所 総合公園　N=2 箇所	12,225,400	
公園委 3	三木山総合公園総合体育館アリーナ床メンテナンス業務委託	ﾌﾛｱﾒﾝﾃﾅﾝｽ業務　N=1 式	88,000	
公園委 4	公園遊具定期点検業務委託	対象公園　N=104箇所 対象遊具　N=478 基	792,000	
公園委 5	スケートボードパーク看板デザイン業務委託	看板、ﾀｲﾄﾙﾛｺﾞ ｷｬﾗｸﾀｰﾃﾞｻﾞｲﾝ作成　N=1 式	220,000	
－	公園緑地除草作業委託	除草作業　N=1 式	9,072,541	
－	三木山多目的広場の管理委託	除草・清掃・整備　N=1 式	200,000	
計		7 件	24,773,741	

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
－	用地管理業務委託(窟屋地区)	三木総合防災公園他　N=1 式	323,000	
－	用地管理業務委託(御坂地区)	三木総合防災公園　N=1 式	124,000	
－	用地管理業務委託(三津田地区)	三木総合防災公園他　N=1 式	188,000	
計		3 件	635,000	

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
－	市役所周辺・三木山総合公園花壇の維持管理業務委託	花壇維持管理　N=1 式	400,000	
－	別所ゆめ街道周辺花壇の維持管理業務委託	花壇維持管理　N=1 式	250,000	
－	自由が丘中公園周辺花壇の維持管理業務委託	花壇維持管理　N=1 式	250,000	
計		3 件	900,000	

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
－	都市公園の清掃等委託	各地区都市公園他　N=69 団体	4,726,000	
－	都市公園のトイレ清掃委託	N=8 団体	202,000	
－	三木市有料スポーツ施設指定管理業務委託	対象施設　N=8 箇所	148,521,537	
－	公園清掃管理業務委託	公園清掃作業　N=1 式 維持補修作業　N=1 式	5,532,160	
－	市民トイレ清掃管理業務委託	市民トイレ清掃　N=7 箇所	1,790,975	
－	浄化槽維持管理業務委託	よかわ里山公園　N=1 式 たにがち公園　N=1 式	54,560	
計	計	6 件	160,827,232	

(3)　花のあるまちづくり活動促進事業の推進

豊かな自然と調和した花のある景観づくりの推進を図ることを目的とし、身近な公園や緑地などの植栽活動や管理を行う市民活動団体を募集し、実績に対して補助金の交付を行った。

ア　申 請 件 数：21 件

イ　交付確定件数：21 件

ウ　交 付 確 定 額：869,000 円

(4)　公園使用状況

ア　ともえ運動公園

施設	年月 項目	令和４年 ４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和５年 １月	２月	３月	合計
野球場	使用日数	9	11	8	8	7	10	7	8	6	10	8	8	100
	使用時間	68	88	74	72	54	84	56	50	44	60	48	48	746
	使用人員	536	945	747	730	605	794	630	520	395	413	374	364	7,053

イ　緑が丘スポーツ公園

施設	年月 項目	令和４年 ４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和５年 １月	２月	３月	合計
グラウンド	使用日数	18	17	18	20	16	19	14	12	9	8	8	8	167
	使用時間	82	108	104	96	76	102	84	72	64	50	56	54	948
	使用人員	861	1,011	833	775	467	984	856	798	517	521	426	380	8,429
テニスコート	使用日数	26	24	26	27	26	26	25	24	23	21	23	25	296
	使用時間	1,046	1,069	979	1,030	822	974	997	949	786	787	808	899	11,146
	使用人員	2,172	1,970	1,880	2,070	1,519	2,075	1,995	1,882	1,585	1,446	1,553	1,730	21,877

ウ　自由が丘北公園

施設	年月 項目	令和４年 ４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和５年 １月	２月	３月	合計
野球場	使用日数	8	14	10	13	11	15	11	15	11	10	8	11	137
	使用時間	50	74	66	72	80	96	66	92	64	54	36	46	796
	使用人員	380	839	589	638	649	1,195	724	1,085	658	580	380	560	8,277

エ　三木グリーンパーク

施設	年月 項目	令和４年 ４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和５年 １月	２月	３月	合計
グラウンド	使用日数	7	11	7	10	12	8	11	9	7	8	8	8	106
	使用時間	58	87	65	85	85	76	83	63	43	57	58	60	820
	使用人員	466	1,119	628	700	720	462	943	1,004	397	384	465	535	7,823
ゲートボール場	使用日数	4	6	4	6	4	6	5	8	4	4	4	4	59
	使用時間	51	65	45	61	45	61	61	100	50	46	46	46	677
	使用人員	197	204	191	253	195	190	198	231	177	200	199	197	2,432

三木山総合公園

(1)　三木山総合公園施設利用状況

施　設		年月 / 項目	令和４年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和５年 1月	2月	3月	合計
野球場		使用日数	16	23	19	22	20	18	19	16	12	9	14	22	210
		使用時間	110	146	158	162	140	156	146	78	72	42	102	170	1,482
		使用人員	986	1,400	1,060	1,305	838	1,470	1,481	781	459	314	622	1,226	11,942
陸上競技場		使用日数	21	25	20	25	22	24	23	23	22	18	20	21	264
		使用時間	88	120	90	118	104	136	100	58	100	78	76	84	1,152
		使用人員	1,064	1,636	962	1,381	1,338	1,895	1,459	823	1,226	954	944	1,062	14,744
テニスコート		使用日数	26	26	24	27	27	24	27	25	23	22	24	26	301
		使用時間	1,165	1,284	1,030	1,196	1,135	972	1,237	716	933	877	956	1,199	12,700
		使用人員	2,296	2,501	2,150	2,401	2,186	1,993	2,448	1,475	1,852	1,748	1,921	2,415	25,386
屋内プール	個人使用	使用日数	26	25	23	27	26	22	25	17	22	23	15	15	266
		使用時間	273	286	242	297	297	231	263	181	239	242	158	165	2,874
		使用人員	3,996	4,159	5,242	8,425	7,071	4,487	4,099	2,492	2,995	3,307	2,148	2,242	50,663
	コース・団体	使用日数	21	14	15	12	4	14	16	13	18	18	13	13	171
		使用人員	1,037	1,689	1,109	579	411	885	1,888	920	1,517	932	1,203	1,457	13,627
	使用人員小計		5,033	5,848	6,351	9,004	7,482	5,372	5,987	3,412	4,512	4,239	3,351	3,699	64,290
アリーナ		使用日数	23	21	18	14	13	10	20	17	23	10	10	11	190
		使用時間	369	555	292	277	305	298	334	227	254	264	265	378	3,818
		使用人員	1,995	1,614	2,704	2,484	1,983	1,914	3,799	1,787	2,730	2,358	1,668	3,116	28,152
体育室		使用日数	26	25	24	27	27	25	27	26	23	23	24	26	303
		使用時間	206	177	191	180	181	150	220	138	156	172	199	207	2,177
		使用人員	741	615	1,248	831	668	595	746	516	690	616	641	689	8,596
使用人員計			12,115	13,614	14,475	17,406	14,495	13,239	15,920	8,794	11,469	10,229	9,147	12,207	153,110

(2)　令和４年度屋内プール入場者一覧表

	大人			小人			高齢者			介護者	身体障がい者	追加利用	幼稚園以下	サービス	個人使用計	コース・団体利用者	回数券利用者	定期券利用者	合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計										
４月	541	290	831	291	265	556	45	47	92	20	70	0	188	137	1,894	1,037	1,159	943	5,033
５月	625	358	983	317	301	618	39	43	82	17	70	0	192	123	2,085	1,689	1,146	928	5,848
６月	903	527	1,430	550	521	1,071	43	51	94	13	76	0	291	149	3,124	1,109	1,166	952	6,351
７月	1,601	941	2,542	1,324	1,111	2,435	62	95	157	19	98	0	575	242	6,068	579	1,418	939	9,004
８月	1,350	842	2,192	861	753	1,614	104	102	206	13	74	0	569	287	4,955	411	1,208	908	7,482
９月	732	442	1,174	276	273	549	42	56	98	9	70	0	313	134	2,347	885	1,293	847	5,372
10月	585	292	877	184	210	394	45	48	93	16	85	0	219	146	1,830	1,888	1,341	928	5,987
11月	313	186	499	112	96	208	16	36	52	8	45	0	137	88	1,037	920	832	623	3,412
12月	367	148	515	125	112	237	31	33	64	12	60	0	107	129	1,124	1,517	1,103	768	4,512
１月	445	193	638	107	130	237	17	35	52	16	70	0	162	149	1,324	932	1,189	794	4,239
２月	286	130	416	64	79	143	16	26	42	11	37	0	79	64	792	1,203	814	542	3,351
３月	286	141	427	113	99	212	16	31	47	9	41	0	100	89	925	1,457	777	540	3,699
合計	8,034	4,490	12,524	4,324	3,950	8,274	476	603	1,079	163	796	0	2,932	1,737	27,505	13,627	13,446	9,712	64,290

営業日数	利用者数	平均
268	64,290	240

(3)　事業実施内容

プール利用者の健康増進を図るため、水泳アドバイザーによる水泳指導とリハビリを含めた健康管理について指導を行う。

スイミングアドバイザーによる指導

年　　数	令和４年									令和５年			
	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合　計
回　　数	564	514	499	494	284	502	569	326	497	508	269	253	5,279

※1 新型コロナウイルス感染防止対策のため開催を中止していたが、令和４年１月度から再開した。

※2 令和５年２月 20 日～プール照明 LED 化改修、ボイラー故障により３月 10 日まで休業した。

吉川総合公園

(1)　吉川総合公園施設利用状況

施　設	年月 項目	令和４年 ４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和５年 １月	２月	３月	合計
多目的グラウンド	使用日数	12	14	11	10	8	11	12	9	11	9	10	8	125
	使用時間	135	168	139	165	168	109	206	129	118	79	111	105	1,632
	使用人数	1,160	1,410	1,269	3,458	1,991	1,147	4,454	3,732	1,366	526	1,105	4,317	25,935
ゲートボール場	使用日数	2	3	1	5	3	3	9	5	0	0	2	6	39
	使用時間	80	116	36	236	168	96	340	240	0	0	64	152	1,528
	使用人数	200	400	200	900	102	550	1,230	500	0	0	300	558	4,940
テニスコート	使用日数	25	24	22	22	26	22	26	23	23	18	18	23	272
	使用時間	2,041	2,227	1,968	1,974	2,682	2,103	2,386	1,958	1,842	1,733	1,658	1,807	24,379
	使用人数	3,377	4,192	4,011	3,321	4,260	3,492	4,701	4,522	2,927	2,523	2,652	3,150	43,128
体育館	使用日数	13	20	13	16	12	10	23	16	12	13	14	12	174
	使用時間	193	245	191	208	200	174	327	243	138	129	185	210	2,443
	使用人数	737	1,785	1,389	1,871	717	718	4,025	1,784	1,615	1,605	1,562	1,352	19,160
研修館	使用日数	14	11	18	15	11	9	17	15	11	7	13	13	154
	使用時間	83	144	104	505	301	125	508	319	54	46	181	202	2,572
	使用人数	268	224	241	1,076	257	582	1,132	537	201	169	696	1,208	6,591
使用人数計		5,742	8,011	7,110	10,626	7,327	6,489	15,542	11,075	6,109	4,823	6,315	10,585	99,754

交通政策課

1　公共交通ネットワーク検討関係

(1)　三木市公共交通総合時刻表の発行

「三木市地域公共交通網形成計画」に基づく施策の一つであり、公共交通の利用促進を図るため、バス・鉄道などの時刻表やパークアンドライド駐車場の情報などを1冊にまとめた「三木市公共交通総合時刻表」を発行した。

ア　発行部数　　5,000部

イ　発行年月　　令和4年11月

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
三木市公共交通総合時刻表作成業務委託	三木市公共交通総合時刻表の作成	605,000	R4.9.29 ～ R4.11.18	竹内印刷㈱

(2)　三木市地域公共交通検討協議会負担金

現在の「三木市地域公共交通網形成計画」が令和6年3月末をもって期間を満了する。

期間満了後においても、まちづくりと連携した将来に持続可能な公共交通網の形成を図るため、三木市地域公共交通検討協議会において、方針や施策をまとめた地域公共交通計画の策定に係る協議を行っている。

令和4年度は、現況調査と問題・課題の抽出を行っており、業務に係るアンケートの印刷やコンサルタントとの契約に係る経費の負担を行った。

ア　対　　象　　三木市地域公共交通検討協議会

イ　負担金額　　3,847,722円

2　自由が丘中公園バス待合施設関係

(1)　指定管理

施設の効率的な管理及び多目的な利用者のニーズを反映した効果的なサービスの提供を図るため、指定管理者制度による施設管理を委託した（令和4年度は指定期間の2年目）。

ア　指定管理者　　特定非営利活動法人ぴかぴかクラブ

イ　指 定 期 間　　令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）

ウ　令和4年度の指定管理料　　5,362,000円

(2)　指定管理施設物価高騰支援金

原油価格その他物価の高騰の影響を受けている指定管理者に対し、経費の一部を支援することにより、指定管理施設の安定的な運営を図ることを目的に、光熱費の高騰分について補助を行った。

ア　補助対象期間　　令和4年4月分～令和5年3月分

イ　補 助 金 額　　86,000円

3　バス対策事業関係

(1)　バス路線確保維持対策費補助金（国庫協調補助・県単独補助路線）

市内を運行するバス路線の確保維持を図るため、「三木市バス路線確保維持対策費補助金交付要綱」に基づき、その赤字額の一部について県と協調補助を行った。

ア　対象事業者　　神姫バス株式会社

イ　対 象 路 線　　社～明石駅

三木営業所～養田～西神中央駅前

三木営業所～淡河～三田駅
三木営業所～三木高校口～みなぎ台
北播磨総合医療センター～東条町・みなぎ台～吉川図書館前
吉川図書館前～淡河本町北～三宮
社～嬉野台生涯教育センター～三田駅
社～嬉野台生涯教育センター～渡瀬
社～久米・渡瀬～みなぎ台
社町駅～嬉野台生涯教育センター～三田駅
新三田駅～吉川総合公園～渡瀬

ウ　対象期間　　令和3年10月1日～令和4年9月30日
エ　補助金額　　57,121,000円（県費6,199,000円、市費 50,922,000円）

(2)　三木鉄道代替バス運行維持費補助金（市単独補助路線）

三木鉄道代替バスを運行するため、「三木市三木鉄道代替バス運行維持費補助金交付要綱」に基づき、その赤字額の一部について補助を行った。

ア　対象事業者　　神姫バス株式会社
イ　対象路線　　恵比須駅～三木鉄道記念公園前～厄神駅前
三木営業所～厄神駅前
ウ　対象期間　　令和3年10月1日～令和4年9月30日
エ　補助金額　　24,556,000円

(3)　市民生活バス路線運行補助金（赤字補助）（市単独補助路線）

市内を運行するバス路線のうち、市民にとって必要不可欠な路線の確保維持を図るため、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、その運行によって生じた赤字額について補助を行った。

ア　対象事業者　　神姫バス株式会社
(ｱ)　対象路線　　渡瀬～市野瀬～イオンモール神戸北
下石野公民館前～三木営業所～市役所前
三木営業所～しゅうらく苑前～相野
恵比須駅～朝日ヶ丘～恵比須駅
三木営業所～緑が丘駅～健康福祉センター
朝日ヶ丘～三木営業所～市役所前
朝日ヶ丘～高木御旅所前・鳥町～北播磨総合医療センター
自由が丘本町～下石野～北播磨総合医療センター
大二谷～細川町公民館・豊地～北播磨総合医療センター
戸田東口～御坂～北播磨総合医療センター
吉川庁舎前～みなぎ台・高畑～北播磨総合医療センター
北播磨総合医療センター～大村～三木営業所
大二谷～豊地～三木営業所
(ｲ)　対象期間　　令和3年10月1日～令和4年9月30日
(ｳ)　補助金額　　79,736,000円
イ　対象事業者　　神姫ゾーンバス株式会社
(ｱ)　対象路線　　青山5丁目～緑が丘公民館前・自由が丘中公園～市役所前
青山5丁目～緑が丘公民館前・自由が丘中公園～森林公園
青山5丁目～緑が丘公民館前・さつき台・森林公園～三木営業所
青山5丁目～関西国際大学・さつき台・上津橋東～三木営業所
三木営業所～青山5丁目～健康福祉センター
恵比須駅～三木営業所～恵比須駅
平井ぶどう園前～三木営業所～恵比須駅
細川町公民館～三木営業所～恵比須駅
青山5丁目～緑が丘駅～協同学苑前
青山5丁目～住吉神社前・三木本町～北播磨総合医療センター

伽耶院口～住吉神社前・三木本町～北播磨総合医療センター
青山５丁目～志染駅・三木南交流センター～北播磨総合医療センター
(ｲ) 対象期間　令和３年10月１日～令和４年９月30日
(ｳ) 補助金額　97,170,000円

(4) 市民生活バス路線運行補助金（運賃補助）

市民の利便性の向上を図るため運賃割引を実施するバス事業者に対し、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、その運行によって生じた運賃差額分の補助を行った。

ア 対象事業者　神姫バス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和４年４月１日～令和５年３月31日
(ｲ) 補助金額　35,482,920円
イ 対象事業者　神姫ゾーンバス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和４年４月１日～令和５年３月31日
(ｲ) 補助金額　7,602,730円

(5) 地域公共交通新型コロナウイルス感染症対応型運行支援金

コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に配慮した運行に取り組む事業者に対し、「地域公共交通新型コロナウイルス感染症対応型運行支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。

ア 対象事業者　神姫バス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和４年９月１日～令和４年９月30日
令和５年１月１日～令和５年１月31日
(ｲ) 補助金額　1,444,000円
イ 対象事業者　神姫ゾーンバス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和４年９月１日～令和４年９月30日
令和５年２月１日～令和５年２月28日
(ｲ) 補助金額　454,000円
ウ 対象事業者　株式会社ウイング神姫
(ｱ) 対象期間　令和４年９月１日～令和４年９月30日
(ｲ) 補助金額　15,000円

(6) 路線バス運行補助事業負担金

市民の北播磨総合医療センターへの交通手段を確保するため、「三木市内と北播磨総合医療センターとの間において運行する路線バスの運行支援に係る協定書」に基づき、北播磨総合医療センター企業団が支出した路線バスの運行事業者への補助金に対し、経費負担を行った。

ア 対　象　北播磨総合医療センター企業団
イ 負担金額　793,000円（県費 105,000円、市費 688,000円）

４ デマンド型交通運行事業

(1) デマンド型交通運行補助金

令和３年４月から吉川地域において運行しているデマンド型交通について、デマンド型交通運行事業者に対し補助を行った。

ア 対象事業者　株式会社吉川交通
イ 補 助 金 額　14,910,000円

５ 地域ふれあいバス運行事業関係

(1) 地域ふれあいバスの運行

地域住民の生活交通を確保し、公共交通の維持・活性化を図るとともに、公民館を中心としたまちづくりに資するため、地域ふれあいバスを運行した。

ア 運行地域　口吉川地域、別所地域、自由が丘地域及び細川地域
イ 委託金額　5,870,401円

（内訳：口吉川地域 932,626 円、別所地域 478,422 円、
自由が丘地域 3,078,324 円、細川地域 1,381,029 円）

６　神戸電鉄粟生線活性化事業関係

(1)　鉄道安全輸送設備等整備事業補助金

神戸電鉄の輸送サービスの改善及び保安度の向上を図るため、信号保安設備、線路設備及び車両設備等の更新・改良を実施する神戸電鉄株式会社に対し、国及び県に随伴して補助を行った。

ア　対象事業者　　神戸電鉄株式会社

イ　補 助 金 額　　15,170,000 円

(2)　地域公共交通新型コロナウイルス感染症対応型運行支援金

コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に配慮した運行に取り組む事業者に対し、「地域公共交通新型コロナウイルス感染症対応型運行支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。

ア　対象事業者　　神戸電鉄株式会社

(ｱ)　対象期間　　令和 4 年 12 月 1 日～令和 5 年 1 月 31 日

(ｲ)　補助金額　　107,000 円

(3)　神戸電鉄粟生線活性化協議会

神戸電鉄粟生線は、利用者数の減少により収支が悪化し、路線の維持が困難となっていることから、平成 21 年度に沿線市、利用者代表及び神戸電鉄と「神戸電鉄粟生線活性化協議会」を組織し、粟生線の維持・活性化を目的とした「第一次　神戸電鉄粟生線地域公共交通総合連携計画」（平成 22 年度～平成 24 年度）、「第二次　神戸電鉄粟生線地域公共交通総合連携計画」（平成 25 年度～平成 28 年度）及び「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」（平成 29 年度～令和 4 年度）を策定した。

令和 4 年度においては、「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」に基づき、粟生線の維持・活性化に取り組むとともに、次期計画に当たる「神戸電鉄粟生線地域公共交通計画」（令和 4 年 12 月～令和 9 年度）を策定し、市として当該事業に係る経費を負担した。

ア　対象事業者　　神戸電鉄粟生線活性化協議会

イ　負 担 金 額　　3,794,911 円

(4)　神戸電鉄福祉パスの交付

高齢者及び障害者の社会参加を促進し、生きがいづくりと自立の支援を図るとともに、神戸電鉄の利用を促進することを目的に、1 枚 2,800 円の負担で 7,440 円相当となる乗車券（神戸電鉄福祉パス 8 日間フリーパス）を交付した。

乗　車　券　名	交付枚数（枚）	負担金額（円）	補助金額（円）
三木市神戸電鉄福祉パス	2,086	5,840,800	15,519,840

(5)　学校等の行事に係る神戸電鉄利用助成金

神戸電鉄の利用促進及び教育の振興を目的として、市内の学校及び自治会等が遠足、社会見学、視察研修等の行事のため神戸電鉄を利用した場合に、当該利用に要した運賃等を助成した。

ア　対　　象　　市内の幼稚園、認定こども園、保育所、小学校、中学校、特別支援学校、自治会、子ども会、老人クラブ、女性団体その他の公共団体

イ　助成件数　　13 件（助成対象人数 775 人）

ウ　助成金額　　146,210 円

(6)　北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金

北播磨総合医療センターへの通院、検査等のために神戸電鉄を利用した者に対し、運賃の一部を補助した。

ア　対　　象　　市内に住所を有し、北播磨総合医療センターへの通院、検査、受診者の付添い又は入院患者の見舞い等のために神戸電鉄を利用した者

イ　補助件数　　563 件
ウ　補助金額　　168,900 円
エ　そ の 他　　補助に当たり、次に掲げる業務を委託した。

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
三木市が神戸電鉄樫山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の保守点検業務委託	神戸電鉄樫山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の保守点検	120,384	R4.4.1 ～ R5.3.31	神戸電鉄㈱
三木市が神戸電鉄樫山駅に設置した神戸電鉄乗車証明書発行機の年間保守業務委託	神戸電鉄樫山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の年間保守	79,750	R4.4.1 ～ R5.3.31	日信電子サービス㈱
北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金の交付業務に関する委託	北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金の交付	396,000	R4.4.1 ～ R5.3.31	㈱ソラスト
計		596,134		

(7)　神戸電鉄粟生線増便運行負担金

三木駅再生に向けた取組と併せ、志染駅以西の昼間時間帯の運行便数が 1 時間に 1 便の不便さを解消することで利便性向上を図るとともに、乗車機会の拡大による粟生線利用を促進することを目的として、増便に係る経費負担を行った。

ア　対象事業者　　神戸電鉄株式会社
イ　負 担 金 額　　19,360,000 円

7　神戸電鉄粟生線三木駅再生関係

平成 30 年 3 月 4 日に発生した火災により焼失した神戸電鉄粟生線三木駅下り駅舎の復旧のみならず駅周辺のにぎわいづくりとともに、粟生線の更なる活性化に資する交通環境の構築のため、新たな神戸電鉄三木駅下り駅舎の建設及び駅前広場（ロータリー）の整備を進めた。

(1)　神戸電鉄三木駅の駅舎、市民トイレ及び利便施設を含む駅施設の整備

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名	備考
神戸電鉄三木駅の駅舎、市民トイレ及び利便施設を含む駅施設の整備の工事委託	神戸電鉄三木駅の駅舎、市民トイレ及び利便施設を含む駅施設の整備	169,596,000	R3.7.29 ～ R4.4.30	神戸電鉄㈱	

(2)　神戸電鉄三木駅駅前広場（ロータリー）の整備

業　務　名	工　事　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名	備考
令和 3 年度市道新宿線(神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場)他道路改良工事	市道新宿線及び駅前広場（ロータリー）の整備	(令和 3 年度支払済み額) 59,318,600 (令和 4 年度支払額) 34,039,500 (契約全体額) 93,358,100	R3.8.20 ～ R4.12.23	㈱高階	

(3)　神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場完成記念式典

令和４年５月 21 日の駅前広場（ロータリー）の開通に当たり、完成記念式典を開催した。

式典の開催に当たり、次の業務を委託した。

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場完成記念式典会場設営業務委託	式典の会場設営及び式典に必要となる物品の準備	495,374	R4.5.16 ～ R4.5.21	㈱ウィニスト
神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場完成記念式典警備業務委託	式典中における横断歩道等の安全確保	29,040	R4.5.21	㈱章陽セキュリティ
神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場完成記念式典司会進行業務委託	式典の司会進行業務	33,000	R4.5.21	㈱エフエム三木
計		557,414		

８　神戸電鉄粟生線三木駅管理関係

神戸電鉄三木駅下り駅舎の待合スペース及び市民トイレ等の適正な管理のため、次の業務を委託した。

なお、市の玄関口としての機能を強化させ、駅周辺のにぎわいづくり及び交通結節点としての機能強化を図るため、駅舎内に一般社団法人三木市観光協会を誘致した。

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
神戸電鉄粟生線三木駅下り駅舎利便施設等防犯カメラ設備設置業務及び機械警備業務委託	三木駅下り駅舎における防犯警備業務	380,160	R4.4.1 ～ R5.3.31	セコム㈱
令和 4 年度三木駅下り駅舎市民トイレ及びロータリー清掃管理業務委託	三木駅下り駅舎市民トイレ、展示待合スペース、駅舎周辺歩道部分及びロータリー内駐車場の清掃管理業務	1,408,035	R4.4.1 ～ R5.3.31	（公社）三木市シルバー人材センター
神戸電鉄粟生線三木駅下り駅舎市民トイレ一般廃棄物収集運搬業務	三木駅下り駅舎市民トイレ一般廃棄物収集運搬業務	79,200	R4.4.1 ～ R5.3.31	三木美化センター㈱
計		1,867,395		

建築住宅課

1　市営住宅管理事務

住宅に困窮している市民に良好な住宅を提供するため市営住宅の維持管理を行っている。

(1)　市営住宅の概要

ア　普通市営住宅

住　宅　名	構　造	戸数	建設年度	住　宅　名	構　造	戸数	建設年度
加佐	中層耐火	18	S48	朝日ケ丘南2	高層耐火	35	H14
朝日ケ丘中11～13	中層耐火	60	S48～S53	えびす5～6	中層耐火	18	H17
新田山	簡易耐火	15	S58	朝日ケ丘中14	中層耐火	18	S50
大塚	中層耐火	40	S63・H1	朝日ケ丘中高層1	高層耐火	36	H21
えびす1～4	中層耐火	48	H5・H7	朝日ケ丘中高層2	高層耐火	36	H22
跡部	中層耐火	30	H9	合計		423	
朝日ケ丘南1	高層耐火	69	H12				

イ　特定公共賃貸住宅

住　宅　名	構　造	戸数	建設年度
朝日ケ丘南2	高層耐火	11	H14

(2)　令和4年度中の主な修繕等

ア　朝日ケ丘中、朝日ケ丘南、加佐、跡部、えびす及び大塚団地の高架水槽・受水槽清掃委託
イ　朝日ケ丘中、朝日ケ丘南、加佐、跡部、えびす及び大塚団地の消防設備保守点検委託
ウ　朝日ケ丘南1・2号棟及び朝日ケ丘中団地高層の昇降機定期検査委託
エ　新田山及び朝日ケ丘南団地の草刈り、えびす及び大塚団地の植木剪定委託
オ　朝日ケ丘南団地1号棟インターホン取替工事
カ　朝日ケ丘中団地高層昇降機改修工事
キ　朝日ケ丘中団地高層2号棟ガス給湯器取替工事
ク　えびす団地3・4号棟屋根外壁改修工事
ケ　その他各種住宅営繕工事及び空室改修工事

(3)　家賃等収納状況（令和4年度末現在）

（単位：円、％）

区　分	調定額 (A)	収入額 (B)	収入未済額	徴収率 B／A
現年分	130,200,600	127,740,500	2,460,100	98.11
過年分	29,567,358	4,020,450	25,546,908	13.60
合　計	159,767,958	131,760,950	28,007,008	82.47

（調定件数：351戸）

(4)　家賃滞納者に対する措置

市営住宅の入居者のうち、長期家賃滞納者に対し督促・催告を行うとともに、納付状況を確認しながら面談を実施し、滞納家賃納入誓約書を提出させるなど、計画的に納付指導を行った。

(5)　入居申込処理状況

市営住宅の入居募集は、常時受付を行い、資格審査の後、入居補欠者として登録し、空室が生じたときに登録順に入居斡旋を行っている。

ア　令和4年度申込処理状況

管理戸数	前年度末待機者	令和4年度申込者	計	処理状況		令和4年度末待機者
				入居	辞退	
434	22	20	42	7	14	21

イ　特定公共賃貸住宅入居状況
令和４年度末現在において、入居世帯７戸、空室４戸の状況である。

２　県営住宅入居申込受付事務

令和４年４月１日付けで兵庫県住宅供給公社との間で三木市内にある兵庫県営住宅の入居受付業務についての受託契約を締結した。平成24年度から受付業務を行っている。

令和４年度業務の状況

入居募集戸数　62件
申込み受付件数　30件
入居成立件数　23件

３　住宅資金償還事業

国費貸付分については、死亡、破産、相続放棄などによる回収不能債権について、回収不能額の4分の3相当額が補助金として交付される償還推進助成事業を活用できる。改修資金1件について、令和３年度に補助金を受け、令和４年度に不能欠損処理した。建設資金１件について、令和４年度に補助金を受けた。令和５年度に不能欠損処理予定。また償還推進助成事業を活用できない県費建設貸付分において回収不能分５件について、債権管理条例により債権放棄し不能欠損処理した。

(1)　住宅改修資金貸付・償還状況

（単位：件、人、円）

年度	貸付件数	貸付金額	令和４年度末までの調定額	令和４年度末までの償還済額	滞納者数	滞納額
S42	9	1,760,000	1,968,375	1,968,375	0	0
S43	8	1,760,000	1,969,485	1,969,485	0	0
S44	13	2,760,000	3,057,302	3,057,302	0	0
S45	23	8,668,000	9,834,177	9,834,177	0	0
S46	31	13,680,000	15,483,715	15,483,715	0	0
S47	33	19,770,000	22,189,486	22,189,486	0	0
S48	33	24,290,000	27,343,887	27,343,887	0	0
S49	35	38,800,000	44,446,744	44,446,744	0	0
S50	35	54,900,000	62,455,068	61,905,060	1	550,008
S51	36	57,500,000	63,665,696	62,524,220	4	1,141,476
S52	36	53,500,000	60,014,414	58,610,165	2	1,404,249
S53	20	31,600,000	36,097,170	36,097,170	0	0
S54	10	17,400,000	20,153,739	18,439,455	1	1,714,284
S55	13	27,900,000	32,091,956	32,091,956	0	0
S56	24	53,000,000	60,819,077	59,544,458	1	1,274,619
S57	15	34,100,000	39,373,978	39,373,978	0	0
S58	17	41,500,000	47,768,050	45,966,738	1	1,801,312
S59	11	25,200,000	29,155,640	26,634,717	1	2,520,923
S60	4	10,000,000	11,460,084	11,460,084	0	0
S61	9	21,600,000	24,913,121	24,913,121	0	0
S62	3	7,500,000	9,195,663	9,195,663	0	0
S63	4	9,000,000	11,028,746	11,028,746	0	0
H 1	1	3,000,000	3,495,447	3,495,447	0	0
H 2	0	0	0	0	0	0
H 3	4	12,000,000	14,273,842	14,273,842	0	0
H 4	2	7,800,000	9,552,202	9,552,202	0	0
H 5	2	6,200,000	7,795,743	7,795,743	0	0
H 6	8	24,600,000	30,337,034	29,883,402	1	453,632
H 7	6	17,000,000	20,524,025	20,524,025	0	0
H 8	3	10,500,000	12,952,451	12,952,451	0	0
合計	448	637,288,000	733,416,317	722,555,814	12	10,860,503

(2)　住宅建設資金貸付・償還状況

（単位：件、人、円）

年度	貸付件数	貸付金額	令和４年度までの調定額	令和４年度までの償還済額	滞納者数	滞納額
S48	10	25,000,000	30,525,724	29,454,029	1	1,071,695
S49	16	50,500,000	58,597,583	57,178,483	1	1,419,100
S50	27	101,500,000	118,657,363	113,122,019	3	5,545,344
S51	28	111,700,000	132,904,170	128,139,813	5	4,764,357
S52	26	105,700,000	121,342,893	119,229,468	4	2,113,425
S53	24	102,800,000	122,979,709	120,125,394	2	2,854,315
S54	23	108,500,000	133,258,976	126,503,358	3	6,755,618
S55	21	102,400,000	128,267,398	126,428,683	1	1,838,715
S56	24	117,400,000	146,368,711	138,561,585	2	7,807,126
S57	15	75,000,000	93,333,937	87,650,675	2	5,683,262
S58	15	73,700,000	92,274,183	80,629,232	4	11,644,951
S59	7	35,000,000	43,017,616	34,274,426	2	8,743,190
S60	3	13,700,000	16,913,764	16,913,764	0	0
S61	10	47,400,000	58,161,453	58,161,453	0	0
S62	7	32,400,000	41,891,972	41,891,972	0	0
S63	8	37,400,000	51,133,030	47,648,112	2	3,484,918
Ｈ１	4	19,700,000	25,614,494	21,938,644	1	3,675,850
Ｈ２	3	15,700,000	21,359,085	21,359,085	0	0
Ｈ３	7	42,000,000	54,079,081	50,463,119	1	3,615,962
Ｈ４	6	38,100,000	57,013,827	56,583,862	1	429,965
Ｈ５	4	25,100,000	36,369,124	30,004,792	1	6,364,332
Ｈ６	2	7,700,000	11,418,276	7,298,640	1	4,119,636
Ｈ７	0	0	0	0	0	0
Ｈ８	1	7,000,000	10,513,021	10,513,021	0	0
合計	291	1,295,400,000	1,605,995,390	1,524,063,629	37	81,931,761

４　簡易耐震診断推進事業

平成 17 年 10 月から兵庫県の助言の下に、住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的とし、次のとおり簡易耐震診断推進事業を進めた。

令和４年度は、戸建住宅 10 棟、長屋住宅１棟を診断した。

(1)　対象建築物

昭和 56 年５月 31 日以前に適法に建築された住宅。ただし、丸太組工法、ツーバイフォー工法及び規格プレハブ住宅を除く。

(2)　診断方法

耐震診断技術者に依頼し、原則として住宅の外観と現地調査から診断し、報告書を作成する。

５　住宅耐震化促進事業

平成 29 年度に三木市住宅耐震化促進事業補助金交付要綱を制定し、兵庫県の補助制度を引き継ぐ形で住宅の耐震化に対する補助事業を行っている。対象は、昭和 56 年５月以前に着工され、耐震診断等の結果安全性が低いと診断された住宅で、耐震改修計画の策定や耐震改修工事、建替等に要する経費の一部を補助している。

令和４年度は建替工事費補助１件、住宅耐震改修工事費補助１件、屋根軽量化工事費補助１件を行った。

６　開発指導の状況

開発指導要綱、建築行為等指導要綱、環境保全条例、都市計画法、宅地造成等規制法、太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例に基づき、協議及び受理を行った。

(1)　開発指導要綱第４条（開発計画事前協議申出）

件　　数　　14 件

面　　積　　100,616.31 ㎡
(2)　都市計画法第 29 条（開発行為許可申請）
件　　数　　9 件
面　　積　　32,232.43 ㎡
(3)　都市計画法第 32 条（公共施設の管理者との協議）
件　　数　　9 件
面　　積　　77,653.43 ㎡
(4)　都市計画法第 35 条の 2（開発行為変更許可申請等）
件　　数　　1 件
面　　積　　5,207.54 ㎡
(5)　都市計画法第 36 条第 1 項（工事完成届出）
件　　数　　6 件
面　　積　　24,738.65 ㎡
(6)　都市計画法第 40 条（公共施設の用に供する土地の帰属）
件　　数　　3 件
面　　積　　1,290.48 ㎡
(7)　建築行為等指導要綱第 4 条（建築行為等協議）
件　　数　　37 件
面　　積　　2,185,463.62 ㎡
(8)　環境保全条例第 19 条（事前協議申出）
件　　数　　6 件
面　　積　　60,638.55 ㎡
(9)　宅地造成等規制法第 8 条第 1 項（宅地造成に関する工事の許可申請）
件　　数　　4 件
面　　積　　42,533.88 ㎡
(10)　宅地造成等規制法第 12 条第 1 項（宅地造成に関する工事の変更許可申請）
件　　数　　5 件
面　　積　　405,902.65 ㎡
(11)　宅地造成等規制法第 13 条第 1 項（宅地造成に関する工事の完了検査申請）
件　　数　　2 件
面　　積　　13,240.30 ㎡
(12)　太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例（平成 29 年兵庫県条例第 14 号）第 7 条（事業計画の届出）
件　　数　　1 件
面　　積　　26,785.00 ㎡

7　建築確認申請等経由事務

建築確認申請書等について、都市計画の制限、道路及び給排水施設の状況等、兵庫県及び指定確認検査機関から依頼を受けた事項について調査を行い、結果を送付した。

(1)　確認申請（建築物）受付件数及び種別

月	内容／件数	工事種別				主要用途								構造				
		新築	増築	改築	その他	住宅	併用住宅	共同住宅	店舗	事務所	倉庫	工場	その他	木造	鉄骨	鉄筋	ブロック	その他
4	17	17	0	0	0	11	0	0	1	1	3	0	1	12	5	0	0	0
5	21	20	1	0	0	17	0	0	2	0	1	1	0	15	6	0	0	0
6	20	20	0	0	0	15	0	1	1	0	3	0	0	18	2	0	0	0
7	33	33	0	0	0	29	0	0	1	0	2	1	0	28	5	0	0	0
8	17	17	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0
9	28	27	1	0	0	20	0	1	2	3	2	0	0	21	7	0	0	0
10	17	17	0	0	0	14	0	0	0	0	2	0	1	12	5	0	0	0
11	27	27	0	0	0	19	0	2	0	4	1	1	0	20	7	0	0	0

12	20	20	0	0	0	15	0	2	1	0	1	1	0	16	4	0	0	0
1	27	27	0	0	0	22	0	1	0	0	0	3	1	23	4	0	0	0
2	18	17	1	0	0	14	0	0	0	0	1	1	2	14	3	0	0	1
3	18	16	2	0	0	12	0	1	1	0	0	1	3	14	3	1	0	0
計	263	258	5	0	0	205	0	8	9	8	16	9	8	210	51	1	0	1

(2)　確認申請、建築物等の許可申請及びその他申請受付件数

内容／月	確認申請（建築物）	兵庫県	指定確認検査機関	確認申請（工作物）	計画通知	建築物等の許可申請	開発許可等不要証明申請	景観の形成に関する条例届出	建築基準法第12条報告	浄化槽	開発計画事前審査願	その他	計
4	17	0	17	0	0	1	0	4	0	0	0	1	23
5	21	1	20	0	0	0	1	0	0	0	0	3	25
6	20	2	18	0	0	1	2	2	2	0	0	1	28
7	33	0	33	0	0	6	2	2	0	0	0	1	44
8	17	0	17	0	1	2	5	0	0	1	0	1	27
9	28	1	27	0	0	0	0	1	0	0	1	1	31
10	17	0	17	1	6	0	4	3	0	0	0	4	35
11	27	1	26	0	0	3	2	2	0	0	0	3	37
12	20	1	19	0	0	4	1	1	0	0	0	2	28
1	27	1	26	0	0	1	1	0	0	0	0	2	31
2	18	1	17	0	0	1	0	0	0	0	0	2	21
3	18	4	14	0	0	0	3	2	0	0	0	0	23
計	263	12	251	1	7	19	21	17	2	1	1	21	353

8　国土利用計画法等に関する事務

(1)　土地売買等届出

土地の利用目的が土地利用基本計画、その他の土地利用計画に適合するものとなるよう、当該土地を含む周辺地域の適正かつ合理的な土地利用を確保するため一定の面積（市街化区域2,000 ㎡、市街化区域を除く都市計画区域5,000 ㎡、都市計画区域外10,000 ㎡）以上の売買等の土地取引について、国土利用計画法に基づき事務処理をした。

受理件数　　15 件
受理面積　　64,641.27 ㎡

(2)　公有地の拡大の推進に関する法律に関する事務

都市計画の健全な発展と秩序ある整備を推進するため、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき事務処理をした。

法第4条第1項の届出　受理件数　　4 件
　　受理面積　　52,767.68 ㎡
法第5条第1項の申出　受理件数　　0 件
　　受理面積　　0 ㎡

９　建築工事等設計及び監理の状況

令和４年度中に、建築住宅課で行った主な建築工事等の設計及び監理は、次のとおりである。　　○：内部実施　　△：外　注

番号	主　管　課	工　　事　　名	設計・工事等の概要	契約額（円）	工　　期	設計	監理
1	財政課	ハートフルプラザみき昇降機更新工事	制御盤更新、既存不適格解消	15,950,000	R4.6.27～R5.3.31	○	○
2	財政課	ハートフルプラザみき外壁・防水改修工事実施設計業務委託	屋上防水及び外壁の全面改修に係る実施設計業務	3,696,000	R4.7.29～R4.11.30	○	○
3	財政課	三木市庁舎・みっきぃホール外壁・防水改修工事実施設計業務委託	屋上防水及び外壁の全面改修に係る実施設計業務	8,745,000	R4.8.5～R4.11.30	○	○
4	財政課	三木市庁舎特定建築物及び建築設備等の定期点検の実施及び定期報告書作成業務委託	庁舎建物、防火設備、換気設備、排煙設備、非常用照明等の調査点検報告業務	2,750,000	R4.9.2～R4.10.29	○	○
5	財政課	旧市立よかわ幼稚園解体撤去に係るアスベスト調査業務委託	解体撤去に係るアスベスト調査業務	649,000	R4.9.30～R4.10.31	○	○
6	財政課	三木市本庁舎４階照明 LED 交換工事	既設蛍光灯の LED 照明への更新を主とした照明設備改修	6,490,000	R4.11.18～R5.3.31	○	○
7	財政課	三木市本庁舎地下駐車場及び１階照明 LED 交換工事	既設蛍光灯の LED 照明への更新を主とした照明設備改修	2,547,600	R5.2.10～R5.3.31	○	○
8	財政課	旧上の丸庁舎周辺建物解体撤去に係るアスベスト調査業務委託	堀光美術館別館、釜城館、倉庫等の解体撤去に係るアスベスト調査業務	836,000	R5.2.10～R5.3.31	○	○
9	介護保険課	市立デイサービスセンター三木北外壁塗装改修工事	外壁全面の塗装改修	5,720,000	R4.9.30～R4.12.28	○	○
10	観光振興課	よかたん幸の湯　竹壁修繕工事	幸の湯外周の竹壁下地、竹材の改修	8,734,000	R4.8.5～R4.10.31	○	○
11	建築住宅課	市営朝日ケ丘中団地高層昇降機改修工事	制御盤更新、既存不適格解消	10,120,000	R4.7.8～R5.3.31	○	○
12	建築住宅課	市営朝日ケ丘南団地１号棟インターホン取替工事	69 戸のインターホン親機、子機の取替	4,928,000	R4.10.7～R4.12.28	○	○
13	建築住宅課	市営朝日ケ丘中団地高層２号棟ガス給湯器取替工事	33 戸のガス給湯器及びリモコンの取替	3,795,000	R4.10.21～R5.3.31	○	○
14	建築住宅課	市営跡部団地ほか５団地火災警報器取替工事	134 戸 508 個の火災警報知器取替	4,213,000	R4.11.18～R5.3.31	○	○
15	建築住宅課	市営えびす団地３，４号棟屋根外壁改修工事	屋根及び外壁の全面改修	58,850,000	R4.11.28～R5.3.31	△	○

16	教育施設課	市立広野小学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	職員室、校長室ほか全４室の空調設備の更新工事の実施設計業務	297,000	R4.4.14～R4.5.31	○	○
17	教育施設課	市立緑が丘小学校女子トイレ洋式化工事	和式便器の撤去、洋式便器の新設	7,392,000	R4.6.24～R4.8.31	○	○
18	教育施設課	市立志染保育所トイレ改修工事	和式便器の撤去、洋式便器の新設 幼児用トイレ改修	2,816,000	R4.7.1～R4.8.31	○	○
19	教育施設課	市立緑が丘東小学校　給食棟屋上防水改修工事	屋上シート防水、パラペット塗膜防水改修	2,761,000	R4.7.1～R4.8.31	○	○
20	教育施設課	市立広野小学校　空調設備更新工事	職員室、校長室ほか全４室の空調設備の更新	6,204,000	R4.7.1～R4.8.31	△	○
21	教育施設課	市立三木東中学校エレベーター設置等工事	既設校舎エレベーター設置、校内各所にスロープ設置	76,340,000	R4.7.8～R4.11.30	△	○
22	教育施設課	市立志染保育所保育室床改修工事	保育室２部屋の床改修	3,905,000	R4.12.16～R5.3.31	○	○
23	教育施設課	市立三木小学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	職員室、校長室ほか全６室の空調設備の更新	297,000	R5.3.16～R5.4.15	○	○
24	教育施設課	市立平田小学校体育倉庫屋根及びシャッター改修工事	体育倉庫の屋根材の葺き替え シャッターの取替	1,738,000	R5.3.17～R5.3.31	○	○
25	生涯学習課	市立自由が丘公民館空調改修工事実施設計・監理業務委託	大会議室の空調設備の更新工事の実施設計・監理業務	2,321,000	R3.5.21～R5.3.31	○	○
26	生涯学習課	三木ホースランドパークエオの森研修センター給水ユニット更新工事	給水ユニット装置の更新	1,859,000	R4.5.2～R4.10.31	○	○
27	生涯学習課	市立緑が丘町公民館ガス管改修工事	引き込み～湯沸室、調理準備室のガス管改修	2,079,000	R4.5.20～R4.7.29	○	○
28	生涯学習課	令和４年度　市立吉川体育館解体撤去工事	体育館建屋の解体撤去	69,190,000	R4.5.20～R4.9.30	△	○
29	生涯学習課	市立自由が丘公民館大会議室空調改修工事	既設空調機及びチラー撤去、ビル用マルチエアコン新設	21,538,000	R4.8.5～R5.3.31	△	△
30	生涯学習課	市立青山公民館大規模改修工事	屋根、外壁、大会議室天井及び空調、館内照明器具の改修	95,040,000	R4.10.14～R5.4.28	△	○
31	教育・保育課	市内アフタースクールよかわほか２校感染症対策簡易改修工事	よかわ、口吉川、豊地各アフタースクールのトイレ、手洗いの自動水栓化、自動照明への取替	1,056,000	R4.12.23～R5.2.28	○	○
32	教育・保育課	市内アフタースクール緑が丘ほか３校感染症対策簡易改修工事	緑が丘、緑が丘東、自由が丘、自由が丘東各アフタースクールのトイレ、手洗い	1,210,000	R4.12.23～R5.2.28	○	○

			の自動水栓化				
33	教育センター 子育て支援課	市立教育センター・児童センター改修工事実施設計業務委託	屋根、屋上防水及び外壁の全面改修、館内照明器具を含む内部改修の実施設計業務	5,885,000	R4.7.15～R4.10.31	○	○

7　上下水道部下水道課

下水道課

1　浄化槽事業

浄化槽の計画的な整備を促進し、し尿と生活雑排水を併せて処理することにより、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、合併処理浄化槽設置整備事業を実施した。

令和４年度の浄化槽設置又は廃止の届出状況は、次のとおりとなっている。

浄化槽届出状況

令和４年度 浄化槽設置基数	令和４年度 浄化槽廃止基数
16 基	35 基

8　会　　計　　室

会計室

1　支出命令に係る審査結果

		件　数	調書全件に占める割合	エラー全件に占める割合
支出命令書		39,150	－	－
エラー調書		2,944	7.5%	－
エラー箇所		3,313	－	100.0%
エラー内訳	検収誤り	708	－	21.4%
	摘要欄・請求書番号記載漏れ	580	－	17.5%
	添付書類漏れ	564	－	17.0%
	請求書不備	435	－	13.1%
	決裁漏れ	233	－	7.0%
	債権者氏名・住所誤り	203	－	6.1%
	債権者振込口座誤り	174	－	5.3%
	支払時期不適切	156	－	4.7%
	支払方法誤り	73	－	2.2%
	積算根拠誤り	22	－	0.7%
	支出年度・科目誤り	19	－	0.6%
	金額誤り	15	－	0.5%
	債権者誤り	13	－	0.4%
	提出日の遅延	0	－	0%
	その他	118	－	3.5%

備考　1)網掛け箇所は、重要事項誤りがあった件数及びその割合。
2)1枚の調書に複数のエラーが生じている場合があるので、エラー調書の件数とエラー箇所の件数は一致しない。

2　物品調達基金運用状況

(1)　令和4年度決算状況

（単位：円）

区　分	期首現在高	本年度中増減	期末現在高	本年度運用収入
現　金	2,477,535	157,992	2,635,527	201,308
物　品	522,465	△157,992	364,473	
損耗品	0	0	0	
計	3,000,000	－	3,000,000	

備考　本年度運用収入は、一般会計の財産収入へ物品調達基金運用収入として計上。

(2)　月別の現金運用状況

（単位：円）

区　　分	収入額	支出額	差引額
期首現在高	－	－	2,477,535
4月	43,650	0	2,521,185
5月	84,000	0	2,605,185
6月	44,000	0	2,649,185
7月	24,000	0	2,673,185
8月	33,000	0	2,706,185
9月	94,000	0	2,800,185
10月	52,000	247,500	2,604,685
11月	52,700	0	2,657,385
12月	98,700	0	2,756,085
1月	73,000	0	2,829,085
2月	64,500	0	2,893,585
3月	91,750	148,500	2,836,835
計	755,300	396,000	－
一般会計財産収入へ	－	201,308	2,635,527
期末現在高	－	－	2,635,527

(3)　物品受払調書

番号	品　　名	繰越数	受入数	計	払出数	損耗数	計	在庫数
1	封筒　角2	14,500	0	14,500	14,500	0	14,500	0
2	封筒　角2	0	30,000	30,000	24,500	0	24,500	5,500
3	封筒　長3	95,000	0	95,000	77,000	0	77,000	18,000
4	賞状用紙　B4	960	0	960	960	0	960	0
5	賞状用紙　B4	0	3,000	3,000	380	0	380	2,620
6	賞状用紙　A3	428	0	428	0	0	0	428
7	賞状用紙　B4上薄	2,390	0	2,390	310	0	310	2,080

(4)　期末物品有高調書

番号	品　　名	有高数	購入単価（円）	金額（円）
1	封筒　角2	5,500	8.2500	45,375
2	封筒　長3	18,000	2.4860	44,748
3	賞状用紙　B4	2,620	49.5000	129,690
4	賞状用紙　A3	428	140.0000	59,920
5	賞状用紙　B4上薄	2,080	40.7406	84,740
	計	－	－	364,473

9　消　防　本　部

総務課

1　総務関係

市民の安全で安心な暮らしを守るため、高規格救急自動車、小型動力ポンプの更新等、消防力の強化を図ると共に、消火栓の新設や消火栓ボックスの整備など、地域防災体制の充実に取り組んだ。

また、消防職、団員の資質向上のため、消防大学校、兵庫県消防学校への派遣教育、救急救命士の養成、各種資格の取得及び研修訓練を実施し、防災体制の確立に努めた。

(1)　令和４年度主要事業

月　　日	事　　業　　名	場　　所	概　　要
4 月 3 日	三木市消防大会	消防本部	規模を縮小し、消防本部大会議室を会場に、消防関係者 38 名で式典のみ実施し、消防功労者等に表彰及び感謝状を代表授与した。
4 月 17 日	消防団教養訓練実施	消防本部	消防本部指導の下、各地区消防団員に対して訓練礼式及び資機材取扱い訓練を行い、団員の技術向上と士気の高揚を図った。
5 月 30 日 ～31 日	水防訓練	消防本部	消防緊急指令システムと市水防計画に基づく初動体制の確立、各担当部署の連絡体制の確認訓練を実施した。
6 月 5 日 ～11 日	危険物安全週間	消防本部	危険物災害の未然防止を図るため、「一連の　確かな所作で　無災害」を推進標語に、消防総合訓練、懸垂幕等による広報活動、危険物施設への立入検査、危険物の取扱い等に伴う基準適合について指導を実施した。
8 月 4 日 ～5 日	甲種防火管理新規講習	消防本部	消防本部で 2 日間にわたり講習会を開催。事業所等から 49 名が受講し、講習修了証を交付した。
8 月 26 日	甲種防火管理再講習	消防本部	事業所等から 14 名が受講し、講習修了証を交付した。
9 月 4 日 ～10 日	「救急の日」及び 「救急医療週間」	消防本部	救急医療及び救急業務に対する市民の正しい理解と認識を深めるために、救急広報ポスターの展示や懸垂幕等による広報活動、ＦＭみっきぃを通じて救急医療の現状や救急車の適正利用の普及啓発を実施した。
9 月 25 日	第 40 回 防災フェスティバル 三木市総合防災訓練	三木山 総合公園	「火災のない明るいまちづくり」の一環として 3 年ぶりに本大会を開催し、関係者及び市民約 1,800 人が参加した。
11 月 9 日 ～15 日 3 月 1 日 ～ 7 日	秋の火災予防運動 春の火災予防運動	消防本部	「お出かけは　マスク戸締り　火の用心」を統一標語に、消防総合訓練を実施するとともに、火災予防啓発ポスター入賞作品展示を実施し、火災の未然防止と啓発を行った。

12月15日 ～16日	令和4年度警防錬成会	消防本部	消防本部訓練場において、火災現場における即応能力の向上及び消火技術の構築等を目的に警防錬成会を実施した。
12月27日 ～1月5日	年末年始火災特別警戒実施	消防本部	看板設置・広報パトロール及び消防団夜間特別警戒を実施した。
2月2日 ～3日	令和4年度救急技術錬成会	消防本部	救急医療の専門医師から指導・助言を受けて問題点を検証、共通認識を図ることを目的とし、救急現場を想定した実践的なシミュレーション訓練を実施した。
年　間	住宅用火災警報器設置推進	三木市内	住宅用火災警報器の設置推進と維持管理の啓発を図るため、職員により主要行事を実施した際に、広報活動を実施した。

(2)　消防施設整備事業

事　業　名	数量	設　置　場　所	事業費等(円)	備　考
消火栓新設	1	興治	1,095,700	緊防債
消火栓ボックス	5	市内2地区	60,500	補助
消火栓ボックスセット	3	市内3地区	184,500	補助
ホース干しロープ	4	戸田、細川1分団	112,640	補助
サイレン修繕	1	冨岡	82,500	補助
器具庫修繕	3	市内2地区	722,050	市単
防火水槽撤去工事	1	花尻	1,227,600	市単
小型動力ポンプ（B-3級）	1	金屋	2,090,000	石対
高規格救急自動車	1	消防署（広野分署）	33,715,000	緊防債

(3)　派遣職員等

研　修　名		期間	人員(人)	研　修　名	期間	人員(人)
消防大学校 専科教育火災調査科		51日	1	医療従事者蘇生トレーニングコース（ICLS）	1日	3
兵庫県消防学校	初任教育	6ヶ月	3	公務員倫理指導者養成研修	3日	1
	専科教育警防科	10日	1	クレーム対応力向上研修	1日	2
	専科教育特殊災害科	10日	1	中堅職員研修	3日	1
	専科教育危険物科	5日	1	法制執務研修 （播磨内陸広域行政）	2日	1

兵庫県消防学校	専科教育火災調査科	10 日	1	政策法務研修	1 日	1
	専科教育救急科	38 日	2	管理職研修	2 日	4
	専科教育救助科	22 日	1	監督職研修	2～3 日	4
	救急救命士養成課程	7 ヶ月	2	再任用職員研修	1 日	1
	指導救命士養成課程	12 日	1	安全運転管理者講習	1 日	2
	山岳救助器具取扱技術研修	3 日	1	ＰＥＭＥＣコース	1 日	1
	実火災体験型訓練	1 日	10	衛生推進者養成講習会	1 日	2
惨事ストレス研修		2 日	1	面接官研修（オンライン）	1 日	1
兵庫県災害医療センター救急救命士研修		6 日	6	パソコン研修	2 日	3
兵庫県立加古川医療センター救急救命士研修		6 日	6	プレゼン研修	1 日	1

(4)　職員配置状況　（単位：人）

所属＼階級	消　防司令長	消防司令	消　防司令補	消防士長	消　防副士長	消防士	計
消防本部・署	1	13	18	14（8）	7	17	70（8）
広　野　分　署		1	5	3		5	14
吉　川　分　署		1	5	3	1	8	18
計	1	15	28	20（8）	8	30	102（8）

（　）内は再任用者数

予防課

1　予防関係

市民の防火意識を高め、火災を予防するため、秋・春の火災予防運動を中心に防火教室、消防訓練、消防展の開催、広報パトロール、広報誌の発行等の事業を実施するとともに、住宅用火災警報器の設置・維持管理に向けての啓発活動を行った。また、事業所の防火体制の充実を図るために予防査察を実施し、消防用設備等の維持管理、自衛消防訓練、防火管理等の徹底、違反是正等の指導に努めた。

(1)　火災予防運動等

ア　秋の火災予防運動（令和４年 11 月９日～15 日）

【実施した主な行事】

消防総合訓練、防火教室及び消防訓練指導、火災予防啓発ポスターの募集・表彰・作品展示、事業所等の予防査察、防火広報パトロール、火災予防キャンペーン

イ　春の火災予防運動（令和５年３月１日～7 日）

【実施した主な行事】

山火事防止立看板の設置、防火広報パトロール、火災予防キャンペーン、事業所等の予防査察

(2)　広報広聴

ア　消防広報

種　　別	回 数 等	種　　別	回　数　等
広報「みき」掲載	12 回	「救急の日」ポスター配布	151 枚
「防火の日」新聞掲載	15 回	防火広報パトロール	141 回
防火ポスターの配布	2,000 枚	火災予防啓発ポスター応募	628 点

イ　火災予防・消防訓練等講習会

種　　別	回 数 等	参 加 人 員	対　　象
消防訓練等指導	81	4,805	学校・病院・事業所等
防火団体指導	15	2,014	防火クラブ
甲種防火管理新規講習	1	49	事業所等
甲種防火管理再講習	1	14	事業所等
自衛消防訓練教養研修会	1	25	市内事業所
一日消防士研修会	1	17	市内事業所
危険物取扱者養成講習会	1	23	市内事業所

ウ　要望・苦情・相談

種　　別	件　　数	種　　別	件　　数
消防水利の管理	4	消防設備の管理	0
枯草放置・火の不始末	2	危険物の安全管理	0
怪煙・煙火・悪臭	7	その他	16
計			29

(3)　予防査察実施状況　　（単位：棟）

用途 ＼ 区分		防火対象物数	査察実施件数	防火管理者選任義務対象物数	防火管理者選任数	消防計画届出数
合　計		2,555	710	690	618	618
(1)	イ　劇場・映画館等	9	13	8	8	8
	ロ　公会堂又は集会場	125	21	171	129	129
(2)	イ　キャバレー・カフェー等					
	ロ　遊技場又はダンスホール	5	3	4	4	4
	ハ　性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	ニ　カラオケボックス等	2	2	2	2	2
(3)	イ　待合・料理店等	2	2	1	1	1
	ロ　飲食店	52	31	74	49	49
(4)	百貨店・マーケット・店舗	109	81	81	81	81
(5)	イ　旅館・ホテル又は宿泊所	16	13	6	6	6
	ロ　寄宿舎・下宿又は共同住宅	406	34	22	22	22
(6)	イ　病院・診療所又は助産所	50	3	9	9	9
	ロ　養老・救護・更生施設等	33	17	22	22	22
	ハ　老人デイサービスセンター等	62	68	30	30	30
	ニ　幼稚園･特別支援学校	9	5	6	6	6
(7)	小・中・高校・大学等	96	29	26	26	26
(8)	図書館・博物館・美術館	6	4	3	3	3
(9)	イ　蒸気浴場　・　熱気浴場					
	ロ　上記以外の公衆浴場	4	1	2	2	2
(10)	車両停車場・船舶発着場	2	3			
(11)	神社・寺院・教会等	60	6	17	15	15
(12)	イ　工場又は作業場	555	142	48	48	48
	ロ　映画・テレビスタジオ					
(13)	イ　自動車車庫又は駐車場	37	10			
	ロ　飛行機・ヘリコプター格納庫	1				
(14)	倉庫	315	73	5	5	5
(15)	前各号に該当しない事業所	375	100	58	58	58
(16)	イ　特定防火対象物複合用途	136	30	85	82	82
	ロ　上記以外の複合用途	72	8	7	7	7
(16の2)	地下街					
(16の3)	準地下街					
(17)	重要文化財等	16	11	3	3	3
(18)	延長50m以上のアーケード					
(19)	市町村長の指定する山林					
(20)	総務省令で定める舟車					

(4)　建築同意処理状況

区分 / 内容	同意		不同意	審査不能	計
	指導有	指導無			
新築	35	14	0	0	49
増・改築	14	4	0	0	18
移転	0	0	0	0	0
用途変更等	0	0	0	0	0
計	49	18	0	0	67

(5)　消防用設備等設置届出書届出数

設備	届出数	設備	届出数	設備	届出数
消火器	52	粉末消火設備	2	非常警報設備・器具	3
屋内消火栓設備	6	パッケージ型消火設備	1	火災通報装置	3
屋外消火栓設備	2	自動火災報知設備	65	避難設備・器具	4
スプリンクラー設備	6	非常放送設備	12	誘導灯・標識	93
計					249

(6)　届出処理状況

届出物件	届出数	届出物件	届出数	届出物件	届出数
防火対象物使用開始届	72	危険物品持込･喫煙承認	23	気球・水素ガス	2
消防用設備等着工届	57	少量危険物貯蔵取扱	11	煙火打ち上げ	6
消防用設備等工事計画書	49	少量危険物貯蔵廃止届	8	催し物開催	22
防火対象物変更届	60	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・廃止	6	露店等の開設届	66
防火管理者選解任届	146	発電設備	2	道路工事	163
消防計画	186	変電設備	17	水道断水・減水	36
改修計画	161	蓄電池設備	11	火災とまぎらわしい行為等	303
消防用設備等点検結果報告	701	給湯設備・ボイラー	7	火災損害（事故届含）	61
防火対象物点検結果報告	78	炉・かまど	2	り災証明願	26
自衛消防訓練通知	391	火花を生じる設備	1	り災証明等	39
自衛消防訓練実施結果報告	329	自衛消防組織設置変更届	1	要望・苦情・相談等	29
消防用設備等特例適用願	1	防災管理者選解任届	1	都計法関係届	32
計					3,106

2　危険物関係

危険物による災害を未然に防止するため、危険物を貯蔵し取扱う施設の設置や変更時に、法令の定めるところにより許可審査や完成検査を行うとともに、既存の施設に対しては立入検査を通じ適正な貯蔵取扱い指導を行った。また、危険物安全週間等を通じて、危険物に対する正しい知識と危険物の適正な取扱いについて周知徹底を図った。

(1)　危険物製造所等の設置状況　　（単位:件）

製造所等の区分 ＼ 施設数		計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		販売		一般
											自家	営業	第一種	第二種	
令和3年度末数		272	3	71	9	1	57		25	2	50	21			33
令和4年度	新設（転入含む）	4			1		1								2
	廃止（転出含む）	2					1					1			
令和4年度末数		274	3	71	10	1	57		25	2	50	20			35

(2)　危険物製造所等の申請・届出処理状況　　（単位:件）

種別＼製造所区分		計	製造所	貯蔵所 屋内	貯蔵所 屋外タンク	貯蔵所 屋内タンク	貯蔵所 地下タンク	貯蔵所 簡易タンク	貯蔵所 移動タンク	貯蔵所 屋外	取扱所 給油	取扱所 販売	取扱所 一般	許可施設外
許可	設置	3					2						1	
	変更	18	1						1		9		7	
完成検査	設置	4			1		1						2	
	変更	15	1						1		9		4	
仮使用		12									8		4	
水圧・水張検査		148												148
廃止（転出含む）		2					1				1			
種類数量変更		3		3										
軽微変更		84	1	6	1		11		11		43		11	
保安監督者	選任	22	1	7	1		2				7		4	
	解任	20	1	7	1		2				7		2	
休止		0												
定期点検報告		34					18				14		2	
仮貯蔵・仮取扱等		27												27
その他		70		7	1		14		2		33		13	

(3)　危険物製造所等の各種調査及び検査状況　　（単位:件）

種別＼製造所等の区分	計	製造所	貯蔵所 屋内	貯蔵所 屋外タンク	貯蔵所 屋内タンク	貯蔵所 地下タンク	貯蔵所 簡易タンク	貯蔵所 移動タンク	貯蔵所 屋外	取扱所 給油	取扱所 販売	取扱所 一般	許可施設外
立入検査	141	3	25	5		16		25		51		16	
完成検査	18	1		1		1		1		8		6	
完成検査前検査（水圧・水張）	147												147
中間検査（地下配管・タンク防水）	17			2		9						6	
仮貯蔵・仮取扱調査	27												27
各種届出に伴う現地調査	86	1	6	1		12		11		44		11	

(4)　危険物手数料収入状況　　（単位:円）

区分	合計	製造所等の許可・完成検査及び完成検査前検査				仮貯蔵・仮取扱及び仮使用		
		許可		完成検査	完成検査前検査	仮貯蔵	仮取扱	仮使用
		設置	変更※		水圧・水張			
件数	227	3	18	19	148	9	18	12
収入額	3,109,000	91,000	416,000	241,000	2,150,000	49,000	97,000	65,000

※変更に転入を含む

警防課

1　火災関係

令和４年度中の出火件数は 47 件で、損害額 40,691 千円、建物焼損床面積 1,966 ㎡、林野焼損面積 80ａ、り災世帯９世帯、り災人員 19 人（うち死者１人、負傷者６人）となっている。

前年と比較すると、出火件数は 16 件増加で、損害額は 16,784 千円増加した。

(1)　火災の状況　　△印は減少

区　　分			単位	令和４年度	令和３年度	増減
出　火　件　数			件	47	31	16
	建　物		〃	17	18	△1
		住　宅	〃	7	10	△3
		工　場	〃	3	2	1
		その他	〃	7	6	1
	林　野		〃	6	3	3
	車　両		〃	5	2	3
	船　舶		〃	0	0	
	その他		〃	19	8	11
損　害　額			千円	40,691	23,907	16,784
	建　物		〃	26,209	21,720	4,489
		建　物	〃	18,334	17,937	397
		収容物	〃	7,875	3,783	4,092
	林　野		〃	0	0	
	車　両		〃	4,564	259	4,305
	船　舶		〃	0	50	△50
	その他		〃	9,918	1,878	8,040
	爆　発		〃	0	0	
建物焼損棟数			棟	33	32	1
	全　焼		〃	13	17	△4
	半　焼		〃	0	0	
	部分焼		〃	10	9	1
	ぼ　や		〃	10	6	4
爆損	損害棟数		棟	0	0	
	車両等数		台	0	0	
焼損	建物床面積		㎡	1,966	1,588	378
	建物表面積		㎡	1,342	117	1,225
	林　野		a	80	5	75
	車　両		台	15	2	13
	船　舶		艇	0	1	△1
負傷者			人	6	5	1
死　者			人	1	4	△3
り災世帯			世帯	9	12	△3
	全　損		〃	2	4	△2
	半　損		〃	0	0	
	小　損		〃	7	8	△1
り災人員			人	19	22	△3

建物１件当りの損害額	千円	1,542	1,207	335
〃　　焼損床面積	㎡	116	88	28

(2)　地区別出火件数

	三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	その他
４年度	13	2	9	3	3	1	2	2	0	9	3
３年度	5	3	3	4	3	2	0	2	2	6	1

(3)　月別出火件数

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
４年度	10	4	5	0	6	0	1	1	4	4	4	8
３年度	1	3	0	1	0	3	5	1	1	8	6	2

(4)　出火原因別件数

出　火　原　因	４年度	３年度
たばこ	3	0
こんろ	3	0
風呂かまど	0	0
炉	0	1
ボイラー	0	0
こたつ	0	0
ストーブ	1	1
煙突・煙道	0	0
排気管	0	0
焼却炉	0	0
電気機器	2	2
電気装置	1	0
電灯・電話等の配線	2	2
配線器具	0	2
灯火	0	0
火遊び	0	0
マッチ・ライター	1	0
たき火（※別記１）	16	9
溶接機・溶断機	0	0
内燃機関	0	1
取灰	0	0
火入れ	0	0
放火	0	1
放火の疑い	1	2
その他（※別記２）	9	2
不明	8	8
合計	47	31

※別記１

たき火欄内訳	４年度	３年度
たき火(焼却火)	8	8
虫焼火	8	1
合計	16	9

※別記２

令和３年度の出火原因、その他欄の内訳

・その他の摩擦により熱せられたもの
・車両と路面との衝突火花

令和４年度の出火原因、その他欄の内訳

・その他の移動可能な電熱器×２
・金属とコンクリート床との衝撃火花
・ブレーキライニング
・火工品（煙火を除く）
・線香
・火のついたゴミ
・バーナー
・その他の裸火（器に入っていないもの）

救急救助課

1　救急救助関係

令和 4 年度中の救急出場件数は 4,471 件、搬送人員は 4,072 人で、前年より出場件数は 563 件増加、搬送人員は 465 人増加となった。

1 日の平均出場件数は 12.2 件で、市民約 16.6 人に 1 人が救急車を要請したことになる。

令和 4 年度中の救助出動件数は 81 件で、前年より 5 件減少した。

(1)　救　急

ア　発生地区別出場件数

年度 / 地　区	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
出場件数	4,471	3,908	3,551
三　　木	1,349	1,110	1,022
三 木 南	417	348	340
別　　所	383	383	349
志　　染	277	288	269
細　　川	152	144	123
口 吉 川	89	82	101
緑 が 丘	466	432	370
自由が丘	655	551	495
青　　山	215	155	160
吉　　川	432	377	299
高 速 道	29	29	19
そ の 他	7	9	4

イ　事故種別救急出場件数

年度 / 事故種別		令和 4 年度	令和 3 年度	増　　減
火　　災		14	15	△1
自然災害		0	0	0
水　　難		2	2	0
交通事故		254	269	△15
労働災害		77	63	14
運動競技		42	33	9
一般負傷		798	717	81
加　　害		20	13	7
自損行為		45	17	28
急　　病		2,881	2,470	411
その他	転院搬送	333	306	27
	医師搬送	0	0	0
	資機材搬送	0	0	0
	そ の 他	5	3	2
計		4,471	3,908	563

△印は減少

ウ　傷病程度別救急搬送人員　（単位：人）

事故種別 / 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労災事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死　亡	1	0	1	0	0	0	0	0	6	39	0	47
重　症	2	0	0	5	3	0	8	0	3	90	8	119
中等症	0	0	0	42	29	9	255	0	7	1,122	313	1,777
軽　症	3	0	0	202	42	31	477	17	12	1,336	9	2,129
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	0	1	249	74	40	740	17	28	2,587	330	4,072

エ　事故種別年齢別搬送人員　（単位：人）

事故種別 / 年齢別	急　病	交通事故	一般負傷	そ の 他	計
新生児(28 日未満)	4	0	1	0	5
乳幼児(28 日～6 歳)	93	6	33	1	133
少　年(7 歳～17 歳)	63	20	28	22	133
成　人(18 歳～64 歳)	548	147	115	177	987
高齢者(65 歳以上)	1,879	76	563	296	2,814
計	2,587	249	740	496	4,072

オ　性別科目別搬送人員　（単位：人）

科目別	外　科		整形外科		脳神経外科		内　科		小児科		精神神経科	
性　別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人　員	140	83	329	395	382	286	1,206	1,007	90	42	5	7
科目別	産婦人科		眼　科		耳鼻科		泌尿器科		そ の 他		合　計	
性　別	女		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人　員	11		16	1	6	6	47	10	3		2,224	1,848

カ　現場到着所要時間別救急出場件数（覚知～現場到着）

所要時間 / 事故種別	3 分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上	計	平均時間（分）
急　病	19	234	1,880	681	67	2,881	8.3
交通事故	2	27	132	85	8	254	9.0
一般負傷	4	81	513	185	15	798	8.1
そ の 他	11	96	297	110	24	538	8.1
計	36	438	2,822	1,061	114	4,471	8.3

キ　収容所要時間別搬送人員（覚知～病院収容）

所要時間 / 事故種別	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上120分未満	120分以上	計	平均時間（分）
急　　病	0	30	485	1,726	314	32	2,587	43.3
交通事故	0	1	14	155	78	1	249	52.7
一般負傷	0	9	96	467	162	6	740	48.3
そ の 他	0	4	125	284	79	4	496	43.0
計	0	44	720	2,632	633	43	4,072	44.8

(2)　救　助

ア　救助出動状況

	単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
出　動　件　数	件	81	86	77	67	60
活　動　件　数	件	50	58	49	45	42
救　助　人　員	人	39	43	36	38	36
出　動　台　数	台	232	260	247	198	198
出　動　人　員	人	677	840	723	547	578

イ　事故種別出動状況

	単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
火　　災	件	5	8	5	3	5
交　通　事　故	件	25	25	30	25	24
水　　難	件	2	2	1	3	2
機械による事故	件	3	3	0	1	0
建物等による事故	件	41	42	33	33	19
そ　の　他	件	5	6	8	2	10
計	件	81	86	77	67	60

10　議 会 事 務 局

議会事務局

1　会議

(1)　本会議

令和４年度中に招集された本会議（定例会４回、臨時会１回）の状況は次のとおりである。

ア　会議開催状況

	招集告示日	会議場所	開会月日	閉会月日	会期
第370回 臨時会	令和４年　５月６日	三木市役所	５月13日	５月13日	１日
第371回 定例会	令和４年　５月27日	三木市役所	６月３日	６月27日	25日
第372回 定例会	令和４年　８月25日	三木市役所	９月１日	９月29日	29日
第373回 定例会	令和４年 11月21日	三木市役所	11月28日	12月22日	25日
第374回 定例会	令和５年　２月15日	三木市役所	２月22日	３月28日	35日

イ　議案等の議決結果及び選挙の状況

回数	議決月日	件名	結果
370	５月13日	報告第１号　専決処分について（三木市税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認
〃	〃	報告第２号　専決処分について（三木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	報告第３号　専決処分について（三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	第35号議案　監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
〃	〃	第36号議案　令和４年度三木市一般会計補正予算（第２号）	可決
〃	〃	議員提出議案第１号　三木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	議長選挙	選挙
〃	〃	副議長選挙	〃
〃	〃	議会運営委員選任及び各常任委員選任	議長指名
〃	〃	第37号議案　監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
〃	〃	北播磨総合医療センター企業団議会議員の選挙	選挙
〃	〃	議席の一部変更の件	決定
371	６月３日	第39号議案　令和４年度三木市一般会計補正予算（第３号）	可決
〃	６月27日	第38号議案　三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第40号議案　令和４年度三木市一般会計補正予算（第４号）	〃

回数	議決月日	件　　名	結　　果
371	6月27日	第41号議案　財産の取得について	可　　決
〃	〃	第42号議案　令和4年度三木市一般会計補正予算（第5号）	〃
〃	〃	第43号議案　令和4年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第1号）	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
372	9月14日	第53号議案　令和3年度三木市一般会計歳入歳出決算の認定について	特別委員会付託 閉会中継続審査
〃	〃	第54号議案　令和3年度三木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第55号議案　令和3年度三木市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第56号議案　令和3年度三木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第57号議案　令和3年度三木市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第58号議案　令和3年度三木市水道事業会計決算の認定について	〃
〃	〃	第59号議案　令和3年度三木市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
〃	〃	決算特別委員会設置及び委員の選任	可決・議長指名
〃	9月29日	第44号議案　三木市太陽光発電施設の設置に関する条例の制定について	可　　決
〃	〃	第45号議案　職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第46号議案　職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第47号議案　三木市税条例及び三木市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第48号議案　三木市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第49号議案　令和4年度三木市一般会計補正予算（第6号）	〃
〃	〃	第50号議案　令和4年度三木市介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
〃	〃	第51号議案　令和4年度三木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	〃
〃	〃	第52号議案　令和4年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第2号）	〃
〃	〃	第60号議案　教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同　　意
〃	〃	第61号議案　公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〃
〃	〃	第62号議案　固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〃

回数	議決月日	件　　名	結　　果
372	9月29日	第63号議案　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同　　意
〃	〃	第64号議案　令和4年度三木市一般会計補正予算（第7号）	可　　決
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
373	11月28日	第53号議案　令和3年度三木市一般会計歳入歳出決算の認定について	認　　定
〃	〃	第54号議案　令和3年度三木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第55号議案　令和3年度三木市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第56号議案　令和3年度三木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第57号議案　令和3年度三木市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第58号議案　令和3年度三木市水道事業会計決算の認定について	〃
〃	〃	第59号議案　令和3年度三木市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
〃	〃	第76号議案　令和4年度三木市一般会計補正予算（第8号）	可　　決
〃	〃	第77号議案　令和4年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第3号）	〃
〃	12月7日	第84号議案　控訴の提起について	否　　決
〃	〃	第85号議案　令和4年度三木市一般会計補正予算（第10号）	〃
〃	12月22日	第65号議案　三木市個人情報保護法施行条例の制定について	可　　決
〃	〃	第66号議案　地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃
〃	〃	第67号議案　三木市議会議員及び三木市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第68号議案　職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第69号議案　職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第70号議案　議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第71号議案　三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第72号議案　一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第73号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第74号議案　指定管理者の指定について	〃

回数	議決月日	件　　名	結　　果
373	12 月 22 日	第 75 号議案　指定管理者の指定について	可　　決
〃	〃	第 78 号議案　令和 4 年度三木市一般会計補正予算（第 9 号）	〃
〃	〃	第 79 号議案　令和 4 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	〃
〃	〃	第 80 号議案　令和 4 年度三木市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 81 号議案　令和 4 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 82 号議案　令和 4 年度三木市水道事業会計補正予算（第 2 号）	〃
〃	〃	第 83 号議案　令和 4 年度三木市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	〃
〃	〃	第 86 号議案　令和 4 年度三木市一般会計補正予算（第 10 号）	〃
〃	〃	議員提出議案第 2 号　三木市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
374	3 月 8 日	第 19 号議案　令和 4 年度三木市一般会計補正予算（第 11 号）	可　　決
〃	〃	第 20 号議案　令和 4 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 21 号議案　令和 4 年度三木市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	〃
〃	〃	第 22 号議案　令和 4 年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第 4 号）	〃
〃	〃	第 23 号議案　令和 4 年度三木市下水道事業会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	3 月 28 日	第 1 号議案　三木市学校給食審議会条例の制定について	〃
〃	〃	第 2 号議案　職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 3 号議案　特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 4 号議案　三木市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 5 号議案　三木市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 6 号議案　三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 7 号議案　三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 8 号議案　三木市企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 9 号議案　三木市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	〃

回数	議決月日	件　　名	結　　果
374	3 月 28 日	第 10 号議案　市道路線の廃止について	可　　決
〃	〃	第 11 号議案　市道路線の認定について	〃
〃	〃	第 12 号議案　令和 5 年度三木市一般会計予算	〃
〃	〃	第 13 号議案　令和 5 年度三木市国民健康保険特別会計予算	〃
〃	〃	第 14 号議案　令和 5 年度三木市介護保険特別会計予算	〃
〃	〃	第 15 号議案　令和 5 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃
〃	〃	第 16 号議案　令和 5 年度三木市学校給食事業特別会計予算	〃
〃	〃	第 17 号議案　令和 5 年度三木市水道事業会計予算	〃
〃	〃	第 18 号議案　令和 5 年度三木市下水道事業会計予算	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決

議案総数	市長提出議案												
	提出件数及び内訳					審議結果							
	計	条例	予算	決算	その他	可決	否決	承認 認定	不承認 不認定	同意	不同意	継続	その他
	78	26	32	7	13	60	2	10	0	6	0	0	0

議案総数	議員提出議案					選挙	委員の選任等
	提出件数及び内訳			審議結果			
	計	条例	修正案 その他	可決	否決		
85	2	2	0	2	0	3	2

※　各委員会の閉会中の所管事務調査は上表の件数に含まない。
※　「選挙」には議長、副議長、北播磨総合医療センター企業団議会議員及び兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を分類している。
※　「委員の選任等」には議会運営委員の選任、各常任委員の選任並びに決算特別委員会設置及び委員の選任を分類している。
※　継続審査となった議案等は同一年度内では 1 件として計上し、審議結果には年度内最終の本会議における結果のみを計上している。

ウ　請願審査状況及び結果

請願番号	件　　名	受理年月日	付託委員会	結　　果
令和 2 年 請願第 2 号	国の責任による「２０人学級」を展望した少人数学級の前進を求める請願	令和 2 年 9 月 4 日	総務文教	継続審査 令和 4 年 6 月 27 日 令和 4 年 9 月 29 日 令和 4 年 12 月 22 日 令和 5 年 3 月 28 日

請願番号	件　　名	受理年月日	付託委員会	結　　果
令和４年 請願第２号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための２０２３年度政府予算に係る意見書採択の請願について	令和４年６月８日	総務文教	採　　択 令和４年　６月 27 日
令和４年 請願第３号	「さんさんギャラリーオアシスの存続を求める」請願	令和４年 11 月 28 日	総務文教	継続審査 令和４年 12 月 22 日 令和４年　３月 28 日
令和５年 請願第１号	三木市の学校給食をより良くするための請願	令和５年２月 27 日	総務文教	採　　択 令和５年　３月 28 日
令和５年 請願第２号	三木市高齢者温泉施設等利用助成制度の継続を求める請願	令和５年２月 28 日	民生産業	継続審査 令和５年　３月 28 日

エ　意見書審査結果

意見書番号	議決月日	件　　名	結　　果
令和４年 意見書案 第２号	６月 14 日	「県立高等学校教育改革第三次実施計画」策定に伴う兵庫県立高等学校の再編に関する意見書	可　　決
令和４年 意見書案 第３号	６月 27 日	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の拡充を求める意見書	〃
令和５年 意見書案 第１号	３月 28 日	特定商取引法平成２８年改正における５年後見直しに基づく同法の抜本的改正を求める意見書	〃

(2)　議員総会

令和４年度中に全議員の協議に付するため開催した議員総会は、10 回である。

(3)　常任委員会

令和４年度中に開催した常任委員会は、次のとおりである。

（単位：回）

月	総務文教	民生産業	計
4			
5	3	4	7
6	3	3	6
7			
8	1	1	2
9	3	3	6
10			
11	2	2	4
12	6	2	8
1			
2	1	1	2
3	4	5	9
計	23	21	44

(4)　決算特別委員会
令和４年度中に開催した決算特別委員会は、７回である。

(5)　議会運営委員会
令和４年度中に開催した議会運営委員会は、28 回である。

２　議会役員の選挙及び選出

令和４年度の正副議長及び各委員の選任を次のとおり行った。

(1)　議長選挙
堀　　元子　（当選　R4.5.13）

(2)　副議長選挙
藤本　幸作　（当選　R4.5.13）

(3)　議会運営委員会委員選任

（議長指名・正副委員長互選 R4.5.13）

委員会名	委員氏名
議会運営	◎大眉　均　大西秀樹　松原久美子　穂積豊彦 ○岸本和也　泉　雄太　中尾司郎

◎委員長　○副委員長

(4)　常任委員会委員選任

（議長指名・正副委員長互選 R4.5.13）

委員会名	委員氏名
総務文教	◎古田寛明　大眉　均　内藤博史　中尾司郎 ○新井謙次　草間　透　堀　元子　穂積豊彦
民生産業	◎板東聖悟　泉　雄太　岸本和也　初田　稔 ○大西秀樹　松原久美子　藤本幸作

◎委員長　○副委員長

(5)　特別委員会委員選任

（議長指名・正副委員長互選 R4.9.14）

委員会名	委員氏名
決算	◎岸本和也　板東聖悟　古田寛明　藤本幸作 ○松原久美子　新井謙次　草間　透　初田　稔

◎委員長　○副委員長

(6)　監査委員選出
中尾　司郎（R4.5.13 同意）

(7)　北播磨総合医療センター企業団議会議員選挙
新井　謙次（R4.5.13指名推薦）
古田　寛明（R4.5.13指名推薦）
内藤　博史（R4.5.13指名推薦）
岸本　和也（R4.5.13指名推薦）
穂積　豊彦（R4.5.13指名推薦）

(8)　兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
大眉　　均（R4.5.13指名推薦）

3　市議会議長会

令和４年度中に開催された議長会は、次のとおりである。

会　　議　　名	開 催 月 日	開　催　地
全国市議会議長会	令和４年５月25日	東　京　都
近畿市議会議長会	令和４年４月14日	大　阪　府
兵庫県市議会議長会	令和４年４月27日	丹波篠山市
	令和４年７月20日	南あわじ市
	令和５年２月13日	神　戸　市
東播・淡路市議会議長会	令和４年４月15日	加　西　市
	令和４年７月14日	淡　路　市
	令和５年１月24日	南あわじ市

4　委員会行政視察

令和４年度中に実施した委員会行政視察は、次のとおりである。

委員会名	視察月日	視 察 場 所	内　　容
総務文教	７月25日 ～ ７月26日	静岡県浜松市	・施設一体型の小中一貫校の整備について
		愛知県海部郡飛島村	・施設一体型の小中一貫校（義務教育学校）の整備について
		三重県桑名市	・複合化施設の整備について
	１月25日	・市立緑が丘小学校前の市道 ・市立緑が丘小学校 ・県立動物愛護センター三木支所	・デジタルセンサーを活用した実証実験について ・タブレット端末の活用状況について ・動物管理・動物愛護事業の現状について
民生産業	７月27日 ～ ７月28日	新潟県加茂市	・のりあいタクシーについて
		新潟県柏崎市	・ひきこもり支援センター「アマ・テラス」について

5　議会報告会・意見交換会

令和４年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、議会報告会の開催を見送ることとしたが、市が抱える様々な課題等について、各種団体と意見を交換する機会として、意見交換会を開催した。

開催月日	開催会場	対象団体	内容
１月23日	三木商工会館 （大会議室）	三木商工会議所 （参加者　６名）	三木市の商工振興に関する取り組みや、三木商工会議所のこれまでの取り組みについて、また、現在、商工業者が抱える課題、新たな振興策などについて意見を交換した。

開催月日	開催会場	対象団体	内容
1月23日	吉川町公民館 （研修室）	吉川町商工会 （参加者　11名）	三木市吉川町の商工振興に関する取り組みや、吉川町商工会のこれまでの取り組みについて、また、現在、商工業者が抱える課題、新たな振興策、まちの活性化策などについて意見を交換した。

6　政策等勉強会・研修会

議員が正確な現状認識とともに新たな政策立案を行う目的で、議員自らが提案して勉強会・研修会を実施した。

開催月日	開催会場	テーマ・講師	内容
9月1日	議員総会室	「精神障がいについて」 医療法人樹光会大村病院 教育企画室長 渡邉　宣子　様	精神障がいの特徴や、治療と社会復帰への課題など実際の現場で起こっている様々な課題とともに、行政の立場や役割について学び、意見交換を行った。
9月1日	議員総会室	「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の一部改正により新たに義務化された問題発生防止研修」 （内閣府男女共同参画局作成の動画を視聴）	政治分野におけるハラスメント防止に関して研修を行った。
10月5日	議員総会室	「県立高等学校の再編に係る勉強会」 県教育委員会高校教育課 課長　　新谷　浩一　様 高校教育改革官 兼本　浩孝　様 副課長　倉橋　良太　様	兵庫県教育委員会が県立高等学校教育改革第三次実施計画において検討を進めている北播磨地域の３校を対象校とした発展的統合について、その計画の取組状況及び今後の取組方針等について説明を受け、意見交換を行った。
11月30日	議員総会室	「農業に関する勉強会① これからの農業を考える」 丹波篠山市 農都創造部 農都創造政策官 森本　秀樹　様	日本一の山田錦の産地である三木市が抱える後継者不足等の問題や三木市の農業の現状、今後の農業の在り方等について説明を受け、意見交換を行った。
		「農業に関する勉強会② 山田錦と農業の今後について」 三木市農業振興プランナー 山﨑　広治　様	

7　タブレット端末を活用したペーパーレス会議の推進

令和4年6月定例会から市議会にタブレット端末を導入し、ペーパーレス会議や議会運営の効率化を推進した。

(1)　タブレット端末操作説明会の開催

タブレット端末の操作に慣れる必要があるため、全ての議員を対象に操作説明会を開催した。

ア　開催日時　　令和４年５月 27 日

イ　説明講師　　株式会社 ozawa 通信事業部法人営業課

(2)　ペーパーレス会議アプリケーション（SideBooks）の利用者講習会の開催

ペーパーレス会議アプリケーションの操作に慣れる必要があるため、全ての議員を対象に利用者講習会を開催した。

ア　開催日時　　令和４年６月３日

イ　説明講師　　東京インタープレイ株式会社

(3)　ペーパーレス会議アプリケーション（SideBooks）の管理者講習会の開催

ペーパーレス会議アプリケーションの管理者権限の操作等に慣れる必要があるため、議会事務局の職員を対象に管理者講習会を開催した。

ア　開催日時　　令和４年９月２日

イ　説明講師　　東京インタープレイ株式会社

(4)　本会議・委員会等の資料をタブレットで配付

タブレット端末導入後に開催した本会議、委員会の資料はすべてペーパーレス会議アプリケーション（SideBooks）の書棚に格納することで配付した。ただし、タブレット端末の操作に不慣れな議員にも対応するため、当分の間、紙資料の配付を継続し、議員の習熟度に応じて紙資料の配付を随時廃止した。

８　政務活動費

令和４年度中の政務活動費執行状況は、次のとおりである。

（単位：円）

会派名		公政会	よつ葉の会	公明党	日本共産党	志公	走政クラブ
議員数(人)		4	4	2	2	2	1
交付決定額		470,000	480,000	240,000	240,000	240,000	120,000
執行額		459,518	436,801	95,260	185,190	188,389	0
上記の内訳	調査研究費	420,468	432,280	0	0	0	0
	研修費	0	0	95,260	154,430	188,389	0
	広報費	39,050	0	0	0	0	0
	広聴費	0	0	0	7,200	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	11,110	0	0
	資料購入費	0	4,521	0	12,450	0	0
戻入額		10,482	43,199	144,740	54,810	51,611	120,000

会　派　名		三木新党	計
議員数(人)		－	15
交付決定額		120,000	1,910,000
執　行　額		0	1,365,158
上記の内訳	調査研究費	0	852,748
	研修費	0	438,079
	広報費	0	39,050
	広聴費	0	7,200
	要請・陳情活動費	0	0
	会議費	0	0
	資料作成費	0	11,110
	資料購入費	0	16,971
戻　入　額		120,000	544,842

※　議員数は、令和４年度末現在の議員数である。
※　三木新党は、令和４年４月 26 日会派解散。

11　選挙管理委員会

選挙管理委員会

1　委員の構成

(1)　委員及び補充員
（令和元年９月 27 日～令和５年９月 26 日）

職　名	氏　　名	委員・補充員就任年月日	備　考
委　員　長	平　田　義　則	令和元年９月 27 日	
委員長代理	戸　田　弘　志	〃	
委　　員	近　藤　恒　明	〃	
委　　員	宮　﨑　和歌子	〃	
補　充　員	廣　田　清　政	〃	
補　充　員	山　本　和　民	〃	
補　充　員	寺　本　善　英	〃	
補　充　員	十 王 寺　　強	〃	

2　主な事務

(1)　告示した件数　　40 件
(2)　委員会開催　　10 回
(3)　選挙人名簿の調製
ア　公職選挙法に基づく選挙人名簿
登　録　　定時登録、選挙時登録
抹　消　　随時
名簿登録者数
《定時登録》　（単位：人）

登録日	令和４・６・１	令和４・９・１	令和４・12・１	令和５・３・１
男	30,502	30,369	30,256	30,155
女	33,254	33,140	33,051	32,957
計	63,756	63,509	63,307	63,112

《選挙時登録》　（単位：人）

登録日／区分	令和４・６・21 参議院議員 通常選挙
男	30,541
女	33,296
計	63,837

イ　公職選挙法に基づく在外選挙人名簿
登　録　　随時
抹　消　　随時
在外選挙人名簿登録者数　（単位：人）

登録日	令４・６・１	令４・９・１	令４・12・１	令５・３・１
男	13	13	13	13
女	26	28	25	25
計	39	41	38	38

(4)　令和５年検察審査員候補者予定者名簿の調製
割当員数　　10 人（神戸第一検察審査会）
　　10 人（神戸第二検察審査会）
送付期限　　令和４年９月 22 日
名簿送付先　　神戸第一検察審査会
(5)　令和５年裁判員候補者予定者名簿の調製
割当員数　　101 人
送付期限　　令和４年 10 月 15 日
名簿送付先　　神戸地方裁判所

３　選挙執行状況

(1)　参議院議員通常選挙
ア　公示日　　令和４年６月 22 日
イ　投票日　　令和４年７月 10 日
ウ　名簿登録
基準日　　令和４年６月 21 日
登録日　　令和４年６月 21 日
エ　投票の状況
(ｱ)　選挙区　　（単位：人、％）

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	30,407	15,555	51.16
女	33,207	16,695	50.28
計	63,614	32,250	50.70

(ｲ)　比例代表　　（単位：人、％）

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	30,407	15,552	51.15
女	33,207	16,692	50.27
計	63,614	32,244	50.69

オ　開票の状況
(ｱ)　選挙区
a　各候補者の得票数（届出順）

候補者の氏名	党　　派	得　票　数
西村　しのぶ	参政党	1,080
片山　大介	日本維新の会	8,538
木原　くにや	無所属	285
稲垣　ひでや	新党くにもり	122
速水　はじめ	ＮＨＫ党	189
伊藤　たかえ	公明党	6,447
里村　英一	幸福実現党	176
黒田　秀高	維新政党・新風	247
末松　信介	自由民主党	9,389
山崎　あい子	ＮＨＫ党	269
相崎　佐和子	立憲民主党	3,217
中曽　ちづ子	ＮＨＫ党	166
こむら　潤	日本共産党	1,610

b　投票の内訳　　（単位：票）

有効投票数	31,735

無効投票数	515
投票総数	32,250
その他（不受理・持帰り票）	0
投票者総数	32,250

(ｲ) 比例代表

a 各名簿届出政党等の得票数（届出順）

名簿届出政党等の名称		幸福実現党
名簿届出政党等の得票数		177
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	釈　量子	13
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		164

名簿届出政党等の名称		日本維新の会
名簿届出政党等の得票数		8,348.541
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	石井　あきら	149.989
	石井　みつこ	38.010
	後藤　ひとし	3
	松浦　大悟	6
	山口　かずゆき	15
	木内　たかたね	4
	井上　一徳	10.188
	くしだ　誠一	20
	青島　健太	12
	飯田　サトシ	6
	石田　たかし	15
	猪瀬　直樹	16
	上野　ほたる	8
	金子　みちひと	55
	神谷　ゆり	19.119
	岸口　みのる	78
	小林　さとる	6
	西郷　隆太郎	6
	中川　けんいち	9
	中条　きよし	49
	中村　ゆうき	4.235
	西川　やすお	1
	八田　もりしげ	25
	松野　明美	39
	水ノ上　なるあき	1
	森口　あゆみ	26
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		7,727

名簿届出政党等の名称		れいわ新選組
名簿届出政党等の得票数		928.642
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	大島　九州男	11
	つじ　恵	14
	髙井　たかし	6
	キム　テヨン	5

	長谷川　ういこ	9.642
	よだ　かれん	6
	水道橋博士	46
	はすいけ　透	7
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		824
うち特定枠名簿登載者の得票数	天畠　大輔	1

名簿届出政党等の名称		公明党
名簿届出政党等の得票数		4,400.042
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	よこやま　信一	73
	竹内　しんじ	17
	上田　いさむ	20
	熊野　せいし	30
	谷あい　正明	32
	くぼた　てつや	23
	宮崎　まさる	2
	河合　綾	5.042
	淀屋　伸雄	0
	中北　京子	14
	深澤　淳	0
	中嶋　健二	1
	奈良　直記	0
	光延　康治	0
	伊大知　孝一	2
	塩野　正貴	2
	水島　春香	10
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		4,169

名簿届出政党等の名称		ごぼうの党
名簿届出政党等の得票数		79
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	鴨田　幸司	3
	佐藤　玲乃	1
	立花　恵理子	1
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		74
うち特定枠名簿登載者の得票数	奥野　卓志	2
	川村　拓司	1
	今吉　由泰	0
	今西　孝太	0
	﨑村　峰徳	0
	首藤　昌弘	0
	高崎　圭悟	0
	斎藤　和干	0

名簿届出政党等の名称	立憲民主党
名簿届出政党等の得票数	2,952.575

うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	青木　愛	41
	有田　芳生	16
	石川　まさとし	11
	石橋　みちひろ	34
	鬼木　まこと	28
	要　友紀子	7
	かわの　麻美	3
	木村　正弘	3
	くりした　善行	14
	古賀　ちかげ	227
	さわむら　けいこ	5
	しば　慎一	95
	菅原　美香	1
	田中　勝一	7
	つじもと　清美	232
	白　しんくん	38
	はた　ともこ	10
	堀越　けいにん	18
	村田　きょうこ	81
	森永　みき	4
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		2,077.575

名簿届出政党等の名称		国民民主党
名簿届出政党等の得票数		978.381
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	かわい　たかのり	113.957
	はまぐち　誠	37
	矢田　わか子	95
	竹詰　ひとし	111
	山下　ようこ	2
	上松　正和	5
	河辺　よしろう	2
	きど　かおり	2
	たるい　良和	10
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		600.424

名簿届出政党等の名称		参政党
名簿届出政党等の得票数		1,005.365
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	松田　学	32
	吉野　敏明	5
	赤尾　由美	4
	武田　邦彦	56.774
	神谷　そうへい	94.591
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		813

名簿届出政党等の名称	日本第一党
名簿届出政党等の得票数	69.764

うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	桜井　誠	25
	中村　かずひろ	13.764
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		31

名簿届出政党等の名称		日本共産党
名簿届出政党等の得票数		1,727.506
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	田村　智子	57
	大門　みきし	58
	いわぶち　友	14
	たけだ　良介	7.225
	にひ　そうへい	8
	赤田　勝紀	1
	今村　あゆみ	7
	上里　清美	1
	片岡　朗	1
	片山　和子	7.281
	来田　時子	1
	小山　さき	9
	佐々木　とし子	3
	高橋　まきこ	2
	冨田　直樹	0
	西澤　博	0
	西田　さえ子	4
	花木　のりあき	1
	深田　秀美	0
	細野　真理	0
	堀川　朗子	2
	丸本　ゆみこ	0
	山本　のりこ	9
	吉田　恭子	2
	渡邉　喜代子	0
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		1,533

名簿届出政党等の名称		新党くにもり
名簿届出政党等の得票数		71
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	本間　奈々	13
	三輪　和雄	2
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		56

名簿届出政党等の名称		自由民主党
名簿届出政党等の得票数		9,548.175
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	青山　繁晴	321
	赤松　健	298
	足立　としゆき	54.675
	あだち　まさし	26.325

	有里　まほ	7
	井上　よしゆき	43.811
	今井　絵理子	84
	いわき　光英	5
	ウト　タカシ	17
	えり　アルフィヤ	17
	遠藤　奈央子	0
	小川　かつみ	86
	おだち　もとゆき	30
	おち　俊之	36
	片山　さつき	173.718
	神谷　まさゆき	46.289
	河村　けんいち	15
	木村　よしお	47
	進藤　金日子	119
	自見　はなこ	47
	そのだ　修光	17
	高原　あきこ	2
	とものう　りお	56
	長谷川　ひでは る	170.357
	藤木　しんや	42
	ふじすえ　健三	14
	水おち　敏栄	65
	むこう山　じゅん	5
	山谷　えり子	36
	山田　宏	109
	吉岡　しんたろう	12
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		7,546
うち特定枠名簿登載者の得票数	藤井　一博	7
	梶原　大介	1

名簿届出政党等の名称		社会民主党
名簿届出政党等の得票数		448
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	福島　みずほ	55
	大椿　ゆうこ	10
	おかざき　彩子	26
	宮城　イチロー	1
	村田　しゅんいち	2
	久保　孝喜	1
	秋葉　忠利	1
	山口　わか子	5
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		347

名簿届出政党等の名称		ＮＨＫ党
名簿届出政党等の得票数		644.000
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	さいとう　健一郎	17
	黒川　あつひこ	11
	くぼた　学	9

	山本　太郎	20
	西村　ひとし	8
	ガーシー	121
	そえだ　しんや	3
	高橋　理洋	3
	上妻　敬二	0
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		452

名簿届出政党等の名称		維新政党・新風
名簿届出政党等の得票数		26
うち各名簿登載者の得票数	各名簿登載者の氏名	得　票　数
	魚谷　哲央	3
うち各名簿登載者の得票数を除く名簿届出政党等の得票数		23

b　投票の内訳　　（単位：票）

有効投票数	31,404
無効投票数	840
投票総数	32,244
その他（不受理・持帰り票）	0
投票者総数	32,244

12　監　査　委　員

監査委員

1　監査委員の構成

職　　名	氏　　名	区　分	委員就退任年月日
代表監査委員	石　本　成　史	識　見	平成30年5月16日　～
監　査　委　員	藤　本　幸　作	議　選	令和3年5月14日　～　令和4年5月12日
監　査　委　員	中　尾　司　郎	議　選	令和4年5月13日　～

2　監査等の種類及び実施状況

(1)　定　期　監　査　　地方自治法第199条第4項の規定による監査
(2)　行　政　監　査　　地方自治法第199条第2項の規定による監査
(3)　財政援助団体等監査　　地方自治法第199条第7項の規定による監査
(4)　例月現金出納検査　　地方自治法第235条の2第1項の規定による検査
(5)　決　算　審　査　　地方自治法第233条第2項の規定による審査
　　地方公営企業法第30条第2項の規定による審査
(6)　基金運用状況審査　　地方自治法第241条第5項の規定による審査
(7)　財政健全化審査　　地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定による審査

実施年月日	監査等の内容
令和4年6月23日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　2・3月分）
令和4年7月6日	決算審査及び資金不足比率審査（公営企業会計） 例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　4・5月分）
令和4年7月12日	決算審査、基金運用状況審査及び財政健全化判断比率審査（一般会計、特別会計）
令和4年7月14日	〃
令和4年7月19日	〃
令和4年7月20日	〃
令和4年8月1日	〃
令和4年8月5日	〃（講評）
令和4年9月2日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　6・7月分）
令和4年10月26日	定期監査（一般会計等）
令和4年10月31日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　8・9月分）
令和4年11月10日	定期監査（一般会計等）
令和4年11月29日	定期監査（小学校、中学校）
令和4年12月13日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 10月分） 定期監査（公営企業会計）
令和5年1月11日	財政援助団体等監査（出資団体監査、公の施設の指定管理者監査）
令和5年1月18日	定期監査（一般会計等）
令和5年2月7日	〃（講評）
令和5年3月16日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 11・12・1月分） 個人情報保護法関連の例規改正について審議

※「公営企業会計」は、水道事業会計及び下水道事業会計をいう。

13　公 平 委 員 会

公平委員会

1　公平委員会の構成

職　　名	氏　　名	委員就退任年月日
委　員　長	中　嶋　展　也	平成23年10月1日　～ 委員長　平成28年10月1日　～
委　　員	小　西　利　隆	平成28年10月1日　～
委　　員	浅　田　修　宏	平成28年10月1日　～

2　公平委員会開催状況

開催年月日	会　議　の　内　容
令和4年4月21日	○議　案 第1号議案　管理職員等の範囲を定める規則の一部を改正する規則の制定について （原案可決） 第2号議案　職員団体の登録事項の変更について （変更登録） ○報　告
令和4年9月29日	○議　案 第3号議案　職員団体の登録事項の変更について （変更登録） 第4号議案　三木市公平委員会個人情報保護法等施行細則の制定について （原案可決） 第5号議案　三木市公平委員会の保有する個人情報の適切な管理のための措置に関する規程の制定について （原案可決） 第6号議案　三木市公平委員会特定個人情報等取扱規程の制定について （原案可決） 第7号議案　勤務条件に関する措置の要求について （審査→判定） ○報　告

14　固定資産評価審査委員会

固定資産評価審査委員会

1　固定資産評価審査委員会の構成

職　　名	氏　　名	委員就退任年月日
委　員　長	西　本　公　彦	平成27年10月1日　～ 委員長　令和4年10月1日　～
委　　員	永　尾　朋　寛	平成25年10月1日　～
委　　員	小　藤　貴　雅	平成29年10月1日　～ 委員長　令和3年10月1日　～　令和4年9月30日

2　固定資産評価審査委員会開催状況

開催年月日	会　議　の　内　容
令和4年9月29日	○第1回委員会 委員長、委員長職務代理を選任 個人情報保護法関連の例規改正について

15　農 業 委 員 会

農業委員会

1　委員関係

任期　（令和 3 年 5 月 1 日～令和 6 年 4 月 30 日）

(1)　農業委員（12 人）

担当地区名	氏名
三木・久留美地区	粂　英行 森本保弘
別所地区	近藤　剛
志染地区	大原義弘
細川地区	山中英樹 中井人見
口吉川地区	井上　彰
吉川地区	西山きよみ 清原義雄 競　進 西田純也
市内全域	寺本佐代子

(2)　最適化推進委員（16 人）

担当地区名	氏名
三木・久留美地区	森本嘉樹 粂　政美
別所地区	藤本有一 山口省造
志染地区	奥野信也 五百蔵久靖
細川地区	常深嘉一 藤岡　勝
口吉川地区	髙尾敏和 鳴瀧充保
東吉川地区	井藤義治 西谷義治
中吉川地区	福本多加重 和田和之
上吉川地区	春本陽三 香下守義

(3)　役員（2 人）

職名		氏名
三木市農業委員会	会長	大原義弘
〃	会長職務代理者	井上　彰

2　農業委員会所掌事務

(1)　農地法、農業経営基盤強化促進法等の法令により農業委員会の専属的権限に属する事項
(2)　農地等として利用すべき土地の農業上の利用の確保に関する事項
(3)　農地等の利用の集積、その他農地等の効率的な利用の促進に関する事項
(4)　農業及び農業者に関する事項について意見を公表し、他の行政庁に建議し、又はその諮問に応じて答申すること
(5)　法人化、その他農業経営の合理化に関する事項
(6)　農業生産、農業経営等に関する調査及び研究
(7)　農業及び農業者に関する情報提供
(8)　その他法令により農業委員会の所掌とされる事項

3　会議関係

月別 / 会議名称	各会議開催回数												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
農業委員会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
現地調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(1)　農業委員会会長・事務局長地区別会議
(2)　県内農業委員会職員事務協議会

4　取扱事務件数

(1)　取扱事務件数

内容		件数	面積（㎡）
農地法第3条関係		35	79,505
農地法第4条関係	届出	0	0
	許可	6	957
農地法第5条関係	届出	8	4,148
	許可	24	30,403
農地法施行規則第29条関係		10	4,274
農地法第18条関係		39	146,538
非農地証明		30	29,315
農業経営基盤強化促進事業	所有権移転	2	12,396
	賃貸借権設定	87	353,354
	使用貸借権設定	95	316,554
	中間管理事業	104	449,949
諸証明		111	
農業委員会関係文書収発件数		232	

(2)　農業委員会交付金申請事務
農業委員会交付金　　3,935,000円

(3)　農業者年金関係事務
農業者年金資格得喪の確認及び経営移譲年金、農業者老齢年金裁定事務
農業者年金業務委託金　　393,900円

項目	人数（人）
農業者年金加入者総数	9
農業者年金（経営移譲年金・老齢年金）受給者数	133
合計	142

16　教育委員会　教育総務部

(1)　教育総務課 …… 334
(2)　教育施設課 …… 339
(3)　生涯学習課 …… 345
(ｱ) 公　民　館 …… 350
(ｲ) 図　書　館 …… 367
(4)　文化・スポーツ課 …… 391
(ｱ) 市民体育館等 …… 404
(ｲ) 堀光美術館 …… 405
(ｳ) みき歴史資料館 …… 408
(ｴ) 文 化 会 館 …… 412

教育総務課

1　教育委員会所管職員一覧表

令和 5 年 3 月 31 日現在

区分 / 所属・施設名	合計	内訳													
		教育長	部長	次長	課長・主幹	副課長	課長補佐	係長・主査	主任・主事	校務員	認定こども園職員 幼稚園・保育所	再任用職員	計	会計年度任用職員①	会計年度任用職員②
教育長	1	1											1		
教育総務部長	1		1										1		
教育総務課	6				1			2	2				5		1
教育施設課	9				1			3	1				5	2	2
生涯学習課	5				1			2				1	4		1
文化・スポーツ課	9				1	1		2	2			1	7		2
教育振興部長	1		1										1		
学校教育課	18				1	1	2	4	2				10	5	3
学校再編室	3				1	1		1					3		
教育・保育課	19				2		1	4	5			1	13	3	3
小計	72	1	2		8	3	3	18	12			3	50	10	12
美術館	3													1	2
歴史資料館	9													3	6
教育センター	9				1			2					3	6	
青少年センター	2													2	
アフタースクール	19													7	12
公民館	61							4	6			4	14	7	40
エオの森研修センター	3													1	2
図書館	31				1			1	2				4	13	14
小計	137				2			7	8			4	21	40	76
幼稚園	24										13		13	11	
保育所	29										9		9	15	5
認定こども園	37										6	1	7	26	4
小学校	73									2		3	5	48	20
中学校	19									2		1	3	13	3
特別支援学校	2														2
小計	184									4	28	5	37	113	34
合計	393	1	2		10	3	3	25	20	4	28	12	108	163	122

会計年度任用職員①　事務職…事務専門員　　専門職…1 週間の勤務時間が 29 時間以上の職員

会計年度任用職員②　①以外の会計年度任用職員

2　教育委員会

(1)　教育委員会委員構成

令和５年３月 31 日現在

職　　名	氏　　名	備　　考
教　育　長	大 北　由 美	R 3. 5.15　就任
委　　員	石井　ひろ美	H28. 1. 1　就任
委　　員	中 嶋　直 裕	R 2.10. 1　就任
委　　員	梶　正　義	R 3. 5.15　就任
委　　員	稲 見　秀 行	R 4.10. 1　就任

(2)　委員会開催状況

令和４年度中に開催した教育委員会は、定例会 12 回、臨時会９回で、審議案件等は次のとおりであった。

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
４月定例	R4.4.22	報告第１号	令和４年度三木市教育委員会事務局職員の人事異動について	原案承認
		協議事項１	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
５月臨時	R4.5.2	協議事項２	三木市立学校における事故調査委員会の報告について	
５月臨時	R4.5.19	第１号議案	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
５月定例	R4.5.27	協議事項３	「三木市立学校における事故調査委員会の調査報告」を受けての改善策（案）について	
６月定例	R4.6.17	協議事項４	令和３年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について	
７月定例	R4.7.22	報告第２号	三木市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する等の規則及び三木市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案承認
		協議事項５	令和３年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について	
８月定例	R4.8.19	第２号議案	令和５年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第９条第１項の規定による教科用図書の採択について	原案可決
９月臨時	R4.9.11	協議事項６	三木市立学校における事案対応について	
９月定例	R4.9.16	第３号議案	令和３年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について	修正可決
		協議事項７	令和３年度における認定こども園及び保育所並びに放課後児童健全育成（アフタースクール）事業に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について	
10 月定例	R4.10.21	協議事項８	令和４年度の三木市の学力・学習状況について（案）	
11 月定例	R4.11.14	第４号議案	三木市スポーツ賞表彰規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
		第5号議案	三木市教育委員会顕彰基準の改正について	原案可決
		第6号議案	令和5年度三木市立小学校・中学校・特別支援学校県費負担教職員人事異動内申の方針について	原案可決
		第7号議案	令和5年度における市立小学校、中学校及び特別支援学校の休業日の期間の変更について	原案可決
12月臨時	R4.12.1	協議事項9	平成28年（ワ）第2430号損害賠償請求事件の控訴について	
12月臨時	R4.12.12	協議事項10	今後の事案対応について	
12月定例	R4.12.16	協議事項11	令和5年度の予算編成に係る教育予算について	
1月定例	R5.1.20	協議事項12	三木市学校給食審議会条例の制定について	
		協議事項13	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
		協議事項14	三木市学校運営協議会規則の制定について	
		協議事項15	令和5年度三木市教育の基本方針について	
		協議事項16	三木市の小中一貫教育推進に係る意見書（案）について	
1月臨時	R5.1.31	第8号議案	令和 5 年度三木市立学校校長及び教頭の人事異動内申について	原案可決
2月臨時	R5.2.9	第9号議案	三木市学校給食審議会条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		第10号議案	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
2月定例	R5.2.16	第11号議案	令和5年度三木市教育の基本方針について	修正可決
		協議事項17	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項18	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校事務職員の職務に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	
		協議事項19	令和 5 年度における三木市教育委員会事務局の組織改編（案）について	
		協議事項20	小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について	
3月臨時	R5.3.10	第12号議案	令和5年度三木市立学校教職員の人事異動内申について	原案可決
3月定例	R5.3.17	第13号議案	三木市教育委員会個人情報保護法等施行細則の制定について	原案可決
		第14号議案	三木市教育委員会特定個人情報等取扱規程の制定について	原案可決
		第15号議案	三木市教育委員会の保有する個人情報の適切な管理のための措置に関する規程の制定について	原案可決
		第16号議案	三木市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
		第17号議案	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第18号議案	三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について	原案可決
		第19号議案	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校事務職員の職務に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	原案可決
		協議事項21	三木市子ども・子育て支援法等施行細則の制定について	
		協議事項22	小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について	
3月臨時	R5.3.23	第20号議案	令和5年度三木市教育委員会事務局職員等の人事異動について	原案可決
		協議事項23	小中一貫教育の推進にかかる教育委員会の方向性について	

3　奨学金給付事業

経済的事情のため学費の支弁が困難と認められる高校生や大学生等に対し、奨学金を給付した。

（単位：円）

区　分	承認人数	給 付 額
国公立高校生 （月額6,000円）	161人	11,442,000
私立高校生 （月額12,000円）	34人	4,908,000
大　学　生 （月額9,000円）	69人	7,452,000
専修学校生 （月額9,000円）	16人	1,674,000
合　　計	280人	25,476,000

（注）　年度途中の退学・休学等により満額を支給されていない奨学生を含む。

4　総合教育会議

教育に関する予算の編成・執行や条例の提案などの重要な権限を有する市長と、教育行政全般を担う教育委員会とが十分な意思疎通を図り、本市教育の課題やあるべき姿を共有することにより、連携して効果的に教育行政を推進していくことを目的として、「三木市総合教育会議」を設置している。

令和4年度は、8月17日に三木市の地域資源を活用した学習や体験的な学習、地域の子どもは地域が育てる「三木モデル」を議題として開催した。併せて、県立高等学校教育改革第三次実施計画及び三木市小中一貫教育推進協議会について報告した。

5　教育功労表彰関係

教育、文化及びスポーツの奨励と発展を図るため、三木市教育委員会顕彰規則に基づき、その功績が顕著な個人及び団体を表彰した。

個人：143人　　団体：3団体

6　教育委員会の後援関係

教育、学術、文化及びスポーツ活動等の振興を図るため、関係団体が実施する129事業について、教育委員会の後援名義の使用を許可した。

7　学校園・教育機関文書配送業務関係

教育委員会と学校園及び教育機関の文書交換を円滑に行うために、メールカーの運行管理を行った。

毎週火、水、木、金曜日の午後に運行した。

８　教育委員会所属職員の給与等の業務関係

教育委員会所属の正規職員 108 人、会計年度任用職員 285 人の給与及び共済事務等を行った。

９　学校安全管理対策事業

市内の小学校（幼稚園含む。）及び特別支援学校を 7 ブロックに分け、学校安全指導員（警察官 OB）を配置し、園児、児童生徒及び教職員等の安全確保を図った。

10　保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業（国経済対策）

認定こども園、保育所、幼稚園、アフタースクールに勤務する会計年度任用職員を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を 3%程度引き上げるための措置を令和 4 年 2 月からの実施に引き続き、4 月から 9 月まで実施した。101 人に対して 2,801,017 円を令和 4 年度上半期分の処遇改善額として支給した。なお、臨時特例事業終了後の 10 月以降の処遇改善については、地方交付税措置等により継続実施した。

教育施設課

1　教育事業補助金関係

(1)　市立小中学校の統廃合による遠距離通学者に対して、保護者の負担を軽減するため、通学補助金を交付した。

区　分	人　　数　（人）	補　助　金　（円）
小　学　校	8	247,680
合　計	8	247,680

(2)　中学校の自転車通学者に対して、通学の安全確保と交通安全意識の高揚を図るため、ヘルメット購入補助金を交付した。

区　分	人　　数　（人）	補　助　金　（円）
中　学　校	118	118,000
合　計	118	118,000

(3)　中学校の自転車通学者に対して、自転車の安全で適正な利用と交通安全意識の高揚を図るため、自転車通学者保険補助金を交付した。

区　分	人　　数　（人）	補　助　金　（円）
中　学　校	199	198,980
合　計	199	198,980

2　学校備品等整備関係

区　分	内　容	整備金額（円）	備　考
小　学　校　備　品	学習指導用教材 児童用図書　他	14,523,261	
中　学　校　備　品	学習指導用教材 生徒用図書　他	7,436,435	
特別支援学校備品	学習指導用教材 訓練教材　他	1,115,878	
幼　稚　園　備　品	各種保育教材 幼児用絵本　他	835,674	
保　育　所　備　品	各種保育教材 幼児用絵本　他	563,990	
認定こども園備品	各種保育教材 幼児用絵本　他	675,296	
合　計		25,150,534	

3　学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業関係

区　分	内　容	整備金額（円）	備　考
小　学　校　備　品	感染症対策・学習保障等に係る備品　他	7,309,064	
中　学　校　備　品	感染症対策・学習保障等に係る備品　他	3,907,030	
特別支援学校備品	感染症対策・学習保障等に係る備品　他	2,303,487	
合　計		13,519,581	

4　認定こども園施設の整備事業関係

(1)　認定こども園・保育所費

ア　整備工事

名　称	工事内容	契約金額（円）	工　　期	請負業者	備考
市立志染保育所トイレ改修工事	トイレ改修 1式	2,816,000	R4.7.1 ～ R4.8.31	（株）中口工務店	
市立志染保育所　自動水栓化工事	自動水栓化 17か所	806,300	R4.10.21 ～ R4.12.28	久野水道（株）	R3 繰越
市立志染保育所保育室床改修工事	床改修 1式	3,905,000	R4.12.16 ～ R5.3.31	藤原建設（株）	
合　　計		7,527,300			

5　学校施設等の整備事業関係

(1)　小学校管理費

ア　業務委託

名　称	委託内容	契約金額（円）	委託期間	委託業者	備考
市立広野小学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	空調更新の実施設計 1式	297,000	R4.4.14 ～ R4.5.31	井村建築設備設計事務所	R3 繰越
緑が丘町法面対策工安定計算業務委託	法面対策工安定計算業務 1式	286,000	R4.6.10 ～ R4.8.31	（株）オリエンタルコンサルタンツ神戸事務所	
旧東吉川小学校用地測量業務委託	用地測量 1式	6,160,000	R4.11.7 ～ R5.2.28	シミズ事務所	
合　　計		6,743,000			

イ　整備工事

名　称	工事内容	契約金額（円）	工　期	請負業者	備考
市立緑が丘小学校　女子トイレ洋式化工事	女子トイレ洋式化 1式	7,392,000	R4.6.24 ～ R4.8.31	（株）八木建築店	R3 繰越
市立広野小学校　空調設備更新工事	空調設備の更新 1式	6,204,000	R4.7.1 ～ R4.8.31	（株）オギノ設備	R3 繰越
市立緑が丘東小学校給食棟屋上防水改修工事	屋上防水 1式	2,761,000	R4.7.1 ～ R4.8.31	朝日塗工（株）	

市立東吉川小学校　受電方式変更工事	受電方式変更 1式	635,800	R4.4.11 ～ R4.6.30	（株）サンコウ電機	
市立自由が丘東小学校高圧電気設備改修工事	高圧電気設備改修 1式	996,600	R4.7.29 ～ R4.12.28	（株）サンコウ電機	
旧中吉川小学校　工作物等撤去工事	工作物等撤去工事 1式	4,040,300	R4.9.16 ～ R5.3.3	（有）谷川組	
市立緑が丘小学校法面対策工事	法面崩壊防止工事 1式	13,381,500	R4.10.14 ～ R5.3.25	（有）ユニテック	R3 繰越
市立吉川小学校　高圧ケーブル更新工事	引込高圧ケーブル更新 1式	497,200	R4.12.9 ～ R4.12.28	（株）サンコウ電機	
市立平田小学校体育倉庫屋根及びシャッター改修工事	体育倉庫屋根及びシャッター改修 1式	1,738,000	R5.3.17 ～ R5.3.31	（株）ミック	
合　　計		37,646,400			

(2)　中学校管理費

ア　整備工事

名　称	工事内容	契約金額 （円）	工　期	請負業者	備考
市立三木東中学校　エレベーター設置等工事	エレベーター設置 1式	76,340,000	R4.7.8 ～ R4.11.30	大昭建設（株）	R3 繰越
市立星陽中学校　受電方式変更工事	受電方式変更 1式	532,180	R4.4.11 ～ R4.7.29	田中電機（株）	
市立自由が丘中学校２年生教室紫外線防止フィルム設置工事	紫外線フィルム設置 1式	163,900	R5.2.16 ～ R5.3.31	（株）八木建築店	
市立吉川中学校　手摺柵設置その他工事	転落防止用手摺設置 1式	594,000	R5.3.3 ～ R5.3.31	永貴建設（株）	
市立三木中学校手摺取付工事	転落防止用手摺設置 1式	539,000	R5.3.10 ～ R5.3.31	（株）錦建築	
市立三木中学校渡り廊下手摺取付工事	転落防止用手摺設置 1式	858,000	R5.3.17 ～ R5.3.31	（株）錦建築	
合　　計		79,027,080			

(3)　特別支援学校管理費

ア　整備工事

名　称	工事内容	契約金額（円）	工　期	請負業者	備考
三木市立三木特別支援学校　高圧ケーブル更新工事	引込高圧ケーブル更新　1式	605,000	R5.1.9～R5.1.9	（株）佐藤電設工業	
合　計		605,000			

6　学校給食関係

市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校において完全給食を実施している。

(1)　調理場別給食実施状況

番号	調理場名	受配校名	年間調理食数（食）
1	三樹共同調理場	三樹幼・三樹小・三木中	147,739
2	平田小学校調理場	平田小	77,629
3	三木共同調理場	三木小・三木東中	117,439
4	別所共同調理場	別所小・別所中	85,264
5	緑が丘共同調理場	緑が丘小・緑が丘中	129,539
6	緑が丘東小学校調理場	緑が丘東幼・緑が丘東小・三木特別支援	94,427
7	自由が丘小学校調理場	自由が丘幼・自由が丘小	98,442
8	自由が丘東共同調理場	自由が丘東小・自由が丘中	122,970
9	広野小学校調理場	広野幼・広野小	71,477
10	吉川共同調理場	志染小・口吉川小・豊地小・吉川小・吉川中	107,638
合　計			1,052,564

(2)　校種別給食実施回数

校　種	年間基準回数（回）	年間実施回数（回）	延実施食数（食）
幼稚園（4園）	160	166～171	15,280
小学校（13校）	185	181～192	714,494
中学校（6校）	170	156～174	314,226
特別支援学校（1校）	185	189～192	8,564
合　計	―	―	1,052,564

(3)　学校給食費

ア　令和4年度学校給食費として、1学期（4～7月）のみ、給食費をそれぞれ次のとおり徴収した。2・3学期は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し無償化した。

区　分	給食費　（保護者より徴収）
金　額	・幼稚園　月額3,600円（保護者負担600円、市負担3,000円） ・小学校　月額3,940円 ・中学校　月額4,100円

区　分	一般会計より繰入　（2・3学期無償化、食材高騰支援分）
金　額	・2学期無償分　81,562千円 ・3学期無償分　62,878千円 ・物価高騰支援分　15,448千円

イ　１食当たり給食費　　（単位：円）

区分＼種類			１食当たり	１食当たり内訳 パン	米飯	牛乳	副食
計画	幼稚園		225.00	60.45	55.25	61.56	106.63
	小学校		234.00	65.05	61.47	59.26	112.19
	中学校		265.00	71.74	71.70	59.26	134.03
実施平均	幼稚園	パン	246.03	60.09	55.35	57.52	128.42
		米飯	241.30				
		平均	242.79				
	小学校	パン	258.31	65.48	61.27	57.49	135.35
		米飯	254.11				
		平均	255.43				
	中学校	パン	290.66	71.90	71.02	57.57	161.19
		米飯	289.79				
		平均	290.06				

(4)　給食内容

ア　米　飯　　週 3.5 回　精白米量　：　幼稚園　60ｇ
小学校　低学年 70ｇ、中学年 80ｇ、高学年 90ｇ
中学校　１年生 100ｇ、２・３年生 110ｇ

イ　パ　ン　　週 1.5 回　小麦粉量　：　幼稚園　40ｇ
小学校　低学年 50ｇ、中学年 60ｇ、高学年 70ｇ
中学校　90ｇ

ウ　牛　乳　　週５回　　パック容量　：　200CC

(5)　学校給食調理従事者の構成

区分		従事者数（人）
栄養士	県費栄養教諭	7
	市費嘱託栄養士	3
	合計	10

(6)　学校給食の実施運営に係る整備

厨房設備等整備

区分	整備内容	整備金額（円）
厨房備品等	冷凍冷蔵庫、オーブン、三槽シンク等	3,945,260

(7)　学校給食調理業務の民間委託

学校給食業務の合理化を進めるため、平成 15 年 12 月に策定した「三木市学校給食調理業務委託実施要領」に基づき、平成 16 年 9 月に調理業務の民間委託を導入して以来、毎年 1～2 調理場に民間委託を導入してきた。現在、10 調理場全てにおいて民間委託を実施している。

番号	委託開始年月	調理場名	受託者名	委託金額（円）
1	平成16年9月	平田小学校調理場	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	15,790,500
2	平成17年9月	三樹共同調理場	㈱東洋食品	23,014,200
3	平成18年9月	別所共同調理場	㈱東洋食品	20,086,000
4	平成18年9月	広野小学校調理場	一冨士フードサービス㈱	18,997,000
5	平成19年9月	自由が丘東共同調理場	㈱東洋食品	22,385,000
6	平成20年9月	三木共同調理場	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	19,602,000
7	平成21年4月	緑が丘共同調理場	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	19,602,000
8	平成21年9月	緑が丘東小学校調理場	㈱メフォス	21,318,000

9	平成22年9月	自由が丘小学校調理場	コーベフーズ㈱	19,710,900
10	平成23年9月	吉 川 共 同 調 理 場	㈱東洋食品	23,377,200
合　　計				203,882,800

生涯学習課

1　社会教育施策の総合調整

(1)　社会教育委員会等

月　日	内　　容	実 施 場 所
R4.4.15	東播磨・北播磨地区社会教育振興会 第1回役員会	兵庫県加古川総合庁舎
R4.5.10	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第1回幹事会・事務担当者会	兵庫県加古川総合庁舎
R4.5.30	兵庫県社会教育委員協議会　総会･研修会	兵庫県民会館
R4.6.2	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 総会･第1回研修会	加東市滝野複合施設
R4.7.9	東播磨・北播磨地区　第2回研修会 （東播磨・北播磨地区社会教育振興大会）	西脇市市民交流施設 オリナスホール
R4.7.26	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第2回幹事会・公民館連絡協議会　合同会議	高砂市 文化保健センター
R4.8.25	第1回三木市社会教育委員会	三木市役所
R4.9.2	近畿地区社会教育研究大会	なら100年記念会館
R4.10.20	東播磨・北播磨地区　第3回研修会	高砂市 文化保健センター
R4.11.30	兵庫県社会教育研究大会	神戸市教育会館
R5.3.3	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第3回幹事会・事務担当者会	兵庫県加古川総合庁舎
R5.3.3	東播磨・北播磨地区社会教育振興会 第2回役員会	兵庫県加古川総合庁舎
R5.3.20	第2回三木市社会教育委員会	三木市役所

(2)　公民館運営審議会等

月　日	内　　容	実 施 場 所
R4.4.21	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会　第1回理事会	兵庫県加古川総合庁舎
R4.4.28	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会　研究部会	兵庫県加古川総合庁舎
R4.5.24	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 総会・第1回研修会	加古川市立東加古川公民館
R4.6.23	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 研究部担当者会	加古川市立東加古川公民館
R4.7.9	第2回研修会 東播磨・北播磨地区社会教育振興大会	西脇市市民交流施設オリナスホール
R4.7.26	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会・公民館連絡協議会　合同会議・第2回理事会	高砂市 文化保健センター
R4.9.22	第1回三木市公民館運営審議会	三木市役所
R4.10.20	第3回研修会 東播磨・北播磨地区社会教育・公民館研究大会	高砂市 文化保健センター
R5.1.18	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会公開研修会 地区別課題研究会	加古川市立東加古川公民館
R5.2.28	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会　第3回理事会	兵庫県加古川総合庁舎
R5.3.23	第2回三木市公民館運営審議会	三木市役所
R5.3.28	監査	兵庫県加古川総合庁舎

2　社会教育の推進

事　業　名	内　　容	実施日	実施場所
みっきぃ生涯学習講師団事業	生涯学習に関する指導者の派遣 登録指導者　88 人・指導者の派遣　58 回	年　　間	市内公民館他
生涯学習ボランティア養成講座	託児ボランティア養成講座（未実施）	－	－
三木市高齢者大学	4 年制大学講座の開設 一般教養と園芸・健康福祉・情報学科(パソコン)・文化学科(古典･郷土史)の専門講座の実施 学生数　1 年 38 人　2 年 9 人 3 年 17 人　4 年 25 人 計 89 人	年　　間	まなびの郷みずほ他
三木市高齢者大学大学院	2 年大学院講座の開設 一般教養と専門課程（健康福祉、文化・グループ研究）の実施 学生数　1 年 26 人　2 年 10 人　計 36 人	年　　間	まなびの郷みずほ他
令和 4 年度三木市二十歳の祝典	対象者　男　347 人　女　369 人　計　716 人 参加者　男　270 人　女　245 人　計　515 人	R5.1.8	三木市文化会館　大ホール

3　社会教育関係団体の育成

団　体　名	内　　容	実施日	実施場所
連合 PTA	理事総会・第 1 回理事会	R4.5.24	三木市役所
	市内小・中学校清掃奉仕作業ごみ受入作業（各校実施）	－	清掃センター
	第 2 回理事会	R4.12.22	三木市役所
	東播磨・北播磨地区市郡連合 PTA 指導者研究集会・連合 PTA 指定校研究発表会	R5.2.11	三木市文化会館　小ホール
	「こども 110 番連絡所」設置事業	通　　年	各 PTA に配付

4　まなびの郷みずほ施設利用状況

施設の名称	大学		大学院		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
研修室 1	129	1,699	1	25	54	869	184	2,593
研修室 2	112	1,765	40	1,289	8	175	160	3,229
研修室 3	37	1,014	2	49	11	115	50	1,178
研修室 4	296	2,930	1	36	0	0	297	2,966
研修室 5	15	240	0	0	0	0	15	240
理科室	27	325	0	0	4	28	31	353
調理室	27	377	0	0	1	10	28	387
木工室	53	512	0	0	0	0	53	512

パソコン室	31	136	0	0	0	0	31	136
体育館	212	5,598	13	355	4	252	229	6,205
運動場	2	310	2	53	57	387	61	750
会議室	58	514	19	179	27	260	104	953
ホール	0	0	0	0	0	0	0	0
計	999	15,420	78	1,986	166	2,096	1,243	19,502

5　青少年施策

(1)　青少年行事

月　日	事　業　名	対　象	形　態	会　場	人数
R4.7.29 ～ R4.7.31	三木市子ども会育成会連絡協議会 ともだちキャンプ	小学校高学年、中学生	実習	エオの森 研修センター、 キャンプ場	20
R4.9.11	第13回北播磨地区子ども会議	北播磨地区の小学生 2年生～6年生	講義・グループワーク	小野市コミュニティセンターおおべ	28

(2)　三木市子ども会育成会連絡協議会の全国子ども会安全共済会加入者数

内　訳	就学前	小学生	中学生	高校生	指導・育成者	合計
人　数	52	485	28	0	142	707

6　別所ふるさと交流

(1)　令和4年度　月別入館者数　　（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
657	601	660	595	426	615	626	559	532	516	576	672	7,035

※　平成21年12月開館以来　113,773人

※　多目的交流スペース、キッズルームは、無料開放

(2)　定例行事

ア　コーヒー（ホット・アイス）販売 ‥‥ 開館日

イ　その他 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 一般サークル利用（混声合唱など）

7　地域学校協働活動

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

趣旨：地域と学校が連携し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を推進する。

実施場所	実施日	事業区分	対象	人数	事業名	内容	指導者	人数
別所小	R4.11.9	学校環境整備	小学生	35	花植え教室	地域老人クラブとともに花植えを実施	地域住民	5
	R5.1.25	学習支援	小学生	35	昔遊び教室	地域住民とともに昔遊びを体験	地域住民	10

口吉川小	R5.1.12	学習支援	小学生	42	書初め指導	書初めの指導を受け、作品を公民館の文化祭に展示	地域住民	1
豊地小	R5.1.19	学習支援	小学生	16	昔遊び教室	地域住民とともに昔遊びを体験	地域住民	10
自由が丘小	R4.6 ～ R5.2	学習支援	小学生	223	クラブ活動	クラブ活動（卓球・お茶・ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ・おもしろ実験）の指導	地域住民	4
自由が丘東小	R4.5 ～ R4.11	学習支援	小学生	45	菊作り教室	地域の指導者からの菊作りの指導	地域住民	1
吉川小	R4.7 ～ R5.2	学習支援	小学生	193	読み聞かせ	地域住民による児童への読み聞かせを実施	地域住民	3
	R4.7 ～ R5.2	学校環境整備	小学生	193	図書室環境整備	地域住民が図書環境の整備を行い、読書の関心を高揚	地域住民	3
	R5.3.2・3	学習支援	小学生	29	そろばん教室	算数科の学習の一環として、そろばん教室を実施	地域住民	1
三木特別支援学校	R4.11.11	学校環境整備	小学部	9	花植え教室	地域住民とともに花植えを実施	地域住民	12
三木東中	R4.10.29	学校環境整備	中学生	40	花の植栽活動	保護者と共に学校の環境美化	保護者	20
緑が丘中	R4.9.8・15・22・29	学習支援	中学生	18	水墨画体験教室	美術部員へ水墨画の指導	地域住民	5
自由が丘中	R4.6.10 ～ R5.2.24	学校環境整備	中学生	362	図書室開放ボランティア	地域ボランティアによる図書館環境整備	地域住民	8
吉川中	R4.7.15 R4.11.11	学校環境整備	中学生	3	花壇植栽活動	地域老人クラブとともに花植えを実施	地域住民	5

8　三木ホースランドパークエオの森研修センター

三木ホースランドパーク活用事業

趣旨：緑豊かな国有林を利用して、林野庁の森林空間総合利用整備事業により整備した三木ホースランドパークエオの森研修センターの教育施設としての利用促進を図る。

(1)　エオの森指定管理

指定管理制度を活用し、エオの森研修センター及びキャンプ場の維持管理を委託した。

ア　指定管理者　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会

イ　指定管理料　　22,800,000 円

ウ　指定期間　　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2)　新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた管理運営支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、施設利用者が減少するなど、収支が悪化したため、指定管理者へ支援金を支給した。

エオの森研修センター　　9,663,000 円　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会

(3)　物価高騰支援

原油価格その他物価の高騰の影響を受けている指定管理者に対し、指定管理施設の安定的な運営を図るため、指定管理者へ支援金を支給した。

エオの森研修センター　　1,337,000 円　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会

(4)　三木ホースランドパークエオの森研修センター給水ユニット更新工事

ア　契約の相手方　　㈱サンテック

イ　契 約 金 額　　1,859,000 円

ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 5 月 2 日～令和 4 年 10 月 31 日

(5)　三木ホースランドパークエオの森研修センター漏水修理工事

ア　契約の相手方　　㈱サンテック

イ　契 約 金 額　　981,200 円

ウ　履 行 期 間　　令和 4 年 12 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

９　中央公民館等施設複合化

中央公民館等複合施設整備事業

趣旨：本市では、昭和 40 年代から 50 年代にかけての急激な人口増加に伴い、学校や公民館などの公共施設を集中的に整備してきた。その後、平成 9 年をピークに本市の人口は減少が続いているものの公共施設の延床面積は増加しており、多くの施設で老朽化も進んでいるとともに、各施設の利用率も低水準で推移している。

このような中、将来にわたって質の高い公共サービスを提供し続けるため、「三木市公共施設等総合管理計画」をはじめ、「三木市公共施設再配置計画」などに基づき、三木地域の中心市街地などにある「中央公民館」「市民活動センター」「高齢者福祉センター」「まなびの郷みずほ」を集約化するため、令和 4 年 8 月には、「中央公民館等複合施設基本構想」を策定した。

公民館

1　公民館を核としたまちづくり

(1)　公民館をまちづくりのステーションとして充実

平成21年度から平成29年度まで、教育委員会が所管する社会教育のうち、公民館事業を市長部局が補助執行し、社会教育とコミュニティ振興や地域まちづくりを一体的に推進するため、各公民館に地域まちづくり担当2人(うち1人は公民館長を兼務)を配置し、公民館を核としたまちづくり体制の充実を図った。平成30年度から公民館事業を教育委員会の所管とし、学校・地域・家庭と連携し、住民相互のつながりを提供する場となるよう、特色あるまちづくりに取り組んだ。

(2)　まちづくりよろず相談

市政全般の相談窓口として、各公民館で「まちづくりよろず相談」に応じた。

令和４年度相談件数　　(単位：件)

地区名	提言	要望	意見	苦情	質問	その他	軽微なもの	合計
三　木	0	1	2	3	6	0	16	28
三木南	0	0	0	0	0	0	19	19
別　所	0	0	0	0	0	0	8	8
志　染	0	0	0	0	0	0	28	28
細　川	0	0	1	0	0	1	9	11
口吉川	0	0	0	0	0	0	10	10
緑が丘	0	3	4	4	17	0	32	60
自由が丘	0	0	0	0	0	0	15	15
青　山	0	0	0	0	0	0	21	21
吉　川	0	0	0	0	0	0	78	78
合　計	0	4	7	7	23	1	236	278

2　事業概要

生涯学習を推進するため次の主催事業等を実施した。

(1)　中央公民館

No.	事業名	回数	場所	参加人数
1	三樹家庭教育学級	3	三樹幼稚園	93
2	女性セミナー	10	中央公民館他	172
3	高齢者教室	9	中央公民館他	627
4	コミュニティ形成事業	16	中央公民館	2,924
5	各種専門教室	265	中央公民館他	2,975
	合　計	303		6,791
	【参考】令和3年度合計	184		2,573
	【参考】令和2年度合計	249		2,640

(2)　三木コミュニティスポーツセンター

No.	事業名	回数	場所	参加人数
1	乳幼児教育学級	10	コミュニティスポーツセンター他	65
2	コミュニティ形成事業	0	コミュニティスポーツセンター	0

3	各種専門教室	111	コミュニティスポーツセンター他	1,599
	合　　計	121		1,664
	【参考】令和３年度合計	69		984
	【参考】令和２年度合計	79		1,074

(3)　三木南交流センター

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	28	三木南交流センター他	294
2	家庭教育学級	4	広野幼稚園	56
3	女性セミナー	10	三木南交流センター他	266
4	高齢者教室	7	三木南交流センター	32
5	コミュニティ形成事業	13	三木南交流センター	307
6	各種専門教室	37	三木南交流センター他	2,308
	合　計	99		3,263
	【参考】令和３年度合計	60		1,082
	【参考】令和２年度合計	69		1,887

(4)　別所町公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	0		0
2	家庭教育学級	5	別所認定こども園	434
3	市民教育事業（家庭教育学習）	0		0
4	女性セミナー	6	別所町公民館他	78
5	高齢者教室	5	別所町公民館他	220
6	コミュニティ形成事業	7	別所町公民館他	1,171
7	各種専門教室	27	別所町公民館他	336
	合　　計	50		2,239
	【参考】令和３年度合計	43		684
	【参考】令和２年度合計	34		1,436

(5)　志染町公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	11	志染町公民館他	139
2	女性セミナー	11	志染町公民館他	92
3	高齢者教室	12	志染町公民館他	338
4	コミュニティ形成事業	8	志染町公民館他	591
5	各種専門教室	34	志染町公民館他	302
	合　　計	76		1,462
	【参考】令和３年度合計	57		1,217
	【参考】令和２年度合計	53		1,199

(6)　細川町公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数

1	乳幼児教育学級	20	細川町公民館他	311
2	女性セミナー（ゆとり講座）	4	細川町公民館他	45
3	高齢者教室	4	細川町公民館他	63
4	コミュニティ形成事業	11	細川町公民館他	863
5	各種専門教室	9	細川町公民館	86
	合　　計	48		1368
	【参考】令和３年度合計	29		721
	【参考】令和２年度合計	26		689

(7)　口吉川町公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	11	口吉川町公民館他	113
2	家庭教育推進事業	1	口吉川町公民館他	9
3	女性セミナー	6	口吉川町公民館他	67
4	高齢者教室	2	口吉川町公民館他	94
5	コミュニティ形成事業	2	口吉川町公民館他	110
6	各種専門教室	8	口吉川町公民館他	80
	合　　計	30		473
	【参考】令和３年度合計	24		413
	【参考】令和２年度合計	19		444

(8)　緑が丘町公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	22	緑が丘町公民館他	646
2	女性セミナー	10	緑が丘町公民館他	405
3	高齢者教室	10	緑が丘町公民館他	330
4	コミュニティ形成事業	4	緑が丘町公民館他	1,173
5	各種専門教室	91	緑が丘町公民館他	1,083
	合　　計	137		3,637
	【参考】令和３年度合計	78		1,294
	【参考】令和２年度合計	76		1,268

(9)　自由が丘公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	22	自由が丘公民館他	484
2	家庭教育学級	2	自由が丘幼稚園	66
3	女性セミナー	9	自由が丘公民館	438
4	高齢者教室	10	自由が丘公民館	330
5	コミュニティ形成事業	7	自由が丘公民館	3,535
6	各種専門教室	27	自由が丘公民館	514
	合　　計	77		5,367

	【参考】令和３年度合計	40		1,085
	【参考】令和２年度合計	36		882

(10)　青山公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	19	青山公民館他	541
2	家庭教育学級	4	緑が丘東幼稚園	95
3	女性セミナー	9	青山公民館他	132
4	高齢者教室	9	青山公民館他	141
5	コミュニティ形成事業	42	青山公民館他	5,284
6	各種専門教室	41		365
	合　計	124		6,558
	【参考】令和３年度合計	115		6,362
	【参考】令和２年度合計	36		1,875

(11)　吉川町公民館

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	0		0
2	家庭教育学級	1	よかわ認定こども園	31
3	女性セミナー	8	吉川町公民館他	312
4	高齢者教室	9	吉川町公民館他	413
5	コミュニティ形成事業	5	吉川町公民館他	3,669
6	各種専門教室	20	吉川町公民館他	584
	合　計	43		5,009
	【参考】令和３年度合計	24		2,221
	【参考】令和２年度合計	11		459

(12)　福井コミュニティセンター

No.	事　業　名	回数	場　所	参加人数
1	各種専門教室	75	福井コミュニティセンター	737
	合　計	75		737
	【参考】令和３年度合計	65		549
	【参考】令和２年度合計	113		1,333

３　公民館施設利用状況

(1)　中央公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大ホール	537	8,342
第1･2会議室	64	897
第1会議室	268	1,578
第2会議室	98	549
料理実習室	38	286
講座室	327	2,711
和室1･2	55	477
和室1	81	306
和室2	0	0
第2研修室	243	2,185
第1研修室	319	2,320
交流ルーム	196	1,065
だんらんの間	73	312
憩いの間	109	580
だんらん・憩いの間	318	2,645
ふれあいの間	190	1,223
駐車場	3	1,102
館　外	7	189
全　館	3	1,129
ロビー・他	1,429	5,440
合　　計	4,358	33,336
【参考】令和3年度合計	3,666	23,557
【参考】令和2年度合計	4,017	21,344

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	265	72.2%	2,975	38.1%
生涯学習講座（各学級）	22	6.0%	892	11.4%
コミュニティ事業	16	4.4%	2,924	37.4%
各種会議	10	2.7%	301	3.9%
その他	54	14.7%	719	9.2%
計	367	100.0%	7,811	100.0%
主催事業	367	8.4%	7,811	23.4%
その他事業	3,991	91.6%	25,525	76.6%
合　　計	4,358	100.0%	33,336	100.0%

(2)　三木コミュニティスポーツセンター

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
アリーナ	1,432	12,095
和室1･2	64	345
和室1	101	134
スタッフルーム	55	337
トレーニングルーム	1,264	8,824
ミーティングルーム	180	1,202
館　外	4	40
全　館	0	0
駐車場	1	7
合　　計	3,101	22,984
【参考】令和3年度合計	2,007	14,905
【参考】令和2年度合計	2,320	17,302

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	111	91.0%	1,599	94.6%
生涯学習講座（各学級）	10	8.2%	65	3.9%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	1	0.8%	26	1.5%
計	122	100.0%	1,690	100.0%
主催事業	122	3.9%	1,690	7.4%
その他事業	2,979	96.1%	21,294	92.6%
合　　計	3,101	100.0%	22,984	100.0%

(3)　三木南交流センター

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	1,278	17,695
講座室	465	5,288
展示コーナー	568	3,484
図書コーナー	331	3,103
トレーニング室	331	12,110
研修室	1,585	11,399
団体室	417	2,401
和　室	356	1,860
料理実習室	24	202
全　館	2	285
駐車場	1	100
館　外	6	190
合　　計	5,364	58,117
【参考】令和３年度合計	3,829	40,718
【参考】令和２年度合計	4,084	44,289

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	37	23.0%	2,308	65.7%
生涯学習講座（各学級）	49	30.4%	648	18.4%
コミュニティ事業	13	8.1%	307	8.7%
各種会議	6	3.7%	83	2.4%
その他	56	34.8%	168	4.8%
計	161	100.0%	3,514	100.0%
主催事業	161	3.0%	3,514	6.0%
その他事業	5,203	97.0%	54,603	94.0%
合　　計	5,364	100.0%	58,117	100.0%

(4)　別所町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	812	10,518
団体室	344	2,829
和室 1･2（1F）	233	1,900
和室 1（1F）	54	223
和室 2（1F）	0	0
和室 1･2（2F）	50	419
和室 1（2F）	4	10
和室 2（2F）	0	0
視聴覚室	150	1,836
料理実習室	20	192
工作室	76	604
図書室	39	418
ロビー・他	114	351
駐車場	4	455
館　外	11	593
全　館	1	840
合　　計	1,912	21,188
【参考】令和 3 年度合計	1,429	17,308
【参考】令和 2 年度合計	1,443	15,866

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	27	32.5%	336	11.7%
生涯学習講座（各学級）	16	19.3%	732	25.4%
コミュニティ事業	7	8.4%	1,171	40.6%
各種会議	13	15.7%	168	5.8%
その他	20	24.1%	476	16.5%
計	83	100.0%	2,883	100.0%
主催事業	83	4.3%	2,883	13.6%
その他事業	1,829	95.7%	18,305	86.4%
合　　計	1,912	100.0%	21,188	100.0%

(5)　志染町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	478	7,211
研修室	222	1,455
図工室	25	94
会議室	265	2,455
和室１	1	7
和室２	199	1,490
料理実習室	2	11
図書室	89	348
ロビー・他	147	746
館　外	12	267
全　館	1	13
合　　計	1,441	14,097
【参考】令和３年度合計	1,051	9,336
【参考】令和２年度合計	1,126	10,083

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	34	34.7%	302	13.3%
生涯学習講座（各学級）	34	34.7%	569	25.1%
コミュニティ事業	8	8.2%	591	26.1%
各種会議	5	5.1%	100	4.4%
その他	17	17.3%	703	31.1%
計	98	100.0%	2.265	100.0%
主催事業	98	6.8%	2,265	16.1%
その他事業	1,343	93.2%	11,832	83.9%
合　　計	1,441	100.0%	14,097	100.0%

(6)　細川町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	454	5,572
ふれあいひろば	334	1,207
図書室	18	21
講座室	187	1,595
中会議室	80	1,242
和室 1･2	142	929
料理実習室	2	10
ヘルストロン室	31	33
館　外	19	402
全　館	4	508
合　　計	1,271	11,519
【参考】令和 3 年度合計	946	9,364
【参考】令和 2 年度合計	941	7,375

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	9	17.3%	86	6.1%
生涯学習講座（各学級）	28	53.8%	419	29.6%
コミュニティ事業	11	21.2%	863	61.1%
各種会議	4	7.7%	45	3.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	52	100.0%	1,413	100.0%
主催事業	52	4.1%	1,413	12.3%
その他事業	1,219	95.9%	10,106	87.7%
合　　計	1,271	100.0%	11,519	100.0%

(7)　口吉川町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	264	3,599
健康相談室	242	3,078
談話室	0	0
中会議室	23	274
和室 1･2	64	516
和室 1	13	71
料理実習室	3	30
研修室	27	109
ロビー	25	46
陶芸工作室	19	46
地域交流室	111	1,047
駐車場	18	380
館　外	18	402
全　館	0	0
合　　計	827	9,598
【参考】令和 3 年度合計	610	8,485
【参考】令和 2 年度合計	640	6,560

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	8	26.7%	80	16.9%
生涯学習講座（各学級）	20	66.7%	283	59.8%
コミュニティ事業	2	6.6%	110	23.3%
各種会議	0	0%	0	0%
その他	0	0%	0	0%
計	30	100.0%	473	100.0%
主催事業	30	3.6%	473	4.9%
その他事業	797	96.4%	9,125	95.1%
合　　計	827	100.0%	9,598	100.0%

(8)　緑が丘町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	1,543	24,862
談話室	71	339
団体室	558	6,084
多目的研修室	328	2,722
中会議室	965	12,992
第１研修室	309	2,555
第２研修室	781	10,800
相談室	725	7,065
和室	327	2,288
料理実習室	22	228
ヘルストロン室	342	4,215
図書室	342	626
トレーニング室	344	11,518
館　外	10	243
全　館	2	1,100
その他ロビーほか	342	1,846
合　　計	7,011	89,483
【参考】令和３年度合計	5,281	65,584
【参考】令和２年度合計	4,882	56,526

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	91	57.6%	1,083	27.2%
生涯学習講座（各学級）	42	26.6%	1,381	34.8%
コミュニティ事業	4	2.5%	1,173	29.5%
各種会議	21	13.3%	339	8.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	158	100.0%	3,976	100.0%
主催事業	158	2.3%	3,976	4.4%
その他事業	6,853	97.7%	85,507	95.6%
合　　計	7,011	100.0%	89,483	100.0%

(9)　自由が丘公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	892	21,791
中会議室	679	9,740
研修室 1	327	2,759
研修室 2	263	1,400
研修室 3	479	2,532
和室 1	220	1,301
和室 2	111	548
和室 3	27	66
講座室	446	6,025
談話室兼ヘルストロン室	344	5,408
料理実習室	38	409
図書室	346	6,501
トレーニングルーム	349	8,038
駐車場	0	0
ロビー・他	151	583
館　外	15	704
全　館	5	2,672
合　　計	4,692	70,477
【参考】令和 3 年度合計	3,890	59,882
【参考】令和 2 年度合計	3,953	53,979

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	27	25.5%	514	8.4%
生涯学習講座（各学級）	43	40.5%	1,318	21.5%
コミュニティ事業	7	6.6%	3,535	57.8%
各種会議	13	12.3%	372	6.1%
その他	16	15.1%	381	6.2%
計	106	100.0%	6,120	100.0%
主催事業	106	2.3%	6,120	8.7%
その他事業	4,586	97.7%	64,357	91.3%
合　　計	4,692	100.0%	70,477	100.0%

(10)　青山公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室	912	14,930
中会議室	708	9,717
多目的室	540	4,709
研修室	535	3,251
講習室	556	5,955
地域交流室	634	3,717
料理実習室	4	47
談話室	340	2,322
学習室	183	337
ヘルストロン室	325	1,701
ロビー・他	290	6,690
駐車場（芝生広場含む）	0	0
館　外	2	45
全　館	0	0
合　　計	5,029	53,421
【参考】令和３年度合計	3,800	37,894
【参考】令和２年度合計	4,379	48,709

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	41	23.3%	365	4.9%
生涯学習講座（各学級）	41	23.3%	909	12.3%
コミュニティ事業	42	23.9%	5,284	71.3%
各種会議	52	29.5%	852	11.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	176	100.0%	7,410	100.0%
主催事業	176	3.5%	7,410	13.9%
その他事業	4,853	96.5%	46,011	86.1%
合　　計	5,029	100.0%	53,421	100.0%

(11)　吉川町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大ホール	35	1,634
団体事務室	4	28
研修室	173	2,466
多目的室	118	846
第１和室	44	462
第２和室	21	389
視聴覚室	113	1,180
調理実習室	3	726
学習室	45	474
茶室	65	331
講義室（旧パソコン室）	81	1,434
館　外	3	109
全　館	2	700
ロビー	10	155
ふれあい広場	2	26
合　　計	719	10,960
【参考】令和３年度合計	598	8,139
【参考】令和２年度合計	173	3,628

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	11	23.4%	171	9.3%
生涯学習講座（各学級）	18	38.3%	756	41.0%
コミュニティ事業	2	4.3%	700	37.9%
各種会議	2	4.3%	21	1.1%
その他	14	29.7%	197	10.7%
計	47	100.0%	1,845	100.0%
主催事業	47	6.5%	1,845	16.8%
その他事業	672	93.5%	9,115	83.2%
合　　計	719	100.0%	10,960	100.0%

(12)　吉川町公民館貸潮分館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大広間	53	354
応接室	3	20
学習室	4	32
和室	2	11
調理室	0	0
全館	0	0
合　　計	62	417
【参考】令和３年度合計	63	321
【参考】令和２年度合計	163	1,161

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	0	0.0%	0	0.0%
生涯学習講座（各学級）	0	0.0%	0	0.0%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	0	0.0%	0	0.0%
主催事業	0	0.0%	0	0.0%
その他事業	62	100.0%	417	100.0%
合　　計	62	100.0%	417	100.0%

(13)　よかとこルーム（旧吉川支所）

室　　名	開館日数	利用者数
学習スペース	346	1,396
多目的交流スペース		3,455
合　　計		4,851

(14)　福井コミュニティセンター

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室	744	7,312
会議室 1	72	360
会議室 2	89	256
会議室 3	54	168
合　　計	959	8,096
【参考】令和 3 年度合計	606	6,605
【参考】令和 2 年度合計	707	6,338

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	75	100.0%	737	100.0%
計	75	100.0%	737	100.0%
主催事業	75	7.8%	737	9.1%
その他事業	884	92.2%	7,359	90.9%
合　　計	959	100.0%	8,096	100.0%

図 書 館

1　図書館事業実施状況

<table>
<tr><th>施策の体系</th><th>事　業　名</th><th>実施日等</th><th>事　　業　　の　　内　　容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">(1)　図書館運営</td><td rowspan="2">図書館協議会</td><td>7月1日</td><td>ア　会　場　　中央図書館視聴覚室
イ　参加人数　　7人
ウ　内　容
(ｱ)　令和3年度図書館事業実績について
(ｲ)　令和4年度図書館事業について
(ｳ)　電子書籍の導入について
(ｴ)　その他</td></tr>
<tr><td>1月31日</td><td>ア　会　場　　中央図書館視聴覚室
イ　参加人数　　10人
ウ　内　容
(ｱ)　令和4年度図書館事業について
(ｲ)　令和5年度図書館事業について
(ｳ)　その他</td></tr>
<tr><td>(2)　図書館資料の充実</td><td>資料の充実</td><td></td><td>図書（一般書、児童書）及び視聴覚資料の購入
（図書 9,554冊、視聴覚資料 244点）</td></tr>
<tr><td>(3)　図書館利用</td><td>資料貸出等事業</td><td></td><td>ア　開館日数
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>338日</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>336日</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>343日</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>277日</td></tr>
</table>
イ　登録者数　32,521人（うち新規　1,455人）

ウ　図書（雑誌・視聴覚を含む）貸出冊数（個人）
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>423,839冊</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>176,392冊</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>137,921冊</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>17,179冊</td></tr>
<tr><td>計</td><td>755,331冊</td></tr>
</table>
エ　図書貸出冊数（団体）
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>11,606冊</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>2,141冊</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>3,475冊</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>481冊</td></tr>
<tr><td>計</td><td>17,703冊</td></tr>
</table>
オ　予約・リクエスト（インターネットを含む）
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>76,014件</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>44,146件</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>27,340件</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>13,747件</td></tr>
<tr><td>計</td><td>161,247件</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

カ　レファレンス（参考業務）

種　別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計
来　館	646 件	1,083 件	298 件	2,027 件
文　書	0 件	2 件	0 件	2 件
電　話	13 件	246 件	99 件	358 件
メール	0 件	0 件	0 件	0 件
計	659 件	1,331 件	397 件	2,387 件

キ　相互貸借（県立、他市町館間）

種　別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計
貸　出	618 冊	153 冊	174 冊	945 冊
借　受	1,234 冊	442 冊	270 冊	1,946 冊

ク　相互貸借・返却（中央、青山、吉川、自由が丘間）

中央図書館	青山図書館	60,009 冊
	吉川図書館	40,395 冊
	自由が丘公民館	9,839 冊
青山図書館	中央図書館	74,327 冊
	吉川図書館	22,955 冊
	自由が丘公民館	4,695 冊
吉川図書館	中央図書館	35,259 冊
	青山図書館	19,296 冊
	自由が丘公民館	3,562 冊
自由が丘公民館	中央図書館	12,456 冊
	青山図書館	5,518 冊
	吉川図書館	3,807 冊
計		292,118 冊

施設等利用

ア　視聴覚ライブラリー

項　目	中央図書館	吉川図書館	計
ビデオ	15 件	0 件	15 件
DVD	644 件	342 件	986 件
CD	24 件	8 件	32 件
計	683 件	350 件	1,033 件

※　青山図書館は視聴設備なし

イ　文献複写

館　名	件　数	枚　数
中央図書館	584 件	2,862 枚
青山図書館	104 件	222 枚
吉川図書館	91 件	503 枚
計	779 件	3,587 枚

ウ　インターネット端末利用者

中央図書館	872 人
吉川図書館	93 人
計	965 人

学校との連携

学校図書室と連携し、必要な資料の選定、貸出を行う
市内学校団体貸出数　　1,709 冊

<table>
<tr>
<td rowspan="2">(4)　図書館資料の整備</td>
<td>資料の所蔵状況</td>
<td></td>
<td>
ア　図書
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>219,868 冊</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>61,418 冊</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>68,842 冊</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>3,363 冊</td></tr>
<tr><td>計</td><td>353,491 冊</td></tr>
</table>
イ　雑誌
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>135 タイトル</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>56 タイトル</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>69 タイトル</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>1 タイトル</td></tr>
<tr><td>計</td><td>261 タイトル</td></tr>
</table>
ウ　新聞
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>購入 8 紙</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>購入 7 紙</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>購入 7 紙　寄贈 1 紙</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>購入 2 紙</td></tr>
<tr><td>計</td><td>購入 24 紙 寄贈 1 紙</td></tr>
</table>
エ　視聴覚資料
<table>
<tr><td>項　目</td><td>中央図書館</td><td>青山図書館</td><td>吉川図書館</td><td>計</td></tr>
<tr><td>ビデオ</td><td>50 点</td><td>0 点</td><td>5 点</td><td>55 点</td></tr>
<tr><td>DVD</td><td>534 点</td><td>503 点</td><td>407 点</td><td>1,444 点</td></tr>
<tr><td>CD</td><td>2,642 点</td><td>831 点</td><td>1,661 点</td><td>5,134 点</td></tr>
<tr><td>レコード</td><td>1 点</td><td>0 点</td><td>1 点</td><td>2 点</td></tr>
<tr><td>計</td><td>3,227 点</td><td>1,334 点</td><td>2,074 点</td><td>6,635 点</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>蔵書点検</td>
<td>右記実施日のとおり</td>
<td>
<table>
<tr><td>実施日</td><td>館　名</td><td>不明冊数</td></tr>
<tr><td>5/30～6/7</td><td>中央図書館</td><td>120 冊</td></tr>
<tr><td>5/16～5/18</td><td>青山図書館</td><td>19 冊</td></tr>
<tr><td>6/13～6/15</td><td>吉川図書館</td><td>21 冊</td></tr>
<tr><td>6/6</td><td>自由が丘公民館</td><td>8 冊</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>168 冊</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>(5)　講座、講演会、展示会、その他図書館活動</td>
<td>講演会等</td>
<td>右記開催日のとおり</td>
<td>
ア　事業名　　みっきい古文書基礎講座（全 11 回）
イ　会　場　　中央図書館
ウ　講　師　　三木古文書研究会会長ら数名
<table>
<tr><td>開催日</td><td>参加人数</td></tr>
<tr><td>4 月 2 日</td><td>26 人</td></tr>
<tr><td>5 月 7 日</td><td>25 人</td></tr>
<tr><td>6 月 18 日</td><td>26 人</td></tr>
<tr><td>7 月 2 日</td><td>26 人</td></tr>
<tr><td>9 月 3 日</td><td>24 人</td></tr>
<tr><td>10 月 1 日</td><td>22 人</td></tr>
<tr><td>11 月 5 日</td><td>22 人</td></tr>
<tr><td>12 月 3 日</td><td>20 人</td></tr>
<tr><td>1 月 7 日</td><td>21 人</td></tr>
<tr><td>2 月 4 日</td><td>20 人</td></tr>
<tr><td>3 月 4 日</td><td>25 人</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
</table>

		4月15日 ～ 5月15日	ア　事業名　こどもの読書週間イベント レッツチャレンジ！えほんクイズ イ　会　場　吉川図書館 ウ　内　容　絵本のストーリーをもとに作成した4種類のクイズの配布、関連本の展示 エ　参加人数　64人
		4月23日 ～ 5月5日	ア　事業名　こいのぼりぬりえ イ　会　場　青山図書館 ウ　配布枚数　83枚
		4月24日	ア　事業名　こどもの読書週間イベントDVD上映会 イ　会　場　中央図書館 ウ　題　名　ばあばは、だいじょうぶ エ　参加人数　13人
		6月5日 6月11日 6月19日 ～ 6月26日	ア　事業名　あおとフェス2022 イ　会　場　青山図書館 ウ　内　容　付録のプレゼント、CD&DVD貸出 2倍Day、ぬりえ&ブックカバーの配布
		6月11日	ア　事業名　おっちゃんの絵本読み聞かせ会 イ　会　場　吉川図書館 ウ　内　容　男性読み聞かせグループによる絵本の読み聞かせ エ　出　演　MEN'S絵本プロジェクト“いぶし銀” オ　参加人数　13人
		7月1日 ～ 7月8日	ア　事業名　七夕かざりをしよう イ　会　場　吉川図書館 ウ　参加枚数　73枚
		7月1日 ～ 8月31日	ア　事業名　わくわく！自由研究ヒントカード イ　会　場　中央図書館 、青山図書館、吉川図書館
		7月3日	ア　事業名　たなばたのおはなし会 イ　会　場　吉川図書館 ウ　参加人数　2人
		7月16日 ～ 7月22日	ア　事業名　図書館まつり2022 イ　会　場　中央図書館 ウ　内　容 (ｱ)　図書館ボランティア活動展示 (ｲ)　CD&DVD貸出2倍Day (ｳ)　おはなしリレー (ｴ)　朗読会 (ｵ)　豆本を作ろう (ｶ)　雑誌ふろくの抽選会
		右記開催日のとおり	ア　事業名　かがく工作教室&おはなし会 館　名 / 開催日 / 参加人数 中央図書館 / 7月31日 / 7人 青山図書館 / 7月24日 / 4人 吉川図書館 / 8月6日 / 7人

<table>
<tr><td></td><td></td><td>7月25日</td><td>ア　事業名　本のかんたん修理体験
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　本のかんたんな修理方法を知る、いろいろな本の形を知る
エ　講　師　平野照子
オ　参加人数　4人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>8月4日</td><td>ア　事業名　親子でわくわく夜の図書館2022
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　夜の図書館探検、読み聞かせ
エ　参加人数　33人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>9月11日</td><td>ア　事業名　DVD上映会
イ　会　場　吉川図書館
ウ　題　名　稲川淳二の超こわい話 禁忌領域
エ　参加人数　9人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>9月25日</td><td>ア　事業名　手話でみんなのおはなし会
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　手話つき絵本の読み聞かせ
エ　出　演　手話サークルみき
オ　参加人数　21人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>右記開催日のとおり</td><td>ア　事業名　製本・図書修理教室（全8回）
イ　会　場　中央図書館
ウ　講　師　平野照子
<table>
<tr><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr>
<tr><td>9月26日</td><td>13人</td></tr>
<tr><td>10月3日</td><td>15人</td></tr>
<tr><td>10月17日</td><td>14人</td></tr>
<tr><td>10月24日</td><td>12人</td></tr>
<tr><td>11月7日</td><td>13人</td></tr>
<tr><td>11月21日</td><td>12人</td></tr>
<tr><td>12月5日</td><td>12人</td></tr>
<tr><td>12月19日</td><td>12人</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>10月5日</td><td>ア　事業名　おとなのためのおはなし会
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　大人向けのストーリーテリング
エ　出　演　ストーリーテリングみき
オ　参加人数　10人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>10月8日</td><td>ア　事業名　ぬいぐるみのおとまりかい
イ　会　場　吉川図書館
ウ　参加人数　18人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>右記開催日のとおり</td><td>ア　事業名　絵本と音楽のライブツアー2022
イ　内　容　絵本の読み聞かせと生演奏のコラボレーション
ウ　出　演　藤田紀子、小巻健、みきおはなし会＊絵本の森、MEN’S絵本プロジェクト“いぶし銀”、吉川図書館を考える会すくすく、図書館スタッフ
<table>
<tr><th>館　名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr>
<tr><td>中央図書館</td><td>11月20日</td><td>33人</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>10月16日</td><td>28人</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>11月19日</td><td>28人</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td>10 月 24 日</td><td>ア　事業名　すくすくの親子クッキング&おはなし会
イ　会　場　吉川健康福祉センター
ウ　内　容　クッキーづくり、読み聞かせ、手遊び
エ　出　演　吉川図書館を考える会すくすく
オ　参加人数　6 人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11 月 3 日</td><td>ア　事業名　古本無料交換会
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　本を持ち寄り参加者同士で自由に交換・交流する
エ　参加人数　6 人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11 月 3 日</td><td>ア　事業名　第 9 回ビブリオバトル in 三木
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　ゲーム感覚で行う本の書評合戦
エ　参加人数　25 人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11 月 26 日</td><td>ア　事業名　よかぼんまつり 2022
イ　会　場　吉川図書館
ウ　内　容　貸出冊数 2 倍 Day、雑誌ふろくの抽選会</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>右記開催日のとおり</td><td>ア　事業名　クリスマスおはなし会
イ　出　演　みきおはなし会＊絵本の森
<table><tr><th>館　名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中央図書館</td><td>12 月 3 日</td><td>31 人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>12 月 10 日</td><td>19 人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>12 月 12 日
～
1 月 22 日</td><td>ア　事業名　吉川高校生による POP 展示
イ　会　場　吉川図書館
ウ　内　容　本や映画の POP と図書館資料を一緒に展示
エ　参加人数　11 人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>12 月 19 日</td><td>ア　事業名　すくすくのクリスマス会
イ　会　場　吉川図書館
ウ　内　容　絵本の読み聞かせ、クリスマスリース作り
エ　出　演　吉川図書館を考える会すくすく
オ　参加人数　8 人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>1 月 7 日</td><td>ア　事業名　新春企画 おたのしみ袋 2023
イ　会　場　青山図書館
ウ　内　容　職員と三木北高校生がテーマごとに選んだ本の「おたのしみ袋」（おとな袋 25 袋、こども袋 25 袋、三木北高校生 6 袋）の貸出</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>1 月 22 日</td><td>ア　事業名　関西国際大学による「丹波布ワークショップ」
イ　会　場　吉川図書館
ウ　内　容　コースター作り、くるみボタン作り、リボンのヘアゴム作りのいずれかを選択
エ　講　師　丹波布作家 イラズムス千尋
オ　参加人数　21 人</td></tr>
</table>

		1月29日	ア　事業名　DVD上映会 イ　会　場　吉川図書館 ウ　題　名　コーダ あいのうた エ　参加人数　5人
		2月12日	ア　事業名　手話でみんなのおはなし会 イ　会　場　中央図書館 ウ　内　容　手話つき絵本の読み聞かせ エ　出　演　手話サークルみき オ　参加人数　24人
		2月23日	ア　事業名　ひなまつり☆おはなしかい&こうさく イ　会　場　中央図書館 ウ　内　容　読み聞かせ、おひなさまの工作、絵本の展示 エ　出　演　図書館スタッフ、図書館ともの会・三木 オ　参加人数　44人
		3月26日	ア　事業名　春休み！図書館こどもDVD上映会 イ　会　場　吉川図書館 ウ　題　名　すみっコぐらし とびだす絵本とひみつのコ エ　参加人数　27人
	図書・雑誌のリサイクル等	5月30日	ア　会　場　自由が丘公民館 イ　冊　数　雑誌13冊
		6月9日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　青山図書館 ウ　冊　数　図書約700冊、雑誌約600冊
		6月9日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　吉川図書館 ウ　冊　数　図書約590冊、雑誌約590冊
		7月15日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　中央図書館 ウ　冊　数　図書約810冊、雑誌約740冊
		11月11日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　中央図書館 ウ　冊　数　図書約730冊、雑誌約1,400冊
		11月26日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　吉川図書館 ウ　冊　数　図書約520冊、雑誌約150冊
		3月3日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　青山図書館 ウ　冊　数　図書約670冊、雑誌約130冊
		3月24日	ア　事業名　雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ　会　場　中央図書館 ウ　冊　数　図書約700冊、雑誌約460冊

<table>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="2">展示</td><td>7月23日
～
8月15日</td><td>ア　事業名　第13回三木飛行場展
イ　会　場　中央図書館
ウ　内　容　服部武司と永井宏樹が描く三木飛行場等
エ　解　説
<table><tr><th>開催日</th><th>解説者</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>7月31日</td><td>宮田逸民、服部武司</td><td>14人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>3月1日
～
3月21日</td><td>ア　事業名　吉川の今昔物語を楽しむ展
イ　会　場　吉川図書館
ウ　内　容　新三木市史地域編「吉川の歴史」発行を記念して、吉川の古代～令和までの歴史を展示
エ　解　説
<table><tr><th>開催日</th><th>解説者</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>3月5日</td><td rowspan="4">藤田均</td><td>10人</td></tr><tr><td>3月12日</td><td>7人</td></tr><tr><td>3月18日</td><td>10人</td></tr><tr><td>3月19日</td><td>12人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>赤ちゃんと絵本のふれあい事業～ブックスタート～</td><td>年　間</td><td>ア　乳児健診
ボランティアの協力を得て、保護者に絵本とふれあうことの大切さを伝えながら、ブックスタートパック（絵本 2 冊、絵本リストなどが入ったコットンバッグ）をプレゼントした。
令和4年度配布者：376人、752冊
イ　1歳6か月児健診
絵本リスト・図書館案内等の配布を行った。</td></tr>
<tr><td>定期宅配サービス</td><td>年　間
(9月より開始)</td><td>ア　内　容　障がいや高齢等の理由で図書館に来館することができない市民に対して、希望の図書を定期的に自宅まで届ける。
イ　回　数　12回
ウ　冊　数　63冊
エ　対象人数　2人</td></tr>
<tr><td>おはなし会</td><td>年　間</td><td>ボランティア等による絵本の読み聞かせ
<table><tr><th>館　名</th><th>回　数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中央図書館</td><td>60回</td><td>271人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>57回</td><td>329人</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>11回</td><td>46人</td></tr><tr><td>計</td><td>128回</td><td>646人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>ストーリーテリング</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　ボランティアによるお話語り
イ　会　場　中央図書館
ウ　回　数　12回
エ　参加人数　38人</td></tr>
<tr><td>みき　だっこで絵本の会</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　絵本の紹介、読み聞かせ、手遊び
イ　会　場　中央図書館
ウ　回　数　前期全6回　後期全6回
エ　参加人数　たまご組：4か月から1歳未満の親子
前期5組　後期5組
ひよこ組：1歳から2歳未満の親子
前期5組　後期6組</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td>対面朗読</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　　図書の朗読
イ　会　場　　中央図書館
ウ　回　数　　0 回
エ　参加人数　0 人</td></tr>
<tr><td>手話で本を楽しむ</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　　手話による図書の通訳
イ　会　場　　中央図書館
ウ　回　数　　12 回
エ　参加人数　17 人</td></tr>
<tr><td>図書修理</td><td>年　間</td><td>ボランティアによる図書の修理
<table>
<tr><th>館　名</th><th>実施日</th><th>回　数</th><th>参加人数</th></tr>
<tr><td>中央図書館</td><td>毎週火・金曜日</td><td>101 回</td><td>659 人</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>毎週火曜日</td><td>43 回</td><td>133 人</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>毎月第 3 火曜日</td><td>12 回</td><td>12 人</td></tr>
<tr><td>計</td><td></td><td>156 回</td><td>804 人</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>図書搬送</td><td>年　間</td><td>ボランティアによる図書の搬送
<table>
<tr><th>実施日</th><th>回　数</th><th>参加人数</th></tr>
<tr><td>毎週土・日曜日</td><td>102 回</td><td>102 人</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td rowspan="2">(6)　その他</td><td>図書館だよりの発行</td><td>毎月 1 回</td><td>新着図書、図書館からのお知らせ、行事予定等を掲載</td></tr>
<tr><td>資料等の寄贈</td><td>年　間</td><td>ア　三木ライオンズクラブ（大活字本）
イ　三木樹交倶楽部（美術書および歴史書）</td></tr>
</table>

2　館別貸出状況

(1)　中央図書館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総　記	345	371	272	360	325	282	340	397	316	339	407	362	4,116
哲　学	907	912	832	1,094	1,045	1,156	1,114	859	905	1,071	989	1,017	11,901
歴　史	1,049	935	837	1,152	1,219	965	917	802	849	940	958	898	11,521
社会科学	1,916	1,823	1,870	2,215	2,039	1,856	2,067	1,879	1,777	2,132	2,072	2,275	23,921
自然科学	1,931	2,091	1,941	2,523	2,783	2,217	2,142	2,045	1,735	2,248	2,275	2,070	26,001
技　術	3,243	3,186	2,939	3,529	3,339	3,065	3,258	3,011	3,055	3,360	3,166	3,172	38,323
産　業	1,548	1,601	1,434	1,646	1,552	1,408	1,635	1,384	1,334	1,600	1,510	1,688	18,340
芸　術	4,655	4,505	3,804	5,744	5,896	5,052	5,203	4,728	5,066	5,415	4,829	4,915	59,812
言　語	295	328	321	325	315	280	322	300	307	309	317	317	3,736
文　学	11,629	11,797	10,006	12,738	13,291	11,736	11,613	10,661	11,245	11,836	11,016	11,627	139,195
絵　本	3,688	3,931	3,375	4,519	4,662	3,816	4,323	3,941	3,711	4,239	3,829	3,964	47,998
紙芝居	67	35	50	90	63	67	76	68	102	81	96	73	868
郷土資料	105	58	66	114	155	104	71	71	78	107	80	69	1,078
大活字本	366	337	290	370	383	403	298	321	352	429	303	269	4,121
点字図書	9	11	8	13	13	11	10	8	10	3	6	13	115
洋　書	55	72	45	65	94	59	79	65	72	73	63	68	810
図書合計	31,808	31,993	28,090	36,497	37,174	32,477	33,468	30,540	30,914	34,182	31,916	32,797	391,856
雑　誌	2,238	2,195	1,967	2,415	2,144	2,073	2,076	1,962	1,883	2,152	1,943	1,963	25,011
視聴覚	587	586	489	692	582	607	590	547	530	620	582	560	6,972
合　計	34,633	34,774	30,546	39,604	39,900	35,157	36,134	33,049	33,327	36,954	34,441	35,320	423,839
団体貸出	632	2,223	700	1,030	944	980	804	707	671	1,504	803	608	11,606

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	23,949	24,002	21,263	25,619	26,072	24,417	24,691	22,771	23,081	25,811	23,862	24,474	290,012
児童書	7,859	7,991	6,827	10,878	11,102	8,060	8,777	7,769	7,833	8,371	8,054	8,323	101,844
月別計	31,808	31,993	28,090	36,497	37,174	32,477	33,468	30,540	30,914	34,182	31,916	32,797	391,856
団体貸出	632	2,223	700	1,030	944	980	804	707	671	1,504	803	608	11,606

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　（単位：冊）

	三樹	平田	三木	別所	志染	口吉川	豊地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広野
総記	275	294	327	191	33	5	49	164	293	478	126	263
哲学	1,059	931	1,192	747	108	109	90	383	827	1,500	405	824
歴史	861	787	1,055	816	114	59	164	390	792	1,190	365	761
社会科学	1,713	1,762	2,678	1,903	210	178	282	651	1,892	2,445	861	1,531
自然科学	2,020	1,913	2,766	2,592	214	146	308	876	1,557	2,737	838	1,599
技術	3,284	2,908	4,358	2,739	377	264	294	1,604	2,335	4,601	1,359	2,682
産業	1,326	1,625	1,639	1,196	257	69	386	704	901	2,198	924	1,482
芸術	4,134	4,701	4,957	3,381	470	499	414	2,075	3,921	6,217	2,014	4,620
言語	186	234	445	164	18	4	27	147	194	493	143	207
文学	11,213	8,895	15,504	10,650	1,510	963	2,855	9,364	7,408	17,330	8,846	11,252
絵本	4,415	5,095	5,604	3,108	435	148	243	2,118	2,537	4,823	2,203	2,549
紙芝居	16	67	56	80	8	11	25	4	39	238	33	52
郷土資料	86	106	96	58	28	5	22	106	64	55	38	67
大活字本	429	588	605	436	31	16	38	154	104	249	429	564
点字図書	3	10	12	13	1	0	2	3	1	16	13	19
洋書	40	120	79	19	7	1	1	28	52	96	20	40
図書合計	31,060	30,036	41,373	28,093	3,821	2,477	5,200	18,771	22,917	44,666	18,617	28,512
雑誌	1,536	2,214	2,617	1,639	339	184	185	1,100	1,489	2,965	821	2,238
視聴覚	492	468	704	395	105	9	115	264	400	733	335	553
合計	33,088	32,718	44,694	30,127	4,265	2,670	5,500	20,135	24,806	48,364	19,773	31,303

（単位：冊）

	吉　　川	市　　外	分類別計	団　　体
総　　記	137	1,481	4,116	89
哲　　学	84	3,642	11,901	190
歴　　史	99	4,068	11,521	424
社会科学	205	7,610	23,921	833
自然科学	219	8,216	26,001	622
技　　術	258	11,260	38,323	745
産　　業	119	5,514	18,340	389
芸　　術	910	21,499	59,812	848
言　　語	18	1,456	3,736	146
文　　学	1,109	32,296	139,195	2,269
絵　　本	690	14,030	47,998	3,972
紙 芝 居	5	234	868	79
郷土資料	12	335	1,078	338
大活字本	5	473	4,121	18
点字図書	0	22	115	12
洋　　書	5	302	810	32
図書合計	3,875	112,438	391,856	11,006
雑　　誌	253	7,431	25,011	353
視 聴 覚	112	2,287	6,972	247
合　　計	4,240	122,156	423,839	11,606

(2) 青山図書館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	176	215	166	242	203	151	160	179	183	194	149	204	2,222
哲学	460	440	427	538	447	433	512	481	452	485	402	463	5,540
歴史	586	598	578	744	639	599	665	608	530	647	518	595	7,307
社会科学	610	667	722	703	713	646	654	666	633	780	625	674	8,093
自然科学	931	1,105	1,028	1,346	1,221	1,173	1,269	1,095	945	1,049	987	1,171	13,320
技術	1,523	1,579	1,563	1,645	1,534	1,619	1,660	1,707	1,602	1,816	1,436	1,564	19,248
産業	437	462	414	392	358	378	409	403	392	415	333	404	4,797
芸術	1,547	1,804	1,726	1,952	2,070	2,003	1,848	1,700	1,726	1,686	1,284	1,664	21,010
言語	172	190	155	201	130	163	158	204	168	153	97	194	1,985
文学	4,428	4,460	4,368	4,672	4,793	4,326	4,397	4,100	4,262	4,537	3,811	4,028	52,182
絵本	2,299	2,339	2,512	2,510	2,375	2,377	2,427	2,379	2,397	2,518	1,876	2,242	28,251
紙芝居	23	34	41	48	14	21	35	26	32	32	30	15	351
郷土資料	9	12	8	12	23	19	11	10	3	6	7	11	131
大活字本	34	28	38	15	42	45	57	52	47	20	32	33	443
点字図書	3	1	3	2	1	2	2	1	4	3	1	1	24
洋書	5	10	24	28	10	20	17	7	24	10	7	9	171
図書合計	13,243	13,944	13,773	15,050	14,573	13,975	14,281	13,618	13,400	14,351	11,595	13,272	165,075
雑誌	580	618	568	698	685	612	640	608	636	688	550	633	7,516
視聴覚	323	320	331	344	343	349	360	290	271	321	224	325	3,801
合計	14,146	14,882	14,672	16,092	15,601	14,936	15,281	14,516	14,307	15,360	12,369	14,230	176,392
団体貸出	181	148	228	260	91	249	246	194	121	110	148	165	2,141

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	8,863	9,448	9,091	9,333	9,243	9,409	9,618	9,087	9,237	9,846	8,231	8,937	110,343
児童書	4,380	4,496	4,682	5,717	5,330	4,566	4,663	4,531	4,163	4,505	3,364	4,335	54,732
月別計	13,243	13,944	13,773	15,050	14,573	13,975	14,281	13,618	13,400	14,351	11,595	13,272	165,075
団体貸出	181	148	228	260	91	249	246	194	121	110	148	165	2,141

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　（単位：冊）

	三樹	平田	三木	別所	志染	口吉川	豊地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広野
総記	11	10	43	11	29	2	10	379	575	172	136	12
哲学	3	45	26	5	60	1	18	1,295	1,577	401	345	46
歴史	66	66	80	34	170	2	140	1,109	2,252	434	327	105
社会科学	3	36	63	29	189	2	59	1,402	2,291	350	437	44
自然科学	39	63	152	95	127	12	194	2,018	3,594	941	809	154
技術	40	110	221	80	281	30	204	3,140	5,509	1,275	1,549	257
産業	5	24	59	44	57	1	29	935	1,390	154	381	44
芸術	36	139	538	132	856	2	208	3,298	5,037	2,032	1,006	500
言語	4	12	20	8	9	0	4	287	414	96	88	7
文学	105	249	562	119	439	21	397	11,001	17,566	2,797	3,138	517
絵本	293	258	432	266	1,148	22	55	5,678	7,959	2,061	1,460	273
紙芝居	0	0	5	15	10	0	7	10	103	7	34	11
郷土資料	0	0	1	0	4	0	0	19	62	1	5	0
大活字本	0	0	0	0	0	0	8	118	140	0	55	45
点字図書	0	0	1	0	0	0	0	6	7	4	0	0
洋書	0	0	0	0	9	0	0	33	76	0	1	0
図書合計	605	1,012	2,203	838	3,388	95	1,333	30,728	48,552	10,725	9,771	2,015
雑誌	37	7	76	123	100	0	24	1,495	1,896	267	563	41
視聴覚	70	51	128	66	53	0	60	617	836	282	262	209
合計	712	1,070	2,407	1,027	3,541	95	1,417	32,840	51,284	11,274	10,596	2,265

（単位：冊）

	吉　　川	市　　外	分類別計	団　　体
総　　記	26	806	2,222	39
哲　　学	5	1,713	5,540	39
歴　　史	33	2,489	7,307	82
社会科学	61	3,127	8,093	47
自然科学	52	5,070	13,320	148
技　　術	98	6,454	19,248	192
産　　業	38	1,636	4,797	52
芸　　術	60	7,166	21,010	147
言　　語	17	1,019	1,985	17
文　　学	77	15,194	52,182	468
絵　　本	41	8,305	28,251	801
紙 芝 居	0	149	351	19
郷土資料	3	36	131	15
大活字本	0	77	443	0
点字図書	0	6	24	1
洋　　書	0	52	171	2
図書合計	511	53,299	165,075	2,069
雑　　誌	81	2,806	7,516	70
視 聴 覚	37	1,130	3,801	2
合　　計	629	57,235	176,392	2,141

(3)　吉川図書館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総　記	155	151	123	150	158	150	129	132	109	154	112	162	1,685
哲　学	345	359	299	287	364	334	282	309	284	310	309	301	3,783
歴　史	485	405	347	415	438	356	390	337	323	341	333	353	4,523
社会科学	653	651	567	701	747	665	630	639	567	675	607	649	7,751
自然科学	901	856	915	1,172	1,283	951	1,008	873	832	980	724	757	11,252
技　術	1,216	1,251	1,171	1,188	1,224	1,128	1,101	1,131	1,096	1,265	1,102	1,033	13,906
産　業	615	555	564	617	517	507	568	608	400	523	502	607	6,583
芸　術	2,113	2,000	1,712	2,135	2,140	1,893	1,783	1,693	1,999	1,966	1,640	1,978	23,052
言　語	142	153	116	162	122	122	114	124	93	127	119	127	1,521
文　学	2,694	2,573	2,402	3,031	2,867	2,527	2,478	2,571	2,528	2,787	2,576	2,521	31,555
絵　本	1,818	1,782	1,766	2,044	1,987	2,004	1,989	2,080	1,599	1,686	1,742	1,961	22,458
紙芝居	18	27	15	9	4	10	9	14	3	3	11	8	131
郷土資料	7	5	6	11	10	5	6	14	13	15	7	10	109
大活字本	23	57	38	38	30	17	11	8	8	10	25	27	292
点字図書	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	1	1	8
洋　書	20	20	19	23	19	25	23	14	15	12	20	8	218
図書合計	11,205	10,845	10,060	11,983	11,910	10,694	10,522	10,548	9,872	10,855	9,830	10,503	128,827
雑　誌	533	466	428	503	489	445	498	517	466	527	448	466	5,786
視聴覚	333	291	261	266	287	262	256	272	277	282	261	260	3,308
合　計	12,071	11,602	10,749	12,752	12,686	11,401	11,276	11,337	10,615	11,664	10,539	11,229	137,921
団体貸出	374	243	371	277	188	349	363	247	242	325	193	303	3,475

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	6,771	6,600	6,065	6,714	6,796	6,365	6,243	6,341	6,320	6,891	6,119	6,604	77,829
児童書	4,434	4,245	3,995	5,269	5,114	4,329	4,279	4,207	3,552	3,964	3,711	3,899	50,998
月別計	11,205	10,845	10,060	11,983	11,910	10,694	10,522	10,548	9,872	10,855	9,830	10,503	128,827
団体貸出	374	243	371	277	188	349	363	247	242	325	193	303	3,475

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　（単位：冊）

	三樹	平田	三木	別所	志染	口吉川	豊地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広野
総記	18	0	6	4	8	92	10	12	13	13	3	4
哲学	11	7	5	5	20	247	12	16	19	22	9	7
歴史	35	18	34	8	38	381	10	15	36	84	5	8
社会科学	30	24	39	3	42	662	40	22	43	50	12	25
自然科学	63	34	95	6	76	711	53	12	86	138	29	18
技術	136	42	94	54	46	816	174	90	183	149	14	40
産業	18	30	74	17	57	278	111	38	39	35	5	23
芸術	182	118	38	14	68	1,102	162	96	295	152	50	35
言語	2	4	3	0	4	74	6	1	11	7	4	1
文学	131	234	275	312	229	2,308	232	52	264	176	85	177
絵本	222	78	92	34	98	874	263	94	133	297	37	40
紙芝居	0	2	0	0	0	8	0	2	0	0	0	1
郷土資料	0	0	0	0	3	23	1	0	0	0	0	0
大活字本	1	0	2	0	0	62	0	0	0	0	0	0
点字図書	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0
洋書	1	0	3	0	0	0	2	7	2	0	0	0
図書合計	850	591	760	457	689	7,639	1,076	459	1,124	1,124	253	379
雑誌	20	3	19	12	26	344	74	8	50	51	0	8
視聴覚	23	36	49	13	16	113	10	17	40	21	12	37
合計	893	630	828	482	731	8,096	1,160	484	1,214	1,196	265	424

（単位：冊）

	吉　　川	市　　外	分類別計	団　　体
総　　記	526	976	1,685	38
哲　　学	1,463	1,940	3,783	39
歴　　史	1,401	2,450	4,523	67
社会科学	3,013	3,746	7,751	157
自然科学	3,766	6,165	11,252	215
技　　術	5,273	6,795	13,906	226
産　　業	2,721	3,137	6,583	70
芸　　術	6,869	13,871	23,052	193
言　　語	526	878	1,521	11
文　　学	14,259	12,821	31,555	1,472
絵　　本	9,253	10,943	22,458	901
紙 芝 居	57	61	131	8
郷土資料	39	43	109	7
大活字本	176	51	292	1
点字図書	4	0	8	0
洋　　書	50	153	218	1
図書合計	49,396	64,030	128,827	3,406
雑　　誌	2,327	2,844	5,786	66
視 聴 覚	1,581	1,340	3,308	3
合　　計	53,304	68,214	137,921	3,475

(4)　自由が丘公民館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総　記	36	19	31	32	30	17	29	16	22	16	13	20	281
哲　学	45	64	63	72	90	62	54	65	49	87	85	88	824
歴　史	31	26	25	43	48	42	29	24	32	37	23	28	388
社会科学	97	120	122	115	109	126	112	118	95	106	116	139	1,375
自然科学	126	142	122	153	164	159	130	126	136	157	144	153	1,712
技　術	149	205	124	157	145	187	148	185	153	182	160	179	1,974
産　業	38	61	30	56	41	50	47	66	40	50	48	63	590
芸　術	145	164	187	169	176	147	134	141	134	103	152	120	1,772
言　語	13	12	17	17	11	15	14	15	29	27	15	16	201
文　学	435	514	517	547	556	501	528	526	448	543	501	603	6,219
絵　本	29	39	32	46	47	44	28	88	80	66	25	39	563
紙芝居	0	2	4	0	0	0	0	5	6	5	0	0	22
郷土資料	2	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	7
大活字本	6	8	0	0	0	0	9	4	0	8	7	1	43
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋　書	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	1	6
図書合計	1,152	1,376	1,274	1,407	1,420	1,351	1,263	1,381	1,225	1,387	1,289	1,452	15,977
雑　誌	82	102	88	120	129	102	110	88	111	108	75	87	1,202
視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	1,234	1,478	1,362	1,527	1,549	1,453	1,373	1,469	1,336	1,495	1,364	1,539	17,179
団体貸出	14	36	41	55	7	42	3	29	30	91	28	105	481

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	1,078	1,258	1,194	1,226	1,269	1,215	1,163	1,197	1,085	1,247	1,217	1,304	14,453
児童書	74	118	80	181	151	136	100	184	140	140	72	148	1,524
月別計	1,152	1,376	1,274	1,407	1,420	1,351	1,263	1,381	1,225	1,387	1,289	1,452	15,977
団体貸出	14	36	41	55	7	42	3	29	30	91	28	105	481

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　（単位：冊）

	三樹	平田	三木	別所	志染	口吉川	豊地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広野
総記	0	5	0	43	0	0	0	0	0	143	55	9
哲学	0	4	2	164	0	0	0	0	9	383	125	56
歴史	1	6	0	62	0	0	0	2	0	162	86	36
社会科学	0	4	2	230	0	0	0	1	11	660	281	62
自然科学	0	12	161	262	0	0	0	1	1	667	199	68
技術	0	51	83	366	0	0	0	1	12	1,133	188	42
産業	0	4	1	67	0	0	0	1	17	295	112	30
芸術	0	25	24	44	3	0	0	4	4	958	195	174
言語	0	2	33	29	0	0	0	2	0	59	62	10
文学	0	20	8	9	5	0	0	25	100	4,274	1,311	410
絵本	0	2	12	0	0	0	0	2	0	425	112	3
紙芝居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0
郷土資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1
大活字本	0	0	0	0	2	0	0	0	0	8	33	0
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0
図書合計	1	135	326	1,276	10	0	0	39	154	9,175	2,783	901
雑誌	0	8	9	126	0	0	0	0	1	768	119	25
視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	143	335	1,402	10	0	0	39	155	9,943	2,902	926

◇◇　校区別　一人あたり貸出冊数（全館合計）　◇◇

校区人口	6,023	7,251	6,695	5,779	2,169	1,528	1,814	6,667	8,056	9,960	5,822	6,086
冊／人	6	5	7	6	4	7	4	8	10	7	6	6

（注）校区人口は、令和５年３月31日現在のものである。

（単位：冊）

	吉　　川	市　　外	分類別計	団　　体
総　　記	4	22	281	13
哲　　学	5	76	824	3
歴　　史	7	26	388	0
社会科学	10	114	1,375	21
自然科学	10	331	1,712	29
技　　術	1	97	1,974	7
産　　業	24	39	590	4
芸　　術	89	252	1,772	57
言　　語	0	4	201	27
文　　学	23	34	6,219	97
絵　　本	0	7	563	221
紙 芝 居	0	0	22	0
郷土資料	2	0	7	0
大活字本	0	0	43	0
点字図書	0	0	0	0
洋　　書	0	0	6	0
図書合計	175	1,002	15,977	479
雑　　誌	86	60	1,202	2
視 聴 覚	0	0	0	0
合　　計	261	1,062	17,179	481

◇◇　校区別　一人あたり貸出冊数（全館合計）　◇◇

校区人口	6,561	－	74,411	－
冊／人	9	－	10	－

（注）校区人口は、令和５年３月31日現在のものである。

3　資料の所蔵状況

(1)　中央図書館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総　記	96	2	140	20	5,946	11	1	0	△1	663	6,609
哲　学	173	8	202	3	7,570	19	0	1	2	516	8,086
歴　史	143	13	229	20	9,693	25	25	34	24	1,898	11,591
社会科学	477	23	600	79	21,157	69	5	5	23	2,914	24,071
自然科学	317	17	92	24	9,168	100	2	6	64	3,635	12,803
技　術	304	13	370	38	14,143	43	11	1	18	1,374	15,517
産　業	207	6	286	48	6,793	29	1	9	3	879	7,672
芸　術	284	51	302	194	17,541	43	5	30	△67	2,128	19,669
言　語	45	0	35	1	2,413	25	0	2	13	591	3,004
文　学	1,394	124	133	483	60,660	281	33	115	82	15,009	75,669
絵　本	0	0	0	0	0	490	15	51	85	17,325	17,325
紙芝居	0	0	0	0	0	2	0	0	△6	823	823
郷土資料	13	121	10	15	13,578	0	0	0	0	0	13,578
大活字本	0	11	18	4	1,383	0	0	0	0	36	1,419
点字図書	0	30	16	0	1,386	0	0	0	0	18	1,404
洋　書	9	21	0	7	591	0	1	1	2	37	628
図書合計	3,462	440	2,433	936	172,022	1,137	99	255	242	47,846	219,868
雑　誌	117	7			124	11	0			11	135
新　聞	8	0			8	0	0			0	8
視聴覚	84	73	395	0	3,227						3,227
合　計	3,671	520	2,828	936	175,381	1,148	99	255	242	47,857	223,238

(2)　青山図書館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総　記	34	1	21	△6	614	6	0	22	10	309	923
哲　学	115	16	90	△1	2,024	14	0	9	△1	280	2,304
歴　史	146	9	129	△6	2,030	27	8	35	△4	762	2,792
社会科学	231	9	309	△32	3,715	29	1	11	△4	501	4,216
自然科学	212	4	104	△6	2,894	85	1	54	△9	1,644	4,538
技　術	299	3	203	△7	6,880	21	1	18	△4	572	7,452
産　業	52	1	50	△6	1,299	15	0	8	0	282	1,581
芸　術	124	30	99	1	4,524	29	6	42	△3	1,044	5,568
言　語	22	2	6	0	516	10	0	7	1	256	772
文　学	575	86	350	△422	15,329	118	4	107	△26	5,289	20,618
絵　本	0	0	0	0	0	269	35	113	△46	9,248	9,248
紙芝居	0	0	0	0	0	3	0	2	0	493	493
郷土資料	2	29	1	2	433	0	0	0	0	0	433
大活字本	0	11	0	0	340	0	0	0	0	16	356
点字図書	0	0	3	△1	11	0	0	1	1	0	11
洋　書	1	0	0	0	96	0	0	0	0	17	113
図書合計	1,813	201	1,365	△484	40,705	626	56	429	△85	20,713	61,418
雑　誌	51	0			51	5	0			5	56
新　聞	7	0			7	0	0			0	7
視聴覚	56	0	14	0	1,334						1,334
合　計	1,927	201	1,379	△484	42,097	631	56	429	△85	20,718	62,815

(3)　吉川図書館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総　記	47	3	86	△4	771	14	0	2	2	261	1,032
哲　学	74	9	90	△8	1,420	4	0	0	0	306	1,726
歴　史	58	10	67	△5	1,413	17	24	17	4	948	2,361
社会科学	234	7	235	△26	4,296	31	2	1	5	682	4,978
自然科学	174	9	68	0	2,539	97	1	2	6	2,128	4,667
技　術	272	6	290	△36	5,578	37	3	1	28	785	6,363
産　業	119	2	273	△13	2,766	10	0	0	31	457	3,223
芸　術	170	19	54	8	5,908	43	2	23	21	1,243	7,151
言　語	13	1	4	△1	602	7	0	0	1	328	930
文　学	576	22	26	△47	18,089	159	24	66	△5	6,589	24,678
絵　本	0	0	0	0	0	279	13	45	23	9,922	9,922
紙芝居	0	0	0	0	0	3	1	0	0	226	226
郷土資料	3	51	17	4	1,000	0	0	0	0	0	1,000
大活字本	0	11	0	0	348	0	0	0	0	22	370
点字図書	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	18
洋　書	0	0	0	0	190	0	0	0	0	7	197
図書合計	1,740	150	1,210	△128	44,938	701	70	157	116	23,904	68,842
雑　誌	58	2			60	9	0			9	69
新　聞	7	1			8	0	0			0	8
視聴覚	104	8	2	0	2,074						2,074
合　計	1,909	161	1,212	△128	47,080	710	70	157	116	23,913	70,993

(4)　自由が丘公民館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総　記	0	0	0	△16	31	0	0	0	0	26	57
哲　学	8	0	0	1	116	0	0	0	0	22	138
歴　史	5	0	0	△2	107	0	0	0	0	58	165
社会科学	12	2	1	△7	190	0	0	0	0	54	244
自然科学	17	0	0	△12	141	1	0	0	△3	112	253
技　術	8	0	1	1	236	0	0	0	2	28	264
産　業	1	0	1	△7	132	0	0	0	0	29	161
芸　術	4	0	1	△109	252	0	0	0	△1	66	318
言　語	1	0	8	0	55	0	0	0	0	31	86
文　学	14	10	0	26	566	2	0	0	△15	321	887
絵　本	0	0	0	0	0	2	0	1	4	713	713
紙芝居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土資料	0	4	0	0	12	0	0	0	0	0	12
大活字本	0	0	0	3	62	0	0	0	0	0	62
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋　書	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	3
図書合計	70	16	12	△119	1,903	5	0	1	△13	1,460	3,363
雑　誌	1	0			1	0	0			0	1
新　聞	2	0			2	0	0			0	2
視聴覚	0	0	0	0	0						0
合　計	73	16	12	△119	1,906	5	0	1	△13	1,460	3,366

４　図書館協議会委員

役　　職	氏　　名	所　　属
会　　長	高　森　伸　彦	三木市中学校校長会
会長職務代行	藤 原 美 佐 子	ボランティアグループ
委　　員	西 中 記 美 代	三木市小・特別支援学校校長会
委　　員	上　村　和　美	関西国際大学
委　　員	香　月　尚　美	公募委員
委　　員	藤　原　照　美	公募委員
委　　員	井　上　博　子	公募委員

（任期：令和３年６月１日から令和５年５月 31 日まで）

文化・スポーツ課

1　文化芸術施策

(1)　文化・芸術活動の推進

月日	事業名	内容	実施場所
5月28日、29日	三木市の花「さつき」展覧会	出展数盆栽仕立　60席 うち三木会場　30席 吉川会場　30席 競技花：緋緘（ひおどし） 入場者数　572人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で活動ができなかったため、競技花の審査及び表彰式は行わず。	三木会場： 道の駅みき 吉川会場： 山田錦の館
7月23日	青少年芸術祭2022	第36回三木市吹奏楽祭 出演団体数　10団体 中学校吹奏楽部　4校4団体 高等学校吹奏楽部　3校3団体 吹奏楽団　3団体 入場者数　645人	文化会館大ホール
10月8日 ～10月16日	墨華香るまちフェスティバル	三木市出身の偉大な書家である上田桑鳩の功績を称え実施。 ・第38回みなぎの書道展 県内の幼、小、中、高校生を対象にした書道作品の公募展 応募出品点数　7,800点 来場者数　2,509人 ・ふれあい広場 ※野点は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	吉川総合公園 パストラルホール
10月30日	ふれあいサウンドメモリー2022	第43回三木市民合唱祭 出演団体数　11団体 入場者数　455人 ゲスト ピアノとマリンバの二重奏	文化会館大ホール
10月20日 ～11月8日	金物まつり協賛事業	第61回三木市菊花展覧会 出展数　24花壇132鉢 大菊花壇、大菊4鉢花壇、ダルマ花壇、福助花壇、盆栽花壇、ドーム菊花壇 入賞点数　13点 入場者数延べ　500人	文化会館前
11月5日、6日		文化連盟作品展 出展数　30点 入場者数　90人	文化会館展示室

11月5日、6日	金物まつり協賛事業	水石展 　出展数　16点 　入場者数　216人	文化会館小ホールホワイエ
		盆栽展 　出展数　30席 　入場者数　100人	文化会館ロビー
11月6日		第47回芸能祭 　出演団体　10団体 　入場者数　495人	文化会館大ホール
―		お茶会・チャリティ茶会 　金物まつりの縮小による開催のため中止	
12月3日	文化会館共催事業	第34回三木「第九」演奏会 　第九合唱団員　117人 　入場者数　795人 　練習期間　7月7日～11月24日 　練習回数　合計19回	文化会館大ホール
12月5日 ～12月9日	子どもたちの芸術鑑賞事業	児童に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することによって、芸術文化の意識高揚を図るとともに、情操豊かな児童を育てることを目的として実施。 　公演（動画配信）　劇団四季 　内容　ミュージカル 　　「人間になりたがった猫」 　対象者　市内小学校・特別支援学校6年生　548人	三木市内小学校・特別支援学校
2月2日 ～2月5日	第69回三木市展	日本画、洋画、書、写真、彫塑工芸の5部門 　応募点数　346点 　入選点数　246点 　（うち入賞点数53点） 　入場者数　1,379人	かじやの里メッセみき
3月29日	顕彰事業	令和4年に展覧会やコンクール等で優秀な成績を収めた個人に文化芸術賞を授与。 　賞名　文化芸術奨励賞　1人	市役所5階　教育長室

(2)　文化財の保護・啓発

事業名	内容	実施日	実施場所
文化財保護審議会	第1回 1　報告事項 (1)　令和4年度文化財保護事業実施計画について 2　協議事項 (1)　市指定文化財の指定計画について	10月28日	みき歴史資料館

	(2)　「兵庫県立三木山森林公園のコバノミツバツツジ群落」の調査報告と今後の方針について (3)　市指定文化財の指定について		
	第2回 1　報告事項 (1)　令和4年度文化財保護事業実績について 2　協議事項 (1)　令和 5 年度文化財保護事業実施計画について (2)　市指定文化財の指定計画について (3)　市指定史跡愛宕山古墳(下石野5号墳）の発掘調査について (4)　市指定文化財の指定について	3月30日	
三木城跡及び付城跡・土塁の整備	史跡等買上事業 買上面積　2,098.25㎡（1筆）	4月～3月	這田村法界寺山ノ上付城跡
	発掘調査検討委員会	8月25日、 12月20日	みき歴史資料館
	三木城二の丸跡確認調査	11月30日～ 12月27日	三木城二の丸跡
埋蔵文化財発掘調査	開発等にかかる緊急調査 確認調査　6件 工事立会　2件	随時	市内
	学術調査　1件 愛宕山古墳（下石野5号墳） ※調査主体　大阪大学	2月27日～ 3月19日	愛宕山古墳
埋蔵文化財維持・管理	遺跡管理除草作業 （公社）三木市シルバー人材センターに作業を委託し、一部は市職員が実施した。	随時	三木城跡及び付城跡・土塁、正法寺古墳、与呂木青葉台古墳、愛宕山古墳　他
展示公開	別所ふるさと交流館で公開展示	4月～3月	別所町下石野
文化財実態調査	『三木の石造品Ⅳ－志染地区編－』作成のための調査を実施。 調査ボランティア　3人	4月～3月	市内

(3)　市指定文化財の指定

名称	種別	時代	所有者	指定年月日
鍛治屋 阿弥陀三尊種子板碑（自然石）	有形文化財 （考古資料）	鎌倉時代後期 嘉元2年（1304）	三木市	令和4年4月22日
有安 阿弥陀三尊種子板碑（自然石）	有形文化財 （考古資料）	南北朝時代前期 暦応4年（1341）	個人	令和4年4月22日
筒井俊雄氏所蔵染形紙	有形民俗文化財	江戸時代～近代	筒井俊雄	令和4年11月14日

(4)　講座及び講演等派遣事業

実施日	依頼元	内容	講師	実施場所	参加者
6月21日	自由が丘公民館	高齢者教室 「秀吉の播磨攻めと城郭」	市職員 金松　誠	自由が丘公民館	41 人
10月14日	三木ロータリークラブ	「三木城跡の発掘調査について」	市職員 金松　誠	三木商工会館	39 人
11月5日	兵庫県いなみ野学園同窓研修会	研修講座 「遺跡から見た三木合戦」	市職員 金松　誠	兵庫県いなみ野学園	180 人
11月16日	兵庫県立西播磨文化会館	播磨「歴史・地域学」講座 「秀吉の播磨攻めと城郭」	市職員 金松　誠	兵庫県立西播磨文化会館	178 人
2月5日	高松市埋蔵文化財センター	連載講座『探求！たかまつ遺産』 「秀吉の播磨攻めと城郭」	市職員 金松　誠	高松市サンクリスタル高松	50 人

(5)　図書の発行

書籍の名称	編集	発行部数	発行月日
三木市文化研究資料第37集 『三木市埋蔵文化財発掘調査報告書－平成29年度～令和2年度－』	三木市教育委員会	300部	3月31日

(6)　文化関係団体の育成及び活動支援

事業名	内容	実施日	実施場所
地域文化財総合活用推進事業	伝統文化の保存団体が地域の伝統文化を継承するため実施する伝承者等の養成、用具等の整備、映像記録の作成に対し、文化庁の補助事業によって一定の限度額の範囲で事業支援する。 1　伝統文化継承基盤整備事業 祭りの屋台・獅子舞等地域の文化遺産継承のために用いる用具の新調・修理事業 新調・修理した用具を使った体験事業や一般公開を実施する。 ・下町屋台保存会 支援内容　高欄金具修理、高欄掛け額縁・刺繍の修理、扇子瓔珞の新調、後継者養成 ・高木子供屋台奉賛会 支援内容　布団締めの復元新調 ・大村自治会 支援内容　屋台飾り金具の修理、長胴太鼓皮張り替え、布団台水切金具のメッキ修理 ・御坂神社太鼓保存会 支援内容　旧志染中屋台の高欄掛け復元新調、旧安福田屋台の水引幕復元新調 ・御坂神社御弓神事保存会 支援内容　巻藁・巻藁台の新調	4月～3月	市内

伝統文化こども教室事業	・三木邦楽教室 支援内容　箏曲（琴）こども教室 ・三木市いけばな協会 支援内容　いけばなこども教室 ・三木市茶道協会 支援内容　茶道こども教室 ・三木市囲碁友の会 支援内容　囲碁こども教室 ・三木市こども将棋教室 支援内容　将棋こども教室	7月～3月	市内

２　社会体育施策

(1)　社会体育事業

月日	事業名	対象	会場	参加者
6月11日	※少年スポーツ大会陸上競技の部	小学生	三木総合防災公園 第２陸上競技場	195人
11月20日、27日、1月8日	※少年スポーツ大会（10種目）	小学生	市内体育施設	522人
1月7日	三木市民駅伝競走大会	市　民	三木総合防災公園 競技場周辺コース	316人
2月4日	※バレーボール選手強化練習会	小中学生	吉川総合公園文化体育館	69人
2月25日	※寺川綾さんによるスポーツ講演会	市　民	三木市文化会館 小ホール	約200人

※公益財団法人三木市スポーツ振興基金による事業

(2)　スポーツ推進委員会

スポーツ推進委員会は、各地域やスポーツ協会等から推薦を受け、市教育委員会より委嘱された25名のスポーツ推進委員による団体で、実技指導やスポーツイベントの開催など、三木市のスポーツ推進に関わる事業等を行う。

月日	内容	場所
5月3日	ふれあいスポーツデー	三木ホースランドパーク
5月13日、14日	三木市レディースゴルフトーナメント	三木ゴルフ倶楽部
5月29日	障害者のじぎくスポーツ大会	三木総合防災公園
7月2日	地域スポーツ推進事業	加古川市人権文化センター
7月9日	社会教育振興大会	西脇市オリナスホール
9月17日	生涯スポーツ指導者講習会	高砂市文化保健センター
10月8日	スナッグゴルフ対抗戦県大会	三木ゴルフ倶楽部
10月22日	三木市障害者スポーツ大会	三木山総合公園総合体育館
10月23日	兵庫県スポーツ推進委員研究協議会	伊丹市アイホール
10月29日	スナッグゴルフ対抗戦全国大会	三木ゴルフ倶楽部
11月17日、18日	全国スポーツ推進委員研究協議会	滋賀県草津市YMITアリーナ

11月26日	女性委員研修会	三木山総合公園総合体育館
12月4日	スナッグゴルフペア体験会	三木ホースランドパーク緑の広場
2月11日、12日	近畿スポーツ推進委員研究協議会	姫路市市立中央体育館　他
2月26日	スポーツ交流事業	加東市滝野総合体育館スカイピア
3月29日	YEG小学生スナッグゴルフ大会 （三木商工会議所青年部共催）	三木ゴルフ倶楽部

(3)　第28回みっきぃふれあいマラソン

ア　期　　日　　令和5年3月5日

イ　場　　所　　三木総合防災公園陸上競技場とその周辺

ウ　部　　門　　年齢・性別・距離別36部門及びファミリーの部で全37部門

エ　参加者数　　1,173人

(4)　市民スポーツ教室(三木市スポーツ協会主催事業)

ア　目　　的　　生涯スポーツ推進のために、体力に応じて気軽にスポーツやレクリエーションスポーツに親しめるよう各種スポーツ活動の機会を提供し、基礎的な技術の習得を図る。

イ　実施種目

（前期）

期間	教室名	会場	講師	回数	参加者
4月～6月	ジュニアソフトテニス教室	三木山総合公園テニスコート	三木市ソフトテニス協会指導員	10回	96人
4月～6月	テニス教室	三木山総合公園テニスコート	三木市テニス協会指導員	10回	53人
5月～7月	ジュニア陸上教室	三木山総合公園陸上競技場	三木市陸上競技協会指導員	10回	30人

（後期）

期間	教室名	会場	講師	回数	参加者
7月～9月	ジュニアソフトテニス教室	三木山総合公園テニスコート	三木市ソフトテニス協会指導員	10回	121人
8月～10月	テニス教室	三木山総合公園テニスコート	三木市テニス協会指導員	10回	96人
中止	ジュニア陸上教室	―	―	―	―

(5)　社会体育派遣事業

月日	事業内容	場所	結果
2月5日	兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会	加古川市 河川敷公園コース	三木市選抜チーム 男子 1部 9位 女子 1部 7位

(6)　顕彰事業　(表彰式：令和5年2月25日　三木市文化会館小ホール)

ア　スポーツ賞

(ｱ)個人の部　優秀選手賞　　7 人

(ｲ)個人の部　奨励賞　　13 人
(ｳ)団体の部　奨励賞　　7 団体
(ｴ)特 別 賞　　2 人
イ　教育功労者（体育部門）　16 人

(7)　ゴールデンスポーツイヤーズ推進事業

関西ワールドマスターズゲームズ2021については、2022年7月28日に実施された、関西組織委員会とIMGAとの協議の結果、2027年に再延期することが決定された。

新会期は、2027年5月14日(金)～30日(日)(17日間)

(8)　地域スポーツクラブ

地域スポーツクラブは、「だれもが、いつでも、身近なところで」スポーツができることを目指した地域住民の自発的・主体的運営によるスポーツクラブである。

吉川地区の4スポーツクラブ(みなぎ台、中吉川、上吉川、東吉川)の統合が決まり、令和5年度からスポーツクラブ21よかわとして活動することになった。

クラブ名	別所（MOE）	緑が丘（With）	三木西
校　　区	別所小	緑が丘小	三樹小・平田小
会　員　数	6,256人	316人	356人
会　　費	各自治会から拠出	大　人　1,300円 子ども　　500円	大　人　1,000円 子ども　　200円
クラブハウス	別所町公民館	緑が丘町公民館	中央公民館
	別所町西這田1丁目10	緑が丘町中3丁目38	本町2丁目2－10
使用施設	別所町公民館、別所中体育館、別所小体育館・運動場	緑が丘町公民館、緑が丘小、緑が丘中、緑が丘東小、南公園グラウンド、スポーツ公園	コミュニティスポーツセンター、三樹小、市民体育館、三木南交流センター、平田小
定例活動	グラウンドゴルフ、剣道、野球、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、健康体操	ダンス、テニス、空手道、野球、バレーボール、剣道、バドミントン、卓球、健康体操、ダーツ、ラージボール、ミニバスケットボール、少年野球	体操、ダンス、ヨガ、剣道、野球、サッカー、バレーボール、ソフトバレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、バレエ、バトン、ペアロビクス、健康体操、ジャズダンス、社交ダンス
教　　室	トランポ・ロビックス		ペアロビクス、子ども対象（バスケットボール、バレーボール、サッカー、体操、卓球、バドミントン）
イベント大会	体力測定、ソフトボール大会、輪投げ大会、町民ハイキング、シャッフルボード大会、納涼大会、指導者研修会	スプリングフェスタ、ファミリーグラウンドゴルフ大会、文化祭、ニュースポーツ大会、ふるさと祭り	ふれあいスポーツデー、障がい者スポーツ広場
広　　報	広報誌1～2回	サークル活動展	広報誌1回
理　事　会	3回	4回	1回
設立年月日	平成12年10月24日	平成13年9月8日	平成14年9月24日

クラブ名	三木東	三木青山	細川
校　　区	三木小・広野小	緑が丘東小	豊地小
会　員　数	519人	292人	1,825人
会　　費	大人　1,000円 子ども　200円	大　人　1,000円 子ども　500円	1家族　500円 町　外　1,000円 団　体　10,000円
クラブハウス	中央公民館 本町2丁目2－10	青山公民館 志染町青山3丁目15－2	細川町公民館 細川町豊地55－1
使用施設	三木小、広野小体育館、勤労者体育センター	青山公民館、緑が丘東小、スポーツ公園	細川町公民館、豊地小、星陽中、まなびの郷みずほ
定例活動	体操、ダンス、グラウンドゴルフ、ヨガ、剣道、空手、ソフトボール、フットサル、バレーボール、ソフトバレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、健康体操、フラダンス、障害者スポーツ、テニス	ダンス、剣道、野球、サッカー、バレーボール、卓球、健康体操	バドミントン、卓球、フープエクササイズ
教　　室	卓球、ゴルフ、バドミントン、トランポ・ロビックス、ダンササイズ	サッカー（乳幼児、ガールズ、キッズ）、スキー、剣道、ヨガ、野球	スキー・スノーボード
イベント大会	ふれあいスポーツデー	グラウンドゴルフ大会、運動会、救急処置講習会	町民釣り大会、ソフトバレーボール大会、細川ゴルフコンペ、体力健康フェスタ
広　　報	広報誌2回		広報誌4回
理　事　会	3回	1回	1回
設立年月日	平成14年9月26日	平成15年1月26日	平成15年5月11日

クラブ名	自由が丘東（コスモ）	自由が丘西（スマイル）	口吉川（TRY！）
校　　区	自由が丘東小	自由が丘小	口吉川小
会　員　数	163人	356人	1,613人
会　　費	大　人　1,000円 子ども　　500円	大　人　1,000円 子ども　　500円	ふれあいまちづくり協議会の会費から拠出
クラブハウス	自由が丘東小内	自由が丘公民館	口吉川町公民館
	志染町四合谷67－1	志染町西自由が丘1丁目595	口吉川町殿畑144
使用施設	自由が丘東小、自由が丘中、自由が丘公民館、自由が丘中央公園	自由が丘公民館、自由が丘小、自由が丘中	口吉川町公民館、口吉川小、星陽中学校、星陽ふれあい広場
定例活動	バレーボール、バスケットボール、フラダンス、よさこい、剣道	フットサル、四半的弓道、バスケットボール、卓球	バレーボール、卓球
教　　室		トランポ・ロビックス 四半的弓道、ミニバスケットボール、少年剣道	
イベント大会	よさこい、文化祭、盆踊り大会、体力測定、フラダンス、ウォーキングフェスティバル	公民館サマースクール、納涼盆踊り大会、体力測定フェスティバル、ウォーキングフェスティバル、文化祭、金物まつり（トランポ・ロビックス参加）、バスケット大会	囲碁ボール、グラウンドゴルフ
広　　報	公民館だより	公民館だより	
理　事　会	2回	2回	4回
設立年月日	平成15年7月6日	平成15年7月12日	平成15年7月19日

クラブ名	志染（夢スポ）	みなぎ台	中吉川
校　　区	志染小	旧みなぎ台小	旧中吉川小
会　員　数	2,476人	25人	29人
会　　費	1 家　族　500円 町外大人　1,000円 町外子ども　500円	大人・子ども・シルバー　500円 ファミリー　2,000円	大　人　2,000円 子ども　1,000円 ファミリー　3,000円 その他　1,300円
クラブハウス	志染町公民館	旧みなぎ台小	旧中吉川小内
	志染町井上173	吉川町みなぎ台1丁目31－3	吉川町大畑543
使用施設	志染町公民館、志染小学校、旧志染中学校、三木総合防災公園第三球技場	旧みなぎ台小、吉川町公民館	旧中吉川小、吉川総合公園パストラルホール・多目的グラウンド　他
定例活動	エアロビクス、剣道、サッカー、卓球、空手道、バウンドテニス、バレーボール	剣道、野球、フットサル、バレーボール、卓球、トランポ・ロビックス	サッカー、フットサル、卓球、バドミントン、ウォーキング　他
教　　室	町民ハイキング、高齢者向け健康講座	スポーツ教室（少年野球）	
イベント大会	町民家庭バレーボール大会、三世代グラウンドゴルフ大会、交流小学生剣道大会		
広　　報	広報誌1回		広報誌1回
理　事　会	1回	4回	4回
設立年月日	平成16年3月26日	平成14年4月1日	平成14年4月1日

クラブ名	上吉川	東吉川（ひがし）
校　　区	旧上吉川小	旧東吉川小
会　員　数	39人	44人
会　　費	500円	大　人　1,000円 子ども・シルバー　1,000円 ファミリー　3,000円
クラブハウス	旧上吉川小内	旧東吉川幼稚園
	吉川町前田1005	吉川町市野瀬404
使用施設	旧上吉川小、吉川総合公園	旧東吉川小、吉川総合公園
定例活動	ボウリング、陸上競技、野球、サッカー、テニス、トランポ・ロビックス、キャンプ	サッカー、バレーボール、バスケットボール、ドッジビー
教　　室	トランポ・ロビックス	
イベント大会	サッカー、バスケットボール、ボウリング大会	お楽しみ会、サマーキャンプ、親子フィッシング大会、クリスマス会、ウィンターキャンプ
広　　報		
理　事　会	1回	1回
設立年月日	平成15年3月8日	平成15年3月26日

勤労者体育センター

1　勤労者体育センター使用状況

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数(人)	966	1,294	1,283	1,528	1,133	1,379
利用時間(時間)	290	320	266	328	297	269

区分	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
利用者数(人)	1,678	1,459	1,452	1,475	1,388	1,870
利用時間(時間)	325	293	282	295	276	338

合計利用者数：　16,905人
合計利用時間：　3,579時間

堀光美術館

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図るため、展示事業とそれに関連するワークショップを開催した。

令和4年7月2日で開館40年となり、過去の企画展のポスターの展示や特別企画展「上田桑鳩展」及び上田桑鳩についての講演会を開催した。

1　展示事業

(1)　企画展

ア　scene-心の情景-小林隆之　作品展

会　　期　4月2日～4月24日

展示内容　アクリルと日本画の混合技法。2021年世界絵画大賞展で大賞受賞。
心のおもむくままに美しいと感じる情景を描き続けられた作品。展示を観る人が心の開放になるような空間になるようにと約40点を展示。
入館者数　511 人

イ　三木市美術協会　日本画・書部会展

会　　期　5 月 3 日～5 月 15 日

展示内容　三木市美術協会 日本画・書部会員の作品を、大作から小品まで約 50 点を展示。
入館者数　723 人

ウ　よねざわともみ展　ハンペルマンに恋をした－紐仕掛け人形の魅力－

会　　期　5 月 21 日～6 月 12 日

展示内容　三木市在住。ドイツ語で“手足をバタバタするひと”という意味を持つ紐仕掛け人形ハンペルマンを会場いっぱいに展示。
5 月 25 日（水）吉川小学校 88 名がワークショップに参加。
入館者数　1,262 人

エ　手仕事・共生「ゆがふ舎」展－平井真人と「ゆがふ舎」に集う人びと作品－

会　　期　6 月 18 日～7 月 18 日

展示内容　平井正人氏（神戸市淡河出身）の型染作品（沖縄紅型含む）と、生家「ゆがふ舎」（神戸市登録有形文化財）の古民家復元に各地から集う人々の写真、絵画、陶、染・織、民具造形などの作品及び作品記録の展示。「ゆがふ舎」に集う仲間 35 人（沖縄県 11 人、兵庫県 10 名、その他（東京都、長崎県など）14 名）の作品も含めて約 50 点を展示。
入館者数　503 人

オ　第 2 回アート・ティーン公募展

会　　期　8 月 2 日～8 月 17 日

展示内容　若い世代が自分の表現と真剣に向き合い、真剣に取り組む経験を、かけがえのない宝物として公募展を開催。絵画と木彫の 2 部門で審査された入賞・入選作品を展示。
応募点数　59 点　展示　35 点（入賞　12 点、入選　23 点）
表彰式　8 月 14 日（日）
入館者数　382 人

カ　木彫と流木オブジェ福本孝昭－10 年の軌跡展－

会　　期　8 月 27 日～9 月 19 日

展示内容　海岸で偶然手にした流木の色合いとフォルムに魅了され、組み合わせることの面白さ、彫刻する楽しさを表現した作品約 50 点を展示。
入館者数　947 人

キ　堀光美術館開館 40 周年記念特別企画　郷土の書家　上田桑鳩展～上田家寄贈作品から～

会　　期　前期　10 月 1 日～10 月 30 日
後期　11 月 5 日～11 月 27 日

展示内容　上田桑鳩氏の孫、上田啓之氏から寄贈のあった作品を広く市内外の方に公開し、上

田桑鳩氏の書の魅力を広めるため、堀光美術館開館 40 周年記念特別企画として開催。さまざまな年代の作品、縦 173 ㎝×180 ㎝の屏風や書だけでなく果物の絵を一緒に描かれた額、アトリエの自筆看板、愛用されていた筆など貴重な作品、物品を前期・後期に分けて展示。

特別講演会　10 月 9 日（日）　「桑鳩先生の人と書」　飛雲会会長　牛丸好一氏
参加者数　80 人

ミニ後援会　11 月 13 日（日）　「桑鳩先生とみなぎの書道展」　森川和謙氏
「桑鳩先生ときらきら書道」　藤原常貴氏
参加者数　35 人

入館者数　前期：970 人　後期：883 人

ク　第 47 回　グループしぶがき展

会　　期　12 月 9 日～12 月 25 日

展示内容　1970 年に形成された地元の作家が集まった、グループしぶがきの会員による一年間の創作活動の作品を展示。絵画、写真、書、工芸　約 70～80 点
2 階は、メンバーの坂本文氏の日本画展
入館者数　582 人

ケ　木版と洋画を楽しむ二人展

会　　期　1 月 7 日～1 月 29 日

展示内容　三木市美術協会洋画部　木版の森口朝光氏と洋画の片山康絵氏の二人展。旅先での感動した風景をそのまま作品にせず、色数少なく、版木少なく、引き算版画によって表現された木版と、洋画一筋の作家の思いから、更に進化し続ける作品を展示。
木版製作体験ワークショップ 7 日、8 日、13 日～15 日、20 日～22 日
入館者数　692 人

コ　いそのゆか展－優心－指先から溢れる ChalkartMagic

会　　期　2 月 4 日～2 月 26 日

展示内容　明石在住の作家。作品展、イベント、テレビ・ラジオ他多方面で活躍。黒板に鮮やかなチョークで描くチョークアートは、目を奪われるような美しいコントラスト、グラデーション、視覚的なインパクトがありながらも、温もりのある優しい質感が表現できる。チョークアートの魅力を最大限に引き出した作品約 80 点を展示。
入館者数　1,258 人

サ　THE CATS 山田貴裕展

会　　期　3 月 4 日～3 月 26 日

展示内容　神戸在住の画家。翻訳家でもあり、数々の個展やグループ展、アートイベントに出品する人気作家。動物をテーマに、主に猫の白黒ペン画を描く。対象の温かみ、いきいきとした様子を表現した作品。紙にペン、ウッドパネルにマジックで描いた大小約 50 点を展示。
入館者数　2,061 人

2　施設管理

施設の維持管理のため、下記の修繕を行った。

実施日	内容
7月5日	1階展示室系統冷温水ポンプ修理

３　月別入館者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
来館者数（人）	530	1,338	926	351	622	819	970
開館日数（日）	26	25	26	27	26	26	26
月	11月	12月	1月	2月	3月	合　　計	
来館者数（人）	906	644	708	1,292	2,163	11,269	
開館日数（日）	24	23	23	23	26	301	

４　美術館協議会

美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるため、美術館協議会を設置している。令和4年度の開催状況は下記のとおり。

開催日	内容	実施場所
6月28日	令和4年度第1回美術館協議会 1　報告事項 (1)　令和３年度　入館者状況 (2)　令和４年度　美術館事業の現況 2　協議事項 (1)　令和４年度　後期展示事業活動計画（案） (2)　令和５年度　展示事業計画について (3)　その他	みき歴史資料館 3階講座室
12月20日	令和4年度 第2回美術館協議会 1　報告事項 (1)　令和４年度　上半期実施事業状況 (2)　令和４年度　下半期実施事業計画 2　協議事項 (1)　令和５年度　展示事業計画（案） (2)　美術館事業今後の方向について (3)　その他	みき歴史資料館 3階講座室

みき歴史資料館

三木市の歴史及び文化遺産に関する資料を収集し、保管及び展示することにより、市の文化及び教育の振興に寄与するとともに、歴史資料等を媒体とした人々の交流の促進により、市の活性化を図るため、平成28年5月5日に「みき歴史資料館」として開館した。

1　展示事業

(1)　常設展示

三木の歴史を 6 つの時代に分けて、発掘調査によって出土した遺物、古文書などの歴史資料を約 300 点展示している。また、本年度「古墳時代の三木」コーナーの展示の一部を、盾形埴輪に代えて須恵器坏蓋、須恵器坏身、須恵器壺、須恵器筒形器台に入れ替えた。

(2)　企画展示

ア　「神戸電鉄粟生線開通70周年－三木駅新駅舎完成記念－」

会　　期　令和4年4月9日～6月26日

内　　容　開通70周年を迎えた神戸電鉄粟生線の歩みを、近年の粟生線活性化の取組や3月に完成した三木駅新駅舎の様子とあわせて紹介。入館者数　4,698人

イ　「三木飛行場の記憶」

会　　期　令和4年7月16日～9月25日

内　　容　太平洋戦争末期に建設された三木飛行場の当時の写真や資料を通して、飛行場や兵隊、近隣住民との交流の様子などを紹介。入館者数　2,831人

ウ　「地域の史料たち6－吉川の歴史－」

会　　期　令和4年10月22日～12月18日

内　　容　市史編さん室との共催展として、新三木市史地域編『吉川の歴史』の刊行に至るまでの取組や調査・研究のさまざまな成果について紹介。入館者数　1,927人

エ　「三木市内　小・中・特別支援学校の校舎の記憶」

会　　期　令和5年1月21日～3月26日

内　　容　明治時代以降に開校された市内の小・中・特別支援学校の変遷を、統廃合で廃校になった学校も含めて、校舎を中心に関係資料や写真を通して紹介。入館者数　2,663人

(3)　協賛展示

「時の記念日展」

会　　期　令和4年6月10日～7月9日

内　　容　観光振興課主催「みっきぃ子午線フェスタ2022」の協賛事業として、三木市内に点在する子午線モニュメントをパネルで紹介。入館者数　1,185人

2　関連事業

(1)　企画展特別講演会

ア　「神戸電鉄の歴史」

日　　時　令和4年4月24日　午後1時30分～午後3時

講　　師　中西　信（当館学芸員）

内　　容　開通70周年を迎えた神戸電鉄粟生線の歩みを資料や写真等から振り返り、鉄道敷設の経緯や沿線地域発展への役割等を紹介。参加者数　42人

イ　「神戸電鉄の魅力－粟生線を中心として－」

日　　時　令和4年5月15日　午後1時30分～午後3時

講　　師　米倉　裕一郎（デ101まもり隊事務局代表）

内　　容　「粟生線サポーターズくらぶ」や「デ101まもり隊」等の活動にかかる豊富な経験を踏まえて、神戸電鉄の魅力や沿線の見どころを紹介。参加者数　40人

ウ　「三木飛行場をさぐる」

日　　時　令和4年8月6日　午後1時30分～午後3時
講　　師　宮田　逸民（三木飛行場を記憶する会代表）
内　　容　30年にわたる研究をもとに、三木飛行場の沿革やゆかりの飛行隊、飛行兵、近隣住民との交流の様子などについて講演。参加者数　38人

エ　「地域の歴史を楽しむ－新三木市史地域編『吉川の歴史』の刊行」
日　　時　令和4年11月26日　午前10時～正午
講　　師　藤田　均（三木市史編さん委員会吉川部会長）
内　　容　長年の研究や市史編さん活動を通して収集した資料や写真を紹介しながら、古代から近現代にいたる吉川町の歴史について講演。参加者数　28人

(2)　特別講演会
「歴史を活かした三木の街づくり」
日　　時　令和4年9月25日　午後1時30分～午後3時
講　　師　田辺　眞人（園田学園女子大学名誉教授）
内　　容　兵庫県の歴史に精通し、ラジオのパーソナリティーとしても活躍されている田辺氏が『播磨国風土記』のオケ・ヲケ伝説など、三木にまつわる歴史を紹介。参加者数　72人

(3)　金物資料館特別企画展連動講座
「先人の努力と技を後世に」
日　　時　令和4年11月19日　午後1時～午後2時
講　　師　杉田　智彦（三木工業協同組合鏝部会）
内　　容　鏝の製造職人として活躍されている三木市在住の杉田氏が、鏝の歴史や種類、製造の工程などを、鏝の実物や塗壁の見本などを使いながら解りやすく解説。参加者数　13人

(4)　イベント

実施日	事業名	内容
4月9日、10日、23日、24日、5月3日～5日	企画展関連イベント「楽しい鉄道模型走行会」	神戸電鉄職員の協力で、7回にわたって館内に設置した鉄道模型を走行。見学者数　744人
5月22日	歴史ウォーク①「近世絵図で歩く三木城跡コース」	当館学芸員の案内で、三木城の本丸跡や鷹尾山城跡などを巡回。参加者数　11人
6月12日	企画展特別イベント「鉄道写真を撮ってみよう！」	デ101まもり隊スタッフの協力で、鉄道風景写真の撮影ノウハウを伝授。参加者数　12人
7月24日、9月3日	企画展「三木飛行場の記憶」展示解説会	宮田逸民氏が企画展の展示資料を2回にわたって解説。参加者数　36人
10月30日	歴史ウォーク②「ホースランドパーク周辺付城跡コース」	当館学芸員の案内で、明石道峯構付城跡や高木大塚城跡などを巡回。参加者数　17人
11月27日	歴史ウォーク③「吉川町有安・鍛治屋の文化財コース」	中久保辰夫氏の案内で、有安2号墳や有安城跡、鍛治屋の板碑などを巡回。参加者数　18人
12月18日	歴史ウォーク④「愛宕山古墳・正法寺古墳コース」	当館学芸員の案内で、愛宕山古墳と正法寺古墳公園を巡回。参加者数　6人
12月24日	三木城二の丸跡発掘調査現地説明会	当館学芸員が三木城二の丸跡の発掘調査の成果を現地で説明。参加者数　120人

令和 5 年 1 月 29 日	歴史ウォーク⑤ 「秀吉本陣跡コース」	当館学芸員の案内で、秀吉本陣跡や竹中半兵衛陣所跡などを巡回。参加者数　15 人
2 月 5 日、3 月 12 日	企画展「三木市内　小・中・特別支援学校の校舎の記憶」展示解説会	当館学芸員が企画展の展示資料を 2 回にわたって解説。参加者数　12 人
2 月 26 日 ～3 月 10 日	お雛さま展スタンプラリー	当館をはじめ 6 施設が連携してお雛さまの展示とスタンプラリーを実施。参加者数　321 人

(5)　協賛事業

ア　「歴史を巡る播磨路の旅・御城印」の販売

期　　間　令和4年4月28日から

内　　容　東・北播磨4市の観光協会の連携による、城跡を活用した観光客誘客促進事業の協賛として、「秀吉本陣」の御城印を制作・販売。販売数1,003枚（令和5年3月末現在）

イ　「御城印デジタルスタンプラリー」の開催

期　　間　令和4年11月1日～12月23日

内　　容　東・北播磨4市の観光協会の連携による、城跡や観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーの協賛として、本館をはじめ4カ所の付城跡にスポットを設置。参加者数　375人

3　施設管理

実施日	内容
令和4年6月19日	屋外灯転倒防止応急措置
令和4年6月27日	2階避難口誘導灯機器交換作業
令和4年12月5日	常設展示室「近世の三木」コーナー照明器具LED化工事
令和5年1月7日	埋設汚水管詰まり抜き作業
令和5年2月13日	常設展示室「近現代の三木」コーナー照明器具LED化工事
令和5年2月13日	玄関外側自動ドア修理工事

4　入館者数統計

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
来館者数（人）	1,588	2,048	1,318	991	1,201	1,105	1,086
開館日数（日）	26	25	26	27	26	26	26
月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計	
来館者数（人）	1,124	754	774	1,009	1,407	14,405	
開館日数（日）	24	23	23	23	26	301	

5　みき歴史資料館協議会

三木市立歴史資料館条例により、歴史資料館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるための協議会を設置している。

開催日	内容	開催場所
令和4年10月12日	第1回 1　報告事項 （1）　令和4年度上半期実施事業報告・利用者実績 （2）　令和4年度下半期実施事業計画 2　協議事項 （1）　令和5年度事業計画予定（案）について （2）　その他	みき歴史資料館 3階講座室
令和5年3月15日	第2回 1　報告事項 （1）　令和4年度下半期実施事業報告・利用者実績 2　協議事項 （1）　令和5年度事業計画予定（案）について （2）　その他	みき歴史資料館 3階講座室

文 化 会 館

１　文化会館の管理運営

平成 18 年度から公益財団法人三木市文化振興財団が指定管理者として管理運営している。

２　会館利用状況

新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながら三木市文化会館利用ガイドライン等に従って開館した。

休館せず運営した結果、利用者数は前年度から約 50％増となった。

(1)　会場別利用状況

使用場所（会場）	大ホール	小ホール	諸部屋	計
利用日数（日）	63	94	587	744
利用者数（人）	20,490	13,156	10,866	44,512

(2)　目的別利用状況

利用目的	利用者数（人）
音楽・オペラ	18,286
演劇・ミュージカル	1,275
舞踊・バレエ	4,706
演芸・芸能・講演	4,830
映画	0
文化教室	627
展示	686
大会・式典	4,535
総会・集会	2,100
研修・発表	6,330
講習	1,053
物品販売	84
合　計	44,512

３　維持補修工事・改修工事等

(1)　電気室内高圧ケーブル漏水改修工事

契約先　有限会社三木電気商会

工　期　令和 5 年 1 月 25 日～2 月 28 日

金　額　542,300 円

17　教育委員会　教育振興部

(1)　学校教育課 …… 413
(ｱ) 教育センター …… 419
(ｲ) 青少年センター …… 424
(2)　学校再編室 …… 428
(3)　教育・保育課 …… 431
(ｱ) 就学前施設 …… 444

学校教育課

1　令和4年度児童生徒数・学級数・教職員数

(1)　小　学　校　　（令和4年5月1日現在）

学校名	区分	児童数及び学級数 1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教職員数
三　樹　小	児童数	(3) 44	(3) 57	(4) 56	(4) 55	(2) 55	(1) 43	(17) 310	26
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
平　田　小	児童数	(2) 58	(3) 63	(2) 52	(5) 68	(2) 67	(3) 53	(17) 361	28
	学級数	2	2	2	2	2	2	(6) 12	
三　木　小	児童数	(5) 37	(3) 35	(4) 46	(3) 38	(1) 51	46	(16) 253	26
	学級数	2	1	2	2	2	2	(4) 11	
別　所　小	児童数	(4) 30	(3) 39	(2) 50	(2) 44	57	(3) 45	(14) 265	28
	学級数	1	2	2	2	2	2	(3) 11	
志　染　小	児童数	10	10	8	5	10	(1) 11	(1) 54	13
	学級数	1	1	●—●	1	1	1	(1) 5	
口吉川小	児童数	(1) 11	6	7	16	7	(1) 11	(2) 58	12
	学級数	1	●—●	1	1	1	1	(1) 5	
豊　地　小	児童数	9	8	5	8	11	10	51	12
	学級数	1	●—●	1	1	1	1	5	
緑が丘小	児童数	49	(2) 48	60	56	(1) 53	(4) 54	(7) 320	26
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
緑が丘東小	児童数	(2) 63	51	(1) 72	(2) 65	(2) 67	76	(7) 394	28
	学級数	2	2	3	2	2	2	(3) 13	
自由が丘小	児童数	(7) 74	(4) 81	(8) 66	(4) 62	(4) 81	(1) 71	(28) 435	31
	学級数	3	3	2	2	3	2	(5) 15	
自由が丘東小	児童数	(2) 45	(1) 44	(3) 45	(2) 48	(1) 44	43	(9) 269	30
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
広　野　小	児童数	(1) 47	(3) 51	(2) 52	(3) 63	(2) 59	(1) 58	(12) 330	27
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	

吉　川　小	児童数	(2) 26	(5) 37	29	(2) 20	41	(3) 27	(12) 180	20
	学級数	1	2	1	1	2	1	(2) 8	
小 学 校 計	児童数	(29) 503	(27) 530	(26) 548	(27) 548	(15) 603	(18) 548	(142) 3,280	307
	学級数	22	21	22	22	24	22	(37) 133	

上段（　）は、特別支援学級児童生徒数、特別支援学級数を表し、外数。
教職員数については、臨時的任用職員を含む。
以下、中学校についても同じ。
志染小の3年・4年、口吉川小の2年・3年、豊地小の2年・3年は複式学級。

(2)　中　学　校　　（令和4年5月1日現在）

学校名 ＼ 区分		生徒数及び学級数 1年	2年	3年	合計	教職員数
三　木　中	生徒数	(5) 108	(4) 138	146	(9) 392	37
	学級数	3	4	4	(2) 11	
三　木　東　中	生徒数	(4) 96	(2) 118	(3) 119	(9) 333	28
	学級数	3	3	3	(2) 9	
別　所　中	生徒数	(2) 43	(2) 43	(2) 50	(6) 136	21
	学級数	2	2	2	(2) 6	
緑　が　丘　中	生徒数	(1) 126	(1) 127	(1) 110	(3) 363	29
	学級数	4	4	3	(2) 11	
自由が丘中	生徒数	(3) 123	(1) 109	(3) 125	(7) 357	29
	学級数	4	3	4	(3) 11	
吉　川　中	生徒数	(2) 39	(1) 42	(2) 39	(5) 120	18
	学級数	1	2	1	(3) 4	
中　学　校　計	生徒数	(17) 535	(11) 577	(11) 589	(39) 1,701	162
	学級数	17	18	17	(14) 52	

(3)　特　別　支　援　学　校　　（令和4年5月1日現在）

学校名 ＼ 区分		児童生徒数及び学級数 小学部	中学部	合計	教職員数
三木特別支援	児童生徒数	8	17	25	25
	学　級　数	3	5	8	

２　令和4年度進路状況（令和3年度中学校卒業者）

項目 学校名	卒業生総数	進学者数	就職者数	専修学校等	そ　の　他	進学率 (%)
三木中学校	132	131	1			99.2
三木東中学校	130	125		2	3	96.2
別所中学校	55	54			1	98.2
星陽中学校	16	16				100.0
緑が丘中学校	151	149		2		98.7
自由が丘中学校	126	124		1	1	98.4
吉川中学校	39	39				100.0
中学校計	649	638	1	5	5	98.3
三木特別支援学校	5	5				100.0
合計	654	643	1	5	5	98.3

３　教職員研修会開催状況

No	研修会の名称	回数	会場	参加者数	講師
1	管理職研修（校長）	12	教育センター他	300	三木市教育長他
2	管理職研修（教頭）	7	教育センター他	140	学校長他
3	初任者・新規採用者研修	3	教育センター他	4	三木市教育委員会 学校教育課長他
4	生徒指導研修	9	教育センター他	137	三木市教育委員会 学校教育課指導主事他
5	事務職員研修	6	教育センター他	126	
合計		37		707	

4　審議会開催状況

審議会の名称	回数	備考
三木市教育支援委員会	4	

5　教職員永年勤続表彰

三木市教育委員会顕彰規則（昭和63年三教委規則第7号）に基づき、次のとおり三木市立学校教職員永年勤続表彰を実施した。

(1)　実施日　　令和5年3月31日（金）

(2)　会　場　　三木市立教育センター　大研修室

(3)　表彰者　　管理職退職者　　6人

　　在籍30年以上退職者　　7人

6　トライやる・ウィーク

目的	・主体性を尊重した様々な活動や体験を通して、豊かな感性や創造性などを高める。 ・地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自律性を高める。
日時	令和4年11月14日（月）～18日（金）
開催場所	三木市内外各事業所（197か所）
参加者	三木市内中学校・特別支援学校中学部2年生全生徒　593人

7　就学援助事業等実績

区分	要・準要保護就学援助事業支給者数	特別支援教育就学奨励事業支給者数
小学校	421	87
中学校	256	28
計	677	115

8　学校検診等実施状況

(1)　心　臓　検　診

区　分	受診者数	要精検者数	要精検率	日　　程	対　　象	委　託　先
小 学 校	1,101	12	1.09%	4月18日～5月10日	小1・4年 中1年 児童生徒	(社) 日本健康倶楽部
中 学 校	550	15	2.73%			
特別支援学校	7	0	0.00%			
計	1,658	27	1.63%			

(2)　尿　検　査

区　分	受診者数	要精検者数	要精検率	日　　程	対　　象	委　託　先
小 学 校	3,417	21	0.61%	4月27日～6月8日	全児童生徒	(株) 兵庫県予防医学協会
中 学 校	1,696	25	1.47%			
特別支援学校	25	0	0.00%			
計	5,138	46	0.90%			

(3)　教職員成人病検診

検査区分	受診者数	要精検者数	要精検率	日　　程	対　　象	委　託　先
尿 検 査	401	0	0.00%	7月26日～8月29日	全教職員	(財) 兵庫県健康財団
胸部Ｘ線	393	2	0.51%			
血　　圧	401	5	1.25%			
聴　　力	401	0	0.00%			
胃部Ｘ線	123	1	0.81%			
心 電 図	401	3	0.75%			
貧　　血	400	17	4.25%			
肝 機 能	400	29	7.25%			
血中脂質	400	28	7.00%			
血　　糖	400	8	2.00%			
診　　察	401	0	0.00%			

９　訟務関係

(1)　訴訟経過及び市の対応等

ア　前年度から継続　2件

【終結】平成28年（ワ）第2430号　損害賠償請求事件

提訴日：平成28年12月21日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
市立中学校で発生した転落事故について、中学校教諭らが生徒を適切に保護する注意義務等を怠った過失があるとして、遺族が市に損害賠償を求める訴訟	【原告】 ※遺族に配慮して表示しない。 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論1回、弁論準備手続等30回） 令和4年4月27日　口頭弁論 令和4年8月3日　口頭弁論 令和4年11月30日　判決言渡期日 （令和4年12月15日確定）

【係争中】令和4年（ワ）第330号　損害賠償請求事件

提訴日：令和4年3月8日

市立小学校の行事中に発生した事故について、被告が児童を安全に管理する等の注意義務に違反したとして、原告が被った損害の賠償を求める訴訟	【原告】 被害児童及び法定代理人親権者 【被告】 三木市、加害児童及び法定代理人親権者	【訴訟費用等（R4年度）】 裁判委託料（着手金）385万円 令和4年7月4日　弁論準備手続（web） 令和4年9月14日　弁論準備手続（web） 令和4年11月16日　弁論準備手続（web） 令和4年12月21日　弁論準備手続（web） 令和5年3月8日　弁論準備手続（web）

イ　新規　1件

【係争中】令和5年（ワ）第18号　損害賠償等請求事件

提訴日：令和5年1月6日

市立特別支援学校で発生した事故について、被告が生徒を安全に管理する等の注意義務に違反したとして、原告が被った損害の賠償を求める訴訟	【原告】 被害生徒及び法定代理人親権者 【被告】 三木市	【訴訟費用等（R4年度）】 裁判委託料（着手金）473万円 令和5年3月2日　弁論準備手続（web）

教育センター

1　研修事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、専門研修講座は対面とライブやオンデマンドでの動画配信を行った。令和の日本型学校教育の推進のため、「教育 DX」や「個別最適な学びと協働的な学び」等をテーマとする研修を実施した。

専門研修講座

番号	講　座　名	実施回数	受講者数	講　師
1	ケース会議の重要性について	1	26	関西学院大学　教授 馬場　幸子
2	温かなまなざしで子どもを育てる	1	86	吉本総合芸能学院（NSC）講師 本多　正識
3	法律家の視点で校則を見つめ直す（オンライン）	1	303	兵庫教育大学大学院 准教授（弁護士） 神内　聡
4	小中一貫教育校の実践者からみた9年	1	89	京都市立京都御池中学校校長 山口　基之
5	ジョリーフォニックスを授業で活用する	1	30	ジョリーフォニックス 公認インストラクター 山下　佳世子
6	簡単に楽しく取り組める多様な動きづくり(就学前～低学年 Ver)	1	39	立命館大学大学院　准教授 上田　憲嗣
7	簡単に楽しく取り組める多様な動きづくり(高学年～中学生 Ver)	1	15	立命館大学大学院　准教授 上田　憲嗣
8	兵庫県版プログラミング教育スタートパックの活用と実践	1	52	播磨東教育事務所指導主事 柴田　成久 HYOGO スクールエバンジェリスト 市位　真
9	こどもの「今」を大切にした学校づくり～桜丘中学校の実践を通じて考える～	1	127	世田谷区立桜丘中学校元校長 西郷　孝彦
10	子どもたちと考えるスマホの使い方	1	36	兵庫県立大学 准教授 竹内　和雄
11	令和の日本型学校教育の推進～個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指して～	1	111	独立行政法人教職員支援機構 理事長 荒瀬　克己
12	「遊び」から「教科の学び」へ～一人ひとりの数学的な見方・考え方の成長を目指す幼小連携～	1	39	神戸大学大学院　教授 岡部　恭幸
13	デジタルシチズンシップ教育の実践	1	21	鳥取県情報モラルエデュケーター 今度　珠美
14	指導者用デジタル教科書の活用について（小学校社会）（オンライン）	1	8	東京書籍　インストラクター
15	指導者用デジタル教科書の活用について（小学校理科）（オンライン）	1	10	東京書籍　インストラクター

16	指導者用デジタル教科書の活用について（中学校理科）（オンライン）	1	3	東京書籍 インストラクター
17	指導者用デジタル教科書の活用について（中学校社会）（オンライン）	1	5	東京書籍 インストラクター
18	コラボノートを授業で活用する（入門編）	1	31	JR 四国コミュニケーションウエア インストラクター
19	コラボノートを授業で活用する（応用編）	1	19	JR 四国コミュニケーションウエア インストラクター
20	スカイメニューを授業で活用する（初級編）	1	22	SKY 株式会社　インストラクター
21	スカイメニューを授業で活用する（応用編）	1	14	SKY 株式会社　インストラクター
22	学校で SWAY を活用してみよう	1	22	三木市立口吉川小学校　教諭 平川　泰海
23	OneNote を授業で活用してみよう	1	39	三木市教育委員会 学校教育課指導主事 林　和己

2　調査・研究事業

教職員の資質向上及び本市教育の一層の振興に資することを目的として、教育センター研究グループ制度を実施し、研究員による研究の成果発表会を開催した。研究のまとめは「三木市教育資料データベース」に登録し、より多くの教職員に周知した。

三木市立教育センター教育研究事業

番号	研究部門	研究テーマ	研究人数
1	教科教育	ジョリーフォニックスの効果的な指導について	7
2	教科教育	国語科における３つの対話（自己・教材・他者）を活発にするための構造的な板書の書き方について	4
3	教科教育	社会の人々と関わり協働的な問題解決をめざす社会科授業づくり	2
4	情報教育	全教職員で取り組む教育の DX 化の推進 ―教科指導及び学校生活全般における タブレットの活用とその成果と課題―	6
5	その他	学びに向かう力を鍛える小中一貫教育の推進・充実	9
6	その他	義務教育９年間を見通した質の高い学びの実現を目指す小中一貫教育	7
7	その他	認知機能強化トレーニング「コグトレオンライン」を用いた学びの土台づくりをめざして	10

3　教育相談事業

不登校やいじめ、学校生活や学習上の課題、発達の遅れや偏り、支援の必要な子ども、保護者の子育てに関する悩み等の相談を行った。

また、教職員の教科等の指導方法や生徒指導、情報教育、ICT 活用等について日々の悩みや疑問を解決するために支援、助言を行った。

(1)　教育一般相談

相談内容		電話		面接		合計
		教員	本人 保護者等	教員	本人 保護者等	
教育相談	不登校	1	3	20	47	71
	進路・学習等	2	15	63	331	411
	計	3	18	83	378	482
教育指導研修	教科等の指導方法	0	―	0	―	0
	生徒指導	0	―	0	―	0
	ICTを活用した学習指導・ICTトラブル	1,440	11	62	2	1,515
	研究推進	0	―	0	―	0
	進路・学習等	0	―	0	―	0
	計	1,440	11	62	2	1,515
合計		1,443	29	145	380	1,997

(2)　「ヤングテレホン三木」（青少年悩みの相談室）

	内容別	電話相談	面談相談	合計
相談内容	1　いじめ	0	0	0
	2　不登校	22	152	174
	3　学業・進路	0	39	39
	4　友人関係	0	0	0
	5　家庭・子育て	8	1	9
	6　心身の健康・保健	17	26	43
	7　発達障害等	0	22	22
	8　非行・不良行為	0	0	0
	9　暴力行為	3	21	24
	10　虐待	2	0	2
	11　体罰	0	0	0
	12　学校･教職員との関係	1	1	2
	13　その他	48	0	48
相談内容　合計		101	262	363
相談者	小学生	0	62	62
	中学生	2	24	26
	高校生	3	51	54
	教師	3	1	4
	保護者	30	112	142
	その他	63	12	75
相談者　合計		101	262	363

(3)　発達教育相談

医師による相談を計 9 回、延べ 27 人の相談を受けた。

4　不登校問題対策事業

不登校の児童生徒の個に応じた対応を進めるとともに、各担任を中心に学校と連携を深め、部分登校や別室指導など学校復帰と自立を目指して、適応教室（みっきぃルーム）の運営を行った。

適応教室事業

開設場所	三木市立教育センター			
指導日	月曜日から金曜日まで　　週当たり 5 日			
指導時間	午前 9 時から午後 2 時まで			
通級児童生徒数	小学生　4 人	原籍校復帰児童生徒数	完全復帰　1 人	
	中学生　11 人		部分復帰　8 人	
体験学習	6 回			
関係者連絡会	3 回実施			

5　生涯学習事業

中高年コンピュータ教室をトライやる・ウィークと連動して実施し、市民ニーズに対応するとともに、子どもの世代間交流体験の充実を図った。また、デジタルアートの可能性を広げるとともに、作品の発表の場を与えることにより、とりわけ子どもの才能を伸ばすためにCGアートコンテストを開催した。

(1)　市民講座

講　座　名	講　座　内　容	回数	受講人数	講　　師
中高年コンピュータ教室	はじめの一歩から年賀状作成まで	4	7	教育センター職員

(2)　三木市CGアートコンテスト作品展示・表彰式

課題テーマ　「コロナの後でやりたいこと～withコロナの未来～」
応募作品　223点
表 彰 式　令和5年2月11日　於：教育センター　大研修室
作品展示　令和5年2月1日～2月27日

6　野外活動振興事業（三木ホースランドパーク エオの森）

市内の学校及び団体等が教育（自然学校を含む）を目的として、三木市ホースランドパークエオの森を使用した場合、利用料金の一部を負担した。

野外活動事業育成負担金　（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用件数	1	3	2	3	3	8	10	2	3	4	1	1	41
負担金	125,466	568,605	517,112	126,940	62,150	2,378,026	3,206,341	684,750	7,645	13,365	2,970	2,200	7,695,570

7　施設利用状況

(1)　使用部屋別

施　設　名	回　数	割　合（%）	人　数	割　合（%）
大研修室	331	13	10,658	34
中研修室	299	12	4,432	15
セミナー室	500	19	3,926	13
和室	100	4	502	2
ICT教育研修室 ビデオ編集室	6	1	50	1
ギャラリー・ライブラリー・学習コーナー	438	17	8,665	27
相談室	713	26	1,426	5
適応教室	207	8	771	3

合　　計	2,594	100	30,430	100

(2)　使用関係別

項　　目		回　数	割　合（%）	人　数	割　合（%）
主催事業	研修事業	57	2	1,395	5
	相談事業	713	28	1,426	5
	不登校対策事業	207	8	771	3
貸館事業	学校教育関係	102	4	1,730	6
	社会教育関係	153	6	2,050	7
	市行政関係	477	18	8,466	28
	公共の目的	324	12	3,719	12
	その他一般	561	22	10,873	34
合　　計		2,594	100	30,430	100

青少年センター

1　会議及び研修会

(1)　会　議

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所
4 月 7 日	県青少年補導委員連合会会長・副会長会	1	伊丹市
4 月 14 日	三木市青少年補導委員会第 11 班第 1 回打合せ会	19	教育センター
4 月 16 日	三木市青少年補導委員会第 1 回役員会	24	教育センター
5 月 6 日	県青少年補導センター連絡協議会総会及び第 1 回理事会	1	三木南交流ｾﾝﾀｰ
5 月 6 日	県青少年補導委員連合会総会及び第 1 回理事会	14	三木南交流ｾﾝﾀｰ
5 月 13 日	北播磨青少年補導委員連絡協議会総会及び第 1 回理事会	1	加西市
5 月 21 日	青少年補導委員会総会	116	教育センター
5 月 24 日	第 1 回中播磨地区高等学校生徒指導協議会	1	吉川高等学校
6 月 3 日	県青少年補導センター連絡協議会第 2 回理事会	1	加西市
6 月 3 日	三木市青少年補導委員会第 2 回役員会	23	教育センター
6 月 20 日	第 1 回学校・警察・事業者連絡会	34	教育センター
6 月 24 日	社会を明るくする運動推進委員会	2	教育センター
7 月 7 日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 2 回理事会	2	加東市
9 月 2 日	三木市青少年補導委員会第 3 回役員会	22	教育センター
9 月 8 日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 3 回理事会（ｵﾝﾗｲﾝ）	2	三木市
9 月 4 日	大宮八幡宮秋祭り調整会議	2	中央公民館
9 月 14 日	青少年健全育成ポスター審査会	6	教育センター
9 月 20 日	三木市青少年補導委員会第 11 班第 2 回打合せ会	20	教育センター
9 月 21 日	県青少年補導センター連絡協議会第 3 回理事会	1	姫路市
9 月 24 日	岩壷神社秋祭り調整会議	2	大塚公園会館
10 月 29 日	北播磨青少年育成スクラム会議	2	加西市
11 月 4 日	三木市青少年補導委員会第 4 回役員会	23	教育センター
11 月 24 日	第 2 回学校・警察・事業者連絡会	34	教育センター
12 月 3 日	三木市青少年補導委員会第 5 回役員会	22	教育センター
1 月 13 日	三木市青少年補導委員会第 6 回役員会	22	教育センター
2 月 20 日	みきっ子未来応援協議会家庭・地域・学校教育部会	2	教育センター
2 月 3 日	県補導委員連合会第 3 回運営委員会	1	伊丹市
2 月 10 日	県青少年補導センター連絡協議会第 4 回理事会(所長会)	1	神戸市
2 月 21 日	第 3 回中播磨地区高等学校生徒指導協議会	1	吉川高等学校
3 月 3 日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 5 回理事会	2	西脇市
3 月 3 日	三木市青少年補導委員会第 7 回役員会	23	教育センター
3 月 24 日	青少年補導委員会第 1 回総務会	12	教育センター

(2)　研修会

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所
5 月 21 日	新任補導委員研修会	98	教育センター
5 月 30 日	青色防犯パトロール講習会	2	市役所
6 月 15 日	ホームページ作成研修会	2	市役所
7 月 29 日	兵庫県青少年補導センター連絡協議会所長一日研修会	1	神戸市
8 月 19 日	市民じんけんの集い	6	文化会館
8 月 23 日	補導委員管外研修会	10	神戸地方裁判所
10 月 26 日	第 55 回兵庫県青少年補導委員大会・研修会	12	加古川市民会館
10 月 27 日	三木の安全なくらしを守る住民大会	19	三木森林公園
11 月 4 日	北播磨青少年健全育成関係機関・団体合同研修会	2	多可町
11 月 25 日	県補連会長・県青Ｃ協所長一日研修会	1	奈良市
1 月 21 日	三木市青少年補導委員人権研修会	80	教育センター

2　啓発活動

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所
7月 2日	青少年健全育成啓発活動　第1回ＰＴＡパトロール	41	市内量販店
11月 7日 ～ 12月 1日	有害環境実態調査（コンビニ・量販店・カラオケ・書店・レンタル店・がん具類取扱店・携帯電話取扱店等）及び啓発活動	19	市内全域
11月 26日	青少年健全育成啓発活動　第2回ＰＴＡパトロール	46	市内量販店
2月 18日	青少年健全育成啓発活動　第3回ＰＴＡパトロール	40	市内量販店

3　街頭補導

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所
6月 3日	役員会後の深夜補導（2・9班）	49	市内
7月 9日	北播磨青少年補導委員夏季統一活動（一斉パトロール）	147	市内全域
8月 16日	吉川町ふるさとまつり	20	吉川総合公園
9月 2日	役員会後の深夜補導（3・8班）	45	市内
10月 8日 ～ 10月 9日	大宮八幡宮祭礼特別補導	53	大宮八幡宮
10月 15日 ～ 10月 16日	岩壷神社祭礼特別補導	44	岩壷神社
11月 4日	役員会後の深夜補導（4・7班）	39	市内
12月 10日	北播磨青少年補導委員冬季統一活動（一斉パトロール）	147	市内全域
12月 25日 ～ 12月 28日	年末特別補導	149	市内全域
1月 4日	量販店年始特別補導	4	市内量販店
1月 8日	二十歳の祝典特別補導	11	文化会館
1月 14日 ～ 1月 15日	戎神社特別補導	30	戎神社
1月 13日	役員会後の深夜補導（5・6班）	42	市内

※　班活動として、延べ387回、延べ2,353人が巡回補導を各地域で行った。

4　白ポスト点検業務実施報告書

(1)　有害指定図書

（単位：冊）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
回数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
場所													
イオン三木店	8	15	5	19	9	0	0	1	16	16	0	0	89
三木駅前	0	0	0	0	0	0	0	9	2	10	5	20	46
上の丸駅	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
恵比須駅前	1	20	14	5	0	0	0	1	0	0	0	0	41
志染駅前	2	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	17
広野ゴルフ場駅前	0	15	0	0	0	16	0	0	0	11	0	2	44
緑が丘駅前	0	3	1	0	2	2	0	2	0	4	0	3	17
吉川支所前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	13
合　　計	13	53	20	24	11	33	0	13	18	54	5	25	269

(2)　その他図書　（単位：冊）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
回数 / 場所	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
イオン三木店	1	0	6	1	0	0	1	0	23	0	0	1	33
三木駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	3	8	19
上の丸駅	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
恵比須駅前	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
志染駅前	1	0	0	0	0	5	0	0	1	0	4	0	11
広野ゴルフ場駅前	0	20	1	0	0	10	0	5	0	10	0	1	47
緑が丘駅前	0	1	1	0	1	0	0	2	0	2	0	2	9
吉川支所前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計	4	21	8	1	5	15	1	7	25	19	7	12	125

(3)　ＤＶＤ・ＣＤ・ＶＴＲ・有害がん具　（単位：枚）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
回数 / 場所	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
イオン三木店	4	11	27	15	20	26	28	2	4	38	0	19	194
三木駅前	12	39	0	2	0	0	2	1	4	0	0	24	84
上の丸駅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
恵比須駅前	0	2	1	0	0	0	4	0	0	0	3	0	10
志染駅前	2	2	0	0	27	1	0	0	0	0	29	0	61
広野ゴルフ場駅前	0	1	0	0	0	0	0	11	0	0	0	1	13
緑が丘駅前	0	10	0	0	0	9	2	1	0	0	0	95	117
吉川支所前	0	12	0	0	51	0	7	0	0	0	0	0	70
合　　計	18	77	28	17	98	36	43	15	8	38	32	141	551

(4)　有害指定図書・その他図書・ＤＶＤ・ＣＤ・ＶＴＲ・有害がん具の重量　（単位：Kg）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
重　　量 【(1)+(2)+(3)】	10	30	20	20	20	20	20	20	20	30	10	10	230

5　ネット見守り隊事業

インターネット上に投稿された子ども達に悪影響を及ぼすおそれがあると思われるものについて、特別監視員にネット検索を依頼し、子どもの見守りを行う「ネット見守り隊」事業を継続している。令和４年度においては、大きな問題と思われる投稿事案は無かったが、中学生が TikTok に 60 枚程度のフォトをスライドショーにして映しだす動画を投稿したり、学校行事や部活動の様子などの写真投稿があったりする等、個人が特定されるものがあった。それらの事案については、学校教育課から関係各校に学校の実態に応じた指導を依頼した。

6　人の目の垣根隊事業

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所
7 月 8 日	人の目の垣根隊会員募集説明会（民生児童委員正副会長会）	16	市役所特別会議室
9 月 6 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	14	別所小学校
9 月 16 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	13	平田小学校
9 月 29 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	14	緑が丘東小学校
10 月 4 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	15	三樹小学校
10 月 13 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	10	自由が丘東小学校
10 月 18 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	21	自由が丘小学校
10 月 24 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	13	三木小学校
10 月 31 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	10	口吉川小学校
11 月 28 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	11	広野小学校
11 月 29 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	17	緑が丘小学校
12 月 6 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	8	豊地小学校
12 月 8 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	11	志染小学校
12 月 12 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	15	吉川小学校
3 月 25 日	人の目の垣根隊感謝状贈呈式	97	教育センター

※　校区中学校長も交えて小学校ごとに人の目の垣根隊の方々と意見交換会を実施している。校区内の危険箇所の共通理解や通学路等についての要望事項等について意見交流している。この場で出された様々な要望事項等については関係機関、担当課に照会し、回答を各学校に伝えている。また、三木市教育委員会顕彰基準を改正し、5 年以上活動されている会員で校区の小学校長から推薦された方を対象に感謝状贈呈式を開催した。

学校再編室

1　閉校校の備品の有効活用

令和 3 年度で閉校となった旧東吉川小学校・旧星陽中学校の備品を整理し、学校や公民館等へ分配した。

	内容		学校名	実施日
1	備品整理	閉校校に残っている備品を整理する。	旧東吉川小 旧星陽中	4 月 3 回、5 月 2 回 6 月 3 回、7 月 1 回 11 月 2 回、2 月 1 回 （計 12 回）
2	備品分配	使用可能な閉校校の備品を学校・公民館等へ分配する。	旧東吉川小 旧星陽中	4 月 2 回、6 月 3 回 7 月 5 回、8 月 2 回 9 月 4 回、10 月 1 回 11 月 1 回、2 月 2 回 （計 20 回）
3	図書分配	使用可能な閉校校の図書を学校・図書館等へ分配する。	旧東吉川小 旧星陽中	10 月 2 回、12 月 2 回 （計 4 回）

２　小中一貫教育推進事業

従来の小学校 6 年間、中学校 3 年間という枠組みから、義務教育 9 年間を一体的に捉えた新たな視点で、つながりのある教育を進めていくことが求められている。

三木市では、令和 3 年度を「小中一貫教育元年」と定め、市内の全学校において、小中一貫教育の推進に取り組んでいるところである。

また、将来的に市内の学校を施設一体型の小中一貫教育を行う学校に再編するという方向性について、調査研究を継続して行っている。

(1) 三木市小中一貫教育推進協議会の設置

三木市がめざす子どもを育成するために、学校、保護者及び地域の意見を踏まえながら、小中一貫教育の教育内容や教育環境について課題を整理し、取り組むべき具体的な方向性について検討するための協議会を設置した。先進校視察を含め、年間 6 回の協議を経て、1 月に協議会から「三木市の小中一貫教育推進に係る意見書」を受領した。

(2) 中学校区における「めざす 15 歳（12 歳）の姿」の作成

児童生徒の実態や地域の特色を踏まえ、9 年間を見通した学びの在り方や生徒指導上の支援方法の共有をめざし、小・中学校教員の協働による「めざす 15 歳（12 歳）の姿」を作成した。

(3) 小中一貫教育実践推進校（別所中学校区・吉川中学校区）による取組実践

1 中 1 小の環境を活かし、積極的な児童生徒や教員の交流をはじめ、9 年間を見通した教科カリキュラムの素案作成など、より実践的な教育活動に取り組む中で、小中一貫教育の視点に立った成果や課題を明らかにした。

(4) 小中一貫教育ワーキンググループによる協議

各中学校区から選出した代表教員 6 名で組織する小中一貫教育ワーキンググループを立ち上げ、小中一貫教育の推進に向け、校種を越えて、課題の確認や解決に向けた方向性等について、年 3 回にわたって意見交換や協議を行った。

(5) 小・中学校教員交流研修の継続実施

小学校、中学校及び特別支援学校の教員が、中学校区内の異校種の学校において研修することを通して、相互の教育活動及び教育内容等についての理解を深めるとともに、教員の資質及び指導力の向上をめざすことを目的とする小・中学校教員交流研修を継続実施した。

区分（項目）	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和７年度（目標）
異校種の学校で交流研修を行った教員数	17 人	31 人	44 人（予定）	累計 185 人

※令和７年度までに、全教員の約半数に対し実施を予定している。

(6) 先進地視察

	視察先	視察内容	視察日
1	宍粟市教育委員会	併設型小・中学校の設置プロセス 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント	6 月 16 日
2	吉野町立吉野さくら学園（吉野町立吉野小学校・吉野町立吉野中学校）	施設一体型小中一貫校建設に向けてのプロセス 施設一体型小中一貫校の施設設備の見学	6 月 27 日
3	加東市立東条学園小中学校	施設一体型小中一貫校の施設設備の見学	8 月 25 日
4	姫路市立白鷺小中学校	実践研究発表会に参加 授業参観及び教科分科会に参加 施設一体型小中一貫校の施設・設備	9 月 30 日
5	京都市立京都御池中学校	OGGT4 校合同研究発表会に参加 授業参観及び教科分科会に参加	11 月 4 日
6	飯塚市立小中一貫校幸袋校 飯塚市立小中一貫校頴田校 飯塚市立小中一貫校穂波東校	小中一貫教育全国サミット in 飯塚に参加 授業参観及び教科分科会に参加 施設一体型小中一貫校の施設・設備	11 月 4 日 11 月 5 日
7	明日香村立明日香小学校・明日香村立聖徳中学校	幼小中一貫教育第３回実践発表会に参加 授業参観及び教科分科会に参加	11 月 18 日
8	千種学園（宍粟市立千種小学校・宍粟市立千種中学校）	併設型小・中学校における具体的な教育活動の視察	11 月 24 日
9	亀岡市立亀岡川東学園	施設一体型小中一貫校建設に向けてのプロセス 施設一体型小中一貫校の施設設備の見学	12 月 21 日
10	高砂市立高砂中学校	効果的な教員研修の在り方についての意見交換	12 月 27 日
11	岡山市立あしもり学園（岡山市立足守中学校・岡山市立蛍明小学校）	施設一体型小中一貫校建設に向けてのプロセス 施設一体型小中一貫校の施設設備の見学	1 月 31 日
12	岩国市立東小学校・東中学校	施設一体型小中一貫校建設に向けてのプロセス 施設一体型小中一貫校の施設設備の見学	2 月 14 日

３　コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の導入

近年、学校を取り巻く環境が複雑化・多様化する中、「社会総掛かり」で子どもを育成することが

求められている。

コミュニティ・スクールとは、学校内に校長（教職員）と地域・保護者等の代表者からなる「学校運営協議会」を設置している学校のことであるが、平成29年の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、学校運営協議会の設置が各教育委員会の努力義務とされた。

三木市においても、学校の作戦本部や応援団となり、子どもの育成に地域・保護者・学校が一体となり協働していく仕組みを作る必要があり、「地域とともにある学校づくり」を進めていくために、学校運営協議会を設置することとした。

(1) 令和5年度導入予定校及び地域や関係団体への事前周知活動

令和5年度導入予定校	実施日	内容
吉川小学校、吉川中学校 （小・中合同型）	6月14日 9月27日	吉川町まちづくり協議会 吉川公民館長
緑が丘中学校	7月11日 7月23日 7月28日 9月27日 10月12日 10月21日 11月28日	緑が丘町まちづくり協議会 青山まちづくり協議会 志染ふれあい委員会 青山公民館長 志染町公民館長 緑が丘町公民館長 志染ふれあい委員会

今後の導入予定校については、令和6年度に別所小・中学校（小中合同型）と自由が丘中学校に、令和7年度には三木中学校と三木東中学校に順次導入を進め、市内全中学校において、コミュニティ・スクールを導入していく予定である。

(2) 学校関係者及び委員候補者への研修

コミュニティ・スクールの意義や必要性、良さについて、学校関係者や地域の学校支援者の理解促進を図ることで、コミュニティ・スクールの円滑な導入を進めることを目的とした研修会（理論、実践）を2回実施した。

教育・保育課

1　教育・保育事業

子ども及びその保護者が置かれている環境に応じて、子どもの保護者の選択に基づき、多様な施設又は事業者から、良質かつ適切な教育・保育、その他の子ども・子育て支援が総合的かつ効率的に提供されるよう努めた。

(1)　特定教育・保育施設等の設置状況（令和４年４月１日現在）

幼稚園名	運営主体	利用定員（人）				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立三樹幼稚園	三木市	40	－	－	40	S28.5
三木市立緑が丘東幼稚園	〃	40	－	－	40	S55.4
三木市立自由が丘幼稚園	〃	50	－	－	50	S51.4
三木市立広野幼稚園	〃	30	－	－	30	S56.4
保育所名	**運営主体**	**利用定員（人）**				**開設年月**
		1号	2号	3号	計	
三木市立志染保育所	三木市	－	61	14	75	S56.4
認定こども園名	**運営主体**	**利用定員（人）**				**開設年月**
		1号	2号	3号	計	
三木市立別所認定こども園	三木市	15	80	45	140	H28.4
神和認定こども園	社会福祉法人	15	78	47	140	H28.4
エンゼル認定こども園	〃	25	85	55	165	H28.4
一粒園認定こども園	〃	9	37	24	70	H28.4
清心認定こども園	〃	9	110	61	180	H28.4
ひろの認定こども園	〃	15	99	66	180	H28.4
羽場認定こども園	〃	15	80	45	140	H28.4
えびす認定こども園	〃	15	117	48	180	H28.4
いずみ認定こども園	〃	5	46	24	75	H28.4
自由ケ丘認定こども園	〃	15	73	42	130	H28.4
あけぼの認定こども園	〃	15	55	30	100	H28.4
りんでん認定こども園	学校法人	15	90	36	141	H28.4
清心緑が丘認定こども園	社会福祉法人	20	50	30	100	H29.4
よかわ認定こども園	〃	15	50	30	95	R4.4
小規模保育所名	**運営主体**	**利用定員（人）**				**開設年月**
		1号	2号	3号	計	
しんてつ・みどりがおか保育園	株式会社	－	－	19	19	H27.4
リトルエンゼル	社会福祉法人	－	－	19	19	H29.4
神和ひまわりルーム	〃	－	－	19	19	H29.6
小規模保育所　ひろの保育園	〃	－	－	19	19	H29.6
さくらんぼ保育園	〃	－	－	19	19	H29.6
小規模保育所えびすガーデン	〃	－	－	19	19	H29.6
事業所内保育所名	**運営主体**	**利用定員（人）**				**開設年月**
		1号	2号	3号	計	
ポリーキッズルーム	有限会社	－	－	19	19	H29.4
合　計		363	1,111	730	2,204	

(2)　現況

ア　入所児童数（公立施設及び市外施設入所児童を含む）　（人）

年　　齢	年度当初在籍人員	年度途中入所人員	年度途中退所人員	年度末在籍人員
3歳児未満	615（22）	151（19）	39（5）	727（36）
3歳児	405　(5)	15　(8)	14（1）	406（12）
4歳児以上	983（21）	30（12）	25（5）	988（28）
合　　計	2,003（48）	196（39）	78（11）	2,121（76）

（　）内は市外施設入所児童で内数

(3)　教育・保育給付費及び施設等利用給付費支弁状況

民間認定こども園等における適切な教育・保育の提供を図るため、施設の円滑な運営に必要な費用を給付した。また、令和元年10月から施行された子ども・子育て支援法の改正による国の利用者負担額の無償化に伴い、認可外保育施設や私立幼稚園等を利用する児童に対して、施設等利用給付を行った。

ア　施設型給付費の支弁状況

(ｱ)　認定こども園　（人、円）

対象施設等	年間延べ入所児童数	給付費
神和認定こども園	1,947	158,614,100
エンゼル認定こども園	2,043	163,253,735
一粒園認定こども園	642	69,840,440
清心認定こども園	2,201	187,493,890
ひろの認定こども園	1,965	162,800,920
羽場認定こども園	1,672	140,138,875
えびす認定こども園	2,094	165,939,480
いずみ認定こども園	688	73,335,090
自由ケ丘認定こども園	1,361	120,668,130
あけぼの認定こども園	933	99,756,065
りんでん認定こども園	1,891	153,183,960
清心緑が丘認定こども園	1,427	144,227,140
よかわ認定こども園	1,110	125,704,905
市内私立合計（13園）A	19,974	1,764,956,730
市外公立合計　(0園) B	0	0
市外私立合計（23園）C	443	43,251,270
合計A＋B＋C　(36園)	20,417	1,808,208,000

(ｲ)　保育所　（人、円）

対象施設等	年間延べ入所児童数	給付費
市外公立合計（3園）A	64	4,906,560
市外私立合計（15園）B	172	17,289,960
合計A＋B（18園）	236	22,196,520

(ｳ)　幼稚園　（人、円）

対象施設等	年間延べ入所児童数	給付費
市外公立合計（1園）A	2	56,840

イ　地域型給付費支弁状況（小規模・事業所内保育所）　（人、円）

対象施設等	年間延べ入所児童数	給付費
しんてつ・みどりがおか保育園	224	44,512,980
リトルエンゼル	231	45,279,800

神和ひまわりルーム	222	43,617,790
小規模保育所　ひろの保育園	251	49,090,850
さくらんぼ保育園	170	28,652,750
小規模保育所　えびすガーデン	213	42,265,810
ポリーキッズルーム	107	18,872,780
市内私立合計（7園）A	1,418	272,292,760
市外私立合計（6園）B	65	13,109,280
合計A+B（13園）	1,483	285,402,040

ウ　施設等利用給付支弁状況　（人、円）

認定区分	延べ認定児童数	給付費
新1号認定児童	48	324,000
新2号認定児童	286	5,012,930
新3号認定児童	47	1,223,588
合　計	381	6,560,518

(4)　補助金支弁状況

ア　民間認定こども園運営補助事業

民間認定こども園の健全運営推進のため民間認定こども園運営補助金を交付し、児童の福祉と健全な育成を図った。

（人、円）

施設名	年間延べ入園児童数		交付額
神和認定こども園	1,959	(12)	4,309,800
エンゼル認定こども園	2,115	(72)	4,653,000
一粒園認定こども園	722	(80)	1,588,400
清心認定こども園	2,265	(64)	4,983,000
ひろの認定こども園	2,091	(126)	4,600,200
羽場認定こども園	1,748	(76)	3,845,600
えびす認定こども園	2,115	(21)	4,653,000
いずみ認定こども園	787	(99)	1,731,400
自由ケ丘認定こども園	1,373	(12)	3,020,600
あけぼの認定こども園	961	(28)	2,114,200
りんでん認定こども園	1,951	(60)	4,292,200
清心緑が丘認定こども園	1,427	(0)	3,139,400
よかわ認定こども園	1,162	(52)	2,556,400
リトルエンゼル	231	(0)	508,200
神和ひまわりルーム	244	(22)	536,800
小規模保育所　ひろの保育園	251	(0)	552,200
さくらんぼ保育園	182	(12)	400,400
小規模保育所　えびすガーデン	213	(0)	468,600
合　計（18園）	21,797	(736)	47,953,400

※入所児童延数欄の（　）内は、他市からの受託児童数(内数)

イ　障がい児入所委託保育施設補助事業

市内の民間認定こども園の障がい児保育事業を推進するため、障害児入園委託認定こども園補助金を交付し、障がい児の受入れを促進し、障がい児福祉の増進及び認定こども園運営の健全化を図った。

（特児(重度)：150,000 円／月、特児：75,000 円／月、軽度：25,000 円／月）

施設名	障がい児数（人）						交付額（円）
	特児(重度)		特児		軽度		
神和認定こども園	0	(0)	3	(29)	10	(120)	5,175,000
エンゼル認定こども園	0	(0)	2	(24)	11	(132)	5,100,000
一粒園認定こども園	0	(0)	1	(12)	2	(24)	1,500,000
清心認定こども園	0	(0)	2	(24)	8	(96)	4,200,000
ひろの認定こども園	0	(0)	2	(24)	6	(72)	3,600,000
羽場認定こども園	0	(0)	1	(7)	4	(48)	1,725,000
えびす認定こども園	0	(0)	5	(60)	4	(48)	5,700,000
いずみ認定こども園	0	(0)	1	(12)	2	(24)	1,500,000
自由ケ丘認定こども園	0	(0)	3	(36)	4	(48)	3,900,000
あけぼの認定こども園	0	(0)	2	(24)	4	(48)	3,000,000
りんでん認定こども園	0	(0)	2	(24)	5	(60)	3,300,000
清心緑が丘認定こども園	0	(0)	4	(48)	4	(48)	4,800,000
よかわ認定こども園	0	(0)	1	(12)	4	(48)	2,100,000
合計（13園）	0	(0)	29	(336)	68	(816)	45,600,000

※特児とは、特別児童扶養手当支給対象（またはそれに準ずる）児の略

※障がい児数の（ ）内は、在籍月数

ウ　延長保育事業

保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育時間の延長に対する需要の増大に対応するため、延長保育を実施する施設に補助金を交付し、子育て環境の整備と児童の福祉の向上を図った。

（保育標準時間）

施設名	平均対象児童数(※)（人／週平均）		交付額（円）
	30分以上	1時間以上	
神和認定こども園	4	2	300,000
エンゼル認定こども園	8	6	1,667,000
一粒園認定こども園	8	6	1,667,000
清心認定こども園	7	5	300,000
ひろの認定こども園	8	5	300,000
羽場認定こども園	4	2	300,000
えびす認定こども園	6	5	300,000
いずみ認定こども園	2	2	300,000
自由ケ丘認定こども園	2	1	300,000
あけぼの認定こども園	5	3	300,000
りんでん認定こども園	5	3	300,000
清心緑が丘認定こども園	6	4	300,000
よかわ認定こども園	6	5	300,000
神和ひまわりルーム	1	1	300,000
リトルエンゼル	1	0	300,000
小規模保育所ひろの保育園	1	1	300,000
さくらんぼ保育園	1	1	300,000
合計（17園）			7,834,000

(※)平均対象児童数：各延長時間区分における各週の最も多い利用児童数の平均

(保育短時間)　　(人、円)

施　設　名	短時間認定平均在籍児数(※)	交 付 額
神和認定こども園	25	470,000
エンゼル認定こども園	34	1,917,600
清心認定こども園	33	1,861,200
ひろの認定こども園	29	1,090,400
羽場認定こども園	24	902,400
えびす認定こども園	25	470,000
自由ケ丘認定こども園	18	338,400
りんでん認定こども園	33	1,240,800
清心緑が丘認定こども園	15	282,000
合　計(9園)		8,572,800

(※)短時間認定平均在籍児数：毎月の短時間認定在籍児童数の合計÷12

エ　三木市多子世帯保育料軽減事業

市民税所得割額が基準額以下の世帯に対し、保育料の一部について補助金を交付することにより、子育てにかかる経済的負担を軽減し、子育て環境の向上を図った。

(人、円)

補助対象	対象児童数	交 付 額
第1子	55	1,367,500
第2子	30	1,852,200
第3子以降	27	1,975,100
合　計	112	5,194,800

オ　一時預かり事業

一時預かり保育を実施する施設に対し、補助金を交付することにより、家庭における保育が断続的に困難な児童及び緊急一時的に保育を必要とする児童の福祉の増進を図った。

(人、円)

施　設　名	年間延べ利用児童数	交 付 額
神和認定こども園	1,139	1,214,350
エンゼル認定こども園	185	1,623,950
一粒園認定こども園	159	1,553,650
清心認定こども園	88	1,596,200
ひろの認定こども園	74	1,572,430
羽場認定こども園	55	1,605,600
えびす認定こども園	46	1,581,480
いずみ認定こども園	8	1,596,800
自由ケ丘認定こども園	217	1,512,790
あけぼの認定こども園	16	1,593,600
りんでん認定こども園	81	1,616,880
清心緑が丘認定こども園	271	1,597,970
よかわ認定こども園	5	1,598,000
合　計(13園)	2,344	20,263,700

カ　保育教諭処遇改善補助金

民間認定こども園及び小規模保育施設における保育教諭及び保育士の処遇を改善し、児童の福祉と健全な育成を図ることを目的として、保育教諭等の処遇改善を行う施設に対し、補助金を交付した。

（人、円）

施　設　名	対象保育教諭数	交　付　額
神和認定こども園	22	3,168,000
エンゼル認定こども園	25	3,432,000
一粒園認定こども園	10	1,440,000
清心認定こども園	26	3,480,000
ひろの認定こども園	28	3,660,000
羽場認定こども園	21	2,940,000
えびす認定こども園	25	3,036,000
いずみ認定こども園	10	1,296,000
自由ケ丘認定こども園	16	2,232,000
あけぼの認定こども園	18	2,496,000
りんでん認定こども園	21	2,808,000
清心緑が丘認定こども園	16	2,052,000
よかわ認定こども園	15	2,160,000
神和ひまわりルーム	4	576,000
リトルエンゼル	4	576,000
小規模保育所ひろの保育園	6	756,000
さくらんぼ保育園	6	864,000
小規模保育所えびすガーデン	5	600,000
合　計（18園）	278	37,572,000

キ　特定教育・保育施設給食費補填補助事業

特定教育・保育施設等において提供される給食に係る費用について、児童の在籍施設または保護者に補助金を交付することにより、3歳児以上の1号、2号並びに新1号・新2号認定児童保護者の経済的負担軽減を図った。

（人、円）

施　設　名	延べ対象児童数	交　付　額
神和認定こども園	1,233	5,509,800
エンゼル認定こども園	1,265	5,615,700
一粒園認定こども園	306	1,356,300
清心認定こども園	1,254	5,604,000
ひろの認定こども園	1,182	5,277,600
羽場認定こども園	868	3,883,800
えびす認定こども園	1,194	5,333,100
いずみ認定こども園	356	1,598,400
自由ケ丘認定こども園	724	3,225,600
あけぼの認定こども園	468	2,073,600
りんでん認定こども園	1,154	5,143,800
清心緑が丘認定こども園	856	3,808,200
よかわ認定こども園	640	2,838,900
小　計（13園）	11,500	51,268,800
上記以外の市内施設（1園）	224	966,600
市外代理受領施設（2園）	36	140,620
保護者償還払い（36人）	299	1,139,442
合　計	12,059	53,515,462

2　保育者研修事業

(1)　保育者研修（合同研修会、保育実践研修会、人権研修会、特別支援研修会、市指定研究会）

教育・保育の質をさらに向上するために、市内すべての公立・民間の幼稚園教諭、保育教諭及び保育士を対象に、「三木市就学前教育・保育共通カリキュラム」に基づいた研修を実施した。三木市指定研究会を開催し、公開保育を通して市内公立・民間園の保育者が学びの共有を行った。

研 修 会	講　　師	場所	開催日	開催回数	人数
保育者 合同研修会	神戸大学大学院 教授　岡部　恭幸　氏	三木市立 教育センター	8月29日	1	41人
保育実践 研修会	神戸親和女子大学 教授　佐藤　智恵　氏	三木市立 市民活動センター	10月11日	1	38人
	関西国際大学 教授　百瀬　和夫　氏	三木市役所	11月26日	1	38人
人権研修会	兵庫大学 教授　田邉　哲雄　氏	三木市役所	11月・2月	2	69人
特別支援 研修会 (巡回相談)	県立こども発達支援センター 作業療法士　岡田　あずさ　氏 心理士　三木　伸子　氏 三木市立教育センター 橋本　泰一　所長	各施設	5月～10月	34	
三木市指定 研究会	兵庫教育大学大学院 准教授　鈴木　正敏　氏	神和認定こども園 三木市立 市民活動センター	11月2日	1	35人

(2)　キャリアアップ研修

当研修は、県から「保育士等キャリアアップ研修」の指定を受けて実施するもので、市内の全保育教諭等を対象に希望を募り、三木市保育協会に委託して行った。

研修分野	講師	場所	開催日	人数
幼児教育	兵庫教育大学大学院 准教授　鈴木　正敏　氏	三木市役所	10月22日	80人
	兵庫教育大学大学院 准教授　鈴木　正敏　氏	三木市役所	12月3日	81人
	兵庫教育大学大学院 准教授　鈴木　正敏　氏	三木市役所	1月7日	84人

3　三木市特定教育・保育施設の評価及び監査

市内の特定教育・保育施設の教育・保育の質の向上及び運営の適正化を図るため、三木市特定教育・保育施設の評価及び監査に関する条例に基づき、市独自に第三者による評価及び監査を実施した。

(1)　三木市特定教育・保育施設評価

評価実施施設数	内　容	評価実施日	評価者
公立幼稚園　3園 公立保育所　1園 公立認定こども園　1園 民間認定こども園　7園	保護者アンケート 職員自己評価 施設自己評価 評価者による評価	9月～1月	関西国際大学 教授　百瀬　和夫　氏 兵庫教育大学 准教授　鈴木　正敏　氏 (株)H.R.コーポレーション

評価の基準は次の9点とし、令和4年度は、アからオまでの項目についてスポット評価を実施した。

ア　心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育
イ　異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育
ウ　自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育
エ　教育・保育の保護者への説明
オ　保育者の資質の向上のための取組
カ　地域との交流と連携・子育て拠点としての取組
キ　地域において子育て支援を行う団体との連携
ク　小学校との連携
ケ　安全管理

(2)　監査対象数及び監査方法

外部の監査専門官及び市担当課職員により、市内の特定教育・保育施設19か所を対象に、県の保育所及び認定こども園チェックリスト、三木市特定教育・保育施設自己点検・自己評価チェックシートの各項目等により書面監査を実施し、うち民間認定こども園6施設、公立幼稚園1施設に対し実地監査を実施した。

次の4項目を最重要監査事項とした。

ア　法人運営及び施設運営の適正化の推進（会計処理、書類保管等）
イ　適切な利用者支援の確保（安心・安全対策等）
ウ　必要な職員の確保、職員処遇の充実、人材育成の推進（人員配置の適正化）
エ　地域における子育て支援の充実

4　保育教諭等の確保策

市内の教育・保育施設において保育教諭等を確保することを目的として、教育・保育施設に就業することを希望する学生や社会人等を対象に、市内への就職へとつながる事業を行った。

(1)　集まれ！ 保育教諭のたまごたち体験事業（アルバイト）

市内の教育・保育施設に就業することを希望する学生に対し、保育補助活動の機会を提供した。また、市内の社会福祉法人及び学校法人が運営する民間認定こども園に対し、学生等に支払う賃金相当分を補助した。

ア　公立施設

施設名	実施人数	実施期間	支払額
志染保育所	1人	2月	24,000円
別所認定こども園	1人	8月	42,000円

イ　民間施設

施設名	実施人数	実施期間	補助額
神和認定こども園	1人	3月	35,000円
エンゼル認定こども園	4人	6・7・11・1・2・3月	145,000円
一粒園認定こども園	4人	6・7・9・2・3月	119,300円
清心認定こども園	5人	8・9・12・3月	101,000円
ひろの認定こども園	2人	9・2・3月	68,500円
羽場認定こども園	3人	3月	61,000円
えびす認定こども園	2人	9・3月	133,000円
いずみ認定こども園	2人	1・2・3月	105,000円
自由ケ丘認定こども園	5人	12・2・3月	142,500円
あけぼの認定こども園	3人	6・8・3月	65,000円
りんでん認定こども園	4人	3月	66,000円
清心緑が丘認定こども園	2人	9・12月	40,000円

(2)　修学資金制度

保育教諭等を目指して大学や専門学校に進学し、卒業後市内の認定こども園等で就職しようとする学生に対して、在学中の勉学と生活をサポートし、充実した学生生活を送れるよう、修

学資金を最長2年間、月額2万5千円（年間30万円）貸与した。

貸与した修学資金は、大学等を卒業後、保育教諭等として市内の教育・保育施設に連続して5年以上勤務した場合に、返還を免除した。

年度	修学資金全利用者	年度内貸与者	貸与金額	返還猶予者（学生）	返還猶予者（就職者）	返還者	返還免除者（市内５年勤務済）
28	7人	7人	2,100,000円	0人		0人	
29	10人	5人	1,500,000円	0人	5人	0人	
30	14人	6人	1,800,000円	0人	8人	0人	
1	18人	7人	2,100,000円	1人	9人	1人	
2	22人	7人	2,100,000円	2人	11人	1人	
3	23人	1人	300,000円	0人	18人	2人	
4	24人	1人	300,000円	0人	16人	1人	3人

(3)　みっきぃ保育教諭登録制度

保育者としての資格や経験を持ち、即戦力となる潜在保育教諭を発掘するため、幼稚園教諭免許や保育士資格を持つ方のための登録制度を実施している。潜在保育教諭の希望を活かした働き方を推進しながら、市内の就学前教育・保育施設における保育教諭等の確保につなげることを目的としており、登録が受理された方には謝礼として QUO カード 3,000 円分を贈呈した。また、希望者に就業体験や就職斡旋を行った。

年度	登録者数	就業体験者数	就職者数		
			市内園	市外園	その他
4	9 人	2 人	6 人	0 人	1 人

5　「三木市幼保一体化計画」の見直し

平成 27 年 3 月に策定した「三木市幼保一体化計画」について、本市の子ども・子育て施策の充実などにより、就学前児童数が当初計画で見込んでいたことよりも増加していることや、就園希望率が上昇し、希望する園所に入園（所）できない児童が発生する状況となっていることから、当初の理念やねらいを変えることなく、令和 3 年度に計画の見直しを行った。

令和 4 年度には、就学前人口並びに入園希望者数と就園児童数を調査し、令和 5 年 4 月 1 日に向けて清心緑が丘認定こども園の認可定員を 100 人→115 人に変更した。引き続き、児童数及び就園児数の動向を確認し、令和 6 年度の幼保一体計画の見直しに向けて必要な調査・検討を行う。

6　放課後児童健全育成（アフタースクール）事業

昼間、保護者等が労働などにより家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的に、放課後児童健全育成（アフタースクール）事業に係る計画方針、施設の整備・維持管理、運営指導、運営管理、従事職員等の研修、労務管理、調査・研究・統計、相談業務及び庶務業務を行った。受入れは、市内全ての小学校区で行った。

(1)　アフタースクールの状況

（令和5年3月31日現在）

NO.	名　称	開設場所	定員	入所児童数（※）				運営	委託先
					内 延長保育	内 高学年	内 障がい児		
1	緑が丘	緑が丘小敷地内	90	69	6	12	2	直営	―
2	よかわ	吉川小内	60	46	5	13	2	直営	―
小計	直営	2か所	150	115	11	25	4		

3	三　樹	三樹小内	80	67	12	8	6	委託	社会福祉法人 神和福祉会
4	平　田	旧平田幼	90	61	11	8	4	委託	社会福祉法人 釜　城　会
5	三　木	三木小内	82	64	5	9	3	委託	社会福祉法人 えびす福祉会
6	別　所	別所小内 別所小敷地内	80	54	9	8	8	委託	社会福祉法人 羽場福祉会
7	志　染	志染小内	30	15	2	5	0	委託	社会福祉法人 真生福祉会
8	口吉川	旧口吉川幼	30	17	0	3	2	委託	社会福祉法人 白　水　会
9	豊　地	豊地小敷地内	30	9	1	4	0	委託	社会福祉法人 白　水　会
10	緑が丘東	緑が丘東小敷地内	78	75	20	0	2	委託	社会福祉法人 正　志　会
11	自由が丘	自由が丘小内	90	77	13	0	5	委託	社会福祉法人 自由ケ丘福祉会
12	自由が丘東	旧自由が丘東幼	66	45	9	1	1	委託	社会福祉法人 真生福祉会
13	広　野	広野小内	78	48	13	1	0	委託	社会福祉法人 しじみ福祉会
小計	委託	11か所	734	532	95	47	31		
合計	直営＋委託	13か所	884	647	106	72	35		

※上記の入所児童数に春休み限定児童数は含まない。

7　新型コロナウイルス感染症対策（就学前施設及びアフタースクール）

就学前施設（幼稚園、保育所、認定こども園等）及びアフタースクールに対して、コロナ禍における事業継続のため、その対策にかかる経費を支援し、施設の職員及び児童等の感染予防並びに施設内の消毒作業の徹底を行った。また、手洗い場の自動水栓への取替やトイレ電灯のセンサースイッチへの取替など施設の簡易な改修を行うことで、更なる感染予防対策を講じた。

(1)　感染防止及び衛生対策物品の購入（公立施設）

ア　対象施設及び購入金額

施設種別	箇所数	備品購入金額（円）	消耗品購入金額（円）
幼稚園	4箇所	199,100	1,370,042
認定こども園	2箇所	255,750	139,454
保育所	1箇所	170,500	227,348
アフタースクール	2箇所	94,000	277,669

イ　購入物品

非接触式検知器、空気清浄機（以上　備品購入）

不織布マスク、手指消毒液、手洗いハンドソープ、除菌スプレー、除菌シート、使い捨て手袋、ペーパータオル等（以上　消耗品購入）

(2)　公立施設の簡易改修（アフタースクール）

※志染保育所については、教育施設課にて実施

施設名	工事請負額（円）	改修内容
緑が丘アフタースクール	1,210,000	非接触型自動水栓取替（4箇所）
緑が丘東アフタースクール		非接触型自動水栓取替（7箇所）
自由が丘アフタースクール		非接触型自動水栓取替（8箇所）

自由が丘東アフタースクール		非接触型自動水栓取替（4箇所）
よかわアフタースクール	1,056,000	非接触型自動水栓取替（6箇所） トイレ電灯センサー化（2箇所）
口吉川アフタースクール		非接触型自動水栓取替（3箇所） トイレ電灯センサー化（2箇所）
豊地アフタースクール		トイレ電灯センサー化（1箇所）
合　　計（7事業所）	2,266,000	

(3)　新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業補助金の交付

ア　かかり増し経費・衛生物品購入に対する補助

(ｱ)　対象施設及び補助金額

a　認定こども園　　13箇所　　6,500,000円（1箇所につき補助上限500,000円）

b　地域型保育事業所　7箇所　　2,100,000円（1箇所につき補助上限300,000円）

(ｲ)　補助対象実績内容

a　かかり増し経費

職員へのコロナ対策勤務手当、マスク・エプロン購入費助成

b　感染防止対策備品購入

サーマルカメラ、空気清浄機、加湿器、サーキュレーター、次亜塩素酸水生成装置、除菌ボックス等

c　衛生対策消耗品購入

不織布マスク、手指消毒液、ハンドソープ、使い捨て手袋、ペーパータオル、除菌スプレー、非接触型体温計、パーテーション、PCR検査キット、抗原検査キット等

イ　施設の簡易改修に対する補助

※1園につき補助上限1,029,000円

施　設　名	補助金額（円）	改修費用（円）	改修内容
エンゼル認定こども園	1,029,000	1,738,000	園児用トイレ乾式化　1式
一粒園認定こども園	968,000	968,000	非接触型自動水栓取替（2箇所）
えびす認定こども園	1,029,000	1,207,800	非接触型自動水栓取替（21箇所）
いずみ認定こども園	1,023,000	1,023,000	非接触型自動水栓取替（11箇所）
自由ケ丘認定こども園	792,000	792,000	非接触型自動水栓取替（4箇所）
あけぼの認定こども園	1,029,000	1,144,000	手洗い場・トイレ自動水栓化　1式
よかわ認定こども園	1,029,000	1,034,000	非接触型自動水栓取替（12箇所）
しんてつ・みどりがおか保育園	990,000	990,000	非接触型自動水栓取替（7箇所）
ポリーキッズルーム	680,240	680,240	非接触型自動水栓取替（4箇所）
合　　計（9園）	8,569,240	9,577,040	

(4)　放課後児童健全育成事業業務委託料の加算

ア　対象施設及び加算金額

アフタースクール（民間委託事業所）　11箇所　　5,200,000円

（1箇所につき委託料加算上限400,000～500,000円）

イ　加算対象実績内容

(ｱ)　かかり増し経費

職員へのコロナ対策勤務手当

(ｲ)　感染防止対策備品購入

空気清浄機、加湿器、除菌ボックス等

(ｳ)　衛生対策消耗品購入

不織布マスク、手指消毒液、ハンドソープ、使い捨て手袋、ペーパータオル、除菌スプレー、除菌シート、非接触型体温計、パーテーション、抗原検査キット等

8　保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業（国経済対策）

保育士や幼稚園教諭、アフタースクール支援員等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるための措置を、令和4年2月からの実施に引き続き、4月から9月まで実施（公立の認定こども園、保育所、幼稚園及び直営のアフタースクール職員の処遇改善については教育総務課で実施）した。

なお、臨時特例事業終了後の10月以降の民間の就学前施設職員の処遇改善については、給付費の加算により賃金改善の継続を図るとともに、アフタースクール職員の処遇改善についても、交付金や補助金を財源に職員の賃金改善を継続して実施した。

(1)　三木市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金の交付（4月～9月分）

ア　対象施設及び補助金額　（単位：円）

施設名	賃金改善等実施額	補助金交付額		
		賃金改善要件分	国家公務員給与対応部分	補助額合計
神和認定こども園	2,693,127	2,041,680	520,140	2,561,820
エンゼル認定こども園	2,799,760	2,129,220	546,960	2,676,180
一粒園認定こども園	1,516,120	1,072,380	269,340	1,341,720
清心認定こども園	2,842,207	2,045,520	484,020	2,529,540
ひろの認定こども園	2,965,782	2,272,380	507,360	2,779,740
羽場認定こども園	2,316,480	1,837,200	477,780	2,314,980
えびす認定こども園	2,500,363	2,021,280	446,280	2,467,560
いずみ認定こども園	1,823,665	1,227,780	317,940	1,545,720
自由ケ丘認定こども園	1,864,955	1,526,160	337,980	1,864,140
あけぼの認定こども園	1,505,200	1,170,360	266,700	1,437,060
りんでん認定こども園	2,740,378	2,180,640	543,540	2,724,180
清心緑が丘認定こども園	2,217,900	1,775,460	438,000	2,213,460
よかわ認定こども園	1,748,008	1,416,840	327,780	1,744,620
しんてつ・みどりがおか保育園	572,014	474,960	97,020	571,980
神和ひまわりルーム	730,720	571,920	113,940	685,860
リトルエンゼル	672,400	554,460	111,600	666,060
小規模保育所　ひろの保育園	903,781	750,240	153,540	903,780
さくらんぼ保育園	673,568	554,460	111,600	666,060
小規模保育所えびすガーデン	633,225	523,440	105,480	628,920
ポリーキッズルーム	323,450	273,120	50,160	323,280
合　計（20園）	34,043,103	26,419,500	6,227,160	32,646,660

(2)　放課後児童健全育成事業業務委託料の加算（4月～9月分）

ア　対象施設及び加算金額　（単位：円）

アフタースクール名	賃金改善等実施額	委託料加算額
三樹アフタースクール	483,143	475,200
平田アフタースクール	663,558	646,800
三木アフタースクール	382,771	374,000
別所アフタースクール	585,594	554,400
志染アフタースクール	144,296	143,000
口吉川アフタースクール	143,750	140,800
豊地アフタースクール	175,950	171,600
緑が丘東アフタースクール	543,904	539,000
自由が丘アフタースクール	622,120	616,000
自由が丘東アフタースクール	299,592	297,000

広野アフタースクール	365,200	365,200
合　計（11事業所）	4,409,878	4,323,000

９　物価高騰対策緊急支援事業（令和４年度補正）

物価高騰の影響を受けている民間の保育施設等に対し、光熱費等の価格上昇分の一部を支援することで保育施設の継続的・安定的なサービス提供を図ることを目的として、補助金を交付した。

（人、円）

施設名	認可（届出）定員	交付額
神和認定こども園	140	522,000
エンゼル認定こども園	165	594,000
一粒園認定こども園	70	270,000
清心認定こども園	180	666,000
ひろの認定こども園	180	666,000
羽場認定こども園	140	522,000
えびす認定こども園	180	666,000
いずみ認定こども園	85	306,000
自由ケ丘認定こども園	130	486,000
あけぼの認定こども園	120	450,000
りんでん認定こども園	150	558,000
清心緑が丘認定こども園	100	378,000
よかわ認定こども園	95	342,000
神和ひまわりルーム	19	54,000
リトルエンゼル	19	54,000
小規模保育所ひろの保育園	19	54,000
さくらんぼ保育園	19	54,000
小規模保育所えびすガーデン	19	54,000
小　計（18園）	1,830	6,696,000
上記以外の市内施設（11園）	246	918,000
合　計	2,076	7,614,000

就学前施設

- ○　幼稚園（三樹、緑が丘東、自由が丘、広野）
- ○　保育所（志染）
- ○　認定こども園（別所）

1　目　的

(1)　幼稚園

幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としている。

幼稚園では、幼児が家庭での成長を受け、集団生活をする中で家庭では体験できない社会・文化・自然などにふれ、幼児期の豊かさに出会えるよう支援を行っている。

(2)　保育所

保育所は、保護者が労働に従事している、また疾病などにより家庭で保育できない児童を、保護者に代わって保育することを目的とする児童福祉施設である。子どもが健康で安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、児童の健全な心身の発達を図ることを目的としている。

しかし、近年の出生数の低下や核家族化の進行、家庭や地域における育児機能の低下など社会情勢の変化に伴い、保育所が「地域の子育て支援センター」としての役割と機能を持つことが求められている。また、志染保育所は、同和保育所として地域の差別の実態を受け止め、家庭や地域社会との連携を図り、児童の望ましい成長を促すため、より良い育児支援を行っている。

(3)　認定こども園

認定こども園は、幼稚園及び保育所等における小学校就学前の児童に対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供することを目的とする特定教育・保育施設である。

別所認定こども園は、平成 28 年 4 月 1 日に幼稚園と保育所の機能を併せ持った認定こども園として開園した。同和保育所としての役割を兼ね備え、地域の差別の実態を受け止め、家庭や地域社会との連携を図り、児童の望ましい成長を促すため、より良い育児支援を行っている。

2　目　標

(1)　幼稚園

下記に挙げる幼稚園４施設は、幼稚園教育要領に基づき、日々の教育・保育にあたるとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

三樹幼稚園	・健康でがんばる子　・遊びを考え出す子　・助け合う子
緑が丘東幼稚園	・明るく元気な子　・表現できる子　・遊べる子
自由が丘幼稚園	・明るい子　・やさしく、心豊かな子　・気づき、考える子　・根気強い子
広野幼稚園	・やさしい子　・元気な子　・がんばる子

(2)　保育所

志染保育所は、保育所保育指針と三木市同和保育基本方針に基づき、日々の保育にあたるとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

志染保育所	・自分の思いがはっきり言える子　・元気な子　・思いやりのある子

(3)　認定こども園

別所認定こども園は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び三木市同和保育基本方針に基づき、日々の教育・保育にあたるとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

別所 認定こども園	・心も身体も元気な子　・友達を大切にするやさしい子 ・よく聞き、よく考え、自分の思いがはっきりと言える子

3　就学前施設の生活

時間	1号認定児	2号認定児		3号認定児	
		短時間	標準時間	短時間	標準時間
7:00		延長保育	順次登園、身支度	延長保育	順次登園、身支度
8:00		登園、身支度	自由遊び・クラスタイム等	登園、身支度	自由遊び
8:30	登園、身支度	自由遊び・クラスタイム等		自由遊び	授乳・睡眠・遊び
9:00	自由遊び・クラスタイム等			授乳・睡眠・遊び	
9:20					
	教育・保育計画に基づいて総合的な遊びを展開する。				
11:00					
11:30				給食	給食
12:00	給食	給食	給食		
12:30					
13:00		午睡	午睡	午睡	午睡
14:00	降園（3歳児は13時）				
14:45	預かり保育（特に必要な場合のみ）				
15:00		おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:30					
16:00		降園	順次降園	降園	順次降園
		延長保育	自由遊び	延長保育	自由遊び
17:00	閉園				
18:00			降園		降園
			延長保育		延長保育
19:00		閉園	閉園	閉園	閉園

4　就学前施設の就園状況

(1) 年齢別園児数　　（令和4年4月現在　単位：人、クラス）

園名	0・1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計			
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	計	クラス数
三樹幼稚園							4	5	9	7	13	12	25	2
緑が丘東幼稚園							7	4	1	2	8	6	14	2
自由が丘幼稚園							2	5	8	7	10	12	22	2
広野幼稚園							2	0	2	3	4	3	7	2
合計							15	16	22	17	35	33	68	8
令和3年4月1日時点											43	35	78	8
前年比											△8	△2	△10	0

園・所名	0・1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計			
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	計	クラス数
志染保育所	5	2	10	2	7	8	8	5	5	9	35	26	61	5
別所認定こども園	9	5	8	8	9	10	11	16	10	18	44	57	101	9
合計	11	7	18	10	16	18	19	21	15	27	79	83	162	14
令和3年4月1日時点	14	17	22	12	28	39	33	33	30	29	127	130	257	18
前年比											△48	△47	△95	△4

＜参考：R4年度より　よかわ認定こども園は民間運営へ移行＞

(2) 保育者数　　（令和4年4月現在　単位：人、クラス）

		専任園長・専任主任数	クラス数	必要担任数	保育者数														
					正規職員				フルタイム						パートタイム				
					人権推進	担任	特別支援リーダー	産休・育休	人権推進	担任	週休	特別支援リーダー	ことば	産休・育休	特別支援	乳幼児支援	看護	子育て早出・遅出	産休・育休
幼稚園	三樹	1	2	2		1		1		1			1		1	1			
	緑が丘東	1	2	2		1		1		1					1	1			
	自由	2	2	2		2		0		0					1	2			
	広野	1	2	2		2		0		0					1	0			
認定こども園	別所	3	9	13	1	2	1	0		11	3	1		0	5	4	2	4	0
保育所	志染	2	5	8	1	5	0	1		4	2	0		0	3	6	0	4	0
合計(6園所)		10	22	29	2	13	1	3	0	17	5	1	1	0	12	14	2	8	0
採用区分合計					19（＊）				24						36				

（＊）専任園長・専任主任を除く。

５　年間行事報告

月	行　　事
4	入所式（志染）　入園式（幼・別所）　進級式（全園所）　家庭訪問（三樹・自由・広野）　保育参観（幼）　園庭開放開始（自由）　親子交通安全教室（緑東） 内科健診（三樹）　歯科健診（三樹）　サッカー教室（志染：毎月１回）　引渡し訓練（自由） 絵本貸出開始（三樹・別所）　給食開始（幼・別所）　お花見（広野） かえで会総会（別所：書面）　PTA 総会（三樹・広野・自由）　交通安全教室（別所）
5	創立記念日（幼）　こどもの日お祝い会（幼）　春の遠足（志染）　親子遠足（広野）　保育参観（三樹・自由・志染）　保護者会総会（志染）かえるとり（自由・広野）　内科健診（緑東・広野・別所・志染）　２園交流（緑東・自由）　親子交通安全教室（三樹・自由）　さつま芋苗植え（三樹・志染）　茶道教室開始（志染）ふれあい遊び開始（自由）　引渡し訓練（三樹）救急教室（別所）　さんさん広場開始（三樹）　スポーツフェスティバル（緑東）のびのび自由っこ（自由）　なかよしタイム開始（広野）
6	内科健診（自由）　歯科健診（全園所）　オープン保育（自由）　保育参観（緑東・広野）てくてく広場開始（別所）　七夕アワー（志染）　盆踊り（志染）　歯磨き指導（自由・志染）　お料理保育（三樹・自由）　水遊び・プール遊び開始（幼・別所）　たんぽぽ広場開始（緑東）　消防署見学（別所）　救急教室（志染）　引き渡し訓練（自由）　親子交通安全教室（広野）　ザリガニ釣り（全園所）
7	１学期生活発表会（三樹・自由）　個人懇談会（三樹・自由・広野・別所）　七夕会（志染・別所）　水遊び・プール遊び開始（志染）　夏のお楽しみ会・お料理保育（広野）　夏祭りごっこ（三樹・緑東・自由・志染）　家庭教育学級（自由）　オープン参観（別所）　１学期終業式（幼・別所）
8	サマー保育２・３号児（別所）　登園日（三樹・広野・別所）　愛園作業（三樹・自由）
9	２学期始業式(幼・別所）　お月見会（幼）　秋の遠足（別所・三樹）敬老葉書投函（三樹・広野）　消防署見学（志染）
10	運動会（緑東・別所・志染）　ふれあい運動会(自由・広野）　緑が丘町公民館文化祭（緑東）　芋ほり（自由・志染）　秋の遠足（広野・志染）　消防署見学（自由）　親子遠足（三樹）夏のお楽しみ会・お料理保育（広野）　親子遠足（三樹）　お祭りごっこ（三樹）　ハロウィン遊び（三樹・広野・別所・志染）　交通教室（志染）
11	幼小合同音楽会参加（三樹）　トライやるウィーク（全園所）　オープンスクール（緑東）消火訓練（志染）　秋の遠足（自由）　内科健診（志染）　園外保育（緑東・広野・別所）焼き芋（自由）
12	２学期生活発表会・クリスマス会（全園所）　マラソン大会（三樹・広野）　全国幼稚園ウィーク（幼・別所）　個人懇談会（三樹・広野・別所）　２学期終業式（幼・別所）　大掃除（全園所）　クリスマスコンサート（緑東）　隣保館文化祭（別所・志染）
1	３学期始業式（幼・別所）　餅つきごっこ（志染）　カルタ大会（幼）　お正月遊び（別所）保育参観・家庭教育学級（自由・広野）　グリコピア神戸見学（志染）　お茶会（自由） 入園説明会（三樹）
2	節分豆まき　（全園所）　第３学期生活発表会（全園所）　こままわし大会（広野）　入学説明会・体験入学（全園所）　入園説明会（幼）　修了記念写真撮影（別所・志染）
3	ひなまつり会（幼・別所）　お別れ会（全園所）　愛園作業（広野）　入園・所説明会（志染・別所）　修了証書授与式（幼・別所）　卒園式（志染）　希望保育（別所・志染）

≪その他定期的に開催される行事≫
・誕生会、身体測定（全園所）
・避難訓練（火災・地震・不審者等）（全園所）
・園庭開放（全園所）
・サッカー教室（志染）
・お茶会（志染）

・学校関係者評価（幼・別所）

６　園外研修・園内研修

公立園・所の幼稚園教諭、保育教諭及び保育士においては、園の実情に合わせて園内外の研修会を計画し、実施している。

(1)　園外研修

研修会名	場所	開催日	参加園・所	人数
地区別幼小接続推進研修会（播磨東・淡路地区）	播磨西小学校	5月11日	三樹幼稚園 緑が丘東幼稚園 自由が丘幼稚園 広野幼稚園 別所認定こども園	5人
全県幼児教育連携促進研修会	各園 （リモート）	7月1日～ 8月31日	三樹幼稚園 緑が丘東幼稚園 自由が丘幼稚園 広野幼稚園 別所認定こども園 志染保育所	14人
前期基礎研修（講義）	県立こども発達支援センター	5月31日	別所認定こども園	1人
前期基礎研修（実地）	県立こども発達支援センター	6月22日	別所認定こども園	1人
新任保育士フォローアップ研修会	各園 （リモート）	6月23日	別所認定こども園	1人
兵庫県認定こども園主幹保育教諭等研修	各園 （リモート）	8月1日	別所認定こども園	2人
全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会香川大会	各園 （リモート）	7月29日	三樹幼稚園 緑が丘東幼稚園 自由が丘幼稚園 広野幼稚園 別所認定こども園	9人
スキルアップ研修	県立こども発達支援センター	9月7日	別所認定こども園	1人
幼児教育連携促進地区別研修会	加西市民会館コミュニティセンター	11月22日	緑が丘東幼稚園 自由が丘幼稚園 広野幼稚園 別所認定こども園 志染保育所	5人

(2)　園内研修

テーマ・内容	講　　師	開催日	開催園・所	人数
各クラスの課題・保育内容の工夫	元神戸市立幼稚園長 古谷　美幸　氏	6月16日	自由が丘幼稚園	7人
幼稚園教育と小学校教育の接続・数学的思考の発達	神戸大学大学院教授 岡部　恭幸　氏	10月12日	三樹幼稚園	20人

各クラスの課題・保育内容の工夫・生活発表会	元神戸市立幼稚園長 古谷　美幸　氏	12月1日	自由が丘幼稚園	7人
劇遊びについて	別府幼稚園長 三柴　英昭　氏	1月28日	志染保育所	12人
劇遊びについて	元芦屋市立幼稚園長 前田　美智代　氏	1月30日	三樹幼稚園	6人
お芝居づくりの支援のあり方について	元神戸市立幼稚園長 古谷　美幸　氏	1月30日	緑が丘東幼稚園	5人
お芝居遊びについて	兵庫教育大学准教授 鈴木　正敏　氏	1月31日	広野幼稚園	11人
劇遊びについて	元芦屋市立幼稚園長 前田　美智代　氏	2月3日	別所認定こども園	10人
劇遊びについて	元神戸市立幼稚園長 古谷　美幸　氏	2月9日	自由が丘幼稚園	7人

7　特別保育事業

(1) 延長保育事業

保育認定を受けた子どもについて、公立保育所・認定こども園において、既定の利用時間以外に保育を実施した。

＊　時　間　標準認定児童：18時～19時、短時間認定児　童：16時～19時

＊　保育料　1時間200円　（標準認定児童は、月額上限2,500円）

	延べ利用人数	保育料総額
志染保育所	92人	69,900円
別所認定こども園	198人	290,200円
合　計	290人	360,100円

(2)　一時預かり事業

ア　多様な保育需要に対応するため、公立認定こども園において、在園1号認定児の預かり保育ならびに在園児以外の児童の緊急一時預かり保育を実施した。

認定こども園　一時預かり保育料

利用区分		保育料
在園児	平日（14時以降）※	1時間　200円
	長期休業期間中・土曜日利用	1日（8時間）2,600円
		半日（4時間）1,300円
上記以外	3～5歳児	1日（8時間）2,600円
		半日（4時間）1,300円
	1・2歳児	1日（8時間）3,600円
		半日（4時間）1,800円

※3歳児：13時以降

認定こども園	延べ利用人数		保育料総額
	在園児	在園児以外	
別所認定こども園	16人	10人	155,800円

イ　また、公立幼稚園において、教育標準時間終了後、家族等の疾病、災害、介護などにより、緊急一時的に保育を要する在園児家庭に対して預かり保育の実施を開始した。（令和４年１月～）

幼稚園　一時預かり保育料

利用区分		保育料
在園児	平日（教育時間終了後～16 時）	１時間　　200 円
	長期休業期間中・土曜日利用	なし

幼稚園	延べ利用人数	保育料総額
三樹幼稚園	19 人	4,600 円
緑が丘東幼稚園	63 人	14,200 円
自由が丘幼稚園	62 人	21,000 円
広野幼稚園	100 人	25,200 円
合　計	244 人	65,000 円

(3)　特別支援教育・保育事業

特別に支援を要する児童をクラスで一緒に保育する統合保育を行った。受け入れに当たっては加配保育士の配置、専門機関との連携、職員に対する研修などを実施した。

医療的ケアが必要な児童については、必要な受け入れ体制の整備、看護員の配置、医療機関との連携等により、安心安全な保育の提供を行った。